

1999(平成11)年度

講義内容

全学共通科目

 駒澤大學

KUMAZAWA

講 義 内 容

目 次

全 学 共 通 科 目

1	宗 教 教 育 科 目	7
2	教 養 教 育 科 目	
	(1) 人 文 分 野	41
	(2) 社 会 分 野	65
	(3) 自 然 分 野	95
	(4) 総 合 分 野	127
3	外 国 語 科 目	161
4	保 健 体 育 科 目	501

宗教教育科目	必修科目	
	選択科目	
	人文分野	
	社会分野	
教養教育科目	自然分野	
	総合分野	
	外国語科目	英語
		ドイツ語
フランス語		
中国語		
外国語科目	スペイン語	
	ロシア語	
	再履修	
	選択科目	
保健体育科目	必修科目	
	選択科目	
	再履修	

(注 意)

講義内容に掲載している配当学科（学年）の欄は、それぞれの学科名で表記していますが、**社会学科・心理学科**については次のとおりになっています。誤りのないように履修してください。

社会学科	社会学専攻	社会
	社会学コース	社会
	社会福祉学専攻	福祉
	社会福祉コース	福祉
	心理学コース	心理
心理学科	心理

1 宗教教育科目

1 宗教教育科目

《必修科目》

仏教と人間〈禅〉	(田 上 太 秀)	7
仏教と人間〈仏〉	(吉 津 宜 英)	7
仏教と人間〈国〉	(佐々木 宏 幹)	8
仏教と人間〈国・英〉	(佐々木 章 格)	9
仏教と人間〈英〉	(洗 建)	10
仏教と人間〈地〉	(池 上 良 正)	11
仏教と人間〈歴〉	(山 端 昭 道)	12
仏教と人間〈歴・心〉	(佐 藤 憲 昭)	13
仏教と人間〈社・福〉	(山 岡 隆 晃)	13
仏教と人間〈経〉	(池 田 魯 参)	14
仏教と人間〈経〉	(金 沢 篤)	14
仏教と人間〈経〉	(原 田 弘 道)	15
仏教と人間〈経〉	(永 井 政 之)	16
仏教と人間〈商〉	(飯 塚 大 展)	16
仏教と人間〈商〉	(石 井 修 道)	17
仏教と人間〈商〉	(片 山 一 良)	17
仏教と人間〈法〉	(峰 岸 孝 哉)	18
仏教と人間〈法〉	(佐 藤 秀 孝)	19
仏教と人間〈法〉	(岩 永 正 晴)	19
仏教と人間〈法〉	(石 井 清 純)	20
仏教と人間〈政〉	(菅 原 壽 清)	20
仏教と人間〈政〉	(渡 部 正 英)	21
仏教と人間〈政〉	(小 川 順 敬)	21
仏教と人間〈営〉	(池 田 練 太郎)	22
仏教と人間〈営〉	(長谷部 八 朗)	22
仏教と人間〈営〉	(伊 藤 隆 壽)	23
仏教と人間〈営〉	(平 井 俊 榮)	23
仏教と人間〔再クラス〕	(木 村 誠 治)	24
仏教と人間〔再クラス〕	(黒 丸 寛 之)	24
仏教と人間〔再クラス〕	(奈 良 康 明)	25

《選択科目》

文 化 と 宗 教	(長谷部 八 朗)	29
社 会 と 宗 教	(池 上 良 正)	29
自 然 と 宗 教	(佐 藤 憲 昭)	30
坐 禅	(木村 誠治・佐藤 秀孝)	31

必修科目

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	た がみ たい しゅう 田 上 太 秀	禅 1 必	4

講義のねらい

釈尊の思想・つまり原始仏教の思想がわが国の道元禅師の宗教思想にどのように影響しているかを説明しながら、仏教の歴史と思想の流れを見て、人の生き方・考え方の指針となるものを紹介する。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストの原文を読ませて、意見を述べてもらい、解釈を一緒に行う。

履修上の留意点

この授業時数の過半数の出席が不可欠。

教 科 書

田上太秀著『道元の宗教～修証義の読み方・考え方』北辰堂仏教選書1（北辰堂）1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	よし ず よし ひで 吉 津 宜 英	仏 教 1 必	4

講義のねらい

この「仏教と人間」という科目は全学共通科目の中の宗教教育科目として位置付けられている。駒澤大学の建学の理念が仏教なので、この科目を必須として履修し、その理念を良く理解していただきたいとの趣旨である。ただ、当該学科に入学した皆さんは、4年間かけて仏教や禅の内容を学問的に修得しようという意図を持っているわけであるから、建学の理念の内容については、この科目以外の場においても、じっくり時間をかけて理解していただけたらと思う。

むしろ、当該学科の皆さんは、この科目の受講を機縁にして、もっと広く仏教以外の諸宗教や哲学・思想、或いは宗教以外の分野にまで視野を広げて、それらの中で仏教や禅の意義を考え、自分の独自の見識を持つ姿勢を身に付けていただきたい。「仏教と人間」という科目は、仏教などの宗教に対して、自分自身が一人の現代人として如何に考え、行動するかというような内容として理解していただきたい。

講義の内容・
授業スケジュール

毎回、例えば「現代の日本の歴史的状況と宗教」、「宗教類型の種々相と仏教」、「政治と宗教の関係」、「各種の人生観と仏教」などといったテーマを設定し、題目を明記して講義する。そこで、皆さんはそれらのテーマや私の講義に対して意見を表明する努力をしていただきたい。

履修上の留意点

この科目専用のノートを用意し、講義を筆記すると同時に、自分の意見や疑問を書き留めてゆき、年間を通じて、受講と思索の軌跡が残るようにして貰いたい。

成績評価の方法

随時、皆さんの意見、課題へのレポート、そして小論文の提出をお願いする。それらを勘案して、単位の認定を行う。

教 科 書

特別な教科書は指定しない。

参 考 書 等

吉津宜英著『〈やさしさ〉の仏教』（春秋社）2,415円。その他の参考書は、講義の折々に指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	さ さ き こう かん 佐 々 木 宏 幹	国 文 1 必	4

講義のねらい

1. 仏教の開祖釈尊は人間（および世界の諸事象）をどう捉えたか。人間の問題（生老病死その他）を究極的に解決するためにどのような方法を提示したかを説明する。
2. 仏教は世界各地に伝播したが、それぞれの国や民族・社会において土着の宗教観や習俗と接触し、さまざまな様相を示すにいたる。ここに仏教の教えと民族（人間）の問題が生じてくるので、これを考察する。
3. 日本人にとって仏教とは何かについて、思想・芸術・道徳・習俗などに及ぼした仏教の役割について取りあげる。
4. 21世紀を間近にひかえて、世界には民族・環境・平和・人権などの問題があり、解決を迫っている。これら問題にたいして、仏教者として何ができるかについて考察する。

講義の内容・授業スケジュール

仏教の世界観・人生観と他の諸宗教のそれとの関係や差異の問題に関連づけながら「講義のねらい」で述べた1～4までの諸課題について、できるだけ分かりやすく説明していく。つねに「人間とは?」「人生とは?」のテーマを中心に仏教の教えを説明する方法をとりたい。

履修上の留意点

ときどき出席をとり、評価の参考にする。前期と後期に各一度、仏教と人間について自分の人生観を含む短いレポートを提出してもらう。

成績評価の方法

定期試験において行なうが、一・二度提出してもらうレポートの内容も評価の参考にする。

教 科 書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参 考 書 等

佐々木宏幹『聖と呪力の人類学』（講談社）840円

そ の 他

ビデオ・スライドを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	さ さ き しやう かく 佐 々 木 章 格	国文・英米文1必	4

講義のねらい

「父母未生以前、本来の面目」という公案がある。かの夏目漱石も若いころに宿題とされ、それは晩年にいたる小説の中まで鮮やかに反映されていた。本来の人間とは何か、本当の自分自身とは――。釈尊はその最後に、弟子たちに向かって「法灯明、自灯明」すなわち真理を抛り処とし、自分自身を抛り処とせよ、と説示した。それは理想としての宗教ではなく、現実にある自分の姿としての、苦悩と戦いながらの実践修道（生きざま）なのではないだろうか。

世界の中心には偉大な教祖がおり、自分はその周辺にいて必ず救済されるなどと安易に信じることは、自己喪失した「透明なる存在」が、実在としての権威に服従してしまうことになる。

本講義においては、宗教教育科目として、本学の建学の精神に関わる仏教思想・禅思想に焦点を合わせ、仏教の開祖釈尊以来の説示を概説する。さらに学生手帳に載せる『般若心経』『修証義』にも言及したい。

講義の内容・
授業スケジュール

次のテーマを用意し、世界宗教・仏教・禅について順次理解を深めたいと考えている。

- 1) 文化と宗教、宗教現象の諸相、宗教の分類、世界宗教・民族宗教についての概要。
- 2) インドの古代思想、釈尊の成道、仏教の基本的教理、大乘仏教（菩薩道）の成立。
- 3) 中国における仏教の受容とその梗概、禅宗の成立と展開。
- 4) 日本における仏教の受容とその梗概、および道元禅師と瑩山禅師の思想。

履修上の留意点

この科目専用のノートを用意し、講義内容を自分の手で、ノートすることを要望する。またレポートの提出をお願いするが、内容については一般常識などの借り物ではなく、課題に対しての本人の主体的意見が存在したものを希望する。

成績評価の方法

定期試験を基本とし、加えて別に指示する課題についてのレポート、受講の度合（出欠）を考慮した総合評価とする。

教 科 書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参 考 書 等

必要に応じて適宜紹介、またプリント等も配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	あらい けん 洗 建	英米文1必	4

講義のねらい

多くの日本人は、自分は無宗教であり、宗教とは無関係であると思っている。しかし、それは事実であろうか。あなたは合格祈願のお守りを貰わなかっただろうか。初詣やお墓参りの経験はないだろうか。それは宗教ではないのだろうか。日本は仏教国であるといわれ、かつての日本人は自分を仏教徒であると自覚していた。現在、日本人と仏教とのかかわりの実態はどのようなものであるのか、なぜ無宗教と思うようになったのか、日本人の仏教とのかかわり方がどのような意味を持つのか、まずそのあたりを理解することから始めよう。

その上で、世界の諸宗教と仏教の特質、開祖釈尊が示した人間の生き方、日本における仏教の展開、現代の我々にとっての仏教などの問題を正しく理解することを目指したい。

講義の内容・
授業スケジュール

前半は諸宗教と仏教を関連づけながら、広く宗教が人間生活にとって持つ意味と役割を探り、後半は特に仏教の正しい理解を目指す。

履修上の留意点

事実を覚えることよりも、問題や考え方を理解することを心がけて受講して欲しい。

成績評価の方法

原則的には試験で評価するが、ときどき出席をとり、また場合によってはレポートを提出して貰い、評価の参考にする。

教科書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参考書等

必要に応じて紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	いけ がみ よし まさ 池 上 良 正	地 理 1 必	4

講義のねらい

「仏教」と聞いて学生の皆さんは何を連想するだろうか。釈尊をはじめ各宗派の宗祖とよばれる人々によって説かれ、空・涅槃・輪廻などの言葉に表現された高邁な思想だろうか。それとも座禅・念仏・修行・巡礼などの実践だろうか。なかには、先祖の墓がある寺や、その寺の住職によって営まれる葬儀や法事、実家の仏壇や線香の香りなどを思い浮べる人もいるだろう。あるいは、今も人々を魅了しつづけている仏教美術や、仏教建築、仏教文学の数々が思い出されるかもしれない。さらに、「ペットの供養」「因縁をつける」「度しがたい」など、生活に深く浸透した日常語のなかにも、広い意味では仏教に関連した言葉は多い。「仏教とは何か」という問いには、このように簡単には答えられない広がりがある。

本講義では、まずはこの広がりに着目してみたい。そして、主として「宗教学」の視点から、人類史における仏教の多彩な現われ方と、特に現代にとって仏教はどのような意味をもつか、といった問題を考えてみたい。

講義の内容・
授業スケジュール

仏教の多様性の問題から出発して、思想としての仏教、実践としての仏教、文化・習俗としての仏教、国家や政治と仏教の関係、現代社会における仏教、といったテーマへと広がっていく。

成績評価の方法

試験、レポート、出席状況などを総合的に評価する。

教 科 書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参 考 書 等

授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	やま はた しょう どう 山 端 昭 道	歴 史 1 必	4

講義のねらい

我が国には、さまざまな宗教とその諸相がある。中でも仏教は、遠来の宗教ではあるが、永い歴史を通して、日本の文化的宗教的土壌に根を下ろし、人びとの考え方や行動、また社会生活等に大きな影響を与えてきた。

そして近年、「定年出家」という言葉が使われている。人生の半ばで、あるいは脱サラをしてまで、あらためて仏教を学び、厳しい仏道修行の生活に身を投じようとする人びとのことである。そこに、現代人の「こころ」の揺れを見てしまうと、かつ人生経験豊富な人びとに対しても新たに「生きる力」を与え得る仏教の「力」を認めることができよう。

君たちは若い。しかし、長い人生を歩む上に、宗教への正しい理解と共に、仏教が君たちにとっても、どのように機能し、「生きる力」となり得るか、ともに考えてみたい。

講義の内容・
授業スケジュール

まず、身近な具体的な事例を通して、宗教が果たしている役割を知り、また仏教の基本的な考え方・基礎的な教理を理解する。そして、釈尊（仏教の開祖・釈迦）をはじめ宗教的に生きた先人達の言行や教えを学び、また苦悩しつつも確かに歩み続ける人びとの詩文・告白等に触れ、現代人が仏教をいかに受け止めるべきかの指針・導き、としたい。

履修上の留意点

自分自身にとって、現代社会にとって宗教・仏教がどうなのか、と常に問題意識をもって履修してほしい。

成績評価の方法

基本的には定期試験で評価。ただし、提出レポートの内容および出席状況を考慮する。

教 科 書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円
他に、先人達の遺した比較的平易な言葉や今に生きる人びとの詩文等を、資料として随時使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	佐藤憲昭	歴史・心理1必	4

講義のねらい

仏教は、人間・社会にとってどのような意味と役割をもっているか、他の諸宗教との関連のもとに考察する。日本人の多くは、宗教を信じていないとみずから認識している人たちが、その一方で、お盆や春秋のお彼岸には墓参りに行き、あるいは仏僧に読経を依頼するなど、仏教徒としての行動をとっていることが少なくない。こうした生活の中で展開している仏教は「民俗仏教」と呼ばれるが、これは教義で説く仏教とは大きく異なっている。この講座では、仏教徒には、教義仏教と民俗仏教との異なる二つのレベルがあることを認識した上で、教義仏教の思想と行動を理解することを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

つぎのテーマのもとに具体的に考察する。
1. 宗教学の視点と方法。2. 人類と文化。3. 家構造と思考方法。4. 民俗宗教の特質。5. 教義仏教と民俗仏教。6. 仏教の誕生とその教義的展開。7. 大乘仏教と上座部仏教。8. 禅仏教の特質。9. 曹洞宗の特質。10. 総括。

履修上の留意点

夏期休暇中に仏教に関する本の感想文を作成してもらうが、その提出は希望者のみとする。また、抜き打ち的に出席をとるので、欠席した場合（または欠席をする場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。

成績評価の方法

基本的には定期試験で評価するが、59点以下の場合には、感想文の評価と出席状況とを考慮して総合的に評価する。

教科書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参考書等

授業中に適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	山岡隆晃	社会・福祉1必	4

講義のねらい

仏教と人間について、この講義では主として次の二点より考えることとする。その第一は、「人間（日本人）にとって仏教とは何か」ということである。インドに誕生した釈尊によって唱えられた仏教は、ほぼアジア全域に伝えられ、それぞれの地域や国の風土・文化によって様々に変容しながら、人々の生活の中にしっかりと定着した。今日では、同じく仏教といっても、現実社会での有り様は実に多様であり、例えば、スリランカの仏教と日本の仏教では、勿論共通点はあるものの、むしろ相違点の方がきわだっており、両者は似て非なるものであるといった観が強い。このように多様な形態をもつ仏教について、講義では、アジアの中でも独自の展開をとげた、日本の仏教に焦点を当てて考えることとする。日本人であるなら、一度や二度はお寺にお参りしたことがあるはずである。それは単なる観光のためであったり、合格祈願や葬式に参列するためのものであるかもしれない。いずれにしても、現実の社会の中で、仏教は日本人と多様な関わりをもっているのであり、そうした関わりについて、仏教が現実にも果たしている役割・機能を中心に考えてみようというのが、この講義の第一のねらいである。

第二は、「仏教にとって人間とは何か」という問題である。仏教は人間存在をどのようにとらえ、人間とはいかに有るべきだと考えているのか。ここでは仏教の教理を概観しながら、一人の人間としての自己の究明、即ち自分探しの旅を試みることをねらいとする。本来の自己に目覚めよと説く仏教の教えは、混迷する現代社会に生きる我々に何らかの指針を与えてくれるに違いない。第一のテーマについては前期の、第二については後期の授業内容として予定している。

成績評価の方法

出席状況・課題・試験等について総合的に評価する。

参考書等

教科書は水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円を使用。その他適宜指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	池田魯参	経済1必	4

講義のねらい

仏教とは「仏が説かれた教え」ということです。仏とは、ブツダの音訳語で、「目覚めた人」という意味です。このブツダのことを一般的に「お釈迦さま」と呼んでいます。お釈迦さまというのは、「釈迦族出身の尊いお方」というほどの意味で、普通は「釈尊」と呼びます。

釈尊が説かれた教えは、もともと不特定多数の人に向かって説かれた教えではありませんでした。釈尊が会ったそれぞれの人に向かって説かれた教えでした。遊びほうけている青年には、そういう生活は意味がないと教え、ノイローゼになるほど思い悩んでいる青年には、もっと大切なことに思いをめぐらすように教え、子供を亡くして絶望している母には深い思いやりで悲しみから立ち上がるよう励まし、二度も結婚生活に失敗し自暴自棄になっていた女性にはそういう生き方では何も解決しないと教えたのです。これが私の対機説法といわれるものですが、釈尊はこういうふうにもその人に一番合った言葉を語られているのです。勿論、黙って行動で示されるようなこともありました。

ですから、釈尊が語られた言葉は、釈尊と出会った人たちが、それぞれがかかえていた人生の難問題を解決することができた、いわば人生の転機となった言葉であったといえるでしょう。

講義の内容・授業スケジュール

この講義では、先ず、釈尊の生涯において人生の問題がどのように解決されたのかを考え、合わせて釈尊の教えによって仏弟子たちがどのように人生の転機を乗り越えていったのか、具体的な事例に即して考えてみたいと思います。

この機会に、意欲的に仏教の意義について考えてみて下さい。

成績評価の方法

随時レポートの提出を求め、期末テストの成績を合わせて評価。

教科書

テーマ毎に資料のコピーを配布。

参考書等

水野弘元著『釈尊の生涯』（春秋社）2,060円。

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	金沢篤	経済1必	4

講義のねらい

ほぼ2,500年前に遥か遠隔の地インドで成立をみた仏教の基本と、それが持つ多様な側面を易しく概説する。教科書については教場で指示するが、人間にとっての大事な資源たる仏教にともかくも関心を持つことから始めたい。

教科書

教場で指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	はら だ ひろ みち 原 田 弘 道	経 済 1 必	4

講義のねらい

今日は情報化社会といわれる。知識や情報が重んぜられており、今後この傾向は益々強くなるであろう。

そんな中で、現代のわれわれは、知識や情報に基き、社会や周囲への適応に明け暮れて自己を見失い、何らかの権威に頼る集団主義的な生き方をし、その結果、個性や個性が押しつぶされている場合が多い。

その状況が疎外された自己として意識され、「自己疎外」などによくいわれる。「人間的なものが非人間的なものによって置き換えられている」状態だという。そこから脱却し、如何に自己回復を果たし、自在を得ていくかが、実に生きる人間にとって重要な問題である。仏教・禅はまさしくその解決の道を示しているのである。それは智慧の問題としても学ばれよう。

知識や情報を豊富に持っても智慧には叶わないことは確かなことである。智慧というのは、知識を実践体験につなげ、時々刻々に変化する無常の真っ只中において、新しい状況に自己の知識を適応させる生きた習慣を身につけることだからである。従ってそれは個人の実践体験によって培われるものである。

言うまでもなく、仏教・禅は実践体験に基づく智慧（般若の智慧）の働きを尊重する。智慧円満の働きを理想とする。それは「人」を理解するところから始まるであろう。

そこで講義では、禅の歴史を経糸に様々な人間論的見解を導入しながら、禅の種々相を明らかにし、今日的意義もあわせ考えてゆく。

講義の内容・
授業スケジュール

I 禅とは何か。II 印度の禅、中国の禅、日本の禅。III 人間生活と禅の真理。IV 禅的生活の展開。V 禅的人間像。VI 禅と文化。VII 禅と現代。

履修上の留意点

専門用語の使用は出来るだけ避けるが、基本用語の修得に努めてほしい。

成績評価の方法

平常点（出席）と試験による総合評価。

参 考 書 等

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ノート』
原田こうどう『禅を喝破する』

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	なが い まさ し 永井政之	経済1必	4

講義のねらい

入学式ではじめて知った方もあろうが、駒澤大学は日本仏教の宗派の一つである曹洞宗が設立の母胎になっている。したがって4年間の大学での生活の中では、さまざまな機会に「宗教的」なものに触れるであろう。

ところで学生諸君は、「宗教」とか、「仏教」という言葉を聞いたとたん、「辛気くさいもの」「前近代的なもの」「怪しげなもの」などの、漠然とした感想を持たれるものと想像する。実際、ここ1年間の、宗教、特に「仏教」をとりまくさまざまな事件——オウム真理教にせよ宗教法人法の改正にせよ——は、興味の対象とはなっても、そのイメージを好転させる方向にはないようである。現代人の多くが、宗教に関心を失った原因の過半は、既成の教団にその責任があるように私は考えている。したがって若者が宗教に無関心であったり、あるいは過度の期待を抱くことを批判することはできない。

ただ今から2,500年前にシャカによって総称された「仏教」は、けっして「おどろおどろしい」ものではないし、前近代的なものでもない。きわめて理性的な教えといつてよいであろう。そんなオーソドックスな「仏教」そして「禅」の立場を考えてみたい。

なお「宗教教育科目」という名称ではあるが、「個人の信仰」の領域にまで踏み込んで信仰を強制するものではない。

講義の内容・授業スケジュール

広い意味での「宗教」を考えることから、「仏教」はなにをめざしているか、「禅」の立場はいかなるものかを、歴史に生きた人々を具体的に挙げつつ見ていきたい。

履修上の留意点

授業には必ず出席すること（出席をとります）。初めの授業で課題図書を出すので、年末にはレポートを提出すること。期末には試験を行い、それらを総合的に評価して成績とする。

教科書

必要に応じてプリントを配布したり、参考文献を指示する。課題図書は購入すること。

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	いい づか ひろ のぶ 飯塚大展	商1必	4

講義のねらい

日本仏教史上にあらわれた個性的な人物に主眼を置いて、その時代的な背景を考えながら、仏教と人との関係を明らかにしたい。

講義の内容・授業スケジュール

日本仏教史の概略を明らかにし、その枠組を設定した上で、個々の仏教者の生き方とその主張を講義する。

履修上の留意点

出席は毎講義とるので、無断欠席をしないこと。やむなく欠席する（した）場合は、事前・事後に欠席届を提出すること。

成績評価の方法

レポート（夏休み後に提出）及び年度末試験で評価するが、出席数を考慮に入れる。

教科書

特に指定しない。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	いし い しゅう どう 石 井 修 道	商 1 必	4

講義のねらい

「仏教と人間」は、本学の宗教教育科目である。宗教、特に仏教は何を説き、その教えが一人一人とどうかかわるかを学びたい。

仏教の教えを基本に、道元禅師の教えとそれらがどのように関連をもつのか。また、道元禅師は、中国の禅者をどのように取り上げ、自己の主張にどのように継承されているかを具体的に明らかにして行きたい。

また「坐禅箴」「普勸坐禅儀」を通して、坐禅、特に道元禅師の説かれる「坐禅」は、如何なる特色があるかを述べたい。

講義の内容・
授業スケジュール

①宗教と自己との関係。②釈尊の伝記と教え（七回）。③中国禅者の個性と特色（六回）。④日中交流と仏教（三回）。⑤道元の伝記と思想（五回）。⑥坐禅。⑦曹洞宗（二回）。

履修上の留意点

「仏道をなろうとは、自己をなろうなり」（道元）をいかに主体的に考えるかを常に心がけて欲しい。

成績評価の方法

レポート（夏休み後に提出）20点と学年末試験80点満点で評価し、出席数も考慮する。

教 科 書

鎌田茂雄『仏陀の観たもの』（講談社学術文庫）273円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	かた やま いち ろう 片 山 一 良	商 1 必	4

講義のねらい

人間にとって宗教とは何かを考える。宗教としての仏教とは何かを考える。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は、宗教一般（宗教と呪術・神話と儀礼・民族宗教と世界宗教など）について講じる。後期は、仏教の基本的な教え（智慧と慈悲・縁起と四聖諦・戒と禅など）について講じる。いずれも、現代の我々にある身近な問題の中で取り上げ、考えたい。

履修上の留意点

「人間学」として把握、学ぶことが望ましい。

成績評価の方法

レポート（夏期）および年度末テストによる。

教 科 書

とくに使用しない。

参 考 書 等

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

そ の 他

随時、資料プリントを配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	みね ざし こう さい 峰 岸 孝 哉	法 律 1 必	4

講義のねらい

人類史で宗教文化を持たなかった民族はないとされる。このことは人間や文化を考える上で非常に重い意味をもつのではなからうか。

さて一口に宗教文化といってもこれは実に様々な要素から成り立っていることがわかる。そしてこれらを整理しどう考えるかについても多くの課題があるのである。

そこでこの「宗教現象」と「宗教学」との関係に注目し、その理論的枠組みを学んでみよう。なぜなら多くの宗教現象の理論的整理には、もっとも有効な枠組みの提示があったからである。

歴史を通じて日本列島には「民俗宗教」が定着した。そして外来宗教であり世界宗教である仏教・キリスト教が伝来したが、実態は日本の仏教であり、キリスト教として定着したのである。このような定着の仕方は、例えば「本地垂迹説」にみられるように「神仏混交」として古くから成立してきたと思われる。こうした現象は、宗教学では「宗教複合」、「シンクレティズム」と呼ばれる。ある宗教学者はこの現象を日本的な特色とみなし、まさに世界の宗教の実験の坩堝であるとするのである。恐らくこうした日本の特色は民俗宗教の性格によるものであろう。

本講では日本人のくらしの中の宗教的行動を通して、そこに見られる宗教的意味について考えたい。

講義の内容・
授業スケジュール

まず宗教現象と宗教学の関係に注目し宗教理解の理論的枠組みについて学ぶ。次に宗教と文化の関係について考えてみる。例えば仏教はインドで成立し、中国を経て日本に伝来した。それぞれインド仏教・中国仏教・日本仏教として成立した。つまり日本人のくらしを通じてみられる仏教のことである。

履修上の留意点

日頃とかく無関心になりがちと思われるが、自分のこととしても重要な問題なのではないだろうか。

成績評価の方法

期末試験で評価。

教 科 書

佐々木宏幹著『聖と呪力の人類学』（講談社学術文庫）960円

参 考 書 等

講義の進行と共に指示。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	佐藤秀孝	法律1必	4

講義のねらい

仏教はインドのゴータマ・シッタッタ（釈迦牟尼仏）を開祖とする宗教であり、すでに2500年の歴史を有している。世間一般の仏教に関する理解は、おおむね葬式仏教というイメージが中心であろう。しかし、実際には仏教の思想は生きた人間そのものを見つめるきわめて現代的なものである。仏教が他の諸宗教ときわめて相違する点は、神を持ち出さず、あくまで人間（自己）の苦悩や生死の問題に正面から立ち向かっているところであろう。その面で仏教はまさに人間学なのであって、「人（人生）とは如何にあるか」「人（人生）とは如何にあるべきか」を課題にしているわけである。

講義の内容・授業スケジュール

講義では人間学としての仏教の基本的なものの考え方（無常・縁起など）を諸方面から窺い、仏教の現代的意義を探ってみたい。また合わせて本学の建学の理念でもある禅のものの考え方についても、その実践性から禅人間観・修行観・生活観などの諸方面から説明したい。とくに永平寺を開いた道元は「仏道をならふといふは自己をならふなり」と述べており、自己とは何か、自己そのものを学ぶのが仏道であることを表明している。とかく宗教問題が錯綜している現今であるが、東洋の思想の一つとして、本当の仏教とは何か、禅とは何かを窺ってもらいたい。

成績評価の方法

年度末試験およびレポート提出などを中心とするが、さらに出席を重視するのでそのつもりで臨んでもらいたい。

教科書

駒澤大学仏教学研究室編『宗教学Ⅰ』（更生社）と同『宗教学Ⅱ』を使用する。

参考書等

奈良康明『仏教と人間』（東京書籍・東書選書）や松本史朗『仏教への道』（東京書籍・東書選書）などが有益であろう。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	岩永正晴	法律1必	4

講義のねらい

曹洞宗によって創立された駒澤大学で学ぶ学生諸君に仏教への関心を持ってもらうこと、これが本講義の目的です。しかし、漢文などの語学・特殊な用語・独特の思考法・多量の文献など、諸君から仏教を遠ざける要因は少なくないでしょう。そこで本講義では、その要因のひとつ、仏教で用いる用語の解説に主眼を置きながら、仏教の考え方紹介していきます。宗教にまつわる問題が取り沙汰される昨今、ひとえに熱狂したり嫌ったりするのではなく、仏教について冷静に考察するための材料が提示できれば、と考えています。

講義の内容・授業スケジュール

毎回ひとつの用語を選び、解説していきます。

教科書

随時資料を配布します。

参考書等

適宜指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	石井清純 <small>いし い せい じゅん</small>	法律1必	4

講義のねらい

仏教の思想と曹洞宗の教義について解説し、本学の依って立つところを明らかにする。

講義の内容・授業スケジュール

種々の経典における仏教の教えと、禅思想の展開について歴史的に概観する。また、鎌倉時代に成立した各宗派の内容を対比的に解説しつつ、現代社会と仏教あるいは宗教の関わりについて問題提起をしてゆきたい。

成績評価の方法

前期終了時にレポートを課す。それと年度末の筆記試験をもって評価を行う。

教科書

適宜プリントを配布する。

参考書等

駒澤大学仏教学研究室編『宗教学Ⅰ』・『宗教学Ⅱ』（更生社）

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	菅原壽清 <small>すが わら とし きよ</small>	政治1必	4

講義のねらい

人間の精神世界の根源にあって人びとの生活を支える宗教・仏教文化の理解は、現代社会においても不可欠であると思われます。そこで、本講義では「人間と仏教」というテーマで、人間と宗教・仏教について、その営みをとらえてみたいと思います。

授業は講義形式とし、前半は宗教について学ぶための基礎的な講義を行い、後半では仏陀の教え、その展開や伝播と変容、禅のこころなどについて順次進めて行く予定です。

講義の内容・授業スケジュール

- 〈宗教へのアプローチ〉
 1. 宗教と宗教学（宗教をとらえる視点）
 2. 人間と宗教（人間とは何か）
 3. 宗教学の研究領域（多様なアプローチ）
- 〈宗教の多様性〉
 4. さまざまな宗教形態（その多様な形態）
 5. 宗教の分類方法（現代の分類方法）
- 〈人びとの暮らしと仏教〉
 6. 仏陀の教え（仏陀の生涯と教え）
 7. 仏教の伝播と変容（チベット仏教）
 8. 〃 （中国仏教）
 9. 〃 （日本仏教）
 10. 〃 －神仏習合と分離－
 11. 禅のこころ（道元禅師の教え）

成績評価の方法

試験・出席。

教科書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参考書等

指定なし。

その他

特になし。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	わた なべ まさ ひで 渡 部 正 英	政 治 1 必	4

講義のねらい

宗教教育としての「仏教と人間」であり特定宗教にこだわるものではない。ここでは特に我々日本人にとって馴染み深い仏教に主眼をおき、仏教から見た人々の姿、民衆から見た仏教の立場の両方を視点にいれて考察していく。それは宗教としての仏教を頼りにしている人間の行動とその思いを中心テーマにしていくことである。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は仏教からの視点で進める。まず、世界宗教としての位置付けから始める。宗教学的立場から、他の諸宗教と比較しながら仏教の特色を考え、ブッダの目指したものを通して、その教えが我々にどのような影響があったかを考える。後期に入っては、民衆の視点で仏教を見ていく。特に仏教儀礼に視点を当てていく。仏教儀礼は現代に生きた宗教の姿である。その中で信仰者、修行者を通して、我々の日常に仏教はどのような立場で接しているのか。また、信仰者としての民衆はなにを考えているのかを研鑽していきたい。さらに民間信仰などの要素を加えた民俗宗教的な立場と仏教儀礼を比較することによって、現代の仏教と人間の関わりを考察していきたい。

履修上の留意点

出席は、たえず注目しチェックする予定。

成績評価の方法

成績は、一年の最終講義日に試験をするほか、途中でレポート等を作成してもらったものを通して評価する。

教 科 書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	お がわ とし ゆき 小 川 順 敬	政 治 1 必	4

講義のねらい

日本人は仏教や寺院と深い関わりをもって生活しています。お彼岸やお盆といった年中行事、葬儀や年忌などの人生儀礼、また時には寺院で「祈願」を行なうなど、仏教は生活の中の宗教として定着してきたと言っても良いでしょう。しかし、そこで行なわれている法要や行事の意味について私たちは十分に理解しているでしょうか。

ところがこれらの法要や行事は仏教本来の教えからいえば逸脱していると考えられます。教義で説く仏教と、私たちが普通に考えている仏教には大きな違いがあると言っても良いでしょう。すなわち日本仏教は本来の仏教から大きく変容しているのです。

この講義では、私たちをとりまく仏教の現状から初めて、その変容の意味を考えたいと思います。しかし変容を考えるためには、本来の仏教の教えについて学ばなくてはなりません。仏教がどの様にして生まれ、発展してきたのか、この点について理解を深めたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は日本の仏教の現状と、仏教と民俗慣行との関わりについて、歴史をふまえながら紹介していきます。後期は仏教思想、また禅の思想について紹介していきたいと考えています。

成績評価の方法

年に1回のレポート提出（夏期休暇あけ）と、年度末の筆記試験により評価します。年度末の試験は必須条件です。レポートは受講者の自由意志とします。成績評価の具体的な方法、試験の方針、レポートの内容・形式、出席に関しては授業で詳しく説明します。

教 科 書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参 考 書 等

講義の内容に直接関連する参考書は適宜紹介します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	いげ だ れん た ろう 池 田 練 太 郎	経営 1 必	4

講義のねらい

駒澤大学は、仏教と曹洞宗立宗の精神を基本的な理念として設立された大学です。そしてこの講座は、入学した全ての学生にその建学の理念を学んでもらおうという趣旨で開講されているものです。授業ではまず第一に仏教についての正しい知識と理解をもつことを目指したいと考えています。次にそれを踏まえて、仏教が現代社会においてどのような役割を果たすことができるか、また人間にとって宗教とはいかなる意味をもつのかなど、さまざまな問題について考えてみたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

初めに、仏教が起こるに至った背景として古代インドの様相について概観し、その中からどのようにして仏教が登場してきたのかを考えます。次いで、仏教の開祖である釈尊の生涯について説明し、その基本思想を解説します。さらに、世界に展開した仏教の様相について特に日本の仏教を中心に概説します。その後、仏教以外の諸宗教について、仏教との比較において検討していく予定です。また、人間にとって宗教・仏教がどのような意味をもつのかという問題については、つねに考えながら進めていくことにしたいと考えています。

履修上の留意点

欠席・遅刻はしないように。

成績評価の方法

基本的には年度末の定期試験によって評価しますが、平常点も考慮するつもりです。

教科書

特に使用しません。必要に応じてプリントを配布します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	は せ べ はち ろう 長 谷 部 八 朗	経営 1 必	4

講義のねらい

仏教の教えや我が国の歴史上の主要な仏教者の思想や行動を通して、人間の精神生活に果たす仏教さらには宗教の意義を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

前期には、原始仏教段階から大乘仏教にいたる仏教の展開史を、それらの教えの主要な特徴にふれながらたどり、仏教の歴史と現勢を概観する。

後期には、日本仏教に着目し、空海、道元、日蓮、親鸞ほか、主に平安から鎌倉期にかけての仏教諸宗派の祖師に対する民衆の信仰の姿を浮きぼりにして、仏教と人間・社会との係りを探る。

成績評価の方法

成績評価の仕方は未定だが、授業で1、2回小論文を書いてもらい、評価に盛り込む予定である。

教科書

使用しない。

参考書等

授業の中で、適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	伊 藤 隆 壽	経 営 1 必	4

講義のねらい	本講座は、建学の理念に基づき、「仏教」や「禅」についての正しい知識を身につけることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	1. 仏になる教え 2. 中道 3. 八正道 4. 菩薩の道 5. 成仏への道 6. 念仏 7. 唱題 8. 禅 9. 信仰と社会
履修上の留意点	教科書は早めに購入し、前期中に各自通読すること。
成績評価の方法	評価はレポート及び試験によるが、授業への出席状況も考慮するので欠席しないこと。
教科書	松本史朗著『仏教への道』（東京書籍）1,400円を使用する。
参考書等	主要参考書は、水野弘元著『仏教要語の基礎知識』（春秋社）1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	平 井 俊 榮	経 営 1 必	4

講義のねらい	本学の建学の理念である仏教の教義を理解して貰う講義である。仏教はいわゆる宗教の一つであり、信仰や修行を通じて実践し体得すべきものであって、単に知識として受け入れるだけでは十分とはいえないが、同時に仏教は知的理を排除するものではなく、知識がその信を深め、行を推進することが可能であるような教えである。本講義はこのような仏教について、学問的、知的理解を深めて貰うことを目的とし、信仰を強制したり、またその手引きを意図するものではない。
講義の内容・授業スケジュール	次の大綱にしたがって授業をすすめる。 1. 仏教とは何か 2. ブッダの生涯 3. 仏の本質 4. 仏教の真理観 5. 業と煩惱 6. 悟りへの道 7. 心-実践の主体 8. 修行者の理想像 9. 戒律と教団の組織 10. 仏教の歴史
履修上の留意点	教科書を授業開始前に購入しておくこと。出欠は随時採る。
成績評価の方法	期末筆記試験の成績により評価する。
教科書	仏教学研究室編『仏教の大綱』（更生社）1,000円
参考書等	特に指定はしないが、入門的参考書については随時指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間 〔再クラス〕	木村誠治	全学科	4

講義のねらい

人間にとって最後になって大事なものは、生活の頼りではなく、生きる頼りである。私たちはその違いを明確にしているだろうか。この授業では釈尊にその智慧を学び、人間とは何か、そして生きることを問い直して行きたい。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 釈尊の生涯 出家の目的、菩提樹下の悟り、四十五年の伝導を学び仏教の基本的思想を確認する。
2. 釈尊の出家に至る「生死」の課題を、現代的に捉え直す。
3. 現代における死の受容と生き甲斐を探る。

履修上の留意点

出席は重視する。積極的に聴講し学習することを希望する。

成績評価の方法

出席率及び聴講の態度、レポート、学年末の試験などにより総合的に評価する。

教科書

無し。必要に応じてプリントを配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間 〔再クラス〕	黒丸寛之	全学科	4

講義のねらい

仏陀の生涯その基本的な教えを中心として、仏教や禅の文化と、すぐれた仏教者達の人間像について講述する。再履修科目でもあるので、授業は講義とノートによって行い、成績評価は期末試験と出席状況によって決定する。特定の教科書は用いない。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 の 人 間 〔再クラス〕	な ら やす あき 奈 良 康 明	全 学 科	4

講義のねらい

「仏教と人間」というテーマであるが、この講義では、仏教を「教学」の面からとらえるのではなく、「文化」としてとらえて、考えてみたい。

ここでいう「文化」とは、何等かの社会の成員が共有し、学習し、伝達していく行動様式、生活様式のことである。したがって、仏教の本義とされる精神性の高い教えや行法も、それが人々の間に価値観として受容され、実践されている限り、仏教「文化」である。しかし、同時に、このレベルの観念と修行だけでは、仏教は教団として歴史的に伝承され得ない。種々の通過儀礼、祖先崇拝儀礼、祈願儀礼、あるいは盆、彼岸のような習俗は民衆の精神的ニーズであり、これに対応したからこそ、仏教は各地に定着し、仏教の「文化」として発展してきた。

この両者を総合する立場から見たとき、仏教が人間の生活にとってどのような意味があり、どのように発展し、今日および未来の社会にどのような意義をもつかを十全に知ることができよう。

講義の内容・
授業スケジュール

この授業では、仏教の基本的な思想、例えば、無常、無我、縁起、慈悲、奉仕、中道などとともに、通過儀礼、祖先崇拝儀礼、業と輪廻、功德の観念、等をも文化史の立場から講じてみたい。

参 考 書 等

奈良康明『仏教と人間』（東京書籍）1993年

選 択 科 目

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文化と宗教	長谷部 八 郎 <small>はせべ はち ろう</small>	全 学 科 (法学部除く)	4

講義のねらい 本講義は、我が国の近代以降、各時代状況の中で、宗教が社会とどのようにかわり、近・現代の精神文化の形成に影響を及ぼしたかを、仏教を中心にみていく。具体的には、寺院の中でもいわゆる教会・結社組織に焦点を据え、それらが、仏教と民衆をつなぐ接点として果たしてきた役割を探ってみる。仏教諸宗派の中でも教会・結社活動の盛んであった曹洞宗や日蓮宗を主軸に講述する。

また、そうした教会・結社と新宗教・新新宗教を比較検討し、両者に対する民衆のニーズとそれに対する対応の仕方の類似点および相違点を明らかにしていきたい。

成績評価の方法 未定である。授業時に1、2回小論文を課し、評価の一部に加える予定である。

教科書 使用しない。

参考書等 授業の中で適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会と宗教	池 上 良 正 <small>いけ がみ よし まさ</small>	全 学 科 (法学部除く)	4

講義のねらい 宗教学・宗教社会学などの理論的視野から、特に近代社会の形成と宗教との関係を主題に講義する。私たちが今日生きている「近代」という時代が成立する過程において、宗教はどのような関わりをもったのか、そしてまた、将来どのような関わりをもつことになるかと予想されるだろうか。近代（そして現代）社会が抱える長所と難点とをしっかりと見つめながら、現代世界における宗教の意義や役割までも考えてみたい。

講義の内容・授業スケジュール マックス・ウェーバーによる古典的研究の問題意識からスタートして、ロバート・ベラー、ユルゲン・ハーバマス、ピーター・バーガー、アンソニー・ギデインズなどに至る現代宗教論、世俗化論、私事化論などを、批判的に検討する。抽象的な学説紹介におわらぬよう、身近な話題に照らして説明したい。近年の精神世界ブーム、新宗教や民俗宗教の動向などにも触れる予定。

成績評価の方法 試験、レポート、出席状況などを総合的に評価する。

教科書 特に指定しない。

参考書等 授業中に適宜紹介する。さしあたり、井上順孝編『現代日本の宗教社会学』（世界思想社）などが役に立つ。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
自然と宗教	佐藤憲昭	全学科 (法学部除く)	4

講義のねらい

私たちは、日常生活において、自己を取り巻いている自然(例えば、海、岩、浜、山、池など)そのものに宗教性を見いだすことがあるだろうか。恐らく「ない」と答える人が多いに違いない。だが、ひとたび宗教人類学的視点からとらえ直してみると、人類は古くから自然に対してさまざまな宗教的意味づけを施してきたことが知られる。この講座では、こうした自然に焦点を合わせて、「自然と宗教」の問題に接近することを目指したい。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は、まず、宗教人類学の成立史、構成内容、方法などについて具体的に解説し、次に、広義のアニミズム、民俗宗教と成立宗教、民俗仏教と教義仏教などについて学習する。後期は、内外の事例を通して、仏教文化と自然との諸関係について考察を深め、さらに曹洞宗の「グリーン・プラン」についても考えてみたい。

履修上の留意点

夏期休暇中に「宗教」に関する図書の感想文を作成してもらおうが、その提出は希望者のみとする。また、ときどき出席をとるので、欠席をした場合(または欠席をする場合)には、欠席届(形式は任意)を提出することが望ましい。

成績評価の方法

①受講生が少人数の場合にはゼミ形式にするので平常点で評価し、②受講生が多い場合には学年末のレポートで評価し、③受講生がすこぶる多い場合には学年末の筆記試験で評価する。①②③のどれを採用するのかは、6月上旬頃に決定する予定。なお、②または③を採用した場合、その評価が59点以下である時には、感想文の点数と出席状況とを考慮して総合的に評価する。

教科書

佐々木宏幹『神と仏と日本人』(吉川弘文館)

参考書等

授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
坐 禅 (前 期) (後 期)	まむら せいじ・まとう ひでたか 木村 誠治・佐藤 秀孝	全 学 科 (法 学 部 除 く)	2

講義のねらい

駒澤大学では建学の理念に基づき宗教教育科目が設けられ、その中に「坐禅」の授業があります。本授業は、仏教学部だけではなく広く一般学生に門戸を開き「坐禅」の世界を知ってもらうことを、その目的としています。他大学では経験できない、駒澤ならではの授業が「坐禅」といえるでしょう。坐禅に触れることによって、本学の良さを味わい、学生生活の貴重な体験としてもらいたいと思い、この授業を進めるものです。

今、私たちの回りでは、さまざまな宗教が声高に叫んでいます。反面、多くの人は何を抛り所にしてよいか不安感が募っています。基本的な人生観を学生時代にこそ考え培いたいものです。

坐禅は、決して特殊な精神状態を作るものではありません。姿勢を正し、静けさの中で自己を見つめるのです。これは生命の大地に立ち返るときでもあります。初めはごちないかもしれませんが、何回か経験する内に静けさに落ちつきを感じることでしょう。

この授業では、初心者にも無理なく坐禅に親しめることに指導のポイントを置き、経験を積む中で、坐禅の静寂な時間に落ちつきと安らぎが感ぜられるよう実習を進めたいと思っています。併せて、坐禅の世界をより深く体得できるように、禅の歴史とその思想にも触れる時間を設けます。禅が作り出したさまざまな文化にも触れるよう進めます。

 講義の内容・
 授業スケジュール

半期単位ですので、全体で15回ほどの開講数が予定されます。その流れを以下のように進めます。

1～3 「坐禅の作法指導」(坐禅堂に即して基本的知識と、坐るに至るまでの作法と修得)

4～15 「坐禅実習」(一回の坐禅実習の時間は、初心者にも無理のない程度です。)

(道元禅師の書かれた坐禅の指導書ともいえる『普勧坐禅儀』・『正法眼蔵-坐禅儀』を通して坐禅の本来の姿を学びます。また、禅の世界をより深い理解のため、各祖師方の語録も参求してみたいと思っています。)

履修上の留意点

実習をその主なる内容としますので出席を重視します。また、まじめに授業を受けられることを要望します。

成績評価の方法

レポート、出席態度、出席数を総合して成績評価とします。

教 科 書

随時、講師より資料をプリントし提供します。

参 考 書 等

『坐禅-講本-』(更生社) 2,266円

2 教 養 教 育 科 目

2 教養教育科目

(1) 人文分野

文学(1)〔日本文学「古典」〕	(平野由紀子)	41
文学(2)〔日本文学「古典」〕	(平野由紀子)	41
文学(3)(4)〔日本文学「古典」〕	(増尾聡哉)	42
文学(5)(6)〔日本文学「近代」〕	(川島淳史)	42
文学(7)〔日本のことば〕	(須田義治)	43
文学(8)〔外国文学「アメリカ文学」〕	(田中保)	43
文学(9)〔外国文学「ドイツ文学」〕	(松岡晋)	44
文学(10)〔外国文学「中国文学」〕	(清水浩子)	44
文学(11)	(休講)	
文学(12)〔日本文学「近代」〕	(安藤幸輔)	45
歴史学(1)〔日本中世史〕	(長塚孝)	45
歴史学(2)〔中国古典考古学〕	(茂沢方尚)	46
歴史学(3)〔東洋古代史〕	(茂沢方尚)	46
歴史学(4)〔西洋近現代史〕	(渡辺知)	47
歴史学(5)〔日本近世史〕	(桜井邦夫)	47
歴史学(6)〔日本近代史〕	(立川章次)	48
芸術学(1)〔日本美術〕	(山下裕二)	48
芸術学(2)〔西洋美術〕	(矢野陽子)	49
芸術学(3)〔音楽〕	(赤羽由規子)	49
哲学(1)(2)(3)〔西洋思想の源流〕	(寺田誠一・河谷淳・中村友太郎)	50
哲学(4)(5)(6)〔近代の人間観と世界観〕	(国嶋一則・戸田洋樹・古田知章)	50
哲学(7)(8)(9)〔現代文明と人間〕	(久保陽一・古田知章・箭野浩司)	51
論理学(1)(3)(4)(8)〔科学方法論と現代論理学〕	(山本敦之・麻生享志・久保陽一・小宮山隆)	51
論理学(2)(5)(6)(7)〔科学方法論と現代論理学〕	(箭野浩司・戸田洋樹・寺田誠一・山口祐弘)	52
科学史(1)〔科学と技術〕	(山本敦之)	52
科学史(2)〔近代科学の成立と展開〕	(小宮山隆)	53
倫理学(1)(2)〔人間観〕	(国嶋一則)	53
倫理学(3)〔価値観〕	(国嶋一則)	54
倫理学(4)〔自由論〕	(国嶋一則)	54
倫理学(5)〔制度とモラル〕	(久保陽一)	55
倫理学(6)〔東洋倫理〕	(末木恭彦)	56
宗教学(1)〔比較宗教文化〕	(池上良正)	57
宗教学(2)〔聖と俗〕	(田中かの子)	58
宗教学(3)〔思想と儀礼〕	(佐藤憲昭)	59
宗教学(4)〔組織と運動〕	(洗建)	60
人文地理学(1)(2)〔風土と文化〕	(矢野陽子)	60
人文地理学(3)(4)〔空間と行動〕	(多田統一)	61

(2) 社会分野

社会学(1)〔現代社会を考える〕	(呉 炳 三)	65
社会学(2)〔現代社会を考える〕	(橋 爪 敏)	65
社会学(3)〔現代文化を考える〕	(橋 爪 敏)	66
社会学(4)〔現代文化を考える〕	(呉 炳 三)	66
社会学(5)〔社会生活を考える〕	(小 畑 和)	67
社会学(6)〔社会生活を考える〕	(橋 爪 敏)	68
統計学(1)〔社会現象の統計的分析〕	(稲 葉 敏 夫)	68
統計学(2)〔社会現象の統計的決定〕	(日 下 泰 夫)	69
文化人類学(1)〔文化と人間〕	(佐 藤 憲 昭)	70
文化人類学(2)(3)〔文化と人間〕	(藤 崎 康 彦)	71
文化人類学(4)〔諸民族とコスモロジー〕	(杉 井 純 一)	72
文化人類学(5)(6)〔諸民族とコスモロジー〕	(清 水 芳 見)	73
文化人類学(7)〔社会変化と価値観〕	(小 川 順 敬)	74
文化人類学(8)(9)〔社会変化と価値観〕	(内 山 明 子)	75
法学・憲法(1)〔法と社会生活〕	(長谷川 日出世)	75
法学・憲法(2)(3)〔法と社会生活〕	(和 知 恵 一)	76
法学・憲法(4)〔法と社会生活〕	(鷄 徳 啓 登)	77
法学・憲法(5)〔法と権利〕	(和 知 恵 一)	78
法学・憲法(6)(9)〔法と国家〕	(佐 藤 多美夫)	79
法学・憲法(7)(8)〔法と国家〕	(新 田 浩 司)	80
法学・憲法(10)〔法と国家〕	(織 田 晃 子)	81
法学・憲法(11)〔法と権利〕	(茂 野 隆 晴)	82
法学・憲法(12)〔法と権利〕	(光 田 督 良)	84
政治学(1)〔社会生活とデモクラシー〕	(早 川 純 貴)	85
政治学(2)〔政治システムと政治参加〕	(中 野 裕 二)	86
政治学(3)〔国際社会と日本〕	(浦 田 早 苗)	86
経済学(1)〔現代社会と市場経済〕	(浅 田 統一郎)	87
経済学(2)〔現代経済と人間〕	(瀬戸岡 紘)	88
経済学(3)(4)〔現代経済理解へのガイド〕	(小 野 俊 夫)	89
社会科学論〔社会認識の思想〕	(大 石 雄 爾)	90
教育学〔デス・エデュケーション〕	(柳 堀 素雅子)	91
教育心理〔大学生の心理-教育臨床心理学の立場から-〕	(野 中 弘 敏)	92

(3) 自然分野

生物学(1)(2)〔生態と進化〕(清水善和)	95
生物学(3)〔生態と環境〕(中村敏枝)	97
地球科学(1)〔変動帯としての日本列島〕(藤井 享)	98
地球科学(2)(3)(4)〔古環境の復元〕(猪郷久義)	99
地球科学(5)(6)〔自然景観の成り立ち〕(市川清士)	100
自然環境論(1)(2)(3)(4)(10)〔自然と災害〕(宇和川正人)	101
自然環境論(5)〔環境と保全〕(漆原和子)	102
自然環境論(6)(7)〔環境と保全〕(古藤田一雄)	103
自然環境論(8)(9)〔自然史と環境〕(藤井 享)	104
自然環境論(11)〔宇宙から見た地球環境〕(篠原正雄)	105
自然誌(1)(2)〔現代の自然像〕 (清水善和・篠原正雄・藤井 享・三好重明)	106
数学(1)〔微積分学入門〕(三好重明)	107
数学(2)〔線型代数学入門〕(三好重明)	107
数学(3)〔現代数学入門〕(福田賢一)	108
情報数学〔情報と論理〕(三好重明)	108
物理学(1)(2)〔光と物質〕(篠原正雄)	109
化学(1)〔物質の変化〕(休 講)	
化学(2)〔衣食住の化学〕(御代川 貴久夫)	110
宇宙科学(1)〔宇宙像の歴史的変遷〕(竹田洋一)	111
宇宙科学(2)〔星と銀河〕(篠原正雄)	112
コンピュータ基礎(1)〔コンピュータの実際〕(三好重明)	113
コンピュータ基礎(2)(3)(4)〔コンピュータの実際〕(上原隆平)	113
コンピュータ基礎(5)〔コンピュータの原理〕(三好重明)	114
コンピュータ基礎(6)〔コンピュータの実際〕(竹田洋一)	115
コンピュータ基礎(7)〔コンピュータの原理〕(上原隆平)	116
人類学(1)(2)〔人類の進化〕(遠藤萬里)	117
心理学(1)〔ヒューマン・ウォッチング〕(高橋良博)	117
心理学(2)〔ヒューマン・ウォッチング〕(横山 剛)	118
心理学(3)〔ヒューマン・ウォッチング〕(山岸直基)	118
心理学(4)〔ヒューマン・ウォッチング〕(青塚 徹)	119
心理学(5)(7)〔人間関係を考える〕(高橋良博)	120
心理学(6)〔人間関係を考える〕(鈴木順一)	120
心理学(8)〔人間関係を考える〕(山岸直基)	121
心理学(9)〔心を科学する〕(高橋良博)	121
心理学(10)(11)〔心を科学する〕(堀内正彦)	122
心理学(12)〔心を科学する〕(中丸 茂)	123

(4) 総合分野

総合Ⅰ(1)〔仏教と自然〕	(奈良 康明)	127
総合Ⅱ(1)〔旅〕	(竹内 啓一・富士 昭雄)	128
総合Ⅱ(2)〔自然観察入門－富浦をめぐる人と自然〕	(清水 善和・漆原 和子・小高 昭一・篠原 正雄・ 藤井 享・三好 重明・柳澤 紀夫)	129
総合Ⅲ(1)〔人権と社会問題〕	(ピアス, D.M.)	130
総合Ⅲ(2)〔欧米の教育と日本の教育〕	(岡崎 寿一郎)	130
総合Ⅲ(3)〔女性学・男性学〕	(杉山 秀子)	131
総合Ⅳ(1)〔南アジアの宗教と社会〕	(休 講)	
総合Ⅳ(2)〔アメリカの黒人問題〕	(中尾 俊光)	132
総合Ⅳ(3)〔ポスト・モダンの世界〕	(丸小 哲雄)	133
総合Ⅴ(1)〔イギリス文化探訪〕	(休 講)	
総合Ⅵ(1)〔民族問題〕	(原尻 英樹)	134
総合Ⅵ(2)〔イスラム〕	(塩尻 和子)	135
総合Ⅵ(3)〔フェミニズム・ジェンダー〕	(上野 富美枝)	136
総合Ⅶ(1)〔トラブルと法的解決〕	(杉浦 智紹・雨宮 眞也・岡田外司博・ 関口 雅夫・林 幸司・藤本 茂)	137
総合Ⅶ(2)〔都市論〕	(早川 純貴・岩下 弘・浦田 早苗・江上 渉・ 首藤 素子・中野 裕二・宝利 尚一)	138
総合Ⅷ	(休 講)	

(1) 人 文 分 野

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文 学 (1) 〔日本文学「古典」〕	ひらの ゆきこ 平 野 由 紀 子	全 学 科	4

講義のねらい

日本経済の成長により、国際社会に果たす日本の役割はますます大きくなってきている。このような現代において、真の国際人であるためには、自国の文化や歴史を知る必要がある。そこで、日本語の歴史を知るとともに、日本文学の原点とも言える万葉集をよみ、文学と社会との関わりについて考える。

講義の内容・
授業スケジュール

この授業では、文学の発生の問題や日本語の表記の歴史を学び、万葉集の歌をよむことによってその歴史的背景を知る。具体的には、前期万葉の歌をとりあげる。万葉前期は、大化の改新や斉明天皇の百濟救援、壬申の乱など、激動の時代を経て、律令国家体制の確立された時代である。才媛額田王や歌聖柿本人麻呂などが活躍し、古代の歌謡からみずみずしい万葉の歌が生まれ出て、人麻呂によってひとつの完成をみた時代でもあった。歌の舞台は主に宮廷を中心とし、歌は歴史と密接に関わりながら存在した。前期万葉をよむことは、古代史を読むことでもある。できれば後期万葉の歌にも触れて、万葉の時代に生きた人々の考え方を学んでみたい。

履修上の留意点

教場において指示する。

成績評価の方法

教場において指示する。

教 科 書

小野寛著『新選万葉集抄』（笠間書院）

参 考 書 等

金井清一・小野寛編『年表資料上代文学史』（笠間書院）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文 学 (2) 〔日本文学「古典」〕	ひらの ゆきこ 平 野 由 紀 子	全 学 科	4

講義のねらい

日本経済の成長により、国際社会に果たす日本の役割はますます大きくなってきている。このような現代において、真の国際人であるためには、自国の文化や歴史を知る必要がある。そこで、日本語の歴史を知るとともに、日本文学の原点とも言える万葉集をよみ、文学と社会との関わりについて考える。

講義の内容・
授業スケジュール

この授業では、文学の発生の問題や日本語の表記の歴史を学び、万葉集の歌をよむことによってその歴史的背景を知る。具体的には、後期万葉の歌をとりあげる。万葉後期になると、都を遠く離れた北九州や北陸、関東などに主要な歌の舞台が移り、大伴旅人や山上憶良、万葉集の最終編者と考えられる大伴家持など官人たちの他に、防人や名もない庶民の歌が多く収録されている。その時代がどういう時代であったのか、そこに生きた人々が何を感じ、どう生きたのか、できれば前期万葉の歌にも触れて、万葉の時代に生きた人々の考え方を学んでみたい。

履修上の留意点

教場において指示する。

成績評価の方法

教場において指示する。

教 科 書

小野寛著『新選万葉集抄』（笠間書院）

参 考 書 等

金井清一・小野寛編『年表資料上代文学史』（笠間書院）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文 学 (3) (4) 〔日本文学「古典」〕	ます お とし や 増 尾 聡 哉	全 学 科	4

講義の内容・
授業スケジュール

平安時代の代表的な文学作品には、女性の手になるものも多いが、一方では男性による和文も決して少なくない。本年度は、『大鏡』の兼家伝から道長伝を中心に読み、『源氏物語』や『枕草子』等に描かれた世界とは、また違った視点でとらえた平安貴族のありようを見直したい。併せて、歴史物語が成立する社会的・精神的背景にも触れる予定である。

成績評価の方法

年度末の定期試験による。

教 科 書

佐藤謙三校注 『大鏡』(角川文庫)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文 学 (5) (6) 〔日本文学「近代」〕	かわ し ま あつ し 川 島 淳 史	全 学 科	4

講義のねらい

日本の近代文学はどのように成立し、発展していったのか。明治から大正初めにかけての時代状況を見据えつつ、近代文学そのものの意義について考えていきたい。

講義の内容・
授業スケジュール

今年度は日清戦争前後から大逆事件前後までの文壇の動向を中心に考察していきたい。明治二十年代から明治末年にかけての時期、日本は政府の主導により近代化を推進し、西欧の原理・思想・文明を取り入れて、国民国家を形成していった。しかし、その性急な近代化は他方でさまざまな社会問題を増殖させることになったのである。そのような時代状況のなかで、文学者たちはそれをどのように見つけ、作品に書き表していったのか。森鷗外、二葉亭四迷、樋口一葉、国木田独步、島崎藤村、夏目漱石といった作歌の作品を通して、〈日本の近代〉の矛盾点や諸問題を浮上させていきたいと思う。

履修上の留意点

欠席が三分の一に達した場合は、単位不認定となるので注意すること。レポート未提出の場合も同様。なお、講義中に指示した作品は読んでおかなければならないので、それなりの覚悟が必要。

成績評価の方法

出席状況及びレポートによって審査する。

教 科 書

必要に応じてプリントを配布する。

参 考 書 等

その都度、講義の中で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文 学 (7) 〔日本のことば〕	須 田 義 治	全 学 科	4

講義のねらい

日本人として日本語で言語生活をするうえで知っておくべき、日本語についての基礎的な知識を身につけるようにする。また、一般言語学の観点から日本語をみることによって外国語や言語一般に対する理解を、より深めることができるようにする。

内容は、文法論を中心として、音韻論や語彙論など、日本語学の基礎的な領域をあつかう。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文 学 (8) 〔外国文学「アメリカ文学」〕	田 中 保	全 学 科	4

講義のねらい

アメリカ文学の歴史は極めて浅い。アメリカ文学の主潮を辿りながら、主要な作家とその代表作品を取り上げ講義する。

 講義の内容・
 授業スケジュール

前期は講義形式でアメリカ文学を概観し、受講者各自で興味ある作家を2人選び、それらの作家の作品を自由にそれぞれ1編選んで読んで、その作家紹介と作品の内容・主題についてレポートを提出してもらう。

後期は受講者各自が主要作品一覧表から関心をもつ作家を1人選び、その作家の作品を読むグループを編成して、グループ発表形式で授業を行います。

履修上の留意点

教養教育科目ですので、作品はすべて翻訳本で読んでもらいますが、アメリカ文学にいささかでも関心のある学生の受講を希望します。

成績評価の方法

レポート・発表・出席等を総合的に評価する。

教 科 書

教科書は用いません。

参 考 書 等

参考となる書籍については、適宜指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文 学 (9) 〔外国文学〔ドイツ文学〕〕	まつ おか すずむ 松 岡 晋	全 学 科	4

講義のねらい 「19世紀ウィーンの民衆喜劇——ライムントとネストロイ——」というテーマで講義をおこないます。

講義の内容・授業スケジュール

第一次世界大戦終了時までのオーストリアは「ハプスブルク帝国」と称され、ドイツ系住民の他に、イタリア人、マジヤール（ハンガリー）人、スラヴ系諸民族も含む広大な他民族国家を形成していました。ドイツ系住民が政治、行政、軍隊などで支配的地位を占めていたために、オーストリアは「ドイツ語圏」に属するとみなされてきました。そのことは、必ずしも間違いであるとは言えませんが、その民族構成から見て、当時のオーストリアではゲルマン的要素以外に、ラテン的要素、スラヴ的要素も無視できない力を有していました。その点がドイツとは決定的に異なるところです。本講義では、このような歴史的背景を持つ帝都ウィーンに興隆した民衆喜劇について、その代表的作家フェルディナント・ライムント Ferdinand Raimund 及びヨーハン・ネストロイ Johann Nestroy の作品（戯曲）を中心に論じます。具体的には次の三点について話します。

1. 19世紀前半のハプスブルク帝国
2. 当時の帝都ウィーン——トボグラフィー、民衆生活——
3. ライムントとネストロイの作品分析

履修上の留意点 講義の過程で重要なテクニカル・ターム、概念などをドイツ語で板書することはありますが、ドイツ語の知識は受講に際して必ずしも必要ではありません。歴史、文学一般に興味を持つ方々の受講を歓迎いたします。また、講義の中で紹介する参考文献のうち何冊かは読んでくださるよう希望いたします。

成績評価の方法 成績評価は、あらかじめ与えられた課題についての学年末筆記試験によっておこないます。

教科書 教科書は用いません。

参考書等 参考文献は、その都度紹介いたします。なお、講義中に資料をコピーで配布する予定です。

そ の 他 時間的に余裕があれば、ライムントとネストロイの作品をビデオ鑑賞したいと思っております。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文 学 (10) 〔外国文学〔中国文学〕〕	し みず ひろ こ 清 水 浩 子	全 学 科	4

講義のねらい 『詩経』は四書五経の経書の一つとして研究されてきたが、フランスのマルセル・グラネーが歌謡として解釈して以来、その解釈は古代の祭祀風俗の観点からも関心が持たれるようになった。本講義では従来の解釈を基本に、新しい解釈にも注目し、『詩経』という歌謡によって古代中国社会への理解を深めたい。

成績評価の方法 レポートと試験。

教科書 石川忠久著『詩経』（明德出版社）

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (12) 〔日本文学「近代」〕	あん どう こう すけ 安 藤 幸 輔	全学科	4

講義のねらい 近代文学の特質を図式的にいえば、「家」に象徴される前近代性、半封建性と、その呪縛から脱出しようとする「近代的自我」との対立葛藤の姿とすることができる。それはまた「男性社会」の抑圧のなかにあつて人間的な生き方を求める女性の苦悩の歴史でもあり、ジェンダー（性）の問題への展開も視野に入ってくるのだが、ここでは近代文学に描かれた女性を考えることで、その時代と社会との関係を明らかにし、日本文学の歴史のなかで「近代文学」がどのような位置を占め、意味をもっているかもあわせて考えたい。

講義の内容・授業スケジュール ここでは時代を追って、代表的な作家の作品のなかの〈女性〉を具体的に考えてゆく。すなわち、鴉外「雁」、四迷「浮雲」、一葉「たけくらべ」「十三夜」、鏡花「高野聖」、独歩「竹の木戸」、藤村「ある女の生涯」、漱石「三四郎」、荷風「ひかげの花」、潤一郎「痴人の愛」、直哉「赤蛙」、武郎「或る女」、龍之介「お富の貞操」、犀星「性に目覚める頃」、康成「雪国」など。(以降の作品もあるが掲げるのを省略する)。

教科書 テキストは、そのつど指示する。

参考書等 参考文献は、そのつど指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 (1) 〔日本中世史〕	なが つか たかし 長 塚 孝	全学科	4

講義のねらい 室町時代の社会と国家について概論する。

教科書 使用しない。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 (2) 〔中国古典考古学〕	茂 沢 方 尚 <small>も ざわ みち なお</small>	全学科	4

講義のねらい

最近の中国考古学のめざましい発掘報告はおびただしいものがあるだけにとどまらず、人類の歴史を再考せしめるような発見にみちている。それらの知見を無視することは学問にたずさわる者の良心が許さないであろう。

私は一介の中国古典学徒であるにすぎないが、その古典とは悠久なる中国の古代に花ひらいた諸子百家と後世呼称された人々の思想の歴史的な再考察を志す者にすぎない。その古典は、老子、孔子、荘子、列子、楊子、墨子、孫子、管子、申不害、慎到、商鞅、韓非子、等々、と多彩な人々の思想を歴史的に考察することになる。人間があらん限りの知恵をぶつけ合う、この錚々たる人々の織りなすドラマをともに考え苦しむことは、我々が生きることを反省させる鏡たることに疑問の余地がない。その中国の古典を最近の考古学的発掘資料が、それを理解するために一助となる場合がある。伝来の中国学が要求する精緻精密な文献学に充分注意しながら、最新の考古学的発掘成果とを合致させるという神技に近いことに挑むこととする。

教科書

『韓非子』の思想史的研究』(近代文藝社)

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 (3) 〔東洋古代史〕	茂 沢 方 尚 <small>も ざわ みち なお</small>	全学科	4

講義のねらい

ここに言う東洋は、かつて中国人が呼んだ東洋＝日本の意味ではない。既にそれは日本では広くかつ多様なアジアを意味することは言うまでもない。その多様なアジアの東に連綿と悠久なる歴史を有して、凄じい生命力を示す中国が存在する。

私はその中国の先秦時代、わけでも春秋戦国時代について、なかでも、その時代に知恵のあらん限りを尽くして生きた人々に関して深い関心を抱いている。戦乱にあけくれる中国古代のそれらは華々しい思想家達の又活躍した時代であった。そういう人々を諸子百家と呼称するが、その後世に与えた影響は図り知れない。これらは単に中国の独占するものではなく、広く諸外国でも研究されている。それらの辛苦にみちた諸成果に充分なる配慮をしつつ、私は天才と言われる法家の韓非子を中心にして、諸子百家を概観しつつその思想の根源に横わる思想、道家に挑んでみたいと思っている。

教科書

『韓非子』の思想史的研究』(近代文藝社)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
歴史学 (4) 〔西洋近現代史〕	わた なべ ちか 渡 辺 知	全 学 科	4

講義のねらい

ヨーロッパの近現代の歩みを世界システム論の観点から見て行くこととします。ただ、過去の事実の確認にとどまらず、それがなぜ起きたのか、又、過去の出来事が現在の社会にいかに関わりつづいたのか、あるいは、一地域の動向がその他の地域の動向といかに関わりつづいているのかといった点に力点を置きつつ、歴史学における多様な捉え方を合わせて提示できればと希望しています。

 講義の内容・
 授業スケジュール

ヨーロッパ諸国が15世紀頃より積極的にヨーロッパ外に進出した結果、ヨーロッパとアフリカ大陸、アメリカ大陸を結ぶ大西洋システムが成立しました。このシステムは、18世紀の末から19世紀初にかけておきた一連の事件(アメリカの独立、産業革命、フランス革命、ハイチ革命など)を通じて、世界へと拡大していきます。授業ではその過程を追いつつ、その意味を考えていくこととします。

成績評価の方法

講義の区切りに提出してもらう講義内容をまとめたミニレポートを平常点とし、学年末の試験と総合して評価します。

教科書

使用しません。

参考書等

講義中に随時、紹介します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
歴史学 (5) 〔日本近世史〕	さくら い くに お 桜 井 邦 夫	全 学 科	4

講義のねらい

近世交通史を中心に講義する。街道・宿場の役割や実態、庶民の旅の実情などから近世の社会を見ることにする。

成績評価の方法

学年末試験・レポート等で総合的に評価する。

教科書

使用しない。随時プリントを配布する (B4版)。

参考書等

講義中に随時紹介する。

そ の 他

必要に応じ、スライド等を用いる。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
歴史学 (6) 〔日本近代史〕	たちかわ しょうじ 立川 章次	全学科	4

講義のねらい

日本史の流れを概観し、幕末から維新时期にかけての過程を考察する。
幕末のわが国は、国内的には商品経済の流通により、封建制が内部矛盾を露呈し、崩壊への兆が、その一方、対外的には欧米列強の外圧に遭遇し、国家存亡の危機に直面したのである。幕末から明治初期にかけての人々は、この恐るべき外圧を契機として、みごと新国家の創造に成功し、近代日本の今日への基礎を築いたのである。
このことを留意して新しく維新史を学びたい。

成績評価の方法

定期試験と出席日数により総合的に評価する。

参考書等

尾佐竹猛著『幕末遣外使節物語』（講談社学術文庫）800円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
芸術学 (1) 〔日本美術〕	やま した ゆうじ 山下 裕二	全学科	4

講義のねらい

「日本美術」に対する、固定化したイメージ（渋い、おとなしい、きれい、りあるじゃない、古くさい）をはぎとることを、当座の目的とする。博物館がかしこまって見るような姿勢ではなく、絵に近づいて、声をたてて笑ったり、深く考えこんだり、眼からうろこが落ちたりするような、実感を重んじる姿勢で、イメージをとらえてもらいたい。

講義の内容・
授業スケジュール

今、考えているテーマは以下の通り。①地斎の肉筆画 ②1960～70年代のマンガ ③雪舟の水墨画 ④源頼朝像、など。この講義は時代を追った概説ではない。形だけの「教養」を身につけたい学生にとっては不向きなので、知的な考案によって感性に裏づけを求める学生に出席してもらいたい。

履修上の留意点

日本美術に対する事前の知識は全く要求しない。むしろ真っ白な気もちでイメージと向きあってほしい。

成績評価の方法

レポートにより評価する。

教科書

なし

参考書等

参考文献は適宜コピーに配布する。

その他

スライド、ビデオを多用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
芸 術 学 (2) 〔西洋美術〕	矢 野 陽 子	全 学 科	4

講義のねらい

芸術の観念は近代において成立したと考える見方があるが、芸術作品そのものは人類の歴史とともに古くから存在する。芸術は我々の社会のうちにあり、そのあり方は、宗教、政治、娯楽など生活と関わりあって存在している。したがって、作品を深く理解するためには、制作された時代の社会状況や表現の約束事や特徴などを知ることが必要である。この授業では、西洋美術の主要な流れをつかみ、さまざまな芸術の傾向を広く理解し、あわせて象徴や表現の意味、様式についても考察していきたい。

講義の内容・授業スケジュール

時間的にも地理的にも広汎にわたる西洋美術のうち、この授業では主としてルネサンスから近代まで対象とする。しかし、西洋の美術を理解するうえでは古典古代、すなわちギリシャ、ローマの知識は必須であるので、最初に序論として古代から始まる全体の流れを概観するつもりである。スケジュールとしては、前期は主として15～16世紀の美術を、後期は17～19世紀の美術を扱う予定である。

成績評価の方法

前期レポートと学年末試験および授業態度によって評価する。

教科書

監修・高階秀爾『カラー版西洋美術史』（美術出版社）1,900円。

参考書等

参考図書は授業中、適宜紹介する。

その他

授業では、毎回スライドを使用して、具体的に作品を見ながら講義を進めていく。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
芸 術 学 (3) 〔音楽〕	あか ぼ ゆ き こ 赤 羽 由 規 子	全 学 科	4

講義のねらい

前期 民族音楽学 ― 日本人の伝統的な音感覚について考えていく。焼き芋屋さんの売り声や子どもの遊びの歌から芸術音楽にまで共通する日本のメロディーについて考察し、それらと外国の歌との共通性、異質性について具体的に音を聴きながら学び、音楽とは何かを考えて行きたい。

後期 20世紀と音楽 ― 20世紀における音楽に関する様々な新しい動きを追って行き、「ポスト・モダン」といわれる今日の音楽の在り方について考えて行く。音や映像を用いて、わかりやすく進めて行くつもりである。

履修上の留意点

第一回目にオリエンテーションを行うので必ず出席すること。

成績評価の方法

夏期レポートと学年末試験で採点する。

教科書

印牧由規子著『現代からの音楽史』（公論社）2,700円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
哲学 (1) (2) (3) 〔西洋思想の源流〕	寺田 誠一・河谷 淳 中村友太郎	全 学 科	4

講義のねらい

現代にいたるまでの西洋思想の歴史的形成の展望を主眼とする。

講義の内容・
授業スケジュール

フィロソフィア（哲学）を主体的探求の意味で捉えるのであるべく現代の問題意識に基づいてディスカッションすることを心がけたい。

履修上の留意点

講義内容への各自の積極的なリアクションを前提とするので、そのつど自ら思考し応答する心構えが必要である。

成績評価の方法

上記の授業の特性に対応して、レポートおよび試験の他、毎回の簡単なリアクション・ペーパーの提出による総合的な評価を行う。

教 科 書

開講時に指示する。

参 考 書 等

開講時に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
哲学 (4) (5) (6) 〔近代の人間観と世界観〕	国嶋 一則・戸田 洋樹 古田 知章	全 学 科	4

講義のねらい

私たちはそれぞれ自分なりの人間観・世界観に従って生きているといえるが、日常生活のなかでは、それを表立って吟味してみることはまれであり、ましてや、その背景について明確な認識を得ようとするのは、ほとんどない。

しかし、その背景を探てみると、それが近代ヨーロッパ的な色彩を帯びていることもあり、また、昨今話題にのぼる諸問題——例えば生命倫理の問題、環境問題等——も、近代ヨーロッパの人間観・世界観との対決に関するものであることが意外に多い。

講義の内容・
授業スケジュール

本講義は、近代ヨーロッパの人間観・世界観を中心として、以下の順で概観する。
①. 古代から中世へ ②. ルネサンス期 ③. 17世紀 ④. 啓蒙期
⑤. 18世紀から19世紀へ ⑥. 20世紀（現代）

成績評価の方法

成績は中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教 科 書

開講時に指定する。

参 考 書 等

講義の際にその都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
哲学 (7) (8) (9) 〔現代文明と人間〕	久保 陽一・古田 知章 の 矢野 浩司	全 学 科	4

講義のねらい 主に19～20世紀の現代哲学を学び、それを通して現代文明の中で人間が直面している諸問題の解決の手掛りを得ることをめざす。近代の科学革命や啓蒙主義によって鼓舞された人類の進歩や科学技術への信頼は、今日、自然環境の破壊、日常生活の均質化や匿名化、次世代にも及ぶ生命倫理の問題、民族や宗教の対立など、新たに生じた諸問題のために、色褪せ疑わしくなっている。しかしこれらの問題の解決のために、近代の科学技術や啓蒙主義の達成をすべて放棄することもできない。そこでこれらの問題に正しく対処するためには、問題のよって来たる所以が何であるかを明らかにし、様々な解決の処方箋を原理的および具体的に検討することが必要と思われる。

講義の内容・授業スケジュール 講義では、19～20世紀の諸哲学を中心に、以下のような内容を取り上げる。
①、近代化とは何か。
②、ドイツ観念論、マルクス主義、生の哲学と実存主義、プラグマティズム、分析哲学、現象学と解釈学等。
③、生命倫理、言語、身体等。

成績評価の方法 成績は、中間試験と期末試験、レポート等によって評価する。

教科書 開講時に指定する。

参考書等 講義の際にその都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
論理学 (1) (3) (4) (8) 〔科学方法論と現代論理学〕	山本 敦之・麻生 享志 の 久保 陽一・小宮山 隆	全 学 科	4

講義のねらい 言葉をしゃべる時、文法を意識することがほとんどないように、論理もまた、その存在が意識されることはあまりない。そのような論理がどのように取り出されるか、取り出すことにどのような意義があるかを考えていく。
記号論理では、論理計算のたぐいにも多少つきあってもらうが、それ以上に、論理性を養ったり、記号化の仕組みへの理解を深めてもらうことに重点をおきたい。

講義の内容・授業スケジュール 伝統論理、記号論理および帰納型の推理を、この順にほぼ等分に見ていく。なお、帰納推理の項では科学方法論にも言及する。

履修上の留意点 講義に対する積極的な取り組みが受講の要件であり、それ以外には予備知識等、一切必要としない。

成績評価の方法 成績は、中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教科書 開講時に指示する。

参考書等 講義の際に、その都度紹介する。

その他 講義が中心になるが、問題演習の時間をできるだけ多くとることにしたい。

科目名	担当者名	配当学科	単位
論理学 (2) (5) (6) (7) 〔科学方法論と現代論理学〕	の ひろし とど ひろき 箭野 浩司・戸田 洋樹 寺田 誠一・山口 祐弘	全学科	4

講義のねらい

論理学は、広義には、形式論理学と科学方法論（帰納法を含む）との二つを含むが、ここでは主として形式論理学の基本について講述する。ここで形式論理学というのは、正しい思考の法則の体系（公理体系）のことであり、アリストテレスがまとめて、ほぼ18世紀に至るまで支配的であった伝統的論理学と現代の数学的論理学の二つを含んでいる。

本講義のねらいは、科学的に正しく考えるための条件の一つとしての、論理的思考を身につけることである。

講義の内容・授業スケジュール

内容は、①伝統的論理学、①概念論、②命題論、③推理論
②記号論理学、④命題論理、⑤述語論理の順で講述する。

成績評価の方法

成績は、中間試験と期末試験、授業時の小テスト等で評価する。

教科書

開講時に指定する。

参考書等

授業中その都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
科学史 (1) 〔科学と技術〕	やま もと あつ ゆき 山 本 敦 之	全学科	4

講義のねらい

ヨーロッパという一地方の文化圏に生まれた「科学」は、これと結びついた「技術」を媒介として、今では極めて大きな影響力を人類全体に及ぼし、好むと好まざるにかかわらず数多くの問題を我々に突きつけている。環境問題や生命倫理の問題はその代表と言える。これらの問題は、具体的な技術や法律によって単純に解決するものではない。むしろ自然観・生命観の歴史的知識が必須の前提なのである。

今年度の講義では、このような科学技術に由来する諸問題の理解を目指して以下の諸テーマを中心にして講義を進める。

講義の内容・授業スケジュール

1. キリスト教と科学
2. 広義のルネサンス
3. 狭義のルネサンス
4. 17、18、19世紀の時代と思想家たち
5. ヨーロッパ近代と中国・日本
6. 原子論とストアと近代ヨーロッパ
7. 生物学・解剖学・生理学の歴史
8. 心理学の歴史
9. 現代科学
10. 現代の諸問題と自然観の歴史

教科書

教科書は特に指定せず、プリントを配布し、これを中心に行う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
科 学 史 (2) 〔近代科学の成立と展開〕	こみやま たかし 小 宮 山 隆	全 学 科	4

講義のねらい	科学・技術の進歩の道筋は紆余曲折にみちたものであり、その成功だけでなく躓きも、われわれにとって示唆に富む内容を含んでいる。 そこで、いくつかの事例を取り上げ、具体的な科学理論の歴史的展開を、技術の進歩や各時代の支配的な思潮との相関のなかでとらえ、現代のわれわれにとっての意味を考察していきたい。
講義の内容・授業スケジュール	今日の物理学、化学、生物学がそれぞれ近代科学として成立する過程を中心に、現代への展開を含めて概観する。
履修上の留意点	講義に対する積極的な取り組みが受講の要件であり、それ以外に自然科学的な知識等、予備知識は一切必要としない。
成績評価の方法	前・後期の試験と夏のレポートで評価する。
教科書	八杉龍一『図解・科学の歴史』（東京教学社）
参考書等	講義の際に、その都度紹介する。
その他	通常の講義形式をとるが、教科書掲載の図版をはじめ、できるだけ多くの図版・図表等ももちいて講義を進めたい。必要に応じてビデオ等も使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
倫 理 学 (1) (2) 〔人 間 観 〕	くに しま かず のり 国 嶋 一 則	全 学 科	4

講義のねらい	倫理学は、哲学の主要な一部門であり、われわれ人間がいかに生き、何を行為すべきかを探求する学問である。言い換えれば、人間として正しいとか、真実などか、理性的などいわれる「生き方」を探求する哲学である。 われわれが自己の「生き方」を決めるためには、自己の人生観をたてなければならない。人生観とは、この世における人生とは何かについての考えである。したがって、人生観の基礎には、人生を営む主体としての「人間とは何か」という人間観がある。 われわれは、人間自身をいかに考えるかという人間観を確立することによって、自己の正しい「生き方」を決めることができる。
講義の内容・授業スケジュール	前期は、哲学・倫理学の基礎的概念と、哲学の考え方の学習に重点をおく。 後期は、人間観の歴史的変遷を考察する。
履修上の留意点	書物の読解力をつけるために、教材の重要な箇所を取り上げて解説する。
成績評価の方法	出席回数、筆記試験、レポートによって成績を評価する。
教科書	学期のはじめに発表する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
倫 理 学 (3) 〔 価 値 観 〕	くに しま かず のり 国 嶋 一 則	全 学 科	4

講義のねらい

倫理学は、われわれ人間がいかに生き、何を行為すべきかを探求する学問である。言い換えれば、人間として正しいとか、真実とか、理性的などと言われる「生き方」を求める哲学である。われわれが自己の生き方を求めるということは、自己が生きてゆくための支えを求めることにほかならない。「支え」となるものは、生きてゆくのに頼りとなり、生き甲斐となるような価値のあるものである。このような価値は、生きる目標ないし目的となるものであって、生きることを意味あらしめるものである。したがって価値を見誤ると、われわれは正しい価値観をもつことができず、また人生観にも誤りを生ずる。なぜなら、価値観に基づく生き方が人生観だからである。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、哲学・倫理学の基礎的概念と、価値の構造を考察する。
後期は、価値観の歴史の変遷を考察する。

履修上の留意点

書物の読解力をつけるために、教材の重要な箇所を取り上げて解説する。

成績評価の方法

出席回数、筆記試験、レポートによって成績を評価する。

教 科 書

学期のはじめに発表する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
倫 理 学 (4) 〔 自 由 論 〕	くに しま かず のり 国 嶋 一 則	全 学 科	4

講義のねらい

倫理学は、われわれ人間がいかに生き、何を行為すべきかを探求する学問である。言い換えれば、人間として正しいとか、真実とか、理性的などいわれる「生き方」を探究する哲学である。われわれ人間は、意志の自由をもち、その自由によってみずからの行為の選択をしてゆかなければならない。すなわち、われわれは自己の意志によって行為を選択する自由をもつのである。自由は、行為の主体たる人格を担うところの価値を可能ならしめる制約として、倫理学の根本概念をなしてきた。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、哲学・倫理学の基礎的概念と、自由の語義を考察する。
後期は、近代において、自由が自由主義として展開した過程を考察する。

履修上の留意点

書物の読解力をつけるために、教材の重要な箇所を取り上げて解説する。

成績評価の方法

出席回数、筆記試験、レポートによって成績を評価する。

教 科 書

学期のはじめに発表する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
倫 理 学 (5) 〔制度とモラル〕	く ぼ よう いち 久 保 陽 一	全 学 科	4

講義のねらい

現代における「倫理」の意味を制度や組織との関連で考察する。今日人々は戦前の家父長制や封建主義的人間関係のしがらみから解放され自由になりはしたが、その自由は、何をしても構わないというエゴイズムに陥落し、それ故種々の無用な抗争を生ぜしめる可能性をも持っている。いかに人間が自由になろうとも、社会生活が存立し続ける以上、例えば学校や企業などの組織の中で、他者との相互依存関係を拒むことはできない。つまり個人の権利と社会的規制との調和をどのように図るか、個人にどのようなモラルが組織の中で要求されるのか、更にそのような法や道徳は人生の根源的問題との関連でどのように基礎づけられるのかが、あらためて問われているように思われる。この問題を原理的に考察するために、主に近現代の倫理学説を学び、検討することにする。

講義の内容・
授業スケジュール

講義では次のような項目を取り上げる。

- ① 社会契約思想とその問題点 — ホッブス・ロック、ルソー・ヘーゲル・マルクス、日本国憲法、ロールズ等。
- ② 道徳の原理、法と道徳の関係 — 快樂主義・功利主義、理性主義、カント、ヘーゲル。
- ③ 人生論 — パスカル、ハイデガー等。

履修上の留意点

講義ノートをよく取ること、分からない点は質問すること、一年間で少くとも一冊古典的書物を読むようにすること。

成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教 科 書

開講時に指定する。

参 考 書 等

授業中その都度紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
倫 理 学 (6) 〔 東 洋 倫 理 〕	すえ き やす ひこ 末 木 恭 彦	全 学 科	4

講義のねらい

漢文古典はすべて「倫理」学と言っても過言ではない。それらを産み出した人々の主要な関心は、人と人の中で如何に生きるかにあった。従って、漢文古典を考えれば、自ずと倫理学となる。又、漢文古典が示す人の生き方は、東アジアの人々に等しく人生の指針であった。先人の積みあげた歴史の上に我々はいる。漢文古典の世界を知ること、決して他人事ではなく、我々の心の奥底を知ることである。これを知ること、我々の未来の生き方を開くことにもなる。このような重要な意味を担う我々先人達の人生の思想を問い直し、そこから未来の手掛りを掴む——ここにこの講義の目標はある。

講義の内容・
授業スケジュール

講義のねらいに書いたことと矛盾するが、我々の先人は決して「倫理学」を説いたのではない。現在の我々の眼から見ると「倫理学」として見えるということである。この講義では、始めに現代の思考枠を排除して漢文古典の思想を見てみたい。その後、「倫理」の知恵をそこから学びとりたい。そこで、授業は、最初に、様々な面から中国古典の世界の基礎にある「世界観」を浮彫りにし、現代日本人の常識を離れて漢文古典の世界を眺める準備をし、その後、漢文古典の世界の多様性の一斑を窺っていかうと考えている。

履修上の留意点

漢文の基礎的教養があることが望ましい。

成績評価の方法

基本は年二回以上の試験あるいはレポートにより判断する。それに、出席状況・受講への積極性（質問の有無——質問は原則書面で提出して貰う）などを加味して最終的な成績をつける。

教 科 書

『原典対照中国思想文学史』（明治書院）

参 考 書 等

講義中に適宜指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
宗 教 学 (1) 〔比較宗教文化〕	いけ がみ よし まさ 池 上 良 正	全 学 科	4

講義のねらい

宗教学という学問は、そもそもの出発点から比較宗教学という性格をもっていた。そこでは「ひとつの宗教しか知らない者は、いかなる宗教をも知らない」(マックス・ミュラー)という信念が前提になっていた。この命題が常に正しいかどうかは別として、「国際化」が進む今日の世界において、異なる社会に育った人々の生活の基盤を形づくってきた宗教文化の相互理解は、ますます重要な課題になっていくであろう。

本講義では、比較宗教学の基本的な視点を紹介しながら、諸宗教の比較を試みたいいくつかの研究成果を学ぶことにする。

 講義の内容・
 授業スケジュール

宗教学の成立史と、のそ基本的な視点を示したのち、宗教進化論、宗教類型論、宗教的世界観、人間観、儀礼、救済論などの個別テーマごとに概説していく。

成績評価の方法

試験、レポート、出席状況などを総合的に評価する。

教 科 書

特に指定しない。

参 考 書 等

授業中に適宜紹介する。さしあたり、脇本平也『宗教学入門』(講談社学術文庫)、井上順孝他編『宗教学を学ぶ』(有斐閣)などが役に立つ。

科目名	担当者名	配当学科	単位
宗 教 学 (2) 〔聖と俗〕	田 中 かの子	全 学 科	4

講義のねらい

「聖」と「俗」という対立概念については、さまざまな解釈が可能である。本講では宗教的世界観の根柢によこたわるひとつの関係式としてあつかう。

宗教の核心をなす人格的「神」や非人格的「法」がつかさどる世界を「いま・ここに」観て生きる「人間」にとって、「神」の畏るべき主権威や「法」の眞実性は「聖なるもの」の根源としてとらえられる。その完全さ・神秘性・絶対的力に対して「人間」の至らなさ・無力なことを自覚すると、「聖なるもの」の顕われとみなされる出来事、場所、時、季節、人などから隔離された自己の立場や状況がおのずと「俗なるもの」として設定されてくる。この意味において「聖なるもの」と「俗なるもの」は、宗教的世界観のなかに取りこまれた「二通りの生存のありかた」であるといえることができる。宗教生活とは、限りあるみずからの生命(いのち)をより善くまとうするために「俗なるもの」を「聖なるもの」のなかに移しかえていく絶えざるいとなみのことである。

宗教生活における「日常から非日常」「不浄から清掃」「苦悩から救い」「罪から悔悛」「離叛から和解」「死から再生」などのプロセスは、「人間」が「聖なるもの」との出合い・対話・一体感などをおして「聖なるもの」の世界へ復帰できるということを物語っている。

要するに「聖」と対置される「俗」の概念は、「聖」を志向してやまない人間存在を前提としており、「聖」と「俗」はときに反対・矛盾の関係を示すようにみえながらも、実際には、つねに内的連関をたもつ不即不離の「聖と俗」を構成しているのである。

一般に「聖」と「俗」は「宗教」と「非宗教」の対比としてあつかわれることが多い。上述の論理にしたがえば、宗教的世界観のなかに取り込まれた「俗」はもともと「聖」の領域に依存していることになる。それに対し、「非宗教」としての「俗」とはどのような「人間」のありかたをさすのだろうか。そこには、「聖」とはまったく無縁な世界が想定されているのだろうか。

「人間」はこのように、みずからが設定した概念にもとづいて「世界」を観る生きものである。本講は、ものごとを「聖と俗」「善と悪」「美と醜」などに二分して考える人間の本性をおさえたうえで、1) 宗教学の基本的立場をふまえ、2) 世界の諸宗教の歴史・思想・文化における「聖と俗」の諸相を観察することにより、3) 「宗教」とは何か、「人間」とは何かという問いを深めていくことをねらいとする。

講義の内容・
 授業スケジュール

I. 宗教学とは何か

1) 「宗教」という用語の起源と「作業仮設的」限界、2) 「宗教学」成立の背景。

II. 宗教生活の原初形態

1) 「いのち」に気づく、「いのち」の表現、「いのち」のゆくえ、2) 宗教の民族学的起源論、3) 呪術・宗教・科学について。

III. 宗教の類型論

1) ひとつの宗教の諸相・さまざまな宗教の比較、2) 人格的「神」の宗教と非人格的「法」の宗教、3) 権威主義的宗教と人間主義的宗教、4) 神秘主義的宗教と預言者の宗教、5) 汎神的宗教の諸相、6) 「救い型」「悟り型」「つながり型」の三類型、7) 民族宗教と世界宗教の歴史的連関、8) 「宗教進化の五類型」説(宗教史における「進化」とは何か)。

IV. 宗教を構成するもの

1) 「聖なるもの」は目に見えない、2) 「聖なるもの」からのメッセージ、3) 「聖なるもの」を祀る空間、4) 「聖なるもの」に向かって祈り集う人々、5) 「聖なるもの」をめぐるて行なわれること。

V. 芸術と聖なるもの

1) 「偶像」とは何か、2) 文学・美術・音楽において「宗教芸術」と「世俗芸術」の区別はつねに妥当か、3) 「宗教芸術」における「美と醜」の問題。

VI. 宗教的人間観

1) 「俗人と聖人」「凡夫と菩薩」のあいだ、2) 禅者と妙好人の観るもの。

VII. 宗教的世界観

1) コスモロジー(宗教的宇宙論)、2) 「神の国」「仏国土」はどこにあるのか、3) 時間と空間における「聖と俗」。

VIII. 本講の後半では、ゾロアスター教、ユダヤ教、キリスト教、イスラーム、シーク教、ヒンドゥー教、ジャイナ教、仏教、儒教、道教、神道の歴史・思想・文化を解説する。

履修上の留意点

既成の概念にとらわれずに自分自身の見方・考え方をしっかりと持つためにも、聴き取った講義内容は必ずノートに書き留めよう。

成績評価の方法

期末試験、レポート、出席状況、受講態度。

教科書	脇本平也『宗教学入門』（講談社学術文庫）。必要に応じてプリントを配布する。
参考書等	ウィリアム・E・ペイドン、阿部美哉訳『比較宗教学』（東京大学出版会）など。
その他	スライド、録音テープ、CD を活用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
宗 教 学 〔 思想と儀礼 〕 ⁽³⁾	ま 藤 けん しょう 佐 藤 憲 昭	全 学 科	4

講義のねらい	宗教学は、宗教文化について価値中立的立場から研究する学問である。仏教・キリスト教などの成立宗教から、日常生活の中で展開している民俗宗教にいたるまで、およそ宗教と呼ばれる文化現象には、思想と儀礼の双方が具えられているのが普通である。もちろん、その思想や儀礼は、すこぶる洗練されている場合もあれば、きわめて素朴な場合もあるなど、さまざまである。そのいずれであれ、思想を行為化した営為が儀礼であることに変わりはない。この講座では、思想と儀礼との諸関係を通して、宗教文化に接近することを目指したい。
--------	---

講義の内容・授業スケジュール	まず、宗教学の成立史、構成内容、方法、などについて具体的に解説をした後に、儀礼の研究史を紹介しながら、思想と儀礼との諸関係について、内外のさまざまな事例を取り上げて考察する。つぎに、成立宗教としての仏教の儀礼と、民俗宗教としてのシャーマニズムの儀礼とをそれぞれ取り上げて比較分析し、思想がどのように行為化されているかについて突っ込んで考えてみたい。
----------------	--

履修上の留意点	抜き打ち的に出席をとるので、欠席をした場合（または欠席をする場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。
---------	---

成績評価の方法	基本的には定期試験で評価するが、59点以下の場合には、出席点を考慮して総合的に評価する。
---------	--

教科書	佐々木宏幹『宗教人類学』（講談社学術文庫）
-----	-----------------------

参考書等	授業中に適宜紹介する。
------	-------------

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
宗 教 学 (4) 〔 組 織 と 運 動 〕	あらい 洗 けん 建	全 学 科	4

講義のねらい

宗教学は、宗教現象の実証的研究を通じて宗教の客観的理解を目指す学問である。宗教現象は、文化、社会、個人の人格などの各次元にわたって展開するが、この講義では宗教の社会的展開を中心に考察する。宗教は個人の内面において、単なる知識としてではなく、情意的にも真実として把握された世界認識である。しかし、それはまったく個人的な信念にとどまるものではなく、多くの人々に共有された文化として存在する。そして宗教を共有する人々は、集団を作り、共に礼拝その他の宗教的実践をするのが一般的である。そこに社会現象としての宗教の問題が生ずる。社会現象としての宗教には、どのような集団が形成されるのかという、集団内部の組織の問題と、宗教集団の活動が、外部の一般社会とどのような関係を生ずるのかという宗教運動の問題とがある。これらの問題を事実在即して考察し、宗教現象の理解を目指したい。

講義の内容・授業スケジュール

宗教学の性格、領域、学説史などを概観した上で、教団の種類について簡単に紹介し、宗教史の事実、特に近・現代の宗教運動の事実に基づいて、一般社会と宗教の問題を考えたい。

履修上の留意点

受講者の人数にもよるが、事実を覚えることより、問題を理解し共に考えることを目指したいと思っているので、とにかく出席して受講して貰いたい。原則として出席をとる。

成績評価の方法

定期試験と、出席点を総合評価する。

教科書

特に指定しない。

参考書等

随時、紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
人 文 地 理 学 (1) (2) 〔 風 土 と 文 化 〕	や の よう こ 矢 野 陽 子	全 学 科	4

講義のねらい

地誌的見地から日本の風土と文化とのかかわりを考え、各白の郷土の自然と文化に対する認識を深めたい。
「風土とは何か」風土についての問題は地理学以外の各分野、例えば哲学、思想比較文化などでも扱われている。
本講では、それぞれの風土と一体化された人間生活についてとりあげ、人類の文化の歴史と風土との関係を考えたい。

履修上の留意点

つねに問題意識をもって受講されたい。

成績評価の方法

前期は主としてレポート提出を行ない、後期の試験で評価する。
前期はレポート提出、後期は試験を行なうことにより評価する。

教科書

藤岡謙二郎その他共著『日本地誌』（大明堂）2,900円 人文地理学(1)
中村和郎・高橋伸夫編『地理学への招待』（古今書院）2,500円 人文地理学(2)

参考書等

開講時に指示する。

その他

受講時に地図帳を用意することが望ましい。（高校の時の地図帳でよい）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
人文地理学(3)(4) 〔空間と行動〕	た た とう いち 多 田 統 一	全 学 科	4

講義のねらい

人文地理学は、地表に存在する人文事象を対象に、それを地域的な視角から研究する学問である。すなわち、日本および世界の人口、集落、農牧業、工業、商業、交通、文化などの諸問題を、地域論や機能論、立地論などの視角からとらえる。環境問題や国際物流などの新しい話題も取り入れる。

講義の内容・
授業スケジュール

次の①～⑧の内容を中心に授業を進める。

- ① 地理学の発達と人文地理学の課題
- ② 人口（分布、構成、移動）
- ③ 集落（機能、立地、形態、圏、計画）
- ④ 農牧業（立地、地域区分、産地形成）
- ⑤ 工業（分布、立地、集積、地域分業）
- ⑥ 商業（立地、圏、行動空間）
- ⑦ 交通（流、圏、網）
- ⑧ 文化（圏、伝播、変容）

履修上の留意点

地図や地図帳を積極的に活用してもらいたい。世界や日本の地域の動向に興味をもってもらいたい。

成績評価の方法

試験の成績とレポートの内容によって評価をおこなう。

教科書

特に指定しない。プリントにより授業を進める。

参考書等

その都度紹介する。

その他

- ① 授業の方法
講義を中心に進める。プリントにより人文地理学の最近の研究成果についても紹介する。時事問題を適宜とりいれ、世界や日本の動向を地域的な視点から解説する。
- ② 地域調査
可能ならば、野外調査を実施したい。そうでなければ、文献調査によって地域の成り立ちや性格を調べる方法を習得させたい。希望者には、発表の機会を与える。

(2) 社 会 分 野

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会学 (1) 〔現代社会を考える〕	お 呉 びよん さん 炳 三	全 学 科	4

講義のねらい

現代社会において特徴的であるといえる問題は何だろうか。また、われわれは、それらの問題を解決するためにどのような手段を取りうるのか。この講義は、その前半で社会学の基礎となる諸概念を踏まえた上で、後半、以下のようなトピックスに焦点をあてて、現代社会についての考察を深めていきたい。

 講義の内容・
 授業スケジュール

- ① 経済のグローバル化にもともなう企業の社会貢献活動の意義。
- ② 現代の社会変動にもともなう家族ユニットの変化。特に少子化、高齢化を中心とした家族に関する諸問題の検討。
- ③ 高齢化社会に対応すべき「社会福祉」と「社会教育」の問題。
- ④ 高度消費社会の中に見受けられる消費の構造、特に「豊かさ」と「余暇」の問題。

履修上の留意点

開講時に説明する。

成績評価の方法

開講時に説明する。

教 科 書

特に使用しない。

参 考 書 等

安藤喜久夫他編『社会学概論』(学文社)
 倉沢進・川本勝編『社会学への招待』(ミネルヴァ書房)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会学 (2) 〔現代社会を考える〕	はし 橋 つめ さとし 橋 爪 敏	全 学 科	4

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「現代社会」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

 講義の内容・
 授業スケジュール

講義のねらいで述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「現代社会」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「現代社会」の諸問題——大衆社会、高度情報化社会、高度消費社会等——を扱うことにしたい。

成績評価の方法

成績の評価は、講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教 科 書

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』(学文社)

参 考 書 等

高尾・橋爪編『社会学の基礎』(犀書房)
 R. ニスベット『現代社会学入門1～4』(講談社学術文庫)
 その他授業中に適宜指示したい。

科目名	担当者名	配当学科	単位
社会学 (3) 〔現代文化を考える〕	はし づめ さとし 橋 爪 敏	全学科	4

講義のねらい	この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「現代文化」についての若干の問題を論ずることを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	「講義のねらい」で述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「現代文化」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「現代文化」の諸問題——文化とは何か、現代文化とは何か、大衆文化等——を扱うことにしたい。
成績評価の方法	講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。
教科書	安藤喜久雄ほか編『社会学概論』（学文社）
参考書等	高尾・橋爪編『社会学の基礎』（犀書房） R. ニスベット『現代社会学入門1～4』（講談社学術文庫） その他授業中に適宜指示したい。

科目名	担当者名	配当学科	単位
社会学 (4) 〔現代文化を考える〕	お びよん さん 呉 炳 三	全学科	4

講義のねらい	講義の前半で社会－文化に関する基礎を明示した上で、現代文化を理解する上でぜひとも押さえておかなければならない諸問題、すなわち、ジェンダー、若者文化を中心に「文化」なるものの本質に迫ってゆく。詳細は以下の通りである。
講義の内容・授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> ① 社会における「文化」の意義。 ② 社会・文化的産物としての男性／女性はいかにして生成されていくのだろうか。「恋愛」、「性」、「結婚」といった事項を中心に、「ジェンダー（社会的な性）」の問題を考える。 ③ 若者文化（ユース・カルチャー）が現代において果たす役割とは？ファッション・音楽・恋愛等の視点から、若者文化を俯瞰してゆく。
履修上の留意点	開講時に説明する。
成績評価の方法	開講時に説明する。
教科書	特に使用しない。
参考書等	江原由美子・安川一ほか『ジェンダーの社会学』（新曜社） 伊藤高雄『〈男らしさ〉のゆくえ－男性文化の文化社会学－』（新曜社） 井上俊ほか編『岩波講座現代社会学②1モード・デザイン・ファッション』（岩波書店）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
社 会 学 (5) 〔 社会生活を考える 〕	お 小 畑 和	全 学 科	4

講義のねらい

社会学はつかみどころのない学問と言われますが、その理由は、社会学が「社会の形式として社会関係や社会集団を研究するだけでなく、家族、人口、経済、法律、政治、企業、教育…等々の領域を一切切包み込んだ社会全体を研究する学問だからです。それ故に幅広く、内容も多種多様で、明確な統一的立場を見出だし難い性格を持っています。

講義では、生産力と消費力の2つのキー概念を用いて現代社会の構造を捉え、人々の社会生活が生産と消費の社会的循環の中でどのように影響されているかを明らかにしたい。また講義を通して「Macroscopic なものの見方」を身に付けて貰いたい。

講義の内容・
 授業スケジュール

日曜日の午後の隅田川公園の一角で、割り箸と食器を持った大勢の人々が並んでいた。キリスト教のボランティア団体が一週間に一度配給する食事を貰うためである。千人ほど来るそうである。この講義では「ゆたかさは人間を幸せにしたか」を主テーマに、人々の社会生活を誕生から老後に至る過程を追いながら次の6つの要因について講義する。

はじめに、①マクロ的要因（現代の生産の意味、生産力と消費力の関係が個人の社会生活にどのような影響を与えるかを中心に現代社会（少子社会）を総合的に講義する。その後、②誕生に関する要因（出生・墮胎・殺児…）、③幼児・子供の成長に関する要因（育児・保育・学校生活・遊び・いじめ・体罰・塾・進学…）、④家庭生活に関する要因（核家族化、晩婚晩産化、生涯独身、パート、共働き、残業、余暇、離婚の増大…）、⑤会社生活に関する要因（入社、転職、失業、終身雇用制の崩壊…）、消費生活に関する要因（広告・宣伝・ローン、消費者教育、自己破産、資源問題等の消費の問題…）、⑥老後の生活に関する要因（年金、介護、生きがい、死の問題…）などを講義する。

この6つの要因を通して、全体として現代社会の社会生活を考えて見たいと思います。

履修上の留意点

初回の講義で説明する。

成績評価の方法

初回の講義で説明する。

教 科 書

初回の講義で説明する。

参 考 書 等

初回の講義で説明する。

そ の 他

なお上記授業のスケジュールは進度によって多少の変更がある。

科目名	担当者名	配当学科	単位
社会学 (6) 〔社会生活を考える〕	はし づめ さとし 橋 爪 敏	全学科	4

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「社会生活」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

講義のねらいで述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「社会生活」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「社会生活」の諸問題—社会的人間、つまり、社会によって形成され、また社会を形成していく存在としての人間。このような人間（個人）の成長と社会生活とは密接不可分に関わる。この関わりの諸問題を考えることにしたい。

成績評価の方法

講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教科書

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』（学文社）

参考書等

安藤喜久雄編『人生の社会学』（学文社）
 高尾・橋爪編『社会学の基礎』（犀書房）
 R. ニスベット『現代社会学入門1～4』（講談社学術文庫）
 その他授業中に適宜指示したい。

科目名	担当者名	配当学科	単位
統計学 (1) 〔社会現象の統計的分析〕	いな ぼ とし お夫 稲 葉 敏 夫	全学科	4

講義のねらい

情報化時代においては、情報洪水の中で何が必要な情報で、何が不必要かの適切な選択が益々大切となってくる。どの様にしたら統計を適切に利用できるかを主眼に授業を進める。

講義の内容・授業スケジュール

前期は基本的な概念を説明する。平均値、標準偏差、2変量間の関係を表す相関係数、そして回帰直線を扱う。また、確率概念を導入することによって、平均値、標準偏差をとらえ直す。後期は統計的推測の基礎を講義する。世論調査における政党支持率の変化は統計的に意味があるのか、新薬は旧薬よりもはたして効き目があるのかなど、身近な例を取り上げる。

成績評価の方法

テストによって評価する。

教科書

稲葉三男・敏夫・和夫共著『経済・商系基礎統計』（共立出版）1,800円

その他

授業は講義の形態をとるが、時々ごく簡単な計算を受講者にもしてもらおう。数式の使用はできるだけ避け、主として図や表を使用して説明する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
統 計 学 (2) 〔社会現象の統計的決定〕	くさ か やす お 日 下 泰 夫	全 学 科	4

講義のねらい

統計学は、観測値（バラツキをもったデータ）から観測値の源泉に関する結論を引き出す方法であり、経営、経済をはじめとする社会現象の解析、意思決定などに広範に使用されています。本講義は、統計学の入門として、その基本的な考え方と方法を現実の問題を引用しながら平易に解説することをねらいとしています。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 統計的方法の本質、2. 記述統計、3. 標本空間と確率、4. 確率変数と確率分布、
6. 母集団と標本、7. 推定、8. 検定、9. 相関、10. 回帰

履修上の留意点

統計学は数学の一分野であり、積み重ねが要求される分野です。継続して講義に出席し、確実に理解していくことが大切です。

成績評価の方法

後期末に行う試験を主に、出席状況、演習を加味して評価します。

教 科 書

P.G. ホーエル（浅井 晃、村上正康共訳）『初等統計学』（培風館）1,732円

参 考 書 等

開講時に紹介します。

そ の 他

授業方法：重要な部分はその講義の終了の都度個別に演習を実施しますが、全講義の終了直前（12月頃）に3～4時間をかけて演習を行います。ここでは、これまでに学習した全内容に関する典型的な問題とその解答について解説し、自習のための便宜を図ります。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学 (1) 〔文化と人間〕	さ とう けん しょう 佐 藤 憲 昭	全 学 科	4

講義のねらい

文化人類学は、日本を含む世界のさまざまな民族の文化や社会について比較研究をする学問である。そしてその営為を通して「人間とは何か」という問題に答えようとするのである。国際化時代が到来している現在、異文化を理解することは必須の事柄といえよう。異文化の理解はまた自文化の理解を深めることでもある。こうした問題意識から、この講座では、内外の事例をできるだけ多く取り上げて、分析・比較・考察を行い、文化を通して人間理解の可能性を探ってみたい。

講義の内容・
授業スケジュール

かつて、狼に育てられた二人の少女がインドで発見されたことがあった。狼に育てられた子供たちと、人間に育てられた子供たちとを比較してみると、文化を所有している人間の特質が浮き彫りにされてくる。わかりやすい事例を取り上げて、文化と人間との関係をさまざまな角度から考える。

つぎに、文化人類学の学問的特徴、対象、方法、歴史などについて具体的に解説し、さらに、家族、婚姻、親族、呪術-宗教的な観念や行動などの問題を取り上げて、「人間とは何か」という問題に接近してみたい。

履修上の留意点

夏期休暇中に文化人類学に関する本の感想文を作成してもらうが、その提出は希望者のみとする。また、抜き打ち的に出席をとるので、欠席をした場合（または欠席をする場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。

成績評価の方法

基本的には筆記試験で評価するが、試験の結果が59点以下の場合には、感想文の点数と出席状況とを考慮して総合的に評価する。

教 科 書

村武精一・佐々木宏幹編『文化人類学』有斐閣 S シリーズ（有斐閣）

参 考 書 等

授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学(2)(3) 〔文化と人間〕	ふじ さき やす ひこ 藤 崎 康 彦	全 学 科	4

講義のねらい

文化人類学全般に渡り概説的な講義を行う。ヒトは生物学的な共通性を持ちながらも文化を身につけることで多様な生活を組み立てて来た。「文化と人間」についてその「普遍と特殊」の観点から考えたい。私の研究上の背景は心理人類学的なものであるので、文化を様々なコミュニケーションとしてみる立場から説きたい。同時に社会人類学的な考え方もバランス良く取り込みたい。又、日本の民俗文化を人類学的な広がりでも考える時間も適当に組み込むことを考えている。

講義の内容・
授業スケジュール

- 次の項目について講義をする。
1. 文化の概念、文化の生物学的基礎
 2. 言語とコミュニケーション
 3. 家族・親族・婚姻
 4. 妖術・呪術・シャーマニズム
 5. 心理人類学
 6. 経済の技術・生活の技術
 7. 法と政治の人類学
 8. 日本の民俗文化再考
 9. その他のテーマ

履修上の留意点

質問や意見は歓迎する。積極的に参加していただきたい。しかし私語等の身勝手な行動には極めて厳しい態度で臨む積もりである。

成績評価の方法

基本的に学年末のテストに基づいて評価を行うが、随時行うミニテストの成績や出席状況も一定の範囲で反映させる。学習状況が思わしくない学生にはレポートを特別に課することもある。

教 科 書

特になし。講義にはプリントを用意する。

参 考 書 等

テーマごとの参考文献は各回の講義時に紹介する。

そ の 他

ビデオ等の映像資料は随時用いる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学(4) 〔諸民族とコスモロジー〕	すぎ い じゅん いち 杉 井 純 一	全 学 科	4

講義のねらい

様々な民族が絶えず各地を移動する現代世界では、私たちは「異質な他者」との出会いを日常的に経験します。こうした多民族社会に生きる私たちは以前にもましてコミュニケーションの困難に直面します。お互いが先入観や偏見にとらわれず、十分な意志疎通を図るためには、相互の民族的、文化的背景への理解が前提となります。

文化人類学は民族や文化の多様性を比較することで、相互の文化的相違についての認識を深める学問です。例えば、人々の生活様式や儀礼、慣行を通して「人間を取りまく世界、宇宙の成りたちやしくみ」についての多様な観念体系を理解していきます。

本講義では、前期に文化人類学の基礎、後期に民族とコスモロジーを学びます。まず、「他者を理解する」ことの困難さを味わいながら、「他者との共生」の可能性について考えていくことが本講義の目的です。

講義の内容・ 授業スケジュール

- I 文化人類学の基礎
 1. 文化人類学とは何か
 2. 文化とコミュニケーション
 3. 環境と人間
 4. ジェンダーとセクシュアリティ
 5. 婚姻・家族・親族
- II 民族とコスモロジー
 1. 儀礼の構造
 2. 呪術と宗教
 3. 儀礼・神話・世界観
 4. 神聖王権
 5. 民族・宗教・国家

履修上の留意点

ビデオを見た感想を問うことがあります。

成績評価の方法

夏期レポート、期末試験で評価します。

教 科 書

特に指定しません。

参 考 書 等

祖父江孝男『文化人類学入門』（中公新書）
佐々木宏幹・村武精一編『宗教学人類学』（新曜社）

そ の 他

できるだけ、ビデオを利用します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学(5)(6) 〔諸民族とコスモロジー〕	清 水 芳 見 <small>しみず よしみ</small>	全 学 科	4

講義のねらい

文化人類学の基礎理論の習得と応用力の育成

講義の内容・
授業スケジュール

文化人類学とは、諸民族の社会・文化の比較研究をつうじて、人間の本質に迫ろうとする学問である。この授業では、文化人類学の課題、人間と文化、親族と人間、宗教と人間、開発およびエスニシティの問題、文化人類学者と政策との関わりなどについて講義する。また、ヨルダンの農村での私の調査経験に主として基づきながら、文化人類学のフィールドワーク（現地調査）の具体的な方法と問題点等に関する話もする。

履修上の留意点

授業中、学生諸君の意見をきくことがあるので、そのつもりで授業に臨んでほしい。

成績評価の方法

年度末試験による。

教 科 書

宮本勝・清水芳見編『文化人類学』（八千代出版）1999年3月発行

参 考 書 等

清水芳見『アラブ・ムスリムの日常生活 ヨルダン村落滞在記』（講談社）1992年
その他の参考書については、教科書にあげられている参考文献の欄を参照。また、授業でも適宜指示する。

そ の 他

授業は、講義が中心となるが、必要に応じてスライドやビデオ等の教材を利用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学(7) 〔社会変化と価値観〕	お 小 川 順 敬 がわ とし ゆき	全 学 科	4

講義のねらい

文化人類学とは様々な民族の社会や文化を対象とし、人間のもっている「文化」をトータルに考察しようとする学問です。人類に多様な文化を対象とする文化人類学の方法の特徴は比較研究にあります。単に文化の違いを明らかにしようとするだけではありません。比較を通してその差異と共通性について考え、それらの作業を通じて文化とは何か、人間とは何かについて考えようとしているのです。

この講義では、私たちににとっては一見奇妙に思ってしまう異文化の慣行のなかにある考え方を探りたいと考えています。そしてまた同時に、日頃私たちが何気なく行っている生活慣行をふりかえり、異文化と比較しながら、その意味を考え直してみたいと思います。ふだんは気付かない私たちの文化の形が、異なる文化の調査者の目を通して現れてくるのではないのでしょうか。すなわち、この2つの目的は比較という作業を通してこそ可能となるものなのです。

なお、この講義は専門課程の前段として行なうものではありません。したがって、文化人類学の専門性の強い講義ではありません。あくまで文化人類学の基本的な考え方について受講のみなさんに理解を深めてもらうことを第1の目的としています。

講義の内容・ 授業スケジュール

文化人類学の研究対象領域は広範にひろがり、研究方法も多岐にわたっています。1年間の講義でそのすべてに触れることは不可能です。そこで、この講義では「社会変化と価値観」というテーマにそって文化人類学の基本的な考え方、研究方法等を解説することにしたと思います。

文化人類学は、異文化社会を調査の対象としてきましたが、これまで「異文化社会」というのは非西欧世界の伝統社会を意味していました。それらの社会は15、16世紀の大航海時代以降「発見」された「異なる文化をもつ社会」であり、その時以降はげしい近代化、社会変化・文化変化の波に洗われてきました。すなわち、「植民地主義」や「開発」によって絶え間なくこれらの社会は変化し続けているのです。

文化人類学は「西欧文化」との接触によって変容しつつある社会を調査し続けてきたといえます。伝統的政治組織の変容や解体、近代の科学技術や、新たな経済システム導入、新しい宗教、新たな価値観の変化が伝統社会にもたらした変化はどのようなものだったのでしょうか。

この講義では、文化人類学が取り上げてきた様々なテーマを、社会変化、変容という角度から紹介していきたいと思います。伝統的な社会組織、親族組織、経済システムと近代化がもたらした社会変化、キリスト教など外来宗教がもたらした伝統社会の価値観の変容、そして人類学者自身がこれらの問題をどの様に認識し、問題としてきたのかについて考えてみたいと思います。

前期の講義では文化人類学の一般的な概説と、後期の授業に必要な基本的な概念を解説します。後期は具体的な事例を通して「社会変化と価値観」について考えていきたいと思っています。

なお教科書は下記のものを使用します。しかし、最近は様々な工夫をした教科書や、文庫等の安価な文化人類学関係の出版物も出されていますので、何冊か紹介したいと思います。

成績評価の方法

年に1回のレポート提出(夏期休暇明け)と、年度末の筆記試験により評価します。年度末の試験は必須条件です。レポートは受講者の自由意志とします。成績評価の具体的な方法、年度末試験の方針、レポートの内容・形式、出席その他に関しては最初の授業で詳しく説明します。

教 科 書

祖父江孝男著『文化人類学入門』(中公新書560番) 800円

参 考 書 等

講義の内容に直接関連する参考書は適宜紹介します。

そ の 他

年に2、3回は講義の内容に関連するビデオを見たいと思います。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文化人類学(8)(9) 〔社会変化と価値観〕	うちやまあきこ 内山明子	全 学 科	4

講義のねらい

文化人類学は、どんなに異質にみえる文化であっても、できるかぎり偏見をもたずに理解しようとする努力の中で発展してきました。自分の文化がもつ尺度を無批判に持ち出すことを慎みながら、相手の文化と自分の文化との比較を繰り返していく。そうすることで、相手の文化への理解が深まるばかりでなく、自分の文化に対してもそれまでとは違った視点から眺められるようになっていくのです。もっとも文化人類学は、西欧の近代化の中で生まれ育ったものであり、その理論には近代西欧の価値観が色濃く反映されています。また、調査する側とされる側の間には、文明／未開、近代／伝統、宗主国／植民地といった対立関係が付きまといってきました。しかし、文化人類学を支えてきたこのような基盤は、近代化が地球の隅々にまでその影響力を及ぼしている今日、大きく揺らいでいます。この新しい状況に応じるべく、文化人類学では今、みずからの足元を見つめ直し、新たな展開を求め様々な試みがなされています。本講義では、文化人類学の基本的な考え方を紹介した後、社会変化と価値観というテーマで、この新しい動きについて様々な事例をあげながら皆さんと考えていきたいと思ひます。

講義の内容・
授業スケジュール

- I 文化人類学の基本的な考え方(文明と未開、フィールドワークと民族誌、主要な学説紹介、親族、世界観)
- II 社会変化と価値観(文化や社会についての新しい考え方、近代化と文化人類学-世界システム論、植民地主義と新植民地主義、民族国家成立と民族問題)

成績評価の方法

全講義の最後に行う筆記試験を中心に、状況に応じ期間中に提出してもらったレポートを参考

教 科 書

指定しない予定。参考文献を授業中に提示します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法学・憲法(1) 〔法と社会生活〕	はせがわひでよ 長谷川日出世	全 学 科	4

講義のねらい

我々は、好むと好まざるとにかかわらず、法と密接なかわりのある生活を強いられている。しかしながら多くの場合、我々はこの事実を知らず、何等かの法的問題が発生した時に初めて、これに気付く。

本講義では、まず、社会生活を営む上で不可欠な、社会規範としての法の生成およびその性質についての分析をおこなう。そして、次に、そこで得られた法概念を基礎に、国家の基本法である憲法と我々のかわりあいを検討する。

講義の内容・
授業スケジュール

前期では、法を学ぶために必要な基礎的知識の習得を目指す。具体的には法と道徳の関係、法と強制、法の体系性、国家と法、実定法上の原則等。

後期は、日本国憲法を具体的に検討する。特に、日本国憲法の基本原理の成り立ち、基本的人権の保障規定等についての検討。

成績評価の方法

定期試験によるものとする。

教 科 書

長谷川日出世著『法の基礎概念と憲法』(成文堂)

参 考 書 等

『ポケット六法』(有斐閣)

科目名	担当者名	配当学科	単位
法学・憲法(2)(3) 〔法と社会生活〕	わ ち けい いち 和 知 恵 一	全 学 科	4

講義のねらい

現代社会は、高密度に人が集合し、高度に発展した複雑な社会を構成している。その構成員である我々は、社会にとって必要不可欠である多くの法によって、取り囲まれている。たとえば、電車やバスに乗ること、コンビニで文具を買うこと、アパートを借りることなど、すべて、法的な側面を持っている。自分は法と無縁であると思っている人は、そのことを知らずにいるだけなのである。講座名は、「法学・憲法」であるが、サブタイトルに(法と社会生活)とあるように、本講義においては、「良き社会人として生活していくために、社会にある『法』とは何であるのかを理解すること、またその『法』を社会生活の上で活かしていく能力を身につけること」を主眼とする。

講義の内容・授業スケジュール

講義形式で進める。が、講義はどうしても一方通行になりがちなので、授業中に多数の質問を行ない、挙手により解答してもらう。つまり、全員が参加する授業を目指す。授業の中では、「三茶の駅頭で『うまい儲け話がある』とさそわれ、出資金の手付けとして1万円を払ってしまった。後で冷静に考えると失敗したと思う。この契約の効力はどうか、どうしたら『手付け金』を返してもらえるか」など、数多くの事例を挙げ、具体的に話を進める。さらに、たとえば「今朝の新聞に、官僚が『収賄罪』で逮捕された記事が掲載されていたが、どんな罪であるのか、また逮捕に際し憲法上の問題があるとあったが、どんな点で、なにが問題なのか」など、より up to date な話題を提供したい。

講義は、おおよそ以下のスケジュールで進める。憲法については、特別にテーマを定めることをせず、関連するテーマが出てきたときに、随時、該当条文に当たり、年間を通してほぼすべての条文に触れられるよう配慮する。

I 法学

1. 法学を学ぶにあたって
2. 法とは何か
3. 法の体系と分類
4. 法の目的
5. 法と裁判
6. 裁判の基準(法源)
7. 法の解釈
8. 法と道徳をめぐる問題

II 社会生活と法

9. 犯罪と刑罰
10. 財産生活と法(人・物・契約など)
11. 家族生活と法(婚姻・親子・相続など)
12. アクシデントと法(交通事故・医療事故・欠陥商品など)
13. 企業と法(就職と労働契約・会社・手形小切手など)

履修上の留意点

楽しい授業・わかる授業・全員参加型の授業を行う必要からも私語はいつさい認めない。また出席は重視する。原則的に、欠席・遅刻・早退を認めない。教科書・特に六法は毎回準備すること。できるだけ板書を多く行いたいと思うが、その単なる写し作業で終わらないでほしい。特に、授業の中で十分考察し、理解してほしいので、単に教場にいるだけでは出席とは認めない。したがって、真剣に授業を受けようという意識のあるものだけに履修してほしい。

成績評価の方法

出席を重視し、きちんと出席したものに、期末試験の受験資格を与える。その試験の得点に平常点を加味して評価する。

教科書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』(八千代出版)
塩野宏等編『ポケット六法』(有斐閣)平成11年版
※すでに持っている六法があれば、それで構わない。

参考書等

授業の中で、随時紹介する。

その他

最初の講義日に受講票を提出してもらうので、特別の事情のない限り、初回から出席のこと。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法学・憲法(4) 〔法と社会生活〕	けい とく ひろ とう 鷄 徳 啓 登	全 学 科	4

講義のねらい

よく「社会あるところ法あり」といわれる。その社会にある法とは何かを研究するのが法学であり、根本的理念、法の目的などを研究する。また、憲法は国家の基本法として他の法令の根幹をなすものであり非常に重要な法である。そして、憲法制定後50年経過した現代に至って国外的、国内的に、社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきている。

本講義は、これら諸問題を法的に把握し、結論を出し得るようになることをねらいとする。

講義の内容・
授業スケジュール

法学の講義は次の内容を中心として行う。

- i 社会生活と法 ii 法の意義・効力 iii 法規範と他の社会規範との差異
- iv 法の分類と解釈の方法 v 市民法の概論 vi 刑事法の概論 vii 法と裁判

憲法の講義は、次の内容を中心として行う。

- i 憲法の意義 ii 憲法の種類 iii 明治憲法の原則と特質 iv 現憲法の原則 基本的人権の主体
- v 基本的人権の分類 vi 各種基本的人権の内容 vii 国会の仕組みとその作用 行政機関の仕組みとその作用 viii 裁判所の仕組みとその作用 ix 地方自治

成績評価の方法

出席状況と試験による。

教 科 書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』（八千代出版）3,500円

参 考 書 等

『小六法』または『ポケット型小六法』（出版社・定価各種）及び参考書は教場にて説明致します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
法学・憲法 (5) 〔法と権利〕	わ ち けい いち 和 知 恵 一	全 学 科	4

講義のねらい

現代社会は、高密度に人が集合し、高度に発展した複雑な社会を構成している。その構成員である我々は、社会にとって必要不可欠である多くの法に取り囲まれながら生活している。諸君も、毎日のように電車やバスに乗るであろうし、スーパーマーケットで買い物もするであろう。それらの行為は、すべて、法的な側面を持っている。電車に乗り料金を払うことや、品物を受け取り代金を払うということは言葉で代えていえば、「権利を行使し、義務を履行することである。」といえる。講座名は、「法学・憲法」であるが、サブタイトルは（法と権利）とされている。そこで、本講義においては、『法学の基礎を理解し、その上で、権利及び義務が法によってどう守られ、またどのような制限を受けているのか』を確認・検討してゆく。

講義の内容・授業スケジュール

講義形式で進める。が、講義はどうしても一方通行になりがちなので、授業中に多数の質問を行ない、挙手により解答してもらおう。つまり、全員が参加する授業を目指す。授業の中では、「未成年が行った契約は、どんな効果を持つのか」「欠陥商品による被害や、悪徳商法に引っかからないためにはどうすべきか」など、数多くの事例を挙げ、具体的に話を進める。また、「医療事故や交通事故にあった場合に、被害の救済はどうなされるのか」など社会生活を営む我々の『権利』にスポットを当てて講義する。

講義は、おおよそ以下のスケジュールで進める。憲法については、特別にテーマを定めることをせず、関連するテーマが出てきたときに、随時、該当条文に当たり、年間を通してほぼすべての条文に触れられるよう配慮する。

I 法学

1. 法学を学ぶにあたって（権利と義務は反対語か）
2. 法とは何か
3. 法の体系と分類
4. 法の目的
5. 法と裁判
6. 裁判の基準（法源）
7. 法の解釈
8. 法と道徳をめぐる問題

II 法と権利

9. 犯罪者の権利と義務
10. 労働者の権利と義務
11. 消費者の権利と義務
12. 患者の権利と義務
13. 企業の責任
14. 憲法上の権利と義務

履修上の留意点

楽しい授業・わかる授業・全員参加型の授業を行う必要からも私語はいつさい認めない。また出席は重視する。原則的に、欠席・遅刻・早退を認めない。教科書・特に六法は毎回準備すること。できるだけ板書を多く行いたいと思うが、その単なる写し作業で終わらないでほしい。特に、授業の中で十分考察し、理解してほしいので、単に教場にいるだけでは出席とは認めない。したがって、真剣に授業を受けようという意識のあるものだけに履修してほしい。

成績評価の方法

出席を重視し、きちんと出席したものに、期末試験の受験資格を与える。その試験の得点に平常点を加味して評価する。

教科書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』（八千代出版）
塩野宏等編『ポケット六法』（有斐閣）平成11年版
※すでに持っている六法があれば、それで構わない。

参考書等

授業の中で、随時紹介する。

その他

最初の講義日に受講票を提出してもらおうので、特別の事情のない限り、初回から出席のこと。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法 学 ・ 憲 法 (6) (9) 〔 法 と 国 家 〕	さ とう た み お 佐 藤 多 美 夫	全 学 科	4

講義のねらい

1. 近代憲法の思想史のなかの日本国憲法の位置を考える。
2. 日本国憲法の構造を人権の視点から考える。
3. 判例を材料として、日本国憲法の姿を考える。
4. 憲法の課題を考える。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 憲法の内容
2. 憲法の歴史
3. 日本国憲法の特徴
4. 人権と憲法
5. 人権の類型①～③
6. 人権規定の効力①～③
7. 人権と政治機構①～⑦
8. 人権と裁判①～⑤
9. 思想と人権①～④
10. 教育と人権
11. 宗教と人権
12. 生存と人権
13. 刑事手続と人権①～③
14. 平和と人権
15. 日本国憲法の理念と現実

教養教育科目
社会分野

履修上の留意点

ノートを作成することが望ましい。

成績評価の方法

原則として試験による。

教 科 書

開講時に指示します。

参 考 書 等

『ポケット六法』(有斐閣)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法学・憲法(7)(8) 〔法と国家〕	新 田 浩 司	全 学 科	4

講義のねらい

日本国憲法（以下「現行憲法」と略称）が制定されて半世紀が過ぎた。敗戦による占領下において制定されたという経緯等、当初よりさまざまな問題を孕んでの制定であった。自衛隊をめくって国論を二分する論議が続きながらも、我が国は、日米安保条約というアメリカの傘の下で、高度経済成長を謳歌してきたのであるが、その歪みが社会の隅々に露呈している。たとえば、政治腐敗、企業の談合、公務員の汚職、イジメ問題、カルト集団による犯罪、あるいは凶悪犯罪の増加、環境問題等々。

法は、社会のルールであり、憲法は政府と我々国民の関係という国家生活の基本的ルールを決めたものであるが、法、なかんずく、憲法はそれらの問題の解決となりうるのだろうか。このような問題に対しては、法による解決に加え、我々国民が持つ習俗、習慣、あるいは道徳をふくめた、その国の文化も多いに影響するものであるといえる。

現行憲法よる過度の民主主義、個人主義の蔓延、また、我が国の文化及び伝統もまた憲法によって歪められてしまっていることは大いに指摘されているところである。このことの妥当性、あるいは、戦前の軍国主義を否定するあまり我が国の文化までも現行憲法は破壊しては来なかったか。いずれにせよ、我々の生活にとって、法や憲法を無視することは不可能である。法や憲法を良く知ることは、とりもなおさず、我々日本国民がより幸福に生きるために不可欠な作業である。

特に、現実には発生する様々な憲法上の問題、たとえば、湾岸戦争を契機とした自衛隊の海外派兵問題、日米安保条約の見直し、夫婦別姓、外国人の選挙権さらには、プライバシーの権利、環境権など新しい人権に対して現行憲法は対応できるのか検討する必要がある。

講義においては、以上のような視点に立って、現実には発生する様々な問題にも言及しつつ講義を進める。

講義の内容・授業スケジュール

第1回目	ガイダンス	第13回目	信教の自由と政教分離
第2回目	法とは何か①②	第14回目	表現の自由とその制約
第3回目	法とは何か③／憲法の学び方	第15回目	学問の自由
第4回目	憲法と国家	第16回目	経済的自由
第5回目	日本国憲法の制定過程	第17回目	身体の自由
第6回目	日本国憲法の基本原則	第18回目	国務請求権
第7回目	天皇	第19回目	参政権
第8回目	戦争放棄	第20回目	生存権
第9回目	基本的人権①	第21回目	教育権
第10回目	基本的人権②	第22回目	国会・内閣
第11回目	新しい人権	第23回目	司法権の限界と違憲審査権
第12回目	法の下での平等		

教科書

開講時に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法学・憲法 (10) 〔法と国家〕	お 織 だ てる こ 織 田 晃 子	全 学 科	4

講義のねらい	①法とは何かに始まり、②私人間における基本的人権の尊重、③財産関係と法について講義する。
講義の内容・授業スケジュール	上記①の法とは何かでは、法と道徳、法と正義、法の解釈と適用等について。②の私人間における基本的人権の尊重では、例えば、私企業への入社に際しての身上書と基本的人権、私立学校(大学)の学則と基本的人権、安楽死と基本的人権等について。③の財産関係と法では、所有権の絶対性とその制限、権利概念の拡大と限界、契約自由の原則とその制限、権利侵害と損害賠償等について。
履修上の留意点	授業にはポケットサイズのもので十分であるが、六法を忘れないように持参し、講義中に条文がでてきたらそのつど面倒でも指摘された条文を見ること。
成績評価の方法	期末試験の成績と出席日数による。
教科書	開講時に指示する。
参考書等	『ポケット六法』(有斐閣) 最近の判例を重視するため、プリントの配布が多くなる。

科目名	担当者名	配当学科	単位
法学・憲法 (11) 〔法と権利〕	しげの たかの はる 茂野隆晴	全学科	4

講義のねらい

“法と権利”を学び、「法」というものを知ることによって、我々は社会生活をする上で、どのような目的を達成することが出来るのであろうか。それは大要、次の3点に帰着するのではなからうか。

i 『抽象的な概念構成をする力』を身につけること

我々が社会生活を送るに当たって、様々な社会現象がそこに生じることになるが、そうした現象のなかで、どれが法的に意味をもつものであるか。それを抽出して、しかも法的価値判断にてらして、「有効」か「無効」か、或いは、「適法」か「違法」かを判断するには、「抽象的な概念構成をする力」を是非とも必要とするのである。法を学ぶことによって、それが得られるのである。

ii 自分自身の見解をもつこと

我々の社会には、種々の考えをもつ人々が存在する。例えば、「死刑廃止」ということについて意見を訊ねれば、それを是認する意見と、否認する意見とに分かれることは、明らかである。人間の人生観・世界観というのが、人によって異なる以上、それは当然のことであり、止むを得ないことである。そうした社会であるから、事物の是非を判断するに際しては、客観的な証拠を裏づけとして処理することが必要である。即ち、法を学ぶことによって、事物を正確に把握し、客観的な裏づけをつかんで、判断する態度を身につけなければならないのである。日本人は、ややもすれば、多数の意見に附和雷同する傾向が強いが、自分自身の見解をもつことによって、正しい判断を下すことが出来るようになるのである。

iii 『妥当性をもった考え』を確立すること

法は本来、いかなる時でも、いかなる場所でも正しいものでなければならない筈である。それこそが「正しい法」といえるからである。従って、法を学んだ以上、その判断は、「正義」に立脚するものでなければならない。本人の利害による自分勝手な判断や、恣意的な行動は、厳に慎まなければならない。あくまでも「正義」に合致した「妥当性をもった考え」を身につけるように、努めなければならないのである。

講義の内容・授業スケジュール

〔第1回〕◎「法と権利」を学ぶに当たって

本講を学ぶ際に最も肝要なことは、「法」というものが、いかなるものであり、また、いかなる特徴をもつものであるか、その本質をつかむことにあると思う。このことは、先ず最初に、しっかりとつかんでもらいたいところである。

〔第2回〕◎法と社会生活

社会そのものが維持されるためには、社会内部の秩序維持がなされなければならないことはいうまでもない。秩序が乱れ、個人がその生命などを自分で守らなければならないとするならば、その社会自体も危うい。従って、社会が成立するための要件の第一は、秩序維持である。そのためには、秩序を乱した者に対しては、死刑を含む制裁（現行法のもとでは）を科す必要が生じる。それは、当然のことながら、強制的に行わなければならない。

〔第3・第4回〕◎法と他の社会規範

社会の支配組織が確立するにつれ、社会規範は分化し、独自の領域を形成するようになった。即ち、あるものは、単なる流行に終わり、あるものは、儀礼や、風習、習俗、習慣といわれるものとなり、あるいは道徳や宗教として一領域を形成するようになり、こうしたもののなかから、やがて、法として宣言されるものが出てきたのである。

〔第5・第6回〕◎法の種類

法は社会生活が多岐となるにつれ、その内容も次第に複雑化し、その数も多くなったことから、さまざまな基準によって、法の分類がなされるのである。

〔第7・第8回〕◎法源（法の淵源）

法源とは、裁判官が裁判をするに当てる基準として用いられる法規範といえる。裁判所の恣意のままに裁判がなされないためにも客観的な基準となるべき法規範が必要である。

〔第9回～第13回〕◎法の生成

我国における法の発達を観る。「上古法」、「中古法」、「中世法」、「近世法」、「近代法」、「現代法」の6期に分ち、各期の特質を講述する。

〔第14回〕◎法と裁判①（裁判所の種類と仕組み）

〔第15回〕◎法と裁判②（裁判官・検察官・弁護士及び調停制度）

〔第16回〕◎国家

〔第17・第18回〕◎憲法①（日本国憲法の成立他）

〔第19・第20回〕◎憲法②（基本的人権の保障）

〔第21・第22回〕◎憲法③（「国会」）

〔第23・第24回〕◎憲法④（「内閣」と「裁判所」）

〔第25・第26回〕◎民法①家族法のⅠ（親族法）
〔第27・第28回〕◎民法②家族法のⅡ（相続法）

成績評価の方法

遅刻・退席・私語等、平素の学習姿勢も勘案し、試験の成績に出席度を加味する。

教科書

山口嘉三・大久保治男編『法学要説』（芦書房）2,800円
大久保治男・茂野隆晴共編『日本法制史史料60選』（芦書房）2,300円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法 学 ・ 憲 法 (12) 〔 法 と 権 利 〕	みつ だ まさ よし 光 田 督 良	全 学 科	4

講義のねらい

本講座は、「法学・憲法」と二つの標題を持ちますが、全体としては、「法と人権」というテーマのもとに講義をすすめます。

人権を保障している憲法も「法」の一つです。まず、「法とは何か」ということを検討します。そのためには、できるだけ多くの「法現象」を見聞することが必要です。それは、これらについての個別分野の専門科目が多く存在する事からも理解できます。しかし「法学」の講義が、それぞれの個別分野を概観するような内容であれば、中途半端な内容となってしまいます。したがって、講義では、これら個別分野の科目に共通する、法の一般的な、基礎的な考え方について検討します。

次に、憲法の内容に入ります。「憲法」の講義の目的は、日本国憲法の内容を、主として憲法解釈学の立場から理解することにあります。憲法の講座では、本来、日本国憲法全体を対象として検討しなければなりません。講義では、本講のテーマおよび時間的制約から、特に人権を中心に検討します。具体的には、人権の内容、限界、制限といった点が主たる内容となります。もっとも、その際、国会、内閣、裁判所などの統治(政治)機構についても、人権との関連において、人権をよりよく確保するための制度という観点から、必要に応じて、採り上げます。

「法の一般的な、基礎的な考え方」、「人権の内容、限界、制限」の検討というと、どうしても抽象的で、難解であると考えられがちです。しかし、抽象的な検討に終始すれば、充分な理解もできませんし、また学修する意欲、興味を損なうこととなります。そこで、講義では、できるだけ、判例など実際に起きた具体的事柄に例を求め、分かりやすく説明するつもりです。

また、人権をめぐる法現象は社会現象の一つですので、現実の社会において現在生じている事柄についても、「今」の法を考えるという意味において、関連性、必要性に応じて採り上げるつもりです。

講義の内容・授業スケジュール

講義は、具体的には以下のようなスケジュールで行います。

序 法学・憲法を学ぶに当って

I 法とは何か

- 1 法とは何か——法の定義
- 2 法と道徳 (関係の歴史・区別の基準)
- 3 法の構造
- 4 法における強制 (主体・方法・意味)
- 5 法の目的 (正義・秩序)
- 6 法の効力
- 7 法の適用
- 8 法の解釈

II 憲法における人権

- 1 日本国憲法の基本原理
- 2 基本的人権の視角
- 3 包括的人権
- 4 法の下の平等
- 5 内心の自由
- 6 信教の自由と政教分離
- 7 表現の自由
- 8 経済的自由
- 9 身体的自由
- 10 社会権
- 11 立法と国会
- 12 行政と内閣
- 13 裁判と司法

履修上の留意点

講義では、「検討する」という姿勢を重視します。したがって、受講者も、講義を聞き、板書を写し、それを覚えるということではなく、常に「考える」という態度で望んでほしく思います。そのためには、少なくとも、教科書の講義該当部分を読んでおくことが必要です。

成績評価の方法

学年末に行う試験を中心に評価します。受講者数にもよりますが、出席をとった場合、それを平常点として評価することもあります。

教科書

I の分野については、有沢知子・光田督良・山本悦夫著『法と社会生活』(尚学社) 2,060円
II の分野については、古野豊秋編『スタンダード憲法 テキスト版』(尚学社) 1,000円

参考書等

六法(用途に応じた種類等については開講時に紹介します)。参考書等は講義の進行に応じその都度紹介します。

その他

主として講義の形式ですすめます。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
政 治 学 (1) 〔社会生活とデモクラシー〕	はや かわ よし き 早 川 純 貴	全 学 科 (政治除く)	4

講義のねらい

政治をよく知らないが興味を抱いている学生、あるいはテレビ報道や新聞の記事のおさまりのフレーズに飽き飽きしている学生、そんな諸君のための入門政治学である。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 社会生活と政治
 - ① 何が政治なのか：消費税は政治か？では男女の恋愛関係は？
 - ② 大学生はなぜ政治に関心がないのか：「政治的社会化」を考える
 - ③ 日常のなかの権力：見える権力と見えない権力
- 2 民主主義とはなにか
 - ① そもそも民主主義は優れた制度なのか：独裁（＝即決の政治）はよくないのだろうか？
 - ② みんなにとって大事なことはみんなで決めるべきか：代議制と直接民主主義について
 - ③ 政治は誰が行うべきか：プロ（政治家と役人）の政治・アマチュア（市民参加）の政治
- 3 選挙について
 - ① 小選挙区制と比例代表制を考える：それぞれのメリットとデメリットについて
 - ② 民意の反映とは：民意はどの程度尊重されるべきか／マスコミのつくる「世論」について
 - ③ いわゆる無党派層について
- 4 永田町の政治(1) [自民党の強さを探る]
 - ① その栄光の歴史と権力構造：「五五年体制」とは何だったのか？
 - ② 後援会と地元民主主義
 - ③ 族議員への長い道程
- 5 永田町の政治(2) [野党が与党になる日]
 - ① 社会党（社民党）はなぜ衰滅したのか
 - ② 公明党と創価学会の関係
 - ③ 民主党に明日は来るのか
- 6 霞ヶ関の政治
 - ① 日本は本当に官僚国家なのだろうか？
 - ② お役所のなかの政策決定
 - ③ なぜ悲劇は起こったか：公害問題と薬害エイズ問題に見る厚生省行政
- 7 利益団体と政治
 - ① 農協と農政
 - ② 日本医師会と社会保障
 - ③ 経済団体と環境政策
- 8 経済大国日本と国際社会
 - ① ODAとPKO：オカネを出せば尊敬されるのだろうか？
 - ② 安全保障と平和主義：軍事力は必要か？
 - ③ 共生の社会を目指して：在日外国人の参政権について

履修上の留意点

政治の中心的要素は「権力」であり、政治学はその実態と制御を扱う学問である。つまり社会正義や社会システムではなく、強制力を内在する「権力」というデーモンを科学する極めて特異な学問である。平和主義者や理想論者よりもクールな現実主義者こそこの学問を学ぶにふさわしい。とにかく新聞（政治面）ぐらい読んでくること。

成績評価の方法

中間試験と定期試験で判定する。また随時出席をとる。

教科書

米原謙・土居充夫（編）『政治と市民の現在』（法律文化社）2,700円＋消費税

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
政 治 学 (2) 〔政治システムと政治参加〕	なか の ゆう じ 二 中 野 裕 二	全 学 科 (政治除く)	4

講義のねらい

国民の政治的無関心が語られはじめたが、東京都知事選挙では、それが既成政党離れ、「新無党派層」という言葉で語られた。実際、私たちの日常的感觉でも「政治」は非常に遠いものとして感じられる。それでは、政治は本当に私たちから遠い存在なのだろうか。

本講義では、私たちにとって遠いものに思える政治は、実は身近な存在なのだということを知ることが目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

そのために、「共生」「歴史」「現代」「思想」という4つのキーワードから、政治を再発見していく。具体的には「異文化と政治」「ジェンダー・ポリティクス」「日本の戦後」「アジアの戦後」「自由民主主義のゆらぎと民主主義のゆくえ」「噴出する民族問題」「核の時代と平和の思想」などの章を立てて、政治を考えていきたい。また、講義のなかで今の政治や社会の動きを「政治トピックス」として紹介し、受講生とともに現代社会を理解し、その問題点について議論したい。

履修上の留意点

受講生の積極的な参加を期待する。

成績評価の方法

「政治トピックス」等に関する小テストおよびレポート（数回）と学年末試験とを総合的に評価する。ただし、受講生の積極的参加（質問、意見など）は、これとは別に高く評価する。

教 科 書

石川捷治・平井一臣編『自分からの政治学（改訂版）』（法律文化社）1999年

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
政 治 学 (3) 〔国際社会と日本〕	うら た さ なえ 浦 田 早 苗	全 学 科 (政治除く)	4

講義のねらい

21世紀を目前に迎え、新たな世界秩序が模索されている現在、世界は大きな転換期にある。国内では政治改革、行政改革、税制改革が政治経済の緊急課題となり、これまでの政治のありかたに変更が求められている。また、科学技術の発達にはグローバル化を加速させ、海外をより身近なものにしている。本講義では、世界における日本の位置を、国際化・情報化された現代社会の枠組みの内で考察し、今後の日本の進むべき方向を明らかにすることに視点が置かれている。

講義の内容・授業スケジュール

講義の冒頭では各自の政治への関心を高めるため、その週に起こった国内外の時事問題を取り上げ解説し、現代社会が抱える問題について考える。前期の講義では、日本の政治事情の比較対象として1980年代から現在に至るアメリカ、イギリス、ドイツ、フランスそれぞれの国の政治を概観する。スタグフレーションとレーガノミクスからクリントンの政治、サッチャー政権以後の保守党優位のイギリス議会政治、ドイツ統一と冷戦の終結過程、EUの成立とフランス、シラクの政治外交等が中心テーマである。後期は、例えばマキシミン戦略、多数決のパラドックス、公共性の理論といった政治理論をまず概説し、続いて現代日本社会の問題点を考察する。取り上げるテーマは、政官業のトライアングル、会社主義の変容、環境政策等である。

成績評価の方法

年5～6回行う小テスト－簡単な政治論評－は出席点代わりとし、学年末試験に加算する。試験はあらかじめ指示した5問から2題出題する（ノートの持ち込みは不可）。

教 科 書

特に教科書は指定しないが、さらに詳細に研究を望む学生には適宜参考書を推薦する。参考書は必読でないが、常に新聞を「読む」ことが全員に義務づけられている。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
経済学 (1) 〔現代社会と市場経済〕	あま だ とう いち ろう 浅 田 統 一 郎	全 学 科 (経営除く)	4

講義のねらい

本講義では、現代経済学において主流的な地位を占めるいわゆる現代経済学において主流的な地位を占める近代経済学の理論体系に基本的に依拠しながら、私達がその中で日々生活している現代の市場経済のしくみをわかり易く体系的に解説します。本講義は、それ自体、完結した現代経済学への入門になっていますが、経済学をもっと本格的に学びたい人にも役立つように工夫されています。具体的には、本講義は、「経済原論Ⅱ」、「価格理論」、「国民所得理論」、「財政政策」のような、経済学部で開講されているもっと上級レベルの科目への橋渡しとしても役に立ちますし、また、経済学を専攻しない学生諸君に教養として身につけておくべき経済学の必要最小限の知識を提供することを目的としています。特に、私達にとって身近な経済問題を解釈したり、その解決策を探るために経済学の考え方がいかに役立つか、ということをも具体例に基づいて明らかにします。とりあげるテーマについては、以下のようなものを考えています。

1. 経済学の課題
2. 市場経済のしくみ
3. 需要と供給の法則
4. 国民所得について
5. 財政・金融政策について
6. 景気の話
7. バブルとその崩壊について
8. 国際貿易と国際通貨体制の話

なお、教科書は、幸村千佳良『経済学事始』を使用しますが、経済学をもっと本格的に学びたい受講者のために、下記の「指定図書」を推薦しておきます。

成績評価の方法

年2回（前期・後期）行方筆記試験によって評価します。

教科書

幸村千佳良著『経済学事始』（多賀出版）

参考書等

伊藤元重著『入門経済学』（日本評論社）
 林 敏彦著『需要と供給の世界』（日本評論社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
経 済 学 (2) 〔現代経済と人間〕	瀬 戸 岡 <small>せ と おが ひろし 紘</small>	全 学 科 (経営除く)	4

講義のねらい

現代経済の諸現象を人間の目をおしてながめること — それを、どんなことを専攻している学生にもわかりやすくお話しすること — それがこの講義の課題です。

経済活動は人間がやっているものです。資本主義経済という仕組みも人間がつくりだしたものです。なのに、人間は、人間自身がつくりだしたものによってふりまわされ、時として破滅さえしていないでしょうか。過労で病気になったり死んでしまったり、あるいは現代経済がかけがえない地球をだめにしたり、…と。人間が考えだした神さまに人間が支配される、それと、どこか似ていませんか。この講義はそんなことを、みなさんといっしょに考えます。

講義の内容・授業スケジュール

講義は、あくまで受講者諸君の希望を配慮しながらすすめます。さしあたり考えている講義内容は、以下のとおりです。◇印の項目ひとつひとつを、おおむね一回ごとの講義にとりあげます。ここにあげていない項目も、受講者の希望にもとづき随時追加していきます。

《導入の話題》

- ◇人気のない経済学、人気のある人間諸学科 — 諸外国の大学事情
- ◇人間の目をおして現代経済をながめると…
- ◇強烈な成長指向 — やる気満々のアジアの現代経済と混乱
- ◇仕事と幸せをわかちあって — 福祉の重圧にくるしむヨーロッパ人
- ◇夜中もはたらくアメリカ人 — 野蛮にもどった文明人
- ◇社会主義への夢と諸結果 — 旧ソ連・東欧の経験
- ◇食料と資源は大丈夫か — 経済成長への期待と反省
- ◇適度な規制か、それとも自由と規制緩和か — 現代経済学の課題
- ◇いつおこってもおかしくない大恐慌 — 国際金融の舞台裏
- ◇どこへゆく日本の経済 — まだつづくか大不況
- ◇地球と人間、そして経済はどこへゆく
- ◇《経済学は経済と人間とのあいだをどのように見てきたか》
- ◇資本主義経済が成立するまで経済学もなかった
- ◇成長せよ、発展せよ、どうすれば経済は発展するか
- ◇人間の目から見た経済学 — 経済学批判という経済学
- ◇ダイヤモンドはなぜ価値あるの — 人間の欲望と経済
- ◇自由放任は幸せか — ケインズの問題提起に熱狂していた時代もあった
- ◇大量生産・大量販売・大量消費・大量廃棄の経済は何をもたらしたか
- ◇《むすびの話題》
- ◇西暦2000年と人間 — 経済学者は何を考えているか

履修上の留意点

原則として1回ごとに独立したひとつのテーマをとりあげ、完結させるように話します。毎回の講義では、まずテーマに即した最新のニュースを話題にするところから話をはじめ、ついでそれぞれのテーマを理解するための基礎的な事実とキーワードを具体的な資料やデータにもとづいて解説します。

成績評価の方法

この講義については、いわば単位をかすめとることなど考えないほうが無難でしょう。すすんで受講しようとする者には、退屈させない楽しい講義をするつもりですし、また、そういう受講者がよい成績をおさめられるように評価のしかたを工夫します。したがって、一発の年度末試験よりも、平常点を重視する予定です。たとえば、授業で学んだことがらや感想を簡単に記した文章を年間をおして何回も提出してもらうことを考えています。受講者との合意が成立すれば、そのように平常点を中心に成績評価をすることにしたいと考えています。

教科書・参考書等

最新の情報をもとに講義をすすめます。だからこの講義では、特定のテキストは使用しません。現代経済をあつかった文献はあまりにたくさんあって、しかもどの一冊も、これさえ読めば現代経済と人間の問題がわかるというほど事情は単純ではないからです。講義では、その都度よい文献などを紹介していきます。日々のニュースと諸君の周囲にあるさまざまな文献の全体が、この講義の教科書ということになります。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
経済学 (3) (4) 〔現代経済理解へのガイド〕	小野俊夫	全学科 (経営除く)	4

講義のねらい

経済は現代社会の基本であり、経済学は現代経済を理解し、広く社会諸科学を学習し理解するためには必須の学問である。この講義では、現代経済社会の仕組みと運行の仕方を理解し、正しく分析し得る力を身につけるためには不可欠な理論の基本を、いわゆる近代経済学の立場から体系的に解説する。

講義の内容・
授業スケジュール

講義は次のように進められる。

1. 経済学発展史要説：経済学への入門をかねて
ミクロ経済学
2. ミクロ的経済循環とミクロ経済学
3. 消費者行動の理論
4. 企業行動の理論（企業の生産技術と生産費、完全競争下の企業行動、独占企業の行動）
5. 完全競争経済と独占
6. 不完全・独占的競争の理論
7. 現代企業と市場の理論
マクロ経済学
8. マクロ的経済循環とマクロ経済学
9. 国民所得の諸概念
10. ケインズ有効需要の原理と理論体系要説
11. ケインズ経済学体系（消費・貯蓄関数、国民所得の決定と投資乗数の理論、投資決定の理論、利子率決定の流動性選好理論、ケインズ理論体系と IS-LM モデル）
12. 経済成長と景気変動
13. 政府および外国貿易を考慮する一般的な分析

履修上の留意点

講義を理解するために経済に関する予備知識は必要としないが、学問はそもそも一つの体系であるから、常に出席して講義の順を追って理解して行かねばならない。

成績評価の方法

学年末に行われる教場試験の結果によって評価する。しかし平素の出席率が好ましくない場合には、適宜行なう出欠調査、小テスト、レポート提出などの結果も考慮して、最終評価を行なう。

教科書

小野俊夫編著『現代経済学の基礎』（学文社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
社 会 科 学 論 〔 社 会 認 識 の 思 想 〕	おお いし ゆう じ 大 石 雄 爾	全 学 科	4

講義のねらい

私たちをとりまく社会はめまぐるしく変化しています。日本はいまだに「複合不況」とよばれる深刻な経済スランプから抜け出ていません。一昨年、危機に見まわれたアジア諸国の人々も、貧困にあえいでいるばかりか、このところ好調に推移してきたアメリカ経済すらゆらいでいます。また、世界中の国々が協力して地球環境破壊を防止しようと前向きな姿勢を示しているときに、他方では、中東や旧ユーゴには戦闘の火だねが残っているのです。こうした問題を私たちはどのように捉えればよいのでしょうか。

人々は、人種や信条のちがいを問わず、より豊かに、より自由に、より安全に生活できることを願っています。社会科学は、こうした人類の願いに少しでも応えることを課題としているといえます。複雑きわまりない現代社会の諸問題の原因をさぐり、問題解決への展望をさし示すことが求められている、といつてよいでしょう。

社会科学は、17世紀におけるイギリス資本主義経済の発展とともに芽生え、19世紀、機械成大工業の確立とともに体系的なものへと発展してきました。社会の変化とともに、社会を支配する法則の認識も発展してきたのです。

この講義では、資本主義の経済とそこにおける法や国家の仕組みに焦点をあてて、社会的諸関係を把握する方法について考えてゆきます。とくに、社会科学の前進にとって重要な意味をもった社会学者・思想家の社会観および理論をとり上げて、現代的な意味について考えてみたいと思います。

講義の内容・ 授業スケジュール

1. 社会科学とは何か
2. 社会の歴史的発展
3. 社会科学の生誕——ホッブスとロック
4. 資本主義経済の法則的把握——スミスとリスト
5. 資本主義の経済と国家——マルクスとウェーバー
6. 現代資本主義の捉え方——レーニン・ケインズ・ガルブレイス
7. 資本主義と民族
8. 現代日本の社会と法

なお、現代社会のかかえるナマの問題についても随時とり上げてみるつもりです。

成績評価の方法

授業中に小レポートを作成してもらうことがあります。成績は、この小レポートと後期に行なわれる定期試験の点数の合計点で評価します。

参 考 書 等

- 高嶋善哉『社会科学入門』（岩波新書）
 平野喜一郎『社会科学の生誕』（大月書店）
 八木紀一郎『経済思想』（日経文庫）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教 育 学 〔デス・エデュケーション〕	やなぎ ぼり す が こ 柳 堀 素 雅 子	全 学 科	4

講義のねらい

現代医療における諸問題を「生と死」という視点から考察していく。

現代の先端医療の中には、従来の倫理観からみて善であるもの、悪であるものだけでなく、倫理的な問いそのものが存在しないために、倫理的判断が存在しなかった領域がある。たとえば脳死者からの臓器移植という例では、脳が死んでいて、心臓が動いている人から、臓器を提出しても殺人にならないかが問題になる。脳が死んでいて、心臓が動いているという状態は、人類にとって前例のない事例だから、過去の判断を調べても答えが出せない。

1995年、北海道大学で先天的な免疫不全症の男子に遺伝子治療の許可が、倫理委員会から下り、日本初の遺伝子治療が行なわれた。これに対して生命を操作することの是非という倫理問題に国民的なコンセンサスが形成されていないから時期尚早であるという意見もあった。

今日の「医の倫理」が直面するジレンマの1つは、利用できる技術をいつどのようなときに利用してはならないかということである。

「バイオエシックス」という言葉の提唱者V・R・ポッターは、1971年、「医学は《人格》の維持ができないまま、身体という機械の維持だけができるようになり、このアンバランスな成功の故に、道徳上の問題が起る」と述べている。

アルバート・シュヴァイツァーは1948年にこの問題を強く認識し、「我々の時代は知識と思想を切り離す方法を見出し、その結果、我々には自由な学問はあるが、反省を行う学問はほとんど残されていない」と述べている。

現代医療におけるさまざまな問題点を、具体的な事例をとりあげながら、検討していきたいと考える。

- (1) バイオエシックスとは何か
- (2) 脳死・臓器移植問題
- (3) 生殖技術、クローニング
- (4) 遺伝子治療、出生前診断
- (5) 安楽死・尊厳死
- (6) インフォームド・コンセント etc.

総合的な判断力と思考力をもって講義に参加してもらいたい。個々の事例についての情報は講義によって得られるが、その問題を自分自身のように考え、受けとめるかが講義の目的であり、ねらいである。受講者の皆さんの独創力に期待したいと思います。

履修上の留意点

講義の途中でレポートを提出してもらうことが何回かあります。

成績評価の方法

総合的に成績評価します。

教 科 書

なし

参 考 書 等

講義の途中でその都度、提示します。

そ の 他

通常の講義の他にビデオ等を使用します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
教 育 心 理 〔大学生の心理－教育臨床心理学の立場から－〕	の 野 中 弘 敏 <small>の なか ひろ とし</small>	全 学 科	4

講義のねらい

「心の健康」なる言葉を耳にすることがありますが、人がいろいろな意味でできる限り「豊かに」生きていこうとするのはなかなか大変なことのようです。そして様々ないきさつから、人が「心のつまずき」を経験することも少なからずあるようですし、それぞれ生い立ちや出会った人々、とりまく環境も様々な人間の「心を理解する」といっても、それについてただ一つの公式があるというわけでもなさそうです。

「心理学」と一口に言っても、人間の心の作用や行動などに関して、焦点を当てる領域や研究方法はきわめて多岐にわたっています。この講義では、主に臨床心理学の立場から、「心のつまずき」に対する広い意味での「心理臨床的援助」の実際と、そのような援助の手がかりとなる基本的な考え方を紹介したいと思います。また、心理臨床的援助の実際のありようを通じて、人のこころや他者との関係の構造・成り立ち・はたらきについて、これまでの理論でどのような仮説が与えられてきたか、などをお話しできればと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

おおむね以下のトピックをとりあげる予定です。

- ・「心理的異常」の考え方をめぐって
- ・人間の心理－社会的発達
- ・人格の構造と機能
- ・心理臨床的アセスメント（心理検査など）
- ・心理療法の基本的考え方
- ・さまざまな心理臨床現場での実際

履修上の留意点

講義の中で紹介する理論や話題を、自分の体験や身の回りで触れる出来事などについて考えてみるきっかけに生かしてもらえたら幸いです。

成績評価の方法

夏休みのレポートと年度末の試験とを併せて考慮します。

参 考 書 等

一読をお勧めしたい文献などは、その都度の講義の中で紹介します。

そ の 他

講義形式が主体となります。折に触れて、講義時間内での体験的なワークも考えています。

(3) 自然分野

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生 物 学 (1) (2) 〔生態と進化〕	し 清 みず 水 よし 善 かず 和	全 学 科	4

講義のねらい

地球上の生物はすべて、約40億年前に誕生した始原生物に端を発し、その後に連綿と続いた進化の産物である。どの生物も進化の遺産を負って存在しているわけであり、進化を抜きにして生物を理解することはできない。一方でこの地球上には現在1000万種以上の生物が存在していると推定されている。肉眼では見えないバクテリアから体長20mを超すシロナガスクジラまでさまざまな形、大きさの生物が熱帯から極地、高山から深海まで地球上のあらゆる場所にいて独自の生活を築いている。この生物の多様性が生物を理解するもう一つのカギである。さらに、これらの生物は孤立して存在するのではなく、互いに密接な関係を保ちながら地球上にさまざまな生態系を形成している。本講義では生物の進化や生態の実際を体系的に捉えるとともに、生物の進化や多様性の維持に関するメカニズムについて解説する。

講義の内容・
授業スケジュール

- 第1章 遺伝子と進化
 - (1) 遺伝子と生命現象
 - (2) 進化のメカニズム
 - (3) 集団遺伝学の基礎
- 第2章 40億年の生物進化
 - (1) 地質年代図
 - (2) マーグリスの共生説
 - (3) カンブリアの爆発
 - (4) 大量絶滅
 - (5) 生物の上陸
- 第3章 系統と分類
 - (1) リンネ式分類体系
 - (2) 生物五界説
 - (3) 種の定義と属性
 - (4) 相同と収斂
 - (5) 分子時計と系統樹
- 第4章 行動と進化
 - (1) 動物行動学の基礎
 - (2) 適応度とゲーム理論
 - (3) 利他的行動と血縁淘汰
 - (4) 性選択と性比
 - (5) 利己的遺伝子
- 第5章 個体群生物学
 - (1) 生命表
 - (2) 個体数の変動
 - (3) r-K 戦略
- 第6章 共生と競争
 - (1) 花と昆虫のパートナーシップ
 - (2) 菌根の役割
 - (3) 擬態
 - (4) 共生と寄生
 - (5) 生物学的多体問題
- 第7章 人類の進化
 - (1) 霊長類の系統
 - (2) ヒトの発展段階
 - (3) ホミニゼーション (ヒト化)
 - (4) 人体の特徴
- 第8章 進化論
 - (1) ダーウィン以前
 - (2) ダーウィン進化論
 - (3) ネオ・ダーウィニズム
 - (4) 進化論批判
- 第9章 生態系
 - (1) 生態系 (エコ・システム)
 - (2) 食物連鎖
 - (3) 物質生産とエネルギー流

- (4) 物質の循環
- (5) 地球環境の形成
- 第10章 植生遷移
 - (1) 遷移のモデル
 - (2) さまざまな遷移
 - (3) 森林の更新
 - (4) 植生の復元
- 第11章 生物多様性
 - (1) 3つの多様性
 - (2) 多様性の尺度
 - (3) 熱帯林とサンゴ礁
 - (4) 多様性の危機
- 第12章 人為と生物
 - (1) 里山の生物
 - (2) 都市の生物
 - (3) 帰化種の侵入
 - (4) 汚染と指標生物

成績評価の方法

テスト、レポート、出席を勘案して評価する。

教科書

特に用いない。

参考書等

適宜紹介する。

その他

必要な図表は適宜プリントにして配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生 物 学 (3) 〔生態と環境〕	なかむらとしえ 中 村 敏 枝	全 学 科	4

講義のねらい

人間の創りだした化学物質は、確かに私達の生活を快適で便利なものにしてきた。それが持つ負の側面について、最初に警告を発したのは R. カーソンであり、「沈黙の春」の出版は1962年のことである。30年後の今、私達は内分泌攪乱物質（環境ホルモン）に脅かされている。生殖機能のみならず、免疫系、神経系をも損なう可能性があるという。

間違いなく、地球は将来人類絶滅の瞬間を用意している。人類にそれを避ける手段はない。できることは、その瞬間をどれだけ先を送るかだけなのだ。「病んだ地球」、「傷ついた地球」という言葉が、かつてあった。病み、傷ついていたのは、地球ではなく実は人類自身なのである。

この1年間、生物と環境について考えていきたい。まず、生命の営みをいろいろな段階（個体・個体群・群集・生態系）で紹介する。次に、環境破壊の幾つかについて、その背後にある社会・経済問題も視野にいれて考察したい。地球史における人類の時間を少しでも長くするために、一体何ができるのか、何をしなくてはならないかを、一緒に考えましょう。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 生物の生活：生命の維持・植物の物質生産・動物の個体群・社会・行動
2. 生態系：物質の循環・エネルギーの流れ
3. 人間による環境破壊：オゾン層の破壊・地球温暖化・酸性雨・熱帯雨林の破壊・化学物質汚染・ゴミ問題など（これらのうちの幾つか）

履修上の留意点

意見発表の場を設けるので、積極的に取り組む学生の参加を期待します。

成績評価の方法

期末試験と平常点とで総合評価します。

教 科 書

未定。

参 考 書 等

その都度紹介します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
地 球 科 学 (1) 〔変動帯としての日本列島〕	ふじ 藤 井 すすむ 享	全 学 科	4

講義のねらい

地球科学は、地形、岩石、地質、火山、地震、重力など地球に関するさまざまな現象を研究する分野であるが、地殻の変動や地形・地質の形成史を究明することが特に重要である。日本列島はユーラシア大陸と太平洋に挟まれており、島弧-海溝系（海溝を伴う弧状列島）の変動帯である。日本列島付近は4種類のプレートが衝突しあっており、火山活動、地震が多く地形の起伏が大きく地質構造も複雑である。したがって、日本列島は世界でも第一級の変動帯といっても過言ではない。

近年、九州の桜島火山、阿蘇中岳、雲仙普賢岳、伊豆諸島の三宅島、大島三原山、伊東沖海底火山、北海道の十勝岳、雌阿寒岳、有珠山、駒ヶ岳など火山活動が活発化し、多くの災害を引き起こしている。また、宮城県沖地震、浦河沖地震、日本海中部地震、釧路沖地震、北海道南西沖地震、北海道東方沖地震、三陸はるか沖地震、兵庫県南部地震等地震関連の災害も多発した。

日本列島は火山活動や地震の頻発する自然条件下にあるため、否応なしにそれらに遭遇することも止むを得ない。したがって、これらの自然現象を正しく理解し、日頃から関心を抱くとともにその対策を講じることが重要である。本講義は、以下のような変動地形と日本列島の地形の由来を十分理解できるように展開したいと思う。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は地図を多用して、世界でも最も活動的な変動帯としての日本列島の地形を多角的に扱ってみたい。主な内容とスケジュールは次のとおりである。

- ① 地球上の変動帯とプレートテクトニクス
- ② 弧-海溝系の変動帯と日本列島
- ③ 島弧と火山帯
- ④ 第四紀の地殻変動（曲動地形、断層地形等）
- ⑤ 日本列島の活断層
- ⑥ 日本列島の巨大地震と変動地形
- ⑦ 火山活動と火山地形
- ⑧ 最終氷期と後氷期の日本列島

履修上の留意点

「地球科学」は、地球の内部や地表で行われる自然現象を扱うために、地図を多用する。そのため、「地図帳」（高校で使用したもので可）を準備すること。また、講義ノートをとることは重要。地図やその他の図を書くことが多いので、色鉛筆（12色）を準備してほしい。

成績評価の方法

テスト、レポート、出席状況を総合して評価する。

教 科 書

使用しない。

参 考 書 等

貝塚爽平著『日本の地形-特質と由来』（岩波新書）1977
その他の参考書、文献等は講義の中で紹介する。

そ の 他

講義形式であるが、必要によりビデオ、スライド等を使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
地球科学(2)(3)(4) 〔古環境の復元〕	い づ 郷 ひ さ よ し 猪 郷 久 義	全 学 科	4

講義のねらい

現在の地球上の自然環境は46億年に及ぶ悠久の地球史がたどった古環境の一断面である。まず現代の地球観を通してグローバル規模の自然環境全般と、災害・資源・環境の科学としての地学を考察する。次いで地球史の古環境を具体的に復元し、特に生物が関与してきた地球環境変遷史を探究し、今日の環境問題への関与について理解を深めると共に将来を展望する。

講義の内容・
授業スケジュール

現代の地球観（地球の姿、地球上に働く力、大陸移動説とプレートテクトニクス）
 災害と防災の地学（ハザードマップ、地殻変動、地震とその予知、火山災害と恩恵、海水面変動、など）
 資源の地学（金属・非金属資源、化石燃料、資源の偏在性と将来性）
 古環境の復元法（地質・地形と古環境、地層と古環境、化石と古環境）
 古環境変遷史（地球史の編年、地球の誕生と生命の起源、原始地球の自然環境、二酸化炭素と酸素の起源、先カンブリア時代の生物進化、無脊椎動物の発生と爆発的進化、脊椎動物の発生と上陸、植物の上陸戦略、緑の大地の出現と石炭、古生代末の危機到来と生物大量絶滅、ジュラシックパークの自然環境、中生代末の危機と生物大量絶滅、哺乳類の繁栄、人類と氷河時代）
 地学と人間生活（環境・資源・防災の地学と21世紀の展望）

履修上の留意点

質疑応答や討論の時間を設け、活発な意見交換をする一方通行でない講義としたい。個々の学生が授業に積極的に直接参加するという意識をもって欲しい。

成績評価の方法

論述試験を実施する。

教 科 書

特に定めない。

参 考 書 等

その都度指示し推薦する予定。

そ の 他

講義形式であるが、必要に応じてスライド、OHPを活用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
地 球 科 学 (5) (6) 〔 自然景観の成り立ち 〕	いちかわ きよし 市 川 清 士	全 学 科	4

講義のねらい

地球が誕生して46億年といわれています。この間、地球はたえず表情を変化させつづけてきました。では、私たちの生活している周辺の自然景観、たとえば山や川、平野や海洋などはいつどのようにしてできたのでしょうか？ 本講義では、この問いに答えるために地形、気候、水文などの地球表面の現象を対象として、その成り立ちについて探っていきます。

講義の内容・
授業スケジュール

前期では、大陸の成り立ちや造山運動（プレートテクトニクス）、氷河期（気候変動）などの大きなスケールの変動について探っていきます。

後期では前期の内容をふまえて、南関東を中心とした「身近な自然景観」の成り立ちについてより具体的に探っていきたいと思います。

また、毎回の講義のはじめには、新聞に掲載されている自然環境に関する記事について解説・議論を行い、身近な環境の変化について考えていきます。

履修上の留意点

高校で使用した地図帳を用意すること（できれば最新のものが望ましい）。また毎週、新聞を読んでから授業に参加することを望みます。

成績評価の方法

授業への参加・レポート・学年末の試験を総合して評価を行います。

教 科 書

使用しません。

参 考 書 等

その都度紹介します。

そ の 他

一般的な講義を主とし、スライド・OHP・ビデオによる説明を入れて皆さんが興味を持てるような講義を行おうと考えています。

また、駅沢公園など近くに行き実際に野外観察もする予定です。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論(1)(2)(3)(4)(10) 〔自然と災害〕	う わ がわ まさ ひと 宇 和 川 正 人	全 学 科	4

講義のねらい

「無人島には水害はない」。洪水があったからといって、必ず水害になるとは限らない。洪水が溢れても放っておけばよいのです。しかし、災害に脆い臨海地帯やデルタへの産業進出、人口集中によって、同じ異常自然現象を受けても、昔とは比較にならないほど大きい災害が発生するようになった。最近の自然災害は、科学・技術の進歩にも関わらず、さらに巨大化する傾向にある。加えて、大気汚染や水質汚染など新顔の災害の参入により、自然と人間の対応に根本的な見直しが要求されている。とくに、日本列島は「世界の災害国」といわれ、各種の自然災害が頻発する。

自然災害研究の究極の目的は、防災・減災・制御の満足な策定にある。災害は自然現象と社会現象が絡み合って発生するものであるから、防災科学は、自然科学分野と社会科学分野を体系化した総合的なアプローチを必要とする。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 自然災害とは：災害の概念、典型的自然災害、災害誘因としての地象・気象・水象
2. 自然災害対策：非構造物的方法（予知、警報、避難）と構造物的方法（耐震設計、河川堤防、防潮護岸、防災・洪水調節ダムなど）
3. 自然災害の事例：台風、豪雨、噴火、地震、津波災害の実例説明
4. 環境破壊と自然災害：地球生態系のしくみ、防災のための環境保全、森の価値など
5. まとめ（自然災害白書）

前期に1. 2. 3を、後期に4. 5. を予定している。

履修上の留意点

ノート、地図帳（高校で使った）を用意すること。出来れば、地球儀も。

成績評価の方法

テスト、レポートに、出席を勘案して評価する。

教 科 書

使わない。

参 考 書 等

その都度紹介する。

そ の 他

講義を主とし、まとめて、スライド、ビデオによる説明を入れる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論 (5) 〔環境と保全〕	うるし ばら かず こ 漆 原 和 子	全 学 科	4

講義のねらい

前期は自然環境を理解するための基礎知識について講義をする。後期には人間活動による自然環境の諸問題についてふれる。地球の温暖化、オゾン層の破壊、大気汚染、酸性雨、砂漠化、熱帯雨林の破壊、鉱山跡地の保全、海洋汚染について最新のデータをプリントで配布し、説明する。受講生には自然にどのように接するべきか。自然の保護保全のために何をすべきか考えてもらう。

履修上の留意点

各時間に使用する図表のプリントを配布するので、毎回出席すること。

成績評価の方法

出席と試験によって評価する。

教 科 書

なし。

参 考 書 等

テーマごとに授業中紹介する。

そ の 他

講義方式。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論 (6) (7) 〔環境と保全〕	ことうだ かず お 古藤田 一 雄	全 学 科	4

講義のねらい

地球は“水の惑星”と呼ばれているように、地球表面の約70%は水で占められている。地球の水は、地球上の大気・陸地・海洋の三圏を絶え間なく循環し、自然環境を形成する重要な要素の一つになっている。

本講義は、まず地球上の水環境（水文循環）に関する基礎知識を理解し、つぎに大気・地上・地下を巡る水の動態の把握とその環境場との相互関係についての理解を深める。最後に、人間生活とかかわりの深い水環境・水資源・水質の保全について考究する。

講義の内容・
授業スケジュール

以下の内容に沿って、講義を進める。

1. 地球上の水環境（水文循環）
水循環の思想の変遷
水循環の基本則－水収支と熱収支－
2. 大気と水文現象
降水と流出・浸透・蒸発散
洪水と干ばつ
3. 陸域と水循環
地表水と地中水の交わり
水と地形災害
水と地盤災害
地下水の環境
人間活動と水文環境

履修上の留意点

やむを得ず欠席した場合は、必ずその事由を付して欠席届を提出すること。

成績評価の方法

定期試験（筆記）で行う。

教 科 書

指定しない。

参 考 書 等

講義中に随時紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論(8)(9) 〔自然史と環境〕	ふじ い すずむ 藤 井 享	全 学 科	4

講義のねらい

最新の地質時代を第四紀というが、この時代は約170万年前にはじまり寒冷な氷期と比較的温暖な間氷期を繰り返した時代である。この170万年間には少なくとも6回の氷期が確認されているが、このうち最終の氷期を「ヴェルム氷期」と呼ぶ。ヴェルム氷期は約7万2,000年前にはじまり約1万年前までの5万8,000年間継続したとみられる。つまり、長く続いた氷河時代の、最後の氷期が終わったのはごく最近のことなのである。私たちは今、最終氷期のあとの、東の間の温暖期に生きているのである。

ヴェルム氷期の中でも、約2万年前から約1万8,000年前は特に寒かった時代であり、現在の氷河分布面積の約3倍にあたるおよそ4,900万km²もの氷河が陸地を覆っていたとみられる。北半球についてみると、それらの大部分は北緯40°以北に分布していた。

では、その頃の日本列島はどのような自然環境下にあったのであろうか。本講義は最終氷期以後の気候や植生、地形など気候変動に伴う自然環境の編かについて考えてみたい。

講義の内容・ 授業スケジュール

授業は最終氷期（ヴェルム氷期）と現在、後氷期（最温暖期）と現在の各気候、海面変化、植生、地形等の自然環境を比較しながら進めたいと思う。その内容とスケジュールは下記のとおりである。

- ① 第四紀の編年と氷期・間氷期
- ② ケッペンの気候分類と寒冷地の気候
- ③ 日本列島周辺の気候と植生分布
- ④ 最終氷期の気候と植生変化
- ⑤ 最終氷期の日本海の環境
- ⑥ 海面変動と地形の変化
- ⑦ 後氷期の自然と環境

履修上の留意点

この講義は、大気汚染、水質汚濁、地球温暖化等の「地球環境問題」を論ずるものではなく、最終氷期から後氷期に至る気候や地形、植生等の自然変遷史を考察するものである。したがって、ヴェルム氷期以後の自然史を扱うので、留意してほしい。

講義の中で地図を多用するので、講義ノートとともに地図帳を準備してほしい。

成績評価の方法

テスト、レポート、出席状況を総合して評価する。

教 科 書

使用しない。

参 考 書 等

講義の中で紹介する。

そ の 他

講義形式であるが、必要によりビデオ、スライド等を使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論 (11) 〔宇宙から見た地球環境〕	しの 篠 原 正 雄	全 学 科	4

講義のねらい

工場が周囲を汚染する公害問題から始まって、今日では全地球的な環境問題が議論されている。人類の活動が、物質循環においてもエネルギー循環においても惑星規模に達したことの当然の結果である。本講では個別の環境問題ではなく、「地球環境」とはそもそもどんなものであり、どのように形成され、変化してきたかを論じる。

太陽系の惑星の一つである地球の自然環境は46億年の太陽系の歩みの結果形成されてきた。現在も、太陽はもちろんのこと、太陽系内外の宇宙からのさまざまな影響の下にある。また、過去30年間の太陽系探査により多くの天体が調べられ、地球をこれらの天体と比較しながら研究できるようになってきた。本講では、現代の天文学と惑星科学の成果の上に立ち宇宙の視点から地球の自然環境を考える。

講義の内容・
授業スケジュール

太陽放射は地球環境の支配的な要因である。ところが人類は化石燃料の使用等により太陽放射と地球環境の関係を変えようとしている。前期は、まず太陽放射について学び、太陽系の他の惑星との比較をおりませつつオゾン層、地球温暖化について考える。

化石燃料を減らすには、原子力や太陽エネルギーなどの代替源が要る。後期は核エネルギーと放射能環境、太陽エネルギー利用の可能性について学ぶ。さらに、地球独特の自然が形成されてきた歴史をたどり、未来を考える。

成績評価の方法

学期末に行う筆記試験により、平常点を加味する。

教 科 書

パリティ編集委員会編『地球・環境・惑星系』（丸善）本体価格1,500円

参 考 書 等

講義の中で紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然誌 (1) (2) 〔現代の自然像〕	清水善和・篠原正雄 藤井すむ・三好重明	全 学 科	4

講義のねらい

我々は何者か、なぜ、ここにいるのか？ 大宇宙の中の人類の存在の意味を問う本質的には哲学的な問いに20世紀の自然科学が見いだした一応の答えは、我々を取り巻く自然環境が、100億年を越える宇宙の進化と、46億年の地球及び生命の進化の果てに出来上がったかけがえのないものであることを語っている。一方で、今世紀の科学技術の発展は、このかけがえのない自然環境を脅かすに至っている。もはや科学の未来は科学者だけの問題ではありえない。社会を構成する一人一人が考えねばならないことである。

本講義では自然科学教室の専門を異にする4人の教員がそれぞれの専門分野の知識を持ち寄り、自然の階層構造と進化を軸に現代科学諸分野を総合して得られる自然像を語る。地球の未来に向けいかなる道を目指すべきかを考える足掛かりとしてほしい。

講義の内容・授業スケジュール

自然科学教室の専任教員4人により、1人6回程度の輪講形式で行われる。宇宙の始まりから地球と生命の進化を経て人類の時代に至る自然の歴史をたどり、私達にとっての自然環境がどのようにして今日の姿をとるようになったかを学ぶ。さらに、実証的な自然科学と密接に関わりながら本質的に違った手法に立つ数学の視点で私達を取り巻く自然の姿に迫っていく。

第1講 宇宙の進化と地球の起源 篠原正雄

- (1) 宇宙の起源 (自然の階層構造、膨脹する宇宙、ビッグバンと元素の起源)
- (2) 星の進化と物質の進化 (星の一生、星間物質の進化、銀河の渦と星生成領域)
- (3) 太陽系と地球の起源 (太陽系起源仮説、牡牛座 T 型星、宇宙の有機化合物)
- (4) 太陽と地球の進化 (地球の核の形成、大気と海の起源、太陽の進化と地球環境)
- (5) 宇宙の中の地球 (太陽放射の変動、地球軌道の変化、隕石、銀河系)

第2講 生命の起源と進化 清水善和

- (1) 生命の起源 (生物体を作る物質、遺伝暗号とタンパク質合成、生命起源仮説)
- (2) 生物の進化と進化論 (生物進化40億年の歴史、進化のメカニズム、現代進化論)
- (3) 人類の進化 (霊長類の系統、ヒトの発展段階、ホミニゼーション)
- (4) 生物の多様性 (分類体系、生物多様性、植生帯、動植物の分布)

第3講 地層の体積から山地の形成まで 藤井亨

- (1) 中生代ジュラ紀-白亜紀の海と地層の堆積 (夕張山地)
- (2) 古代三紀と石炭の時代
- (3) 東北日本弧内弧の火山活動とグリーンタフ
- (4) 東北日本弧における奥羽山脈、出羽山地、内陸盆地群の形成史

第四紀の気候変化 (氷期と間氷期) とそれに伴う自然現象

第4講 もしも地球が球体ならば 三好重明

地球表面が完全な球面であると仮定して、次の2つの「定理」を「証明」する。
「定理1」：地球表面上の対心点の組で、気温が相等しく、かつ気圧が相等しいものが (少なくとも1組) 存在する。

「定理2」：地球表面上の至る所、同時に、(爽やかな) 風が吹くことはない。すなわち、(少なくとも) 1点は、無風の点が存在する。

(受講に際して予備知識は仮定しないが、純粋な現代数学に属する話題であるから、欠席せず毎回必ず受講し、かつ自分の頭で真剣に考え、理解しようという強い意志が必要である。)

成績評価の方法

各担当者毎に小テストやレポート等の方法で評価し、最終的に4人の採点を合算して成績評価とする。

参考書等

各担当者がそれぞれ講義の中で適宜紹介する。

そ の 他

受講に際しての注意：本科目は1年間の継続的な講義を通じて総合的な自然像を養うことを目的としているので、毎回の出席の望めない4年生や運動部員等の履修は控えてほしい。一般の通年科目と異なり、4回の評価 (テストレポート等) を受けねばならないことの自覚をもって履修してほしい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
数 学 (1) 〔微積分学入門〕	み よし しげ あき 三 好 重 明	全 学 科	4

講義のねらい

数学はすべての科学に対してその理論に記述のための言語を提供し、それらの科学理論が成立する基盤となっている。したがって、すべての科学と呼ばれる学問や、それらの応用を学ぶために数学の知識と技法、考え方を身につけることは必須である。しかし数学は他の科学に道具として提供されるためにだけあるのではない。むしろ科学の諸分野、さらには人間の営みのあらゆる側面に於いて、数学的構造は至るところにあるのであって、数学はそこから生まれ育ってきたものである。そして、数学の世界と言うものが存在する。それはあらゆる人間の営みに根を張りながらしかもなお独立した一つの世界である。そこには動機があり、問題が現われ、探究、実験が行われ、多くの失敗の後、様々な技法が開発され解決へと向かう。そしてさらに一般化や、関連した問題が認識され、それが探究されていく。

 講義の内容・
授業スケジュール

この講義では、他の科学のための道具としての準備だけでなく、この様な数学の世界を少しでも示してみたいと思う。具体的にはいわゆる解析学（微積分学）と呼ばれるものの入門部分を解説することになる予定である。解析学は変化の様相を捉えるための基本的な言語を与えるものであって、全ての諸科学の基盤であるばかりでなく、人類が発見した最も重要な文化の一つである。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

評価は原則として前期末（中間試験）と後期末（期末試験）の2回の筆記試験及び授業時間中に適宜行う演習によって行う。

教 科 書

講義の初めに指定する予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
数 学 (2) 〔線型代数学入門〕	み よし しげ あき 三 好 重 明	全 学 科	4

講義のねらい

数学はすべての科学に対してその理論に記述のための言語を提供し、それらの科学理論が成立する基盤となっている。したがって、すべての科学と呼ばれる学問や、それらの応用を学ぶために数学の知識と技法、考え方を身につけることは必須である。しかし数学は他の科学に道具として提供されるためにだけあるのではない。むしろ科学の諸分野、さらには人間の営みのあらゆる側面に於いて、数学的構造は至るところにあるのであって、数学はそこから生まれ育ってきたものである。そして、数学の世界と言うものが存在する。それはあらゆる人間の営みに根を張りながらしかもなお独立した一つの世界である。そこには動機があり、問題が現われ、探究、実験が行われ、多くの失敗の後、様々な技法が開発され解決へと向かう。そしてさらに一般化や、関連した問題が認識され、それが探究されていく。

 講義の内容・
授業スケジュール

この講義では、他の科学のための道具としての準備だけでなく、この様な数学の世界を少しでも示してみたいと思う。具体的にはいわゆる線型代数学と呼ばれるものの入門部分を解説することになる予定である。線型代数学は比例関係の概念を多次元量の間に一般化したものと捉えることができ、全ての諸科学の基盤の一つとなっている。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

評価は原則として前期末（中間試験）と後期末（期末試験）の2回の筆記試験及び授業時間中に適宜行う演習によって行う。

教 科 書

講義の初めに指定する予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
数 学 (3) 〔現代数学入門〕	ふく だ けん いち 福 田 賢 一	全 学 科	4

講義のねらい

現代数学の基礎概念を、諸科学への応用例を通して学ぶ。特に社会現象に応用例を求め具体的事例から無理のない抽象化を計り、理論体系の理解、実際的な応用力の養成を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 論理の基礎 2. 論理の応用 3. 線型代数 4. 線型計画法 5. 幾何学 6. 微分法
7. 積分法 8. 微積分法とその応用 9. 確率現象とその捉え方 10. 種々の応用

履修上の留意点

高校2年程度の平均的な学力があれば十分理解できるが、数学は系統性の強い学問であるから、基本的な事項を確実に理解する必要がある。

成績評価の方法

期末試験、レポート、小テスト等の結果を総合的に判定する。

教 科 書

使用しない、プリントを配布する。

参 考 書 等

その都度指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
情 報 数 学 〔情報と論理〕	み よし しげ あき 三 好 重 明	全 学 科	4

講義のねらい

この講義では、コンピュータ科学やコンピュータによる情報処理などについて学ぶ際の数学的部分の基礎についての解説を行う。

講義の内容・
授業スケジュール

したがって、基本的な数学の言葉の説明から始めて、論理代数と論理回路、アルゴリズムとその存在、計算量の問題、等を解説する予定である。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

評価は原則として前期末と後期末の2回の試験によって行う。

教 科 書

講義の初めに指定する予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
物 理 学 (1) (2) 〔光と物質〕	しの はら まさ お 篠 原 正 雄	全 学 科	4

講義のねらい

地上の天文学者は、天体から来る光を分析して、天体を作る物質の種類、温度、運動などを読み取る。この天体物理学の方法は物質と光の関係の物理学的研究に伴って発展してきた。本講では「光とは何か、光と物質の関係は？」という問いをめぐるさまざまな事柄を取り上げる。「光学」に限定されず、力学、電磁気学、熱力学、量子力学、宇宙物理等に及ぶ。講義の目的は、光について学ぶことを通して、物理学的な目で世界を見るときはどのようなことを体験していただくことにある。数式は物理に不可欠な言葉であるが、大切なのは数式により表現された意味である。数式の使用は極力避け、用いる場合はその意味をできるだけ平易に説明するので、数学的な予備知識は必要としない。

講義の内容・
授業スケジュール

次のような項目について講義する。

波としての光

光線 影 蜃気楼 波の反射と屈折 光波 シャボン玉の色

電磁波としての光

電気と磁気 電磁波 光の速度と電磁気 電波望遠鏡 X線とガンマ線

色とは何か

色即是波長？ 虹は七色か 三原色 茶色い光の波長はいくら？ 目と光

光子としての光

熱と光 星の色 人の光 原子の構造と光 光波は粒子？ 電子は波

光と宇宙

光速 ブラックホール 光の旅・太陽発地球経由宇宙行き 生命：光の流れの渦

成績評価の方法

平常点で評価する。期末試験は行わない。

教 科 書

藤城敏幸著『生活の中の物理』（東京教学社）本体価格1,600円

参 考 書 等

ニュートン『光学』（岩波文庫）その他、講義の中で適宜紹介する。

そ の 他

講義を中心とするが、理解を深めるために問題を考えてもらうこともある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
化 学 (2) 〔衣食住の化学〕	みよかわ 貴久夫 御代川 貴久夫	全 学 科	4

講義のねらい

我々の日常生活に密接に関連している環境問題を主に化学の面から理解できることを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

夏学期（前期）は我々の日常生活におけるエネルギーの利用が環境に及ぼす影響について理解できるように、(1)エネルギー保存則、エントロピー、エネルギーの変換といったエネルギー科学の基礎、(2)化石燃料の種類、埋蔵量、化石燃料の資源としての将来性、熱汚染、(3)核壊変、原子力発電所の原理と実際、放射性物質の生物への影響、(4)太陽光エネルギー、地熱発電など更新性エネルギーの利用、(5)エネルギー収支の計算方などについて解説する。冬学期（後期）は現在人類の直面している環境問題の自然科学的側面を理解するために、大気、水、岩石圏の地球科学および生態学の知識を説明した後に、(1)SPM、SOX、NOX などによる大気汚染と対策技術、(2)酸性雨の発生メカニズムと環境への影響、(3)フロン類によるオゾン層の破壊と保護への国際協力、(4)二酸化炭素などの温室効果ガスによる地球の温暖化とその人類への影響、(5)砂漠化や熱帯林の破壊による生物の多様性の危機などについて解説する。

履修上の留意点

授業には毎回出席して、真面目な態度で受講すること。授業中の私語・飲食・携帯電話の使用は禁止する。

成績評価の方法

成績の評価は出席点、講義中に行う小テスト、および学期末に提出するレポート又は試験の結果に基づいて行う予定。

教 科 書

御代川貴久夫『環境科学の基礎』（培風館）

参 考 書 等

特になし

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
宇 宙 科 学 (1) 〔 宇宙像の歴史の変遷 〕	たけだ よういち 竹 田 洋 一	全 学 科	4

講義のねらい

古人は毎夜星空を見上げることを常としていた。そして大理石に埋め込まれたかのように普遍に輝く恒星の印象的な並びには古来語り継がれてきた神話の主人公達をなぞらえ、その間を感うが如く縫いつつ生き物のように不思議に滑り動く惑星こそ地上世界の運命を支配する神々に違いないと畏れ敬った。絵画を見るかのような調和の様式美に満ちた夢のような世界。こういった天界に対する素朴な驚きと信仰心こそが古代の人々の宇宙観を理解する鍵となる。

時代は流れて近代。人間の未知なものに対する限りない興味は宇宙を全く別のアプローチから探求するようになった。そして自然科学の発達と観測技術の進歩が明らかにした宇宙像は別の意味で驚異的なものであった。ビッグバンと膨張する宇宙。爆発する銀河。何物も吸い込んでしまうブラックホール。すなわち猛烈な爆発と極限状態の物質が主役のダイナミックな阿鼻叫喚の世界だったのである。

本科目のねらいとするところは、一方では古代の人々の純朴な感情を彼らと共有しつつ、他方では現代科学の立場から見た驚くべき宇宙像を知ってもらうことにある。一つのキーワードで言い表すとすれば「センス・オブ・ワンダー (sense of wonder)」であろう。つまり星空とこの我々の宇宙に対する素朴な驚きを自分自身で感じ取ってほしい。

講義の内容・授業スケジュール

前期は太陽系の天体（月や惑星など）に関する天文学を中心に講義する。暦や占星術などの古典的な話題や古天文学にも触れたい。後期は星座と神話に関する歴史的話題も含めながら恒星の天文学を解説し、そして銀河宇宙の天体物理学的抽象について解説する。どちらかといえば前期よりも後期の方が自然科学的色彩の濃い話になろう。

成績評価の方法

基本的には前期終了時に行う中間試験と年度末の定期試験の成績を合わせて評価する。また多少は出席状況（随時チェックする予定）も加味しようと思う。

教科書

使用しない。

参考書等

授業の中で折りに触れて紹介する。

その他

講義が中心の授業になるが、スライドやビデオの視聴覚教材も機会に応じてなるべく用いてみたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
宇 宙 科 学 (2) 〔 星 と 銀 河 〕	しの ぼら まさ お 篠 原 正 雄	全 学 科	4

講義のねらい

観測装置やコンピューターの発展に伴い、最近の宇宙の研究は急速に進展している。本講では、比較惑星論など地球物理学との境界領域も含めた広義の現代天文学の描く宇宙像を、研究の手法と併せて紹介する。

講義の目的は、宇宙がかつて考えられたような永遠不変、不生不滅の静かな広がりではなく、むしろ荒々しいまでにダイナミックな進化していく世界であることと、我々人類もまたそうした宇宙の歴史の所産であることを知っていただくことにある。

講義の内容・ 授業スケジュール

前期は、恒星について講義する。初めに、恒星の一つである太陽をとりあげ、その構造、エネルギー源、進化を論じる。次に、恒星一般について、研究の方法、恒星の分類、その結果わかってきた恒星の進化についてのべる。最後に、太陽系の起源について最近の説を紹介する。

後期は、銀河系および宇宙の起源と進化について講義する。銀河系の中で、星間物質から星々が生まれては、再び星間物質へと戻っていくことを繰り返す中で、物質が進化してきた。この過程の重要な現場である星生成領域の研究を紹介しつつ、前期に触れた恒星の進化を銀河系の進化の側面から捉えなおす。

最後に、宇宙の歴史と我々人類の存在との深いかわりについて述べ、宇宙生物学や地球外文明探査の可能性について考える。

成績評価の方法

学期末の筆記試験による。平常点を加味する。

教 科 書

比田井昌英他『宇宙のデータブック』（東海大学出版会）本体価格¥1,500

そ の 他

講義を中心とするが、天体のスライドなどを多用する予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎(1) 〔コンピュータの実際〕	み よ し し げ あ き 三 好 重 明	全 学 科 (経営除く)	4

講義のねらい

コンピュータとは何かという問いから始めて、実習を交えながらコンピュータというものについて概説していく。

 講義の内容・
授業スケジュール

コンピュータとは何か、その構成要素は何か、シリコンや金属の塊に過ぎないコンピュータがどういう仕組みで計算できるのか、コンピュータの動作原理(アルゴリズム)はどのようなものか、プログラム言語とは何であってどうして必要なのか、ハードウェアとソフトウェア及び応用ソフトウェアの役割、プログラム言語とプログラミング、等の簡単な解説の後に実際にコンピュータを操作する実習として、ホームページを記述する HTML 言語の解説と演算及び簡単なプログラミングの演習をやりたい。時間が許せばワープロや表計算などの応用ソフトウェアの実習も行えるかもしれない。プログラミングには JAVA を使ってみたい。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

前期末(中間試験)と後期末(期末試験)の2回の筆記試験及び演習(授業時間中に適宜行う)によって行う予定である。

教 科 書

講義の初めに指定する予定である。

そ の 他

実習のため計算機室で講義を行うが、計算機の数に限りがあるので受講者数を制限することもある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎2(3)(4) 〔コンピュータの実際〕	う え は ら り め う へ い 上 原 隆 平	全 学 科 (経営除く)	4

講義のねらい

コンピュータの動作原理を学ぶ。実習を交えながら現在のコンピュータネットワークの上で実現されているさまざまな機能を理解する。

 講義の内容・
授業スケジュール

コンピュータとはなにか、どのようなもので構成されているか、という金物的な話から、そのうえで実現され、実行されるソフトウェアとはどのようなものか、という話、さらにはコンピュータがネットワークを通じて相互に接続されたインターネット上ではどのようなサービスが利用できるのか、という話まで、実習を交えて行う。ソフトウェアの背景となるプログラミング言語とプログラミング、数学的バックボーンであるアルゴリズム論などにも途中で簡単にふれる。インターネット上のサービスとして、電子メール、オンラインニュース、WWWなどのサービスを実際に利用する。最終的には HTML を用いたホームページの作成を通じて、構造を持った文とは何かを知る。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は必ず毎回出席し、出題された演習を必ず解いているものとする。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる場合がある。その場合は、実際の利用申請は、授業の中で適宜行う予定である。

成績評価の方法

前期末(中間試験)と後期末(期末試験)の2回の筆記試験および演習(授業時間中に適宜行う)によって行う予定である。

参 考 書 等

必要に応じて紹介する予定である。

そ の 他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎(5) 〔コンピュータの原理〕	みよししげあき 三好重明	全 学 科 (経営除く)	4

講義のねらい

コンピュータとは何かという問いから始めて、実習を交えながらコンピュータというものについて、その原理を概説していく。

講義の内容・
授業スケジュール

コンピュータとは何か、その構成要素は何か、シリコンや金属の塊に過ぎないコンピュータがどういう仕組みで計算できるのか、コンピュータの動作原理は（アルゴリズム）はどういうものか、プログラム言語とは何であってどうして必要なのか、ハードウェアとソフトウェア及び応用ソフトウェアの役割、プログラム言語とプログラミング、論理代数と論理回路、情報の表現、等の簡単な解説の後に実際にコンピュータを操作する実習として簡単なプログラムを書き（プログラミング）、それをコンピュータに実行させることをやりたい。プログラミングには Java を使ってみたい。また、構造を持った文書の作成に関して簡単に解説し、さらに、いわゆるホームページを記述する言語である HTML の初歩を解説する。時間が許せばコンピュータネットワークに関する話題にもふれたい。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

前期末（中間試験）と後期末（期末試験）の2回の筆記試験及び演習（授業時間中に適宜行う）によって行う予定である。

教 科 書

講義の初めに指定する予定である。

そ の 他

実習のため計算機室で講義を行うが、計算機の数に限りがあるので受講者数を制限することもある。

科目名	担当者名	配当学科	単位
コンピュータ基礎(6) 〔コンピュータの実際〕	たけだ よういち 竹 田 洋 一	全 学 科 (経営除く)	4

講義のねらい

今日の情報化時代、コンピュータが我々の社会において果たす役割はきわめて重要なものとなっており、この技能を少しなりとも有することは特にこれからの若い世代にとってはほとんど不可欠であるとみなして良いであろう。本授業の目的とするところは、未経験の初心者を対象にして、①コンピュータに関する最低限の基礎的知識、並びに②将来必ず必要になる代表的なビジネスソフトの操作経験、を身につけてもらうことにある。とはいえ堅苦しく考えるには及ばない。基本的な姿勢として、無味乾燥な学問的知識を強いて覚え込ませるという形はなるべく取りたくはない。むしろ「習うより慣れる」に重点を置いて、パーソナルコンピュータを実地に操作する演習を中心に据え、「コンピュータとはこんなことまで出来るんだ」といった感動を一人一人が自分自身の感覚で味わってもらいたいものと願う次第である。

講義の内容・授業スケジュール

この基本的指針ののっとり、次のような実際上の目標を設定して授業を進めたいと思っている。まず最初は、現在もっともポピュラーになったパソコンのオペレーティングシステムの代表格であるウィンドウズ(教場のパソコンは富士通 FM-V+WendowsNT)に親しみ、習熟することを目指す。タイピングや日本語入力などのキーボードの操作、マウスを用いたウィンドウズの基本的テクニックから初めて、ファイル並びにディレクトリの取り扱い、ディスクへのデータの読み書き、などをまず学習する。そしてワープロや描画ソフトなどを用いてデータの交換と貼り付けの手法を学び、絵入りの文書が作成できるまでの基礎を身につける。

しかる後にビジネスソフトパッケージの代表格であるマイクロソフト社の「OFFICE」に含まれる各ソフトを用いての実習に取り組む。前期は主に表計算ソフトの「EXCEL」を扱うことにする。基本的な帳簿計算やグラフの作成の手法を学習することで、如何にこの種るツールが実際のビジネスにおいて便利なものであるかを自分自身で体験してもらいたい。後期は「データベースの取り扱い」をメインテーマに据えたい。前期で慣れた EXCEL に加えて、高機能のデータベースソフト「ACCESS」を用いて大量のデータの取り扱いと整理の仕方を学ぶ。できれば最終的には、初歩的なレベルのプログラミングで独自のシステムやインターフェイスを作ることのできる段階にまで到達してもらいたい。

履修上の留意点

先にも述べたように初心者を対象とするので特に予備知識の必要性はないが、折に触れて課題や宿題を出すつもりであるので授業以外でもパソコンの使用が必ず必要となるであろう。そのためには情報教育センターの実習室のパソコン群があるので、センターにこの利用のための登録(登録料1,000円)をする事はほとんど必須であるものと理解されたい。

成績評価の方法

各人の成績は、一年を通しての出席の様子、課したレポートや課題の提出状況と出来具合、おのおの前期後期の終わりに行う計2回の試験の点数、などに基づき総合的に判断して決定する。

教科書

本年の授業では決まった教科書は特に用いない。しかし毎回授業の際にプリントを配布する予定である。

その他

実習室のパソコンの台数が限られているため、受講希望者が多い場合は選考をせざるを得ないので、その旨理解されたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎(7) 〔コンピュータの原理〕	うえ はら りゅう へい 上 原 隆 平	全 学 科 (経営除く)	4

講義のねらい

コンピュータの動作原理を学ぶ。実習を交えながら現在のコンピュータネットワークの上で実現されるソフトウェアについて理解する。

講義の内容・
授業スケジュール

コンピュータとはなにか、どのようなもので構成されているか、という金物的な話から、そのうえで実現され、実行されるソフトウェアとはどのようなものか、という話まで、実習を交えて行う。コンピュータが動作するために不可欠であるソフトウェアがどのように構成されるかということを中心に学ぶ。具体的にプログラミング言語 Java をとりあげ、これを使った簡単なプログラミングを行う。このプログラミングを通じて、数学的バックボーンであるアルゴリズム論、論理代数などについても学ぶ。またインターネット上の各種のサービスについても簡単にふれ、最終的には動くホームページを作成する。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は必ず毎回出席し、出題された演習を必ず解いているものとする。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる場合がある。その場合は、実際の利用申請は、授業の中で適宜行う予定である。

成績評価の方法

前期末（中間試験）と後期末（期末試験）の2回の筆記試験および演習（授業時間中に適宜行う）によって行う予定である。

参 考 書 等

必要に応じて紹介する予定である。

そ の 他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
人類学 (1) (2) 〔人類の進化〕	えん どう ばん り 遠 藤 萬 里	全 学 科	4

講義のねらい	人類を理解しその進化を知るには骨や化石の話を聞いただけでは不十分である。人間が自然界でどの位置を占め、どう分類され、どのような特徴をもつかを知ったうえで人類の進化の意味がわかる。
講義の内容・授業スケジュール	人類が生物のなかでどのような位置になるか、どのような特徴をもつか、その生態は、その遺伝は、そして最新の知識による化石からみる進化史は、どのように文明が創られたのか、というように進める。
履修上の留意点	教科書を使うので必ず持参すること。
成績評価の方法	成績は年度末試験で評価する。
教科書	正：遠藤万里著『人類生物学入門』（てらべいあ） 副：高橋彬著『人体解剖学第3版』（てらべいあ）
参考書等	遠藤万里著『人類学百話一話』（てらべいあ） ルーウィン著／保者・栖崎訳『人類の起源と進化』（てらべいあ） 馬場悠男監修高山博編『人類の起源・イミダス特別編集』（集英社） アンドリュウとストリンガー著（ウィルソン画）／遠藤万里訳『イラスト・ガイド どのようにしてヒトは進化してきたのか』（てらべいあ） （てらべいあの本は駒大書店で入手可能）
その他	授業は教科書に沿って行なうが、ときどきスライドで楽しくやっていきたい。できるかぎり出席すること。常識だけで試験に合格するなどとは絶対に考えないこと。常識にないことだらけである。前年度の講義とも全く違う。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
心理学 (1) 〔ヒューマン・ウォッチング〕	たか はし よし ひろ 高 橋 良 博	全 学 科	4

講義のねらい	基礎的な心理学の概論を学ぶ人を対象にして、日常的問題に即しながら、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。 特に本講義では、心理学の概論的な講義の中に、人間の行動生物学的研究や、環境心理学的研究などのトピックスを織り込み、そのような視点を持った研究に焦点を合わせながら、講義をすすめる。 また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなども織り込み、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。
講義の内容・授業スケジュール	講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学の人間行動に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。
成績評価の方法	筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）など総合して評価を行う。
教科書	鈴木清編『人間理解の科学 ― 心理学への招待 ―』（ナカニシヤ出版）2,100円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (2) 〔ヒューマン・ウォッチング〕	よこ 横 やま 山 つよし 剛	全 学 科	4

講義のねらい

心理学の主要な領域・対象・方法について、基礎的な知識を解説し、人間の行動・心の動きの理解を深めるよう考えていく。

講義の内容・
授業スケジュール

前半は、感覚知覚、学習、記憶、行動などを取り上げていく。そして後半は、感情とイメージ、パーソナリティ、成長と発達、心の健康などを取り上げていきたい（詳細な講義スケジュール・成績評価の方法については、最初の授業時に提示する）。

履修上の留意点

授業中、感じたこと・体験したことを書いてもらうことも予定しています。“素人考え”ですので、積極的に参加して下さい。コミットしていくことで、自分の心の動きを察知できるということもありますから。履修しようとする方は第一回より必ず出席し、教科書を持参して下さい。

成績評価の方法

平常点+筆記試験

教 科 書

山内宏太郎ほか『はじめての心理学』（北樹出版）

参 考 書 等

霜山徳爾編『臨床心理学』（学術図書出版）中村昭之編『心理学概説』（八千代出版）

そ の 他

他、プリント資料、VTR、スライドも使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (3) 〔ヒューマン・ウォッチング〕	やま 山 きし 岸 なお 直 まき 基	全 学 科	4

講義の内容・
授業スケジュール

心理学は人間のするあらゆることについて科学的・実証的に研究する学問です。なぜ多くの大学生は試験の直前にしか勉強しないのでしょうか。なぜ徹夜でプレステをするのでしょうか。この講義では人間のするさまざまなことについての一般的な原理を講義するとともに、日常生活の中のさまざまな行動がその原理とどのように関係しているのか、また日常の問題を解決しようとするときその原理をどのように応用することができるかについて講義します。授業スケジュールについては第1回目の授業時にお知らせする予定です。

履修上の留意点

出席はとりませんが、単位を取得するためには毎回の授業に積極的に参加する必要があります。そうすれば講義内容を理解することができます。しかし、単に出席するだけでは単位を落とす可能性があります。履修する学生はその点に注意してください。

成績評価の方法

授業内容の理解度を把握するための数回の小テストと年度末のテストによって評価します。全体の評価に対する小テストの割合は高くなると思います。詳しくは第1回目の授業時にお知らせします。

参 考 書 等

授業時にいくつか紹介します。

そ の 他

基本的には講義形式の授業を行います。第1回目の授業時に配るレスポンスカードを使って随時質問に答えてもらいます。これは授業内容をよりよく理解するためのものです。積極的に参加してください。また、適宜 OHP やビデオを使用する予定です。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (4) 〔ヒューマン・ウォッチング〕	あお つか とおる 青 塚 徹	全 学 科	4

講義のねらい

自分の心や他者の心をよりよく理解することは、人間にとって根本的な問題であり、また一人一人の生活や人生に密着したテーマです。そして、生活が豊かになり、物質的には恵まれたこの時代には、むしろ自分の心、他者の心とどう関わるかが、その人の生き方を大きく左右するといえるのかもしれませんが。人生の進路を決める時、いろんな人間関係の問題で悩む時などに、自分の心のあり方、他者の心のあり方を深く見つめることができれば、よりよい対応が可能となり、生活や人生をより豊かにすることができるでしょう。しかしそのためには、日頃から心に対する理解を深めておかなければなりません。受講するみなさんが、心をより深く理解することを、少しでも手助けできるような講義内容にしたいと考えています。

講義の内容・授業スケジュール

前期においては学問としての心理学の歴史と、心理学の各分野の重要事項を紹介し、これまで心というものが学問的にどのように理解されてきたかを紹介したいと思います。その際は、さまざまなトピックを紹介し、できるだけ分かり易く説明していこうと考えています。後期は前半と後半に分け、前半では、臨床心理学における基礎理論を紹介することなどにより、受講するみなさんが自分自身の心を見つめ、自分によってよりよい生き方を見つける手がかりになるような内容にしたいと考えています。後半では、「ことば」と心の関わりについて研究例を紹介し、「ことば」というものが、人間の特質をいかに強く規定しているかについてみなさんと一緒に考えていきたいと思っています。

成績評価の方法

出席を重視し、レポート提出1回、試験1回を予定しています。具体的には、授業開始時に詳しく説明します。

教 科 書

用いません。

参 考 書 等

随時紹介します。

そ の 他

受講者数にもよりますが、後期授業では、テーマを決めて討論会を行うことも考えています。

科目名	担当者名	配当学科	単位
心理学 (5) (7) 〔人間関係を考える〕	たか はし よし ひろ 高 橋 良 博	全 学 科	4

講義のねらい

心理学の基礎を学ぶ人を対象にして、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。

特に本講義では、心理学の概論的な講義の中に、人間関係にかかわるトピックスを織り込み、そのような視点を持った研究に焦点を合わせながら、講義をすすめる。

また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなどもとり上げ、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。

講義の内容・
授業スケジュール

講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学立場からの人間関係に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。

成績評価の方法

筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）など総合して評価を行う。

教科書

鈴木清編『人間理解の科学－心理学への招待－』（ナカニシヤ出版）2,100円

科目名	担当者名	配当学科	単位
心理学 (6) 〔人間関係を考える〕	すず き じゅん いち 鈴 木 順 一	全 学 科	4

講義のねらい

心理学全般の幅広い知識の概念学習は、個人的にできるので自宅でしていただきます。

授業では、主として性格心理学や臨床心理学を背景に、学生相互のコミュニケーションを深め、お互いを鏡として自己を見つめ、自分や他人の性格を理解し、自己成長するための体験学習をしていきます。

講義の内容・
授業スケジュール

次のような内容を、講義と共にグループにより体験学習していきます。

- ① 学生相互のコミュニケーションを深め、心のふれあいを体験する。
- ② 自分や他人の性格を理解する。
- ③ 自分の性格形成史をふり返る。
- ④ 性格変容の理論と技法を学ぶ。
- ⑤ 心の悩みから立ち直る方法を学ぶ。
- ⑥ 心病む人の心理的成長を援助するかかわり方を学ぶ。

履修上の留意点

講義形式ではなく、グループによる話しあい中心の体験学習のため強い主体的参加意欲が要求されます。最初の授業で述べる授業方針とルールをよく理解して、自己の責任において主体的に選択して下さい。

毎回出席をとり、出席が重視されますので欠席しがちな人は履修しないで下さい。

成績評価の方法

平常の小試験、小レポート、そして出席点等の平常点にて評価します。

教科書

中村昭之編『心理学概説』（八千代出版）1,500円

川瀬正裕・松本真理子編『自分さがしの心理学』

— 自己理解ワークブック —（ナカニシヤ出版）1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
心理学 (8) 〔人間関係を考える〕	やま ざし なお き 山 岸 直 基	全 学 科	4

講義の内容・
授業スケジュール

心理学は人間のするあらゆることについて科学的・実証的に研究する学問です。なぜ多くの大学生は試験の直前にしか勉強しないのでしょうか。なぜ徹夜でプレステをするのでしょうか。この講義では人間のするさまざまなことについての一般的な原理を講義するとともに、日常生活の中のさまざまな行動がその原理とどのように関係しているのか、また日常の問題を解決しようとするときその原理をどのように応用することができるかについて講義します。授業スケジュールについては第1回目の授業時にお知らせする予定です。

履修上の留意点

出席はとりませんが、単位を取得するためには毎回の授業に積極的に参加する必要があります。そうすれば講義内容を理解することができます。しかし、単に出席するだけでは単位を落とす可能性があります。履修する学生はその点に注意してください。

成績評価の方法

授業内容の理解度を把握するための数回の小テストと年度末のテストによって評価します。全体の評価に対する小テストの割合は高くなると思います。詳しくは第1回目の授業時にお知らせします。

参考書等

授業時にいくつか紹介します。

そ の 他

基本的には講義形式の授業を行います。第1回目の授業時に配るレスポンスカードを使って随時質問に答えてもらいます。これは授業内容をよりよく理解するためのものです。積極的に参加してください。また、適宜 OHP やビデオを使用する予定です。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
心理学 (9) 〔心を科学する〕	たか はし よし ひろ 高 橋 良 博	全 学 科	4

講義のねらい

心理学を初めて学ぶ人を対象にして、なるべく日常的な問題に即しながら心理学の主な領域と、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。

また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなども織り込み、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。

講義の内容・
授業スケジュール

講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学立場からの人間関係に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。

成績評価の方法

筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）などを総合して評価を行う。

教 科 書

鈴木清編『人間理解の科学－心理学への招待－』（ナカニシヤ出版）2,100円

科目名	担当者名	配当学科	単位
心理学 (10) (11) 〔心を科学する〕	ほり うち まさ ひこ 堀 内 正 彦	全 学 科	4

講義のねらい

人間理解のためのひとつの視点として心理学を学ぶことを本講義のねらいとする。ここでいう人間理解とは、一個人の性格や人格の理解も含むがそればかりではない。例えば、物の見えかたや判断の仕方など、われわれ人間が一般に持つ特性を知ることにもそこには含まれる。この講義では、心理学の様々な研究の紹介を通して「人間にはこんな面白い一面があったのか」というような人間に対する科学的な理解の足がかりとなることを目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

心理学には多くの研究領域があるが、その中から感覚・知覚・記憶、学習、思考、動機・情動、発達、人格、社会、臨床などについて講義する予定である。講義の中では、心理学研究で扱う実験や調査（例えば、錯視図形・ハトのキーつつき・推論課題・人格テストなど）を可能な限り多く取り入れ、実際に見たり、体験してもらおう予定である。

履修上の留意点

この講義だけでなく何かを学ぶということの根底には、普段の生活の中では「当たり前」のことと捉えているようなことに対して、素朴な疑問とも言うべき問題意識を抱くが大切であると考えられる。このような問題意識を持って授業に臨むことを希望する。なお、講義中の私語は厳に慎まされたい。

成績評価の方法

レポートと筆記試験を1回ずつ行う予定である。また、毎回の講義の最後に簡単な質問に答えてもらったり、感想や質問・疑問を記述してもらい、これを出席カードにかえることを検討している。

教科書

特に指定しない。

参考書等

講義の中で紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (12) 〔心を科学する〕	なか まる しげる 中 丸 茂	全 学 科	4

講義のねらい

心理学は、人間の行動（言語を含む）を客観的に研究する学問である。心理学は、自然科学の一分野であり、行動の科学と定義され、行動の理解・説明・予測・制御を目的とする。本講義では、科学的観点より、日常場面での人間の行動を分析し、得られたデータの解釈の仕方といった科学的方法を身につけることを目的として行われる。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、科学論を中心に、心理学における中心的なパラダイムを紹介し、後期は、それらの日常生活への応用についての話を行う。また、講義は、下記のスケジュールにしたがって進めていく予定である。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. オリエンテーション | 心理学って何？ |
| 2. 血液型と性格 | 本当に関係あるの？ |
| 3. 科学としての心理学 | 科学って何？ |
| 4. 行動分析学Ⅰ | ラムちゃんの電撃 |
| 5. 行動分析学Ⅱ | バナナとリンゴ |
| 6. 行動分析学Ⅲ | 月に向かって吠える |
| 7. 認知心理学Ⅰ | マジカルナンバー |
| 8. 認知心理学Ⅱ | カクテルパーティ |
| 9. 認知心理学Ⅲ | 悩めるオマタかおる |
| 10. 心霊現象の心理学 | 幽霊は乗り物がお好き？ |
| 11. 社会心理学Ⅰ | 行動と心は一致するか？ |
| 12. 社会心理学Ⅱ | 他人を好きになる時 |
| 13. 無意識の心理学 | UFOは存在するか？ |
| 14. 人格心理学 | 社交的な人は朝に弱い |
| 15. 超能力の心理学 | 真実と解釈 |
| 16. 感情の心理学 | 本当の気持ちって何？ |
| 17. 所信の心理学Ⅰ | 知識は人類を駄目にする!! |
| 18. 所信の心理学Ⅱ | マインド・コントロール |
| 19. 宗教の心理学 | 神社の石段 |
| 20. スポーツ心理学 | イメージトレーニング |

教養教育科目
自然分野

履修上の留意点

講義は、プリント中心に行い、毎回、参考文献や図書の紹介を行う。したがって、一冊の本を読めば本講義の内容を把握できるというものではなく、毎回の知識の積み重ねが必要である。

成績評価の方法

筆記試験とレポートの提出が、それぞれ年2回あり、成績はそれらの絶対評価により行う。試験への参加・不参加、レポート提出・未提出は、学生の自由であり、得点は累積データとして処理される。また、心理学の実験や調査に参加することも、心理学を学ぶために重要であり、得点として加算される。

教 科 書

なし

参 考 書 等

Super String SR21編『あしたのジョー「心理学概論」』（中央公論社）1995
 中村昭之編『心理学概説』（八千代出版）1982
 ジルバルドー、P.G.『現代心理学Ⅰ～Ⅲ』（サイエンス社）1983
 佐藤方哉『行動理論への招待』（大修館書店）1976
 ベネット、A他『認知心理学への招待』（サイエンス社）1984 その他

そ の 他

授業は、ビデオなどを使用し、簡単な実験を体験してもらいながら行っていく。
 学生-教師間のコミュニケーションは、講義終了後の感想文（悪口大歓迎!!）で行うので、出来るだけ提出しよう!!

(4) 総合分野

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 I (1) 〔 仏教と自然 〕	な ら や す あ き 奈 良 康 明	全 学 科	4

講義のねらい

私たちは動・植物や山川草木等の自然とさまざまに関わり、共に生きている。というより、人間は環境としての動植物、自然に生かされている。しかし、今日、人間の側からの自然の収穫は著しく、そのために自然破壊、生態系保全など多くの問題が生じている。私たちは今後、動植物、自然とどう付き合うべきなのだろうか。

こうした問題を仏教の自然観、人間観、世界観を中心に検討してみたい。

講義の内容・
授業スケジュール

まず、欧米の「西」の自然観と、インド、中国、日本を中心とする「東」の自然観の基本を比較検討する。私は「西」の自然観は「神→人間→動物→山川草木」のタテ系列であるが、「東」では人間、動植物、山川草木がすべて「自然なる存在」として同列にならぶヨコ系列ととらえ得ると考えている。東西の種々な誤解は、この差を相互に理解していないところに起因している。

さらに、インド、中国、日本における仏教伝承に見られるさまざまな問題を取り上げてみたい。例えば、輪廻の世界観における人間と動物の関係、植物の生命の有無、肉食と菜食、不殺生戒の意義と適応の問題。放生会、鰻供養等である。日本人に特有の万物の「いのち」という発想には、中国の「万物同根」、「無情説法」などの影響もあると同時に、「悉有仏性」および「悉皆成道」思想との関係もあると考えられる。これらは現象すべてに肯定的価値を与えるすぐれて日本的な考え方であるが、広く仏教文化史の立場から光をあてると同時に、「自然との新しい関係の樹立」を迫られている今日の立場からの再検討をも試みたい。

履修上の留意点

適宜プリントを配布し、参考書を指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅱ (1) 〔 旅 〕	前 期：竹 内 啓 一 後 期：富 士 昭 雄	全 学 科	4

講義のねらい

総合科目は複数の専門分野にまたがる内容で、すべての学部の学生に公開される新しい形の科目である。この講義は「旅」をテーマにして、竹内（地理学）、富士（国文学）がそれぞれ専門の観点から講義する。

最近では海外に行く日本人が1年に1800万人にも達し、国内の旅を含めると何らかの形の旅をしない人はいないほど、旅が容易な時代になった。人はなぜ旅をするのだろうか。どんな旅があったのだろうか。旅の目的地や旅のルートはどうやって選ばれるのだろうか。旅をすることによって、何が得られるのだろうか…。

旅する人々は、身分や境遇をはじめ旅の目的も様々であり、旅に関する心情や感想も多種多様である。旅は人々の心を豊かにするばかりでなく、さまざまな学問の研究対象になっている。

専門を異にする教員の講義を聞いて、新しい人生の旅が始めてもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

竹内啓一（前期担当）

1. 旅の分類学：旅の考古学・旅の考現学
2. 巡礼・ガイドブック・マストゥリズム
3. 探検の変質：「地理的発見」から「科学的」探検へ
4. 旅される者（travelee）の立場
5. 王の旅、とくに天皇の行幸
6. 日本人にとってのオリエンタリズム
7. ディアスポラの立場

富士昭雄（後期担当）

1. 万葉集・伊勢物語などの旅と文学。また歌枕にも論及。
2. 更級日記・十六夜日記などの女性の旅と文学。
3. 平家物語・太平記などの武将の旅と文学。
4. 西行・芭蕉など連歌師・俳諧師の旅と文学。また俳枕にも論及。
5. 東海道名所記・東海中膝栗毛などの滑稽人物の旅と文学。名所記・名所図会にも論及。
6. 近代の鉄道の旅と文学。

成績評価の方法

担当者がそれぞれ授業時間内に50点満点の筆記試験を実施し、2人の合計点をもって成績とする。

教科書

とくに用いない。随時資料を配布する。配布資料用のファイルを用意されたい。また、必要に応じてスライド等を用いる予定である。

参考書等

授業中に提示する。

その他

主として講義形式で進める。必要に応じてビデオ、スライド、OHPなどを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 II (2) 【自然観察入門—富浦をめぐる人と自然】	しづみ 清水 よし 善昭 かず 和・一 うるし 漆 ぼら 原 かず 和子 こ 正雄 しげ 重明 お 藤井 やなぎ 柳澤 のり 紀夫	全 学 科	4

講義のねらい

教場での通常の講義では、自然の現物を示せないもどかしさがある。自然を理解するためには、自然を観察し、データを取り、解析し、結果を出すという科学的な研究手法の一部を実体験することが重要だからである。一方、我々の身近に接する自然は生の自然ではなく人間の営みの内にある自然である。ある地域の自然を理解するためには、自然をめぐる歴史的・地理的背景を知る必要がある。本講義では前期半期で植物、鳥類、岩石・土壌、天体の観察方法やデータ処理の方法、レポートのまとめ方等を紹介し、一部の講義では駒沢公園を利用した実習をおこなう。また、夏休み中に千葉県富浦町にある駒沢大学富浦セミナーハウスにて泊まり込みの集中講義と植物・植生、地形・地質、歴史・地理の巡検をおこない、富浦周辺の自然をトータルに理解することを試みる。また、夜には天体観測の実習も行う。これらの講義・実習を通して、自然の見方、自然科学的な考え方と基本的な観察の手法を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

次のような内容で前期の講義と富浦での実習をおこなう。内容に応じて、合計7名の教員が交代しながら講義と実習を担当する。

本校での講義（駒沢公園での実習を含む）：前期半期

- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| (1) ガイダンス（定員30名を越えた場合の受講者の抽選） | (8) 天体観測の方法 |
| (2) 自然観察の方法（図鑑の使い方等） | (9) 房総半島の地質 |
| (3) 植物の観察（駒沢公園） | (10) 房総半島の地形・土壌 |
| (4) 鳥類の観察方法 | (11) 房総半島の植物・植生 |
| (5) バードウォッチングの実際（駒沢公園） | (12) データ処理の方法 |
| (6) 岩石・地質の見方 | (13) レポートの作成法 |
| (7) 土壌の観察と分析方法 | |

富浦での講義・実習：7月20日(火)夕-7月24日(土)昼（4泊5日）

講義

- | | |
|---------------|--------------------|
| (14) ガイダンス | (18) 富浦周辺の歴史・地理 |
| (15) 天体観測について | (19) パソコンによるデータ処理1 |
| (16) 富浦の地形・地質 | (20) パソコンによるデータ処理2 |
| (17) 富浦の植物・植生 | |

夜：天体観測（二晩）

最終日：レポート作成

巡検

- (1) 地形・地質
- (2) 植物・植生
- (3) 歴史・地理

履修上の留意点

前期半期の講義と夏休みの実習の両者を合わせて単位を認定するので、実習に出られない人は履修できない。前期の講義に毎回欠かさず出席し、夏休みの実習に参加できるのみ履修すること。また、富浦への旅費とセミナーハウスの宿泊費は学生の自己負担とする（予約の都合上、宿泊費は4月に徴収する）。実習に伴う科目の性質上、履修人数の上限を30名とする。4月の初回の講義で詳しいガイダンスを行ない、履修希望者が定員を越える場合にはその場で抽選を行なうので、履修希望者は必ず初回の講義に出席すること。

成績評価の方法

合計7名の教員が分担して講義と実習を行うので、各分担者が適宜、レポート、小テストなどを課してこまめな評価を行う。富浦の実習については現地での実習をふまえた課題についてレポートを課す。以上の評価と講義・実習の出席点とを総合して最終的な判定を行う。なお、科目の性格上、追試、再試は行なわない。

教科書

特になし。

参考書等

必要に応じて参考書を紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅲ (1) 〔人権と社会問題〕	ピアス, D. M.	全 学 科	4

講義のねらい

This is perhaps the most difficult English course available ; its purpose is to prepare students for study abroad. The course is conducted so that you may experience what it is like to take a university-level course in a foreign country. This experience should enable students to have more success studying abroad. The course is designed so that students can study something in English instead of studying English. Everyday English conversation as such will not be taught, although much emphasis is given to practice in carrying on an intellectual conversation in English. Lectures, compositions, and conversation practice will concentrate on international social problems such as human rights, war, feminism, poverty, suicide, sex, racism, euthanasia, abortion, ecology, etc. I hope you will enjoy practicing an advanced level of English, and I also hope that you will really enjoy thinking about these topics.

総合分野
教養教育科目

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅲ (2) 〔欧米の教育と日本の教育〕	おかざきとしいちろう 岡崎寿一郎	全 学 科	4

講義のねらい

日本の大学は、1949年の改革で、アメリカの一般教育の理念を採用し、人文・社会・自然科学・体育・外国語のコースを専門課程の前に課してきました。それが、新カリキュラムによって改変されました。しかし、アメリカの大学がいかなる変革を経て今日にいたったのか。また、その現状がどのようなものであるのかは、知られていないとおもわれます。大学数は、現在、アメリカでは、約3000校、日本は、約1000校（短大・四年制大学）です。ヨーロッパでは、まだ、日本の戦前における数（旧大学令・47校）とほぼ同数です。進学率も10%前後です。また、大学入試制度については、例えば、「各大学単位で独自の入学試験が行われている国は、OECD加盟国の中では日本とユーゴスラヴィアの二国だけであり、また選抜試験のみで大学生を入学させているのは、日本以外はポルトガルとトルコの二国のみである」（西尾幹二『ヨーロッパ像の転換』）とあります。欧米では、大学入学資格認定制度が採用されています。（例、イギリスの「A」レベル、ドイツのアビトゥア、フランスのバカロレア、アメリカのSAT等）講義では、文化相対論（異なる文化の風俗・習慣についての批判・評価と同時に、その風土・歴史的背景を十分に考慮する）の観点から、自国の教育（制度）を絶対視する価値観の単一化を避けつつ、国際化の時代に即応したグローバルな教育観の展望について論究します。

成績評価の方法

講義では、とくに教科書は指定せず、毎回、講義内容に則したプリントを配布します。成績評価については、平常評価としての出席（50%）、前期試験に代わる夏季レポート（25%）、後期試験（25%）による総合評価とします。

参 考 書 等

参考書・文献については適宜言及します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅲ (3) 〔女性学・男性学〕	すぎ やま ひで こ 杉 山 秀 子	全 学 科	4

講義のねらい

まず本講座では、日常生活において男女の意識や役割の区分が長い年月をかけて文化的につくられてきたことの歴史的経過を理解し、ジェンダー（社会的、文化的性差）の概念を正しく把握することにより、ジェンダーの視点から、社会的人間関係や、社会構造について新たな考察を展開したい。そもそも女性学とはこれまで男性中心に出来上がっている社会を女性の視点から新たに洗い直し、批判的に分析するための学問として成立した。従って女性学の主要な課題は男性によってこれまでつくりあげられたバイアス志向（男の視点によるもの見方の偏向性）による既成の社会や、政治、経済の仕組みや、道徳観、思考などにメスをいれ、批判的に解剖することであった。女性学のこの華々しい出現に対して、男性達も男性優位の社会のなかで必ずしもそれが自分達にとって都合のよいことではないということ、男性中心社会が、女性にとっても快適な社会でないのと同様に男性にとっても居心地がよくないということが、男性自身にも近年ようやく気づきはじめられてきた。現在日本でも遅ればせながら、男性社会を男性の目でもう一度読み直そうとする男性学研究の気運が年々高まってきているのである。本講座ではこれらの最新の情報を踏まえながら、女性学、男性学の基礎を学んでいきたい。

授業のやり方としては、以下の項目の問題点をまず教員が基本的に提議、説明し、そのあと具体的な問題点を各人にディベートしてもらい、問題の所在を明らかにする事により、お互いに切磋琢磨し、意識を高めあいたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 1) 女性学、男性学とはなにか？
- 2) 性差とはなにか？
- 3) 男らしさ、女らしさとはなにか？
- 4) 性のダブル・スタンダード
- 5) 性の商品化
- 6) セクシュアル・ハラスメント
- 7) ジェンダー・ハラスメント
- 8) ジェンダー・トラブル
- 9) 家庭と性別役割分担
- 10) 現代日本の家族が抱える諸問題……非婚化、夫婦別姓、出生率低下と高齢社会
- 11) 労働とジェンダー
- 12) まとめ

成績評価の方法

授業中に何回かにわけて小論文を書いてもらい、提出する。
また年一回課題を出し、レポートを提出する。

教科書

プリントその他を必要におうじて配布する。
場合によってはビデオ、映画などを見る。

参考書等

参考書はその都度列挙する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 IV (2) 〔アメリカの黒人問題〕	なか お しゅん こう 中 尾 俊 光	全 学 科	4

講義のねらい

講座名を「アメリカの黒人問題」としました。アメリカの「黒人」が好む呼称の変化は次の通りです。

	1969	1979	1989	1993
アフリカン・アメリカン	—	—	23%	28%
アフロ・アメリカン	10%	1%	—	—
ブラック	19%	72%	66%	37%
カラード	20%	12%	—	—
ニグロ	38%	9%	—	—

(「ワシントン・ポスト」1994. 1. 23より)

以上のような変化は「黒人」自身のアイデンティティの意識の変化を表わしているといえるでしょう。最近では日本でも「アフリカン・アメリカン」が採用されつつあります(「NHK ラジオ英会話」1995. 10月号)。それにもかかわらず、「黒人」を採用したのは、日本での現実認識を鑑みる時、この呼称が最も一般的と思われるからです。

アメリカの黒人は過去から現在に至るまで様々な重い問題を負わされてきました。そしてこのような黒人の現実、高々と掲げられてきた「アメリカ民主主義」の理念とどのような関係にあるのでしょうか。黒人が抱えている重い諸問題と、そのような現実を内部に抱えている「自由と平等の国・アメリカ」。このような観点をふまえて「アメリカの黒人問題」と題しました。

アメリカのいわゆる「黒人問題」は、1960年代に高まりを見せた公民権運動の多くの差別撤廃の成果にもかかわらず、今なお未解決のままに残されています。政治的、社会的、そして経済的諸権利について、黒人は法の下での平等をほぼ達成したと考えられますが、黒人大衆の経済状態は依然として改善されていないようです。「人権」や「肌の色」の問題としてというよりも、過去に遡る諸要因によって、アメリカの経済機構の中に差別された状態で組み込まれてしまっていることが、1つの明らかな状態「貧困」となって現われていると思われます(教科書、251頁)。1619年にアフリカ大陸から強制的に「引き剥ぐ」ように「20名の黒人」が初めてアメリカの地に連行されてきました。その時から「アメリカの黒人」の苦しみが始まり、現在に至っています。彼らの苦悩とそれからの解放を求める歴史を辿りながら、そこに見い出される重要な出来事・事件の意味を、一方の「アメリカ民主主義の理念」と対照させながら考えたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

教科書の内容(プロローグと10項目)と順序(年代順)に従って、教科書では示されていない重要な事件(裁判等)や問題点も取りあげ、その意味を考察します。各項目に2時限を当て、とくに重要と思われる「公民権闘争」及び「黒人革命」については、それ以上の時間を当てる予定です。なお、授業の方法は「講義」です。

履修上の留意点

本講座では、知識の修得ということばかりではなく、受講生自身の問題意識を大切に、「人間が共に生きること」の意味を自らに問い続けて下さい。参考書、とくに「アメリカの民主政治(中)」(A. トクヴィル)、「黒人はなぜ待てないか」・「良心のトランペット」(M. L. キング)に目を通して下さい。

成績評価の方法

前後期それぞれに2回(通年4回)のミニレポート提出、そして「学年末レポート」提出を求めます。以上の5点を総合評価します。

教科書

『アメリカ黒人の歴史』(岩波新書) 580円

参考書等

1. A. トクヴィル著『アメリカの民主政治(中)』(講談社学術文庫)
2. M. L. キング著『黒人はなぜ待てないか』(みすず書房)
3. M. L. キング著『良心のトランペット』(みすず書房)
4. ベンジャミン、クォールズ著『アメリカ黒人の歴史』(明石書店)
5. 中島和子著『黒人の政治参加と第三世紀アメリカの出生』(中央大学出版部)
6. 上坂昇著『キング牧師とマルカム X』(講談社現代新書)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 IV (3) 〔ポスト・モダンの世界〕	まるこ てつお 丸 小 哲 雄	全 学 科	4

講義のねらい

本講義の狙いは、近代化の批判と自己組織の確立を目指すことにあります。「大きな物語」が終息して、ポストモダンの世界は建築、視覚芸術、映画、文学、文学理論、歴史、哲学、宗教、経済、政治などのさまざまな分野で、さまざまな意味を込めて解釈されています。ポストモダンという言葉には混乱があります。最大公約数的に言って、ポストモダンは、そのような学際的な知の最前線として、固有なものに出会うために批判の方法によって権力の座(特権化された場所)を移動・転倒させつつ、歴史的過渡期の思想的表現として現代史を思想化(帝国主義と植民地化する力の露呈)することにあります。いわば、この講義の狙いは、自ら置かれている時代状況とその意識を捉えて「自分探し」をすること、他者(=文化)をどう捉え、どう身体的に受けとめて、主体性をどう確立するかということに尽きます。

そこで、自己回帰のパラドックスと自己言及のパラドックスを確認して後で、「ポストモダン」をキーワードに現実世界のテキストの解釈を目指しつつ、プレモダン(前近代)→モダン(近代)→ポストモダン(脱近代)→トランスモダン(横断的近代)を対照的に重層的に講義します。

講義の内容・授業スケジュール

(代表的な思想家の文献リストに従って)

講義に際して、関連文献リストを配布し、事前に読むテキストを指示します。また、クラス外では文庫本・新書版を読んでもらいます。講義の骨子は以下の通りです。

1. 前置き：「変わるものと変わらないもの」について
2. 現代という時代の捉え方：「今ここ」における自己言及のパラドックスについて
3. 「モダン」の語源と定義について：ポストモダンの建築の特質とジェンダー論について
4. 言語について：ソシユールの言語観；言語の恣意性、ラングとパロールなどについて
5. テキストの遍在性とディスコースについて
6. 人間観・宇宙観・社会観の変化について：プレモダン(前近代：絶対王政と重商主義)、モダン(近代：生産資本主義の文化)、ポストモダン(脱近代：消費資本主義社会の文化について)
7. 西洋の理性批判として：ソクラテス、デカルト、ヘーゲルとマルクス：とりわけニーチェのルサンチマン哲学による理性批判としての『道徳の系譜』を取り扱う。
8. マックス・ヴェーバーの問題について：合理的理性批判について
9. フーコー、デリダなどを中心にして近代化批判の根っここのところの解説
10. トランスモダン(横断的近代：モダンとポストモダンの内から外へ)
11. レビュー：冷戦後における自己組織と反省的人間の特質について

成績評価の方法

平常点30%、ターム・ペーパー(レポート作成)50%。さらに、前期、後期に関連文献リストからそれぞれ1冊を選び、そのテキストの読み・解釈・批評を盛り込んだペーパーも提出：20%。クラスでの発表者には別途評価。

教 科 書

開講時に指示します。

参 考 書 等

随時指示し、適宜コピーも配布します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 VI (1) 〔民族問題〕	はら じり ひで き 原 尻 英 樹	全 学 科	4

講義のねらい

みなさんご存知のことと思いますが、世界中で民族紛争や民族問題が噴出しています。この講義では、単にこのような問題を生のままで論じるのではなく、学問的にこの問題にアプローチする方法について考察します。とはいえ、どこか遠くにある「民族問題」について考えるのではなく、我々の日常における「民族」に関わることもから検討します。この講義のねらいは、「我々の日常生活における『民族』現象理解」です。

講義の内容・授業スケジュール

我々の日常的な生活に題材をとって講義をすすめ、毎回「読み切り」方式とします。ただ、カバーする「民族」に関する考察範囲は広く、日本、朝鮮半島、北米、中南米、アフリカなど多様な「民族」あるいは「民族問題」が検討されます。具体的な授業スケジュールは、最初の講義の際に配布しますが、たとえば、次のようなものです。

- 『『日本人』の名前は？』
- 『『日本人』とは何か？』
- 「ケビン・コスナーのルーツは何か？」
- 「安室奈美恵と羽賀研二の違い」
- 「君は名古屋の結婚式にたえられるか」

履修上の留意点

授業は時間どおりに始め、時間より少し早めに終わります（質問等を受けつけるため）。10分以上遅れて来る人は、私のギャグや冗談がわからなくなりますので、ご遠慮ください。

成績評価の方法

年二回の定期試験と時折ぬきうちでおこなう小テストで成績を決めます。

教 科 書

原尻英樹編『世界の民族』（放送大学テキスト）（日本放送出版協会）

原尻英樹著『「在日」としてのコリアン』（講談社現代新書）

少しお金がかかりますが、この授業だけでなく、今後学生生活を続けていくうえで、それなりに役に立つ本だと思います。これらの本を直接使うのではなく、一年間を通して学習していけば、これらの本に書いてあることが結果的に理解できるようになる授業にしていきます。ですから、授業の合間や授業の後に参照すれば、授業の内容がよりよく理解できるようになります。

参 考 書 等

授業中プリントを配り、それによって伝えます。

そ の 他

授業の方法はウィットとユーモアを裏切る講義ですが、ビデオ教材も使い、具体的な画像や音声で理解を深めていきます。参加して楽しい授業にします。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 VI (2) 〔 イ ス ラ ム 〕	しお じり かず こ 塩 尻 和 子	全 学 科	4

講義のねらい

世界宗教の中でイスラムは日本人に最も馴染みのない宗教であり、最も分かりにくいといわれる。しかし現在、世界ではキリスト教について第2の宗教勢力を有し、世界総人口の4、5人に一人はイスラム教徒である。他の世界宗教が伸び悩む中で、イスラムの勢力は成長し続けている。来る21世紀の国際社会はイスラムを抜いては語るができないであろう。イスラムについてこれまで語られてきたような偏見と蔑視を捨てて、正しく学び理解することが急務であると言っても言い過ぎではない。イスラムは宗教ではあるが、しかし一般的な「宗教」の枠組みに入らないダイナミックな側面を持つ。本講座ではイスラムの歴史、思想、文化などを教科書に沿って学びながら、適宜マスコミ報道や現実の国際問題なども考察し、幅広い理解を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

講義は教科書を用いて進めるが、イスラムに関する時事問題を取り上げて、イスラムの理想と現実の両側面からの理解を目指す。また参考資料などはコピーして配布する。年間4回ほどビデオ鑑賞を設け、馴染みのない宗教世界を視聴覚からも理解する。年間計画表(シラバス)、参考文献表は授業開始時に配布する。

履修上の留意点

試験は学年末に行うが、出席し十分にノートを作成することが重要である。また日ごろからイスラムに関する報道に注目し、質問や意見を積極的に述べること。

成績評価の方法

試験の結果と出席日数によって総合的に評価する。

教 科 書

中村廣治郎著『イスラム教入門』(岩波新書) 640円

参 考 書 等

小杉泰著『イスラームとは何か』(講談社現代新書) 700円

そ の 他

授業は講義形式で行う。ビデオ、音声テープなども利用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 VI (3) 〔フェミニズム・ジェンダー〕	あげ の ふ み え 上 野 富 美 枝	全 学 科	4

講義のねらい

ジェンダー論とは、これまで自然的な領域にカテゴライズされることの多かった性を社会的なカテゴリーへ転換することによってみえてきた新しい人間論であると同時に、性を捨象してきた従来の社会科学の枠組みを超えた新しい社会理論である。この講義では、ジェンダー論の総体を概括すると同時に、それと密接な関連領域であるフェミニズムの理論・思想についてもあわせて考察する。新しい学問にふさわしく、生命と生活を感じることのできる講義、受講生の生きる指針さがしに役立つ講義にしたい。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書に沿ってすすめる。

- ① ジェンダー論とはなにか
- ② ジェンダーと家族
- ③ ジェンダーと労働
- ④ 性と生殖
- ⑤ フェミニズムの理論と思想
- ⑥ ジェンダーフリーへの道

履修上の留意点

最新のデータ・事象を素材に授業を進めるので、毎日の新聞に目を通していただきたい

成績評価の方法

レポートおよび小論文形式の試験

教 科 書

浅野富美枝『生きる場からの女性論』（青木書店）2,730円（税込み）

参 考 書 等

授業の中で随時必要に応じて指定する。

そ の 他

講義を中心とするが、ビデオ視聴、バズセッションもとりにれる。

科目名	担当者名	配当学科	単位
総合Ⅶ (1) 〔トラブルと法的解決〕	<small>すげうら</small> 杉浦 智紹・ <small>あめみや</small> 雨宮 眞也 <small>おかだ</small> 岡田外司博・ <small>せきぐち</small> 関口 雅夫 <small>はやし</small> 林 幸司・ <small>ふじもと</small> 藤本 しげる 茂	全学科	4

講義のねらい

私達が日常生活をしていく上で、現在は様々な法的トラブルが生じている。善良な市民が時には泣寝入りし、時には逆に裁判にまで発展することも少なくない。

そこで法的トラブルが発生したらば、どのように解決したらばよいのか。またそうしたトラブルを未然に防ぐにはどのようにすべきなのかについてマクロ的またミクロ的に採り上げて分析し、法治国家の市民として知っておかねばならぬ、法的知識や解決への糸口を模索すると共に、幅広く資料を提供しつつ法的解決の在り方を知ってもらいたいと考えている。

全学共通教養科目の中、総合科目「法的トラブルと法的紛争の解決」というテーマで、法的トラブルの典型的発生形態と解決基準について、専門的な立場から、個別的に問題を採り上げて、法的解決に必要な実践的ノウハウを提供しようというのが開講意図である。

今回は民事法領域に限定しているが、次年以後には刑事法領域、あるいは憲法、行政法領域、公害法、医療法等の領域にも拡大し、更には、心理学、社会学的な分野の専門的立場の方にも加わってもらって、より実質的なものへと進展させるように努めたい。

本年は6人の法学部教員がそれぞれ、実質4回の講義を予定している。

講義の具体的内容については、担当教員が開講にあたって開示する。

講義の内容・授業スケジュール

- ①「法的トラブルとその予防的手段及び解決への具体的対処法」杉浦智紹
- ②「財産関係・恋愛・結婚をめぐるトラブルと法的解決」林 幸司
- ③「職場（オフィス）をめぐるトラブルと法的解決」藤本 茂
- ④「消費者取引をめぐるトラブルと法的解決」岡田外司博
- ⑤「企業・有価証券等をめぐるトラブルと法的解決」関口雅夫
- ⑥「法的紛争の解決方法と具体的手段」雨宮眞也

履修上の留意点

担当教員1人の講義回数が実質4回であるため、講義には必ず出席すること。

成績評価の方法

各担当教員によるテストの成績を総合して評価する。

教科書

特に指定はしない。

参考書等

講義に際して、その都度、具体的に開示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅶ (2) 〔 都 市 論 〕	はやかわ 純 貴 岩 下 弘 うら た ま な え 早 苗 ・ 江 上 渉 しめ 素 子 ・ 中 野 裕 二 ほ 宝 利 尚 一	全 学 科	4

講義のねらい

日本人の多くが都市生活者となった現在、都市は今や、政治・経済活動の主要なアリーナであり、常に刷新と否定を繰り返す文化・イベント創造の場である。あるいはまた欲望と情報の巨大な消費空間とも言えよう。人々は富と権力を求め流動し、新たなコミュニティの創造を試みる。いま世界の大都市は多くの問題を抱えている。過密化と空洞化/住宅難/犯罪/貧困と失業/ホームレス/ゴミ問題/再開発、あるいは国際化/多文化主義 etc. しかしそれらは独自のダイナミズムを持ち、拡大と収縮を繰り返す都市社会が示す多様な表象にはかならない。そうした都市の現状を政治学や経済学そして社会学の観点から概観し、都市の将来を考える。

講義の内容・授業スケジュール

講義は7名の講師により、各々2～5回ずつ行う。その順序/時期と講義内容は以下の通り。

【第一部：コミュニティとまちづくり】

早川純貴『都市論』のガイダンス（1回/4月）

江上 渉『都市とコミュニティ』（4回/5月）—— 20世紀は「都市の世紀」といわれるように、近代化、産業化が都市を中心に進んでいった100年であった。では飛躍的な経済成長も望めず、環境問題や高齢化・少子化といった問題を抱えてあまり明るい見通しの立たない21世紀の日本で、都市社会はどのようになっていくのだろうか？私たちの生活の基盤である地域社会（コミュニティ）を見直すという立場から、この疑問を考えてみたい。

岩下 弘『『まちづくり』と流通』（4回/6月）—— 最近流通をめぐる「まちづくり」論が盛んである。これは都市空洞化に端を発し、都市計画の先進国であるヨーロッパ諸国では戦後すぐから「インナーシティ」問題として注目されてきている。日本においても郊外に大規模商業施設が立地し、モータリゼーションの進展と相俟って、従来型の駅前中心商店街が衰退し都市機能の分散と空洞化が発生している。ここでは都市の変容について流通の視点から検討する。

早川純貴『『まちづくり』と住民参加』（5回/7月・9月）—— 木賃アパートの建て替え・公園建設・防災対策・地域による老人障害者支援など身近にあるまちづくり、あるいは古い家並みや建造物の保存運動などを通じ、住みやすく愛着のある「まちの形」を住民参加の観点で考える。

【第二部：海外の都市問題】

宝利尚一「アメリカの都市とエスニック・グループ」（3回/10月）—— 多人種社会、多元文化の米国の主要都市の実相について分析する。建国以来の都市の変容や、60年代以降に顕著なアーバン・クライシス（都市の拡大、犯罪の増加、移民流入など）について考察する。

浦田早苗「イギリスの都市はおいしい」（2回/11月）—— イギリスの一般市民の都市生活を食事/娯楽/住居などの面から観察し、日英の都市文化の比較を試みる。

中野裕二「移民問題とフランスの苦悩」（2回/11月）—— 移民や外国人労働者の問題は先進諸国で等しく見られるが、その問題の起こり方は国によって様々だろう。そこで、フランスの移民問題を概観した後、住宅や教育に焦点を当てて、フランスに特徴的な点を浮き彫りにする。

首藤素子「東南アジアの都市と政治」（2回/12月）—— 東南アジア、とくにインドネシアの都市がかかえる諸問題を、中央と地方行政の関係、都市の環境悪化と環境政策、農村からの人口流入と都市の貧困層等の点から検討する。

履修上の留意点

日本や海外の都市政治/都市経済/都市社会に強い関心を持つ学生の聴講を歓迎する。もちろん諸君が「都市」に居住しているかどうかは問わない。

成績評価の方法

成績は出席点とレポートおよび小テストにより判定する（評価方法は各講師により異なる）。

教科書

使用しない。

参考書等

講義の中で随時紹介する。

3 外国語教育科目

3 外 国 語 科 目

《必修・選択必修科目》

〔 英 語 〕

英 語	I	A	〈 禅 〉	(青 山 保)	161
英 語	I	A	〈 禅 〉	(田 口 清 一)	161
英 語	I	A	〈 禅 〉	(伊 藤 幸 一)	162
英 語	I	A	〈 仏 〉	(森 田 隆 光)	162
英 語	I	A	〈 仏 〉	(萩 原 輝)	162
英 語	I	A	〈 仏 〉	(田 口 清 一)	163
英 語	I	A	〈 仏 〉	(青 山 保)	163
英 語	I	A	〈 国 〉	(渡 部 孝 治)	163
英 語	I	A	〈 国 〉	(太 田 雅 子)	164
英 語	I	A	〈 国 〉	(平 林 卓 郎)	164
英 語	I	A	〈 国 〉	(西 田 義 和)	164
英 語	I	A	〈 国 〉	(矢 澤 惠 子)	165
英 語	I	A	〈 英 〉	(市 川 仁)	165
英 語	I	A	〈 英 〉	(相 馬 美 明)	165
英 語	I	A	〈 英 〉	(児 林 英 子)	166
英 語	I	A	〈 英 〉	(岩 田 洋 子)	166
英 語	I	A	〈 英 〉	(塚 本 利 男)	166
英 語	I	A	〈 地 〉	(塚 本 利 男)	167
英 語	I	A	〈 地 〉	(市 川 仁)	167
英 語	I	A	〈 地 〉	(梁 瀬 浩 三)	168
英 語	I	A	〈 地 〉	(牧 野 正 秀)	168
英 語	I	A	〈 地 〉	(水 崎 野 里 子)	169
英 語	I	A	〈 歴 〉	(神 崎 浩)	169
英 語	I	A	〈 歴 〉	(本 間 章 郎)	169
英 語	I	A	〈 歴 〉	(古 富 猛)	170
英 語	I	A	〈 歴 〉	(長 谷 川 公 一)	170
英 語	I	A	〈 歴 〉	(海 老 原 暁 子)	170
英 語	I	A	〈 社 〉	(平 林 卓 郎)	171
英 語	I	A	〈 社 〉	(岩 田 洋 子)	171
英 語	I	A	〈 福 〉	(児 林 英 子)	171
英 語	I	A	〈 福 〉	(太 田 雅 子)	172
英 語	I	A	〈 心 〉	(井 出 功 一)	172
英 語	I	A	〈 心 〉	(伊 藤 宏 見)	172
英 語	I	A	〈 経 〉	(矢 島 直 子)	173
英 語	I	A	〈 経 〉	(八 十 木 裕 幸)	173
英 語	I	A	〈 経 〉	(赤 司 裕 子)	173
英 語	I	A	〈 経 〉	(清 水 祐 次)	174
英 語	I	A	〈 経 〉	(桧 山 晋)	174
英 語	I	A	〈 経 〉	(石 原 孝 哉)	174
英 語	I	A	〈 経 〉	(本 間 章 郎)	175
英 語	I	A	〈 経 〉	(町 田 尚 子)	175
英 語	I	A	〈 経 〉	(古 富 猛)	176
英 語	I	A	〈 経 〉	(長 谷 川 公 一)	176

英	語	I	A	〈 商 〉	(丸 小 哲 雄)	177
英	語	I	A	〈 商 〉	(海老原 曉 子)	177
英	語	I	A	〈 商 〉	(神 崎 浩)	177
英	語	I	A	〈 商 〉	(浜 田 一 宇)	178
英	語	I	A	〈 商 〉	(八十木 裕 幸)	178
英	語	I	A	〈 商 〉	(岩 屋 玉 江)	178
英	語	I	A	〈 商 〉	(前期：川股陽太郎) (後期：高見 陽子)	179 179
英	語	I	A	〈 法 〉	(山 岸 二 郎)	179
英	語	I	A	〈 法 〉	(本 間 俊 一)	179
英	語	I	A	〈 法 〉	(三 浦 眞 理)	180
英	語	I	A	〈 法 〉	(杉 村 初 枝)	180
英	語	I	A	〈 法 〉	(西 原 克 政)	180
英	語	I	A	〈 法 〉	(芦 澤 久 江)	181
英	語	I	A	〈 法 〉	(安 斉 芳)	181
英	語	I	A	〈 法 〉	(丸 小 哲 雄)	182
英	語	I	A	〈 政 〉	(朝 川 眞 紀)	182
英	語	I	A	〈 政 〉	(岩 原 康 夫)	183
英	語	I	A	〈 政 〉	(三 浦 眞 理)	183
英	語	I	A	〈 政 〉	(三 輪 久 恵)	183
英	語	I	A	〈 政 〉	(芦 澤 久 江)	184
英	語	I	A	〈 营 〉	(牧 野 輝 良)	184
英	語	I	A	〈 营 〉	(中 尾 俊 光)	185
英	語	I	A	〈 营 〉	(赤 司 裕 子)	185
英	語	I	A	〈 营 〉	(小笠原 隆 元)	185
英	語	I	A	〈 营 〉	(林 明 人)	186
英	語	I	A	〈 营 〉	(井 伊 順 彦)	186
英	語	I	A	〈 营 〉	(岩 屋 玉 江)	186
英	語	I	A	〈 营 〉	(松 山 晋)	187
英	語	I	A	〈 营 〉	(前期：川股陽太郎) (後期：高見 陽子)	187 187
英	語	I	B	〈 禅 〉	(岡 崎 寿 一 郎)	188
英	語	I	B	〈 禅 〉	(前 田 脩)	188
英	語	I	B	〈 禅 〉	(藤 島 喬 樹)	189
英	語	I	B	〈 仏 〉	(前 田 脩)	189
英	語	I	B	〈 仏 〉	(山 縣 裕)	190
英	語	I	B	〈 仏 〉	(高 橋 明 子)	190
英	語	I	B	〈 仏 〉	(高 橋 佳 江)	190
英	語	I	B	〈 国 〉	(沼 田 綾 子)	191
英	語	I	B	〈 国 〉	(増 田 恵 子)	191
英	語	I	B	〈 国 〉	(藤 島 喬 樹)	192
英	語	I	B	〈 国 〉	(国 見 晃 子)	192
英	語	I	B	〈 国 〉	(三 芳 康 義)	193
英	語	I	B	〈 英 〉	(岡 崎 寿 一 郎)	193
英	語	I	B	〈 英 〉	(太 田 直 也)	193
英	語	I	B	〈 英 〉	(国 見 晃 子)	194
英	語	I	B	〈 英 〉	(高 橋 明 子)	194
英	語	I	B	〈 英 〉	(増 田 恵 子)	194

英	語	I	B	〈	地	〉	(三	芳	康	義)	195
英	語	I	B	〈	地	〉	(高	橋	佳	江)	195
英	語	I	B	〈	地	〉	(本	間	章	郎)	195
英	語	I	B	〈	地	〉	(大	本	道	央)	196
英	語	I	B	〈	地	〉	(山	縣	裕	裕)	196
英	語	I	B	〈	歷	〉	(增	田	惠	子)	196
英	語	I	B	〈	歷	〉	(高	橋	佳	江)	197
英	語	I	B	〈	歷	〉	(大	本	道	央)	197
英	語	I	B	〈	歷	〉	(山	縣	裕	裕)	197
英	語	I	B	〈	歷	〉	(前	田	脩	脩)	198
英	語	I	B	〈	社	〉	(高	橋	明	子)	198
英	語	I	B	〈	社	〉	(国	見	晃	子)	198
英	語	I	B	〈	福	〉	(太	田	直	也)	199
英	語	I	B	〈	福	〉	(本	間	章	郎)	199
英	語	I	B	〈	心	〉	(沼	田	綾	子)	200
英	語	I	B	〈	心	〉	(藤	島	喬	樹)	200
英	語	I	B	〈	經	〉	(長	谷	川	裕一)	201
英	語	I	B	〈	經	〉	(伊	良	部	祥子)	201
英	語	I	B	〈	經	〉	(堀	千	和	子)	202
英	語	I	B	〈	經	〉	(山	田	照	子)	202
英	語	I	B	〈	經	〉	(甲	斐	捷	子)	202
英	語	I	B	〈	經	〉	(照	山	雄	彦)	203
英	語	I	B	〈	經	〉	(增	田	惠	子)	203
英	語	I	B	〈	經	〉	(長	谷	川	裕一)	203
英	語	I	B	〈	商	〉	(長	谷	川	裕一)	204
英	語	I	B	〈	商	〉	(伊	良	部	祥子)	204
英	語	I	B	〈	商	〉	(堀	千	和	子)	205
英	語	I	B	〈	商	〉	(山	田	照	子)	205
英	語	I	B	〈	商	〉	(甲	斐	捷	子)	205
英	語	I	B	〈	商	〉	(照	山	雄	彦)	206
英	語	I	B	〈	商	〉	(增	田	惠	子)	206
英	語	I	B	〈	法	〉	(大	橋	進	一郎)	206
英	語	I	B	〈	法	〉	(木	元	喜	久子)	207
英	語	I	B	〈	法	〉	(三	芳	康	義)	207
英	語	I	B	〈	法	〉	(海	琳	泰	子)	207
英	語	I	B	〈	法	〉	(海	琳	泰	子)	208
英	語	I	B	〈	法	〉	(三	芳	康	義)	208
英	語	I	B	〈	法	〉	(藤	井	道	行)	208
英	語	I	B	〈	政	〉	(大	橋	進	一郎)	209
英	語	I	B	〈	政	〉	(海	琳	泰	子)	209
英	語	I	B	〈	政	〉	(木	元	喜	久子)	209
英	語	I	B	〈	政	〉	(三	芳	康	義)	210
英	語	I	B	〈	政	〉	(藤	井	道	行)	210
英	語	I	B	〈	營	〉	(矢	島	直	子)	210
英	語	I	B	〈	營	〉	(太	田	美	智子)	211
英	語	I	B	〈	營	〉	(町	田	尚	子)	211
英	語	I	B	〈	營	〉	(町	田	尚	子)	211
英	語	I	B	〈	營	〉	(清	水	祐	次)	212

英	語	I	B	〈 營 〉	(高 見 陽 子)	212
英	語	I	B	〈 營 〉	(矢 島 直 子)	212
英	語	I	C	(会 話) 〈 營 〉	(コ ー ガ ン, T. J.)	213
英	語	I	C	(会 話) 〈 營 〉	(テ イ ラ ー, L.)	213
英	語	I	C	(会 話) 〈 營 〉	(ノ ー ラ ン, D. J.)	214
英	語	I	C	(会 話) 〈 營 〉	(レ ー ン, C.)	214
英	語	I	C	(会 話) 〈 營 〉	(レ ー ン, C.)	215
英	語	I	C	(会 話) 〈 營 〉	(ロ ン ゴ, T.)	215
英	語	II	A	〈 禪 〉	(宇 都 宮 秀 和)	216
英	語	II	A	〈 禪 〉	(川 手 浩 一)	216
英	語	II	A	〈 仏 〉	(江 田 幸 子)	217
英	語	II	A	〈 仏 〉	(杉 本 誠)	217
英	語	II	A	〈 仏 〉	(飯 沼 好 永)	217
英	語	II	A	〈 国 〉	(桧 山 晋)	218
英	語	II	A	〈 国 〉	(川 崎 笑 佳)	218
英	語	II	A	〈 国 〉	(伊 勢 村 定 雄)	218
英	語	II	A	〈 英 〉	(江 澤 哲 也)	219
英	語	II	A	〈 英 〉	(尾 上 典 子)	219
英	語	II	A	〈 英 〉	(本 間 孝 一)	220
英	語	II	A	〈 英 〉	(松 堂 啓 子)	220
英	語	II	A	〈 英 〉	(北 村 弘 文)	221
英	語	II	A	〈 地 〉	(宇 都 宮 秀 和)	221
英	語	II	A	〈 地 〉	(武 藤 久 緒)	221
英	語	II	A	〈 地 〉	(芝 田 興 太 郎)	222
英	語	II	A	〈 歴 〉	(岩 井 洋 美)	222
英	語	II	A	〈 歴 〉	(佐 藤 孝 一)	223
英	語	II	A	〈 歴 〉	(小 布 施 圭 佐 三)	223
英	語	II	A	〈 社 〉	(松 堂 啓 子)	224
英	語	II	A	〈 社 〉	(加 藤 佐 和 子)	224
英	語	II	A	〈 福 〉	(江 澤 哲 也)	225
英	語	II	A	〈 福 〉	(岸 本 茂 和)	225
英	語	II	A	〈 心 〉	(北 村 弘 文)	225
英	語	II	A	〈 心 〉	(尾 上 典 子)	226
英	語	II	A	〈 経 〉	(鈴 木 美 貴 子)	226
英	語	II	A	〈 経 〉	(森 田 隆 光)	226
英	語	II	A	〈 経 〉	(萩 原 輝)	227
英	語	II	A	〈 経 〉	(伊 勢 村 定 雄)	227
英	語	II	A	〈 経 〉	(岸 本 茂 和)	227
英	語	II	A	〈 経 〉	(青 山 保)	228
英	語	II	A	〈 経 〉	(鈴 木 美 喜 子)	228
英	語	II	A	〈 商 〉	(田 口 清 一)	229
英	語	II	A	〈 商 〉	(森 田 隆 光)	229
英	語	II	A	〈 商 〉	(伊 勢 村 定 雄)	229
英	語	II	A	〈 商 〉	(牧 野 正 秀)	230
英	語	II	A	〈 商 〉	(井 出 功 一)	230
英	語	II	A	〈 商 〉	(伊 藤 宏 見)	231
英	語	II	A	〈 商 〉	(佐 藤 明 子)	231
英	語	II	A	〈 法 〉	(水 崎 野 里 子)	231

英	語	II	A	<	法	>	(牧野正秀)	232
英	語	II	A	<	法	>	(伊藤宏見)	232
英	語	II	A	<	法	>	(井出功一)	233
英	語	II	A	<	法	>	(中林正身)	233
英	語	II	A	<	法	>	(高柳文江)	234
英	語	II	A	<	法	>	(尾上典子)	234
英	語	II	A	<	法	>	(小笠原隆元)	234
英	語	II	A	<	法	>	(川崎浩太郎)	235
英	語	II	A	<	法	>	(北村弘文)	235
英	語	II	A	<	政	>	(桧山晋)	235
英	語	II	A	<	政	>	(梁瀬浩三)	236
英	語	II	A	<	政	>	(古富猛)	236
英	語	II	A	<	政	>	(川崎笑佳)	237
英	語	II	A	<	政	>	(田中保)	237
英	語	II	A	<	政	>	(伊勢村定雄)	237
英	語	II	A	<	營	>	(佐藤孝一)	238
英	語	II	A	<	營	>	(川手浩一)	238
英	語	II	A	<	營	>	(武藤久緒)	239
英	語	II	A	<	營	>	(高柳文江)	239
英	語	II	A	<	營	>	(中尾俊光)	239
英	語	II	A	<	營	>	(川崎浩太郎)	240
英	語	II	A	<	營	>	(三輪久惠)	240
英	語	II	A	<	營	>	(岩原康夫)	241
英	語	II	A	<	營	>	(吉沢栄治郎)	241
英	語	II	A	<	營	>	(木村正俊)	242
英	語	II	B	<	禪	>	(牧野輝良)	243
英	語	II	B	<	禪	>	(本間孝一)	243
英	語	II	B	<	仏	>	(小笠原隆元)	244
英	語	II	B	<	仏	>	(中尾俊光)	244
英	語	II	B	<	仏	>	(塚本利男)	245
英	語	II	B	<	国	>	(矢島直子)	245
英	語	II	B	<	国	>	(山口晃)	245
英	語	II	B	<	国	>	(伊藤美代子)	246
英	語	II	B	<	英	>	(川手浩一)	246
英	語	II	B	<	英	>	(木村克彦)	246
英	語	II	B	<	英	>	(手島敬子)	247
英	語	II	B	<	英	>	(前期：川股陽太郎)	247
						(後期：甲斐捷子)	247	
英	語	II	B	<	英	>	(江田幸子)	247
英	語	II	B	<	歴	>	(大庭直樹)	248
英	語	II	B	<	歴	>	(八十木裕幸)	248
英	語	II	B	<	歴	>	(岸本茂和)	248
英	語	II	B	<	経	>	(市川仁)	249
英	語	II	B	<	経	>	(西田義和)	249
英	語	II	B	<	経	>	(渡部孝治)	249
英	語	II	B	<	経	>	(太田雅子)	250
英	語	II	B	<	経	>	(平林卓郎)	250
英	語	II	B	<	経	>	(水崎野里子)	251

英	語	II	B	〈 經 〉	(相 馬 美 明)	251
英	語	II	B	〈 經 〉	(児 林 英 子)	251
英	語	II	B	〈 商 〉	(伊 藤 美代子)	252
英	語	II	B	〈 商 〉	(小布施 圭佐三)	252
英	語	II	B	〈 商 〉	(矢 島 直 子)	252
英	語	II	B	〈 商 〉	(山 岸 二 郎)	253
英	語	II	B	〈 商 〉	(安 齊 芳)	253
英	語	II	B	〈 商 〉	(杉 村 初 枝)	253
英	語	II	B	〈 商 〉	(吉 江 正 雄)	254
英	語	II	B	〈 法 〉	(岸 本 茂 和)	254
英	語	II	B	〈 法 〉	(林 明 人)	254
英	語	II	B	〈 法 〉	(高 橋 美弥子)	255
英	語	II	B	〈 法 〉	(逢 見 明 久)	255
英	語	II	B	〈 法 〉	(清 水 祐 次)	256
英	語	II	B	〈 法 〉	(岩 田 洋 子)	256
英	語	II	B	〈 法 〉	(矢 澤 惠 子)	256
英	語	II	B	〈 法 〉	(前期：川股陽太郎)	257
					(後期：樋渡 俊光)	257
英	語	II	B	〈 法 〉	(塚 本 利 男)	257
英	語	II	B	〈 法 〉	(中 林 正 身)	258
英	語	II	B	〈 政 〉	(丹 治 弘 昌)	258
英	語	II	B	〈 政 〉	(鈴 木 美貴子)	259
英	語	II	B	〈 政 〉	(岩 山 義 春)	259
英	語	II	B	〈 政 〉	(伊勢村 定 雄)	259
英	語	II	B	〈 政 〉	(佐 藤 明 子)	260
英	語	II	B	〈 政 〉	(三 島 出)	260
英	語	II	C	(会 話) 〈 営 〉	(ウエイド, D. A.)	261
英	語	II	C	(会 話) 〈 営 〉	(ハバード, W. D.)	262
英	語	II	C	(会 話) 〈 営 〉	(ペンデイナー, P. A.)	262
英	語	II	C	(会 話) 〈 営 〉	(マクフィー, N. P.)	263
英	語	II	C	(会 話) 〈 営 〉	(レ イ ン, R. V.)	263
英	語	II	C	(会 話) 〈 営 〉	(ロ ン ゴ, T.)	263
英	語	II	D	〈 法 〉	(石 原 孝 哉)	264
英	語	II	D	〈 法 〉	(海老原 暁 子)	264
英	語	II	D	〈 法 〉	(河 内 賢 隆)	265
英	語	II	D	〈 法 〉	(岸 本 茂 和)	265
英	語	II	D	〈 法 〉	(清 水 祐 次)	265
英	語	II	D	〈 法 〉	(前 田 脩)	266
英	語	II	D	〈 政 〉	(朝 川 真 紀)	266
英	語	II	D	〈 政 〉	(本 間 俊 一)	266
英	語	III	A	〈 営 〉	(伊 藤 幸 一)	267
英	語	III	A	〈 営 〉	(伊 藤 美代子)	267
英	語	III	A	〈 営 〉	(岩 井 洋 美)	268
英	語	III	A	〈 営 〉	(小笠原 隆 元)	268
英	語	III	A	〈 営 〉	(小布施 圭佐三)	269
英	語	III	A	〈 営 〉	(清 水 祐 次)	269
英	語	III	A	〈 営 〉	(高 橋 寛)	269
英	語	III	A	〈 営 〉	(高 見 陽 子)	270

英	語	Ⅲ	A	〈 營 〉 (塙 美智子)	270
英	語	Ⅲ	A	〈 營 〉 (広 川 治)	271
英	語	Ⅲ	A	〈 營 〉 (吉 江 正 雄)	271
英	会	話	I	(ウエイド, D. A.)	272
英	会	話	I	(ウェルズ, J. K.)	272
英	会	話	I	(コーガン, T. J.)	273
英	会	話	I	(ジグララー, P. M.)	273
英	会	話	I	(デンドウ, G.)	273
英	会	話	I	(ピアス, D. M.)	274
英	会	話	I	(ベンデイネリイ, P. A.)	274
英	会	話	I	(レ ー ン, C.)	275
英	語	L	L	I (井 伊 順 彦)	276
英	語	L	L	I (岩 井 洋 美)	276
英	語	L	L	I (大 庭 直 樹)	277
英	語	L	L	I (風 間 則 比 古)	277
英	語	L	L	I (加 藤 佐 和 子)	278
英	語	L	L	I (木 村 正 俊)	278
英	語	L	L	I (ピアス, D. M.)	278
英	語	L	L	I (町 田 尚 子)	279
英	会	話	Ⅱ	〈 法 ・ 政 〉 (ジグララー, P. M.)	(280)
英	会	話	Ⅱ	〈 法 ・ 政 〉 (ピアス, D. M.)	(280)
英	会	話	Ⅱ	〈 法 ・ 政 〉 (ベンデイネリイ, P. A.)	(280)
英	語	L	L	Ⅱ 〈 法 ・ 政 〉 (風 間 則 比 古)	(280)
英	語	L	L	Ⅱ 〈 法 ・ 政 〉 (高 柳 文 江)	(280)
英	語	L	L	Ⅱ 〈 法 ・ 政 〉 (ピアス, D. M.)	(280)

〔 ド イ ツ 語 〕

ドイ ツ 語	I A (1)	〈 国 ・ 地 ・ 社 ・ 福 ・ 心 ・ 営 〉 (柴 野 博 子)	281
ドイ ツ 語	I A (2) (5)	〈 禪 ・ 仏 ・ 国 ・ 英 ・ 地 ・ 歴 ・ 社 ・ 福 ・ 心 ・ 営 〉 (松 岡 晋)	281
ドイ ツ 語	I A (3) (7)	〈 禪 ・ 仏 ・ 国 ・ 英 ・ 地 ・ 歴 ・ 社 ・ 福 ・ 心 ・ 営 〉 (藪 下 絃 一)	282
ドイ ツ 語	I A (4)	〈 国 ・ 地 ・ 社 ・ 福 ・ 心 ・ 営 〉 (清 水 修)	282
ドイ ツ 語	I A (6)	〈 禪 ・ 仏 ・ 英 ・ 歴 〉 (松 本 洋 子)	283
ドイ ツ 語	I A (8) (10)	〈 経 ・ 商 ・ 法 ・ 政 〉 (河 上 和 史)	283
ドイ ツ 語	I A (9) (11)	〈 経 ・ 商 ・ 法 ・ 政 〉 (井 村 行 子)	284
ドイ ツ 語	I B (1) (5)	〈 禪 ・ 仏 ・ 国 ・ 英 ・ 地 ・ 歴 ・ 社 ・ 福 ・ 心 ・ 営 〉 (岡 本 時 子)	285
ドイ ツ 語	I B (2) (6)	〈 禪 ・ 仏 ・ 国 ・ 英 ・ 地 ・ 歴 ・ 社 ・ 福 ・ 心 ・ 営 〉 (松 本 洋 子)	285
ドイ ツ 語	I B (3)	〈 国 ・ 地 ・ 社 ・ 福 ・ 心 ・ 営 〉 (百 濟 勇)	286
ドイ ツ 語	I B (4) (7)	〈 禪 ・ 仏 ・ 国 ・ 英 ・ 地 ・ 歴 ・ 社 ・ 福 ・ 心 ・ 営 〉 (五十嵐 信 子)	286
ドイ ツ 語	I B (8) (10)	〈 経 ・ 商 ・ 法 ・ 政 〉 (藪 下 絃 一)	287
ドイ ツ 語	I B (9) (11)	〈 経 ・ 商 ・ 法 ・ 政 〉 (飯 塚 公 夫)	287
ドイ ツ 語	I C (会 話)	〈 営 ・ 法 ・ 政 〉 (松 本 洋 子)	288
ドイ ツ 語	Ⅱ A	〈 禪 ・ 仏 ・ 国 ・ 英 ・ 地 ・ 歴 ・ 経 ・ 商 ・ 法 ・ 政 ・ 営 〉 (藪 下 絃 一)	288

ドイツ語 II A	〈国・地・歴・商・政・営〉	(河上和史)	289
ドイツ語 II A	〈禪・仏・英・経・法〉	(松本洋子)	289
ドイツ語 II B	〈禪・仏・経・法〉	(河上和史)	290
ドイツ語 II B	〈国・歴・商・政〉	(中野隆正)	290
ドイツ語 II C (会話) 〈営〉		(百濟勇)	291
ドイツ語 II D	〈法・政〉	(志真斗美恵)	291
ドイツ語 III A	〈営〉	(織田繁美)	292
ドイツ語 L L I	〈法・政〉	(小林ゲアリンデ)	292

〔 フ ラ ン ス 語 〕

フランス語 I A (1)	〈国・地・社・福・心・営〉	(井田清子)	293
フランス語 I A (2)	〈国・地・社・福・心・営〉	(前田祝一)	293
フランス語 I A (3)	〈国・地・社・福・心・営〉	(加藤節子)	294
フランス語 I A (4)	〈禪・仏・英・歴〉	(芦原 脊)	294
フランス語 I A (5)	〈禪・仏・英・歴〉	(佐藤久美子)	295
フランス語 I A (6)	〈禪・仏・英・歴〉	(加藤節子)	295
フランス語 I A (7)	〈経・商〉	(谷川かおる)	296
フランス語 I A (8)	〈経〉	(竹田正純)	296
フランス語 I A (9)(11)	〈経・商・法・政〉	(伊藤なお)	297
フランス語 I A (10)	〈経・商・法・政〉	(長谷川光明)	297
フランス語 I B (1)	〈国・地・社・福・心・営〉	(浜崎設夫)	298
フランス語 I B (2)(5)	〈禪・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営〉	(小玉齊夫)	298
フランス語 I B (3)	〈国・地・社・福・心・営〉	(前田祝一)	299
フランス語 I B (4)	〈禪・仏・英・歴〉	(浜崎設夫)	299
フランス語 I B (6)	〈禪・仏・英・歴〉	(前田祝一)	300
フランス語 I B (7)(11)	〈経・商・法・政〉	(桑田禮彰)	300
フランス語 I B (8)	〈経〉	(菅原 猛)	301
フランス語 I B (9)(10)	〈経・商・法・政〉	(遠山博雄)	301
フランス語 I C (会話) 〈営・法・政〉		(前田祝一)	302
フランス語 II A	〈国・地・歴・商・政・営〉	(菅原 猛)	302
フランス語 II A	〈禪・仏・国・英・地・歴・経・商・法・政・営〉	(桑田禮彰)	303
フランス語 II A	〈禪・仏・英・経・法〉	(小玉齊夫)	303
フランス語 II A	〈禪・仏・英・経・法〉	(遠山博雄)	304
フランス語 II B	〈禪・仏・経・法〉	(菅谷 暁)	304
フランス語 II B	〈国・歴・商・政〉	(畑中千晶)	305
フランス語 II C (会話) 〈営〉		(遠山博雄)	305
フランス語 II D	〈法・政〉	(谷川かおる)	306
フランス語 III A	〈営〉	(遠山博雄)	306
フランス語 L L I	〈法・政〉	(ラリア・三倉, M.)	307

〔 中 国 語 〕

中国語 I A (1)	〈国・地・社・福・心・営〉	(村松哲文)	309
中国語 I B (1)	〈国・地・社・福・心・営〉	(丁 鋒)	309
中国語 I A (2)	〈国・地・社・福・心・営〉	(丁 鋒)	310
中国語 I B (2)	〈国・地・社・福・心・営〉	(河村昌子)	310
中国語 I A (3)	〈国・地・社・福・心・営〉	(小方伴子)	310

中国語	I B (3)	〈国・地・社・福・心・営〉	(布施直子)	310
中国語	I A (4)	〈国・地・社・福・心・営〉	(天野節)	311
中国語	I B (4)	〈国・地・社・福・心・営〉	(下出宣子)	311
中国語	I A (5)	〈国・地・社・福・心・営〉	(前川亨)	311
中国語	I B (5)	〈国・地・社・福・心・営〉	(栗山千香子)	311
中国語	I A (6)	〈国・地・社・福・心・営〉	(塩旗伸一郎)	312
中国語	I B (6)	〈国・地・社・福・心・営〉	(塩旗伸一郎)	312
中国語	I A (7)	〈国・地・社・福・心・営〉	(佐藤普美子)	312
中国語	I B (7)	〈国・地・社・福・心・営〉	(佐藤普美子)	312
中国語	I A (8)	〈国・地・社・福・心・営〉	(釜屋修)	313
中国語	I B (8)	〈国・地・社・福・心・営〉	(釜屋修)	313
中国語	I A (9)	〈禪・仏・英・歴〉	(戸張嘉勝)	313
中国語	I B (9)	〈禪・仏・英・歴〉	(栗山千香子)	313
中国語	I A (10)	〈禪・仏・英・歴〉	(村松哲文)	314
中国語	I B (10)	〈禪・仏・英・歴〉	(丁鋒)	314
中国語	I A (11)	〈禪・仏・英・歴〉	(丁鋒)	314
中国語	I B (11)	〈禪・仏・英・歴〉	(河村昌子)	314
中国語	I A (12)	〈禪・仏・英・歴〉	(天野節)	315
中国語	I B (12)	〈禪・仏・英・歴〉	(下出宣子)	315
中国語	I A (13)	〈禪・仏・英・歴〉	(李雲)	315
中国語	I B (13)	〈禪・仏・英・歴〉	(布施直子)	315
中国語	I A (14)	〈禪・仏・英・歴〉	(前川亨)	316
中国語	I B (14)	〈禪・仏・英・歴〉	(前川亨)	316
中国語	I A (15)	〈禪・仏・英・歴〉	(胡玉華)	316
中国語	I B (15)	〈禪・仏・英・歴〉	(佐藤普美子)	316
中国語	I A (16)	〈禪・仏・英・歴〉	(小川隆)	317
中国語	I B (16)	〈禪・仏・英・歴〉	(小川隆)	317
中国語	I A (17)	〈経・商〉	(関口加津子)	317
中国語	I B (17)	〈経・商〉	(下出宣子)	317
中国語	I A (18)	〈経〉	(弘兼加奈子)	318
中国語	I B (18)	〈経〉	(王聰)	318
中国語	I A (19)	〈経〉	(曾根博隆)	318
中国語	I B (19)	〈経〉	(村松哲文)	318
中国語	I A (20)	〈経〉	(波多野真矢)	319
中国語	I B (20)	〈経〉	(鶴島俊一郎)	319
中国語	I A (21)	〈経〉	(松本丁俊)	319
中国語	I B (21)	〈経〉	(松原真沙子)	319
中国語	I A (22)	〈経・商・法・政〉	(関口加津子)	320
中国語	I B (22)	〈経・商・法・政〉	(下出宣子)	320
中国語	I A (23)	〈商・法・政〉	(弘兼加奈子)	320
中国語	I B (23)	〈商・法・政〉	(王聰)	320
中国語	I A (24)	〈商・法・政〉	(曾根博隆)	321
中国語	I B (24)	〈商・法・政〉	(村松哲文)	321
中国語	I A (25)	〈商・法・政〉	(波多野真矢)	321
中国語	I B (25)	〈商・法・政〉	(鶴島俊一郎)	321
中国語	I A (26)	〈商・法・政〉	(天野節)	322
中国語	I B (26)	〈商・法・政〉	(岩崎皇)	322
中国語	I A (27)	〈商・法・政〉	(松本丁俊)	322

中国語	I B (27)	〈商・法・政〉	(松原真沙子)	322
中国語	I C (会話)	〈営・法・政〉	(釜屋修)	323
中国語	I C (会話)	〈営・法・政〉	(戸張嘉勝)	323
中国語	I C (会話)	〈営・法・政〉	(塩旗伸一郎)	324
中国語	II A	〈国・地・歴・商・政・営〉	(王 聡)	325
中国語	II A	〈国・地・歴・商・政・営〉	(陳 洲 拳)	326
中国語	II A	〈国・地・歴・商・政・営〉	(平 石 淑 子)	326
中国語	II A	〈国・地・歴・商・政・営〉	(弘 兼 加 奈 子)	327
中国語	II A	〈国・地・歴・商・政・営〉	(胡 玉 華)	327
中国語	II A	〈禪・仏・国・英・地・歴・経・商・法・政・営〉	(岩 崎 皇)	328
中国語	II A	〈国・地・歴・商・政・営〉	(松 本 丁 俊)	328
中国語	II A	〈禪・仏・英・経・法〉	(李 雲)	329
中国語	II A	〈禪・仏・英・経・法〉	(小 川 隆)	329
中国語	II A	〈禪・仏・英・経・法〉	(釜 屋 修)	330
中国語	II A	〈禪・仏・英・経・法〉	(櫻 庭 和 典)	330
中国語	II A	〈禪・仏・英・経・法〉	(尹 景 春)	331
中国語	II B	〈禪・仏・経・法〉	(平 石 淑 子)	332
中国語	II B	〈禪・仏・経・法〉	(江 林 英 基)	332
中国語	II B	〈禪・仏・経・法〉	(陳 洲 拳)	333
中国語	II B	〈禪・仏・経・法〉	(弘 兼 加 奈 子)	333
中国語	II B	〈禪・仏・経・法〉	(胡 玉 華)	334
中国語	II B	〈国・歴・商・政〉	(根 岸 政 子)	334
中国語	II B	〈国・歴・商・政〉	(李 雲)	335
中国語	II B	〈国・歴・商・政〉	(櫻 庭 和 典)	335
中国語	II B	〈国・歴・商・政〉	(松 本 丁 俊)	336
中国語	II B	〈国・歴・商・政〉	(塩 旗 伸 一 郎)	336
中国語	II C (会話)	〈 営 〉	(尹 景 春)	337
中国語	II C (会話)	〈 営 〉	(大久保明男)	337
中国語	II C (会話)	〈 営 〉	(佐 藤 普 美 子)	338
中国語	II D	〈法・政〉	(布 施 直 子)	339
中国語	II D	〈法・政〉	(伊 禮 智 香 子)	339
中国語	II D	〈法・政〉	(曾 根 博 隆)	340
中国語	III A	〈 営 〉	(尹 景 春)	341
中国語	III A	〈 営 〉	(大久保明男)	341
中国語	III A	〈 営 〉	(佐 藤 普 美 子)	342
中国語	L L I	〈法・政〉	(小 川 隆)	343

〔スペイン語〕

スペイン語	I A (1)(4)	〈禪・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営〉	(ナバローポロ, L. S.)	345
スペイン語	I A (2)(6)(8)	〈国・地・社・福・心・経・商・法・政・営〉	(中 川 清)	345
スペイン語	I A (3)(7)	〈国・地・社・福・心・経・営〉	(上 野 勝 広)	346
スペイン語	I A (5)	〈禪・仏・英・歴〉	(ルイズ ティノコ, C.)	346
スペイン語	I A (9)	〈商・法・政〉	(荻 野 雅 司)	347
スペイン語	I B (1)(5)	〈禪・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営〉	(佐 藤 麻 里 乃)	348

スペイン語 I B(2)(4)	〈禅・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営〉	(米田博美) …… 348
スペイン語 I B(3)	〈国・地・社・福・心・営〉	(栗林ゆき絵) …… 349
スペイン語 I B(6)(8)	〈経・商・法・政〉	(佐藤玖美子) …… 349
スペイン語 I B(7)(9)	〈経・商・法・政〉	(ナバロ, ホワン J.) …… 350
スペイン語 I C (会話)	〈営・法・政〉	(ルイズ ティノコ, C.) …… 350
スペイン語 II A	〈国・地・歴・商・政・営〉	(佐藤玖美子) …… 351
スペイン語 II A	〈国・地・歴・商・政・営〉	(宮地達郎) …… 351
スペイン語 II A	〈禅・仏・英・経・法〉	(中山直次) …… 352
スペイン語 II A	〈禅・仏・英・経・法〉	(福本久美子) …… 352
スペイン語 II B	〈禅・仏・経・法〉	(宮地達郎) …… 353
スペイン語 II B	〈国・歴・商・政〉	(福本久美子) …… 353
スペイン語 II C (会話)	〈 営 〉	(上野勝広) …… 354
スペイン語 II D	〈法・政〉	(ナバロ, ホワン J.) …… 354
スペイン語 III A	〈 営 〉	(上野勝広) …… 355
スペイン語 L L I	〈法・政〉	(ナバロ, ホワン J.) …… 355

[ロ シ ア 語]

ロシア語 I A (1)(4)	〈国・地・社・福・心・経・商・法・政・営〉	(クロチコフ, I. B.) …… 357
ロシア語 I A (2)	〈禅・仏・英・歴〉	(佐野朝子) …… 357
ロシア語 I A (3)	〈経・商〉	(杉山秀子) …… 357
ロシア語 I B (1)(2)	〈禅・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営〉	(廣田英靖) …… 358
ロシア語 I B (3)(4)	〈経・商・法・政〉	(木村英明) …… 358
ロシア語 I C (会話)	〈営・法・政〉	(佐野朝子) …… 359
ロシア語 II A	〈国・地・歴・商・政・営〉	(木村英明) …… 359
ロシア語 II A	〈禅・仏・英・経・法〉	(杉山秀子) …… 359
ロシア語 II B	〈禅・仏・経・法〉	(木村英明) …… 360
ロシア語 II B	〈国・歴・商・政〉	(佐野朝子) …… 360
ロシア語 II C (会話)	〈 営 〉	(クロチコフ, I. B.) …… 360
ロシア語 II D	〈法・政〉	(クロチコフ, I. B.) …… 361
ロシア語 III A	〈 営 〉	(クロチコフ, I. B.) …… 361
ロシア語 L L I	〈法・政〉	(安徳ニーナ) …… 362

《再履修クラス》

英語 I A [再クラス]	(小堀 三郎)	365
英語 I A [再クラス]	(佐藤 勝)	365
英語 I A [再クラス]	(甲斐 捷子)	366
英語 I A [再クラス]	(広川 治)	366
英語 I A [再クラス]	(山口 晃)	367
英語 I A [再クラス]	(手島 敬子)	367
英語 I A [再クラス]	(高橋 寛)	368
英語 I A [再クラス]	(伊藤 幸一)	368
英語 I A [再クラス]	(埴 美智子)	369
英語 I A [再クラス]	(牧野 輝良)	369
英語 I A [再クラス]	(本間 孝一)	370
英語 I A [再クラス]	(松堂 啓子)	370
英語 I A [再クラス]	(前田 脩)	371
英語 I A [再クラス]	(山岸 二郎)	371
英語 I A [再クラス]	(本間 俊一)	372
英語 I A [再クラス]	(西原 克政)	372
英語 I B [再クラス]	(手島 敬子)	373
英語 I B [再クラス]	(山口 晃)	373
英語 I B [再クラス]	(甲斐 捷子)	374
英語 I B [再クラス]	(牧野 輝良)	374
英語 I B [再クラス]	(竹村 恵都子)	375
英語 I B [再クラス]	(木村 克彦)	375
英語 I B [再クラス]	(河内 賢隆)	376
英語 I B [再クラス]	(芝田 興太郎)	376
英語 I B [再クラス]	(小笠原 隆元)	377
英語 I B [再クラス]	(林 明人)	377
英語 I B [再クラス]	(田中 保)	378
英語 I B [再クラス]	(川崎 浩太郎)	378
英語 I B [再クラス]	(桧山 晋)	379
英語 I B [再クラス]	(岩原 康夫)	379
英語 I B [再クラス]	(三浦 眞理)	380
英語 I C (会話) [再クラス]	(コーガン, T. J.)	380
英語 I C (会話) [再クラス]	(テイラー, L.)	381
英語 I C (会話) [再クラス]	(ノーラン, D. J.)	381
英語 I C (会話) [再クラス]	(レーン, C.)	382
英語 I C (会話) [再クラス]	(レーン, C.)	383
英語 I C (会話) [再クラス]	(ロンゴ, T.)	383
英語 II A [再クラス]	(牧野 輝良)	384
英語 II A [再クラス]	(芝田 興太郎)	384
英語 II A [再クラス]	(石原 孝哉)	385
英語 II A [再クラス]	(逢見 明久)	385
英語 II A [再クラス]	(高橋 美弥子)	386
英語 II A [再クラス]	(田中 保)	386
英語 II A [再クラス]	(高見 陽子)	387
英語 II A [再クラス]	(川島 弘之)	387
英語 II A [再クラス]	(塚本 利男)	388

英語ⅡA〔再クラス〕(朝川真紀)	388
英語ⅡA〔再クラス〕(安斉芳)	389
英語ⅡB〔再クラス〕(江田幸子)	389
英語ⅡB〔再クラス〕(飯沼好永)	390
英語ⅡB〔再クラス〕(武藤久緒)	390
英語ⅡB〔再クラス〕(佐藤孝一)	391
英語ⅡB〔再クラス〕(河内賢隆)	391
英語ⅡB〔再クラス〕(丹治弘昌)	392
英語ⅡB〔再クラス〕(岸本茂和)	392
英語ⅡB〔再クラス〕(杉村初枝)	393
英語ⅡB〔再クラス〕(三輪久恵)	393
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕(ウエイド,D.A.)	394
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕(ハバード,W.D.)	394
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕(ベンデイネリイ P. A.)	395
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕(マクフィー,N.P.)	395
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕(レイン,R.V.)	396
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕(ロンゴ,T.)	396
英語ⅡD〔再クラス〕(前田脩)	397
英語ⅡD〔再クラス〕(岸本茂和)	397
英語ⅡD〔再クラス〕(石原孝哉)	398
英語ⅡD〔再クラス〕(清水祐次)	398
英語ⅡD〔再クラス〕(海老原暁子)	399
英語ⅡD〔再クラス〕(河内賢隆)	399
英語ⅡD〔再クラス〕(朝川真紀)	400
英語ⅡD〔再クラス〕(本間俊一)	400
英語ⅢA〔再クラス〕(伊藤幸一)	401
英語ⅢA〔再クラス〕(伊藤美代子)	401
英語ⅢA〔再クラス〕(岩井洋美)	402
英語ⅢA〔再クラス〕(小笠原隆元)	402
英語ⅢA〔再クラス〕(小布施圭佐三)	403
英語ⅢA〔再クラス〕(清水祐次)	403
英語ⅢA〔再クラス〕(高橋寛)	404
英語ⅢA〔再クラス〕(高見陽子)	404
英語ⅢA〔再クラス〕(塙美智子)	405
英語ⅢA〔再クラス〕(広川治)	405
英語ⅢA〔再クラス〕(吉江正雄)	406
ドイツ語ⅠA〔再クラス〕(柴野博子)	407
ドイツ語ⅠA〔再クラス〕(杉本正俊)	407
ドイツ語ⅠA〔再クラス〕(志真斗美恵)	408
ドイツ語ⅠA〔再クラス〕(織田繁美)	408
ドイツ語ⅠB〔再クラス〕(松岡晋)	409
ドイツ語ⅠB〔再クラス〕(百済勇)	409
ドイツ語ⅠC(会話)〔再クラス〕(松本洋子)	410
ドイツ語ⅡA〔再クラス〕(中野隆正)	411
ドイツ語ⅡA〔再クラス〕(本橋右京)	411
ドイツ語ⅡA〔再クラス〕(百済勇)	412
ドイツ語ⅡB〔再クラス〕(篠原敏昭)	412
ドイツ語ⅡB〔再クラス〕(柴野博子)	413

ドイツ語ⅡB〔再クラス〕(本橋右京)	413
ドイツ語ⅡC(会話)〔再クラス〕(百濟勇)	414
ドイツ語ⅡD〔再クラス〕(志真斗美恵)	414
ドイツ語ⅢA〔再クラス〕(織田繁美)	415
フランス語ⅠA〔再クラス〕(菅谷暁)	416
フランス語ⅠA〔再クラス〕(芦原脊)	416
フランス語ⅠA〔再クラス〕(竹田正純)	417
フランス語ⅠA〔再クラス〕(加藤節子)	417
フランス語ⅠA〔再クラス〕(桑田禮彰)	418
フランス語ⅠB〔再クラス〕(前田祝一)	418
フランス語ⅠB〔再クラス〕(竹田正純)	419
フランス語ⅠB〔再クラス〕(佐藤久美子)	419
フランス語ⅠB〔再クラス〕(小玉齊夫)	420
フランス語ⅠB〔再クラス〕(前期:加藤節子)	420
(後期:野沢協)	420
フランス語ⅠC(会話)〔再クラス〕(前田祝一)	421
フランス語ⅡA〔再クラス〕(畑中千晶)	422
フランス語ⅡA〔再クラス〕(沼倉広子)	422
フランス語ⅡA〔再クラス〕(加藤節子)	423
フランス語ⅡB〔再クラス〕(前期:遠山博雄)	423
(後期:野沢協)	423
フランス語ⅡB〔再クラス〕(沼倉広子)	424
フランス語ⅡB〔再クラス〕(桑田禮彰)	424
フランス語ⅡC(会話)〔再クラス〕(遠山博雄)	425
フランス語ⅡD〔再クラス〕(谷川かおる)	425
フランス語ⅢA〔再クラス〕(遠山博雄)	426
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(陳洲挙)	427
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(平石淑子)	427
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(佐藤普美子)	428
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(小方伴子)	428
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(前川亨)	429
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(村松哲文)	429
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(李雲)	430
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(胡玉華)	430
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(丁鋒)	431
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(櫻庭和典)	431
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(根岸政子)	432
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(布施直子)	432
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(遊佐昇)	433
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(伊禮智香子)	433
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(河村昌子)	434
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(河村昌子)	434
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(波多野真矢)	435
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕(波多野真矢)	435
中国語ⅠC(会話)〔再クラス〕(釜屋修)	436
中国語ⅠC(会話)〔再クラス〕(戸張嘉勝)	436
中国語ⅠC(会話)〔再クラス〕(塩旗伸一郎)	437
中国語ⅡA〔再クラス〕(江林英基)	438

中国語ⅡA〔再クラス〕	(尹 景 春)	438
中国語ⅡA〔再クラス〕	(菱 川 清)	439
中国語ⅡA〔再クラス〕	(蘭 明)	439
中国語ⅡB〔再クラス〕	(李 雲)	440
中国語ⅡB〔再クラス〕	(菱 川 清)	440
中国語ⅡB〔再クラス〕	(蘭 明)	441
中国語ⅡC(会 話)〔再クラス〕	(尹 景 春)	441
中国語ⅡC(会 話)〔再クラス〕	(大久保 明 男)	442
中国語ⅡC(会 話)〔再クラス〕	(佐 藤 普美子)	442
中国語ⅡD〔再クラス〕	(布 施 直 子)	443
中国語ⅡD〔再クラス〕	(伊 禮 智香子)	443
中国語ⅡD〔再クラス〕	(曾 根 博 隆)	444
中国語ⅢA〔再クラス〕	(尹 景 春)	444
中国語ⅢA〔再クラス〕	(大久保 明 男)	445
中国語ⅢA〔再クラス〕	(佐 藤 普美子)	445
スペイン語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	(宮 地 達 郎)	446
スペイン語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	(ナバロ-ポロ, L. S.)	446
スペイン語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	(中 山 直 次)	447
スペイン語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	(瓜谷 アウロラ)	447
スペイン語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	(佐 藤 紘 子)	448
スペイン語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	(佐 藤 麻里乃)	448
スペイン語ⅠC(会 話)〔再クラス〕	(ルイズ ティノコ, C.)	449
スペイン語ⅡA・ⅡB〔再クラス〕	(福 本 久美子)	449
スペイン語ⅡA・ⅡB〔再クラス〕	(中 山 直 次)	450
スペイン語ⅡA・ⅡB〔再クラス〕	(中 川 清)	450
スペイン語ⅡC(会 話)〔再クラス〕	(上 野 勝 広)	451
スペイン語ⅡD〔再クラス〕	(ナバロ, ホワン J.)	451
スペイン語ⅢA〔再クラス〕	(上 野 勝 広)	452
ロシア語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	(佐野 朝子・木村 英明)	453
ロシア語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	(安 徳 ニーナ)	453
ロシア語ⅠC(会 話)〔再クラス〕	(佐 野 朝 子)	454
ロシア語ⅡA・ⅡB〔再クラス〕	(クロチコフ, I. B.)	454
ロシア語ⅡA・ⅡB〔再クラス〕	(安 徳 ニーナ)	455
ロシア語ⅡC(会 話)〔再クラス〕	(クロチコフ, I. B.)	455
ロシア語ⅡD〔再クラス〕	(クロチコフ, I. B.)	456
ロシア語ⅢA〔再クラス〕	(クロチコフ, I. B.)	456

《選 択 科 目》

英 文 講 読	(前 田 脩)	459
英 文 講 読	(牧 野 輝 良)	459
英 文 講 読	(矢 島 直 子)	460
時 事 英 語 研 究	(宇 都 宮 秀 和)	460
時 事 英 語 研 究	(河 内 賢 隆)	461
時 事 英 語 研 究	(林 明 人)	461
マルチ・メデイヤ	(逢 見 明 久)	462
マルチ・メデイヤ	(大 庭 直 樹)	463
マルチ・メデイヤ	(松 山 晋)	464
英 会 話 II	(ジグラー, P. M.)	465
英 会 話 II	(ピアス, D. M.)	465
英 会 話 II	(ベンデイネリイ, P. A.)	466
英 会 話 III	(ウェルズ, J. K.)	467
英 会 話 III	(デンドウ, G.)	467
英 会 話 III	(レ ー ン, C.)	468
英 語 L L II	(風 間 則 比 古)	469
英 語 L L II	(高 柳 文 江)	469
英 語 L L II	(ピアス, D. M.)	470
英 語 L L III	(岩 山 義 春)	471
英 語 L L III	(久 保 ひ さ 子)	471
英 語 L L III	(町 田 尚 子)	472
ドイツ語外国書講読	(柴 野 博 子)	473
時 事 ド イ ツ 語	(松 岡 晋)	473
上 級 ド イ ツ 語	(松 本 洋 子)	474
ドイツ語 L L I	(小林 ゲアリンデ)	474
ドイツ語 L L II	(小林 ゲアリンデ)	475
ドイツ語 I A (選)	(清 水 修)	475
ドイツ語 I B (選)	(織 田 繁 美)	476
ドイツ語 II (選)	(志 真 斗 美 恵)	476
フランス語外国書講読	(竹 田 正 純)	477
時 事 フ ラ ン ス 語	(加 藤 節 子)	477
上 級 フ ラ ン ス 語	(前 田 祝 一)	478
フランス語 L L I	(ラリア・三倉, M.)	478
フランス語 L L II	(ラリア・三倉, M.)	479
フランス語 I A (選)	(井 田 清 子)	479
フランス語 I B (選)	(加 藤 節 子)	480
フランス語 II (選)	(谷 川 か お る)	480
中国語外国書講読	(岩 崎 皇)	481
時 事 中 国 語	(塩 旗 伸 一 郎)	481
上 級 中 国 語	(釜 屋 修)	482
中国語 L L I	(小 川 隆)	482
中国語 L L II	(松 本 丁 俊)	483
中国語 I A (選)	(釜 屋 修)	483
中国語 I B (選)	(小 川 隆)	484
中国語 II (選)	(遊 佐 昇)	484
スペイン語外国書講読	(上 野 勝 広)	485

時事スペイン語	(上野勝広)	485
上級スペイン語	(佐藤玖美子)	486
スペイン語LLI	(ナバロ, ホワン J.)	486
スペイン語LLII	(ナバロ, ホワン J.)	487
スペイン語IA(選)	(ナバロ-ポロ, L.S.)	487
スペイン語IB(選)	(瓜谷アウロラ)	488
スペイン語II(選)	(ナバロ, ホワン J.)	488
ロシア語外国書講読	(杉山秀子)	489
時事ロシア語	(木村英明)	489
上級ロシア語	(クロチコフ, I.B.)	490
ロシア語LLI	(安徳ニーナ)	490
ロシア語LLII	(安徳ニーナ)	491
ロシア語IA(選)	(佐野朝子)	491
ロシア語IB(選)	(木村英明)	492
ロシア語II(選)	(クロチコフ, I.B.)	492

必修・選択必修科目

必修・選択必修科目

英 語 I A

〈英語 I A の授業内容と履修上の留意点〉

英語による意思伝達 (Writing and/or Speaking) : 入学時の英語を基礎として、英語の運用能力をのばします。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
あお やま たもつ 青 山 保	禅 1 必	2

講義のねらい

会話をするときも文章を書くときも、とくに大切なのは自分の考えや気持ちを正確に相手に伝えるのにキーになる単語と構文です。キーになる単語は動詞や助動詞です。なかでも助動詞は微妙な心の動きと状態を言い表わすのに絶対に欠かせないものです。まずこれを徹底しておさらいしながら、英語による表現の実力と豊かさを身に付けるのを目標にします。

履修上の留意点

テキストには、日常よく使われる有用な言い回しの会話体ばかりが集められています。どれも短い文で、簡単に暗唱し記憶できる。覚えてしまえば、そのままそっくり会話に使えます。毎時間の授業で習得した文例をすべて暗記するつもりで復習すること、また知らない単語は辞書を引いて予習をすることももちろん徹底して励行してもらいます。

成績評価の方法

前期、後期を通じて、授業中の課題 (小テスト) の成果が50% (平常の成績)。前期、後期の定期試験の結果が50%。欠席が多ければ授業の成果が期待できなくなります。欠席が全授業数の3分の1を超えれば合格は絶対おぼつかないと覚悟すること。

教 科 書

A Practical English Grammar (deition 4th) (Oxford University Press) 2,130円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
た ぐち せい いち 田 口 清 一	禅 1 必	2

講義のねらい

大学入学時までには修めた英語力を土台とし、表現力を中心に総合的かつ本格的英語力の養成を目指す。表現力重視とはいえ、正確に読めずして正確に書ける訳はないので本文は精読する。また、近年大学入学時までの体系的な文法解説がなされていない場合が多いという現状をふまえ、解説では特に「表現文法」という観点から文法を重視したい。無味乾燥な規則の暗記から「考える知的文法」へと脱皮してほしい。

以上に加え、英語に関する様々なトピックを扱ったテキストにより、幅広い英語理解の背景となる常識も深めていきたい。

演習形式ゆえ、予習を大前提とする。

成績評価の方法

出席を含めた平常点を重視し、これに定期試験を加えて総合的に評価する。何よりも学問的意識のあり方を重視したい。尚、出席が3分の2に満たない場合は不合格とする。

教 科 書

清水・Shorter *Twenty-Three Short Essays on English* 英語についての23話 (英宝社) 1,800円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
伊 藤 幸 一 <small>い とう こう いち</small>	禅 1 必	2

講義のねらい

映画「ジュラシックパーク」を見たなら、より興味を持てるだろうか。平明で、生き生きした口語体と会話文を、そのまま覚えたい。

履修上の留意点

着席順に当てるので、予習して出席されたい。復習の為に宿題レポートを3回（5月末、夏休み、学祭後）課し、「まとめ」として、最終授業時にペーパーテストの予定。

成績評価の方法

成績評価の詳細については最初の授業時に説明する。

教 科 書

The Lost World（南雲堂フェニックス）

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
森 田 隆 光 <small>もり た たか みつ</small>	仏 教 1 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

このクラスは、英語の基礎的段階から、中級・上級へと講義を進めていきます。授業は決して難しくはありません。全員出席が絶対条件です。授業では、読む・書く・聞く・話す(four skills)をマスターします。クラスは学生諸君にとっては、とても興味のあるものになると思います。

成績評価の方法

成績評価 試験60%、レポート20%、出席20%

教 科 書

森田隆光著 *NEW WRITING IN CURRENT ENGLISH*（駿河台出版社）2,500円（本体）（送390円）

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
萩 原 輝 <small>ほぎ わら てる</small>	仏 教 1 必	2

講義のねらい

人と人とのコミュニケーションの基本は言葉だと思えます。そこで、この授業では、英語を使って「自分の思いや考え」を自己表現する力を身に付けることを目標とします。

履修上の留意点

毎回たくさんの英語を書き、話す時間を作りますので、英和・和英事典を必ず持参して下さい。
語学は、自分で努力しないと力がつきません。予習を十分にして下さい。

成績評価の方法

評価は、出席状況、授業態度、前・後期の試験結果、等の総合評価。

教 科 書

九頭見 一士著『名句で英語を学ぶ』（南雲堂）1,957円

担当者名	配当学科	単 位
たぐちせい いち 田 口 清 一	仏教 1 必	2

講義のねらい

大学入学時までに修めた英語力を土台とし、表現力を中心に総合的かつ本格的英語力の養成を目指す。表現力重視とはいえ、正確に読めずして正確に書ける訳はないので本文は精読する。また、近年大学入学時までの体系的な文法解説がなされていない場合が多いという現状をふまえ、解説では特に「表現文法」という観点から文法を重視したい。無味乾燥な規則の暗記から「考える知的文法」へと脱皮してほしい。

以上に加え、英語に関する様々なトピックを扱ったテキストにより、幅広い英語理解の背景となる常識も深めていきたい。演習形式ゆえ、予習を大前提とする。

成績評価の方法

出席を含めた平常点を重視し、これに定期試験を加えて総合的に評価する。何よりも学問的意識のあり方を重視したい。尚、出席が3分の2に満たない場合は不合格とする。

教科書

清水・Shorter *Twenty-Three Short Essays on English* 英語についての23話 (英宝社) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
あお やま たもつ 青 山 保	仏教 1 必	2

講義のねらい

会話をするときも文章を書くときも、とくに大切なのは自分の考えや気持ちを正確に相手に伝えるのにキーになる単語と構文です。キーになる単語は動詞や助動詞です。なかでも助動詞は微妙な心の動きと状態を言い表わすのに絶対に欠かせないものです。まずこれを徹底しておさらいしながら、英語による表現の実力と豊かさを身に付けるのを目標にします。

履修上の留意点

テキストには、日常よく使われる有用な言い回しの会話体ばかりが集められています。どれも短い文で、簡単に暗唱し記憶できる。覚えてしまえば、そのままそっくり会話に使えます。毎時間の授業で習得した文例をすべて暗記するつもりで復習をすること、また知らない単語は辞書を引いて予習をすることももちろん徹底して励行してもらいます。

成績評価の方法

前期、後期を通じて、授業中の課題(小テスト)の成果が50%(平常の成績)。前期、後期の定期試験の結果が50%。欠席が多ければ授業の成果が期待できなくなります。欠席が全授業数の3分の1を超えれば合格は絶対おぼつかないと覚悟すること。

教科書

A Practical English Grammar (deition 4th) (Oxford University Press) 2,130円

担当者名	配当学科	単 位
わた べ こう じ 渡 部 孝 治	国文 1 必	2

講義のねらい

基本的な英語表現を学びます。情報を得るための表現、自己表現のための表現を学び、実際に英語でコミュニケーションができるように英語の運用能力を養います。

講義の内容・授業スケジュール

授業では、できるだけ多くの人に問題をやってもらいます。必ず予習をしておくこと。

履修上の留意点

前期、後期試験の2回の試験を必ず受けること。2/3以上の出席を必ずすること。

教科書

The First Step to communicative English (朝日出版社) 1,800円+税

担当者名	配当学科	単 位
おお たい まさこ 太 田 雅 子	国 文 1 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

授業の前半は、教科書を用いて英語の難しい音を徹底的に学習する。そして後半は、映画の中の Natural English をききとれるように練習を重ねる。又、その中の expression を応用して、英語での自己表現を養成する。

履修上の留意点

全授業回数の3分の1以上欠席した者には単位を認定しない。その他履修上の注意点は、第1回目の授業で指示するので、必ず出席すること。

成績評価の方法

毎回小テスト。年に2回ほど総テストを実施。

教 科 書

・小林栄智、Richard Linde *Practice in English Reduced Forms* (三修社)
・プリント教材

担当者名	配当学科	単 位
ひら ばやし たく ろう 平 林 卓 郎	国 文 1 必	2

講義のねらい

会話体を最初を持って来ながら、さまざまな設問形成を使って新しい単語、熟語をマスターさせる中でさまざまな文法・作文の応用力を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

15課で成り立っている本を使うが時に最後にその課で学んだことを自主英作文させる

履修上の留意点

出席点も加味し、予習も重視する。

成績評価の方法

前期、後期の成績点を中心に出席率も重視する。

教 科 書

Enjoy Expressing Yourself (金星堂)

参 考 書 等

特になし。

そ の 他

予習、出席に特に注意すること。

担当者名	配当学科	単 位
にし だ よし かず 西 田 義 和	国 文 1 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

授業の目的は基礎的な英文法の知識を確認し、正確な英文を書ける能力を育成することである。授業では教科書の文法項目による分類を中心に行うが、その箇所の練習問題を通して英作文、文法などの表現力の学習をする。

成績評価の方法

授業中における発表、レポート、前・後期の定期試験などを総合的に判断して評価する。ただし、原則として平常授業の欠席率が3分の1を越えた場合は不合格とする。

教 科 書

開講時に指示する。

そ の 他

上にあげたことを最初の授業でさらに詳しく説明するので必ず出席するように。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
や ざわ けい こ 矢 澤 恵 子	国 文 1 必	2

講義のねらい

リスニング・発音・ダイアログ中心の適当な教材を使い、それぞれの能力をのばしたい。

講義の内容・
授業スケジュール

一年を通じて同じ進め方で授業を実施する。

履修上の留意点

各自が授業のために予習した結果生じた疑問に答えていきたい。

成績評価の方法

出席状況、平常点（授業態度、予習や発表の内容、小テスト）及び前期・後期試験による。

教 科 書

プリント使用予定。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
いち かわ ひとし 市 川 仁	英 米 文 1 必	2

講義のねらい

英語表現の力をつけるためには、英作文をできる限り多くこなすことも必要と思われる。ここでは日本語で書かれた手紙を英語で表現してゆくことで、英語表現力の充実を図りたい。

履修上の留意点

一回の授業で一通の手紙を英語で表現してゆくので必ず予習をした上で出席すること。

成績評価の方法

授業中の発表、出席状況及び前期・後期試験の点数を総合して評価する。なお出席回数は総授業回数の3分の2以上を条件とする。

教 科 書

『手紙による英語表現演習』（三修社）1,200円

参 考 書 等

参考書等については必要に応じて授業中に指示する。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
そう ま よし あき 相 馬 美 明	英 米 文 1 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

入学時の英語を基礎として、様々な英語の運用能力（発話、読解、聴解）を身につける。プリントを用いた文法問題、及び教科書による読解問題を通じ、精読・多読の両面から英語の基本的な運用能力を養成する。また、種々の検定対策にも対応すべく、TOEIC のリスニング・セクションの問題にも触れ、聴解力を高めてゆく。

成績評価の方法

全授業日数の3分の2以上の出席を基本とし、前期・後期に行う試験、及び授業で行う小テスト、また授業態度等を総合的に評価する。

教 科 書

- Hiroko Nishida, William Gudykunst *American Communication Patterns* (金星堂)
- Mitsho Sugawara *10-Minute Listening (Introductory)* (桐原書店)

担当者名	配当学科	単 位
こ ばやし ひで こ 児 林 英 子	英米文 1 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

英語・英文学の理解は、聖書及びギリシャ神話の知識なくしては不可能だと云われている。このクラスでは、日本の事情に詳しいカーカップ氏が、紛らわしいギリシャの神々の名前・地名等を整理し、有名な話を選んで編纂されたテキストを用いる。興味を持って学習にあたっていただきたい。

成績評価の方法

前・後期とも授業日数の三分の二以上出席した者が、受験資格ありとする。試験の結果及び平常の授業態度等総合して評価する。

教 科 書

『ギリシャ神話』(成美堂) 980円

担当者名	配当学科	単 位
いわ た よう こ 岩 田 洋 子	英米文 1 必	2

講義のねらい

新聞雑誌や一般啓蒙書など現代イギリスの散文を読みます。授業のねらいは、知的レベルの英文の大意を速く正確に掴む訓練をして、これを英語による意志伝達にまで応用することです。

成績評価の方法

評価は平常点(出席、クイズ)50%前後期試験50%の総合評価とします。必ず予習をして下さい。

教 科 書

D・A Chamberlin『ケンブリッジ・アクティブリーディング』(朝日出版) 1,700円

担当者名	配当学科	単 位
つか もと とし お 塚 本 利 男	英米文 1 必	2

講義のねらい

入学時の英語を基礎として、絶えず、文法・語彙などの知識の増強を図りながら、実用的な英語力養成を目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストとして、『はじめてのホームステイ』を取り上げ、アメリカでの短期ホームステイで遭遇する、様々な場面に対処するための英語力を習得する。特に、英語によるコミュニケーションの基本は、先ず、相手の話すことを聞き取ることなので、リスニング能力の向上を図る。テキストの他に、英作文をしながら海外留学・旅行に関する情報を得る。テキストのそれぞれの章については、①Vocabulary(その章に出てくる重要な語彙や熟語をテープで聞く)②Listening Comprehension(ダイアログの内容が理解できたかどうか、テープを聴いて、その質問に答える)③Dictation(ダイアログを聴いて空所を埋める)④Writing Practice(その章のダイアログに出てきた重要な表現を利用して、日本語で書かれた箇所を英作文する)⑤テキスト以外の英作文をする。(授業時に、コピーしたものを渡す)⑥授業の最後に1回の授業の総仕上げとして、英作文の小テスト(15分~20分)を実施する。

成績評価の方法

授業中における発表(年約8回)、小テスト(毎回)と、前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち授業中における発表・小テストが50%、前・後期の定期試験が50%で評価する。特に、平常授業を重視するので、全授業数の2/3以上に満たない場合は不合格とする。

教 科 書

島田拓司・Gary W. Cantor *American Homestay Album* (はじめてのホームステイ) (成美堂) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
つかもととしお 塚本利男	地理 1 必	2

講義のねらい

入学時の英語を基礎として、絶えず、文法・語彙などの知識の増強を図りながら、実用的な英語力養成を目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

テキストとして、『はじめてのホームステイ』を取り上げ、アメリカでの短期ホームステイで遭遇する、様々な場面に対処するための英語力を習得する。特に、英語によるコミュニケーションの基本は、まず、相手の話すことを聞き取ることなので、リスニング能力の向上を図る。テキストの他に、英作文をしながら海外留学・旅行に関する情報を得る。テキストのそれぞれの章については、①Vocabulary (その章に出てくる重要な語彙や熟語をテープで聞く) ②Listening Comprehension (ダイアログの内容が理解できたかどうか、テープを聴いて、その質問に答える) ③Dictation (ダイアログを聴いて空所を埋める) ④Writing Practice (その章のダイアログに出てきた重要な表現を利用して、日本語で書かれた箇所を英作文する) ⑤テキスト以外の英作文をする。(授業時に、コピーしたものを渡す) ⑥授業の最後に1回の授業の総仕上げとして、英作文の小テスト (15分~20分) を実施する。

成績評価の方法

授業中における発表 (年約8回)、小テスト (毎回) と、前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち授業中における発表・小テストが50%、前・後期の定期試験が50%で評価する。特に、平常授業を重視するので、全授業数の2/3以上に満たない場合は不合格とする。

教科書

島田拓司・Gary W. Cantor *American Homestay Album* (はじめてのホームステイ) (成美堂) 1,800円

英語
I A

担当者名	配当学科	単 位
いちかわひとし 市川仁	地理 1 必	2

講義のねらい

英文を書くために必要な文法事項を補足しながら、英語表現の仕方を学んでゆくことを目標とする。そのためにもできる限り多くの練習問題をこなすことで、英語表現力の充実を図りたい。

履修上の留意点

演習形式で行なわれるため、必ず予習をした上で出席すること。

成績評価の方法

授業中の発表、出席及び前期・後期試験の点数を総合して評価する。なお、出席回数は総授業回数の3分の2以上とする。

教科書

『大学生のための表現英文法・英作文』(英宝社) 1,800円

参考書等

参考書等については必要に応じて授業中に指示する。

担当者名	配当学科	単 位
やな せ こう ぞう 梁 瀬 浩 三	地 理 1 必	2

講義のねらい

まず第1に、基礎をしっかりと固めることを目指す。基礎がぐらついたまゝでは、全てが分からないということになる。基礎は最も大切である。個人差があるが、基礎のどの点が弱いのか、はっきり分るように持って行きたい。

第2に、日英の表現の違いに目を向け、発想の違いから生じる表現方法に慣れるようにする。即ち、英語らしい表現ができるようにする。

講義の内容・授業スケジュール

目標と関連するが、よく理解した上で進んで行くという形をとりたい。演習であるので、黒板に出て英作文を書くというのを、最も重視する。黒板に書くためには、当然家で予習してこなければならない。予習する習慣を何とかつけるようにしたい。少しでも積極性を引き出すようにしたい。

履修上の留意点

演習中心である以上、出席を重視する。総授業時間の1/3以上休んだ場合は、失格とする。具体的には8回以上休んだ場合は、単位は認められない。予習が特に大切である。

成績評価の方法

年二回のテストを中身の濃いものにして、よく準備しなければできないものにする。普段の授業態度、黒板に書いた回数を評価の重要な要素とする。

教 科 書

開講時に明示する。

担当者名	配当学科	単 位
まさ の まさ ひで 牧 野 正 秀	地 理 1 必	2

講義のねらい

英語の授業は皆さんの独習が主体となり、それを実際発表するという行動に移さなければなりません。それには十分な下調べが要求されるわけです。独習だけでは誤解や思い込みから自分流の知識に左右される場合があるものです。そこから客観的な手段にうたててみる必要があります。その場が授業で実際に発表するという事になるわけです。従って積極的な態度が必要となって来ます。

どの分野の英語を理解するにしても、基本は大切であり、くり返して理解しなければならないと思います。今まで学んで来た基本的な知識を、復習再確認しながら勉強したいと思います。テキストの内容は、現代人一般が持つ危機意識を、環境、家族、行動、戦争と平和などに関する諸問題を通して、論述しているので、正確な理解と自己表現力を勉強します。

成績評価の方法

評価は前後期のテスト結果に平常点と出席数を加味して行う。

教 科 書

The Crises of Modern Man (桐原書店)

担当者名	配当学科	単 位
みづ さま の り こ 水 崎 の 野 里 子	地 理 1 必	2

講義のねらい

授業は、スピーキング・ヒヤリングの能力を向上させることを目的とする。授業には、ネイティブ・スピーカーの吹き込んだカセットを多用する。

講義の内容・授業スケジュール

下記のテキストを使用し、スピーキングとヒヤリングのレッスンを。だが、本テキストは15課であるので、後期後半には、ライティングのための新たなテキストを使用することになる。それは後期に別途指示する。

履修上の留意点

スピーキングとヒヤリングの授業であるので、出席を重視する。

成績評価の方法

平常点、すなわち出席点と前期後期二回の試験を総合して評価する。

教科書

Nicholas Sampson *Move Ahead* (日本米語会話コースブック) (マクミラン ランゲージハウス) 2,100円

担当者名	配当学科	単 位
かん さま ひろし 神 崎 浩	歴 史 1 必	2

講義のねらい

口語英語とはどのようなものを勉強してもらおう。まず易しい単文を暗記してもらい、それをシチュエーションに応じて使い分ける練習をする。

講義の内容・授業スケジュール

前期は出来るだけ沢山の例文を暗記する。それと同時に日本語と英語の発想の違いを勉強する。後期は日本語的な表現をいかにして英語らしい表現にするかを、口語的な表現を中心に勉強する。

成績評価の方法

前・後期の期末テストと出席で評価する。平常の授業の欠席が授業日数の3分の1を超えた時は、自動的に不合格となる。

教科書

神崎浩著『英語表現の常識』(ジャパン・タイムズ社) 1,300円

担当者名	配当学科	単 位
ほん ま あき お 本 間 章 郎	歴 史 1 必	2

講義のねらい

英作文の学習を通して、基本的な英語の表現を習得していくことを目指していきます。日常において使用頻度の高い英語表現を身につけることで、英会話における基礎力を養うのに受講者が利用できるのではないかと思います。

講義の内容・授業スケジュール

大学生が現実には遭遇しそうな場面を想定して、複数の基本的な英語の表現を学んでいきます。決して難しい表現を使うことなく、今までの英語の語彙の範囲で解ける問題が多いので、取り組みやすいのではないかと思います。授業では毎回、指定した問題をレポートで提出してもらい、次の授業で添削して返却したいと思います。

履修上の留意点

毎回レポートを提出してもらうので、受講者は忘れずにレポートを提出するようにして下さい。また出席は毎回とります。

成績評価の方法

毎回の授業に提出してもらったレポートとは別に夏期および冬期レポートを提出してもらいます。夏期および冬期レポートと毎回の授業のレポートから成績を評価します。

教科書

山口俊治、Timothy Minton 著 *The Road from Writing to Speaking* (『コミュニケーションのための口語英作文』) (成美堂) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
こ とも 古 富 猛	歴史 1 必	2

講義のねらい

現代社会はまさに混迷の時代に入った。特にバブルと呼ばれる異常な好景気に関して、様々な矛盾が露呈し、そのために改革を余儀なくされ色々としめつけが厳しい故に不安な時代になっている。今やさらに世界は経済的に結びついていることがはっきりとし、情報化時代の中で冷静に分析し、その不安を和らげざるを得なくなっている。お互を理解せざるを得ないし、是非とも無駄な衝突を避けなければならないだろう。そのためにも語学はひとつの貴重な手段と考える必要があるのではないだろうか。

講義の内容・授業スケジュール

なるべく歴史学科に沿った教材を用い、いままで日本人の学生が何がしかの時間をさいてきた英語なるものを何とか、私自身の方法論を説明した上で、勉強してゆきたい。つまりありきたりの言い方だが、生きたものとして身につけるために。

履修上の留意点

授業の初めに説明するつもりだが、予習発表は原則としている。

成績評価の方法

平常点と前後期の筆記試験、ならびに出席率によって評価します。

教 科 書

『アメリカの民話』(成美堂)

担当者名	配当学科	単 位
は せ がわ こう いち 長 谷 川 公 一	歴史 1 必	2

講義のねらい

これまで実用的な英作文の練習に重点を置いてきましたが、今年度の授業では、国の内外で生活して行くのに必要な、最小限度の英語、いわゆる〈生活英語〉の学習に重点を置いて、皆さんと一緒に勉強します。

履修上の留意点

授業中にジュースを飲んだり、私語を交わすことは慎んで下さい。

成績評価の方法

授業への出席回数、前後期の試験(2回)の結果から総合的に評価します。

教 科 書

『トオルと行くオーストラリアの旅』(南雲堂) 1,854円

担当者名	配当学科	単 位
え び はら あき こ 海 老 原 暁 子	歴史 1 必	2

講義の内容・授業スケジュール

この授業の目的は、英文を読み内容を理解した上で、その内容を皆さんの個人的な体験に照らしあわせながら、設問に日英両語で答えることにより、英語運用の基礎能力を高めることにあります。教科書はSF作家であり、高名な生化学者でもあったアイザック・アシモフの *Words on the Map* を使用します。地名の由来を、古今東西の歴史物語を通して興味深い読み物にしてありますので皆さんの専攻に役立つかも知れません。

成績評価の方法

基本的に出席を重視します。しかし、肉体が教室にいても心が別の所にいるのでは意味がありませんから、積極的に授業に参加することを要求します。小テストの結果は定期試験の結果に組み入れます。

教 科 書

- 1) *Words on the Map I* (弓プレス) 1,580円
- 2) *Figure it out* (松伯社) 850円

担当者名	配当学科	単 位
ひら ばやし たく ろう 平 林 卓 郎	社会 1 必	2

講義のねらい

会話体を最初に持って来ながら、さまざまな設問形成を使って新しい単語、熟語をマスターさせる中でさまざまな文法・作文の応用力を養う。

講義の内容・授業スケジュール

15課で成り立っている本を使うが時に最後にその課で学んだことを自主英作文させる。

履修上の留意点

出席点も加味し、予習も重視する。

成績評価の方法

前期、後期の成績点を中心に出席率も重視する。

教科書

Enjoy Expressing Yourself (金星堂)

参考書等

特になし。

その他

予習、出席に特に注意すること。

担当者名	配当学科	単 位
いわ た よう こ 岩 田 洋 子	社会 1 必	2

講義の内容・授業スケジュール

この授業では、Video Tape のガイドによって、作曲家フォスターをメインテーマに、アメリカ各地を旅行します。アメリカの風景やそこに暮らす人々、歴史や社会などをよりよく理解していきましょう。毎回の授業では内容把握、Useful Sentences、Writing、Listening など総合的に理解できるように、徹底的な演習形式で使える英語を学びます。充分に予習をして授業に臨んで下さい。

成績評価の方法

評価は平常点50%、前後期試験50%の総合評価とします。

教科書

Paul Gilbert『世界ビデオ紀行 フォスターのアメリカ』(南雲堂) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
こ ばやし ひで こ 児 林 英 子	福祉 1 必	2

成績評価の方法

前・後期各々三分の二以上授業に出て、受験資格を得ることが必要である。更に、平常の授業態度等を総合して評価する。

教科書

- このクラスでは、教科書を二冊併用する。
- *『ときめきのアメリカリスニングの旅』(英宝社) 1,200円
このテキストは、聞きとり能力を両養する目的でアメリカについてのもの
 - *『新しいイギリス』(朝日出版) 1,359円
イギリスについての知識が得られるように、最新のイギリス事情を紹介するもの
二つの異った国について知ることが出来よう。

担当者名	配当学科	単 位
おお た まさ こ 太 田 雅 子	福 祉 1 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

授業の前半は、教科書を用いて英語の難しい音を徹底的に学習する。そして後半は映画の中の natural English をききとれるように練習を重ねる。又、その中の expression を応用して、英語での自己表現を養成する。

履修上の留意点

全授業回数の3分の1以上欠席した者には単位を認定しない。その他履修上の注意点は、第1回目の授業で指示するので、必ず出席すること。

成績評価の方法

毎回小テスト。年に2回ほど総テストを実施。

教 科 書

- 小林栄智 Richard Linde *Practice in English Reduced Forms* (三修社)
- プリント教材

担当者名	配当学科	単 位
い で こう いち 井 出 功 一	心 理 1 必	2

講義のねらい

テキストはフロリダ大学のビゲロー教授が、外国語として英語を学んでいる学生のために編纂したもので、主として速読と理解力の養成に重点が置かれている。

講義の内容・
授業スケジュール

内容は植民地の建設、独立戦争、南北戦争、産業の発展、辺境の削減などの六つのエッセイが、アメリカの歴史的発展の姿を通して興味深く描かれている。

英文のスタイルは簡潔、明快なので、内容のみでなく、英文法や英作文にも触れながら講義を進めてゆく。

なお、英語を的確に理解し、表現する能力を高めるため、口語的表現と文語的表現、英米用法の相違、情報量の度合いにまで触れた文法書も使う予定。

履修上の留意点

全授業日数の3分の2以上の出席、予習、辞書の携帯が必要。

成績評価の方法

前後期テスト、平常テスト、レポート、出席による総合評価。

教 科 書

The Building of the Nation 『アメリカの形成』(成美堂)
『新しい学習英文法』(研究社)

担当者名	配当学科	単 位
い どう ひろ み 伊 藤 宏 見	心 理 1 必	2

講義のねらい

主として英語の基礎をつけること。ことに文の構造をしっかりと身につける。このことは speaking, hearing, writing, reading 等の技能を充実せしめるためにも基本演習を必要とする。

講義の内容・
授業スケジュール

初めに文の構成としての基本文型、動詞の種類、verbals (不定詞、動名詞、分詞) の活用と理解、形容詞、名詞、代名詞、比較、冠詞、副詞及び関係詞、tense などを改めて重点的に学びます。

成績評価の方法

出席率を重んじ、毎時間での授業中の態度及び、二度のテストの成績によって評価する。

教 科 書

『精読高等英文法』(文化書房博文社) 定価1,300円程度

担当者名	配当学科	単 位
矢島直子	経済1年	2

講義のねらい

英語を実践的に運用できるようにするため、英語を言うこと、書くことを主として学ぶ。比較的やさしい教科書なので、量を多く進めたい。

履修上の留意点

どんどん学生に当てる授業の仕方なので、予習がぜひとも必要になる。

成績評価の方法

前期末試験と後期末試験とで90%、平常点が10%の配分。欠席が全出席数の3分の1を越えると、原則として受験資格がなくなる場合があるので、注意すること。

教科書

河田徳二『英語発話演習』（金星堂）1,700円

担当者名	配当学科	単 位
八十木裕幸	経済1年	2

講義のねらい

英語の類語、語法、状況適語の理解を深め、応用能力の向上を目指します。

講義の内容・授業スケジュール

各章に出てくる類語の意味を知り、その使い方を英作文などで実践します。演習方式で授業を進めます。時々プリントを使用します。

履修上の留意点

毎回、和英・英和辞書とレポート用紙を持参してください。予習をして授業に臨んで下さい。座席を指定します。

成績評価の方法

出席状況、発表状況、諸テストの結果を総合して評価します。

教科書

Jim Knudsen 著 *One Word Leads to Another* (南雲堂) 1,300円

担当者名	配当学科	単 位
赤司裕子	経済1年	2

講義のねらい

主に聞くことを通じて英語能力の向上をめざす。日常の基本的な表現とその応用ができるようになることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

毎回、運用能力の養成を目標とした演習形式の授業を行う。授業には必ず予習した上でのぞんでいただきたい。

履修上の留意点

ほぼ毎回授業に出席すること。出席を毎回取る。遅刻・早退は1回分の出席に数えない。毎回予習及び復習してくること。積極的に授業に参加すること。

成績評価の方法

単位取得は3分の2以上の出席を原則とする。授業時の平常点及びテストの結果等総合して評価を行う。

教科書

プリント教材その他

参考書等

ラジオ・テレビ等の英語放送をなるべく長い時間、聴取して下さい。外国語は「習うより慣れる」的な要素も無視できないものです。

担当者名	配当学科	単 位
し みず ゆう じ 清水祐次	経済1年	2

講義のねらい

入学時の基礎の上に、さらに進んだ英語の運用能力を身につけることを目標にする。そのために、模範的な英文を参考にしながら、平易で自然な英語の文章表現ができるよう、そしてその力を次第に高めていくようにつとめる。

成績評価の方法

成績の評価は、前後期の試験のほか、小テスト、レポートおよび平常点などを総合して行う。従って毎時とくに予習を念入りにしておくことが必要である。また、授業時数の3分の1以上欠席すると単位の習得ができなくなるので注意すること。

教科書

『ブリティッシュ・パターンズ』（朝日出版社）1,600円

担当者名	配当学科	単 位
ひ やま すすむ 山 晋	経済1年	2

講義のねらい

英語での受信・発信の基礎力習得を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

英語での内容把握・情報収集能力（受信面）、表現・伝達能力（発信面）の増強を図る。

履修上の留意点

最低1時間に1回は発表して欲しい。欠席回数等の問合せには一切応じないので自己管理すること。携帯を授業中に鳴らした者は退室願う。

成績評価の方法

小テスト、出席、授業参加、発表等の平常評価50%、前期・後期試験50%。遅刻は2回で欠席1回に換算。全授業日数の3分の1以上を欠席した者は不可。

教科書

Dennis Smith・塩澤正 *Tell Me Why*（三修社）1,700円

担当者名	配当学科	単 位
いし はら こう さい 石原孝哉	経済1年	2

講義の内容・
授業スケジュール

英語的な表現に慣れることを目標とする。
できるだけ日本語を介さないで内容を理解するために、英英辞典が使えるよう訓練する。

履修上の留意点

演習方式で行うため十分予習をして出席すること。各章が終了することに英文のレポートを提出してもらう。

成績評価の方法

中間、期末試験のほか、レポートを重視する。

教科書

The Whole Story（南雲堂フェニックス）1,600円

担当者名	配当学科	単 位
ほん ま あき お 本 間 章 郎	経済 1 年	2

講義のねらい

英作文の学習を通して、基本的な英語の表現を習得していくことを目指していきます。日常において使用頻度の高い英語表現を身につけることで、英会話における基礎力を養うのに受講者が利用できるのではないかと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

大学生が現実遭遇しそうな場面を想定して、複数の基本的な英語の表現を学んでいきます。決して難しい表現を使うことなく、今までの英語の語彙の範囲で解ける問題が多いので、取り組みやすいのではないかと思います。授業では毎回、指定した問題をレポートで提出してもらい、次の授業で添削して返却したいと思います。

履修上の留意点

毎回レポートを提出してもらうので、受講者は忘れずにレポートを提出するようにして下さい。また出席は毎回とります。

成績評価の方法

毎回の授業に提出してもらったレポートとは別に夏期および冬期レポートを提出してもらいます。夏期および冬期レポートと毎回の授業のレポートから成績を評価します。

教 科 書

山口俊治、Timothy Minton 著 *The Road from Writing to Speaking* (『コミュニケーションのための口語英作文』) (成美堂) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
まち だ なお こ 町 田 尚 子	経済 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

このクラスは「講義やニュースを英語で聴き理解する」こと、「英語らしい表現」ができるようになることを達成目標とします。はじめの20分はリスニングとディクテーションのテストにあて、後の70分ではニューヨーク・タイムズやワシントン・ポストあるいはストレイツ・タイムズ(シンガポール)などのインターネットウェブサイト上の電子記事やプリント版から選んだ経済・社会問題を読み、内容の要約と自分の考えを表現する練習をします。

成績評価の方法

平常点(毎授業のテスト成績と課題担当発表評価)と前期末と後期定期試験の成績を総合して評価点を出します。

教 科 書

久下沼 篤『VOA ニュース・リスニング』(成美堂) 900円
プリント

参 考 書 等

『時事ニューズワード1999-2000』(時事通信社)

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
こ 古 富 ともみ たけし 猛	経 済 1 年	2

講義のねらい

現代社会はまさに混迷の時代に入った。特にバブルと呼ばれる異常な好景気に関して、様々な矛盾が露呈し、そのために改革を余儀なくされ、色々としめつけが厳しい故に不安な時代になっている。今やさらに世界は経済的に結びついていることがはっきりとし、情報化時代の中で冷静に分析し、その不安を和らげざるを得なくなっている。さらにはお互を理解しなければならないし、是非とも無駄な衝突を避けざるを得ない。そのためにも語学はひとつの貴重な手段と考える必要があるのではないだろうか。

講義の内容・授業スケジュール

なるべく経済学科に沿った教材を用い、いままで日本人の学生が何がしかの時間をさいてきた英語なるものを何とか、私自身の方法論を説明した上で、勉強してゆきたい。つまりありきたりの言い方だが、生きたものとして身につけるために。

履修上の留意点

授業の初めに説明するつもりだが、予習発表は原則としている。

成績評価の方法

平常点と前後期の筆記試験、ならびに出席率を含めて総合評価する。

教 科 書

『日本人と欧米人』（マクミラン・ランゲージハウス社）

英
語
I A

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
は せ がわ 長 谷 川 公 一 こう いち	経 済 1 年	2

講義のねらい

これまで実用的な英作文の練習に重点を置いてきましたが、今年度の授業では、国の内外で生活して行くのに必要な、最小限度の英語、いわゆる〈生活英語〉の学習に重点を置いて、皆さんと一緒に勉強します。

履修上の留意点

授業中にジュースを飲んだり、私語を交わすことは慎んで下さい。

成績評価の方法

授業への出席回数、前後期の試験（2回）の結果から総合的に評価します。

教 科 書

『トオルと行くオーストラリアの旅』（南雲堂）1,854円

担当者名	配当学科	単 位
まるこてつお 丸 小 哲 雄	商 1 年	2

講義のねらい

時事問題を取り扱う。社会現象の捉え方とその分析と総合によるテキストの読みと想像力の涵養。言語意識を高め、世界の現象を知り、その知識を基にして、日本のこと、自分自身のことについてのアイデンティティを確立しつつ、自分のテキストを生産してもらいたい。そのためには英字新聞・雑誌の講読はこの演習の前提条件となります。

講義の内容・授業スケジュール

20分間を教材（テキストとテープ）を利用してリスニング・タイムとして、70分をリーディング・ライティング・タイムとします。

成績評価の方法

出席50%、前期・後期のターム・ペーパー（レポート作成）10%、前期・後期の語学試験40%などの総合評価。クラスでの発表者には別途評価。

教科書

リーディング・テキスト：News Flash Roundup（マクミラン）1,900円
リスニング・テキスト：Words to Remember（桐原書店）580円

参考書等

随時指示し、適宜コピーも配布します。

担当者名	配当学科	単 位
えびはらあきこ 海老原 暁 子	商 1 年	2

英語
I A

講義のねらい

実用的な聞き取り力と、平易な文を確実に読み取る、基本的な英語力の定着をめざす。

履修上の留意点

出席重視。しかし肉体だけが教室にいる状態の学生はお断り。

成績評価の方法

出席率、授業への参加度、定期試験を評定の材料にする。

教科書

- 1) Figure it Out（松伯社）
- 2) 『広告コピーのレトリック』（研究社）

その他

必要に応じて授業内容に関係した映画等を鑑賞する。

担当者名	配当学科	単 位
かんざきひろし 神 崎 浩	商 1 年	2

講義のねらい

口語英語とはどのようなものかを勉強してもらおう。先ず易しい単文を暗記してもらい、それをシチュエーションに応じて使い分ける練習をする。

講義の内容・授業スケジュール

前期は出来るだけ沢山の例文を暗記する。それと同時に日本語と英語の発想の違いを勉強する。後期は日本語的な表現をいかにして英語らしい表現にするかを、口語的な表現を中心に勉強する。

成績評価の方法

前・後期の期末テストと出席で評価する。平常の授業の欠席が授業日数の3分の1を超えた時は、自動的に不合格となる。

教科書

神崎浩著『英語表現の常識』（ジャパン・タイムズ社）1,300円

担当者名	配当学科	単 位
はま だ かず いえ 浜 田 一 宇	商 1 年	2

講義のねらい

〈日常生活を表現〉国際化時代の到来と共に、国際交流や相互理解は個人レベルの問題となり、いかなる分野で社会生活を営むとも、国際人としての教養を深め、交流をはかることは不可欠となりつつあります。私達の日常生活の衣食住から気候風土、普段の何気ない動作でもあらためて英語で表現しようとするとなかなかやっかいなものであります。この時間は日常生活を表現することを目標に、実用的な単語と表現力の習得をはかろうと思います。具体的には日本の一年の四季と生活を作文と会話演習で学習するテキストを使用し、他に実用会話のVTRの書き取りと会話演習、4コマ漫画のナレーションなどで実用的な単語の習得と会話に親しみながらの英語表現力を養うつもりです。

履修上の留意点

語学の授業なので欠席が多いと追いつけなくなりますから3分の2以上必ず出席のこと。

成績評価の方法

前期試験、後期試験の成績と授業内での評価と出席状況を考慮して評価します。

教 科 書

『発信型作文演習——季節の中の日本』（マクミラン・ランゲージハウス）1,450円

英語
I A

担当者名	配当学科	単 位
や そ ぎ ひろ ゆき 八 十 木 裕 幸	商 1 年	2

講義のねらい

現代社会のトピックを読みながら構文等を理解し、併せて語彙力を増強して英語技能の向上を目指します。

講義の内容・授業スケジュール

各ユニットを2回で終わる予定です。演習方式で授業を進めます。

履修上の留意点

毎回、辞書、レポート用紙を持参してください。時々、予習・復習テストを行ないます。座席を固定します。

成績評価の方法

出席状況、発表状況、諸テストの結果を総合して評価します。

教 科 書

田中健二他著 *Open Up A New Vista!* (三修社) 1,400円 (税別)

担当者名	配当学科	単 位
いわ や たま え 岩 屋 玉 江	商 1 年	2

講義のねらい

これまでに培ってきた英語力の充実とより英語らしい表現力を養うことを目標とします。テキストは、英米人の思想や文化的背景等を端的に表現しているイディオムに焦点を絞ったものを使用します。また、テープなどで音声面の練習も行ないます。

履修上の留意点

テキスト中の例文は、作文にも会話にも役立つ表現ばかりなので暗記するよう心がけて下さい。予習は必ず行うこと。また、辞書は毎回持参すること。

成績評価の方法

評価は出席および演習への参加状況、小テスト、前期試験、後期試験を総合しておこないます。

教 科 書

Writing with Idioms (南雲堂) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
前期：川 股 陽 太郎 後期：高 見 陽 子	商 1 年	2

講義のねらい

前期の講義内容をふまえ、ライティングとスピーキングを中心とした英語の運用能力の向上を目指します。

講義の内容・授業スケジュール

授業では、文法事項や構文についての知識を有効に英文文に活用する力を養うことを目標とします。また、スピーキングについては、日常会話の基本的表現を習得し、多様な会話表現に対応できる能力への基礎をつくることを目指します。

履修上の留意点

英作文の課題は、必ず提出してください。

成績評価の方法

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。平常評価としての出席、後期試験、小テストの総合評価とします。

教科書

教科書については未定です。教場にて指示します。

担当者名	配当学科	単 位
山 岸 二 郎	法 律 1 年	2

講義の内容・授業スケジュール

目標：易しい英文・文章演習
英文を書くことに重点を置く。自分の思想・感情などが気軽に書ける時間になりたい。先ず事実を書くことから始める。既知の語句を用いて、文章も比較的短かい方が書き易い。
また「日記」や手紙などは簡単なできごとや、思想・感情の複雑微妙な表現・主張など、各人の興味と関心に合せて巾の広い自己表現が可能である。ひょっとすると素敵な創作が生まれるかも知れない。

成績評価の方法

評価、その他：出席・平常の学習を重視する。予習に力を入れること。

教科書

未定

担当者名	配当学科	単 位
本 間 俊 一	法 律 1 年	2

講義の内容・授業スケジュール

教科書の英文の理解とその応用表現を中心として学びながら、話題は英米文化圏の日常生活、そして彼らの思考、さらに日本との比較に及ぶ。通常の授業は、前もって学習する予定を発表し、予習を前提に授業を進める。さらに、年間を通じていくつか課題の提出を要求するつもりである。学習においては、もちろん細部にこだわるつもりであるが、あまり細部にこだわり過ぎて全体観を失うことは愚かなことであるから、時には相手に大きな誤解を与えない程度に大胆に要約する能力を養えるようにする。

成績評価の方法

前期と後期の2回の試験はもちろんのこととして、普段の授業での発表、さらに年間を通じての課題の提出で評価を決定する。授業の出席は3分の2以上、遅刻3回で1回の欠席と計算する。なお、課題の提出の仕方については、授業で細かく説明するつもりであるが、休職中にパソコン・ネットワークでも可能であるから興味のある学生はそれに習熟されたい。

教科書

- (1) *Anne's Watching Japan* (南雲堂) 1,300円
- (2) *Six American Stories* (北星堂) 980円

担当者名	配当学科	単 位
み 浦 ま 眞 理 三 浦 眞 理	法 律 1 年	2

講義のねらい

日常の色々な題材を用いて英語表現・運用能力そして豊かな感情の向上を目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

単語、語彙を覚えること、正確に聞き取れること、特に表現することに重点を置き、自分の意志を自由に表現できるようになるまで高めたいと思う。
1時間1課の割合で進むが進行状況によりプリント教材を使用することもある。テキストを学習するにあたって必ず辞書を丹念に活用し、十分予習して授業に臨むことを条件とする。

成績評価の方法

授業中の発表、特に出席重視、必要に応じた小テスト、前・後期の定期試験によって評価する。ただし、平常授業時間の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする

教 科 書

WRITING ENGLISH THROUGH MAJOR NEWS (ニュース・トピックスで学ぶ英作文) (金星堂) 1,650円

担当者名	配当学科	単 位
す 村 は 初 え 枝 杉 村 初 枝	法 律 1 年	2

講義のねらい

スピーキングとライティングの練習を中心に授業を進めます。会話表現は、テキストのダイアログを基に、多様な会話表現を身につけ、運用できることを目指します。文章表現は、パラグラフライティングの練習を行います。

履修上の留意点

欠席回数が全授業回数の3分の1を超えた場合は、評価の対象となりません。また、遅刻は原則として認めませんので気をつけて下さい。

成績評価の方法

授業時の発表・レポートの提出・スピーキングの発表(前後期)に基づく平常点(50%)と、前後期の試験(50%)により評価します。必要に応じて中間試験を行います。

教 科 書

Right Angle (マクミラン) 2,000円

担当者名	配当学科	単 位
にし ほら かつ まま 政 西 原 克 政	法 律 1 年	2

講義のねらい

読解・文法・会話・作文という分類をするなら、中でも作文が一番難しい。それには相当の言語能力・運用能力が必要であることを前提とするからである。そのための表現の基礎力を強化することを目標としたい。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストの各章を毎回の授業でこなしてゆく予定である。

履修上の留意点

受講者は特に予習に力を入れてもらいたい。

成績評価の方法

授業中、板書してもらい、それを添削してゆきながら、成績評価の対象にする。

教 科 書

牧雅夫『英語表現トレーニング』(北星堂書店) 1,300円

担当者名	配当学科	単 位
あし ざわ ひさ え 芦 澤 久 江	法 律 1 年	2

- 講義のねらい** 会話で正しい英語が使えるようになるために英語の表現力を養うことを目標とする。
- 講義の内容・授業スケジュール** わたしたちの回りには多くのカタカナ語表現があるが、英語として使えないことも多い。例えばマンションあるいはアルバイトなどは英語だと勘違いして使いやすい。このように知らず知らずのうちに和製英語を間違えて使わないように、正しい英語を身につけるために練習問題をたくさんこなしていく。またその他にリスニングの勉強もあわせて行っていく。
- 履修上の留意点** 予習をしておくこと。
- 成績評価の方法** 出席状況と前期・後期の試験によって評価する。
- 教科書** 『知っておきたい英語表現』（開文社）927円
『イギリス生活チェックブック』（南雲堂）1,200円
- 参考書等** 適宜、教場で指示する。
- その他** 学生主体で行う。

担当者名	配当学科	単 位
あん ざい よしみ 安 斉 芳	法 律 1 年	2

- 講義のねらい** 書くことから話すことへ、つまり大学における英作文演習をただちに話せる力へと転化できるようになることを目的に進めていく。授業では、基本となる表現法、短文をいかに表すか、実際の場面を想定して表わす方法と段階的に行う。
- 履修上の留意点** 授業に出席するにあたっては、必ず下準備をすること。年間授業回数の三分の二以上は出席すること。また、不正行為は一切認めないものとする。
- 成績評価の方法** 授業中の態度、発表力、出席状況、前期後期の試験等の総合評価とする。
- 教科書** 山口俊治、Timothi Minton 共著 *The Road From Writing to Speaking*（成美堂）1,300円

担当者名	配当学科	単 位
まる こ てつ お 丸 小 哲 雄	法 律 1 年	2

講義のねらい

法律問題を素材とした英語表現。社会現象の捉え方とその分析と総合によるテキストの読みと英語表現力の涵養。法律用語に親しみながら、法律的表現とリーガル・マインドの形成に役立てたい。言語意識を高め、世界の現象を知り、その知識を基にして、自分自身の考え方で自己表現できるように目指す。もちろん、専門的語彙、英語のヴァリエーション、パラグラフ展開に留意します。そのためには英字新聞・雑誌の購読はこの演習の前提条件となります。

講義の内容・授業スケジュール

20分間を教材（テキストとテープ）を利用してリスニング・タイムとして、70分をライティング・タイムとします。リスニング・タイムは語彙と総理解解を、ライティング・タイムはテキストの内容に関する練習問題を通して自己表現できるように発信型の能力を涵養してゆきます。レポート提出もあります。

成績評価の方法

出席50%、前期・後期のターム・ペーパー（レポート作成）10%、前期・後期の語学試験40%などの総合評価。クラスでの発表者には別途評価。

教科書

リーディング・テキスト：Viewpoint in Law（マクミラン）
リスニング・テキスト：Short Listening（成美堂）

参考書等

随時指示し、適宜コピーも配布します。

担当者名	配当学科	単 位
あさ かわ ま き 朝 川 真 紀	政 治 1 年	2

講義のねらい

ヒアリング能力を養うことによって発信英語の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

まずダイアログに出てくる重要語彙や熟語を理解し、続いてダイアログを聴いて内容把握、ディクテーションを行う。さらに重要表現の置き換え練習を行い、Writing Practiceによって定着させていく。

アメリカでの短期ホームステイで出くわす様々な場面に対処する英語力を身につけ、コミュニケーション能力、異文化に対する理解を深めてもらいたい。

履修上の留意点

毎回予習すること。必ず辞書を持参すること。

成績評価の方法

平常点、前期後期試験と小テストの総合評価。全授業の3分の2以上出席していることを条件とする。

教科書

『はじめてのホームステイ』（成美堂）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
いわ ばら やす お 岩 原 康 夫	政治 1 年	2

講義のねらい

インターネットが地球を駆け巡り、通信衛星が日常生活にまで及び、外国旅行も自国以外の人々との接触も一般化してきた。ボーダレスな国際化という現実によって、世界語とも言える英語はコミュニケーションの手段としてますますその比重を高めつつある。このような観点にたつて、このクラスの英語学習は意思伝達の向上を狙いとする。そのために、ある一定の基本的な動詞を中心にした構文と用法をマスターし、日常的なレベルでのコミュニケーション力を高めたい。

講義の内容・授業スケジュール

クラスはテキストに沿って、表現練習問題をやり、その応用を行ってもらう。

履修上の留意点

学生諸君の予習を前提にしてクラスは進める。また辞書の積極的な使用を望む。

成績評価の方法

前期・後期の試験60パーセント、平常点40パーセントを基準として、成績評価をする。平常点はクラスにおける participation によって判断する。

教科書

Cultivating Writing Skills (『基本語彙を使った発展英作文』) (朝日出版) 2,000円

担当者名	配当学科	単 位
み うら ま り 三 浦 眞 理	政治 1 年	2

講義のねらい

日常の色々な題材を用いて英語表現・運用能力の向上をはかり、感情表現が豊かにできるようになることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

教科書にそって基礎的な英文構造、成句、熟語に留意し、作文による国語表現に重点を置き、自分の意志を自由に表現できるようになるまで高めたいと思う。また時間の許すかぎり聞き取る力もつくよう練習していこうと思う。1時間1課の割合で進む予定である。テキストを学習するにあたって必ず辞書を丹念に活用し、十分予習して授業に臨むことを条件とする。

成績評価の方法

授業中の発表、特に出席重視、必要に応じた小テスト、前・後期の定期試験によって評価する。ただし、平常授業時間の欠席率が3分1以上になった場合は不合格とする。

教科書

WRITING ENGLISH THROUGH MAJOR NEWS (ニュース・トピックスで学ぶ英作文) (金星堂) 1,650円

担当者名	配当学科	単 位
み わ ひさ え 三 輪 久 恵	政治 1 年	2

講義のねらい

前期は実用化への基礎作りを、英語表現演習を通して行ない、後期はそれをさらに英語の学習全般へと発展させたいと考えています。

講義の内容・授業スケジュール

例文も練習問題も、切れぎれの文章ではなく、場面を設定した上での会話形式で学び、作文をやっているあいだに会話の力がつくことをめざします。

成績評価の方法

演習形式で平常の授業(出席・予習・発言・発表等)を重視。

教科書

HATORI TALK AND LEARN (YUMI PRESS) / *MIWA THE SPIRIT OF NEW ENGLAND* (OHSHISHA)

その他

テープ、ビデオ

担当者名	配当学科	単 位
あし びわ ひさ え 芦 澤 久 江	政 治 1 年	2

講義のねらい

会話で正しい英語が使えるようになるために英語の表現力を養うことを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

この授業で取り扱うテキストは日本人が間違いやすい表現をもとにして作られている。たとえば、日本語をそのまま英語に置き換えようとして起こるもの、あるいは品詞を取り違えていることから間違えてしまう表現などが紹介されている。そこでそれらに注意しながら、練習問題を進めていく。

履修上の留意点

予習をしてくること。

成績評価の方法

出席状況と前期・後期テストで評価する。

教 科 書

Writing Everyday English Expressions (金星堂)

参 考 書 等

適宜、教場で指示する。

そ の 他

学生主体で行う。

担当者名	配当学科	単 位
まさ の てる よし 牧 野 輝 良	経 営 1 年	2

講義のねらい

英文読解に必要な基本的な英文法をマスターする。

講義の内容・
授業スケジュール

24章に分かれた英文法の基礎項目を1年間で終了する。

履修上の留意点

予習はしっかりとやっておき、指名されたら答えること。

成績評価の方法

毎時間の口答発表、レポート提出、数回の小試験、期末試験により成績評価を行なう。1/3以上の欠席は原則として評価しない。

教 科 書

田本健一著『基本英語表現法』(成美堂) 1,600円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
なか お しゅん こう 中 尾 俊 光	経 営 1 年	2

講義のねらい

会話の流れをつかみとることを目指したリスニング教材を使用します。— Step I：大意を聞き取る練習、Step II：特定の情報をつかみ取る練習、Step III：聞き取りから発話への橋渡し。

履修上の留意点

実授業回数の2/3以上の出席を原則とします。

成績評価の方法

前・後期試験 (50%)、授業内発表 (25%)、レポート・小テスト (25%) を総合評価します。

教 科 書

Dana Sasaki『自己表現へのアプローチ』(桐原書店)

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
あか し ゆう こ 赤 司 裕 子	経 営 1 年	2

講義のねらい

主に聞くことを通じて英語能力の向上をめざす。日常の基本的な表現とその応用ができるようになることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

毎回、運用能力の養成を目標とした演習形式の授業を行う。授業には必ず予習した上でのぞんでいただきたい。

履修上の留意点

ほぼ毎回授業に出席すること。出席を毎回取る。遅刻・早退は1回分の出席に数えない。毎回予習及び復習してくること。積極的に授業に参加すること。

成績評価の方法

単位取得は3分の2以上の出席を原則とする。授業時の平常点及びテストの結果等総合して評価を行う。

教 科 書

プリント教材その他

参 考 書 等

ラジオ・テレビ等の英語放送をなるべく長い時間、聴取して下さい。外国語は「習うより慣れる」的な要素も無視できないものです。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
お が さ わ ら り ゆ う げ ん 小 笠 原 隆 元	経 営 1 年	2

講義のねらい

これまでの6~7年間にわたる英語学習が実際の運用能力にまで高められて行くことを心がけて、受講生が少しでも自信を深めてくれることを願っている。我々は外国人になる為に英語を学ぶのではなく、自己の再発見の為と心得ることを期待する。

成績評価の方法

実力考査、レポート、平常点、出席点等々の総合的評価、各自積極的に自分の正直な実力を示してほしい。

教 科 書

- ① 『発信する英語表現』(三修社) 1,700円
- ② 教場で指定したい。

そ の 他

初回の授業には必ず出席して30分間程の実力考査を受け、諸資料提出物を受取ること。必ず英和辞典を持参すること。
20歳前後で何とか英語の実力をつけ自信を持てるようにして将来に備えてほしいものです。

担当者名	配当学科	単 位
はやし 林 明 人	経営 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

会話表現を中心とした作文を勉強します。辞書を忘れないこと。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、小テスト、出席の総合評価。

教 科 書

『初めてのアメリカ生活』(成美堂) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
い い のぶ ひこ 井 伊 順 彦	経営 1 年	2

講義のねらい

IAの目的は「英語の発信能力」をつけるということなので、この授業では書くことと話すことの割合が大きくなるだろう。自分の思想を論理的に述べるところまでは要求しないが、単に日常的なフレーズの暗記、反復にとどまることなく、人間関係をきずくのに必要な働きかけができるまでには能力を高めた。

講義の内容・
授業スケジュール

指定テキストにはリーディング用の文章も載っているが、これについては英語独特の論理や表現を学ぶために用いるにとどめ、特別な場合をのぞいて訳読はしない予定である。カセットテープを活用してヒアリングをかなりおこない、またディクテーションも必要に応じて取り入れて作文能力増強の助けとしたい。

履修上の留意点

以上の授業内容からすれば、学生諸君に対して求められるものが何かはおのずと明らかだろう。

成績評価の方法

詳しくは教室で話すが、年間数回の小テストや授業内での活動の結果が重視される。

教 科 書

塩澤正ほか *ACTIVATOR* (金星堂) 1,900円

担当者名	配当学科	単 位
いわ や たま え 岩 屋 玉 江	経営 1 年	2

講義のねらい

これまでに培ってきた英語力の充実とより英語らしい表現力を養うことを目標とします。テキストは、英米人の思想や文化的背景等を端的に表現しているイディオムに焦点を絞ったものを使用します。また、テープなどで音声面の練習も行ないます。

履修上の留意点

テキスト中の例文は、作文にも会話にも役立つ表現ばかりなので暗記するよう心がけて下さい。予習は必ず行うこと。また、辞書は毎回持参すること。

成績評価の方法

評価は出席および演習への参加状況、小テスト、前期試験、後期試験を総合しておこないます。

教 科 書

Writing with Idioms (南雲堂) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
ひ やま すすむ 椛 山 晋	経営 1 年	2

講義のねらい

英語での受信・発信の基礎力習得を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

英語での内容把握・情報収集能力（受信面）、表現・伝達能力（発信面）の増強を図る。

履修上の留意点

最低1時間に1回は発表して欲しい。欠席回数等の問合せには一切応じないので自己管理すること。携帯を授業中に鳴らした者は退室願う。

成績評価の方法

小テスト、出席、授業参加、発表等の平常評価50%、前期・後期試験50%、遅刻は2回で欠席1回に換算。全授業日数の3分の1以上を欠席した者は不可。

教 科 書

Dennis Smith・塩澤正 *Tell Me Why*（三修社）1,700円

担当者名	配当学科	単 位
前 期：かわ また よう た ろう 股 陽 太 郎 後 期：たか み よう 高 見 陽 子	経営 1 年	2

講義のねらい

前期の講義内容をふまえ、ライティングとスピーキングを中心とした英語の運用能力の向上を目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

授業では、文法事項や構文についての知識を有効に英作文に活用する力を養うことを目標とします。また、スピーキングについては、日常会話の基本的表現を習得し、多様な会話表現に対応できる能力への基礎をつくることを目指します。

履修上の留意点

英作文の課題は、必ず提出してください。

成績評価の方法

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。平常評価としての出席、後期試験、小テストの総合評価とします。

教 科 書

教科書については未定です。教場にて指示します。

英 語 I B

〈英語 I B の授業内容と履修上の留意点〉

Reading and Listening Comprehension (Reading and Listening) : 入学時の英語を基礎として、より高度な構文の理解と speed reading の基礎を身に付けます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
おか ぎき とし いち ろう 岡 崎 寿 一 郎	禅 1 必	2

講義のねらい

語学教育は、人間の能力の開発と完成を目指す大学教育の場にある学生たちに必須の教育過程といえます。授業では、文法・文の構造についての理解を深めつつ、綿密な読解によって国際化の時代に即応したグローバルな視野の養成を目指します。

履修上の留意点

テキストの内容のトータルで正確な理解を目指すので、必ず予習をしてください。

成績評価の方法

平常評価としての出席 (50%)、前期試験に代わる夏季レポート (25%)、後期試験 (25%) の総合評価とします。

教 科 書

梅田修編注『-ことばが語るアメリカ史-』(金星堂) 1,900円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
まえ だ おさむ 前 田 脩	禅 1 必	2

講義の内容・ 授業スケジュール

授業のはじめに15分程度のリスニングを行います。テキストは毎回あてますので、予習が必須となります。後期は、除々にスピードを上げて読みを行います。(その他随時英字新聞のコピーを使用します。)

成績評価の方法

前期テストを参考として、授業中の発表等日常評価と後期テストで評価します。

教 科 書

『予期せぬ報酬』(研究社) 1,200円
『大学生の基礎リスニング』(金星堂) 950円

担当者名	配当学科	単 位
ふじしま たかき 藤 島 喬 樹	禅 1 必	2

講義のねらい

入学時の英語力を基盤とし、より一層高度な読解力並びに聴解力の基礎力の向上を志向する。尚、読解力向上に関しては、より高度な構文理解も含め、精読力向上に加えて速読力〔各章、各段落等の大意把握〕の向上をも志向する。聴解力向上に関しては、使用 TEXT を用いて出来るだけ日本語を介入させずに、直解力を志行する。

講義の内容・授業スケジュール

語学学習に当っては読む、書く、聞く、話すの四技能は知ってのとおり切っても切れない関係。中でも「読む力」は書く、聞く、話す、いずれの場合にも最も必要不可欠。そうした趣旨を踏まえ、本講義では基本的には下記 TEXT に基いて授業を進める。又、下記 TEXT 以外にも所謂使える英語志向のプリント補充教材もその都度配布し、教科書と併用する。

履修上の留意点

- ① 年間全授業回数の最低 2 / 3 以上の出席がなくてはならない。即ち、欠席回数が全体の 1 / 3 を越えれば、その時点でもう DROP OUT。
- ② 各回90分授業前半45分間で四技能向上志向（英検 2 級程度）の MINI TEST を実施する。（基本的には前半45分間だが、内容量如何によっては60分以上を当てる事もあり得る。）

成績評価の方法

- I. 平常点：平常授業参加の度合い（出席回数のみを意味するのではない。大学生として本来あるべき実質的受講態度を意味する。）
 - II. 前・後期両定期試験（7月と学年末にそれぞれ実施。前後期いずれの定期試験でも全体の60 Point 以上の獲得が合格最低の基準。）
 - III. その他（提出課題など）
- 最終的には以上三者を総合して評価を出す。

教科書

1. 本教材：佐藤哲三他共編著『英検 2 級のための総合演習 - 〈改札増補版〉』（成美堂）定価 1,600円 + 税
2. 副教材：前川利広著『スクリーン・ミュージックで学ぶ英語』（金星堂）定価1,200円 + 税

参考書等

必要に応じてその都度紹介する。

担当者名	配当学科	単 位
まえだ おさむ 前 田 脩	仏教 1 必	2

講義の内容・授業スケジュール

授業のはじめに15分程度のリスニングを行います。テキストは毎回あてますので、予習が必須となります。後期は、徐々にスピードを上げて読みを行います。（その他随時英字新聞のコピーを使用します。）

成績評価の方法

前期テストを参考として、授業中の発表等日常評価と後期テストで評価します。

参考書等

- 『最新イギリス短編集』（鶴見書店）1,100円
『スクリーン・ミュージックで学ぶ英語』（金星堂）1,200円

担当者名	配当学科	単 位
やま がた 裕 山 縣 裕	仏教1必	2

講義のねらい

英語を使うということは難しくはありません。皆が毎日、日本語を使っているように気楽な気持ちでリスニングにとりこんでほしい。日常会話や旅行会話を中心に授業をすすめていく。

履修上の留意点

平常の出席、授業へのとりくみ方を重視します。

教科書

Viva! San Francisco (マクミラン ランゲージハウス) 2,000円

担当者名	配当学科	単 位
たか はし あき こ 高 橋 明 子	仏教1必	2

講義のねらい

環境や健康、ライフスタイルなどのわれわれの周辺にある諸問題について豊かな発想や見解が語られた平明な英文を読む。読解、リスニング、文法、表現など総合的な英語力の習得を目指したい。

講義の内容・授業スケジュール

テキストの1～7章を前期に、8～14章を後期に読む。

履修上の留意点

辞書なしで読めるようていねいな注解が付されているので、本文を予め読んで授業に臨むこと。

成績評価の方法

平常評価として出席・発表(40%)、前期・後期試験(各30%)の総合評価とする。

教科書

丸小哲雄注解『こだわりのライフスタイルから観た日本の環境』(英宝社) 1,890円

担当者名	配当学科	単 位
たか はし よし え 高 橋 佳 江	仏教1必	2

講義のねらい

この科目の目的は、高校までの英語力を前提として、さらに高度な読解の力をつけ、海外旅行をする上で必要最低限の聞き取りの力をつけることである。

授業をスムーズに行うために、予習は必ずすること、また英和辞典は必ず持ってくること、講義は始めは基本的なことをじっくり読み、折にふれ、文法的事項も確認していく。最終的には速読できるようにする、聞き取りは日本人にありがちな誤りを指摘しつつ進めていきたい。

成績評価の方法

出席重視なので、単位を取る予定の者は全授業の2/3以上を出席の上、前・後期の試験を6割以上の点数を取ること、欠席が1/3以上の者、理由なく連続4回以上欠席の者は名前を名簿から抹消する。

遅刻3回で欠席1回の扱い。

担当者名	配当学科	単 位
ぬま た あや 沼 田 綾 子	国 文 1 必	2

講義のねらい

映画、「Smoke」を取り上げます。これはアメリカの人気作家ポール・オースターが脚本と制作にありました。90年のクリスマスにニューヨーク・タイム스에掲載された「Auggie Wern's Christmas Story」を映画化したものです。(テキスト P. 117参照) オースターの作品には豊かな言葉や個性的な会話、人間と社会への深い洞察力と想像力に満ちています。

ストーリーはタバコ屋のやとわれ主人のオーギーとオースターの分身であるポールを中心に展開します。ところでこの映画の一番の特徴は会話の大半がアメリカのスラングで成り立っています。ひとことと言うと非常にきたない英語です。また、高校では勉強しない英語だと思えます。と同時に特にアメリカ映画(アクション系やタランチーノの作品など)を好きな人にはきわめて興味深い映画だと思えます。字幕スーパーなしでこの作品に出てくるスラングをマスターできれば、アメリカ映画の見方も、やや違って来るかもしれません。日常的に話されるブルックリンの庶民のいきいきした会話を媒介に、アメリカ現代社会の断面をのぞいてみましょう。

履修上の留意点

ユニットを読んだあとで A から G の練習問題をしますが、自宅で出来る問題は必ず宿題として予習しておくこと。

成績評価の方法

出席率、共通点と前期・後期の試験の評価できめます。ときどきポップ・クイズをします。6回以上欠席の人はレポート提出のこと。

教科書

Smoke (スモーク) (松柏社) 1,750円

担当者名	配当学科	単 位
ます だ けい 増 田 恵 子	国 文 1 必	2

講義のねらい

「速読」や「精読」などの英文の読み方を体得し、臨機応変に運用する能力を身につける。それと同時にリスニング力の向上を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

毎回リスニングの練習をおこなったあとに、音読、訳、内容解釈などの発表をしてもらう。

履修上の留意点

十分な予習と授業への積極的な参加姿勢が必要となる。

成績評価の方法

出席回数、発表や提出物、前・後の定期試験を総合的に判断して評価する。

教科書

The Fisherman and His Soul & Other stories (開文社) 1,400円
Numbers You Can Count On (開文社) 700円

担当者名	配当学科	単位
ふじ しま たが き 藤 島 喬 樹	国文 1 必	2

講義のねらい

入学時の英語力を基盤とし尚一層の読解力と聴解力の向上を志向する。

講義の内容・
授業スケジュール

語学学習の読む、書く、聞く、話す四技能は知ってのとおり切っても切れない関係。中でも「読む力」は四技能中最も必要不可欠。その点を十分踏まえ、本講義では基本的には下記 TEXT を中心に授業を進める。又、指定 TEXT 以外にも所謂使える英語志向のプリント類もその都度配布し、補充教材として併用する。

履修上の留意点

- ① 年間全授業回数の最低 2 / 3 以上の出席がなくてはならない。即ち欠席率が授業全回数の 1 / 3 を越えれば否応なくその時点で DROP OUT。
- ② 各回90分授業前半45分間では四技能向上志向の MINI TEST (原則的に英検 2 級程度) を実施する。(所要時間は基本的には45分間を目安とするが、内容量如何によっては45分を越える場合もあり得る。)
NIMI TEST は各回授業開始と同時に即実施するので、遅刻や欠席のゴマかしは絶対に出来ない。もし欠席不受験なら勿論その日の得点は 0 点。
- ③ 必ず然るべく予習をして受講する事。
- ④ 受講の際は各自必ず英和辞典を用意する事。

成績評価の方法

- I. 平常点：年間各回受講態度の度合い (これは出席回数のみを意味するのでは決してない。大学生としての本来あるべき実質的受講態度を意味すると心得よ。)
- II. 前・後期両定期試験。(7月と学年末にそれぞれ実施。) 両試験共各100点満点で最低60Point 以上獲得し、初めて CLEAR 出来たとする。
- III. その他 (提出課題など)
最終的には以上三者を総合し、年間評価を出す。

教科書

本教材：千葉元信・松尾英樹共著『英文読解のスキル』(三修社発行) 定価1,700円+税
副教材：熊井信弘他著『楽しく学ぶロックアンドポップ (HIT PARADE LISTENING)』(マクミラン・ランゲイジ社発行) 定価2,000円+税

参考書等

必要に応じてその都度紹介する。

担当者名	配当学科	単位
くに み あき こ 国 見 晃 子	国文 1 必	2

講義のねらい

まとまった情報内容のある比較的長く高度な英語を精読し、概要が的確に把握できるようにする。単に英語を読ませて終わるのではなく、与えられた題材に対して関心を高めさせ、自分の意見が言えるようにする。

履修上の留意点

全授業の 3 分の 2 以上の出席が必要。予習は必ず全員してきて下さい。

成績評価の方法

授業内でのプレゼンテーションなどの課題、前期・後期の試験。

教科書

Sister Wendy Beckett 著『20世紀西洋美術探訪』(マクミラン) 1,845円

その他

受け身の授業にならぬよう、あらかじめ担当者を決めて、予習してきたことを発表してもらい、発表後、全員参加で討論する。

担当者名	配当学科	単 位
みよしやす 三 芳 康 義	国 文 1 必	2

講義のねらい

この科目の目的は、文章表現を高める際に、最適な英文を読むことによって、英語の正確な理解とその表現を培うことにあります。また、美術、文学、自然科学といった多様な分野の英文を熟読することは、大学生としての基本的な知識を身につけることにもつながります。従って、時代に合わせた情報だけでなく、今後、ものを考えるうえでの基礎的な知識を英語で学ぶことが大切です。

履修上の留意点

授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとり、正確な「読み」ができることに重点を置き、徐々に文節の単位で要旨をつかむことができますようにします。

成績評価の方法

授業中の口頭発表、出席率、レポート、前・後期試験の結果等を総合して評価します。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教 科 書

E. D. Hirsch, Jr.『英語で築く知の礎』（鶴見書店）1,600円

担当者名	配当学科	単 位
おかざきとしいちろう 岡 崎 寿 一 郎	英 米 文 1 必	2

英
語
I B

講義のねらい

語学教育は、人間の能力の開発と完成を目指す大学教育の場にある学生たちに必須の教育過程といえます。授業では、文法・文の構造についての理解を深めつつ、綿密な読解によって国際化の時代に即応したグローバルな視野の養成を目指します。

履修上の留意点

テキストの内容のトータルで正確な理解を目指すので、必ず予習をしてください。

成績評価の方法

平常評価としての出席（50%）、前期試験に代わる夏季レポート（25%）、後期試験（25%）の総合評価とします。

教 科 書

中村匡克他編注『幸福を求めて』（南雲堂）1,262円

担当者名	配当学科	単 位
おおたなおや 太 田 直 也	英 米 文 1 必	2

講義のねらい

英語の読解、リスニング、表現の能力を総合的に向上させることを目的とする。特に状況にふさわしい表現の習得に力点を置きたい。

講義の内容・
授業スケジュール

映画のスク립トをテキストとして、毎回重要な表現をいくつか覚えるようにする。

履修上の留意点

当然の事であるが、毎回しっかり予習して授業に臨むこと。

成績評価の方法

試験、発表、平素の学習態度により、総合的に評価する。

教 科 書

プリント使用。

担当者名	配当学科	単 位
くに 見 晃 子	英米文1必	2

講義のねらい

- ① まとまった内容のある比較的短く平易な英語を読み、概要が正確に理解できるようにする。
- ② まとまった情報内容のある比較的長く高度な英語を精読し、概要が的確に把握できるようにする。単に英語を読ませて終わるのではなく、与えられた題材に対して関心を高めさせ、自分の意見が言えるようにする。

履修上の留意点

全授業の3分の2以上の出席が必要。予習は必ず全員してきて下さい。

成績評価の方法

授業内でのプレゼンテーションなどの課題、前期・後期の試験。

教 科 書

- ① Donald Sobol / David Burleigh 共著『ミステリーひと口話』（マクミラン）1,500円
- ② Joseph Campbell / James Moyers 共著『現代に生きる神話の智慧』（マクミラン）1,301円

担当者名	配当学科	単 位
たか 橋 明 子	英米文1必	2

講義のねらい

環境や健康、ライフスタイルなどのわれわれの周辺にある諸問題について豊かな発想や見解が語られた平明な英文を読む。読解やリスニング、文法、表現などの総合的な英語力の養成を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

テキストの1～7章を前期に、8～14章を後期に読む。

履修上の留意点

辞書なしで読めるよういいいな注解が付されているので、本文を予め読んで授業に臨むこと。

成績評価の方法

平常評価として出席・発表（40%）、前期、後期試験（各30%）の総合評価とする。

教 科 書

丸小哲雄注解『こだわりのライフスタイルから見た日本の環境』（英宝社）1,890円

担当者名	配当学科	単 位
ます だ けい 子	英米文1必	2

講義のねらい

「速読」や「精読」などの英文の読み方を体得し、臨機応変に運用する能力を身につけることにある。それと同時にリスニング力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

毎回リスニングの練習をおこなったあとに、音読、訳、内容解釈などの発表をしてもらう。

履修上の留意点

十分な予習と授業への積極的な参加姿勢が必要となる。

成績評価の方法

出席回数、発表や提出物、前・後の定期試験を総合的に判断して評価する。

教 科 書

Brother Jacob（北星堂）1,500円
Numbers You Can Count On（開文社）700円

担当者名	配当学科	単 位
三 芳 康 義	地 理 1 必	2

講義のねらい

この科目の目的は、現代アメリカ口語の読解と聞き取りにあります。教材は、歌、インタビュー、大統領演説などさまざまな文体で表現された、いわゆる「生きた英語」を集めたものです。

履修上の留意点

授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとり、読解力をつけるために段落ごとの単位で精読し、除々に全体の要旨をつかむことを重視します。また、ナチュラル・スピードで話される英語を聞き取り、ヒアソングの能力を向上させることを目指します。

成績評価の方法

授業中の口頭発表、出席率、レポート、前・後期試験の結果などを総合して評価します。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教 科 書

高橋潔編『アメリカン・ドリーム－過去と現在』（郁文堂）1,648円

担当者名	配当学科	単 位
高 橋 佳 江	地 理 1 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

この授業では、英語を通して、英米の文化について学んでいきたい。比較的平易な文章を数多く読むことによって英文講読に慣れることを目標とする。よって単語がわからないために短文も読めないという状態は絶対に避けてもらいたい。予習と辞書の携帯は必ず忘れないこと。

聞き取りは基礎的な力をつけ、英語の音に慣れていくことを目標とする。予習は必ずしも必要ではないが、復習として、家で、その日に学んだ音の反復練習をしてもらいたい

成績評価の方法

評価は1/3以上欠席、又は理由なく4回以上連続して欠席した者は名簿から名前を抹消する。合格点は前・後期の点数が平均60点以上、遅刻3回で欠席1回の扱い。

担当者名	配当学科	単 位
本 間 章 郎	地 理 1 必	2

講義のねらい

今まで勉強してきた英語の文法、構文の知識を確認しながら、英語の読解力を高めていくことを目指していききたいと思います。同時に異文化との接触において明らかにされる、私たちが無意識のうちに自明のこととして捉えてきた価値観を問い直す契機になればと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

毎回授業前にリスニングの問題をおこなった後、講読用のテキストに進みたいと思います。

履修上の留意点

講読用のテキストを読み進むのに際して、毎回担当者を決めていききたいと思います。できるだけ授業出席者全員に質問をしていききたいと思います。

成績評価の方法

前期と後期におこなう試験を中心に成績を評価したいと思います。

教 科 書

講読用テキスト；阿部珠理、Joseph Shaules 著 *Different Realities~Adventures in Intercultural Communication~* (『異文化間コミュニケーション -己を知る、相手を知る-』) (南雲堂) 1,700円

リスニング用テキスト；根間弘海、Braven Smillie 著 *Toefl-Style Listening Helper20* (『リスニング・ヘルパー20』) (英潮社) 777円

担当者名	配当学科	単 位
おおもとみちお 大本道央	地理 1 必	2

講義のねらい

英文を読んで、要点をつかみ、筆者の主張を的確に捉える力を養うことを目的とする。英文を読んで訳すだけでなく、英文中にキーワード、キーセンテンスを見つけて要点を理解し、パラグラフ構成をも把握し、文章の展開が見極められるようにする。

講義の内容・授業スケジュール

まず、それぞれの段落について学生に内容やキーワード、キーセンテンスを言ってもらおう。そして、教師がそれを確認しながら授業を進める。難解な英文については、学生に訳してもらったり、教師が解説を加えたりする。教科書は毎回2、3ページを目標に読み進める。

成績評価の方法

前期・後期の試験、課題、授業中の発表等の平常点等によって総合評価する。なお、年間授業時数の3分の1以上欠席した場合は原則として単位の修得はできない。

教科書

- 1) *American Dream, American Reality* (アメリカの社会-夢と現実-) (南雲堂)
- 2) *Human Environment* (人間環境宣言) (鳳書房)

その他

授業には必ず英和辞典を携行すること。

担当者名	配当学科	単 位
やまがたゆたか 山縣裕	地理 1 必	2

講義のねらい

英語を使うということは難しくはありません。皆が毎日、日本語を使っているように気楽な気持ちでリスニングにとりこんでほしい。日常会話や旅行会話を中心に授業をすすめていく。

履修上の留意点

平常の出席、授業へのとりくみ方を重視します。

教科書

Viva! San Francisco (マクミラン ランゲージハウス) 2,000円

担当者名	配当学科	単 位
ますだけいこ 増田恵子	歴史 1 必	2

講義のねらい

「速読」や「精読」などの英文の読み方を体得し、臨機応変に運用する能力を身につける。それと同時にリスニング力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

毎回リスニングの練習をおこなったあとに、音読、訳、内容解釈などの発表をしてもらう。

履修上の留意点

十分な予習と授業への積極的な参加姿勢が必要となる。

成績評価の方法

出席回数、発表や提出物、前・後の定期試験を総合的に判断して評価する。

教科書

Good News By A Man Named John (大阪教育図書) 1,300円
Numbers You Can Count On (開文社) 700円

担当者名	配当学科	単 位
たか はし よし え 高 橋 佳 江	歴史 1 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

この授業では、英語教材を通して英国史を学んでいきたい。中世英国を題材とした本を読む予定なので必ず予習をかかささないこと。
初めはゆっくり進むが最終的には速読をめざす。
聞き取りも行うが、つづりにまどわされず英語本来の音に慣れることを目標とする。まちがいを恐れず、素直に聞こえた音を聞こえた通りに書きとること。

成績評価の方法

出席重視科目なので1/3以上欠席、又は理由なく4回以上連続で欠席した者は名簿から名前を抹消する。合格点は、前・後期の試験の点数が平均60点以上。
辞書は必携。
遅刻3回で欠席1回の扱い。

担当者名	配当学科	単 位
おお もと みち お 大 本 道 央	歴史 1 必	2

講義のねらい

英文を読んで、要点をつかみ、筆者の主張を的確に捉える力を養うことを目的とする。英文を読んで訳すだけではなく、英文中にキーワード、キーセンテンスを見つけて要点を理解し、パラグラフ構成をも把握し、文章の展開が見極められるようにする。

講義の内容・
授業スケジュール

まず、それぞれの段落について学生に内容やキーワード、キーセンテンスを言ってもらおう。そして、教師がそれを確認しながら授業を進める。難解な英文については、学生に訳してもらったり、教師が解説を加えたりする。教科書は毎回2、3ページを目標に読み進める。

成績評価の方法

前期・後期の試験、課題、授業中の発表等の平常点等によって総合評価する。なお、年間授業時数の3分の1以上欠席した場合は原則として単位の修得はできない。

教 科 書

- 1) *American Dream, American Reality* (アメリカの社会-夢と現実-) (南雲堂)
- 2) *Human Environment* (人間環境宣言) (鳳書房)

そ の 他

授業には必ず英和辞典を携行すること。

担当者名	配当学科	単 位
やま がた ゆたか 山 縣 裕	歴史 1 必	2

講義のねらい

英語を使うということは難しくはありません。皆が毎日、日本語を使っているように気楽な気持ちでリスニングにとりくんでほしい。日常会話や旅行会話を中心に授業をすすめていく。

履修上の留意点

平常の出席、授業へのとりくみ方を重視します。

教 科 書

Viva! San Francisco (マクミラン ランゲージハウス) 2,000円

担当者名	配当学科	単 位
まえ だ おさむ 前 田 脩	歴史 1 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

授業のはじめに15分程度リスニングを行います。テキストは毎回あてますので、予習が必須となります。後期は徐々にスピードを上げて読みを行います。(その他随時英字新聞のコピーを使用します。)

成績評価の方法

前期テストを参考として、授業中の発表等日常評価と後期テストで評価します。

教 科 書

『歴史とは何か』(鶴見書店) 1,100円
『リスニング・チャレンジ』(鶴見書店) 900円

担当者名	配当学科	単 位
たか はし あき こ 高 橋 明 子	社会 1 必	2

講義のねらい

自然環境破壊の深刻な現状とその解決策とが述べられた平易な英文を読み、多角的な練習問題をこなしながら、読解力の養成ばかりでなく、語彙や文法についての知識の習得を目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

毎回の授業でテキストの1章ずつを読み進めていきます。

履修上の留意点

見慣れない語句には注解が付されているので、本文を予め読んで授業に出席してください。

成績評価の方法

平常評価としての出席・発表(40%)、前期・後期試験(各30%)の総合評価とします。

教 科 書

福田一雄編著『自然との共存のために』(成美堂) 1,785円

担当者名	配当学科	単 位
くに み あき こ 国 見 晃 子	社会 1 必	2

講義のねらい

- ① まとまった内容のある比較的短く平易な英語を読み、概要が正確に理解できるようにする。
- ② まとまった情報内容のある比較的長く高度な英語を精読し、概要が的確に把握できるようにする。単に英語を読ませて終わるのではなく、与えられた題材に対して関心を高めさせ、自分の意見が言えるようにする。

履修上の留意点

全授業の3分の2以上の出席が必要。予習は必ず全員してきて下さい。

成績評価の方法

授業内でのプレゼンテーションなどの課題、前期・後期の試験。

教 科 書

- ① Donald Sobol / David Burleigh 共著『続・ミステリーひと口話』(マクミラン) 1,311円
- ② Joseph Campbell / James Moyers 共著『現代に生きる神話の智慧』(マクミラン) 1,301円

担当者名	配当学科	単 位
おお たい なお や 太 田 直 也	福 祉 1 必	2

講義のねらい

我々が地球規模で直面している様々な問題（環境、食物、健康、動物、遺伝子等）についての平易な英文を読み、英語の読解力、リスニング能力、表現力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

1～2回で1つの章を終える。

履修上の留意点

当然の事であるが、毎回しっかり予習して授業に臨むこと。

成績評価の方法

試験、発表、平素の学習態度により総合的に評価する。

教 科 書

『自然と健康』（朝日出版社）

担当者名	配当学科	単 位
ほん ま あき お 本 間 章 郎	福 祉 1 必	2

講義のねらい

今まで勉強してきた英語の文法、構文の知識を確認しながら、英語の読解力を高めていくことを目指していきたいと思います。同時に異文化との接触において明らかにされる、私たちが無意識のうちに自明のこととして捉えてきた価値観を問い直す契機になればと思います。

講義の内容・授業スケジュール

毎回授業前にリスニングの問題をおこなった後、講読用のテキストに進みたいと思います。

履修上の留意点

講読用のテキストを読み進むのに際して、毎回担当者を決めていきたいと思いますが、できるだけ授業出席者全員に質問をしていききたいと思います。

成績評価の方法

前期と後期におこなう試験を中心に成績を評価したいと思います。

教 科 書

講読用テキスト；阿部珠理、Joseph Shaules 著 *Different Realities～Adventures in Intercultural Communication～*（『異文化間コミュニケーション－己を知る、相手を知る－』）（南雲堂）1,700円
リスニング用テキスト；根間弘海、Braven Smillie 著 *Toefl-Style Listening Helper20*（『リスニング・ヘルパー20』）（英潮社）777円

担当者名	配当学科	単 位
ぬま 沼 田 あや 綾 子	心理 1 必	2

講義のねらい

映画、“Smoke”を取り上げます。これはアメリカの人気作家ポール・オースターが脚本と制作にあたりました。90年のクリスマスにニューヨーク・タイムスに掲載された“Auggie Wren's Christmas Story”を映画化したものです。(テキスト P. 117参照) オースターの作品は豊かな言葉や個性的な会話、人間と社会への深い洞察力と想像力にみちています。

ストーリーはタバコ屋のやとわれ主人のオーギーとオースターの分身であるポールを中心に展開します。ところでこの映画の一番の特徴は会話の大半がアメリカのスラングで成り立っていることです。ひとことで言うと非常にきたない英語です。また、高校では勉強しない英語だと思います。と同時に特にアメリカ映画(アクション系やタランチーノの作品など)を好きな人にはきわめて興味深い映画だと思います。字幕スーパーなしでこの作品に出てくるスラングをマスターできれば、アメリカ映画の見方も、やや違って来るかもしれません。日常的に話されるブルックリンの庶民のいきいきした会話を媒介に、アメリカ現代社会の断面をのぞいてみましょう。

履修上の留意点

ユニットを読んだあとで A から G の練習問題をしますが、自宅で出来る問題は必ず宿題として予習しておくこと。

成績評価の方法

出席率、通常点と前期・後期の試験の評価でできます。ときどきポップ・クイズをします。6回以上欠席の人はレポート提出のこと。

教科書

Smoke (スモーク) (松柏社) 1,750円

担当者名	配当学科	単 位
ふじ 藤 島 たか 喬 樹	心理 1 必	2

講義のねらい

入学時の英語力を基盤とし尚一層の読解力と聴解力の向上を志向する。

講義の内容・授業スケジュール

語学学習の読む、書く、聞く、話す四技能は知ってのとおり切っても切れない関係。中でも「読む力」は四技能中最も必要不可欠。その点を十分踏まえ、本講義では基本的には下記 TEXT を中心に授業を進める。又、指定 TEXT 以外にも所謂使える英語志向のプリント類もその都度配布し、補充教材として併用する。

履修上の留意点

- ① 年間全授業回数の最低 2 / 3 以上の出席がなくてはならない。即ち欠席率が授業全回数の 1 / 3 を越えれば否応なくその辞典で DROP OUT。
- ② 各回90分授業前半45分間では四技能向上志向の MINI TEST (原則的に英検 2 級程度) を実施する。(所要時間は基本的には前半45分間を目安とするが、内容量如何によっては45分を越える場合もあり得る。) MINI TEST は各回授業開始と同時に即実施するので、遅刻や欠席のゴマかしは絶対に出来ない。もし欠席不受験なら勿論その日の得点は0点。
- ③ 必ず然るべく予習をして受講する事。
- ④ 受講の際は各自必ず英和辞典を用意する事。

成績評価の方法

- I. 平常点: 年間各回受講程度の度合い。(これは出席回数のみを意味するのでは決していない。大学生として本来あるべき実質的受講態度を意味すると心得よ。)
 - II. 前・後期両定期試験。(7月と学年末にそれぞれ実施。) 両試験共各100点満点で最低60Point以上獲得し、初めて CLEAR 出来たとする。
 - III. その他 (提出課題など)
- 最終的には以上三者を総合し、年間評価を出す。

教科書

本教材: 千葉元信・松尾秀樹共著『英文読解のスキル』(三修社発行) 定価1,700円+税
副教材: 熊井信弘他著『楽しく学ぶロックアンドポップ』HIT PARADE LISTENING (マクミラン・ランゲイジ社発行) 定価2,000円+税

参考書等

必要に応じてその都度紹介する。

担当者名	配当学科	単 位
はせがわ ひろかず 長谷川 裕 一	経済 1 年	2

講義のねらい

国際社会においてわれわれが求められているのは広範な知識と的確な判断力である。こうした知識と能力を身につけるための一つの近道は英語という世界に接することである。授業ではこの点を考慮しつつ、指導を行っていくつもりである。

履修上の留意点

テキストの理解を深めるための予習は必ず行うこと。

成績評価の方法

出席及び授業時の発表等の平常評価に、前・後期試験の評価を加えた総合評価を行う。

教科書

雨宮剛註解『アメリカ英語の常識』（成美堂）1,200円

そ の 他

火曜日 3 時限

担当者名	配当学科	単 位
いらぶ あきこ 伊良部 祥 子	経済 1 年	2

講義のねらい

アメリカの著名なエッセイストであるボブ・グリーンのエッセイを読み、英語の読解力を高めたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

授業の進め方

1. ディクテーション
2. リスニング
3. 本文についての Q-A
4. エクサーサイズ

履修上の留意点

演習科目なので、特に出席を重視します。

成績評価の方法

前期後期の試験、平常点等で総合評価します。

教科書

『ことばの連想からの読解・表現演習』（朝日出版社）1,700円

担当者名	配当学科	単 位
堀 千和子	経済 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

私達が地球的な視点で社会をとらえ、未来に向けて世界をよりよくするためには、どうしたらいいでしょうか。この授業では、環境、開発、人権、平和などに関する現代の諸問題を考え、解決の方法を見つけ出すためのグローバル・スタディーズを英語を通して勉強していきます。

教科書は、クイズ、リーディング、ディスカッション、リスニング、ロール・プレイなどの学習活動をしなが、私達はその問題についての情報を得て、どう対処していくかを考えていける構成になっています。

年に数回、グループまたは個人でのプレゼンテーションで、調べたことや考えたことを発表してもらおう予定です。

履修上の留意点

皆さんに積極的に学習してもらうために、本、百科事典、雑誌、新聞、インターネットなどで調べてもらうことが多くなります。図書館の基本的な使用方法をマスターしておいて下さい。

成績評価の方法

前、後期試験、発表、レポート、授業中の発言や貢献度から、総合的に評価する。欠席は1回につき2点減点とし、通年の授業回数の3分の2以上欠席した場合は失格とする。

教 科 書

David Peaty *You, Me and the World* (—もっと人と地球を知ろう) (金星堂)

担当者名	配当学科	単 位
山 田 照 子	経済 1 年	2

講義のねらい

国際化・情報化のめまぐるしい現代社会に、いかに私達是对応したらよいかを考えなくてはなりません。そこで多岐にわたる資料をもとに編集したテキストを読み、皆で意見や感想を話し合いたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

読解が中心ですが、練習問題で英語の総合的な力を養成したいと思います。必ず予習が必要です。

成績評価の方法

授業中の発表、レポート、前・後期試験、出席率等による総合評価とします。

教 科 書

土屋他編著 *Reading Hour* (—リーディング中心の英語総合演習—) (金星堂) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
甲 斐 捷 子	経済 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

テキストはABC放送の国内向けニュース番組、“World News Tonight”です。報道番組で多用される語や慣用表現、多岐にわたる報道内容をビデオで学び、合わせて関連の新聞雑誌記事も読んで、総合的に英語力を引き上げることを目的とします。関連の新聞雑誌記事はコピーで配布します。

成績評価の方法

全評価のうち、前・後期試験70%、小テスト20%、出欠席等10%で総合的に評価します。ただし平常授業の欠席が3分の1を越えた場合、前、後期いずれかの試験を欠試した場合は不合格となります。

教 科 書

ABC World News (金星堂) 1,750円

担当者名	配当学科	単 位
照山雄彦	経済1年	2

講義のねらい

日本人と英米人の間には、概念の相違による思考、意志の表現に違いがあり、またそれぞれの生得の語感に異なった部分がある。本授業では英語を正しく理解するための読み方を学ぶと同時に、我々の回りの世界の様々な事柄に興味をもてるテキストを選択した。

履修上の留意点

授業を休まず受けること。予習、復習をすること。

成績評価の方法

出席状況、試験、予習復習をしているかどうか、総合的な判断で評価する。

教科書

Claudia and Deborah Stadius *American High Lights* (アメリカの横顔) (成美堂) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
増田恵子	経済1年	2

講義のねらい

「速読」や「精読」などの英文の読み方を体得し、臨機応変に運用する能力を身につける。それと同時にリスニング力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

毎回リスニングの練習をおこなったあとに、音読、訳、内容解釈などの発表をしてもらう。

履修上の留意点

十分な予習と授業への積極的な参加姿勢が必要となる。

成績評価の方法

出席回数、発表や提出物、前・後の定期試験を総合的に判断して評価する。

教科書

『通訳トレーニングコース』(大阪教育図書) 1,600円
Numbers You Can Count On (開文社)

担当者名	配当学科	単 位
長谷川裕一	経済1年	2

講義のねらい

国際化が急激に進行する現代社会において、英語メディアから知識・情報を取得する能力は必要不可欠なものである。授業ではこの能力の育成に重点をおき、広い視野としなやかな思考力の養成をも同時に目標としていく。

履修上の留意点

テキストの理解を深めるため予習は必ず行うこと。

成績評価の方法

平常評価を出席及び寿儀容時の発表等から、それに加えて前期、後期の二回の試験を考慮し、総合評価を出す予定である。

教科書

藤井基精註解『日米の大衆文化』(成美堂) 1,236円

その他

火曜日1時限

担当者名	配当学科	単 位
はせがわ ひろかず 長谷川 裕一	商 1 年	2

講義のねらい

国際化が急激に進行する現代社会において、英語メディアから知識・情報を取得することは必要不可欠なものである。授業ではこの能力の育成に重点をおき、同時に広い視野としなやかな思考力の養成も目標にしていく。

履修上の留意点

テキストの理解を深めるため予習は必ず行うこと。

成績評価の方法

出席及び授業時の発表等の平常評価に、前・後期試験の評価を加えた総合評価を行う。

教科書

宮町誠一註解『国際化とコミュニケーション』（成美堂）1,600円

担当者名	配当学科	単 位
いらぶ あきこ 伊良部 祥子	商 1 年	2

講義のねらい

英文の内容を速く正確に読み取ることができる読解力を養うとともに、英語を聞き取る能力も高めたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

21世紀が2年後にせまってきた今日、政治、経済、科学、テクノロジー、アート等多方面の分野の出来事を通して、激動の20世紀を振り返ります。

授業の進め方

1. 前回の章のディクテーション
2. リスニング
3. 本文に対する Q-A
4. 本文の和訳

履修上の留意点

演習科目なので出席を重視します。

成績評価の方法

前後期の試験、平常点等で評価します。

教科書

『事件でたどる20世紀』（南雲堂）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
ほり 堀 ちわこ 千和子	商 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

授業の前半では、資格試験を意識してTOEIC のリスニングの練習をします。毎回、本番に近いテスト形式で問題に答え、提出してもらいますので、遅刻せず出席して下さい。
後半では、クローン技術、死刑制度、少年犯罪など、現代社会で議論的となっている問題についての、いろいろな視点からのエッセイを読みます。書かれてあることをただ理解だけでなく、自分はどうか考えるのかを常に意識しながらテキストを読んでもらいたいと思います。前期に2回、後期に2回、自分の考えや調べたことなどをまとめて、リアクション・ペーパーを書いてもらいます。

履修上の留意点

時事問題を扱うので、日頃から新聞やニュースに目を通す習慣を身につけておいて下さい。

成績評価の方法

前、後期試験、小テスト、提出物、授業中の発言や貢献度から、総合的に評価する。欠席は1回につき2点減点とし、通年の授業回数の3分の2以上欠席した場合は失格とする。

教 科 書

W. A. Mayes『チャレンジ・トーイック』(成美堂)
B. Smillie *Reading into the future* (—二つの視点で読む今日の世界) (金星堂)

担当者名	配当学科	単 位
やま 山 だてる 田 照 子	商 1 年	2

講義のねらい

環境問題が深刻化してきている現代、ハイテク技術や遺伝子工学などは人間の健康にどのようなかわりを持っているのだろうか。この問題をビジネスの視点でとらえているテキストを読み、皆で考え、話し合ってみたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

読解が中心ですが、練習問題で英語の総合力を養成したいと思います。必ず予習が必要です。

成績評価の方法

授業中の発表、レポート、前・後期試験、出席率等による総合評価とします。

教 科 書

J・ペロケティ著『健康とビジネス』(南雲堂) 1,900円

担当者名	配当学科	単 位
か 甲 斐 かつ 捷 子	商 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

テキストはABC放送の国内向けニュース番組、“World News Tonight”です。報道番組で多用される語や慣用表現、多岐にわたる報道内容をビデオで学び、合わせて関連の新聞雑誌記事も読んで、総合的に英語力を引き上げることを目的とします。関連の新聞雑誌記事はコピーで配布します。

成績評価の方法

全評価のうち、前、後試験70%、小テスト20%、出欠席等10%で総合的に評価します。ただし平常授業の欠席が3分の1を越えた場合、前、後期いずれかの試験を欠試した場合は不合格となります。

教 科 書

ABC World News (金星堂) 1,750円

担当者名	配当学科	単 位
照山雄彦 <small>てる やま ゆう ひこ</small>	商 1 年	2

講義のねらい

国際化社会といわれている現代の日本に於ては国際的な共通語といわれている英語をマスターすることはむろんのこと、政治、経済、文化等について幅広い知識が必要とされている。この授業ではこうした状況をふまえて、アメリカ日常生活の諸相を異文化間コミュニケーションの視点から英語を介してこれらの理解を深めることを目的とする。

履修上の留意点

授業を休まず受けること。予習、復習をすること。

成績評価の方法

出席状況。試験、予習復習をしているかどうか、総合的な判断で評価する。

教 科 書

Dean G. Brodkey *American Characters* (アメリカン・キャラクター) (弓書房) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
増田恵子 <small>ます だ けい こ</small>	商 1 年	2

講義のねらい

「速読」や「精読」などの英文の読み方を体得し、臨機応変に運用する能力を身につける。それと同時にリスニング力の向上を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

毎回リスニングの練習をおこなったあとに、音読、訳、内容解釈などの発表をしてもらう。

履修上の留意点

十分な予習と授業への積極的な参加姿勢が必要となる。

成績評価の方法

出席回数、発表や提出物、前・後の定期試験を総合的に判断して評価する。

教 科 書

An All-round Approach to College English Skills (北星堂) 1,400円
Numbers You Can Count On (開文社) 700円

担当者名	配当学科	単 位
大橋進一郎 <small>おお はし しん いち ろう</small>	法 律 1 年	2

講義のねらい

英語の学習には論理的思考に基づく構文の理解に加え、伝統・文化・風俗・習慣に馴染むことが必要です。この見地から、授業では読解力を高め、同時に我々とは少し違った世界観を理解する能力の養成を目指します。

履修上の留意点

必ず予習して自分なりに理解し、授業でその認識が間違っていないか確かめて下さい。

成績評価の方法

平常点として出席と当てられたときの対応20%、前期及び後期試験80%による総合評価。

教 科 書

斉藤宏他共著『日本文化を英語で表現』(成美堂) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
木 元 喜 久 子	法 律 1 年	2

講義のねらい

大学の英語教育の目標は、入学時の英語を基礎として、専門分野の研究に備えること、そして英語の運用能力を高めることにある。特に、英語は今や先進国と発展途上国の立場のいずれを調整したり、環境保全など地球規模での問題解決のためのコミュニケーションの言語として、地球的相互依存の関係をはかる重要な手段である。

講義の内容・授業スケジュール

授業では、外国の情報やニュースを「受信」し、テキストの精読、速読などの訓練により、文化、社会、歴史、風土などを学びながら、他の文化に生きる人々の考えやものの見方を捉えていきたい。同時に、リスニング用のやさしい教材を使って、聴く力の基礎を養成したい。

履修上の留意点

授業は予習を前提に、学生諸君の主体的参加の形で進めていく。

成績評価の方法

成績は、出席率（全授業数の2/3以上）、授業中の発表、と前・後期試験の結果を総合して評価する。

教科書

教科書は未定。（最初の授業日に指示）

英語
IB

担当者名	配当学科	単 位
三 芳 康 義	法 律 1 年	2

講義のねらい

この科目の目的は、簡潔に書かれた英文を正確に読みこなすことによって、単なる情報としての知識を吸収するだけではなく、その背景にあるものを深く掘り下げることが大切である。とくに、アメリカの政治、経済、文化を最新のデータを基礎にして通観してみる。

履修上の留意点

授業は予習を前提とし、毎回到頭による発表形式をとり、正確な「読み」ができるようにし、除々に文節の単位で要旨をつかむことを目指します。

成績評価の方法

授業中の口頭発表、出席率、レポート、前・後期試験の結果等を総合して評価します。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教科書

Douglas K. Stevenson 著『現代アメリカ通観』（マクミラン ランゲージハウス）2,300円

担当者名	配当学科	単 位
海 琳 泰 子	法 律 1 年	2

講義のねらい

Reading-1998年8月EU本部のあるBrusselsではGrand Place付近でEU、EUROグッズが街にあふれていた。「完全なるヨーロッパ人」というコミカルな絵葉書も目についた。統一通貨元年にヨーロッパの魅力にせまってみたい。Listening-BBC Worldのニュースの聞き取り、新聞記事のdictation。

成績評価の方法

前後期末試験と年間8回の小テスト実施、期末試験はいかなる理由でも、又1回でも欠試の場合は単位修得不可能。

教科書

Joan Mc Conell 著 *The Fascination of Europe* 『ヨーロッパの文化と歴史』（成美堂）1,600円

担当者名	配当学科	単 位
み 海 たま 琳 やす 泰 こ 子	法 律 1 年	2

講義のねらい

Reading-Courtauld Institute of Art 勤務経験のある著者の英国18世紀の絵画“conversation piece”についてのエッセイを読む。美しいカラー版の絵から、社会、文化、生活のさまざまな面に注目し、時代精神の物語を読み取って欲しい。Listening-BBC World のニュースの聞き取り、新聞記事の dictation。

成績評価の方法

前後期末の試験と年間8回の小テスト実施。期末試験は、いかなる理由でも、又一回でも欠試の場合は単位修得不可能。

教科書

Clari Hughes 著 *The English Family Portrait* 『家族の肖像－イギリス文化を絵から読む－』（英宝社）1,648円

担当者名	配当学科	単 位
み 三 よし 芳 やす 康 よし 義	法 律 1 年	2

講義のねらい

この科目の目的は、簡潔に書かれた英文を正確に読みこなすことによって、単なる情報としての知識を吸収するだけでなく、その背景にあるものを深く掘り下げることにある。とくに、20世紀という時代がどのようなものであったかを10年ごとの時代区分によって通観する。

履修上の留意点

授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとり、正確な「読み」ができることに重点を置き、徐々に文節の単位で要旨をつかむことができるようにする。

成績評価の方法

授業中の口頭発表、出席率、レポート、前・後期試験の結果等を総合して評価する。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教科書

Mark Jewel 著『20世紀レビュー』（朝日出版社）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
ふじ 藤 い 井 みち 道 ゆき 行	法 律 1 年	2

講義のねらい

平易な英文の伝える情報を、迅速に、正確にとらえる訓練をします。

講義の内容・授業スケジュール

アメリカ映画で人気の高い7作品の魅力平易な英語で語っているテキストを、主として速読のかたちで読みます。ただし、たとえば「公民権運動」や「反ユダヤ主義」のように、テキストに登場する重要なタームについては参考資料を精読します。毎回、十分な予習が必要です。

成績評価の方法

前・後期の試験の成績が評価の決めてとなります。

教科書

Film Classics (マクミラン) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
おおはし しんいちろう 大橋 進一郎	政治 1 年	2

講義のねらい

英語の学習には論理的思考に基づく構文の理解に加え、伝統・文化・風俗・習慣に馴染むことが必要です。この見地から、授業では読解力を高め、同時に我々とは少し違った世界観を理解する能力の養成を目指します。

履修上の留意点

必ず予習して自分なりに理解し、授業でその認識が間違っているか確かめて下さい。授業で聞いた訳を丸写しするのでは英語力の向上にはなりません。

成績評価の方法

平常点として出席と当てられたときの対応20%、前期及び後期試験80%による総合評価。

教 科 書

ドナルド・キーン『わたしの日本』（朝日出版社）1,009円

担当者名	配当学科	単 位
み たい やすこ 海 琳 泰 子	政治 1 年	2

講義のねらい

Reading-1995年2月 James Herriot が亡くなった時、Telegraph 紙に心暖まる obituary が掲載された。ドラマ化された作品は人気ビデオシリーズとなり、“Herriot Country” というバスツアーもある、Yorkshire の田舎に根をおろした獣医の話に耳を傾けよう。Listening-BBC World のニュースの聞き取り、新聞記事の dictation。

成績評価の方法

前後期末の試験と年間8回の小テスト実施、期末試験は、いかなる理由でも、又一回でも欠試の場合は単位修得不可能。

教 科 書

James Herriot 著 *Vetin Harness* 『ヘリオット先生奮闘記』（南雲堂）1,100円

担当者名	配当学科	単 位
き ちと きくこ 木 元 喜 久 子	政治 1 年	2

講義のねらい

大学の英語教育の目標は、入学時の英語を基礎として、専門分野の研究に備えること、そして英語の運用能力を高めることにある。特に、英語は今や先進国と発展途上国の立場のずれを調整したり、環境保全など地球規模での問題解決のためのコミュニケーションの言語として、地球的相互依存の関係をはかる重要な手段である。

講義の内容・授業スケジュール

授業では、外国の情報やニュースを「受信」し、テキストの精読、速読などの訓練により、文化、社会、歴史、風土などを学びながら、他の文化に生きる人々の考えやものの見方を捉えたい。同時に、リスニング用のやさしい教材を使って、聴く力の基礎を養成したい。

履修上の留意点

授業は予習を前提として、学生諸君の主体的参加の形で進めていく。

成績評価の方法

成績は、出席率（全授業数の2/3以上）、授業中の発表、と前・後期試験の結果を総合して評価する。

教 科 書

教科書は未定。（最初の授業日に指示）

英語
IB

担当者名	配当学科	単 位
み よし やす よし 三 芳 康 義	政 治 1 年	2

講義のねらい

この科目の目的は、簡潔に書かれた英文を正確に読みこなすことによって、単なる情報としての知識を吸収するだけでなく、その背景にあるものを深く掘り下げることにある。とくに、20世紀という時代がどのようなものであったかを10年ごとの時代区分によって通観する。

履修上の留意点

授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとり、正確な「読み」ができることに重点を置き、徐々に文節の単位で要旨をつかむことができるようにする。

成績評価の方法

授業中の口頭発表、出席率、レポート、前・後期試験の結果等を総合して評価する。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教 科 書

Mark Jewel 著『20世紀レビュー』（朝日出版社）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
ふじ い みら ゆき 藤 井 道 行	政 治 1 年	2

講義のねらい

学科の性質も考慮し、20世紀の政治に多大な影響を及ぼした指導者、革命家の功罪を論じ、彼らの思想の今日的意味を読者に問いかけるテキストを読みます。

講義の内容・授業スケジュール

“TIME”誌の特集号から編まれたこのテキストは、文章は決して平易とは言えませんが、授業で丹念に読み進めれば歯が立たない内容でないと思います。毎回、テキストに叩いた単語のクイズをおこないます。

成績評価の方法

前期・後期の試験の成績を重視します。

教 科 書

『20世紀を動かした12人』（二修社）1,800円+税

担当者名	配当学科	単 位
や しま なお こ 矢 島 直 子	経 営 1 年	2

講義のねらい

リスニングを主とした教科書で聞く力を養い（30分程）、その後、別の比較的やさしい教科書で、ていねいに（慣れたら早く）読む力をつけることを目標とする。

履修上の留意点

学生に当てて授業を進めるので、ぜひとも予習をしてくること。

成績評価の方法

前期末試験と後期末試験とで90%、平常点が10%の配分。欠席が全出席数の3分の1を越えると、原則として受験資格がなくなるので、注意すること。

教 科 書

川端一男 *Longman Primer for TOEIC Test*（南雲堂フェニックス）
アガサ・クリスティー『名画の行方』（成美堂）824円

担当者名	配当学科	単 位
おお だ み ち こ 太 田 美 智 子	経 営 1 年	2

講義のねらい

これまで培ってきた英語力の運用能力のさらなる向上を目的とする。特に読解とリスニング力の強化に主眼を置く。英字新聞、歌、映画、ニュース等から大学生にふさわしい知的好奇心を喚起する素材を取り上げる予定である。

履修上の留意点

試験の点数を至上とする考えは捨て、毎回の授業にいかにか誠意をもって臨み、向上に努めるかを重んじる。そのため予習は不可欠である。予習の有無、授業態度が成績に反映される。

教 科 書

Cubic Listening *Over to Our Reporter* (マクミランランゲージハウス)

担当者名	配当学科	単 位
まち だ なお こ 町 田 尚 子	経 営 1 年	2

英
語
I B

講義の内容・
授業スケジュール

この授業では、論旨の明解な英文を速読し、英語的発想－英語の言語的特性－英文の段落展開と論理的構成に習熟することを第一の目標とします。担当者が要約を発表するという演習形式をとるので毎授業への出席はもち論のこと、予習が前提となります。

成績評価の方法

平常点（毎授業の課題担当発表評価）と前期末と後期（定期）試験の成績を総合して評価点を出します。

教 科 書

E. O. Reischauer *Toward the 21st Century* (21世紀に向かって) (英宝社) 1,200円

担当者名	配当学科	単 位
まち だ なお こ 町 田 尚 子	経 営 1 年	2

講義のねらい

問題意識をもって授業の臨み、「考える英語」を修得することがこのクラスの達成目標です。テキストは15のトピックを選び、それぞれに短い見解や論争点がまず紹介されます。さらに賛成と反対の意見を発展させた後、あなた自身の考えを英語で発信できるように工夫されています。また、関連した議論をニューヨーク・タイムズやワシントン・ポストなどのインターネットウェブサイト上の電子ニュースやフォーラムから取って渡します。予習が授業の前提条件です。

成績評価の方法

毎授業のテストと担当発表の評価に基づく平常点と前期末および後期末（定期）試験の成績を総合して評価点を出します。

教 科 書

西本徹、B. Porter *Both Sides Now* (オピニオンの相違から学ぶ英語) (成美堂) 1,700円
プリント

担当者名	配当学科	単 位
清水祐次	経営1年	2

講義のねらい

入学時の英語力の基礎の上に、より高度な構文の理解と速読面での力を身につけることを目標とする。そのための教材には、読み易さと同時に、読者の興味を持続させるものが望ましいという観点から、英米文学の名作をある程度 retold した作品を用いる予定である。

成績評価の方法

成績評価は、前後期の試験のほか、小テスト、レポートおよび平常点などを総合して行う。従って毎時とくに予習を念入りにしておくことが必要である。また、授業時数の3分の1以上欠席すると単位の修得ができなくなるので注意すること。

教科書

具体的なテキストについては未定。教場で指示する。

担当者名	配当学科	単 位
高見陽子	経営1年	2

講義のねらい

入学時の英語を基礎として、リーディングとリスニングの能力の向上を目指します。

講義の内容・授業スケジュール

授業では、構文についての知識を養いながらテキストを精読するとともに、スピード・リーディングの基礎を身につけることを目標とします。リスニングについては、キーワードを聞き取って大意を把握する能力を養うことを目指します。

履修上の留意点

テキストの精読には準備が不可欠です。必ず予習をしてください。

成績評価の方法

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。平常評価としての出席、前期・後期試験、小テストの総合評価とします。

教科書

教科書については未定です。教場にて指示します。

担当者名	配当学科	単 位
矢島直子	経営1年	2

講義のねらい

リスニングを主とした教科書で聞く力を養い(30分程度)、その後、別の比較的やさしい教科書で、ていねいに(慣れたら早く)読む力をつけることを目標とする。

履修上の留意点

学生に当てて授業を進めるので、ぜひとも予習をしてください。

成績評価の方法

前期末試験と後期末試験とで90%、平常点が10%の配分。欠席が全出席数の3分の1を越えると、原則として受験資格がなくなるので、注意すること。

教科書

川端一男 *Longman Primer for TOEIC Test* (南雲堂フェニックス)
アガサ・クリスティー『名画の行方』(成美堂) 824円。

英語 I C (会話)

〈英語 I C (会話) の授業内容と履修上の留意点〉 (経営学部のみ)

英語を母語とする外国人教師が担当します。ネイティブスピーカーの英語が聞きとれて、基本的な日常表現ができることを目指した大学初級レベルの英会話の授業です。達成目標の目安は英検 2 級合格、TOEFL のスコア 450 点程度。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間表で時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。1 クラスの受講人数に制限があるので、希望通りのクラスを選択できない場合もあります。

担当者名	配当学科	単 位
コーガン, T. J.	経営 1 年	2

講義のねらい

This is a beginning course in spoken English. In this class, we will focus on English as a tool for communication. We will practice such things as introducing ourselves, asking for information, giving our opinions, expressing our likes and dislikes, and talking about ourselves. In short, our goal will be to learn how to carry on simple but natural conversations in English.

成績評価の方法

Class Participation 30% : This is very important.
 Attendance 30% : You will fail if you are absent five times during the entire year.
 Interview 40% : I will give each student an interview test at the end of year.

教 科 書

Hisatake Jimbo and Thomas Cogan Speaking Strategies (Macmillan Language House) 1995

英
語
I C

担当者名	配当学科	単 位
テイラー, L.	経営 1 年	2

講義の内容・ 授業スケジュール

The aims of the course will be to provide students with the basic language skills necessary for communication in English.

There will be no specific course book, but students will be supplied with various hand-outs with which they will practise numerous topics and situations.

Students should understand that the course is primarily a conversation course, and therefore they should be prepared to actively participate in all classroom activities. They will be expected to work in pairs and groups, and to co-operate fully in the practice of communicationg in English. There will be a number of short progress checks throughout the course.

担当者名	配当学科	単 位
ノーラン, D. J.	経営 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

英会話を中心とし、ともに聴解力を育てるコースである。各レッスンのゴールを明確にし、学生同士、または個人で使用できる教材をもとにし、日常生活において英会話能力を高めようとする。自己紹介、情報交換、意思表示、好き嫌いを表現すること、またその他の身近な課題などが含まれている。

授業年間計画：1回の授業で教科書一章の予定。

履修上の留意点

原則的に遅刻は認めない。学生は、自分自身の教科書、英和・和英辞書、筆記具を持参すること。受講する学生は期日までに各自の写真（2×3cm、スナップ可）を提出すること。

成績評価の方法

出席（評価の30%、但し、通年五回以上欠席の学生には単位を与えない）、授業参加（30%）、期末試験（面接方式、40%）。

教 科 書

Hisatake Jimbo, Thomas Cogan *Speaking Strategies* (Macmillan Languagehouse) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
レーン, C.	経営 1 年	2

講義のねらい

To enhance English language skills, particularly in the areas of speaking, listening and vocabulary building. Emphasis will be placed on practical English for everyday situations and conversations.

講義の内容・
授業スケジュール

The following nine topics will be treated during the first semester: Introductions / clarifying meaning / comparing jobs / asking about ability / Hotel check in/office routines / making appointments / Recent experiences / Locations.
The next topics during the second Semester: Directions / Describing processes / Stating preferences / current activities / using the telephone / complaints / Advice / Asking permission / Future plans

履修上の留意点

This course is designed to help the students gain confidence in their ability to use English outside of class for both work and pleasure. An outgoing and positive attitude is necessary. Progress always depends on what a student does to help him or herself. Students should not expect an easy passing grade if they fail to participate or attend.

成績評価の方法

Evaluation: 30% Attendance and punctuality 40% Participation, dialogue presentations, monthly quizzes. 30% semester exams.

教 科 書

Workplace English, Office file by Helgesen / Adams. Published by Longman.

参 考 書 等

Dictionary

そ の 他

The course will focus on developing the listening and speaking skills necessary to communicate effectively when dealing with English speaking colleagues and clients. It will concentrate on pairwork and small group learning

担当者名	配当学科	単 位
レーン, C.	経営 1 年	2

講義のねらい

To enhance English language skills, particularly concentrating on building fluency, vocabulary and listening skills. Emphasis will be placed on conversational and situational English.

講義の内容・授業スケジュール

The course will follow the chosen text. Supplementary materials will be used to highlight the features of each chapter.

履修上の留意点

The course is designed for your benefit, so you are encouraged to ask questions and suggest issues you wish to discuss. The success of this course depends on your participation, in turn, the successful completion for this course promises a marked improvement in a wide range of communicative skills.

成績評価の方法

Grading will be based on attendance, classroom participation, homework and test scores. Students should not expect an easy passing grade if they fail to participate or attend.

教科書

Interchange 2 (New) by Jack C. Richards with Jonathan Hull and Susan Proctor. Published by Cambridge University press.

教科書

Dictionary

その他

Each lesson will focus on a grammar function, and then examine the Various social and cultural ways that it is used in everyday English. Short explanatory lectures will introduce each lesson, after which the Students will be divided into pairs groups to practice what they have just learned.

英語
I C

担当者名	配当学科	単 位
ロンゴ, T.	経営 1 年	2

講義の内容・授業スケジュール

The students will work on improving their communicative and listening skills.

成績評価の方法

Regular attendance and participation is expected of each student.

教科書

No textbook is required, but each student must have an English - Japanese dictionary.

参考書等

Prints, when necessary, will be given to each student.

英 語 II A

〈英語ⅡAの授業内容と履修上の留意点〉

英語による意思伝達 (Writing and/or Speaking) : I A を基礎として、より高度な英語の運用能力を身に付けます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

担当者名	配当学科	単 位
う つの みや ひで かず 宇 都 宮 秀 和	禅 2 年	2

講義のねらい

われわれが外国語を学びはじめるのは一般的に文字から入る場合が多い。しかし子供は文字ではなく、音声やイメージからことばを学びはじめる。われわれも、理論的にその道を歩んだ方がよい。この授業では、従って、視覚的なツールである前置詞を用いながら授業をすすめてみたい。

履修上の留意点

毎回、何らかの形で英文を書いてもらう。自分の考えを表現するために。

教 科 書

プリント使用

英
語
II A

担当者名	配当学科	単 位
かわ て ひろ かず 川 手 浩 一	禅 2 年	2

講義のねらい

外国語の学習は他国の文化を知り、自国の文化に目をひらくものである。

講義の内容・ 授業スケジュール

授業では Semantics などを取り入れながら英文の理解を深め、その背後にある、政治、経済、宗教の影響を考える。

履修上の留意点

練習問題もあるので Listening や Syntax の練習もする。

成績評価の方法

平常評価としては、出席、レポートテストなど総合評価となります。

教 科 書

千葉剛注解 *Gifts of Nature 2* (南雲堂) 1,748円

担当者名	配当学科	単 位
江 田 幸 子	仏教 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

読む、書く、聴く、話すの英語運用、能力を総合的にバランスよく育成していくことを目指す。目標としては、これら(読む、書く、聴く、話す)の要素を、生活の上で、実践的に、しかも、臨機応変に駆使出来るようになることを最終的な目標としたい。従って、テキストには、writing と同時に speaking 及び listening を同時に並用していく。

同時に、自己を表現すること——何を、どのように——を学習する。そのために、常日頃の問題意識と思考の訓練を促すような問題提起を随時行いながらディスカッション等行っていく。そして、自分なりの思考を煮詰めて、英語の言語システムへ組み込んでいく指導を行う。

Writing に関しては、まず日本語を英語用に分析、分解、組み立て直すことを中心に置き、英語の言語システムに慣れ、最終的には、日本語を介在させずに、英語→英語に行くことを目標とする。

成績評価の方法

前期・後期の提出物、適宜行う小テスト等総合した平均点60点以上、全授業日数の2/3日以上出席をもって合格点とします。平常授業内の努力点も合わせて評価します。

教科書

Interactive Reader for Paragraph Development (金星堂) 1,900円

担当者名	配当学科	単 位
すぎもと 杉 本 誠	仏教 2 年	2

講義のねらい

新聞英語のテキストを通して、急変する国内情勢や国際情勢を正しく把握し、認識することを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は楽しく英字新聞が読めるようにすることを重視し、速読によって大意を把握することに力を入れる。後期は政治や経済、われわれの日常生活に密接な関わりのある記事を読んで内容を把握し、語法、リスニング、英作文などの練習問題を通じて総合的な英語力を身につけることを目指す。

履修上の留意点

速読で進むので、かならず毎時間の予習が必要である。

成績評価の方法

前期・後期試験、レポート、授業中における発表、小テスト、出席率などを総合して評価する。

教科書

中村、柏原編『英文ニュース入門』1999/2000 (成美堂) 1,600円 (税別)

担当者名	配当学科	単 位
いいぬま よしなが 飯 沼 好 永	仏教 2 年	2

講義のねらい

英語 I A を基礎として、パラグラフの組み立てから自由英作文を書くことのできる英語力を身につけることを目標とする。それには英語のパラグラフの構成に関する知識を踏まえながら、英語の文章と日本語の文章との違いを十分に理解することが不可欠である。また、英語の文章を書く時に、単語は和英辞書等で確認することができるが、単語を並べて文章を作る時には文法の知識も要求されるので、随時、文法に関する解説も行っていきたい。

履修上の留意点

自由英作文を書く上には、各自の身の回りに対する問題意識が必要とされるので、日頃から自由英作文の題材となるものを探そう心がけて欲しい。

教科書

斉藤宏 Bruce M. Wilkerson『日常英語の表現法』(成美堂) 1,545円

担当者名	配当学科	単 位
ひ やま すずむ 桧 山 晋	国 文 2 年	2

講義のねらい

英語での受信・発信の基礎力習得を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

英語での内容把握・情報収集能力（受信面）、表現・伝達能力（発信面）の増強を図る。

履修上の留意点

最低1時間に1回は発表して欲しい。欠席回数等の問合せには一切応じないので自己管理すること。携帯を授業中に鳴らした者は退室願う。

成績評価の方法

小テスト、出席、授業参加、発表等の平常評価50%、前期・後期試験50%。遅刻は2回で欠席1回に換算。全授業日数の3分の1以上を欠席した者は不可。

教 科 書

Dennis Smith・塩澤正 *Tell Me Why* (三修社) 1,700円

担当者名	配当学科	単 位
かわ さき えみ か 川 崎 笑 佳	国 文 2 年	2

講義のねらい

IAでの学習を基盤に、より高度な意思伝達能力の習得を目指す。授業では英文の構造把握、英作文について指導を行い、エッセイにおいて自分の意見を効果的に表現できることを最終目標とする。

履修上の留意点

授業中に英作文を行うので辞書を必ず持参すること。

成績評価の方法

レポート、発表、授業態度をもとに総合的に評価する。なお3分の1以上の欠席は不可とする。

教 科 書

English Composition at work (表現のための発信型英作文) (金星堂) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
い せ むら さだ お 伊 勢 村 定 雄	国 文 2 年	2

講義のねらい

教師が一方向的に進める講義形式ではなく学生の皆さんの参加を前提としたオーラル中心の授業です。ですから、出席していれば良しとするものではなく、身体を使ってトレーニング、表現してもらった授業形式をとります。具体的には、基本的音声の出し方だけでなく、イントネーションにまでふみこみ、理解される英語を目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

英文長文の音読によるトレーニング。ダイアログの暗唱及びそれによる英語表現の理解力強化。

月1度のダイアログテスト及び2カ月1度程度の小ペーパーテストを実施する。

履修上の留意点

毎回英文の意味把握と声を出して読みの練習をしておくこと。

成績評価の方法

評価はダイアログ、小テスト及び出席態度による。

教 科 書

L. A. Hill・安藤賢一『ウィットを楽しむ総合英語』(成美堂) 1996年

担当者名	配当学科	単 位
江 澤 哲 也	英米文 2 必	2

講義のねらい

英米人の会話を聴いて理解する能力と英問英答の能力を養成するための練習を行います。

履修上の留意点

アメリカ映画を見せて、短い時間内に多くの英語を聴かせ、英語の音声に慣れさせると同時に、日常の会話で使われている構文、語句を習得するための練習を行います。

成績評価の方法

前期試験、後期試験および年 2 回の中間試験、平常の授業における応答などにより、総合評価を行います。

教 科 書

『カイロの紫のバラ』（松柏社）1,700円

担当者名	配当学科	単 位
尾 上 典 子	英米文 2 必	2

講義のねらい

アメリカ文化が生み出した最も典型的なアメリカ的な芸術様式の一つである「映画」の歴史について簡潔に教えたのち、数あるアメリカ映画の中で最もアメリカ的な価値観およびアメリカ人の思考体系を示している西部劇映画（Western Movies）について論じ、西部劇映画の歴史的・文化的背景について考察させながら、映画を通して英語聴解・運用能力を強化するのが講義の目的である。

講義の内容・
授業スケジュール

下記の本をテキストとして使用すると同時に、年間授業を通じて少なくとも 4 本の優れた西部劇映画作品を授業の中で見せるつもりであり、従ってその場合に映画用大教室に集合してもらうこともある。

履修上の留意点

正当な理由なくして年間の出席率が 2 / 3 に満たない者は落第させる。
毎回、授業のための予習・復習を充分にしておいてもらいたい。

成績評価の方法

評価は、授業態度・出席率・前期と後期の年 2 回の試験によって総合的に判断を行なう。

教 科 書

Mark Siegel 著 *American Culture and the Classic Western Movie*（英宝社）1,700円

担当者名	配当学科	単 位
ほん ま こう いち 本 間 孝 一	英米文 2 必	2

講義のねらい

IA を基礎として、より高度な英語の運用能力を身につけ事にある。

講義の内容・
授業スケジュール

語学の進歩は一に drilling にあるから、毎回の出席を重視し、又演習形式をとり、成る可く多数の学生に当てて、テキストの語法の問題点を質疑応答し、組全体としての実力向上に資する様にしたい。訳読と相俟って、文法、並びに和文英訳との関連の下にテキストの内容を base にして英語の speech、discussion 等をして英語の総合的力をつける可く授業を進めたい。又年に数回テキストの内容を元にしての自由英作文を提出させたいと考えている。進度は夏休前迄にテキストの半分以上やる事をモットーとしている。

履修上の留意点

十分に予習、復習してきて貰いたい。殊に予習である。

成績評価の方法

出席状況、レポート、普段行う小試験、並びに前期、後期の定期試験を以ってこれを行う。

教 科 書

未定。

参 考 書 等

最初の講義の時に指示する。

英語
II A

担当者名	配当学科	単 位
まつ どう ひろ こ 松 堂 啓 子	英米文 2 必	2

講義のねらい

簡単な短文のライティングと、日頃耳にすることの多い英語ニュースのリスニングを中心に基礎力の強化を行なう。

講義の内容・
授業スケジュール

講義の前半はリスニング(45分程度)、後半はライティングに割り当てる。予習を必要とする。辞書を持参のこと。

履修上の留意点

講義開始後20分以降の入室は原則として認めない。

成績評価の方法

試験は前期・後期の一回ずつ。講義中の解答や出席率も評価対象とする。無断欠席の多い者については、試験の成績にかかわらず不可とする。

教 科 書

堀内克明編注 *Japan and Her people* (金星堂) 927円
木塚晴夫著 *News Listening Break* (金星堂) 980円

担当者名	配当学科	単 位
きたむらひろふみ 北村弘文	英米文 2 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

英語による表現力を養うためには、まずできるだけたくさん聞いて馴れること、次に、易しい言い回しをできるだけたくさん覚えて、それを実際に使ってみることです。授業では、従って、トピックの話の意味を理解したあと、何回もテープを聞いて、馴れたところで、実際に英語で簡単な考えを発表したり、英作文を書いて貰ったりします。

テキストは読み、書き、聞き、そして話すという四技能が調和的に学習できるように構成されていますので、一年後には英語がぺらぺら話せるとまでは行かなくとも、片言ながら、少なくとも英語で抵抗なく意思表示できる程度にはなっている筈です。

成績評価の方法

定期試験（前・後期）の成績以外に、授業中の発表、レポート、小テスト、出席状況などを勘案して評価します。

教 科 書

American Sentiment (三修社) 1,300円

担当者名	配当学科	単 位
うつのみやひてかず 宇都宮秀和	地 理 2 年	2

講義のねらい

日本人の書く英語は理解しにくいと外国人はよく言う。それは、日本人の英語力そのものとも関係するが、それよりも、論理の運び方、つまり、物の考え方が日本人のそれとはかなり異なっているということに原因がある。その点を注意しながら授業をする。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストのほかにプリント使用。

成績評価の方法

学期末の2回のテストではなく、通常の授業中に書いてもらったもので成績を評価する。従って書く回数が多くなる。

教 科 書

藤井哲郎/深尾暁子著 *Power Tools for College Writing* 『実用英作文の新技法』(マクミランランゲージハウス) 1,700円

担当者名	配当学科	単 位
むとうひさお 武藤久緒	地 理 2 年	2

講義のねらい

伝えたいと思うことがらを相手に通じる妥当な英文で書けるよう表現力を養います。

講義の内容・
授業スケジュール

文法的に正しい英文を書くことは当然ですが、それだけでは文意が正確に相手に伝わるとは限りません。慣用的表現や英語と日本語の発想の違いを学び、英語表現に欠かせない文法事項や語彙の具体的な使い方を数多くの例文と問題により練習します。さらに具体的な表現から抽象的なもの、そして比喩的なものへと発展的に応用し自然な英語らしい英語で表現する練習をします。一回の授業で一課を学習し、小テストを三週に一度の割合で行います。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、授業中の発表及び小テスト、作文レポートに基き評価します。

教 科 書

Cultivating Writing Skills (朝日出版) 2,000円

担当者名	配当学科	単 位
しば た こう た ろう 芝 田 興 太 郎	地 理 2 年	2

講義のねらい

間違いを気にせずに、のびのびと表現する力を養いたい。適切な疑問を自由に発する能力を併せて身につけたい。

講義の内容・授業スケジュール

ある日の行動・予定、趣味、わが家、アルバイト、旅行、日本人としての誇りなどをテーマにする予定。

履修上の留意点

出席率と課題提出を最重視する。英和・和英辞書必携

成績評価の方法

小レポート、年2回のエッセイ、出席率などを評価対象にする。

教 科 書

教科書は必要ならば購入。

そ の 他

5月初めに小グループを組んで、グループ活動を多用するので、必ずメンバーに加わること。

担当者名	配当学科	単 位
いわ い ひろ み 岩 井 洋 美	歴 史 2 年	2

講義のねらい

目的を持って、自分で自分の伝えたいことをわかりやすい英語で書く、また話すことができるようにする。様々な表現を習得し、応用することで、英語によるコミュニケーションに慣れる。

講義の内容・授業スケジュール

与えられた日本語を英訳していく、英文や英語ダイアログを読んで理解するといったことにとどまらず、見たりせずに、実際に自分で英語でコミュニケーションができるようにする。英語らしい表現の習得・応用、英文法、英語による質疑応答、英語によるレポートや発表、といった内容になる。

履修上の留意点

遅刻、欠席をする者は評価できないので、単位は与えられない。授業に出ている、やる気のない者は同様である。必ず宿題、予習、復習をすること。そのつもりで授業を進める。講義形式ではなく、多くのクラス内外での練習問題と課題が中心となる。遅れた課題、提出物は評価しない。

成績評価の方法

出席・クラス参加、試験、レポート、発表課題で評価。

担当者名	配当学科	単 位
佐藤孝一	歴史 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

授業の目標及びねらいの一つは日常生活の中で使用される基本英語表現の学習そして二つめはアメリカの社会や生活、歴史的な出来事など常識的な内容を実際の生活の中で話されている会話的な文章になじみながら学習するという二つに絞って授業を進めていく。授業内容の根拠は大学生の英語の学習の目的はまずスピーキング・リスニングの習得を主たる大学での英語の目標としていることで、いままでの英語の力を基礎として、英語の運用力、つまり口頭で英語の基本的な会話表現、例えば感情表現や特有の機能的な場面の設定での基本英語表現、例えばレストランやショッピングなどでの会話表現を学習していく。更に自己紹介、映画、授業に関するやり取り、旅行などを想定して自己表現力を身につけて貰う。この活動はペアを中心に行う。

基本的な英語表現を学習しても、学生の日常生活は日本語での生活の中で授業で学んだことが活用できない問題もある。大学生としての新しい知識や教養も学習し、その内容を英語で問答しながら、学習を定着させていく。基本英語表現だけでは生きた教養が身に付かないことも事実であるから。特に大学生の興味はアメリカ文化である。アメリカのスポーツ、生活、歴史的背景、音楽等なじみ深い問題を中心に見ていき、それらを通して英語への興味や関心を更に深めていく。

履修上の留意点

基本的に大学生としての学習態度や姿勢を厳守すること。遅刻、欠席、ガムを噛んだり、飲食したり、私語、携帯電話等の持ち込みなどしないようにすること。このような行為で他の学生に迷惑かけるような場合は、教室から出て貰う。教材や辞書を忘れないように。授業の進め方等に関しては授業で説明する。

成績評価の方法

遅刻や欠席は減点。発表点のみ平常点と見なす。毎時間の小テストの点数と前期・後期の試験を総合して評価する。

教科書

- 1 基本会話表現に関する教材はプリントを授業時に適時配布する。
- 2 *It's as American as hot dogs, apple pie, and Chevrolet!* (ワールドコミュニケーションズ) 1,700円

担当者名	配当学科	単 位
小布施圭佐三	歴史 2 年	2

講義のねらい

英作文の最終目標は自由作文であり、自分の思っている事柄を英語で自由に表現することができるようになることです。しかし、そこへ到達するには必要なステップを踏まなければなりません。高等学校の英作文の目標が構文や語法の習熟にあるとするならば、大学の英作文の目標はその延長線上の自己表現の養成とパラグラフが書けるようになることです。それには、モデル・パラグラフにならって読んだり、書いたり、暗唱したりして、練習を積み重ねることが大切です。

題材は学生たちの生活場面に密着した事柄に関するもので、普段自分たちがよく使う表現を英語ではどう表現するのかを学び、活用することができるであります。

履修上の留意点

演習科目ですので、出席を重視します。出席日数が授業実数の3分の2に満たない場合は、不合格になります。レポーター制を採用します。毎時間、英語の辞書を持参してください。

成績評価の方法

- ①出席点 ②平常点 ③レポート ④定期試験などを加味して評価します。

教科書

- ① 斎藤宏・関裕三郎・William Bell *A New Way to English Writing* (成美堂) 1,500円
- ② プリント

担当者名	配当学科	単 位
まつ とう ひろ こ 松 堂 啓 子	社会 2 必	2

講義のねらい

簡単な短文のライティングと、日頃耳にすることの多い英語ニュースのリスニングを中心に基礎力の強化を行なう。

講義の内容・授業スケジュール

講義の前半はリスニング(45分程度)、後半はライティングに割り当てる。予習を必要とする。辞書を持参のこと。

履修上の留意点

講義開始後20分以降の入室は原則として認めない。

成績評価の方法

試験は前期・後期の一回ずつ。講義中の解答や出席率も評価対象とする。無断欠席の多い者については、試験の成績にかかわらず不可とする。

教 科 書

堀内克明編注 *Japan and Her People* (金星堂) 927円
木塚晴夫著 *News Listening Break* (金星堂) 980円

英
語
II A

担当者名	配当学科	単 位
か とう き わ こ 加 藤 佐 和 子	社会 2 必	2

講義のねらい

情報化・国際化時代に対応できるような英語運用能力・コミュニケーション能力の向上をはかる。

講義の内容・授業スケジュール

授業は、前半と後半に分けて行う。
前半は、Speaking 能力をつける。日本語と英語の根本的な言語表現の違いを理解し、「日本語のこういう表現は、英語ではどう表現するのか？」を考え、的確で自然な英語での伝達ができるように訓練する。
後半は、Writing の能力をつける。文章の基本的な組み立て方をテキストで学び、自分の伝達したい idea の組み立て方を訓練する。

履修上の留意点

単位を取ることが最終目的ではなく、これからの人生に役立つために学ぶことが大きな目的であることを自覚して授業に出席してほしい。

成績評価の方法

授業中の学習意欲・発表、小テスト、レポート等総合的に評価する。

教 科 書

Ten Steps to Oral English (英進社) 470円
Ten More Steps to Oral English (英進社) 500円
PARAGRAPHS THAT COMMUNICATE (マクミラン・ランゲージハウス) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
江 澤 哲 也	福 祉 2 必	2

講義のねらい

世界の政治、経済、社会情勢の情報を、日本語の翻訳を待たずに英語を通じて速やかに理解する能力を養成するための練習を行います。

履修上の留意点

授業では英字新聞と読解と、テープを使って、聞き取りの練習を行います。また、テキストの記事ばかりでなくインターネットを使って入手したニューヨーク・タイムズの最新記事も講読します。

成績評価の方法

平常の授業における口頭発表（音読、和訳、質問に対する応答など）を重視し、前期試験、後期試験の成績に合わせて、総合評価をします。

教 科 書

『世界ニュース展望99』（金星堂）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
岸 本 茂 和	福 祉 2 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

「願わくは花の下にて春死なんそのきさらぎの望月のころ」－西行はどうやらその望みをかなえたい。「我いまだ生を知らず。いわんや死においておや」－古代中国の孔子はどうも現世第一主義者で、死にはあまり関心がなかったようだ。〈生〉と〈死〉－この最大にして最終的な人間の関心事－を英語をとおして考えてみたい。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。総合評価60点以上を合格とする。年間授業時間の3分の1以上を欠席した場合は不合格とする。

教 科 書

カール・ベッカー『生と死の狭間で』（英宝社）1,400円

そ の 他

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

担当者名	配当学科	単 位
北 村 弘 文	心 理 2 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

授業はテキストに準拠して行いますが、小テストや口頭でお互いがえしに考えを英語で発表して貰ったりもします。テキストの内容は、まず、比較的平易な英文で書かれた話題が提供され、英問英答形式の練習問題によって、内容を確実に理解し自分のものにしたあと、英語で自由に発信できる力を養うために、本文中の語彙や気の利いた表現や言い回しを応用した和文英訳の問題をするようになっています。易しい言い回しをできるだけたくさん覚えて、実際に英語で自分の考えを表現できるようになるまで、根気よく努力することが必要です。なお、年に数回自由英作文の課題を出題する予定です。

成績評価の方法

定期試験（前・後期）の成績以外に、授業中の発表、レポート（自由英作文）、小テスト、出席状況などを勘案して評価します。

教 科 書

YOUNG POP CULTURES（郁文堂）1,751円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
おの 尾 上 典 子	心 理 2 必	2

講義のねらい

アメリカ合衆国の歴史的・文化的背景を理解させると同時に、実践的な英語運用能力の向上をはかる。

講義の内容・
授業スケジュール

Benjamin Franklin, Susan B. Anthony, Geronimo, Sitting Bull, Andrew Carnegie, Thomas A. Edison, Henry Ford, Helen Keller, Walt Disney, Martin L. King Jr., Elvis Presley などアメリカン・ドリームを形造るのに貢献してきた偉大な人々の生涯や業績を紹介した英文を取り上げ、アメリカ合衆国の歴史的・文化的背景を理解させると同時に、読解・聴解・作文などの英語運用能力の向上をはかる。

履修上の留意点

正当な理由なくして年間の出席率が2/3に満たない者は落第させる。
毎回、授業のための予習と復習を充分にしておいてもらいたい。

成績評価の方法

評価は、授業態度、出席率、年2回の前・後期試験によって総合的に判断する。

教 科 書

Roy E. Charron、宮野智靖著 *Profiles of the American Dream* (『アメリカン・ドリームを読む』) (金星堂) 1,800円 (税別)

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
すず 鈴 木 美 貴 子	経 済 2 年	2

講義のねらい

現代の社会問題に対して、自分の意見を書くことができるようになることを目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書の各トピックについて、Q&A、リスニング、英作文へと進み、そのトピックの関連表現を覚えていく。さらに、自分の意見を書くことを試みる。

履修上の留意点

常に辞書を持参し活用する。社会問題に対して関心を持つ。

成績評価の方法

平常点、小テスト、提出物、前・後期試験等により、総合的に評価する。ただし、欠席3分の1以上は不合格、遅刻は4回で欠席1回とみなす。

教 科 書

木塚晴夫『ニューストピックで学ぶ英作文』(金星堂) 1,650円

そ の 他

火曜日2時限

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
もり 森 田 隆 光	経 済 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

このクラスは、リスニング、スピーキング、ヒヤリングを基礎的段階から、中級・上級へと講義を進めていきます。授業は多少難しいこともありますが、心配する必要はありません。全員満足のいく授業を行います。全員出席が絶対条件です。みなさんががんばりましょう。

成績評価の方法

成績評価 試験60%、レポート20%、出席20%

教 科 書

森田隆光著 *NEW WRITING IN CURRENT ENGLISH* (駿河台出版社) 2,500円 (本体) (送390円)

担当者名	配当学科	単 位
はぎ 原 輝 わら てる	経済 2 年	2

講義のねらい

英語で、自分の考えを論理的に、しかも分りやすい言葉を用いて表現する力を養成する事を目標とします。

講義の内容・授業スケジュール

毎時間、英語で書いたり話したりするので、英和、和英辞典を持参して下さい。

履修上の留意点

まず自分から進んで学ぶ気持ちを持って欲しいと思います。

成績評価の方法

出席状況、授業態度、前・後期の試験結果等の総合評価。

教科書

中田 清一著『コミュニカティブ英作文』（桐原書店）1,580円

担当者名	配当学科	単 位
い 勢 村 定 雄 せ むら さだ お	経済 2 年	2

講義のねらい

教師が一方向的に進める講義形式ではなく、学生のみなさんの参加を前提にしたオーラル中心の授業です。出席するだけでなく、身体を使ってトレーニングし、かつ表現してもらい授業形式をとります。具体的には、基本的音声の出し方だけでなく、イントネーションにまでふみこみ、理解される英語を目指します。

講義の内容・授業スケジュール

英文長文の音読によるトレーニング、ダイアログの暗唱及び英語表現の学習。月1度のダイアログテスト及び、2カ月に1度の小ペーパーテストを実施する。

履修上の留意点

毎回英文の意味を事前に把握し、声を出して読む練習を事前にやっておくこと。辞書は必ず持参のこと。

成績評価の方法

ダイアログ、小テスト、及び出席態度による。

教科書

『国際英語コミュニケーション』（北星堂）1996年

担当者名	配当学科	単 位
きし 岸 本 茂 和 もと しげ かず	経済 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

経済学の歴史に登場する「巨人たち」－Adam Smith, Thomas R. Malthus, Karl Marx, J. M. Keynes などーの「学説」を、平易な英語で書かれた経済学入門書で読む。テキストの「精読」とおして、読解力の養成はもとより文法・表現力の涵養につとめたい。予習の必要はいうまでもない。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。総合評価60点以上をパスサブルとする。年間授業時間の3分の1を欠席した場合は不合格とする。

教科書

Leonard Silk : *ECONOMICS IN PLAIN ENGLISH* (Simon&Schuster, USA)
授業第1週に教科書のコピーを配布する。

その他

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

担当者名	配当学科	単 位
あお やま たもつ 青 山 保	経 済 2 年	2

講義のねらい

日本人は議論が下手というのが定評です。国民性の違いというよりは、幼児から学校教育の場で議論する技術を教わらないのが原因のようです。外国のとくに大学で一般化しているディベートも日本で普及してきました。「賛成反対」に別れての討論ゲームです。この授業では、いろいろな話題をめぐって賛成、反対を唱えるのに必要な根拠となるデータの整理をテキストに沿って学んでいきたいと思っています。

履修上の留意点

教科書に盛られている文例を要約し、語彙を増やし作文の訓練をするなど、授業中にはさまざまな作業をします。予習が必要です。授業では英語辞書が手放せません。ほとんど毎回、テストがあります。

成績評価の方法

前期、後期を通じて、授業中の課題（小テスト）の成果が50%（平常の成績）。前期、後期の定期試験の結果が50%、欠席が多ければ授業の成果が期待できなくなります。欠席が全授業数の3分の1を超えれば合格は絶対おぼつかないと覚悟すること。

教 科 書

Reading into the Future（二つの視点で読む今日の世界）（金星堂）1,900円

担当者名	配当学科	単 位
すず き み き こ 鈴 木 美 喜 子	経 済 2 年	2

講義のねらい

現代の社会問題に対して、自分の意見を書くことができるようになることを目指す。

講義の内容・ 授業スケジュール

語彙の習得、Q&A、英作文へと進み、そのトピックの関連表現を覚えていく。さらに、自分の意見を書くことを試みる。

履修上の留意点

常に辞書を持参し活用する。社会問題に対して関心を持つ。

成績評価の方法

平常点、小テスト、提出物、前・後期試験等により、総合的に評価する。ただし、欠席3分の1以上は不合格、遅刻は4回で欠席とみなす。

教 科 書

石黒昭博、他『時事英語で学ぶ英作文』（英宝社）1,900円

そ の 他

火曜日3時限

担当者名	配当学科	単 位
たぐちせいいち 田口清一	商 2 年	2

講義のねらい

これまで修めてきた英語力を土台とし、表現力を中心に一層深い英語理解を目指す。表現力重視とはいえ、正確に読めずして正確に書ける訳はないので本文は精読する。また、正確な表現には（無論読解にも）確固たる文法的基盤が不可欠ゆえ、解説では特に「表現文法」という観点から文法を重視する。

また、「エイズ」、「DNA」といった Up-to-Date なトピックについて平易な英文で書かれたテキストの講読により、文系の学生といえども無関心ではられない問題に対する基礎的常識を身につけ、グローバルな視野に立った総合的英語理解を深めていきたい。

演習形式ゆえ、予習を大前提とする。

成績評価の方法

出席を含めた平常点を重視し、これに定期試験を加えて総合的に評価する。何よりも学問的意識のあり方を重視したい。尚、出席が3分の2に満たない場合は不合格とする。

教科書

Science and Everyday Life (『日常と科学』) (朝日出版社)

担当者名	配当学科	単 位
もりた たかみつ 森田隆光	商 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

このクラスは、リスニング、スピーキング、ヒヤリングを基礎的段階から、中級、上級へと講義を進めていきます。授業は多少難しいこともありますが、心配する必要はありません。全員満足のいく授業を行います。全員出席が絶対条件です。みなさんががんばりましょう。

成績評価の方法

成績評価 試験60%、レポート20%、出席20%

教科書

森田隆光著 *NEW WRITING IN CURRENT ENGLISH* (駿河台出版社) 2,500円 (本体) (送390円)

担当者名	配当学科	単 位
いせむら さだお 伊勢村定雄	商 2 年	2

講義のねらい

教師が一方向的に進める講義形式ではなく、学生の皆さんの参加を前提としたオーラル中心の授業です。出席するだけでなく、身体を使ってトレーニングし、かつ表現してもらう授業形態を取ります。具体的には、基礎的音声の発音にとどまらず、イントネーションにまで踏みこんで、理解される英語を目指します。

講義の内容・授業スケジュール

英文の長文の音読によるトレーニング、及びダイアログの暗唱及び英語表現の習得。2カ月1回の小テスト。ダイアログの小テストは月1回程度となる予定。

履修上の留意点

毎回全ての英文の意味は事前に把握してどこをきかれても答えられるようにしておくこと。辞書は必ず持参のこと。

成績評価の方法

ダイアログ、小テスト、及び出席態度による。

教科書

武末義信・Keith J. D. Miller『アメリカのビジネスと日本』(成美堂) 1997年

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
まさの まさ ひで 牧 野 正 秀	商 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

どの分野の英語を理解するにも基本は大切であり、くり返して理解しなければならないと思います。今まで学んだ英語の基本的知識（単語の意味だけでなく、構文の知識）を復習再確認しながら、新聞や雑誌などに代表されるマスコミ時事関係の高度な英文を理解、表現出来るようにしたいと思います。その上で英語表現が十分に出来るようになれば最高だと思います。このテキストで勉強した事を、実際の英字新聞や雑誌の中から興味のある記事を見つけ出し、自分なりに少しずつ、表現方法などを理解して、自己表現に近づけていく努力を続けることが大切だと思います。

基本的な知識と心得から始まり、このテキストで取り上げた英文はいずれも日刊新聞（英字）から、文化、社会、経済、世界情勢、スポーツ、芸術などのトピックに分けて、易しく短いものから、比較的長く、語彙レベルの高いものや、内容の難しいものへと移行するように採録されています。詳しく注釈もついているので、習熟すれば理解しやすいと思います。作文などの表現問題もあるので都合のいいテキストです。新聞英語は、特に専門的な知識を必要とする内容のもの以外は、できるだけ速やかに、簡潔に、正確にかつ分かりやすく事柄を伝達するのが使命ですから、英文は本来分かりやすい平明なものです。十分に予習して教室に臨む事が大切な事です。

成績評価の方法

前期、後期の定期試験の結果ならびに平常点（教室での発表と出席）によって行います。

教 科 書

1999 / 2000 Edition *Newspaper English* (成美堂)

英
語
Ⅱ A

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
い で こう いち 井 出 功 一	商 2 年	2

講義のねらい

テキストは、私たちの身のまわりの経済生活の知恵を、平易な英語で綴った『くらしの経済学』である。「お金の役割」、「収入と支出」、「国の経済は誰が動かすか」など私たちのくらしがテーマになっている。

講義の内容・
授業スケジュール

経済学は私たちの日常生活そのものなので、そこに出てくる英文を十分聞いたり、読んだりして、英語を正しく捉える力を養う。内容は、「国の経済は家の経済と同じ」、「お金とは何か」など。

履修上の留意点

全授業日数の3分の2以上の出席、予習、辞書の携帯が必要。

成績評価の方法

前後期テスト、平常テスト、レポート、出席による総合評価。

教 科 書

George Soule *Economics for Living* 『くらしの経済学』（南雲堂）1,400円

参 考 書 等

英語を的確に理解し、表現する能力を高めるため、口語的表現と文語的表現、英米用法の相違、情報量の度合いにまで触れた文法書も使う予定。

担当者名	配当学科	単 位
伊 藤 宏 見 <small>いとうひろみ</small>	商 2 年	2

講義のねらい

現代英語の表現法と、その表現力を富ますための basic な文の構成を学び、かつその訓練。また多様化した current English の表現における特質に習熟すること。

講義の内容・授業スケジュール

テキストにおいては、基礎力を先ず身につけるためにも、簡単な英文法の総ざらえをおこないつつ、設問を各セクションごとに設けて各自に演習をしてもらう。

成績評価の方法

毎時間の出席率を重視して、二度のテストの成績及び、授業時間での態度などを総合的に判断して評価することにする。

教科書

『現代英語表現法』（文化書房博文社刊）1,700円

担当者名	配当学科	単 位
佐 藤 明 子 <small>さとうあきこ</small>	商 2 年	2

講義のねらい

リスニング問題を中心に、コミュニケーション能力を高めることを目標とします。

講義の内容・授業スケジュール

テキストの他に、TOEIC の練習問題等も取り入れる予定です。

履修上の留意点

授業ではなるべく多くの学生を指名するつもりです。自発的な発表は特に評価しますので、積極的に挙手して授業に参加して下さい。毎回予習を十分にしてくることを望みます。辞書を持参すること。

成績評価の方法

前期・後期試験、平常点、出席状況を総合的に評価します。（ただし出席が3分の1に満たない場合は「不合格」とします）

教科書

『英語のリズムとリスニング』（英宝社）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
水 崎 の 野 里 子 <small>みずさきのりこ</small>	法 律 2 年	2

講義のねらい

授業は、スピーキング・ヒヤリングの能力を向上させることを目的とする。授業には、ネイティブ・スピーカーの吹き込んだカセットを多用する。

講義の内容・授業スケジュール

下記のテキストを使用し、スピーキングとヒヤリングのレッスンをやる。だが、本テキストは12課であるので、後期には、ライティングのための新たなテキストを使用することになる。それは後期に別途指示する。

履修上の留意点

スピーキングとヒヤリングの授業であるので、出席を重視する。

成績評価の方法

平常点、すなわち出席点と前期後期二回の試験を総合して評価する。

教科書

Dale Fuller *Face to Face* (ユーモア感覚で学ぶ実用英語演習) (マクミラン ランゲージハウス) 2,100円

担当者名	配当学科	単 位
まさのまさひで 牧野正秀	法律 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

どの分野の英語を理解するにも基本は大切であり、くり返して理解しなければならないと思います。今まで学んだ英語の基本的知識（単語の意味だけでなく、構文の知識）を復習再確認しながら、新聞や雑誌などに代表されるマスコミ時事関係の高度な英文を理解、表現出来るようにしたいと思います。その上で英語表現が十分に出来るようになれば最高だと思います。このテキストで勉強した事を、実際の英字新聞や雑誌の中から興味のある記事を見つけ出し、自分なりに少しずつ、表現方法などを理解して、自己表現に近づけていく努力を続けることが大切だと思います。

基本的な知識と心得から始まり、このテキストで取り上げた英文はいずれも日刊新聞（英字）から、文化、社会、経済、世界情勢、スポーツ、芸術などのトピックに分けて、易しく短いものから、比較的長く、語彙レベルの高いものや、内容の難しいものへと移行するように採録されています。詳しく注釈もついているので、習熟すれば理解しやすいと思います。作文などの表現問題もあるので都合のいいテキストです。新聞英語は、特に専門的な知識を必要とする内容のもの以外は、できるだけ速やかに、簡潔に、正確にかつ分かりやすく事柄を伝達するのが使命ですから、英文は本来分かりやすい平明なものです。充分に予習して教室に臨む事が大切な事です。

成績評価の方法

前期、後期の定期試験の結果ならびに平常点（教室での発表と出席）によって行います。

教 科 書

1999 / 2000 Edition Newspaper English (成美堂)

担当者名	配当学科	単 位
いとうひろみ 伊藤宏見	法律 2 年	2

講義のねらい

現代英語の表現法と、その表現力を富ますための basic な文の構成を学び、かつその訓練。また多様化した current English の表現における特質に習熟すること。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストにおいては、基礎力を先ず身につけるためにも、簡単な英文法の総ざらえをおこないつつ、設問を各セクションごとに設けて各自に演習をしてもらう。

成績評価の方法

毎時間の出席率を重視して、二度のテストの成績及び、授業時間での態度などを総合的に判断して評価することにする。

教 科 書

『現代英語表現法』（文化書房博文社刊）1,700円

担当者名	配当学科	単 位
井 出 功 一	法 律 2 年	2

講義のねらい

テキストは、私たちの身のまわりの経済生活の知恵を、平易な英語で綴った『くらしの経済学』である。「お金の役割」、「収入と支出」、「国の経済は誰が動かすか」など私たちのくらしがテーマになっている。

講義の内容・授業スケジュール

経済学は私たちの日常生活そのものなので、そこに出てくる英文を十分聞いたり、読んだりして、英語を正しく捉える力を養う。内容は、「国の経済は家の経済と同じ」、「お金とは何か」など。

履修上の留意点

全授業日数の3分の2以上の出席、予習、辞書の携帯が必要。

成績評価の方法

前後期テスト、平常テスト、レポート、出席による総合評価。

教科書

George Soule *Economics for Living* 『くらしの経済学』（南雲堂）1,400円

参考書等

英語を的確に理解し、表現する能力を高めるため、口語的表現と文語的表現、英米用法の相違、情報量の度合いにまで触れた文法書も使う予定。

担当者名	配当学科	単 位
中 林 正 身	法 律 2 年	2

講義のねらい

読解・暗記・問題演習等を通じて、自分の考えを相手に効果的に伝える英語の書き方を習得することがこの授業の目的です。基本となる色々な種類の数多くの英文の暗記に、一年を通して努力をしてもらいます。そうして憶えた英語を最終的に自分で表現したいことに選択し、そして使える工夫ができるようになってもらいたい。可能な限り英語らしい表現力を養うために、暗記の確認テストや文法に関するテスト等を毎回の授業で行っていきます。英文を日本語に直すという作業も頻繁に行います。

履修上の留意点

英語を書く力や読む力の増強のためには多くの英語を読んで模範となるものを数多く記憶し、加えて語彙力を補うことが最善の方法だと思うので、この作業をしながら授業を進めていきます。毎回の授業時間のテスト等、被る負担を確認したうえでの積極的な授業参加を希望します。

成績評価の方法

毎回のテストや期末試験を総合的に評価します。

教科書

プリント使用

参考書等

英英辞典や英語の類語辞典の使用を奨励します。自分にとって使いやすいものを自分で選ぶことが望ましいですが、以下のものを紹介します。
 COLLINS COBUILD *English Language Dictionary* (Collins)
Chambers English Thesaurus (Chambers)

担当者名	配当学科	単 位
たか やなぎ ふみ え 高 柳 文 江	法 律 2 年	2

講義のねらい

言語とは、その言語を話す人々の文化を包括した相対的な生きてきた知識です。そうした知識を学ぶためには、あらゆる方面からのアプローチが必要です。この英語表現法の授業においては、situation による英会話をもとに英作文を学んでいきます。実際の場面での慣用表現や、それを応用した自由作文の習得をめざします。

履修上の留意点

授業の性質上、予習が必ず必要ですし、出席が重視されます。前期の後半より慣用表現の演習が課されます。

成績評価の方法

試験 (50%前期試験、後期試験) 日常点 (50%・出席・演習テスト)

教 科 書

羽鳥博愛著『作文から会話へ』(弓プレス) 1,180円 前期後半より演習ノートを使用します。(開講時に指定)

参 考 書 等

テープ、ビデオ教材使用

担当者名	配当学科	単 位
おの え のり こ 尾 上 典 子	法 律 2 年	2

講義のねらい

Sir Walter Raleigh の植民地開拓を起点として現代に至るまでのアメリカ合衆国の歴史を概観するとともに、実践的な英語運用能力の向上をはかる。

講義の内容・
授業スケジュール

下記の本をテキストとして使用して翻訳させながら、同時にアメリカ史を取り扱った数本の映画を授業で見せ、映画を通して英語の聴解能力を強化する。

履修上の留意点

正当な理由なくして年間の出席率が2/3に満たない者は落第させる。毎回、授業のための予習・復習を充分にしておいてもらいたい。

成績評価の方法

評価は、授業態度・出席率・前期と後期の年2回の試験によって総合的に判断を行なう。

教 科 書

尾上典子・川口博久・千葉則夫・豊田暁編注 *The Making of the United States* (『アメリカ合衆国の形成』) (アジア書房) 1,350円

担当者名	配当学科	単 位
お がさわら りゅう げん 小 笠 原 隆 元	法 律 2 年	2

講義のねらい

日本語を母国語とし、これまで6~8年間英語を日本語で学習して来たので、そろそろ英語による意志伝達をめざしたいものである。諸君の潜在的な能力は蓄積されて来たと思うので、その運用力の向上を心がけるように各自努力されたい。

成績評価の方法

全般的総合評価で行う。出席、発表、レポート、自由作文、実力考査等々で正直な実力を示してもらいたい。

教 科 書

- 一応次のものを指定しておきたい
- ① 『推定無罪』ペンギン リーダーズ (南雲堂) 880円
 - ② 『新しい日本の顔』(成美堂) 1,600円

そ の 他

第一回目の授業日には必ず辞書持参で出席して実力考査 (30分間) をやって下さい。また、諸資料・提出物等を必ず受取ること。

担当者名	配当学科	単 位
かわ さき こう たろう 川 崎 浩 太 郎	法 律 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

IAを基礎としてさらに高度な意思伝達能力を身につける。テキストをもとに、短い英作文から始め、最終的には、短いエッセイが書けるようになることを目標とする。従って、単に文の羅列ではなく、効果的に一つのエッセイへとまとめられるよう、英作文の構成も学習する。テキスト以外に、こちらで様々な練習問題のプリント等を用意する予定である。WritingのためのWritingではなく、Speaking、Listening、Readingなどとも相互に応用できる学習方法を身につけていただきたい。

履修上の留意点

辞書を必ず持ってくるように。

成績評価の方法

前期・後期のレポート、授業中の発表、授業態度をもとに評価する。全授業日数のうち3分の1以上欠席したものは不可とする。

教 科 書

西川栄紀著 *A Pictorial Approach to Communicative English* (金星堂) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
きた むら ひろ ふみ 北 村 弘 文	法 律 2 年	2

英 語
II A

講義のねらい

授業はテキストに準拠して行いますが、小テストや口頭でおうむがえしに考えを英語で発表して貰ったりもします。テキストの内容は、まず、比較的平易な英文で書かれた話題が提供され、英問英答形式の練習問題によって、内容を確実に理解し自分のものにしたあと、英語で自由に発信できる力を養うために、本文中の語彙や気の利いた表現や言い回しを応用した和文英訳の問題をするようになっていきます。易しい言い回しをできるだけたくさん覚えて、実際に英語で自分の考えを表現できるようになるまで、根気よく努力することが必要です。なお、年に数回自由英作文の課題を出題する予定です。

成績評価の方法

定期試験（前・後期）の成績以外に、授業中の発表、レポート（自由英作文）、小テスト、出席状況などを勘案して評価します。

教 科 書

YOUNG POP CULTURES (郁文堂) 1,751円

担当者名	配当学科	単 位
ひ やま すずむ 桧 山 晋	政 治 2 年	2

講義のねらい

英語での受信・発信の基礎力習得を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

英語での内容把握・情報収集能力（受信面）、表現・伝達能力（発信面）の増強を図る。

履修上の留意点

最低1時間に1回は発表して欲しい。欠席回数等の問合せには一切応じないので自己管理すること。携帯を授業中に鳴らした者は退室願う。

成績評価の方法

小テスト、出席、授業参加、発表等の平常評価50%、前期・後期試験50%。遅刻は2回で欠席1回に換算。全授業日数の3分の1以上を欠席した者は不可。

教 科 書

Dennis Smith・塩澤正 *Tell Me Why* (三修社) 1,700円

担当者名	配当学科	単 位
やな せ 瀬 浩 三	政治 2 年	2

講義のねらい

まず第1に、基礎力の再確認する。基礎が弱い上に、新しい知識が積み上げられると、崩れてしまう危険がある。基礎をしっかり固めて進んでいきたい。

第2に英語による表現力をつけさせたい。易しい英語で、意味が伝わるよう表現すること（英作文）を目指したい。

講義の内容・授業スケジュール

テキストに沿って行うが、説明と演習という形をとりたい。説明は基礎の再確認という意味で、日英語の文構造の違い、発想の違いに重点をおく。演習はテキストの練習問題を黒板に出て書くという作業になるが、これが一番大きな要素になるだろう。黒板に書かれた英語を例として、文法や英語らしさの面から検討を加えたい。

履修上の留意点

演習中心である以上、出席を重視する。総時間数の1/3以上休んだ場合は失格とする。具体的には8回以上休んだ場合は、単位は認められない。予習が特に大事である。

成績評価の方法

年2回のテストを中身の濃いものにし、よく準備しなけばできない内容とする。普段の授業態度、特に黒板に書く回数、予習状態などを重視し、評価の対象とする。

教 科 書

開講時に明示する。

担当者名	配当学科	単 位
こ 古 富 猛	政治 2 年	2

講義のねらい

現代社会はまさに混迷の時代に入った。特にバブルと呼ばれる異常な好景気に関して、様々な矛盾が露呈し、そのために改革を余議なくされ、色々としめつけが厳しい故に不安な時代になっている。今やさらに世界は経済的に結びついていることがはっきりとし、情報化時代の中で冷静に分析し、その不安を和らげざるを得なくなった。お互いを理解することが必要不可欠なものとなり、無用な衝突を避けなければならない。そのためにも語学は貴重なる手段であり、学習することは大切であろう。

講義の内容・授業スケジュール

政治学科向けの教材、今日的なテーマを扱った時事的なものを使用し、さらには私自身の方法論を述べ、多少なりとも英語のために時間を費してきた日本人の学生に対して、何らかの益になることを目指したい。つまり生きた英語にしたい。

履修上の留意点

授業の初めに説明するつもりだが、予習発表を原則としている。

成績評価の方法

平常点を前後期の筆記試験、ならびに出席率により評価します。

教 科 書

『最新地球環境レポート「タイム」を読む』（桐原書店）

担当者名	配当学科	単 位
かわ 川 崎 笑 佳	政治 2 年	2

講義のねらい

IAでの学習を基盤に、より高度な意思伝達能力の習得を目指す。授業では英文の構造把握、英作文について指導を行い、エッセイにおいて自分の意見を効果的に表現できることを最終目標とする。

履修上の留意点

授業中に英作文を行うので辞書を必ず持参すること。

成績評価の方法

レポート、発表、授業態度をもとに総合的に評価する。

教科書

English Composition at work (表現のための発信型英作文) (金星堂) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
た 田 中 保	政治 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

口語英語の極めて使用頻度の高い基本的な日常表現を通して、英語的発想を学び、英語としての自然な表現に慣れて、ダイアログからディスカッションへと英語の運用能力を培うようにする。また、サブ・テキストを使用してリスニング力を高めていくようにする。
授業は、予習・復習を前提とした発表形式によって行なう。

成績評価の方法

成績評価の方法は、以下の項目を総合的に検討して評価する。

1. 授業時の発表
2. 授業時の小テスト
3. レポート
4. 前期・後期の筆記試験
5. 出席状況

使用教材

- ① *10 minute Basic Listening* (桐原書店) 950円
- ② 『海外留学・旅行表現英作文』(南雲堂) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
い せ むら 村 定 雄	政治 2 年	2

講義のねらい

この授業は教師が一方的に進める形式でなく学生の皆様の参加を前提としたオーラル中心の授業です。ですから出席だけすればよいというわけではありません。頭だけでなく、目、耳、口を使って体で覚えて行く作業となります。具体的には、英語の発音、特に個々の音声だけでなくイントネーションの基本から、日常会話のレベルへ移行する段階の問題をどうしたらとり除くことが可能になるかを身体を通して体得していく作業と心えて下さい。

講義の内容・
授業スケジュール

具体的なことは、初回に示すが、主として長文の音読による発音（イントネーションも含む）の訓練、ダイアログ暗唱による表現力の育成・語彙の強化をはかる。ただし、オーラル中心の授業とはいえ、英語の表わす意味がおろそかにならないようにそのつどチェックする。
ダイアログの暗唱は月1回、小テスト2カ月に1回実施

履修上の留意点

毎回予習して参加のこと。特に発音のトレーニングをしたうえで出席すること。

成績評価の方法

ダイアログ及び小ペーパーテストを行なう。

教科書

宍戸真・Bruce Allen『アメリカ東海岸探訪』(成美堂) 1998年

担当者名	配当学科	単 位
佐藤孝一	経営2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

授業の目標及びねらいの一つは日常生活の中で使用される基本英語表現の学習そして二つめはアメリカの社会や生活、歴史的な出来事など常識的な内容を実際の生活の中で話されている会話的な文章になじみながら学習するという二つに絞って授業を進めていく。授業内容の根拠は大学生の英語の学習の目的はまずスピーキング・リスニングの習得を主たる大学での英語の目標としていることで、いままでの英語の力を基礎として、英語の運用力、つまり口頭で英語の基本的な会話表現、例えば感情表現や特有の機能的な場面の設定での基本英語表現、例えばレストランやショッピングなどでの会話表現を学習していく。更に自己紹介、映画、授業に関するやり取り、旅行などを想定して自己表現力を身につけて貰う。この活動はペアを中心に行う。

基本的な英語表現を学習しても、学生の日常生活は日本語での生活の中で授業で学んだことが活用できない問題もある。大学生としての新しい知識や教養も学習し、その内容を英語で問答しながら、学習を定着させていく。基本英語表現だけでは生きた教養が身に付かないことも事実であるから。特に大学生の興味はアメリカ文化である。アメリカのスポーツ、生活、歴史的背景、音楽などなじみ深い話題を中心に見ていき、それらを通して英語への興味と関心を更に深めていく。

履修上の留意点

基本的に大学生としての学習態度や姿勢を厳守すること。遅刻、欠席、ガムを噛んだり、飲食したり、私語、携帯電話等の持ち込みなどしないようにすること。このような行為で他の学生に迷惑をかけるような場合は、教室から出て貰う。教材や辞書を忘れないように。授業の進め方等に関しては授業で説明する。

成績評価の方法

遅刻や欠席は減点。発表点のみ平常点と見なす。毎時間の小テストの点数と前期・後期の試験を総合して評価する。

教科書

- 1 基本会話表現に関する教材はプリントを授業時に適時配布する。
- 2 *It's as American as hot dogs, apple pie, and Chevrolet!* (ワールドコミュニケーションズ) 1,700円

担当者名	配当学科	単 位
川手浩一	経営2年	2

講義のねらい

外国語の学習の目的は他国の文化を知り自国の文化に目をひらくことである。

講義の内容・
授業スケジュール

授業では Semantics などを取り入れながら英文の理解を深め、その背後にある、政治、経済の影響を考える。

履修上の留意点

練習問題もあるので Listening や Syntax の練習もします。

成績評価の方法

平常評価としては出席、レポート、テストなど、結局、総合評価となります。

教科書

千葉剛注解 *Gifts of Nature 2* (南雲堂) 1,748円

担当者名	配当学科	単 位
む とう ひさ お 武 藤 久 緒	経営 2 年	2

講義のねらい

伝えたいと思うことがらを相手に通じる妥当な英文で書けるよう表現力を養います。

講義の内容・
授業スケジュール

文法的に正しい英文を書くことは当然ですが、それだけでは文意が正確に相手に伝わるとは限りません。慣用的表現や英語と日本語の発想の違いを学び、英語表現に欠かせない文法事項や語彙の具体的な使い方を数多くの例文と問題により練習します。さらに具体的な表現から抽象的なもの、そして比喩的なものへと発展的に応用し自然な英語らしい英語で表現する練習をします。一回の授業で一課を学習し、小テストを三週に一度の割合で行います。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、授業中の発表及び小テスト、作文レポートに基き評価します。

教 科 書

Cultivating Writing Skills (朝日出版) 2,000円

担当者名	配当学科	単 位
たか やなぎ ふみ え 高 柳 文 江	経営 2 年	2

講義のねらい

言語とは、その言語を話す人々の文化を包括した相対的な生きた知識です。そうした知識を学ぶためには、あらゆる方面からのアプローチが必要です。この英語表現法の授業においては、situation による英会話をもとに英作文を学んでいきます。実際の場面での慣用表現や、それを応用した自由作文の習得をめざします。

履修上の留意点

授業の性質上、予習が必ず必要ですし、出席が重視されます。前期の後半より慣用表現の演習が課されます。

成績評価の方法

試験 (50%前期試験、後期試験) 日常点 (50%・出席点、演習テスト)

教 科 書

羽鳥博愛著『作文から会話へ』(弓プレス) 1,180円 前期後半より演習ノートを使用します(開講時に指定)

参 考 書 等

テープ・ビデオ教材使用

担当者名	配当学科	単 位
なか お しゅん こう 中 尾 俊 光	経営 2 年	2

講義のねらい

日常生活において伝達に必要な概念の型を、「意図・決意の表し方」「譲歩・様態の表し方」などの発想別に16に区分・解説し、長文の英作練習を付した教材を使用し、実践力の養成を目指します。

履修上の留意点

実授業回数の2 / 3以上の出席を原則とします。

成績評価の方法

前・後期試験 (50%)、授業内発表 (25%)、レポート・小テスト (25%) を総合評価します。

教 科 書

岸野英治『大学生のための表現英文法・英作文』(英宝社)

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
かわ さき こう た ろう 川 崎 浩 太 郎	経 営 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

IAを基礎としてさらに高度な意思伝達能力を身につける。テキストをもとに、短い英作文から始め、最終的には、短いエッセイが書けるようになることを目標とする。従って、単に文の羅列ではなく、効果的に一つのエッセイへとまとめられるよう、英作文の構成も学習する。テキスト以外に、こちらで様々な練習問題のプリント等を用意する予定である。WritingのためのWritingではなく、Speaking、Listening、Readingなどとも相互に応用できる学習方法を身につけていただきたい。

履修上の留意点

辞書を必ず持ってくるように。

成績評価の方法

前期・後期のレポート、授業中の発表、授業態度をもとに評価する。全授業日数のうち3分の1以上欠席したものは不可とする。

教 科 書

西川栄紀著 *A Pictorial Approach to Communicative English* (金星堂) 1,500円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
み お ひさ え 三 輪 久 恵	経 営 2 年	2

講義のねらい

前期は実用化への基礎作りを、後期は更にそれを英語の学習全般へと発展させたい。

講義の内容・
授業スケジュール

新聞やラジオで見聞きするニュース等を、「時事英語」に慣れていない学生のためにと入門的なものから学ぶ。

成績評価の方法

演習形式で平常の授業(欠席・予習・発言・発表等)を重視。

教 科 書

KIZUKA AN INTRODUCTION TO MEDIA ENGLISH (HOKUSEIDO) / MIWA THE SPIRIT OF NEW ENGLAND (OHSHISHA)

そ の 他

テープ、ビデオ

担当者名	配当学科	単 位
いわ 岩 原 やす 康 お 夫	経営 2 年	2

講義のねらい

インターネットが地球を駆け巡り、通信衛星が日常生活にまで及び、外国旅行も自国以外の人々との接触も一般化してきた。人の交流、情報だけでなく、経済活動もますますボーダレスになってきた。そのような国際化の中で、コミュニケーションの手段として英語を用いる場合、自分の意見を明確且つ理論的に表現できなければならない。ここでは、特に論理性ということ念頭において、英語表現を少しでもまとまった自らの意思伝達に生かすことを目標にしたい。

講義の内容・授業スケジュール

クラスは基本的にテキストに沿って、語法の説明と練習問題をやるが、まとまった意思を伝えるために必要不可欠な用法に重点をおいた練習をしたい。

履修上の留意点

学生諸君の予習を前提にしてクラスは進める。また辞書の積極的な使用を望む。

成績評価の方法

前期・後期の試験60パーセント、平常点40パーセントを基準として、成績評価をする。平常点はクラスにおける participation によって判断する。

教科書

長谷川潔 et. al., *Focus on Modern English Writing* 『活きた英語の表現演習』(成美堂) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
よし 吉 沢 えい じ ろう 栄 治 郎	経営 2 年	2

講義のねらい

様々な News を読んでいきます。政治、経済、社会…など多岐にわたりますので、いきおい読み手自身の更なる情報収集が求められます。「イミダス」(集英社)「知恵蔵」(朝日新聞社)等を活用しつつ、労を惜しまず百科辞典なども利用しながら、大いに調べてみて下さい。いろいろなジャンルの英語に親しみながら、視界を拓けていってほしいものです。

講義の内容・授業スケジュール

1回の授業に1つの News を読んでいきます。でき得るかぎり多くのニュース記事をよみます。

履修上の留意点

百科事典、英和辞典類、ニュースの背景を知るための情報事典(上述)を活用のこと。

成績評価の方法

定期試験の結果を基にして評価します。出席に注意。

教科書

『AFN ニュース・フラッシュ』(アルク)

参考書等

『リーダーズ英和辞典』(研究社)

担当者名	配当学科	単 位
木 村 正 俊 き むら まさ とし	経営 2 年	2

講義のねらい

コミュニケーション能力の向上を主たる目標とする。英語を音声面から理解する能力を高めると同時に、重要なイディオムや構文を運用して自己の意志を表現する力を養成することをねらいとする。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は①録音テープによる英文の理解②英文の意味・内容の把握③重要語句・語法の暗記④口頭練習⑤ライティングといった順序で展開する。随時小テストを行う。

履修上の留意点

毎回ドリルを行うので欠席しないように。

成績評価の方法

平常点評価とする。授業への出席および参加状況、各種試験とレポートの成績等を総合して評価する。

教 科 書

ジム・カヌースン著／邦高忠二注 *Deeper into America* 『アメリカを考える』（南雲堂）1,500円

英 語 II B

〈英語 II B の授業内容と履修上の留意点〉

Speed Reading and Intensive Reading：IBを基礎として、できるだけ多くの量を読めるように、大意の把握に心掛け、読む速度を上げます。また、より高度な英文を正確に理解するための構文も学びます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
まきの 牧 野 輝 良	禅 2 年	2

講義のねらい

英文の内容を出来るだけ早く正確に理解することに務めること。

講義の内容・ 授業スケジュール

各章の英文を読み、ここに現われている構文、語句を覚え、英作文に応用すること。

履修上の留意点

しっかりと予習し、指名されたら答えること。

成績評価の方法

授業時間内の発表、数回の小試験、期末試験により成績評価する。1/3以上の欠席は原則として評価しない。

教 科 書

伊藤、田中注『ケンブリッジ トランスレーション・コース』（朝日出版社）1,260円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ほんま 本 間 孝 一	禅 2 年	2

講義のねらい

講義のねらいとして、入学時の英語を基礎とする、より高度な英文を正確に理解すべく努力したい。

講義の内容・ 授業スケジュール

語学の進歩は一に drilling にあるから、毎回の出席を重視し、演習形式をとり、成る可く多数の学生にあてて、テキストの語法の問題点を質疑応答し、組全体としての実力向上の資する様にしたい。訳読と相俟について、文法、並びに和文英訳との関連の下にテキストの内容を base にして英語の speech、discussion 等をして英語の総合的力をつける可く授業を進めて行きたい。又前期期間中にテキストの3分の1やる心づもりである。

履修上の留意点

充分に予習、復習してきて貰いたい。殊に予習である。

成績評価の方法

出席状況、レポート、普段行う小試験、並びに前後期の定期試験を以ってこれを行う。なお、平常授業中の発表も大いに重視、出席に関しては、欠席が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

未定

参 考 書 等

最初の講義のときに指示する。

担当者名	配当学科	単 位
おがさわら りゅう げん 小笠原 隆 元	仏教 2 年	2

講義のねらい

今や仏教を英語で語り、思考実践する人々が世界的に多くなりつつあることを認識し、将来少しでも役立つことを目標にしたい。授業中に英語による仏教文献を出来るだけ紹介して、興味ある学生諸君の自発的学習を願っております。

これまで6～7年以上にわたる英語学習によって得られた実力を保持し、低下することがなく、多量に読めて大意の把握を心がけると言う設定目標に留意する。

成績評価の方法

授業内容、成績評価の方法等については教場での初回授業日に簡単な英語実力検査を実施してから受講者の要望等を聞いて参考にする。

単位認定は全面的総合評価によるので出来るだけ教場にて実力を示すことが出来ればさらに良いと思われる。

教 科 書

一応以下のものを指定したい。必要に応じてプリント配布

① 『三人の禅僧』(講談社インターナショナル刊行) 1,500円

② 『仏陀の教えた事』(グローブプレス刊行) 2,000円程

(海外より受講者数確認後取り寄せる。)

そ の 他

初回の授業には必ず出席して、諸資料・提出物を受取ること。また30分程の実力考査を実施するので英和辞典を持参することを絶対的に忘れないこと!!

担当者名	配当学科	単 位
なか お しめん こう 中 尾 俊 光	仏教 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

時事英語を学ぶことを通じて、現実に密着した生きた英語表現を習得し、国際化の時代に対応できるグローバルな視点の養成を目指します。発表重視の演習形式の授業です。

履修上の留意点

実授業回数の2/3以上の出席を原則とします。

成績評価の方法

前・後期試験(50%)、授業内発表(25%)、レポート・小テスト(25%)を総合評価します。

教 科 書

木塚晴夫編注 NEWSWORLD '99 (マクミラン L.H.)

担当者名	配当学科	単 位
つかもととしお 塚 本 利 男	仏教 2 年	2

講義のねらい

IBを基礎として、たえず文法・語彙などの知識の増強を図りながら、出来るだけ多くの英文を速く・正確に読むことを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

テキストとして、記事がやさしく読みやすい『新聞英語』を取り上げ、政治・経済・環境・スポーツなどの記事について、英字新聞の読み方などを学びながら時事英語の読解力の養成に重点をおく。また、随時最新のニュース記事も読みます。1回の授業で5～6ページを目標として、速読と内容理解を深めたり確認するための練習問題を行なう。授業方法は演習方式なので、学生の予習を前提として授業を進める。

成績評価の方法

授業中における発表(年約8回)、中間テスト(年2回)と、前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち授業中における発表・中間テストが50%、前・後期の定期試験が50%で評価する。特に、平常授業を重視するので、全授業数の2/3以上に満たない場合は不合格とする。

教科書

安田哲夫・福田利子編著 *Newspaper English* (『新聞の英語-1999年度版』) (朝日出版) 1,400円

担当者名	配当学科	単 位
やしまなおこ 矢 島 直 子	国文 2 年	2

英
語
I B

講義のねらい

リスニングの教科書で聞く力を養い(30分程)、その後、別の教科書で読む力を養う。読みは難しい教材を使うので、ていねいに確実に読むことになる。

履修上の留意点

学生に当てて授業を進めるので、ぜひとも予習をすること。

成績評価の方法

前期末試験と後期末試験とで90%、平常点が10%の配分。欠席が全出席数の3分の1を越えたら、原則として受験資格がなくなるので、注意すること。

教科書

根間弘海、B・マスイリー『英語のリズムとリスニング』(英宝社) 1,800円
アシユレー・モンタギュー『人間と文化』(研究社) 1,300円

担当者名	配当学科	単 位
やまぐちあきら 山 口 晃	国文 2 年	2

講義のねらい

いろいろな英文を読んでみたいと思っています。しかも、できれば微妙なニュアンスまで感じながら。

講義の内容・授業スケジュール

教材はプリントを渡しますので、各自で保管しておいてください。

履修上の留意点

辞書は毎回かならずもってくること。

成績評価の方法

授業への出席・発表の評価に加え、前期にレポートとテスト、後期にもレポートとテストを行って成績評価とします。

担当者名	配当学科	単 位
伊 藤 美 代 子 い とう み しろ	国 文 2 年	2

講義のねらい

より速く、正確に読む力を養い、さらに、読むだけでなく、英語による意見の発表やディスカッションを通じて、ライティング、リスニング、スピーキングの総合的な強化も図る。予習を前提とした徹底的な演習形式を用い、授業中の発言および小テスト等を重視する。

履修上の留意点

テキストはできるだけ学生自身が考え、自分の意見を発表できるような教材であり、発信型の能力の向上を目指す。予習が不可欠であり、全授業日数の2/3以上の出席が必要。

成績評価の方法

全評価のうち、前・後期それぞれの中間試験25%、各期末試験25%、発表と小テスト及び授業中の発言が50%である。出席が全授業（中間・期末試験を除く）の2/3に満たない場合は「不合格」とする。

教 科 書

『英語読解の総合演習』（金星堂）1,450円

担当者名	配当学科	単 位
川 手 浩 一 かわ て ひろ かず	英 米 文 2 必	2

講義のねらい

外国語学習の目的は、他国の文化を知り、自国の文化に目をひらくものである。

講義の内容・
授業スケジュール

授業では Semantics などとり入れながら英文の理解を深める。

履修上の留意点

練習問題もあるので Listening や、Syntax の練習もする。

成績評価の方法

平常評価としては、出席、レポートテストなど総合評価となります。

教 科 書

千葉剛注解 *Gifts of Nature 2* (南雲堂) 1,748円

担当者名	配当学科	単 位
木 村 克 彦 き むら かつ ひこ	英 米 文 2 必	2

講義のねらい

文学作品であるが、まず、戯曲の台詞を精読することにより、英語特有に表現になれるようにしたい。また作者の会話（談話）で、記録されているものもあるので、適宜コピーを使用しそれらを訳読しながら、暗記までできれば最も良いであろう。

成績評価の方法

基本的には、前・後期の定期試験に因るが、それ以上に授業態度を重視する。私語厳禁。

教 科 書

『オスカリアーナ』（北星堂）1,400円

担当者名	配当学科	単 位
て しま けい こ 手 島 敬 子	英米文 2 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

本授業では、「英語読解力向上」をテーマに、できる限り多くの英文を読むことで英文に慣れ、読解力、及び読解速度を引き上げることを目指します。教材としては比較的平易な英語で書かれたものを使用し、短時間に効率よく、また的確に主旨や要点を捉える練習を行っていきます。

成績評価の方法

中間・定期試験、課題、出席状況、授業への参加度などに基づき総合的に評価します。

教 科 書

Independent Reader『速読技法短期養成講座』（マクミランランゲージハウス）2,000円

担当者名	配当学科	単 位
前期：かわ また よう た ろう 後期：あ かい かつ こ 前 期：川 股 陽 太 郎 後 期：甲 斐 捷 子	英米文 2 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

イギリスの日系人作家、カズオ・イシグロの短篇を精読します。新聞雑誌等に掲載されているインタビュー記事も合わせて読み、作家と作品に対する理解を深めます。

成績評価の方法

前期の評価に加えて後期試験、授業中の発表、出欠席等を合わせ、総合的に評価します。

教 科 書

The Summer after the War and A Family Supper（鶴見書店）900円

担当者名	配当学科	単 位
え だ さち こ 江 田 幸 子	英米文 2 必	2

講義のねらい

英語IBを基礎として、さらに精読と速読を同時に進めていくのがこの授業の目標です。長文を正確に速く読めること、つまり情報内容、思想等（の把握）を出来る限り正確、的確に読解出来るようになりたいと思います。そのためには、文章中のわからない、又は不明な語や語句はあらかじめよく辞書を調べ、語句になじむことを徹底させていきたいと思います。難しい構文のある個処は、何度も読み返してその英文とじっくり付き合うこと——何度も音読してみる、目読していても、頭の中で音を出しながら読む——英文の持つリズム、イントネーション等とよくなじむことが正確な速読には欠かせない要素だと思います。最終的には、出来るだけ日本語に頼らずに、英文を英文のまま理解し、読解していけるような英文の長文読解の練習を目指します。テキストは年毎に小説、エッセイ、雑誌、新聞記事等、文のスタイルの各々に異なるもの——または年間に各々を取り混ぜる——を使用することになりますが基本的な授業方針は以上の通りです。

授業には積極的、自主的な姿勢で望んで頂きたいと思いますので、授業は自ら手をあげて発表（プレゼンテーション）していくかたちで進めていきます。間違いを恐れず堂々と発表する態度も授業方針の一貫とします。

成績評価の方法

最低、年間2回以上の発表をすること、出席は授業回数数の2/3以上、前期、後期の筆記試験60点以上を合格点とします。加えて適宜、小テストを行います。

教 科 書

Erich Fromme *To Have Or To Be?*（金星堂）1,100円

担当者名	配当学科	単 位
おお ば なお き 大 庭 直 樹	歴史 2 年	2

講義のねらい

このクラスは、コンピューターを使って、英文の読解と速読の演習、更に英文聞き取り演習を行う。英文の読解では、動画を視聴したり、音声を聞きながらの英文の速読演習をする。インターネット（マルチメディア）の世界を体験する。インターネットという広大な情報空間を探検し、各分野ごとに有用なサイトを紹介していく。

講義の内容・授業スケジュール

受講生が自らの弱点を補強していく。したがって、到達目標は、各受講生が自らの英語力をレベル・アップする語学演習形式にある。

成績評価の方法

試験、定期試験なるものは行わない。成績は、各受講生の「一年間の努力による成果」を評価する。

教科書

使用ソフトーインターネット、語学教材 CD、Micro English for Windows。受講者はフロッピーディスクのみ用意するー詳細は、教場で指示する。

そ の 他

上記のソフトは電算機事務室（4号館2F）に置いてあるので、受講者は、教室以外、各自の必要度にあわせて自習室（朝9時より夜9時まで開館）で補習すること。

担当者名	配当学科	単 位
や そ ぎ ひろ ゆき 八 十 木 裕 幸	歴史 2 年	2

講義のねらい

20世紀を動かした主要人物の評伝を読みながら、英文大意把握の能力向上を目指します。

講義の内容・授業スケジュール

各章を2回で終わるようにします。演習方式で授業を進めます。

履修上の留意点

毎回、辞書、レポート用紙を持参してください。時々課題を提出してもらいます。座席を固定します。

成績評価の方法

出席状況、発表状況、諸テストの結果を総合して評価します。

教科書

藤田博司他編 *Influentials of Our Century* (三修社) 1,800円 (税別)

担当者名	配当学科	単 位
きし もと しげ かず 岸 本 茂 和	歴史 2 年	2

講義のねらい

“PC”あるいは“Political Correctness”という文化革命的現象をとおして、現代アメリカを読む。文章は高度で難解ともいえるが、テキストの精読を通じて、読解力を養成し、文法・表現力の涵養につとめたい。予習の必要は言うまでもない。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。総合評価60点以上をパスサブルとする。年間授業時間の3分の1を欠席した場合は不合格とする。

教科書

Jane Barnes Mack『現代アメリカの〈美德〉』（朝日出版社）1,400円

そ の 他

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

担当者名	配当学科	単 位
いちかわ 市 川 ひとし 仁	経済 2 年	2

講義のねらい

20世紀の政治、経済などに関わる典型的な事件について綴られた英文を読んでゆく。各項目は一ページに収められており、英文も平易なので、読む速度をあげて大意の把握の練習を目指したい。

講義の内容・
授業スケジュール

一回の授業で二章ずつ進め、必要に応じて精読用のプリントを配布する。

履修上の留意点

必ず十分な予習をして出席すること。

成績評価の方法

授業中の発表、出席状況ならびに前期・後期試験の点数を総合して評価する。

教 科 書

『事件でたどる20世紀』（南雲堂）1,800円

参 考 書 等

必要に応じて授業中に指示する。

担当者名	配当学科	単 位
にしだ 西 田 よし 義 かず 和	経済 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

読解力の向上を第一の目的とする。英語の文章をその流れに沿って読んでいく。原文をやたらに分解したり、後の方からひっくり返ったりして解釈するのではなく、いわば日本語の場合と同じように、読みながら意味をとり、意味をとりながら読んでいく姿勢を身につけるようにする。これらをこなすためには予習が大切である。それは単に知らない単語の意味を辞書で調べるということではなく、そこに書かれていることを完全にマスターすることである。その一つとして少なくとも5回以上は声を出して読む練習をしていく必要がある。

成績評価の方法

授業中における発表、レポート、前・後期の定期試験などを総合的に判断して評価する。ただし、原則として平常授業の欠席率が3分の1を越えた場合は不合格とする。

教 科 書

開講時に指示する。

そ の 他

上にあげたことを最初の授業でさらに詳しく説明するので必ず出席するように。

担当者名	配当学科	単 位
わたべ 渡 部 こう 孝 じ 治	経済 2 年	2

講義のねらい

Communicative English を身につける内容のテキストを使用して、基本的な英語表現を学び、実際に役立つ英語運用能力を身につけることができるようにしたい。

講義の内容・
授業スケジュール

サンフランシスコの旅行を中心とした内容で Communicative English を学びます。

履修上の留意点

2 / 3 以上の出席と前期、後期の試験を必ず受けること。

教 科 書

Viva ! San Francisco (マクミラン・ランゲージハウス) 2,000円+税

担当者名	配当学科	単 位
おお たい まさ こ 太 田 雅 子	経済 2 年	2

講義のねらい

激動の20世紀を、政治、経済、科学、芸術などの面から振り返りながら、英語の読解力を養成する。

講義の内容・授業スケジュール

最初は精読、慣れてきたら速読の練習をする。

履修上の留意点

予習は必須。

成績評価の方法

平常点と前期、後期試験。

教 科 書

Jim Knuden *Looking Backward Major Events of the 20th Century* (南雲堂) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
ひら ばやし たく ろう 平 林 卓 郎	経済 2 年	2

講義のねらい

現代社会の多様性に合わせてスポーツ、文学、教育、演劇、芸術、自然、科学など総合的なトピックを扱った Reading 中心の総合英語のマスターを心がける。

講義の内容・授業スケジュール

一日一章ずつ進むと一冊終わるので、そのために学生の予習を重視する。

履修上の留意点

出席が少ないということは実力がそれだけ(その分だけ)しかないということになるので、出席はよほどの事情がない限りすること。(3分の1以上の欠席は点数が出ません。)

成績評価の方法

前期、後期の試験の結果及び出席率を含む平常点で評価を出す。

教 科 書

Devepeloping English skills (文化書房博文社)

参 考 書 等

特になし

そ の 他

辞書は必ず持参すること。

担当者名	配当学科	単 位
みず さき のりこ 水 崎 野 里 子	経 済 2 年	2

講義のねらい

授業は、リーディングの能力を向上させることを目的とする。環境問題についてのテキストを読み、迅速に、しかも正確に文章の意味を把握できるようになることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

下記のテキストを使用する。だが、本テキストは13課であるので、後期には、新たなテキストを使用することになるだろう。それは後期に別途指示する。

履修上の留意点

出席を重視する。平常点として出席点を加味することになるだろう。

成績評価の方法

平常点、すなわち出席点と前期後期二回の試験を総合して評価する。

教 科 書

高橋宏他 *Ecology and Human Impact* (人と環境のサイエンス) (郁文堂) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
そう ま よし あき 相 馬 美 明	経 済 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

IBを基礎とし、更なる読解力、聴解力を養成する。プリントを用いた文法問題、及び教科書による読解問題を通じ、精読・多読の両面から英語の基本的な読解力を高めてゆく。また、種々の検定対策にも対応すべく、TOEICのリスニング・セクションの問題等も取り上げ、聴解力をつけてゆく。

成績評価の方法

全授業日数の3分の2以上の出席を基本とし、前期・後期に行う試験及び、授業で行う小テスト、また授業態度等を総合的に評価する。

教 科 書

- Hiroko Nishida・William Gudykunst *American Communication Patterns* (金星堂)
- Mitsho Sugawara *10-Minute Listening (Introductory)* (桐原書店)

担当者名	配当学科	単 位
こ ぼやし ひで こ 児 林 英 子	経 済 2 年	2

講義のねらい

大学の英語は、英語能力の養成のみを目的とするのではなく、英語が話される国その実状に対する興味を掻き立てられるものであることが望ましい。このクラスでは、折しもブームになっている英国について経験等も交えながら授業を進めたい。

履修上の留意点

常に予習をしてくること。

成績評価の方法

評価は、前・後期末の試験と、時折行う小テスト等を基にして行う。受験資格は、各学期とも授業日数の三分の二以上出席した者を対称とすることを特に留意されたい。

教 科 書

『だれも書かなかったイギリス』(南雲堂) 1,900円

担当者名	配当学科	単 位
伊 藤 美 代 子	商 2 年	2

講義のねらい

より速く、正確に読む力を養い、さらに、読むだけでなく、英語による意見の発表やディスカッションを通じて、ライティング、リスニング、スピーキングの総合的な強化も図る。予習を前提とした徹底的な演習形式を用い、授業中の発言および小テスト等を重視する。

履修上の留意点

テキストはできるだけ学生自身が考え、自分の意見を発表できるような教材であり、発信型の能力の向上を目指す。予習が不可欠であり、全授業日数の2/3以上の出席が必要。

成績評価の方法

全評価のうち、前・後期それぞれの中間試験25%、各期末試験25%、発表と小テスト及び授業中の発言が50%である。出席が全授業（中間・期末試験を除く）の2/3に満たない場合は「不合格」とする。

教 科 書

『英語読解の総合演習』（金星堂）1,450円

担当者名	配当学科	単 位
小 布 施 圭 佐 三	商 2 年	2

講義のねらい

前年度の講義内容を変更しない。

履修上の留意点

演習科目ですので、出席を重視します。出席日数が授業実数の3分の2に満たない場合は、不合格になります。レポーター制を採用します。毎時間、英語の辞書を持参して下さい。

成績評価の方法

①出席点 ②平常点 ③レポート ④定期試験などを加味して評価します。

教 科 書

- ① S. Kathleen Kitao・Kenji Kitao *UNDERSTANDING ENGLISH NEWSPAPERS* (桐原書店) 1,500円
 ② プリント

担当者名	配当学科	単 位
矢 島 直 子	商 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

リスニングの教科書で聞く力を養い（30分程）、その後、別の教科書で読む力を養う。読みは難しい教材を使うので、ていねいに確実に読むことになる。

履修上の留意点

学生に当てて授業を進めるので、ぜひとも予習をすること。

成績評価の方法

前期末試験と後期末試験とで90%、平常点が10%の配分。欠席が全出席数の3分の1を越えると、原則として受験資格がなくなる場合があるので、注意すること。

教 科 書

根間弘海、B・スマイリー『英語のリズムとリスニング』（英宝社）1,800円
 アシュレー・モンタギュー『人間と文化』（研究社）1,300円。

担当者名	配当学科	単 位
やま ぎし じ ろう 山 岸 二 郎	商 2 年	2

講義のねらい

講読演習

言葉は話し言葉と書き言葉に大別される。話し言葉は、生れ育った環境の中で、十才頃までに自然に身につく。これが母国語である。

外国語の学習は後者を重視する（大学では）。学習者の知識・判断力などがある程度発達しているため、それに見合った学習法で学ぶからである。その結果、入門期（中学時代）の学習が時間的にも量的にも、入試に合せて不足しがちである。授業では Written Language 重視へのスムーズな移行に備えて、基礎力の充実を目指したい。

成績評価の方法

平常の学習及び出席を重視する。

教科書

未定

その他

予習をよくやること。

担当者名	配当学科	単 位
あん ざい よしみ 安 斉 芳	商 2 年	2

講義のねらい

現代は、政治、経済、教育、その他のあらゆる領域で、わたしたちの世界を見る目が、また、世界の日本を見る目が国際化という点に集中している。情報化社会といわれている今日、わたしたちは、外国事情や異質文化を広く知っておくことが大切である。この授業では、アメリカを中心として、その歴史や文化、人々の日常的な生活様式や考え方について習得することとする。

履修上の留意点

この授業を履修するにあたっては、必ず下準備をすること。遅刻や不正行為は一切認めない。また、全授業回数の三分の二以上は出席すること。

成績評価の方法

授業中の態度、発表力、出席状況、前後期の試験等の総合評価とする。

教科書

Douglas K. Stevenson *American Life and Institutions* (マクミラン・ランゲージハウス) 1,301円

担当者名	配当学科	単 位
すぎ むら はつ え 杉 村 初 枝	商 2 年	2

講義のねらい

IBを基礎として、さらに多くの量を読めるよう、読む速度をあげて授業を進めます。授業は発表を中心にいきますので、大意を把握することと難解な文章を正確に理解することに留意して、十分に予習をして授業に臨んで下さい。

履修上の留意点

欠席回数が全授業回数の3分の1を超えた場合は、評価の対象となりません。また、原則として遅刻は認めませんので気をつけて下さい。

成績評価の方法

授業時の発表（50%）と前後期の試験（50%）により評価します。

教科書

テキストは開講時に指示します。

担当者名	配当学科	単 位
よし え まさ お 吉 江 正 雄	商 2 年	2

講義のねらい

英文を正しく読み、発音し、その上で英文を正しく理解することを目標とする。しかし、そこには当然、構文の理解、文法的な正しい解釈も伴わなければならない。これらのことを総合的に学びながら、文明の黎明期、言語の発達段階等についても学ぶことになる。

講義の内容・授業スケジュール

一講時に進む範囲は大体決まってくるので、その範囲の読みと、解釈を中心に据え、後に文法・構文の説明を加える。

履修上の留意点

大体決まってくる一講時に進む範囲の予習をしてもらうことを望む。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均点をベースに、授業参加の積極度、発表回数等を鑑みて評価を出す。ただし、授業総数の三分之一を超える欠席のある学生の評価は出ないから注意すること。

教 科 書

『簡約世界史』（こびあん書房）

英語
ⅡB

担当者名	配当学科	単 位
きし もと しげ かず 岸 本 茂 和	法 律 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

構文・語彙などさほどむずかしくないが、あらかじめ世界の歴史の流れを俯瞰的に理解しておかなければならない。「精読」をとおして、読解力の養成と、文法・表現力等の涵養につとめたい。予習の必要はいうまでもない。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。総合評価60点以上をパスサブルとする。年間授業の3分の1を欠席した場合は不合格とする。

教 科 書

エリック・ホフファー著『我らの時代』（南雲堂）960円

そ の 他

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

担当者名	配当学科	単 位
はやし あき と 林 明 人	法 律 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

この授業は精読を通し、未知の語を含んだ長文であっても何とか文の要素を把握できるようになることを目的とする。自らの英語の知識を駆使し、長文を解説することが、まるで推理小説を読むようにスリリングだと実感できるようになります。あらかじめ各ユニットの試訳を皆さんに提出してもらい、質問をしながら授業を進めます。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、ユニットの試訳、小テスト、出席の総合評価。

教 科 書

『アメリカン・パノラマ 変容する社会と文化』（英宝社）1,900円

担当者名	配当学科	単 位
たか はし み お こ 高 橋 美 弥 子	法 律 2 年	2

講義のねらい

今日の社会生活の中で考えなくてはならない様々なトピックについて賛成と反対の立場からの意見を読み、内容を理解した上で自分の意見も英語を明確に伝えられるようになることを目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストのエッセイを読み、理解を深めるための練習問題をやっていきます。

履修上の留意点

予習をしてエッセイに一度目を通して授業に臨むこと。授業中に与えられた課題に積極的に取り組むこと。

成績評価の方法

授業への出席と参加態度、課題の提出、期末試験などの結果を加味し総合的に評価します。

教 科 書

Reading Into the Futuer (金星堂) 1,900円 (税別)

そ の 他

その他受講クラスの専攻科目と関連のある小説や映画を副教材として随時併用します。

担当者名	配当学科	単 位
おう み あき ひさ 逢 見 明 久	法 律 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

英語は表音文字です。つまり英語の文字は言葉の響きを伝える記号といえるでしょう。音読の実践は、英語という言語形態を理解する上で、もっとも基礎的な、しかしもっとも重要な作業なのです。それは聞き取りの力のみならず、読解力にもつながってゆきます。したがって、この授業では、英語の音読を徹底します。

成績評価の方法

平常点と前・後期の定期試験の結果から判断します。総合的な評価の割合は、平常点が50%、前・後期の定期試験が50%です。ただし、平常授業の欠席率が3分の1を越えた場合は、不合格となります。

教 科 書

Hit Parade Listening (マクミラン) 2,000円 (税別)

そ の 他

英語の音を学習する最適の教材は映画です。そのためには映画の台本が必要となりますが、様々なジャンルの映画を網羅しているスクリーンプレイ出版社のテキストが入手しやすいでしょう。

担当者名	配当学科	単 位
清水祐次	法律 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

IBの英語を基礎として、さらに多くの量の英文の大意を把握しながら読み、かつより複雑な構文を正確に理解する力を養う。そのため教材には、学生が文の内容に深い興味をもって読みすすむことができるように、下記のようなモームの短編小説を選んだ。この作品は物語性に富むと同時に、文章の難易度も適当であり、上記の目的にそえるものであると思う。

履修上の留意点

授業時数の3分の1以上欠席すると単位の修得ができなくなるので注意すること。

成績評価の方法

前後期の試験のほか、小テスト、レポートおよび平常点などを総合して行う。従って毎時とくに予習を念入りにしてやる必要がある。

教科書

First Person Singular (松柏社) 1,100円

担当者名	配当学科	単 位
岩田洋子	法律 2 年	2

講義のねらい

海外進出が多くなる国際化時代に、法律の専門英語も常識語化しつつあります。この授業では、訴訟や裁判のケースを土台にして、Reading、Listening、Writing、Speakingを総合的に、徹底的な演習形式で学びます。充分予習をして授業に臨んで下さい。

成績評価の方法

評価は平常点50%、前後期の試験50%の総合評価とします。

教科書

Wayne D. Olson『わかりやすい法律英語－裁判物語』(松柏社) 1,648円

担当者名	配当学科	単 位
矢澤恵子	法律 2 年	2

講義のねらい

新聞・放送の英語ニュースの基本用語と語学的特質を知った上で政治、経済・外交・軍事・環境保護からスポーツに至るまで多方面の英語ニュースを読んでいきたい。これにより新聞英語ニュースや放送英語ニュースの内容が理解できるようになることを最終目標としたい。

講義の内容・
授業スケジュール

使用するテキストは各課6ページから成り、まずは2ページに渡るNewsを読んで内容を把握し、次にQUIZでニュースによく使われる基本用語を学び、そしてEXERCISESで練習問題を解く、という作業を3回の授業で2課終える割合で前期・後期を通じて進んでいきたい。

履修上の留意点

予習してきた内容を各自に発表してもらい、それに対して答えて説明を補足し、又予習の結果生じた疑問に答えていきたい。

成績評価の方法

出席状況、平常点(授業態度、予習や発表の内容、小テスト)及び前期・後期試験による。

教科書

藤井・内野『時事英語の総合演習－1999年度版－』(朝日出版社) 1,400円

参考書等

『リーダーズ英和辞典』(研究社) 6,600円

担当者名	配当学科	単 位
前期：川 <small>かわ</small> 股 <small>また</small> 陽 <small>よう</small> 太 <small>た</small> 郎 <small>ろう</small> 後期：樋 <small>ひ</small> 渡 <small>わた</small> 俊 <small>しゅん</small> 光 <small>こう</small>	法 律 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

教材内容は日米の文化の比較を英文を通して学ぶものである。各章を通して日米の文化・生活習慣、思考の相違を歴史的な面から認識することによって、外国人と対等に話し合える国際人に学生を育てたい。又この教材は比較的会話に利用できる文章が多いので、英会話における、発音、感情表現の表し方を指導したい。

プリント教材に関しては、学生が英字新聞の読み方の技術を知れば、いかに読みやすいか、を知ることによって、英語に親しめるかを指導したい。

成績評価の方法

1. 筆記テスト
2. 出席状況

教 科 書

1. *Simply America, Simply Japan* (南雲堂) 価格1,300円+税
2. プリント教材 (新聞英語)

そ の 他

講義：英文読解・(テープレコーダー使用)

担当者名	配当学科	単 位
塚 <small>つか</small> 本 <small>もと</small> 利 <small>とし</small> 男 <small>おとこ</small>	法 律 2 年	2

講義のねらい

IBを基礎として、たえず文法・語彙などの知識の増強を図りながら、出来るだけ多くの英文を速く・正確によむことを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストとして、記事がやさしく読みやすい『新聞英語』を取り上げ、政治・経済・環境・スポーツなどの記事について、英字新聞の読み方などを学びながら時事英語の読解力の養成に重点をおく。また、随時最新のニュース記事も読みます。1回の授業で5～6ページを目標として、速読と内容理解を深めたり確認するための練習問題を行なう。授業方法は演習方式なので、学生の子習を前提として授業を進める。

成績評価の方法

授業中における発表(年約8回)、中間テスト(年2回)と、前・後期の定期試験に基づく。前評価のうち授業中における発表・中間テストが50%、前・後期の定期試験が50%で評価する。特に、平常授業を重視するので、全授業数の2/3以上に満たない場合は不合格とする。

教 科 書

安田哲夫・福田利子編著 *Newspaper English* (『新聞の英語-1999年度版』) (朝日出版) 1,400円

担当者名	配当学科	単 位
なか ばやし まさ み 中 林 正 身	法 律 2 年	2

講義のねらい

読解・暗記・問題演習を通じて、自分の考えを相手に効果的に伝える英語の書き方を習得することがこの授業の目的です。基本となる色々な種類の数多くの英文の暗記に、一年を通して努力をしてもらいます。そうして憶えた英語を最終的に自分で表現したいことに選択し、そして使える工夫ができるようになってもらいたい。可能な限り英語らしい表現力を養うために、暗記の確認テストや文法に関するテスト等を毎回の授業で行っていきます。英文を日本語に直すという作業も頻繁に行います。

履修上の留意点

英語を書く力や読む力の増強のためには多くの英語を読んで模範となるものを数多く記憶し、加えて語彙力を補うことが最善の方法だと思うので、この作業をしながら授業を進めていきます。毎回の授業時間のテスト等、被る負担を認識したうえでの積極的な授業参加を希望します。

成績評価の方法

毎回のテストや期末試験を総合的に評価します。

教 科 書

Colloquial Expressions in Everyday Life (基本動詞20の日常会話演習)』(マクラミン・ランゲージハウス) 1,650円

参 考 書 等

英英辞典や英語の類語辞典の使用を奨励します。自分にとって使いやすいものを自分で選ぶことが望ましいですが、以下のものを紹介します。

COLLINS COBUILD *English Language Dictionary* (Collins)
Chambers English Thesaurus (Chambers)

英
語
II B

担当者名	配当学科	単 位
たん じ ひろ まさ 丹 治 弘 昌	政 治 2 年	2

講義のねらい

日々のニュースから英語を学んでいく。多少の難しい単語に出会っても、全体のニュアンスを重視し、おおまかに意味をとらえる練習をする。新聞や雑誌の記事の内容は政治や国際的な事件を含む広範囲な話題を選んで読んでいきます。それと共に、情報に対する接し方について初歩的な訓練をし、内外の情報についての適切な判断力を養う。

講義の内容・授業スケジュール

テキストは合計20章から成り立ち、20の記事がありますが、読む順序はかならずしも一定せずに、時流に応じて変えて授業を行います。時には実際の記事のスクラップを使って読むこともあり、また過去のデータの集積のなかからニュースの分析といった方法を取ることもあります。

履修上の留意点

英語という語学と情報という分野に強くなるというのが、この講義の目的ですが、みなさんは日頃より社会の出来事やさまざまな現象に関心をもち、自国語ばかりでなく外国語によって情報を得ることに慣れていただきたいと思います。

成績評価の方法

成績評価は、前後期それぞれ二回ぐらゐの小テストと期末テストによって行います。いずれも教場にて授業時間内に行いますので留意してください。

教 科 書

『英語ニュースのリスニングテスト』(金星堂) 980円

担当者名	配当学科	単 位
鈴 木 美 貴 子	政 治 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

教科書は、アメリカ人の人間関係、社会、心の葛藤などを扱ったエッセイを、Time 誌から収録したものである。読みごたえのあるものなので、日本語に訳すのみで終わるのではなく、内容の真の理解を目指す。教科書以外にも、時折、こちらで用意したプリントを授業の始めに読んでいただき、小テストをする。

履修上の留意点

予習を必ずしておくこと。辞書を常に持参し活用すること。

成績評価の方法

平常点、小テスト、前・後期試験等により、総合的に評価する。ただし、欠席3分の1以上は不合格、遅刻は4回で1回とみなす。

教 科 書

津田幸夫『アメリカ人の自立と共生』*American Identity and Relationships* (三修社) 1,359円

担当者名	配当学科	単 位
岩 山 義 春	政 治 2 年	2

講義のねらい

米国で話題となった10冊の本(文化論)を解説したテキストを読みます。この本を通して、米国の悩みは決して米国だけのものではないことを学んで欲しい。

履修上の留意点

あらかじめ予習をやってくること。毎回の授業、できるだけ全員に訳してもらおう。

成績評価の方法

全評価のうち、毎回訳してもらうのが50%、前・後期末試験が50%となる。出席が全授業の3分の2に満たない場合は不合格とします。

教 科 書

Books As Opinion Makers (松柏社)

担当者名	配当学科	単 位
伊 勢 村 定 雄	政 治 2 年	2

講義のねらい

アメリカ現代文化についての解説書を音読・訳読をしながら、英語の用法だけでなく文化・流行の行動も考える。中味は、映画産業からインターネットやファッションまで様々であり、多様なアメリカ社会の現状を知る手がかりとなる。

講義の内容・
授業スケジュール

1冊のテキストを前期40ページ、後期40ページぐらいのスピードで読む。ペーパーテストは前期1回、後期1回実施。

履修上の留意点

辞書は必ず持参。予習は前提。また、註を参考にする時には註がなぜそうした訳になるのか単語レベルで調べておくこと。

成績評価の方法

定期考査及び授業態度。また、音読のテストも前・後各1回程度行なう。

教 科 書

伊勢村定雄編註『アメリカ・ポップカルチャーの心』(北星堂)1998年

担当者名	配当学科	単 位
佐藤明子	政治 2 年	2

講義のねらい

この授業は現代英語のより高度な運用能力を身につけ、自分の考えを英語で伝達することを目標としています。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストは時事的な問題を扱ったエッセイと、内容の把握、語彙の増強、リスニングからなる総合的な問題を含んでいます。現代社会の抱える問題に取り組みながら、英語の基本力を身につけてもらいたいと思います。

履修上の留意点

授業ではなるべく多くの学生を指名するつもりです。自発的な発表は特に評価しますので、積極的に挙手して授業に参加して下さい。そのためにもエッセイの和訳とリスニング以外の練習問題に関しては、毎回予習を十分にしてくることを望みます。辞書を持参すること。

成績評価の方法

前期・後期試験、平常点、出席状況を総合的に評価します。(ただし出席が3分の1に満たない場合は「不合格」とします)

教 科 書

『現代社会を考える』(金星堂) 1,700円 (?)

担当者名	配当学科	単 位
三島 出	政治 2 年	2

講義のねらい

英語を学びながら国際感覚を身に付けるには、先ず自国についての十分な知識を持っていないければ比較も理解もできない。英語によるコミュニケーションも先ず己自身の身についた思想なり確固たる意見が無ければ、唯相手の意見を聞くだけのイエスマンに成り下がってしまう。この問題解決の一助として日本の歴史を客観的に取り扱った *Japan: The Story of a Nation* を用いた。

講義の内容・
授業スケジュール

Land and People は、日本の地理的位置が、今日の日本を形成するに足る十分な条件を備えていることを、*The Growth of a Native Culture* では中国との接触によって独自の文明文化を創造してきたことを、*The Creation of a Modern State* では弱肉強食の西洋列強の中でもがきながらも苦難を乗り越えて近代国家への形成過程を経てきた日本を、世界史的な観点から叙述している。

履修上の留意点

授業では、時間的な制約から第三章を削除して実施する予定である。英文は格調高く、構文もすべて文法的に分析しうるものなので、文法重視の日本人学生にとって意味を把握するには比較的容易であろうと思われる。予習復習は言うまでもなく必要である。

成績評価の方法

成績は筆記試験と授業出席状態を勘案して評価する。

教 科 書

Japan: The Story of a Nation (英宝社) 1,146円

英語ⅡC（会話）

〈英語ⅡC（会話）の授業内容と履修上の留意点〉（経営学部のみ）

英語を母語とする外国人教師が相当します。ICのレベルを修得またはそれに相当する力を持っていることを前提とした英会話の授業です。

達成目標の目安は英検準1級合格、TOEFLのスコア480点程度。各担当者の講義内容をよく読み、時間表で時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。1クラスの受講人数に制限があるので、希望通りのクラス選択はできない場合があります。

担当者名	配当学科	単 位
ウエイド, D. A.	経営 2 年	2

講義のねらい

There are 60 one-page units in our textbook *Survival English : International Communication for Professional People* (by Viney and Curtin) and we will try to cover half of them during the first semester. Working in small groups and pairs, and in one-on-one practice with the instructor, you will master the conversational "building blocks" necessary to express yourself effectively in most common business, travel, and social situations.

成績評価の方法

You will also need the accompanying Student Practice Book since you will be required to complete homework assignments every week ; in fact, you will be need to work as much (if not more) on your own outside the classroom as in our weekly meetings. These workbooks will be regularly inspected in class and occasionally collected for more detailed marking. 40% of your final grade will be based on the successful completion of your homework assignments ; 20% will be earned through your attendance, participation, and overall improvement in speaking English ; and 40% will be allotted to an in-class final exam.

教科書

Both the required textbook and the practice book will be available from the Co-op bookstore.

担当者名	配当学科	単 位
ハバード, W. D.	経営 2 年	2

講義のねらい

The aim of this course is to address the special needs of Japanese college-age students in developing their language skills further by giving them opportunities to practice using English they already know from previous studies. The 4-part lessons emphasize vocabulary, comprehension, and conversation ability. Topic covered during the academic year :

講義の内容・
授業スケジュール

Week	
1 & 2	Exchanging personal information
3 & 4	Making friends
5 & 6	Hometowns
7 & 8	Talking about the past
9 & 10	Personal experiences
11&12	High school days
13&14	Appearances
15&16	Describing people
17&18	Vacations
19&20	Money
21&22	Weekend activities
23&24	The future
25&26	Sports
27&28	Traveling in Japan
29&30	Interesting lifestyles

成績評価の方法

Final grade will be determined by attendance, class participation, and test scores.

教 科 書

Class textbook is *Changing Times* by Dale Fuller and Linda A. Fuller. Published by Macmillan Languagehouse Ltd., Tokyo

担当者名	配当学科	単 位
ベンディネリイ, P. A.	経営 2 年	2

講義のねらい

An advanced course for students who really want to use the English which they have already studied.

講義の内容・
授業スケジュール

Students who take this course will be expected to read newspapers (in English or in Japanese) or watch the news on television and have a knowledge of current events.

履修上の留意点

Students will be expected to prepare for class each week and to participate in classroom activities. Activities include discussion, making speeches, role playing, listening practice (by video) etc. This is a class for active students only.

成績評価の方法

No more than four absences a year will be allowed.

教 科 書

No required text.

担当者名	配当学科	単 位
マクフィー, N. P.	経営 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

This course aims to develop students' love of English conversation through talk amongst themselves and reading outside of class.

Students will give a presentation each class and are expected to start and lead conversation.

Participation in class will be required in English.

The syllabus will follow the needs and interests of the students.

成績評価の方法

End of year grade-participation 50%
end of year exams and attendance 25% each.

担当者名	配当学科	単 位
レイン, R. V.	経営 2 年	2

講義のねらい

This class will provide students with the opportunity to improve their reading and speaking ability with an emphasis on the usage of American idioms.

講義の内容・
授業スケジュール

Each class will consist of two parts. The first [approximately 30 minutes] consists of drill activities of basic language patterns based on handouts provided by the teacher. The second [approximately an hour] consists of activities derived from the textbook. Here students will work both individually and in pairs creating stories using idioms from the text and making class presentations of both original stories and advertisements using American idioms.

成績評価の方法

Students will be graded regularly during the year on both the drill activities and class presentations. Additionally, there will be an exam at the conclusion of each semester on the idioms studied from the textbook.

教 科 書

The Idiom Advantage by Dana Watkins. Addison-Wesley Publishers

担当者名	配当学科	単 位
ロンゴ, T.	経営 2 年	2

講義のねらい

The students will work on improving their communicative and listening skills.

履修上の留意点

Regular attendance and participation is expected of each student.

教 科 書

No textbook is required, but each student must have an English - Japanese dictionary.

参 考 書 等

Prints, when necessary, will be given to each student.

英 語 II D

〈英語ⅡDの授業内容と履修上の留意点〉（法学部のみ）

専門学部にそった、英語のテキストを用いおこなう講読の授業です。時間表で時限を確認して、クラスを選び、事前登録をしなければなりません。

1クラスの受講人数に制限があるので、希望通りのクラスの選択はできない場合があります。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
いし ほん こう さい 石 原 孝 哉	法 律 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

新聞英語を題材にして、日常的な表下現に慣れるとともに、平易な構文を使って文章を書く訓練をする。

履修上の留意点

授業は演習方式でやるので必ず十分な予習をして出席すること。出席重視。新聞英語を中心にレポートの課題が多いので意欲的な学生の受講を望む。

成績評価の方法

中間、期末試験のほか、特にレポートを重視する。

教 科 書

Sketches of Life (三修社) 1,442円

英
語
Ⅱ
D

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
え び はら あき こ 海 老 原 暁 子	法 律 2 年	2

講義のねらい

実用的な聞き取り力と、平易な文を確実に読み取る、基本的な英語力の定着をめざす。

履修上の留意点

出席重視。しかし肉体だけが教室にいる状態の学生はお断り。

成績評価の方法

出席率、授業への参加度、定期試験を評定の材料にする。

教 科 書

- 1) *Figure it out* (松伯社)
- 2) 『広告コピーのレトリック』(研究社)

そ の 他

必要に応じて授業内容に関係した映画等を鑑賞する。

担当者名	配当学科	単 位
かわ うち けん りゅう 河 内 賢 隆	法 律 2 年	2

講義のねらい

再履修クラスとの合併なので、英語に苦手な学生が多いと思われる。それだけに肩のこらないテキストを選んだ。構文・慣用語句などに注意を払い基礎力の充実に心がける。出席点・発表点を重視し、真面目な学習態度を評価する。

教科書

『イギリスの民話』（成美堂）

担当者名	配当学科	単 位
まし もと しげ かず 岸 本 茂 和	法 律 2 年	2

講義のねらい

日本語タイトルはすこしへんだ。なにか堅苦しい〈人生訓話〉がつまっているのではないかと誤解させるからだ。しかしほんとうはすばらしい12の短編小説が12のさまざまな人間模様を展開している、いわば〈人間喜劇〉の総和だ。文法も語彙も内容把握も英語表現力もためされるけれど、まずは、すこし時代遅れの〈文学の快楽〉に沈湎してみようか。

講義の内容・
授業スケジュール

試験は中間試験と定期試験の年回。総合評価60点以上を合格とする。年間授業時間の3分の1以上を欠席した場合は不合格とする。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。総合評価60点以上を合格とする。年間授業時間の3分の1以上を欠席した場合は不合格とする。

教科書

リチャード・ロスナー『英語で読む人生12話』（南雲堂フェニックス）1,600円

そ の 他

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

英語
IID

担当者名	配当学科	単 位
し みず ゆう じ 清 水 祐 次	法 律 2 年	2

講義のねらい

英語IIDは法学部2年次生のための講読コースであって、専門科目の傾向に沿った教材が望ましいとされている。したがって、下記のように裁判の内容を扱ったテキストを用いて、訴訟事件、判例などの実例及び法律的表現や専門用語に親しみながら、英文読解の能力を高めたいと思う。

成績評価の方法

成績の評価は、前後期の試験のほか、小テスト、レポートおよび平常点などを総合して行う。従って毎時とくに予習を念入りにしておく必要がある。また、授業時数の3分の1以上欠席すると単位の修得ができなくなるので注意すること。

教科書

『法廷百話(2)』（南雲堂）1,068円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
まえ だ おさむ 前 田 脩	法 律 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

テキストを読みすすめていきますが、英字新聞に掲載された民事・刑事事件もコピーしてとり上げます。毎回あてますので、予習は必須です。

成績評価の方法

前期テストを参考として、授業中の発表等日常評価と後期テストによって評価します。

教 科 書

『推定無罪』(南雲堂フェニックス) 880円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
あさ かわ ま き 朝 川 真 紀	政 治 2 年	2

講義のねらい

現代社会の価値観を見つめ直し、専門書を読める英語を身につけてもらいたい。

講義の内容・
授業スケジュール

連邦最高裁判所を含むアメリカ各地の裁判所で下した裁判例を集めたテキストを使用し、毎回一編ずつ読んでいく。日常よく使われる表現で書かれているので読み易く、話の内容も興味を引くものである。法律用語が数多く出てくるが、必ず用語をチェックし、意味を確認してこること。

成績評価の方法

レポート課題を前期後期一回ずつ与える。それらと定期試験の総合判断で評価する。また、出席が3分の2に満たない者は不合格とする。

教 科 書

『法廷百話 I』(南雲堂)

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
ほん ま とし かず 本 間 俊 一	政 治 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

教科書の英文の理解とその応用表現を中心として学びながら、話題は英米文化圏の日常生活、そして彼らの言語と思考、さらに日本との比較に及ぶ。言語はすべての学問の利用する道具であり、又言語によってすべてが制約される。使用する教科書によく説明されているように、60年代、70年代にはなばなく登場してきた社会言語学は言語を通して社会や、そこに住む人間の制約された思考をも明らかにしてきた。そして今、再び言葉の学習こそ話題の中心であり、言葉の制約を越えて創造的に人間の思考と社会を捕らえ直す営みであることを知っていただきたい。通常の授業は、前もって学習する予定を発表し、予習を前提の授業を進める。さらに、年間を通じていくつか課題の提出を要求するつもりである。学習においては、もちろん細部にこだわるつもりであるが、あまり細部にこだわり過ぎて全体観を失うことは愚かなことであるから、時には相手に大きな誤解を与えない程度に大胆に要約する能力を養えるようにする。

成績評価の方法

前期と後期の2回の試験はもちろんのこととして、普段の授業での発表、さらに年間を通じての課題の提出で評価を決定する。授業の出席は3分の2以上、遅刻3回で1回の欠席と計算する。なお、課題の提出の仕方については、授業で細かく説明するつもりであるから、休暇中にパソコン・ネットワークでも可能であるから興味のある学生はそけに習熟されたい。

教 科 書

Language and Culture (『言葉と文化』)(成美堂) 980円

英 語 III A

〈英語ⅢAの授業内容と履修上の留意点〉（経営学部のみ）

ⅡAを基礎として高度な英語の運用能力を身につける。（例：時事社会科学系のテキストを使用する。）

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
い とう こう いち 伊 藤 幸 一	経 営 3 年	2

講義のねらい

「ブラビ」主演の同名の映画を見たなら、更に興味を持てるだろうか。平明で、生き生きした口語体と会話文を、そのまま覚えたい。

着席順に当てるので、予習して出席されたい。復習の為に宿題レポートを3回（5月末、夏休み、学際後）課し、「まとめ」として、最終授業時にペーパーテストの予定。成績評価の詳細については最初の授業時に説明する。

教 科 書

Seven（英潮社）

英
語
ⅢA

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
い とう みよこ 伊 藤 美 代 子	経 営 3 年	2

講義のねらい

ⅡAにおいて美に付けた英語運用能力を、さらに、実践的で、総合的に高めることを目的とする。テキストは実際の経済ニュースを集めたものを用い、前期は国内ニュース後期は国際ニュースを学ぶ。経済時事問題についての理解を深めるとともに、それに関する自らの意見を書き、そして、発言できるようになったことを目標とする。ポキャブラリーと表現方法の修得はもちろん、リスニング・スピーキング・リーディング・ライティングの全ての点から英語の運用能力の向上を目指す。予習を前提とした徹底的な演習形式を用い、授業中の発言および小テスト、課題作文の提出を重視する。

履修上の留意点

内容理解を深め、またクラスにおける英文作成の課題をスムーズに進めるためにも予習が絶対条件である。全授業日数の2/3以上の出席が必要。

成績評価の方法

全評価のうち、前・後期それぞれの中間試験25%、各期末試験25%、発表と小テスト及び授業中の発言が50%である。出席が全授業（中間・期末試験を除く）の2/3に満たない場合は「不合格」とする。

教 科 書

『経済ニュースを読む（国内編）』（南雲堂）1,600円＋税
『経済ニュースを読む（国際編）』（南雲堂）1,500円＋税

担当者名	配当学科	単 位
い 岩 井 ひろ み 岩 井 洋 美	経 営 3 年	2

講義のねらい

コミュニケーションの手段として、英語で書く、また話すことができるようにする。つまり目的をもって、自分の伝えたいことをわかりやすく表現することが目標。

講義の内容・
授業スケジュール

与えられた日本語を英訳していく、または英文や英語ダイアログを読んで理解することにとどまらず、様々な表現を習得し、見たりせずに実際に応用し、使えるようにする。英語表現の習得・応用、英語による質疑応答英語によるレポートを発表、英文法といった内容。

履修上の留意点

遅刻・欠席する者は評価できないので、単位は与えられない。授業に出ているややる気のない者は、同様である。宿題、予習、復習をしていることが前提で授業を進める。講義形式ではなく、多くのクラス内外での練習問題と課題が中心となる。遅れた課題、提出物、発表等は評価しない。

成績評価の方法

出席・クラス参加、試験、レポート、発表、課題で評価。

担当者名	配当学科	単 位
お がさ わら りゅう げん 小 笠 原 隆 元	経 営 3 年	2

講義のねらい

これまで少なくとも6年～8年間もの英語学習による実力がどこにあるのかわからない学生諸君が多いが、何とか潜在的に蓄積された英語の読解力や表現力を開花してほしいものと願う立場で進めたいと思う。

また受講生の実力も千差万別である諸事情もあると思うので、個別的指導も必要であると思ふする。

就職活動だから授業出席をしないとと言うのは主客転倒であろう。(4年生は研究室に出頭せよ)。

成績評価の方法

授業出席、レポート提出(日・英両文によるもの)、前期と後期実力試験の受験・答案提出は単位習得の必須条件である。さらにテープ音読の提出などにより各自が一応の実績を示すことが重要である。事前に指名すると翌週に無断欠席するような小心者でも困るので心得てほしいと願う。せめて一度は自分から予習してやって見る姿勢を示してくれる受講生を期待します。

教 科 書

受講生の実力が不明なので最初の実力考査後に指定する。
当初はプリント配布で行う。(テキスト代は2,000円程度を用意しておくこと)

そ の 他

授業出席時には、テキスト・辞書・ノートテープ等は必ず持参すべきものであり。(時に空手に出て来る者があるが大学生として恥を知るべし！)

特に第一回授業には、必ず出席して諸資料・履修調査書カードを受取り提出することと同時に、簡単な英語実力考査を約30分間程実施するので辞書を持参することを忘れずに出席すること。

担当者名	配当学科	単 位
おぶせ けさそう 小布施 圭佐三	経営 3 年	2

講義のねらい

この授業の目的は、「読んで訳す」読解ではなく、英文を「読んで理解する」読解に重点を置いています。教科書の題材は、時事問題を中心に多岐にわたっているので、興味をもって飽きずに読めるでしょう。

教科書の構成は、task が中心になっているので、十分な予習をしてから授業に臨むようにしてください。

履修上の留意点

演習科目ですので、出席を重視します。出席日数が授業実数の3分の2に満たない場合は、不合格になります。レポーター制を採用します。毎時間、英語の辞書を持参してください。

成績評価の方法

①出席点 ②平常点 ③レポート ④定期試験などを加味して評価します。

教科書

- ① Karen Blanchard・Christine Root・森田彰 *News Stories Today* (SEIBIDO) 1,600円
- ② プリント

担当者名	配当学科	単 位
しみず ゆうじ 清水 祐次	経営 3 年	2

英語
Ⅲ A

講義のねらい

II A の英語を基礎として、より高度な英語運用能力を養うことを目標とする。そのため、さまざまなジャンルのすぐれた模範的な英文を参考にして、より良い文章表現ができるよう心掛けたい。

成績評価の方法

成績の評価は、前後期の試験のほか、小テスト、レポートおよび平常点などを総合して行う。従って毎時とくに予習を念入りにしておくことが必要である。また、授業時数の3分の1以上出席すると単位の修得ができなくなるので注意すること。

教科書

『生きた英語の技法』(松柏社) 920円

担当者名	配当学科	単 位
たか はしひろし 高橋 寛	経営 3 年	2

講義のねらい

自分の考えを適切な英語表現で相手に伝える力を養うことを目標とします。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストに沿って、ダイアログの聞き取り、英語表現の練習を行っていきます。

履修上の留意点

演習形式の授業ですので、授業への参加態度、出席を重視します。

成績評価の方法

前期、後期試験の得点及び出席率に基づいて成績評価を行います。ただし、欠席が8回を越えた時点で不可とし、遅刻(授業回は後30分以内まで認める)は2回で1回の欠席とみなします。

教科書

堀内克明他 *Think and Communicate* (三修社) 1,700円

担当者名	配当学科	単 位
たかみ ようこ 高見陽子	経営3年	2

講義のねらい

ⅡAを基礎として、より高度な英語の運用能力の養成を目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

授業では、文法や構文についての知識をひろげるとともに、内容のより高度な英作文をする能力を養うことを目標とします。さらに、グループ・ディスカッションでは、さまざまなトピックに触れるようにし、会話能力の向上とともに語彙の増加を目指します。

履修上の留意点

英作文についての課題は、必ず提出してください。

成績評価の方法

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席を必要とします。レポートやプレゼンテーションなどの課題を重視します。

教科書

教科書については未定です。教場にて指示します。

担当者名	配当学科	単 位
はなわ みちこ 埴美智子	経営3年	2

講義のねらい

ⅡAを基礎として、より高度な英語の運用能力を身につける。文章の表現練習、自由作文の提出を年に2、3回出来るようにする。会話表現はテープを使用したりして音声を明確にし、ダイアログからディスカッションへと進めていく

講義の内容・
授業スケジュール

アメリカの実話から成る。日本とアメリカの文化を比較する内容や会話はおおいに役に立つ。

履修上の留意点

必ず予習しておくこと。文章の慣用表現、新しい語句などを確認しておく。

成績評価の方法

出席重視、普段の授業態度、レポート提出。前、後期試験。

教科書

ジム・クヌースン／黒澤一晃 *America at a glance* 『普段着のアメリカ』(南雲堂) 1,500円

参考書等

必要に応じて黒板に板書する。

その他

講義中心。テープ使用。必要に応じてビデオも使用会話練習も行う。

担当者名	配当学科	単 位
ひろかわ 広 川 治	経営 3 年	2

講義のねらい

2年生までの英語学習の応用として、より高度かつ実際的な英語に慣れ親しむことを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

映画、演劇、放送などで実際に使われている生の英語を聴き、リスニングの演習を中心とした授業としたい。

履修上の留意点

出欠席や授業中の参加度、積極性等を重視するので、私語、居眠などは厳重に処分する。

成績評価の方法

平常点、欠席数に前・後期のテストの点数を加えて総合的に評価する。(たとえば、仮に前・後期のテストが100点満点でも、5回以上欠席の場合は、「優」でなく「良」程度の点数とする。)

教 科 書

プリント配布の予定 (必要に応じて購入の場合は指示する。)

参 考 書 等

授業内に指示

そ の 他

ビデオなど視聴覚設備を活用する予定

担当者名	配当学科	単 位
よしえまさお 吉 江 正 雄	経営 3 年	2

講義のねらい

英文を正しく読み、発音し、その上で英文を正しく理解することを目標とする。しかし、そこには当然、構文の理解、文法的な正しい解釈も伴わなければならない。これらのことを総合的に学びながら、文明の黎明期、言語の発達段階等についても学ぶことになる。

講義の内容・
授業スケジュール

一講時に進む範囲は大体決まってくるので、その範囲の読みと、解釈を中心に据え、後に文法・構文の説明を加える。

履修上の留意点

大体決まってくる一講時に進む範囲の予習をしてもらうことを望む。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均点をベースに、授業参加の積極度、発表回数等を鑑みて評価を出す。ただし、授業総数の三分之一を越える欠席のある学生の評価は出ないから注意すること。

教 科 書

『簡約世界史』(こびあん書房)

英 会 話 I

〈英会話 I の授業内容と履修上の留意点〉

基本的な日常表現ができることを目指した大学初級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検2級合格、TOEFLのスコア450点程度。IA（法律・政治はIID）の振り替え選択科目です。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。

1クラスの受講人数に制限があるので、希望通りに選択できない場合もあります。

担当者名	配当学科	単 位
ウエイド, D. A.	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・福祉・心理・経済 商1年 法律・政治2年	2

講義のねらい

There are 60 one-page units in our textbook *Survival English: International Communication for Professional People* (by Viney and Curtin) and we will try to cover half of them during the first semester. Working in small groups and pairs, and in one-on-one practice with the instructor, you will master the conversational "buildingblocks" necessary to express yourself effectively in most common business, travel, and social situations.

成績評価の方法

You will also need the accompanying Student Practice Book since you will be required to complete homework assignments every week; in fact, you will need to work as much (if not more) on your own outside the classroom as in our weekly meetings. These workbooks will be regularly inspected in class and occasionally collected for more detailed marking. 40% of your final grade will be based on the successful completion of your homework assignments; 20% will be earned through your attendance, participation, and overall improvement in speaking English; and 40% will be allotted to an in-class final exam.

教 科 書

Both the required textbook and the practice book will be available from the Co-op bookstore.

担当者名	配当学科	単 位
ウェルズ, J. K.	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・福祉・心理・経済 商1年 法律・政治2年	2

講義のねらい

Hello Everyone! Welcome to English Conversation I. In our class I hope to teach how to communicate using English freely. You will be expected to create your own sentences and practice with your partner. The most important point to my class is participation and class attendance. I look forward to helping you with your English...
See you in April!
John Wells (American)

担当者名	配当学科	単 位
コーガン, T. J.	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・福祉・心理・経済 商1年 法律・政治2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

This is a beginning course in spoken English. In this class, we will focus on English as a tool for communication. We will practice such things as introducing ourselves, asking for information, giving our opinions, expressing our likes and dislikes, and talking about ourselves. In short, our goal will be to learn how to carry simple but natural conversation in English.

成績評価の方法

Class Participation 30% : This is very important.
Attendance 30% : You will fail you are absent five times during the entire year.
Interview 40% : I will give each student an interview test at the end of the year.

教科書

Speaking Strategies by Hisatake Jimbo and Thomas Cogan (Macmillan Language House) 1995

担当者名	配当学科	単 位
ジグラール, P. M.	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・福祉・心理・経済 商1年 法律・政治2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

The focus of this course will be the comprehensive development of student English skills. The text to be used is focused around a collection of thought-provoking short passages that will make this an enjoyable class. Students will gain a deeper understanding of American values and society in addition to improving their English skills. Students will be assessed on attendance, notes, and tests.

教科書

Insights for Today, Heinle & Heinle

担当者名	配当学科	単 位
デンドウ, G.	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・福祉・心理・経済 商1年 法律・政治2年	2

講義のねらい

This course will concentrate on improving the communicative skills of students. Students will be taught functional English used in social situations, interviews, and international communication.

講義の内容・
授業スケジュール

Classes will begin with review and practice of the previous week's lesson. Students will be expected to demonstrate fluency and accuracy in the assigned materials. New materials will be introduced and practiced every week.
Some of the areas covered will include social communication, job interviews, international communication and describing Japan. Supplementary materials such as Eiken will also be used.

履修上の留意点

Regular attendance and active participation are absolutely necessary. When a student is absent from class, it is his / her responsibility to get the assignment from the teacher or a classmate. Failure to do so will result in poor class performance.

成績評価の方法

Grades will be based on daily class performance, attendance and interviews.

教科書

No text will be used.

参考書等

Handouts from various sources will be distributed to the students.

担当者名	配当学科	単 位
ピアス, D. M.	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・福祉・心理・経済 商1年 法律・政治2年	2

講義のねらい

Please join this class together with your friends, or make new friends in class! During most of the class period you will be talking to each other in groups. You will not be learning anymore English; all you have to do is to start using what you already know. By the end of the course you should be able to speak enough English to travel in foreign countries, talk with foreigners, and communicate about all the usual things in everyday life. Our textbook will guide you through everything. You will learn all the conversation patterns for everyday situations such as buying things, getting information making reservation such as buying thing, getting information, making reservation. The course also aims at helping you to find good employment in the future, and so we will concentrate on TOEFL, EIKEN, AND TOEIC. There will also be a lot of intensive practice in English composition, which you can practice together in groups. It's a lot of fun!

担当者名	配当学科	単 位
ベンデイネリイ, P. A.	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・福祉・心理・経済 商1年 法律・政治2年	2

講義のねらい

An English Conversation course for students who already have confidence in their ability to make and answer simple questions in English.

講義の内容・授業スケジュール

The point of the class is not to learn more grammar or vocabulary but to use the grammar and vocabulary which you already know.

履修上の留意点

Students are expected to prepare for class each week and participate actively in classroom activities. No more than four (4) absences will be allowed in the year.

成績評価の方法

Points will be given weekly for attendance, class preparation and work done in the classroom. Final grade will be determined by this point system.

教科書

At first, no textbook will be used but, depending on the level of the class, one may be used at a later date. Video tapes will also be used from time to time.

担当者名	配当学科	単 位
レーン, C.	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・福祉・心理・経済 商1年 法律・政治2年	2

講義のねらい

To enhance English language skills, particularly concentrating on building fluency, vocabulary and listening skills. Emphasis will be placed on conversational and situational English.

講義の内容・
授業スケジュール

The course will follow the chosen text. Supplementary materials will be used to highlight the features of each chapter.

履修上の留意点

The course is designed for the students benefit, so students are encouraged to ask questions and suggest issues they wish to discuss. The students success in this course depends on their participation, in turn, the successful completion of this course promises a marked improvement in a wide range of communicative skills. Students should not expect an easy passing grade if they fail to participate or attend.

成績評価の方法

Grading will be based on attendance, classroom participation, homework and test scores.

教 科 書

Interchange 2 (New) by Jack C. Richards. Published by Cambridge University press.

参 考 書 等

Dictionary

そ の 他

Each lesson will focus on a grammar function, and then examine the various social and cultural ways that it is used in everyday English. Short explanatory lectures will introduce each lesson, after which the Students will be divided into pairs or groups to practice what they have just learned.

英 語 L L I

<英語 LL I の授業内容と履修上の留意点>

ランゲジ・ラボラトリ（1号館3・4階LL教場）を使用し、発音、アクセント、イントネーションなどの口頭練習とテープ教材またはビデオ教材を用いて、日常会話などのヒアリングとスピーキングを訓練します。英検2級合格、TOEFL スコア450点程度を達成目標とする初級レベルです。IA（法律・政治はIID）の振り替え選択科目なので、各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。1クラスの定員が30名ですから、希望通りに選択できない場合もあります。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
井 伊 順 彦	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経済・商1年 法律・政治2年	2

講義のねらい

英語の発音やイントネーションについての知識を得ることからはじまり、語と語の連結や語の一部の消滅など、スピーキングおよびリスニングをする際に欠かすことのできないコツをマスターするための訓練をつむ。さらに、比較的レベルの高い長文を聞いて内容を把握する力をつけた。むろん自分で英文を考えそれを口にする力をつけることも大事な目標だ。

講義の内容・授業スケジュール

指定テキストはバラエティに富む内容のものだが、できればこれのみにとどまらず、視覚教材も場合にに応じて用いたいと思っている。

履修上の留意点

授業の性格上、読解をすることはほとんどないだろうが、それ以外の「聞く、話す、書く」作業はかなり多くなることを承知してほしい。

教 科 書

池浦貞彦ほか『最新 LL 教本 — ジュニアコース —』（成美堂）1,800円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
岩 井 洋 美	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経済・商1年 法律・政治2年	2

講義のねらい

英語で簡単なコミュニケーションができるようにするつまり、相手の言うことを理解し、自分の伝えたいことを述べるようにする。

講義の内容・授業スケジュール

発音、日常的な表現の習得、日常会話を主とした聞き取り、英語による質疑応答、発表、異文化の理解といった内容である。

履修上の留意点

遅刻・欠席をする者は評価できないので、単位は与えられない。授業に出ている気のない者は、同様である。毎回宿題、予習、復習をしていることを前提に授業を進めていく。講義形式ではなく、多くのリスニング練習問題、ペアワーク、グループワーク、課題が中心である。遅れた課題、提出物、発表等は評価しない。

成績評価の方法

出席・クラス参加、試験、試験、発表、小テストで評価。

担当者名	配当学科	単 位
おお ば なお き 大 庭 直 樹	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経済・商1年 法律・政治2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

英語の運用能力を高める基本は、発音、アクセント、イントネーション等の基本的な発声練習を通じて、英語のリズムに慣れること、そしてヒアリングの能力を高める訓練を繰り返すことである。前者については、教材テキストを徹底演習することによって英会話力の基礎を育てる；後者については、毎回用意される5-10分のカセットテープやビデオテープ教材を聞き、自然な英語の流れに慣れながらヒアリングの力をアップさせる。後期からは、基礎的な発話力を身につけるため、口頭練習を通じて海外での場面や日常生活を英語で話す訓練をする。

履修上の留意点

このクラスに出席する学生は、集中力を働かせるヒアリングの演習、そして個々の単語、フレーズ、文章等の音声練習に耐えられるようにするためにも、朝9時からの授業ではあるが、朝食をしっかりと食べて参加すること。

成績評価の方法

試験、定期試験なるものは行わない。成績は、各受講生の「一年間の努力による成果」を評価する。

そ の 他

このクラスで使うカセットテープ、ビデオテープ教材はすべてLL事務室（1号館3F）に置いてあるので、受講者は、各自の必要に応じて、LL自習室を利用して補習すること。

担当者名	配当学科	単 位
かざ ま のり ひ こ 風 間 則 比 古	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経済・商1年 法律・政治2年	2

講義のねらい

LL機器を使うことで正確な発音を身につけ、ヒヤリングやスピーキングの練習をしながら、外国語学習に必要な文化的背景を勉強する。

講義の内容・
授業スケジュール

「テーマ」の推測や、「音」をつかむ練習に重点を置いて、英語を英語のまま理解出来るように毎回その日の内容を繰り返して練習する方法で進める。

履修上の留意点

各自、空テープ（60～90分程）を用意して、家で復習すること。

成績評価の方法

成績評価は、授業内での復習テストや定期テストなどの結果を総合して判断する。尚、出席が全授業の3分の2に満たない場合は「不合格」とする。

教 科 書

Listen, Speak and Learn (スタンダードコース) (成美堂)

担当者名	配当学科	単 位
かとう さわこ 加藤 佐和子	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経済・商1年 法律・政治2年	2

講義のねらい

LL教室を利用し、実際のコミュニケーションに必要なリスニング・スピーキングの力をつける。

講義の内容・
授業スケジュール

スピーキングの方では、様々な状況の中で、どのように基本的表現を使うのか、ストレス、イントネーション等を学習し、テープから流れる文章、会話を繰り返し、反復練習をすることによって、自動的に様々な表現を正しく発音できるようにする。

リスニングの方では、日常的な自然な会話を中心に、相手が何を話しているかを正しく理解できるようにする。

又、TOEFLのための5分間クイズのテキストを使って、TOEFLだけでなく、英検、TOEIC受験のための訓練をする。

教室内では、ブース内の個人学習が中心となるが、ヘッド・ホーンを通じて、或いは、ヘッド・ホーンを取って、学生間のコミュニケーションも取りたい。

成績評価の方法

毎回の小テスト、平常点で評価する。

教科書

Addison Wesley *Turning Point 2* 1,200円
『TOEFL 聴き取り対策の要点』（マクミラン・ランゲージハウス）890円

担当者名	配当学科	単 位
きむら まさとし 木村 正俊	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経済・商1年 法律・政治2年	2

講義のねらい

視聴覚教材（ビデオ、オーディオテープ）を用い、口語英語の運用能力を高めるのが目標である。目と耳から入ってくる英語を即座に、しかも正確にとらえることができるように十分のトレーニングを行う。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は、ビデオを見る前のエクササイズ、ビデオテープを見ての内容理解、オーディオテープによる聴解練習、会話練習、学生のペアによるロールプレイ、などから成る。随時小テストを行う。

履修上の留意点

音声を中心にした段階的ドリルを行う授業なので意欲をもって授業に出席すること。

成績評価の方法

平常点評価とする。授業への出席状況および参加度、各種試験とレポートの成績等で総合的に評価する。

教科書

森田彰他編 *Inside Stories U. S. A.* 『ビデオで学ぶアメリカ文化』（成美堂）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
ピアス, D. M.	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経済・商1年 法律・政治2年	2

講義のねらい

“English Language Laboratory I” will be a class for group activity ; you will be sitting together with your friends, and most of the time you will be talking with each other. For listening comprehension, I will use my own voice because it is more natural than using tapes. We will use some videos to practice simultaneous narration. Emphasis will also be given to English composition. The Language Laboratory classes are highly enjoyable and the students in these groups make excellent progress, so if you are interested in mastering English conversation quickly, this is a wonderful opportunity.

担当者名	配当学科	単 位
まち 町 だ 田 なお 尚 こ 子	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経済・商1年 法律・政治2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

これまで LL 授業を受けたことがなく、英語を聞き、話すという訓練が不十分だったと自覚し、初歩から出発する意欲と根気ある学習者を対象とするクラスです。年間の授業計画は次のように展開します。

- 1) 日本語の音体系にない英語特有の音の聞き取りと発音の練習
- 2) 英語の弱強のリズムの聞き取りと反復練習
- 3) 英語の文のイントネーションの反復練習
- 4) 短縮する音、同化する音、消える音、連結する音の聞き取りと反復練習
- 5) 日・米の文化比較をテーマにしたダイアログを中心に、内容の把握、聞き取り、文型の口頭練習
- 6) ビデオ教材を使って、場を想定した英語運用力の訓練

成績評価の方法

毎回の授業をアナライザーで記録した平常の成績と最終授業日のテストの結果を総合して評価点を出します。

教 科 書

宇都 裕、Edward J. Schaefer 『実践 LL 演習』(成美堂) 1,700円
プリント

科目名	担当者名	配当学科	単位
英会話Ⅱ	ジグラー, P. M.	法律・政治2年	2

(P. 465参照)

科目名	担当者名	配当学科	単位
英会話Ⅱ	ピアス, D. M.	法律・政治2年	2

(P. 465参照)

英語LLⅡ
英会話Ⅱ

科目名	担当者名	配当学科	単位
英会話Ⅱ	ベンディネリイ, P. A.	法律・政治2年	2

(P. 466参照)

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語LLⅡ	かざまのりひこ 風間則比古	法律・政治2年	2

(P. 469参照)

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語LLⅡ	たかやなぎふみえ 高柳文江	法律・政治2年	2

(P. 469参照)

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語LLⅡ	ピアス, D. M.	法律・政治2年	2

(P. 470参照)

[ドイツ語]

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I A (1)	しばのひろこ 柴野博子	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

この授業は、初級文法の最も基本的な事柄のみを重点的に教え、ドイツ語の大枠がつかめるようにすることを目標にしています。

講義の内容・ 授業スケジュール

ドイツ語の勉強には、特に初級では、一步一步積み重ねて行くことが非常に大切です。従ってできるだけ休まずに出席することを希望します。

成績評価の方法

試験は、年に3回行います。この3回の試験と、平常の学習態度を総合して、成績評価を行います。

教科書

大岩信太郎『純・初級ドイツ文法』（同学社）1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I A (2) (5)	まつおかすむ 松岡晋	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

一年間（4～1月）でドイツ語の初等文法を習得することが、この授業の目標です。履修される皆さんは初めてドイツ語に接すると思われるので、まったく基本の部分から徐々に積み上げていき、学年の終わりには、独和辞典を用いて平易な文章を読むことが出来るようになれば、と考えております。

講義の内容・ 授業スケジュール

下に記す教科書に従って、ドイツ語のアルファベット、基礎的発音から始め、人称代名詞、動詞の現在人称変化と少しずつ進んでゆきます。なお毎回、各レッスンの文法内容に対応した例文のコピーを配布し、それを和訳することによってドイツ語の文章に親しんでいただきます。

履修上の留意点

文法の学習は積み重ねですから、恒常的出席が前提条件となります。従って、無断欠席はいけません。やむを得ず欠席する場合には、事後ではなく、事前に届け出るよう特にお願いたします。

成績評価の方法

年間二回以上おこなう筆記試験に、平常点を加味して成績評価をおこないます。

教科書

在問進『四訂 現代ドイツ文法（初級編）』（三修社）

参考書等

参考書はとくに必要ありませんが、初回の授業で何種類か紹介する中型の独和辞典のうちの一つを必ず購入していただき、毎回持参してもらうことになります。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I A (3) (7)	やぶ した こう いち 敷 下 紘 一	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

編著者の「はじめに」の箇所に書いてある通り。

講義の内容・
授業スケジュール

文法事項の説明は敷下がやります。学生は練習問題を黒板に書いてもらいます。これは（たとえ間違っても）平常点になります。

入学して、ほっとして、ボケーツとしていてはだめです。これから社会へ出ていくのですから、基礎知識の一つとして覚えて下さい。

成績評価の方法

中間試験（50点満点）と期末試験（50点満点）及び平常点によって評価します。

教科書

濁浅『12課で学ぶドイツ文法』（同学社）2,100円＋税

参考書等

辞書は様々のものが出ているが、中程度の辞書であれば各れでもかまいません。一冊買うのですが、同じ単語を幾つもの辞書であたってみて、わかり易い、と思った辞書にして下さい。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I A (4)	し みず おさむ 清 水 修	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

履修上の留意点

ドイツ語の文法を、特に日本語および英語と比較対照させながら理解し、身に付け、また基礎的な語彙を習得する。この授業においては「読む・書く」に重点を置いて授業を進めます。語学の学習においては「聞く・話す」「読む・書く」という要素のバランスが重要であることはいうまでもない。しかし、初めて、しかも第二外国語としてドイツ語を学ぶには、まず文法と語彙を学ぶことが重要です。

ほとんどの学生が大学生になって、初めて第二外国語としてドイツ語を学び始めるということ considering、常に「なぜ」という問題意識を提起しながら授業を進めていきます。そこでは当然、日本語や英語との比較対照が問題になり、これが日本語や英語への理解をさらに深める契機になればと考えています。

また、常に参加者の意欲と関心が反映される授業を心がけますので、進度は予測ができません。したがって、やむを得ず欠席した時は必ず自分の責任で補っておいください。

成績評価の方法

年に2回試験等で総合的に判断する。

教科書

早川東三『完全ドイツ文法（改訂版）』（朝日出版社）

参考書等

ヴォルフガング・シュレヒト『独検突破単語集』（三修社）

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I A (6)	まつもと ようこ 松本洋子	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義のねらい

ドイツ語文法の基礎を学んで行く。また学んだ知識を確実にするために、特に独作に力を入れていきたいと思う。

履修上の留意点

語学の上達は学んだことをしっかりと復習し、身につけていくという絶え間ない努力が必要です。出来るだけ休まずに授業に出席することはもちろん、予習、復習をしっかりと行い、積極的に授業に参加することを望みます。

成績評価の方法

平常点、定期試験などを総合的に判断して行う。

教科書

『ドイツ語の窓－初学者の視点から－』（東洋出版）1,845円

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I A (8) (10)	かわかみかずひと 河上和史	経済・商 法律・政治 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

近代化の歩み、敗戦とその後の経済的繁栄など、ドイツは日本と多くの共通点を持つ国です。しかしその一方、ドイツは日本と対照的な面も多く持っています。今、我々と我々の国が直面している様々な問題を考えようとするとき、「ドイツ」はいろいろなヒントを与えてくれるはずです。知っているようで意外に知らない「ドイツ」、そして「ヨーロッパ」とあらためて出会うために、これから一年間「もう一つの外国語」を学びます。

授業は単に「文法」の習得だけでなく、「話す」練習にかなり時間を使い、またビデオなどによって多角的で楽しいものにするつもりです。

教科書・
参考書等

「独和辞典」は必ず必要ですが、最初の授業でいくつか紹介しますので、あわてて買う必要はありません。教科書は「プリント」を使います。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A (9) (11)	井 村 行 子 <small>いむらゆきこ</small>	経 済 ・ 商 法 律 ・ 政 治 1 年	2

講義のねらい

ドイツ語文法の基礎を一通り学んでいく。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は名詞を中心に、冠詞、形容詞の変化などを学び、後期は動詞を中心に、時制や態などを学ぶ。具体的な授業の予定は次の通りである。第1回 アルファベット 第2回 発音 第3回 動詞の現在形 第4回 定冠詞の変化 第5回 動詞の変化(不規則動詞) 第6回 不定冠詞の変化 第7回 複数形 第8回 人称代名詞 前置詞 第9回 形容詞の変化 第10回 過去形と未来形 第11回 比較級と最上級 第12回 完了形 第13回 助動詞 第14回 分離動詞 第15回 関係代名詞 第16回 再帰代名詞 第17回 受動態 第18回 指示代名詞 不定代名詞 第19回 数詞 第20回 zu 不定詞 分詞 第21回 接続法の形態 第22回 接続法の用法

履修上の留意点

学ぶべき項目は多く、与えられた時間は限られている。必ず予習のうえ授業に参加してほしい。

成績評価の方法

主として前期末と後期末の二度の筆記試験による。

教 科 書

未定

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I B (1) (5)	おか もと とき こ 岡 本 時 子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

初心者を対象に、ドイツ語が使えるようになるための基礎的学力、知識の養成を目指し、併せてドイツ語圏の文化、社会、歴史等についても学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

前期はドイツ語の発音、文法の基礎を中心に、簡単な挨拶や文が言えるようにする。後期は辞書を引きながら平易なドイツ語の文章を読めるようにし、口頭では前期より複雑な文を組み立てられるようにする。

履修上の留意点

受身に「教わる」授業ではなく、積極的に自分から「学ぶ」授業にしたい。

成績評価の方法

筆記試験、授業への出席、参加態度等を総合して評価する。

教科書

開講時に指定する。

参考書等

参考書、辞書等については、第一回目の授業で説明する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I B (2) (6)	まつ もと よう こ 松 本 洋 子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

ドイツ語の基本的な文法事項を反復練習しながら、平易な読物を読むことで、学生がドイツ語の文章に親しめるようにしたい。また楽しくドイツ語を学べるように、教科書に出てくる単語や基本的な表現を用いて簡単な会話や独作の練習も行いたい。

履修上の留意点

語学の上達は毎日少しずつ積み重ねて行くことが基本です。授業は出来るだけ休まず出席すること。

成績評価の方法

平常点、中間テストと定期試験を総合的に判断して行う。

教科書

森田悟、田村江里子、川上博子『いかがですか大学生活（進級版）』（朝日出版社）2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I B (3)	もも ずみ いたむ 百 濟 勇	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義の内容・
授業スケジュール

ベルリン・ドイツ経済研究所で仕事をしているが、そこには外国の大学から実習生が多く来ている。それには外国語履修が前提になっている。諸君もこれから学ぶ専門課程をさらに進める場合には外国の大学院で学ぶことも視野に入れる必要がある。駒沢大学では出来るだけ多くの外国語に馴染んでおいて欲しい。この『ドイツ語 I B』(読本)に関しては、まず大きな声を出して発音、暗記をしてもらうことである。毎時間何らかのテストを行う。毎回の出席が前提である。それを踏まえて総合的に成績評価をする。それゆえ前期・後期の定期試験は行わない。熱心な受講生を望む。

教科書

飯嶋一泰、Anette Gruber 著『ドイツ語・出会いの街角』(郁文堂)

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I B (4) (7)	い が らし のぶ こ 五十嵐 信 子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

やさしく面白い読み物を読みながら、発音から始めて、ドイツ語の初級文法を身につける。

履修上の留意点

授業では、毎回新しい文法事項を学ぶので、欠席すると分らなくなります。がんばって出席するように。
かならず辞書をひいて予習をし、時折の小テストに備えてしっかり復習をして下さい。

成績評価の方法

年2回の定期テスト・小テストおよび平常の学習態度などで総合的に評価します。

教科書

ヴァイラント／椿／成田『ヴァイマルでの出会いから』(同学社) 2,100円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I B (8) (10)	やぶ した こう いち 敷 下 紘 一	経済・商 法律・政治1年	2

講義のねらい	やさしい短い文を少しずつ覚えましょう。出て来る単語はみな日常生活で使うものばかりです。
講義の内容・ 授業スケジュール	自宅で辞書をひいて来て下さい。よくおぼえないと、何の為に二外でドイツ語を選んだかわからなくなります。
成績評価の方法	評価、中間試験（50点満点）と期末試験（50点満点）及び平常点によって決定します。
教科書	菊池『ひとつとドイツ語』（朝日出版）3,000円（税込）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I B (9) (11)	いい つが きみ お 飯 塚 公 夫	経済・商 法律・政治1年	2

講義のねらい	教科書の内容を把握することを第一の目的とし、その必要条件としてその都度の文法事項を理解すること—このことを念頭においてやっていきます。
履修上の留意点	復習より予習をやってきて下さい。辞書を持ってきてほしい。
成績評価の方法	前期後期の試験の成績に平常点（発表点）を加味。
教科書	経 → 牧野アンゲリカ+宇野道義著『モーツアルトとドイツ語』（第三書房）2,200円 商法政 → 田口知弘著『ドイツ語を学ぼう！—フランクフルト・アン・デア・オーデルの街から』（東洋出版）1,900円
その他	カセットテープを毎回かけます。関連ビデオを休憩として随時見ます。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I C (会 話)	まつもと ようこ 松 本 洋 子	経 営 1 年 法 律 ・ 政 治 2 年	2

講義のねらい

日常よく使われるドイツ語の基本的な文型を習得し、それらを応用した短文を暗記し、口頭練習を繰り返すことで、はじめてドイツ語を学ぶ学生でも、一年後には簡単な会話ができるようにすることを旨とする。

履修上の留意点

受講者全員が口頭練習に参加するやり方で授業を行う。

成績評価の方法

平常点によって決める。

教 科 書

テキストを教室で配布する。カセット、ビデオも使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ド イ ツ 語 II A	やぶ した こういち 藪 下 紘 一	禅・仏教・国文・英米文 地 理 ・ 歴 史 ・ 経 済 ・ 商 法 律 ・ 政 治 ・ 経 営 2 年	2

講義のねらい

「はじめに」の所で著者が、「基礎的な「読解の技術」の習得を目指して」とあるのでこれはII Bの講義にふさわしいのだが、この講義で使わせてもらう。単語の意味はわかるが文を訳せない事も多々あるからだ。文法の知識があれば訳せる。その辺の所を勉強します。

講義の内容・
授業スケジュール

全部学生にやってもらいますから、自宅での予習復習は不可欠です。

成績評価の方法

藪下担当のIAと同じ。

教 科 書

大谷弘道／ウルズラ『ドイツ語読みかた教室』（三修社）2,000円＋税

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅡA	かわ 河 上 和 史	国文・地理・歴史・商 政治・経営2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

2年生は学力にかなり差があるので、最初の授業の時に幾つかの「授業プラン」を示して、学生諸君と話し合い、一年間の勉強の予定を決めます。
いずれにしても初めのうちは、一年で学んだ「文法」の復習に、相当時間を割くつもりです。
諸君の積極性に期待します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅡA	まつ 松 本 洋 子	禅・仏教・英米文 経済・法律2年	2

講義のねらい

第二次大戦、敗戦、東西の分裂から1990年の再統一まで、ドイツで起こった様々な歴史的出来事をシュピーゲル誌の記事などを教材として読みながら、ドイツ語の読解力を高めていきたい。

履修上の留意点

予習をしっかりと行って、積極的に授業に参加するように。

成績評価の方法

定期試験のほか、授業にどの程度積極的に参加しているかも考慮して決める。

教科書

コピーしたものを教室で配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II B	かわ 河 上 和 史 <small>かわ かみ かず ひと</small>	禅 ・ 仏 教 経 済 ・ 法 律 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

2年生は学力にかなり差があるので、最初の授業の時に幾つかの「授業プラン」を示して、学生諸君と話し合い、一年間の勉強の予定を決めます。
いずれにしても初めのうちは、一年で学んだ「文法」の復習に、相当時間を割くつもりです。
諸君の積極性に期待します。

ド
イ
ツ
語

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II B	なか の たか まさ 中 野 隆 正	国 文 ・ 歴 史 ・ 商 政 治 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

ドイツ語講読

履修上の留意点

受講者は、各授業の前後に予習、復習が必要である。

成績評価の方法

出席及び試験

教 科 書

ヴィットシュトック他『環境時間——モモと一緒に考えよう！』（同学社）1,680円

そ の 他

現在、日本及び世界で問題になっている環境問題について、ドイツ語の講読を通してアプローチしていきたい。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅡC(会話)	もも ずみ いさむ 百 済 勇	経営2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

ベルリン・ドイツ経済研究所で仕事をしているが、そこには外国の大学から実習生が多く来ている。それには外国語履修が前提になっている。諸君もこれから学ぶ専門課程をさらに進める場合には外国の大学院で学ぶことも視野に入れる必要がある。特に経営学を学ぶ学生であるだけに、会話能力がつくような授業を行う。加えて経済関係の専門用語の履修も行いたいと思っている。その場合はコピーによるテキストを使用する。徹底して声を出して読ませるし、毎回の授業でテスト的なチェックを行い、それを総合的に踏まえて成績評価とする。それゆえ前期・後期の定期試験は行わない。熱心な受講生を望む。

教科書

三室次雄、Wolfgang Schlecht 著『ドイチュ・プラクテッシュⅠ』(CD付き)(三修社)

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅡD	し ま と み え 志 真 斗 美 恵	法律・政治2年	2

講義のねらい

ドイツ語初級を終えた方たちが対象のクラスですが、最初は初級文法をしっかり復習しながらすすめます。最終的には中級程度の読解力をつけたいと思っています。

履修上の留意点

かならず自分で辞書をひいて、まず文の構造を確認すること、そして内容について考えを深めることの2点を念頭においた上で予習し、授業にのぞんで下さい。

成績評価の方法

平常点と定期試験で総合的に評価します。

教科書

Susanne Nishimura 他『ドイツ語万華鏡』(三修社) 2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 Ⅲ A	お 織 だ しげ 田 繁 み 美	経 営 3 年	2

講義のねらい

大抵の皆さんは1年2年とドイツ語を学習され、これまでかなり勉強してきたと自負しながら、さてドイツ人と向き合うという事態になり、自分の意図することを述べ、落ちついて相手の言葉を聞き取らなければならないという状況に立ち至った時、通常は何一言も表現できないのではないのでしょうか。

講義の内容・授業スケジュール

この授業では、日本の研究者や留学生がドイツの大学や研究所に入る前に会話の勉強をするドイツで権威のある会話学校「ゲーテ・インスティトゥート」で用いているテキスト〔Stufe〕からその都度教材を選び、授業の前半では、実生活に使われている言葉を例文にしたものを、文法の復習として、文法の基礎をより強固なものにし、授業の後半では、殊に前期は簡単な会話のやりとりをテープを用いて耳の訓練をし、後期は非常に短い実生活のテーマを耳で聞き取る訓練をし、ドイツ語の会話に対する抵抗感をなくし、むしろ、ドイツ語を聞くことになつかしさを、親しみを感じるように持っていきたいと思う。

履修上の留意点

授業時間におくれないこと、欠席しないこと。一回一回の授業に真剣に取り組むということに尽きます。

教 科 書

プリント

ド
イ
ツ
語

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 L L I	こ ばやし 小 林 ゲアリンデ	法 律 ・ 政 治 2 年	2

講義のねらい

ドイツ語の基礎的な知識を履修するとともにドイツ及びドイツ語を国語とするオーストリア、スイスの国情について知識を身につけることを目指す。

講義の内容・授業スケジュール

日常的な状況でのドイツ語を話し、理解することに重点をおく。そのため発音練習やパートナー練習を数多く取り入れる。基本的な文法の習得と並んでドイツ語を読む楽しみにも触れたい。適宜宿題を課す。

教 科 書

テキストは教室で配布する。

そ の 他

ビデオ、カセットを使用する。

〔フランス語〕

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (1)	井 田 清 子 <small>い だ きよ こ</small>	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

フランス語をはじめて学ぶ学生のための文法中心の授業です。文章を理解するための基本的な文法事項の動詞、名詞、冠詞、形容詞の用法などを、一年間で習得して、生きたフランス語を、無理なく正確に学ぶのが目標です。

講義の内容・ 授業スケジュール

文法事項と共に、実際に使われている基本的な表現に慣れるように、平易な例文を選び、文法がわかりやすく身につくように構成されたテキストです。こうして獲得した文法知識を、例文の中で実際に応用しながら各種の文章も理解できるようにしましょう。

履修上の留意点

辞書をひく手間を惜しまず、自分で面白さを味わってください。

成績評価の方法

前期・後期の試験を中心に、通常点も加味します。

教 科 書

『初級フランス文法案内』（第三書房）を使用します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (2)	前 田 祝 一 <small>まえ だ のり かず</small>	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

初めて学ぶフランス語として、基本になる文法事項を、一年間で一通り学習します。

講義の内容・ 授業スケジュール

最初の数週間はフランス語の発音の仕組みを勉強し、その後は毎週新しい文法事項の学習と、その修得のための練習問題に取り組んでもらいます。

履修上の留意点

毎時間が新しい学習の積み重ねなので、決して欠席しないこと。

成績評価の方法

前・後期のペーパー・テストを中心に成績評価をしますが、授業中の課題や出席状況も考慮に入れます。

教 科 書

佐藤久美子他編『フロレゾン』（白水社）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I A (3)	かとうせつこ 加藤節子	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい	フランス語の基礎の修得。
講義の内容・ 授業スケジュール	基本文、文法、練習問題、スケッチの四つの部分からなる教科書を用いて、日常のフランス語に慣れるようにする。文法項目によってプリントで練習問題を加えることもある。
履修上の留意点	予習復習を必ずすること。語学は声をだしてリズムを覚えることが大切であり、大きな声で発音すること。
成績評価の方法	前・後期の試験及び平常点。
教科書	『F・コム・ファシル』(白水社) 1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I A (4)	あしはらけん 芦原 眷	禅・仏教・英米文 歴史 1年	2

講義のねらい	1年かけて、仏語のやさしい文章（おもに会話の多い文章）が読めて（発音）、その内容が理解（読解力）できるようにします。読解力をつけるためには、文法の知識を身につけることがどうしても必要です。文法は読解力に非常に役立つ道具です。
講義の内容・ 授業スケジュール	前期は、文法を土台にして、仏語の読み方、辞書の上手な引き方を覚えます。後期は、前期の作業を発展させて、できるだけ多くの仏文を読めるようにします。
履修上の留意点	教科書と同時に辞書を持参して下さい。
成績評価の方法	毎回小テストか辞書を使う和訳のテストをします。それに、期末の総合テスト。ときどきレポート。
教科書	安田悦子『ヴィット・メ・ビヤン』(白水社) 1,631円（税込）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (5)	佐 藤 久 美 子 <small>さとう くみこ</small>	禅・仏教・英米文 歴 史 1 年	2

講義のねらい

フランス語を初めて学ぶ学生を対象とし、アルファベ（アルファベット）から始めて、1年間で文法の基礎を習得する。

講義の内容・
授業スケジュール

発音練習に続いて文法解説を行う。習ったばかりの事項の確認のため、すぐ練習問題に取り組んでもらう。フランス語になるべく多く接してもらうために宿題を頻繁に課す。

履修上の留意点

出席を重視する。年間授業回数の三分の一以上欠席した場合は評価の対象からはずす。ただし出席さえしていればよいというのではなく、積極的に授業に参加することが肝要。そのために予習（最低限新しい単語を調べておく）が不可欠。

成績評価の方法

前・後期の試験の結果、平常の授業への参加度、宿題をきちんと提出したかなどから総合的に判断する。

教 科 書

佐藤・守中著『プレ？パルテ！』（白水社）1,900円

参 考 書 等

『仏和辞典』（初回の授業で紹介）を授業時に必ず持参すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (6)	加 藤 節 子 <small>かとう せつこ</small>	禅・仏教・英米文 歴 史 1 年	2

講義のねらい

フランス語の基礎の修得。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストは短文からなる基本文と文法的練習問題からなっている。基本文をできるだけ暗記するようにする。

成績評価の方法

前・後期の試験及び平常点。

教 科 書

『ふらんす語入門コース』（駿河台出版社）1,030円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (7)	<small>たに</small> 谷 <small>かわ</small> 川 か お る	経済・商1年	2

講義のねらい

フランス語入門。一年間でフランス語文法の基礎を学ぶ。

履修上の留意点

出席を重視する。毎回練習問題等を宿題とし、なるべく全員に発言してもらうので、積極的な態度で参加してほしい。

成績評価の方法

年二回の試験及び小テスト。

教 科 書

佐藤久美子・佐藤領時 *Florson* (フロレゾン) (白水社) 2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (8)	<small>たけ</small> 竹 <small>だ</small> 田 <small>まさ</small> 正 <small>すみ</small> 純	経済1年	2

講義のねらい

ABC から接続法のおおよそを学ぶことになる。1年後には、簡単な文章なら、辞書をつかってどんどん読み書きすめられる程度の応用力を身につける。

講義の内容・授業スケジュール

初修言語なので、これに早く慣れるように発音・動詞変化の練習も頻繁におこなう。応用面を考慮した副教材(教室にて配布)も学習する。

履修上の留意点

授業はかなりのスピードをもって進むので予習復習を心がけなければならない。授業の成功・不成功の責任は諸君の側にもあることを肝に命じておいてほしい。

成績評価の方法

前・後期の定期試験は応用面の力も見るので、この点日頃から留意されたい。通常授業でも小テストをおこなう。

教 科 書

田島宏著『田島フランス語文法』(芸林書房) 1,400円

参 考 書 等

朝倉季雄『朝倉初級フランス語』(白水社) 1,300円
竹田正純『おぼえるためのフランス語動詞変化表』(朝日出版社) 1,000円

そ の 他

発音練習のため、指定するカセット・テープを自宅で練習すること。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I A (9)(11)	伊 藤 な お <small>い とう</small>	経済・商・法律 政治 1 年	2

講義のねらい

日常よく使われる単語と表現を用いてフランス語文法の基礎を習得しながら、簡単なフランス語を聴き取ったり、話したりできるようになることを目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストは文部省認定・実用フランス語技能検定試験（「仏検」）合格を目指して編まれたもので、基本単語ときわめて平易な日常語によってフランス語を習得するよう組み立てられています。テキストにそって各文法事項の基本を理解したうえで、聴き取りを重視した練習問題を用いて実際に運用できるようになるよう授業を進めてゆきます。それは同時に「仏検」を準備することでもあります。

履修上の留意点

各文法事項の基本原則を覚えてしまうのはもちろんのこと、習得したフランス語を実際に自分で何度も口に出して言うてみることを怠らないで下さい。語学は日々の積み重ねです。従って授業には必ず出席すること。復習と毎週与えられる課題は必ずして下さい。

成績評価の方法

平常点、小テスト、前期後期の試験によって行います。

教 科 書

久松健一『フェリタシオン!』（駿河台出版社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I A (10)	長 谷 川 光 明 <small>は せ がわ みつ あき</small>	経済・商・法律 政治 1 年	2

講義のねらい

フランス語初級文法を学ぶ。できるだけ多くの練習問題に取り組んで、基本文法の概要を理解するとともに、例文を暗唱するなどしてフランス語にまず慣れ親しむことを目標とする。

履修上の留意点

出席重視。フランス語にまず慣れ親しむためにも、出席者は口答問題、筆答問題に積極的に取り組んでもらいたい。

成績評価の方法

年二回の試験および小テスト。

教 科 書

佐藤久美子・佐藤領時 *Florson*（フロレゾン）（白水社）2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (1)	ほま さき せつ お 夫 浜 崎 設 夫	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

文法読本の教科書を使い、文法を復習しつつ初級の文章を読解できるようにする。またフランス文化に対する関心を強めてもらう。

講義の内容・
授業スケジュール

発音の練習から始めて、約20回の授業で、最終段階の接続法まで進みたい。1課ごとにまず文法を説明し、文章の和訳と練習問題を宿題にする。レポートを2度出してもらう。

履修上の留意点

なるべく遅刻欠席をしないこと。必ず復習すること（予習は必要なし）。ノートを用意すること。毎回辞書を持って来ること。辞書は最初の授業で紹介する。

成績評価の方法

出席回数、宿題をやって来た回数、前後期の試験の成績、レポートの内容等に基づいて評価する。

教 科 書

『ポケットにフランス語』（第三書房）2,000円

参 考 書 等

前もって買う必要はない。授業中に紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (2)(5)	こ だま なり お 夫 小 玉 齊 夫	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心 理 ・ 経 営 1 年	2

講義のねらい

フランス語の文を、覚えつつ、読み進んでいく授業です。言葉を覚えたということは、それが要求される特定の場面で言葉として口に出て来ることですから、そのような場面を人為的に作り出して、パブロフの犬のように、自身の内に「反応の体系」を作り上げなければなりません。時間の制限等で、実際にはなかなか難しい作業を、せめて形の上では、試みてみたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

開講時に提示します。

履修上の留意点

プリントを配布して、これに基づいて授業を進めていきます。欠席（病欠以外は認めません）すると教材が手に入らない恐れがあります。毎回出席して、指定された課題を必ずこなし、提出することが要求されます。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (3)	まえ だ のり がず 前 田 祝 一	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

音としてのフランス語の学習を主眼にして、この新しい外国語に慣れ親しんでもらいます。

講義の内容・
授業スケジュール

もちろん、すでに学んだ文法事項を基礎にして、応用能力も養います。

履修上の留意点

毎日が新しいことの連続で、すでに学んだことが理解できていることを前提に、次の授業を行いますので、絶対に欠席しないこと。

成績評価の方法

前・後期末のペーパー・テストで成績評価をしますが、授業中の課題・出席状況も考慮します。

教 科 書

『プチ・ツール・ド・フランス』（白水社）2,200円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (4)	はま さき せつ お 浜 崎 設 夫	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義のねらい

文法読本の教科書を使い、文法を復習しつつ初級の文章を読解できるようにする。またフランス文化に対する関心を強めてもらう。

講義の内容・
授業スケジュール

発音の練習から始めて、約20回の授業で、最終段階の接続法まで進みたい。1課ごとにまず文法を説明し、文章の和訳と練習問題を宿題にする。レポートを2度出してもらう。

履修上の留意点

なるべく遅刻欠席をしないこと。必ず復習すること（予習は必要なし）。ノートを用意すること。毎回辞書を持って来ること。辞書は最初の授業で紹介する。

成績評価の方法

出席回数、宿題をやって来た回数、前後期の試験の成績、レポートの内容等に基づいて評価する。

教 科 書

『カイエ・ドゥ・フランセ』（駿河台出版）1,400円

参 考 書 等

前もって買う必要はない。授業中に紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (6)	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	禅・仏教・英米文 歴 史 1 年	2

講義のねらい

音としてのフランス語の学習を主眼にして、この新しい外国語に慣れ親しんでもらいます。

講義の内容・
授業スケジュール

もちろん、すでに学んだ文法事項を基礎にして、応用能力も養います。

履修上の留意点

毎日が新しいことの連続で、すでに学んだことが理解できていることを前提に、次の授業を行いますので、絶対に欠席しないこと。

成績評価の方法

前・後期末のペーパー・テストで成績評価をしますが、授業中の課題・出席状況も考慮します。

教 科 書

『ボジョレ・ヌボー入荷』（芸林書房）1,400円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (7)(11)	くわ た のり あき 桑 田 禮 彰	経 済 ・ 商 法 律 ・ 政 治 1 年	2

講義のねらい

フランス語の基礎の習得

講義の内容・
授業スケジュール

まず発音の基本をしっかり確認した上で、簡単な会話表現に親しみながら、初級文法を理解し、読解力の基礎を身につけます。

履修上の留意点

発音練習や文法理解のために最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法

ふだんの授業における評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教 科 書

滑川明彦、前川泰子著『ポケットにフランス語』（第三書房）

参 考 書 等

そのつど授業で指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I B (8)	菅原 猛	経済 1 年	2

講義のねらい

英語以外にも外国語の一つ位は知っておく必要があることは世界中の常識。

講義の内容・
授業スケジュール

IAを補完するかたちで授業を進め、1年間の限られた時間枠の中でフランス語を読解する基礎知識を身につける。

履修上の留意点

教科書・辞典を持参し、可能なかぎり出席すること。

成績評価の方法

平常の授業、平常試験と学年末試験をプラスし、総合的な評価を出す。

教科書

野村二郎『パリ一周12課』（白水社）2,100円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I B (9)(10)	遠山 博 雄	経済・商 法律・政治1年	2

講義のねらい

必要な文法事項の解説をしてから、練習問題で身につける努力をする一方、辞書を使ってある程度まとまったやさしい文章を読みとる練習をします。あわせて発音練習もします。

履修上の留意点

必ず辞書を持って出席すること。遅刻をして説明を聞きもらすことのないように。

成績評価の方法

筆記試験を3回行ないます。その他に、必要に応じて動詞活用の書き取りもあります。

教科書

伊藤洋・佐山一著『クレリエール』（芸林書房）1,700円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I C (会話)	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	経 営 1 年 法 律 ・ 政 治 2 年	2

講義のねらい

耳で聞くこと、口に出すことの反復によって、音としてのフランス語に慣れ親しんでもらいます。

履修上の留意点

毎時間が新しいことの勉強なので、必ず出席すること。つまりそれまでの学習が分かっていることが前提です。

成績評価の方法

平常点で成績評価いたします。

教 科 書

石野他編『フランス語21 ― 話す・書く・読む ―』（白水社）2,472円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 II A	すが わら たけし 菅 原 猛	国 文 ・ 地 理 ・ 歴 史 商 ・ 政 治 ・ 経 営 2 年	2

講義のねらい

英語以外にもうひとつ位外国語を知っておく必要があることは世界の共通の常識。

講義の内容・
授業スケジュール

フランス語 I で習得した基礎知識をもとに、「現代ヨーロッパ」を見つめる視野を一層広げてゆく。

履修上の留意点

予習のいかににかかわらず、毎時間かならず教科書と辞典を持参し、可能なかぎり出席すること。

成績評価の方法

平常の授業、平常試験と学年末試験をプラスし、総合的な評価を出す。

教 科 書

谷口侑・谷口正子編『現代のヨーロッパ』（白水社）1,500円（税込）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語ⅡA	くわ 桑 た 田 のけ 禮 あき 彰	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営2年	2

講義のねらい

フランス語中級

講義の内容・
授業スケジュール

1年次で学んだフランス語の基礎を復習・確認しながら、日常的なフランス語の文章を読み、フランス語の理解を深めます。

履修上の留意点

最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法

ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教科書

小倉博史、モーリス・ジャケ、舟杉真一著『エスカール』（駿河台出版社）

参考書等

そのつと授業で指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語ⅡA	こ 小 だま 玉 なり 齊 お 夫	禅・仏教・英米文 経済・法律2年	2

講義のねらい

フランスの文化的な在り方に関する原文を読んでいって、それについてさまざまに考えてみる授業です。自分で考え、書いたレポートの提出を義務づけます。

講義の内容・
授業スケジュール

開講時に提示します。

履修上の留意点

プリントを配布して、これに基づいて授業を進めていきます。欠席（病欠以外は認めません）すると教材が手に入らない恐れがあります。毎回出席して、指定された課題を必ずこなし、提出することが要求されます。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ A	と お や ま ひ ろ お 遠 山 博 雄	禅・仏教・英米文 経済・法律2年	2

講義のねらい

1年次でやり残した文法事項の説明をまずませ、その他の文法事項は復習したり追加しながら、辞書を使ってやさしい文章を読んでいます。

講義の内容・
授業スケジュール

ただし、後期の早い時期もしくは前期いっぱいでの方式の授業を終了し、短い読み物に挑戦します。

履修上の留意点

必ず辞書を持って出席すること。

成績評価の方法

2回の筆記試験を行ないます。

教 科 書

筑紫文耀他著『ほん・くらーじゅ』（改訂版）（駿河台出版社）1,200円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ B	す が や さ と ろ 菅 谷 暁	禅・仏教 経済・法律2年	2

講義のねらい

教科書は、フランスの最近の新聞や雑誌の記事をやさしく書き直したものです。フランス語を読む力を養うとともに、フランス文化についての理解を深めます。

成績評価の方法

前期末と後期末の試験によります。

教 科 書

ボームルー著『時事フランス語（99年度版）』（朝日出版社）1,800円

そ の 他

毎回数人の担当者をあらかじめ決めておきますので、その者は担当部分を正しく発音し、訳せるようにしておいてください。なお必要な文法事項は詳しく説明し、発音はカセットテープを利用して練習します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語ⅡB	はた なか ち あき 畑 中 千 晶	国文・歴史・商 政治 2 年	2

講義のねらい

フランス語でコミュニケーションする能力を身につける。

履修上の留意点

クラスの中でペアやグループで会話練習をするので、積極的に活動に参加してください。平常点を重視します。

教科書

石野好一・松山博文・三木賀雄・中川努・中井珠子・曾我祐典編『フランス語2001話す*読む*書く』（白水社）2,500円（CD 1 枚付）

科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語ⅡC（会話）	とお やま ひろ お 遠 山 博 雄	経営 2 年	2

講義のねらい

そのつど文法知識を簡単に復習しながら、さまざまな状況の下での会話表現を学びます。

履修上の留意点

各スケッチはある程度の長さがありますが、意味を理解することで満足するのではなく、口でまねをして覚えてしまうことが目標です。自分が持っているフランス語の知識を動員して、応用を試みてください。

成績評価の方法

3回の口頭試問を行ないます。

教科書

牛場暁夫、朝吹由起子著『パリを訪れて』（朝日出版社）2,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 II D	谷 川 か お る <small>たに かわ</small>	法 律 ・ 政 治 2 年	2

講義のねらい

時事社会的問題を扱った文章を講読し、フランス語の読解力を養う。一年間でフランス語の新聞が読めるようになることを目標にしたい。

講義の内容・授業スケジュール

前期は初級文法の復習もかねて比較的平易な文章を講読。後期には実際になるべく最近の新聞記事を取りあげて講読の予定。

履修上の留意点

出席を重視する。

成績評価の方法

年二回の試験。

教 科 書

Tahar Ben Jelloun (三浦信孝編) *Le racisme expliqué à ma fille* (娘に語るラシズム) (白水社) 1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 III A	遠 山 博 雄 <small>とお やま ひる お</small>	経 営 3 年	2

講義のねらい

2年次までに学んだフランス語をさらに詳しく学ぶ一方で、現代フランスの生活について、平易に書きおろされた教材を用いて、講読を行ないます。

履修上の留意点

必ず辞書を持って出席すること。

成績評価の方法

2回の筆記試験を行ないます。

教 科 書

クリスチャン・ボームルー著『時事フランス語 (99年度版)』(朝日出版社) 1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 L L I	ラリア・三倉 ^{みくら} , M.	法律・政治2年	2

講義のねらい

フランス人講師や教材のフランス語を聞きながら、学生が簡単なフランス語で表現力を身につけることを学ぶ。

成績評価の方法

筆記試験はしない。授業の平常評価と簡単な口頭面接評価。

教科書

H. TAKAHASHI, S. GIUNTA *P.P.P.* (ペーパーペーパー) *Présenter Pratiquer Produire* 第三書房
 =新宿区矢来町106 (03)3267-8531 2,800円

中国語 I A ・ 中国語 I B

中国語の入門クラス。発音と文字（簡体字）そして文法の基礎を学ぶ。授業では、まず「ピンイン」というローマ字表記を使って発音を学び、次いでその表記法によりつつ基本的な文法・文型等を学んでゆく。「ピンイン」表記を最初にしっかり覚えないと、その後の学習がほとんど不可能になる（漢字で書かれているので他の外国語より易しいというのは、誤った俗説である）。

IA-I Bという週2コマの授業を通じて1冊の教科書を使用する。IA-I Bの組み合わせは固定されており、それを一人の教員が通して担当する場合と、二人の教員が共同で担当する場合とがある。いずれにしても必ずその2コマを1セットで履修しなければならないので、登録の際、組み合わせを間違えぬよう、くれぐれも注意すること。（IA(1)-IB(1)のように両科目共通の通し番号を付して、一組のクラスであることを示す。必ず同じ番号のものどうして登録すること）。

中国語の学習には、自分の口と耳を使った教室での実地練習がきわめて重要である。休まず出席し、教員の指導のもと、積極的に練習を行ってほしい。出席は成績評価においても重要な判断材料となる。そのほか年間を通じての各種小テスト、中間・定期試験、課題提出、および授業中に見られる実際の習熟度等々に基づいて最終的な成績評価がなされる。日頃の努力の積み重ねが不可欠であり、定期試験のときだけ一夜漬けで乗り切るということは絶対に不可能である。

IA-I Bの段階では、辞書をひいて未知の語彙を解決するよりも、教科書で与えられた文例をそのまま口と耳で覚えこむことの方が重要である。したがってこの段階では、いたずらに大型の辞書を買ってもあますよりも、下記のような入門用の小型辞書を手もとに置いて、予習・復習の助けとするのがよいだろう。

『標準中国語辞典』[第2版]（白帝社）2,300円

『簡明中日辞典』（東方書店）2,400円

『簡約・現代中国語辞典』（光生館）3,500円

『プログレッシブ中国語辞典』（小学館）3,500円

いずれも語彙数をしぼり、その代りに基本的な文法事項の説明を充実させており、各語の語釈の下に比較的わかりやすい例文も挙げられている。他にも同規模の小型辞典が数種出版されているが、そのような入門学習用の配慮はなされていないので、お勧めできない。なお、辞書をひいたら、日本語の訳語を写すのではなく、ぜひ例文を書き写したり音読したりしてみたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中 国 語 I A (1)	むら 村 まつ 松 てつ 哲 ふみ 文	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2
中 国 語 I B (1)	てい 丁 ほう 鋒	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義の内容・ 授業スケジュール

二人の教員が一冊の教科書を用いて週二回の授業を進める。
IAで各課の説明をし、IBでその復習と練習を行って知識を定着させる。
入門段階ではとにかく毎回口を開けて大声で発音してもらう。受身にならず、積極的な姿勢で授業に望むこと。

成績評価の方法

教場での平常評価と出席点、定期テストによって総合的に判定する。

教 科 書

牧田英二／楊立明『新訂・例文中心初級中国語』（同学社）1,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (2)	てい ほう 丁 鋒	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2
中国語 I B (2)	かわ むら しょう 河 村 昌 子	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

中国語の入門および初級程度の語学力の習得をめざす。まず発音の練習から入り、発音を表記する記号（拼音）を学習する。次に基礎的な文法、語彙にそった課文をまなんでゆく。

講義の内容・
授業スケジュール

日本人と中国人ネイティブの2人の講師によって交互に、週に2回の授業を行うが、中国語だけを使って説明するような直接教授法ではない。4～5月は発音の練習を重点的に行う。その後、1つの課につき2つの課文があり、それを1回の授業につき1つずつ学習してゆくことを目標とする。

成績評価の方法

1人の講師につき、年に3回程度試験を行い、出席の状況も考慮して総合的に評価する。

教科書

沈国威著 *Chinese Station* (好文出版) 1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (3)	お がた とち 小 方 伴 子	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2
中国語 I B (3)	ふ せ なお 布 施 直 子	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義の内容・
授業スケジュール

この講座は布施と小方がペアを組み、同一のテキストを使って授業を行う。発音篇は二人で担当し、本文篇は小方が語法を説明した後、それを踏まえて布施が練習問題と会話練習を行う。毎回一人一人の発音をチェックし、本文はすべて暗誦してもらう予定である。

成績評価の方法

成績は出席点・平常点を最重視し、小テストおよび期末テストの結果と合わせて判定する。

教科書

守屋宏則他『フォーアアップ初級中国語』（同学社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (4)	あまのせつ 天野節	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2
中国語 I B (4)	しものぶこ 下出宣子	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義の内容・
授業スケジュール

教科書は全20課、各課は文法、練習問題、応用会話からなる。授業ではまず発音とピンイン表記を学習した後、IAで各課の単語と文法を学び、IBで練習問題と会話練習を行っていく。一年間の学習を通して中国語の正確な発音と基礎的な文法を身につけ、それを応用して表現する力を養うことをめざす。IA、IBそれぞれ年4回程度の試験のほか、単語、聞きとりの小テストを随時行う。

履修上の留意点

初級段階では毎時間の積み重ねが大切。欠席すると授業についていけなくなる。また漫然とただ出席するのではなく、積極的に授業に参加してほしい。

成績評価の方法

授業中の平常評価と試験、小テストにより総合的に評価する。

教科書

牧田英二ほか『新訂・例文中心初級中国語』（同学社）1,545円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (5)	まえかわとむる 前川亨	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2
中国語 I B (5)	くりやまちかこ 栗山千香子	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義の内容・
授業スケジュール

二人の教員が同一のテキストにより、週二回の授業を行なう。まず発音（ピンイン字母と声調）を習得し、その後IA（前川担当）で文法事項の説明を行ない、IB（栗山担当）でそれを用いた練習問題・会話訓練などを行なう。一年後には、正確な発音で、比較的容易な文章を読み、簡単な会話と聞きとりができるようになる筈である。

履修上の留意点

外国語の学習に当っては、復習と自主的な練習を欠かしてはならない。また、欠席・遅刻は極力避けねばならない。授業は学生と教員の共同作業なのだから、授業に非協力的な者、授業中に私語する者の聴講は認めない。

成績評価の方法

前期・後期それぞれの期末考査と、同じくそれぞれ二回程度の小テストによる。評価はIA・IBそれぞれ別個に行なう。欠席・遅刻はその数の多少に応じて減点する。

教科書

牧田英二・楊立明『新訂・例文中心初級中国語』（同学社）1,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (6)	しお はた しん いち ろう 塩 旗 伸 一 郎	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2
中国語 I B (6)	しお はた しん いち ろう 塩 旗 伸 一 郎	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義の内容・
授業スケジュール

週2回を一人で担当する。中国語の最大の魅力である音声を最重視し、発音指導を懇切丁寧に行うので、「中国語がしゃべれるようになりたい」という熱意をもって受講してほしい。漢字だけ読んで当て推量する暗号解読奴隷作業に陥らぬため、聞き取りの小テストを盛大に行う。

履修上の留意点

鏡を必ず持参すること。学習歴のある英語と異なり、ゼロから学ぶ中国語は毎回出席が当然。

成績評価の方法

定期試験+小テスト-欠席点。前・後期ともに欠席3回目から10点ずつ減点する。

教科書

荒川清秀ほか『中国語スケッチ15』（朝日出版社）2,200円（CD付）

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (7)	さ どう ふ み こ 佐 藤 普 美 子	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2
中国語 I B (7)	さ どう ふ み こ 佐 藤 普 美 子	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義の内容・
授業スケジュール

一人の教員が一冊の教科書を使って週2回の授業を行う。教科書は全15課。各課で文法事項を学んだ後、練習問題と会話練習で補強する。

履修上の留意点

中国語の場合、最初の関門は発音です。中国式ローマ字表記（ピンイン）のきまりをしっかりと覚えること。教室では耳と口、時には手をフルに使ってトレーニングに集中することが大切。関門突破のために十分な気力と体力が必要です。

成績評価の方法

学期末テストの他、小テスト、平常点（出席、授業時の意欲）により総合的に評価。

教科書

守屋宏則他『フォーアップ初級中国語』（同学社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A (8)	かま 釜 や 屋 おさむ 修	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2
中国語 I B (8)	かま 釜 や 屋 おさむ 修	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

現代中国語入門課程として、発音、ピンイン表記、基本語法の習得をめざす。

講義の内容・
授業スケジュール

一人の教員が一冊の教科書で週二回授業を行う。全16課終了後にプリントによる補足を行う。

履修上の留意点

皆出席を要請する。毎時間指名による口頭練習、短文暗誦を要求する。全員指定席。

成績評価の方法

日常の学習成果を重視し、期末テストとあわせ、総合的に判断する。

教科書

遠藤光暁・董燕『我是猫1』（白帝社）2,400円

参考書等

開講時に説明。

その他

教科書は CD 付き。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A (9)	と 戸 ぼり 張 よし 嘉 かつ 勝	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
中国語 I B (9)	くり 栗 やま 山 ち 千 か こ 子	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義のねらい

日中両国語の比較により中国語を概念的に認識する。そして中国語の発音と声調を正確に覚え、さらに中国語の基本文型の解析によって、文の構造と文法を理解し、練習問題や会話文を通して、基本的な会話力と作文力を身につけるのが授業のねらいである。

講義の内容・
授業スケジュール

文字、語義、文法、表現法…などの比較をし、両語の異同を認識する。発音と声調のトレーニングを通して正確な発音を覚え、特に日本語にない発音、発音上の約束ごとなどに重点を置く。文法や文型の解析、練習問題、会話の応用などは教科書に従い展開する。

成績評価の方法

中間テスト、前期と後期の期末試験、授業態度、出欠などで評価する。

教科書

牧田英二、楊立明著『新訂・例文中心 初級中国語』（同学社）1,545円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (10)	村松哲文 <small>むらまつてつふみ</small>	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
中国語 I B (10)	丁 鋒 <small>ていほう</small>	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

二人の教員が一冊の教科書を用いて週二回の授業を進める。
1Aで各課の説明をし、1Bでその復習と練習を行って知識を定着させる。
入門段階ではとにかく毎回口を開けて大声で発音してもらおう。受け身にならず、積極的な姿勢で授業に望むこと。

成績評価の方法

教場での平常評価と出席点、定期テストによって総合的に判定する。

教科書

牧田英二／楊立明『新訂・例文中心初級中国語』（同学社）1,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (11)	丁 鋒 <small>ていほう</small>	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
中国語 I B (11)	河村昌子 <small>かわむらしょうこ</small>	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義のねらい

中国語の入門および初級程度の語学力の習得をめざす。まず発音の練習から入り、発音を表記する記号（拼音）を学習する。次に基礎的な文法、語彙にそった課文をまなんでゆく。

講義の内容・
授業スケジュール

日本人と中国人ネイティブの2人の講師によって交互に、週に2回の授業を行うが、中国語だけを使って説明するような直接教授法ではない。4～5月は発音の練習を重点的に行う。その後、1つの課につき2つの課文があり、それを1回の授業につき1つずつ学習してゆくことを目標とする。

成績評価の方法

1人の講師につき、年に3回程度試験を行い、出席の状況も考慮して総合的に評価する。

教科書

沈国威著 *Chinese Station* (好文出版) 1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (12)	あまの 野 せつ節 天 野 節	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
中国語 I B (12)	しも いで のぶ こ子 下 出 宣 子	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

教科書は全20課、各課は文法、練習問題、応用会話からなる。授業ではまず発音とピンイン表記を学習した後、IAで各課の単語と文法を学び、IBで練習問題と会話練習を行なっていく。一年間の学習を通して中国語の正確な発音と基礎的な文法を身につけ、それを応用して表現する力を養うことをめざす。IA、IBそれぞれ年4回程度の試験のほか、単語、聞きとりの小テストを随時行う。

履修上の留意点

初級段階では毎時間の積み重ねが大切。欠席すると授業についていけなくなる。また漫然とただ出席するのではなく、積極的に授業に参加してほしい。

成績評価の方法

授業中の平常評価と試験、小テストにより総合的に評価する。

教科書

牧田英二ほか『新訂・例文中心初級中国語』（同学社）1,545円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (13)	り 李 うん雲 李 雲	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
中国語 I B (13)	ふ せ なお こ子 布 施 直 子	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義のねらい

中国語の発音及び初級段階の語法を学ぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

中国語がどんな音によって話したり、読んだりされるのか、発音のしかたとローマ字表記（ピンイン）をまず学び、その上で日常会話を通して中国語の構造を学ぶ。

履修上の留意点

最初が大切である。反復して練習し、中国語に慣れてもらいたい。

成績評価の方法

授業への出席状況、適宜行うテストの成績によって評価する。

教科書

守屋宏則・柴森著『フォーアップ初級中国語』（同学社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (14)	まえ かわ とうる 前 川 亨	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
中国語 I B (14)	まえ かわ とうる 前 川 亨	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

IAとIB同一の教員により、まず発音（ピンイン字母と声調）を学び、その後初級文法の習得を目指す。一年後には、正確な発音で、比較的容易な文章が読め、簡単な聞きとりと会話ができるようになる筈である。

履修上の留意点

外国語の学習では、復習と自主的な練習が絶対に不可欠である。また、欠席・遅刻は極力避けねばならない。授業は学生と教員とが協力して作っていくものである。授業に非協力的な者、授業中に私語する者に対しては、以後の聴講を断ることがあるので、心得ておいてほしい。

成績評価の方法

前期・後期それぞれの期末考査と、同じくそれぞれ二回程度の小テストによる。欠席・遅刻はその数の多少に応じて減点の対象とする。

教科書

牧田英二・楊立明『新訂・例文中心初級中国語』（同学社）1,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (15)	こ ぎょく か 胡 玉 華	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
中国語 I B (15)	き とう ふ み こ 佐 藤 普美子	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

教科書は全15課。各課の文法事項の説明をIBの授業で行い、練習問題、応用会話練習をIAの授業で行う。前期は特に発音の基礎になる中国式ローマ字表記（ピンイン）の学習に重点を置きたい。

履修上の留意点

発音の基礎を習得することが最大の関門です。耳と口をフルに使って、教室でのトレーニングに集中することが大切。

成績評価の方法

学期末テストの他、小テスト、平常点（出席、授業時の意欲）を合わせて総合的に評価。

教科書

守屋宏則他『フォーアアップ初級中国語』（同学社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (16)	お 小 川 ^{がわ たかし}	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
中国語 I B (16)	お 小 川 ^{がわ たかし}	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

IAとIBとで特に内容を分けず、週2回の授業で、ともかくどんどん頭から学んでゆく。本文は比較的易しい会話体で、その後に文法解説用の例文と練習問題が続く。授業時間中は音読練習の機会をなるべく多く設け、漢字に頼らず、音声そのものを通して中国語を理解し表現できるようにしてゆきたい。

履修上の留意点

毎回、復習と練習問題をやって来る必要がある。授業進行の為の最低限のルールとマナーを守れない人には、受講をお断りする。

成績評価の方法

教科書は全16課で、3～4課に1度くらいの割合でテストを行い、解答はすべてピンイン（ローマ字・声調記号）で書いてもらう。出席最重視。

教科書

楊凱栄『表現する中国語』（白帝社）2,400円（CD付）

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (17)	せき ぐち か つ こ 関 口 加 津 子	経済・商1年	2
中国語 I B (17)	しも いで のぶ こ 下 出 宣 子	経済・商1年	2

講義の内容・
授業スケジュール

教科書は全15課、各課は文法、応用会話、練習問題及び文法の理解をより深めるためのポイントをまとめた“ズームアップ”からなる。授業ではまず発音とピンイン表記を学習した後、教科書本篇に入り、IA、IBが毎回リレー方式で学習を進めていく。一年間の学習を通して中国語の正確な発音と基礎的な文法を身につけ、それを応用して表現する力を養うことをめざす。IA、IBそれぞれ年3、4回程度の試験のほか、単語や聞きとりの小テストを随時行う。

履修上の留意点

初級段階では毎時間の積み重ねが大切。欠席すると授業についていけなくなる。また漫然とただ出席するのではなく、積極的に授業に参加してほしい。

成績評価の方法

授業中の平常評価と試験、小テストなどにより総合的に評価する。

教科書

守屋宏則・柴森『フォーアップ初級中国語』（同学社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (18)	^{ひろ} 弘 ^{かね} 兼 ^か 加 ^な 奈 ^こ 子	経済 1 年	2
中国語 I B (18)	^{おう} 王 ^{そう} 聡	経済 1 年	2

講義のねらい

当クラスでは、中国語を学ぶ事によって中国に親しむことから始めたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

多く聞き、話すことを主として学習を進めます。特に前半は発音や声調の定着をはかります。

履修上の留意点

中国は同文の国なので中国語もやさしいと思われがちですが、発音やイントネーションはかなり難しいと言えます。皆出席を目指す意気込みで授業に臨んでください。

成績評価の方法

前後期試験の他、小テストを適宜行ないます。

教科書

相原茂著『中国語へのパスポート』（朝日出版社）2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (19)	^そ 曾 ^ね 根 ^{ひろ} 博 ^{たか} 隆	経済 1 年	2
中国語 I B (19)	^{むら} 村 ^{まつ} 松 ^{てつ} 哲 ^{ふみ} 文	経済 1 年	2

講義の内容・授業スケジュール

二人の教員が1冊の教科書を使用して週2回の授業を行う。教科書は初めに発音編があり、その後文法事項・論文・練習から構成される15課の本編がある。授業ではまず発音編を二人で担当し、その終了後は村松（IB）が文法事項を担当し、基本的な文法事項を重点に学び、曾根（IA）が課文・練習を担当し、会話練習や練習問題を重点に学ぶ。

履修上の留意点

前期の授業は特に発音の練習とそれを表記する「ピンイン」を確実に修得することに集中してほしい。

成績評価の方法

成績は出席状況、平常点、小テスト・試験を総合して判定する。

教科書

『中国語文法システム15』（同学社）1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A (20)	波多野 真 矢 <small>は た の ま や</small>	経済 1 年	2
中国語 I B (20)	鶴 島 俊 一 郎 <small>つる しま しゅん いち ろう</small>	経済 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

IB(鶴島)は主として語彙、文法、文型の講義をし、IA(波多野)は主として本文と練習問題をすすめるが、最初の2～3時間はIA・IBともに同じ基礎発音の練習をおこなう。

履修上の留意点

前期の学習は特に発音の練習と、それを表記する拼音を確実に修得することに集中してほしい。後期には文法的知識の学習が多くなるが前期における発音の学習がしっかりしていれば大丈夫なので恐れないこと。前期、後期ともにいえることだが、実際にやる(実際に聴く、声を出す、拼音や語や文を紙に書く等)ことを絶対に軽視しないこと。話したり、書いたりして言葉としての反応や表現ができなければ、中国語の学習としては0点だと考えてほしい。

成績評価の方法

成績は平常点や年数回の小テスト・試験を総合して判定する。

教科書

波辺晴夫他(改訂版)『フレッシュ中国語』(白水社)2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A (21)	松 本 丁 俊 <small>まつ もと あつ とし</small>	経済 1 年	2
中国語 I B (21)	松 原 真 沙 子 <small>まつ ばら まき さこ</small>	経済 1 年	2

講義のねらい

最初の2～3週間は中国語の発音と発音の仕組み(ピンインと四声)を学びます。この段階で覚えるべきことをきちんとおさえておかないと、後の学習が困難になりますので、この期間は(月)(木)共通で徹底して発音練習をします。

講義の内容・
授業スケジュール

松本が奇数課を、松原が偶数課のように(月)と(木)とに分けて授業を進めます。基礎単語を覚えることと、基礎的な文型を理解し、簡単な文が作れるようになることをめざします。

履修上の留意点

中国語の辞書を引くには若干の訓練が必要です。辞書を引いて自力で訳ができるようになるように指導します。

教科書

牧田英二・楊立明著『新訂・例文中心 初級中国語』(同学社)1,575円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (22)	関 口 加 津 子 <small>せき ぐち か づ こ</small>	経 済 ・ 商 法 律 ・ 政 治 1 年	2
中国語 I B (22)	下 出 宣 子 <small>しも い で の ぶ こ</small>	経 済 ・ 商 法 律 ・ 政 治 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

教科書は全15課、各課は文法、応用会話、練習問題及び文法の理解をより深めるためのポイントをまとめた“ズームアップ”からなる。授業ではまず発音とピンイン表記を学習した後、教科書本篇に入り、IA、IBが毎回リレー方式で学習を進めていく。一年間の学習を通して中国語の正確な発音と基礎的な文法を身につけ、それを応用して表現する力を養うことをめざす。IA、IBそれぞれ年3、4回程度の試験のほか、単語や聞きとりの小テストを随時行う。

履修上の留意点

初級段階では毎時間の積み重ねが大切。欠席すると授業についていけなくなる。また漫然とただ出席するのではなく、積極的に授業に参加してほしい。

成績評価の方法

授業中の平常評価と試験、小テストなどにより総合的に評価する。

教 科 書

守屋宏則・柴森『フォーアップ初級中国語』（同学社）2,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (23)	弘 兼 加 奈 子 <small>ひろ かね か な こ</small>	商 ・ 法 律 政 治 1 年	2
中国語 I B (23)	王 聡 <small>おう そう</small>	商 ・ 法 律 政 治 1 年	2

講義のねらい

このクラスでは、中国語を学ぶことによって中国に親しむということから始めたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

一冊の教科書を二人で担当します。多く聞き、話すことを主として学習を進めます。特に前半は発音や声調の定着をはかります。

履修上の留意点

中国は同文の国なので中国語もやさしいと思われがちですが、発音やイントネーションはかなり難しいと言えます。皆出席を目指す意気込みで授業に臨んでください。

成績評価の方法

前後期試験、小テスト（2～3回）があります。

教 科 書

相原茂著『中国語へのパスポート』（朝日出版社）2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A (24)	曾 根 博 隆 <small>そね ひろ たか</small>	商・法 律 年 政 治 1	2
中国語 I B (24)	村 松 哲 文 <small>むらまつ てつ ふみ</small>	商・法 律 年 政 治 1	2

講義の内容・
授業スケジュール

二人の教員が1冊の教科書を使用して週2回の授業を行う。教科書は初めに発音編があり、その後文法事項・課文・練習から構成される15課の本編がある。授業ではまず発音編を二人で担当し、その終了後は村松(IB)が文法事項を担当し、基本的な文法事項を重点に学び、曾根(IA)が課文・練習を担当し、会話練習や練習問題を重点に学ぶ。

履修上の留意点

前期の授業は特に発音の練習とそれを表記する「ピンイン」を確実に修得することに集中してほしい。

成績評価の方法

成績は出席状況、平常点、小テスト・試験を総合して判定する。

教科書

『中国語文法システム15』(同学社) 1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A (25)	波 多 野 真 矢 <small>は た の ま や</small>	商・法 律 年 政 治 1	2
中国語 I B (25)	鶴 島 俊 一 郎 <small>つる しま しゅんいち ろう</small>	商・法 律 年 政 治 1	2

講義の内容・
授業スケジュール

IB(鶴島)は主として語彙、文法文型の講義をし、IA(波多野)は主として本文と練習問題をすすめるが、最初の2~3時間はIA・IBともに同じ基礎発音の練習をおこなう。

履修上の留意点

前期の学習は特に発音の練習と、それを表記する拼音を確実に修得することに集中してほしい。後期には文法的知識の学習が多くなるが前期における発音の学習がしっかりしていれば大丈夫なので恐れないこと。前期、後期ともにいえることだが、実際にやる(実際に聴く、声を出す、拼音や語や文を紙に書く等)ことを絶対に軽視しないこと。話したり、書いたりして言葉としての反応や表現ができなければ、中国語の学習としては0点だと考えてほしい。

成績評価の方法

成績は平常点や年数回の小テスト・試験を総合して判定する。

教科書

渡辺晴夫他(改訂版)『フレッシュ中国語』(白水社) 2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (26)	あまの 野節 天 野 節	商・法 律 年 政 治 1	2
中国語 I B (26)	いわさき 崎 皇 岩 崎 皇	商・法 律 年 政 治 1	2

講義のねらい

発音、文法、単語などの最も基礎的な部分を、修得することが目標ですが、同時に中国に対する興味を高め、言葉の学習の面白さを伝えられたらと思っています。

講義の内容・授業スケジュール

最初の数回、発音を重点的に練習します。以後の学習を左右する大切な部分ですから、始めだからと気を抜かないようにして下さい。それ以後は、岩崎が文法解説を、天野が本文訳読を主に担当して授業を行います。

試験は前期2回、後期2回行う予定です。

履修上の留意点

授業にはすべて出席することが前提です。やむを得ない理由（急病、急用、忌引等）により欠席する場合でも、前期後期それぞれ6回を越えた場合は成績評価をしません。

成績評価の方法

IA、IBに関わらず、前期の授業についての評価をIAの成績とし、後期の評価をIBとします。IA、IB両方の授業に出ていなければ評価ができないので注意して下さい。

教科書

牧田英二・楊立明『新訂・例文中心初級中国語』（同学社）1,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (27)	まつもと あつとし 俊 松 本 丁 俊	商・法 律 年 政 治 1	2
中国語 I B (27)	まつぼら まさこ 松 原 真 沙 子	商・法 律 年 政 治 1	2

講義のねらい

最初の2～3週間は中国語の発音と発音の仕組み（ピンインと四声）を学びます。この段階で覚えるべきことをきちんとおさえておかないと、後の学習が困難になりますので、この期間は（月）（木）共通で徹底して発音練習をします。

講義の内容・授業スケジュール

松本が奇数課を、松原が偶数課のように（月）と（木）とに分けて授業を進めます。基礎単語を覚えることと、基礎的な文型を理解し、簡単な文が作れるようになることをめざします。

履修上の留意点

中国語の辞書を引くには若干の訓練が必要です。辞書を引いて自力で訳ができるようになるように指導します。

教科書

牧田英二・楊立明著『新訂・例文中心 初級中国語』（同学社）1,575円

中国語 I C (会話)

1カ国語必修の経営学部で中国語を選択した者は、1年次でIA-IBの外にICが必修となる。ICの授業は、教科書こそ違え、3クラス共に「聴く、話す」といった会話中心に構成される。IA-IBで学ぶ基礎的な文法と語彙を、口と耳の反復練習を通じて音声的に定着させ、全学で唯一、3年次まで必修となる1カ国語集中学習の基礎を築くことを目標とする。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I C (会話)	かまや おさむ 釜屋 修	経営 1 年 法律・政治 2 年	2

講義のねらい

並行履修しているIA、IBの学習を補強し、中でも将来の会話能力の基礎となる発音の正確な習得、短文会話の暗記、対話実践を中心とする。

講義の内容・授業スケジュール

テキストなしの「耳と口」授業とする。前期中半からプリント使用。

履修上の留意点

恥しさを捨て、大声を出し、自分の声に陶醉したい人歓迎!

成績評価の方法

平常点+小テスト(複数)

教科書

プリント配布。

参考書等

なし。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I C (会話)	とばり よし かつ 戸張嘉勝	経営 1 年 法律・政治 2 年	2

講義のねらい

中国語を学ぶ場合、発音と声調を正確に覚えるのが最も大切なことである。発音をしっかりマスターし、語彙を増やし、そして聞くと話すの基礎をつくるのがこの授業のねらいである。

講義の内容・授業スケジュール

発音と声調に重点を置き、同時に簡単な会話を行なう。発音を聞いて、その声調やピンイン、漢字の書きとりなど、耳と口を中心とする授業を行ない、聞きとりと会話の基礎をつくる。

成績評価の方法

中間テスト、前期と後期の期末試験、出欠、授業態度などで評価する。

教科書

相原茂著『中国語へのパスポート』(朝日出版社) 2,200円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I C (会 話)	しお 塩 はた 旗 しん 伸 いち 郎 ろう	経 営 1 年 法 律 ・ 政 治 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

週3回の授業という他学部生にない利点を生かし、外国語学習で最も大事な入門期に発音の基本を徹底的に身につけるべく、しつこく懇切丁寧に発音を実技指導する。

履修上の留意点

鏡を必ず持参すること。学習歴のある英語と異なり、ゼロから学ぶ中国語は毎回出席が当然。

成績評価の方法

定期試験（前期は実技試験）＋小テスト－欠席点。欠席3回目から10点ずつ減点する。

教 科 書

日中友協東京都連講師団『中国語入門テキスト（発音篇）』（日本中国友好協会東京都連合会）
1,800円（テープ付）

中国語ⅡA

ⅠA-ⅠBの学習を基礎としつつ、ピンイン付の長文を学び、中級程度の読解力・文法的理解力を養う。正確な読解は、読み書きだけでなく、話したり聴いたりするための基礎ともなるものである。

授業は各担当者によって多彩な内容が用意される。文学的なもの、時事的なもの、文法学習を主とするもの、またいろいろな文章の抜粋を読むもの、1～2編のまとまった作品をじっくり読み上げるもの、等々である。いずれの場合も、発音と基礎文法の復習・定着、やや複雑な中級程度の語彙・分法・文型の学習、そして長文の論理展開や文章構成の把握、といったことが目標となるであろう。また、それと同時に、教材を通して、表面的な知識や情報としてでない、内面からの中国理解の眼を養ってもらいたいと思う。

授業には教科書のほかに、以下に挙げるような辞書が必要である。少々高価かもしれないが、これらより小さいもの、およびこれらより古いものは、特殊なものを除けばほとんど実用に堪えず、結局は無駄になってしまうだろう。

『中日辞典』（小学館）7,000円 1992年

『現代中国語辞典』（光生館）6,500円 1982年

『中口大辞典』（大修館書店）8,858円 増訂第二版

なお、成績評価の原則は既述のⅠA-ⅠBに準ずるものとする。

担当者名	配当学科	単 位
おう 王	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

- 中国語単語をふやす
- 基本語法を復習し、しっかり基本語型を掌握する
- 全体的に聞く、話す、読む、書く能力を訓練する
- 日中文化の相異をある程度理解する

講義の内容・授業スケジュール

前期：復習し、発音の能力強化、中国人と交流に必要な表現とその対応語法を学ぶ。
後期：中国人、日本人の日常生活と密接に関連する話題を通じて、広汎にある程度日中文化の相異を知り、学習に必要な語法を教授する。

履修上の留意点

事前の予習、後の復習はもとより、授業中は進んで口を開き、毎課の練習はしっかりやらなければならない。

成績評価の方法

平常点30%
テスト70%

教科書

相原茂他編著『ドリル中国語テキストⅡ—日本と中国』（くろしお出版）1,900円

担当者名	配当学科	単 位
ちん 陳	しゅう きよ 洲 拳	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年
		2

講義のねらい

発音と基礎文法の復習、定着、中級程度の語い、文法、文型の学習、そして長文の文章構成の把握等を目標として、中級程度の読解力を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

作者がいろいろな違った角度から中国の有名な都市の一つの側面を紹介した文章で綴ったテキストを使用。全22編なので、1回毎に1課のペースで授業を行う。文法項目と単語の解説がついているので、自習しても内容を把握することがある程度できるはず。授業中一人ずつ、少しずつ読んで、訳してもらって、そして発音の訂正とこまかい説明を行う。

履修上の留意点

辞書を引いて予習することが必要。本文の漢字にピンインがついているし、本文のカセットテープもあるので、予習は簡単。

成績評価の方法

テキストよりやや簡単な中国語の文章を日本語に訳す。辞書持ち込み可。後期のテストの成績を重視する。

教 科 書

陳洲拳他著『中国名都物語』（中国文化出版センター）1,800円

参 考 書 等

『簡明中日、日中学習詞典』（中国文化出版センター）3,800円

担当者名	配当学科	単 位
ひら いし よし 平 石 淑 子	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	
		2

講義のねらい

初級で習得した文法事項を確認しながら、中国語で書かれた文章の読解に慣れることを目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

中国人なら誰でも知っているような、或いは日本人でもよく知っているような歴史上の物語をテーマにした文章を、一回の授業で一課のペースで読み進んで行く。

履修上の留意点

①四分の三以上の出席を求める。②必ず予習をしてくること。③授業には辞書を携帯すること。

成績評価の方法

平常点、及び期末試験による。

教 科 書

于振領著『中国歴史故事』（駿河台出版社）¥1,500

担当者名	配当学科	単 位
ひろ かね かな こ 弘 兼 加 奈 子	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい	中国の生活習慣や考え方の違いについて学習していく。講読が中心になる。
講義の内容・ 授業スケジュール	教科書を中心に比較的長い文章を読んでいく。一年次で学んだ文法を、必要に応じて復習する。
履修上の留意点	辞典を引く等、ある程度準備してから授業に臨んでほしい。
成績評価の方法	前後期試験の他、小テストを適宜行なう。
教 科 書	山下輝彦著『中国生活便り』（白水社）1,957円
そ の 他	講義・ビデオ・テープ教材等。

担当者名	配当学科	単 位
こ ぎょく かな 胡 玉 華	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい	ピンインの付いた読み物の講読を通じて、初級の授業で身につけた中国語の発音、読解力の基礎を実用的なレベルに高めることを目指す。また教材を通じて、今日の中国社会がもつ様々な姿及び中国人の考え方や価値観、生活スタイルなどを理解する機会としたい。
履修上の留意点	受講者は毎回十分な予習をした上で、出席すること。
成績評価の方法	評価は平常点、定期試験によって行う。
教 科 書	林曉光、葛慧芬『伝統と新しい中国人』（白帝社）2,000円

担当者名	配当学科	単 位
いわ 崎 岩 崎 皇	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営2年	2

講義のねらい

中国語の文章を読むための文法知識の獲得及び語彙量を増やすことが目標です。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は、始めに本文を各自訳してもらった後、解説をするという形になります。単語のプリントを配布しますが、まず自分で訳さなければなりません。その際、疑問点は自由に質問して構いません。

試験は前期2回、後期2回行う予定です。

履修上の留意点

授業にはすべて出席することが前提です。やむを得ない理由（急病、急用、忌引等）により欠席する場合でも、6回を越えた場合は成績評価をしません。

教 科 書

原田松三郎『エベンディのとんち話』（金星堂）1,850円

担当者名	配当学科	単 位
まつ 本 丁 俊 松 本 丁 俊	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

短い中国の小説を講読。中国の事情を知ると共に中国語の上達がねらい。

講義の内容・
授業スケジュール

とくに読みごたえのある、面白い作品を10篇選んであるので、授業方法は学生諸君に分担を与えるので、予習して来る事が肝心。又各課の練習問題はそのつど全員で行う事にする。

教 科 書

渡辺晴夫、劉静『中国の短い小説』（朝日出版社）1,700円

担当者名	配当学科	単 位
り 李 雲	禪・仏教・英米文 経済・法律2年	2

講義のねらい

中国語の「基礎文型」についてより深く理解するために詳しく分析し、そこに潜む中国語の特質を考え、ひいては話し、聞き、書き、読む際により正確により深く中国語が理解できるようになることを目指したい。したがって、基礎文型と表現を覚えたい学生に受講してもらいたい。

講義の内容・
授業スケジュール

講義はテキスト「中国語15分ドリル」を使って、そこに出て来る項目を中心に、ともに考え、分析しながら進めていきたい。

履修上の留意点

教科書にはピンインがついてないので、毎回各自ピンインを調べる必要がある。

成績評価の方法

筆記試験と平常点（出席、授業への参加度）の二つで評価する。

教 科 書

関根謙・橋本永貢子『中国語15分ドリル』（同学社）1,300円

参 考 書 等

授業中に指示。

そ の 他

講義を通して中国文化の全般に関する理解を深めていきたい。

担当者名	配当学科	単 位
お 小 川 隆	禪・仏教・英米文 経済・法律2年	2

講義のねらい

中級程度の講読。初級の文法事項を復習しながら、文章読解力を養ってゆく。

履修上の留意点

毎回、予習が必要。教材にはピンインがついており、進度もおそいので、それほど負担にならないはず。単語の訳を辞書から写してくるのではなく、文章の構造とすじみちをよく考えてほしい。

成績評価の方法

定期試験のほか、出席と平常の学習状況を重視。

教 科 書

牧田・楊『新選中国現代文』（同学社）1,650円

参 考 書 等

教場で辞書と文法書を紹介する。

担当者名	配当学科	単 位
かま や 釜 屋	おさむ 禪・仏教・英米文 経済・法律2年	2

講義のねらい

IA-Bで学んだ力を基礎に、読解力の向上をめざす。朗読により発音の基礎をいっそう固め、「読む力」も重視する。

講義の内容・授業スケジュール

朗読、文の分析、自然な日本語への翻訳の作業を経て授業をすすめる。

履修上の留意点

皆出席を求める。朗読、翻訳の作業への自主的参加を求める。「何がわからないか」をつきつめ、質問することを求める。

成績評価の方法

平常点と期末テストによる。

教科書

山下輝彦・車麗『最新中国あれこれ』（白水社）1,800円 全12課

参考書等

中辞典以上の辞書を要する。

担当者名	配当学科	単 位
さくら ほ かつ のり 櫻 庭 和 典	禪・仏教・英米文 経済・法律2年	2

講義のねらい

やさしい長文の文章の読解と、日常生活に使われるより多くの語彙を習得し、実践会話の習得を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

文章を正しく読めるよう、音読のトレーニングと文章の理解力を高める。受講者には一人一人読みと訳をしてもらい、さらに、日常生活に使われる語彙を実際につかて会話のトレーニングを行う。

履修上の留意点

必ず予習を行うこと。
授業には辞書を携帯すること。

成績評価の方法

平常評価（授業態度・出席日数）、小テスト、学期末テスト（前期、後期各一回）を行うが、特に平常評価に重きをおく。

教科書

内田慶市『アラカルト中国語－什錦漢語』（同学社）1,200円

参考書等

必要になったら授業のなかで紹介する。

その他

授業中の私語は厳禁とする。

担当者名	配当学科	単 位
いん 尹 けい 景 しゅん 春	禅・仏教・英米文 経済・法律2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

中国人の考え方や習慣、風俗等についてやさしい文章で編集されたテキストを用いる。中国語を学習すると共に中国と中国人の考え方や習慣の違いをより深く知り、中国への理解を深めることができるだろう。

履修上の留意点

語学は独学ではなかなか進歩しない。いちばん効果的な勉強は授業に積極的に参加すること。テープ等活用して十分練習すること。

成績評価の方法

年間4回程度のテストの成績と平常点（出席率等）を合わせて評価する。

教 科 書

竹島金吾『中国語さらなる一歩』（白水社）

中国語ⅡB

ⅠA-ⅠBの学習を基礎としつつ、簡単な内容の文を言ったり書いたりすることのできるような、初歩的な表現力の獲得を目指す。長文読解中心のⅡAに対し、ⅡBの教材は短文の会話体を主とするもので、内容理解だけならさほど難しくはないであろう。ここで目標とされているのは新たな知識の拡張よりも、むしろ既修の知識を血肉化させ、それを「使える」ようにすることなのである。つまり「発信型」の語学力の土台を築こうというわけである。そのため毎回の授業に休まず出席するのはもちろんのこと、教室で行われる練習に積極的に参加し、なるべく多くの反復練習をこなすよう努めてほしい。成績評価の原則は、上記ⅠA-ⅠBに準ずる。

担当者名	配当学科	単位
ひら いし よし こ 平 石 淑 子	禅・仏教・経済 法律 2年	2

講義のねらい	初級で習得した事柄を、実際の様々のシーンでコミュニケーションの手段として活用できるようになることを目指す。
講義の内容・授業スケジュール	会話中心の教科書を用い、様々なコミュニケーションの方法を学ぶと共に、正しい発音の習得にも力を入れる。
履修上の留意点	①四分の三以上の出席を求める。②必ず予習をしてくること。③授業には辞書を携帯すること。
成績評価の方法	平常点及び期末試験による。
教科書	沈国威・安力著『中国語中級会話 トーク・トピックス』（白帝社）2,500円

中国語ⅡB

担当者名	配当学科	単位
こう りん ひで もと 江 林 英 基	禅・仏教・経済 法律 2年	2

講義のねらい	基本文型に関する文法（語法）を理解することと日常会話の能力を高めるのが主な目的である。
講義の内容・授業スケジュール	テキストは各課ともに「会話文」、「文法（ポイント）」と「練習問題」の三つの部分から構成される。 本授業は学習者に1年次に学んだ発音と文法を復習しながら、文法を説明して、会話文を順番に朗読させ、正しい声調を提示して、会話の練習を繰り返させる。また「練習問題」は宿題とする。
成績評価の方法	小テスト、宿題、年2回の定期試験及び出席率と学習態度などによって総合的に判断する。
教科書	郑国雄・上野恵司『山本夫妇游中国』（白帝社）1,600円

担当者名	配当学科	単 位
ちん 陳 しゅう 洲 きよ 挙	禅・仏教・経済 法 律 2 年	2

講義のねらい

今までの学習を活かしつつ、より実用的な運用能力を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

やや簡単な会話体のテキストを使用。新出単語を学生自身が辞書でしらべて、授業中、簡単に文法事項と本文の内容を説明してから、学生に二人一組で大きな声で読んでもらう。そして、本文の内容をある程度書き直して、暗記してから発表してもらう。その時、発音と発表した内容の訂正を行う。

履修上の留意点

本文のカセットテープをよく聞き、まねをして練習して欲しい。

成績評価の方法

後期のテストの成績を重視。

教 科 書

林正人『楽しい中国語初級』（五星総研）1,800円

参 考 書 等

『簡明中日、日中学習詞典』（中国文化出版センター）3,800円

担当者名	配当学科	単 位
ひろ 弘 かね 兼 か な こ 奈 子	禅・仏教・経済 法 律 2 年	2

講義のねらい

一年次の基礎を踏まえ、使える中国語を目指して学習を進めていく。中国の色々な側面を授業を通して知ってもらえたらと思う。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書を中心に、多く聞き、話すことを主要として学習を進める。また、作文や和訳、中訳もバランス良く取り入れて行きたいと思う。

履修上の留意点

辞典を引く等、ある程度準備してから授業に臨んでほしい。

成績評価の方法

前後期試験の他、小テストを適宜行なう。

教 科 書

王曙光著『中文新編』（白水社）1,700円

そ の 他

講義、ビデオ、テープ教材等。

担当者名	配当学科	単 位
こ 胡 ぎょく 玉 か 華	禅・仏教・経済 法 律 2 年	2

講義のねらい

初級でマスターした中国語の発音と文法基礎をもとに、語彙や文型を増やし、幅広いシチュエーションの中で中国語によるコミュニケーション能力を養成することを目指す。

履修上の留意点

目で読む中国語ではなく、耳と口を集中的に使う授業であるので、軽い気分での参加は挫折しかねない。

成績評価の方法

授業中の積極性を重視する。評価は年5～6回のヒヤリング・テストと平常点によって行う。

教 科 書

テキストは教室でプリントを配布する。

担当者名	配当学科	単 位
ね ぎし まさ 根 岸 政 子	国文・歴史・商 政 治 2 年	2

講義のねらい

1年次に習得した基本文法を復習しながら、会話を中心としたテキストを使用して、身近な会話からスタートして中国語の実践力を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

16課から成るテキストなので、1課1回で進行する予定。時にはビデオで紹介しながら、今の中国にふれてみたい。すぐ使える表現ばかりなので、やさしい表現から暗記して、どしどし活用すること。

成績評価の方法

前期後期の試験および小テスト、出席状況や授業への参加度などで評価する。

教 科 書

荒川清秀『美香 in China』（同学社）1,900円

担当者名	配当学科	単 位
李 雲	国文・歴史・商 政治 2 年	2

講義のねらい	基礎文型と表現が織り込まれた会話を中心に授業を進める。日常生活に必要な会話力、文章力をさらに高めることを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	基本文型、会話文、練習問題の順で練習し、各課ごとに、書き取りの練習もする。
履修上の留意点	平常の練習が大切なので必ず出席すること。
成績評価の方法	筆記試験、書き取り・会話のでき具合と出席率などによって総合的に評価する。
教科書	日中友好協会編『中国語へのちかみち』（朝日出版社）
その他	内容的に結構量があるので、きちんと予習、復習のできる学生に受講してもらいたい。

担当者名	配当学科	単 位
櫻 庭 和 典	国文・歴史・商 政治 2 年	2

講義のねらい	中国語は、特に発音（四声）が明瞭でないと、意味が通じないため、一年次で学んだことを復習しながらより正しい発音（四声）の習得と、実生活で使える会話の習得を目指す。
講義の内容・授業スケジュール	発音（四声）・ピンイン表記（中国式ローマ字）の習得、中国語文の反復・応用練習・暗誦を中心に授業をおこなう。また授業を通じ中国に関する知識を深める。
履修上の留意点	必ず予習を行うこと。 授業には辞書を携帯すること。
成績評価の方法	平常評価（授業態度・出席日数）、小テスト、学期末テスト（前期、後期各一回）を行うが、特に平常評価に重きをおく。
教科書	相原茂・楊凱榮・張麗群『ドリル式中国語テキストⅡ－日本と中国－』（くろしお出版）1,890円
参考書等	必要になったら授業のなかで紹介する。
その他	授業中の私語は厳禁とする。

担当者名	配当学科	単 位
まつ 松 本 丁 俊	国文・歴史・商 政 治 2 年	2

講義のねらい

題材を中国の故事や民話、人民の生活、新聞記事、名作から講読や鑑賞にふさわしい文章を易しいのから順に配列しているので、中国の事情を知りながら中国語が上達出来るのがねらい。

講義の内容・
授業スケジュール

長文学習は、単に読解力の向上にとどまらず、中国人の生活、風俗習慣、ものの見方、考え方なども垣間みることが出来る。授業方法は学生諸君に分担を与えるので、予習して来る事が肝心。練習問題は全員でやる事にする。

教 科 書

陳栄生・頼石傳・蔡柱国編著『現代中文読本』（神保出版）1,650円

担当者名	配当学科	単 位
しお 塩 旗 伸 一 郎	国文・歴史・商 政 治 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

「聞く・話す」を中心としたコミュニケーション能力の養成を目指す。さし当たり教室では一人ずつ大きな声で読んでもらう。

履修上の留意点

段階的にかなり難しい内容まで挑戦する意欲と十分な自己学習が求められる。学習意欲が足りない場合は、落ちこぼれる危険性が高い。

成績評価の方法

定期試験+授業態度-欠席点。欠席3回目から理由の如何を問わず10点ずつ減点する。

教 科 書

相原茂ほか『中国語コミュニケーション能力養成教本 テイク・オフ』（朝日出版社）2,500円（CD付）

中国語ⅡC（会話）

IA-IBおよびICを終了した経営学部2年次生を対象に、音声による言語運用能力の更なるブラッシュアップを目指す。基礎会話から応用会話へという方向性は言うまでもないが、新たな文法上の知識は特に必要とせず、むしろ1年次に習った語彙や文法に基づいて自分の言いたいことを形にしていくための反復練習が教室での作業の主要部分となる。

担当者名	配当学科	単 位
いん 景 春 尹 景 春	経 営 2 年	2

講義の内容・ 授業スケジュール

生きた中国語を習得するために欠かせない会話とヒアリングに重点をおく。授業の進め方としては、日常会話の場面を想定して、さまざまな表現を取り上げ、反復練習を行う。また、応用力を高めるために、多くの文型を学び、豊かな会話能力の習得を目指す。テキストは、帰国した王さんと彼女に同行して北京見物に出かけた山田君と高橋さんの会話からなる。

履修上の留意点

積極的に勉強をすること。テープ等活用して十分練習すること。

成績評価の方法

年間4回程度のテストの成績、平常点（出席率、授業態度等）を合わせて評価する。

教 科 書

竹島金吾『中国語さらなる一歩』（白水社）2,000円

担当者名	配当学科	単 位
おお く ぼ 明 男 大 久 保 明 男	経 営 2 年	2

講義のねらい

会話力の養成を目的とし、正確な発音と基本文型の習得を目指す。

履修上の留意点

予習、復習は必要。
授業に積極的な態度で参加すること。

成績評価の方法

以下の三項目で総合評価する

- ① 出席率：全授業回数の四分の三以上出席すること。約6回以上欠席したら、単位放棄と見なす。
- ② 小テスト：1課終わるごとに小テストを行う。必ず受けること。
- ③ 学習態度：遅刻、早退、授業中の私語、指されて「わかりません」の即答など、授業への消極的な姿勢は減点される。

教 科 書

尹景春・竹島毅『中国語さらなる一歩』（白水社）2,000円

担当者名	配当学科	単 位
佐藤 普美子	経営 2 年	2

講義のねらい

簡単な語句を用いて場に応じた会話を行える表現能力とやや高度な読み物を理解できる読解力も合わせた全般的応用能力を養成する。

履修上の留意点

授業では口頭練習が中心になるので、体力・気力ともに充実させて授業にのぞむことが何より大切です。予習・復習に際しては各自テープを活用すること。

成績評価の方法

学期末テストの他、小テスト、平常点（出席、授業時の意欲）を合わせて総合的に評価。

教 科 書

荒川清秀『美香 in China』（同学社）1,900円

中国語ⅡD

法学部の学生が、現在の中国の社会情勢を知ることができるよう、時事的内容のテキストを用いて行なわれる中国語の授業である。

但し、内容は時事であっても、社会情勢の解説を主にする授業ではない。あくまで、中国語の文章が読めるようになるための授業である。

講読を主とする授業であるから、辞書を用意する必要がある。辞書はいろいろ出版されてきているが、この授業の目的からすれば、出版年度が新しく、単語数の多いものがよい。以下の辞書が候補になるだろう。

『中日辞典』 (小学館) 1992年

『中日大辞典』 (大修館書店) 1992年

『プログレッシブ中国語辞典』 (小学館) 1997年

『簡約現代中国語辞典』 (光生館) 1986年

担当者名	配当学科	単位
布施直子	法律・政治2年	2

講義のねらい

一年間の初級段階の中国語学習の基礎の上に、新聞の文章を通して中国及び中国人のいまに触れると同時に読解力を養う。

講義の内容・授業スケジュール

最近の新聞の記事の中からの十数篇の文章を読む。

履修上の留意点

初出の単語について調べたのち、読解を各自に分担してもらう。これまで見ることのなかった単語も多く現れることと思う。辞書を引き、意欲的に取り組んでほしい。

成績評価の方法

授業への出席状況、課題提出、適宜行うテストによって評価する。

教科書

三瀧正道・陳祖蓓著『時事中国語の教科書-99年度版-』(朝日出版社) 1,650円+税。

担当者名	配当学科	単位
伊禮智香子	法律・政治2年	2

講義のねらい

中国の最新情報について書かれた文章を読解する。

講義の内容・授業スケジュール

教科書の課文を適宜選んで進める。

履修上の留意点

辞書を用意すること。2/3以上出席すること。予習をしてこること。

成績評価の方法

定期試験を中心にその他総合的に判断する。

教科書

三瀧正道・陳祖蓓著『時事中国語の教科書-99年度版-』(朝日出版社) 1,650円+税。

担当者名	配当学科	単 位
曾 根 博 隆	法律・政治2年	2

講義のねらい

1年生で学習した中国語の基礎の上に、さらに中国語の新聞が読めるように読解力を養成する。

講義の内容・
授業スケジュール

時事中国語の文章をレベル別に編集してある教科書を用いて、それを講読することによって文章体の中国語になれてもらう。必要に応じて教科書以外の教材を補充することもある。

履修上の留意点

履修者は辞書を利用しての予習が欠かせない。

成績評価の方法

成績は出席状況・平常点・テストを総合して評価する。

教 科 書

『現代中国放大鏡 バージョンⅡ』（朝日出版社）1,800円

中国語ⅢA

経営学部の学生が、現在の中国の社会情勢を知ることができるよう、時事的内容のテキストを用いて行われる中国語の授業である。

但し、内容は時事であっても、社会情勢の解説を主にする授業ではない。あくまで、中国語の文章が読めるようになるための授業である。

講読を主とする授業であるから、辞書を用意する必要がある。辞書はいろいろ出版されてきているが、この授業の目的からすれば、出版年度が新しく、単語数の多いものがよい。以下の辞書が候補になるだろう。

- 『中日辞典』 (小学館) 1992年
- 『中日大辞典』 (大修館書店) 1992年
- 『プログレッシブ中国語辞典』 (小学館) 1997年
- 『簡約現代中国語辞典』 (光生館) 1986年

担当者名	配当学科	単 位
尹 景 春	経営 3 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

本講は日常的に目にする記事・文章を読むことを通して、生きた中国語の習得を目的とする。

履修上の留意点

語学は独学ではなかなか進歩しない。いちばん効果的な勉強は授業に積極的に参加すること。

成績評価の方法

年間4回程度のテストの成績、平常点（出席率等）を合わせて評価する。

教科書

砂岡和子他『語ろう中国はてな物語』（白帝社）

中国語
ⅢA

担当者名	配当学科	単 位
大 久 保 明 男	経営 3 年	2

講義のねらい

中国の最新情報を伝える新聞記事を読みながら、正確な発音、基本文型、慣用句のマスターを目指す。

履修上の留意点

予習、復習は必要。
辞書は必携。

成績評価の方法

- 以下の三項目で総合評価する。
- ① 出席率：全授業回数の四分の三以上出席すること。6回以上の欠席は単位放棄とみなす。
 - ② 小テスト：教科書は全12課で、各課終了後に小テストを行う。
 - ③ 学習態度：遅刻、早退、私語、回答回避などの授業に対する消極的な姿勢はマイナス評価される。

教科書

車麗『最新中国あれこれ』（白水社）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
佐藤 藤 普美子	経営 3 年	2

講義のねらい

現代中国の政治・経済・文化等の状況について様々な角度から理解を深める。合わせて時事文の読解力を養う。

講義の内容・授業スケジュール

教科書の講読を中心に進めるが、必要に応じて補充教材を用いる。

履修上の留意点

難解な文章も多いので必ず予習をし、文意を把握しておくこと。

成績評価の方法

学期末テストの他、小テスト、平常点（予習の有無等）により総合的に評価。

教 科 書

守屋宏則他『北京の夕暮れ』（東方書店）2,400円

中国語 L L I

担当者名	配当学科	単位
お 小 川 ^{がわ} ^{たかし} 隆	法律・政治2年	2

講義のねらい

初級用のビデオ、テープ教材を用い、会話と聴き取りの基礎訓練を行う。すでに IA-IB の単位を取得しているか、それと同程度の学習経験のある人を対象とする。

講義の内容・授業スケジュール

授業では基礎的な文法・文型の知識の、徹底的習得を目ざす。耳と口の反復練習を大量に行い、中国語の基礎を、文字でなく音で身につけてほしい。

履修上の留意点

予習は必要ないが、復習と自習は不可欠。授業で学んだ内容は次回までにすべて暗誦すること。また教科書付録の CD や、テレビ・ラジオの講座などを活用して、毎日欠かさず、中国語を口にし耳にしてほしい。自主的な復習と反復練習がなければ、いかなる効果も期待できない。

教科書

相原茂『北京上海リスニングツアー』（朝日出版社）2,136円（CD 付）

参考書等

中川正之『はじめての人の中国語文法』（くろしお出版）

[スペイン語]

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I A (1)(4)	Navarro-Polo, L. S. (ナバロ-ポロ, L. S.)	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

スペイン語の基本的知識・能力をもとに、スペイン語の書き言葉および話し言葉の両面にわたって理解し、表現する実力を養う。文法・語彙については網羅的ではなく、必要と思われるものを集中的に練習する。

講義の内容・授業スケジュール

1. 母音の文字と発音・子音の文字と発音
2. 名詞の性・冠詞（不定冠詞・定冠詞）・名詞の数・形容詞の語尾変化
3. 動詞 SER・主語人称代名詞・疑問文
4. 動詞 ESTAR・SER と ESTAR の相違点・HAY と ESTAR の相違点・指示詞・否定文
5. 動詞 TENER・所有詞・TAMBIÉN と TAMPOCO・数詞・時間についての副詞句
6. 直説法現在の規則動詞（AR 動詞・ER 動詞・IR 動詞）・不定語
7. 直説法現在の不規則動詞 I・TENER QUE と HAY QUE
8. 直説法現在の不規則動詞 II・IR A+不定詞・不定詞とともに用いられる動詞・天候や天気
の表現・SABER・CONOCER
9. 直接目的の人称代名詞・間接目的の人称代名詞
10. 直接目的と間接目的の人称代名詞についての規則・動詞 GUSTAR
11. 前置詞の後ろに置かれる人称代名詞・比較の表現・最上級
12. 再帰動詞・再帰代名詞の位置・過去を表す時制

履修上の留意点

定期試験 — 7月と1月 —

教科書

佐々木克美『スペイン語との出会い』（芸林書房）

参考書等

辞書、参考書については、最初の授業のとき紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I A (2)(6)(8)	なか がわ きよし 中 川 清	国文・地理・社会・福祉 心理・経済・商・法律 政治・経営1年	2

講義のねらい

初級スペイン語文法と講義を平行して学習する。

履修上の留意点

出席者は毎回一回以上あてられるので、予習が必要である。

成績評価の方法

各期末テストを実施する。更に、受講生の平常の授業参加態度を重視する。従ってたとえテストの成績が悪くても、平常点が評価される。

教科書

児玉悦子ほか『改訂スペイン語読本 初・中級編』（晴耕舎）2,300円

参考書等

小学館『プログレッシブ スペイン語辞典』など、西和辞典の購入が望ましい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I A (3)(7)	うえの かつひろ 上野 勝 広	国文・地理・社会・福祉 心理・経済・経営1年	2

講義のねらい

スペイン語の基礎（発音・文法・語彙）を身につけ、その背景文化への理解と関心を深めてゆきます。

講義の内容・
授業スケジュール

下記のテキストを用いて、前期は1～6課、後期は7～12課の解説と口頭および筆記の練習を行います。また必要に応じて、プリント教材を補充します。

履修上の留意点

新しい外国語を少しでも身につけるには、ただ授業に出席するだけでは達成できません。集中して教師や録音テープのスペイン語を聴き、疲れるくらい口や手を動かして練習に励みましょう。

成績評価の方法

年間4回のテストと平常点を総合的に評価します。

教科書

小池和良・上野勝広『スペイン語を学びましょう』（朝日出版社）1,900円

参考書等

初回の授業で紹介します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I A (5)	ルイズ ティノコ, C.	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義のねらい

この授業では基本的な文法を学び、練習をしながら、スペイン語の構造や表現になれることや基本的な会話能力を身につけることを目指す。
毎回の練習は重要なので出席を重視する。

教科書

SANCHEZ, RÍOS, DOMÍNGUEZ *ESPAÑOL EN DIRECTO, 1A* (SGEL) 2,550円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I A (9)	おぎののまさし 萩 野 雅 司	商 ・ 法 律 政 治 1 年	2

講義のねらい

スペイン文化の大きな部分を占める言語であるスペイン語を、本国の言葉（特にカステリャーノ）のみに限定せず、中南米で今日常用されているものをも含めて概観することを狙いとします。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストに沿って初級スペイン語を学習しますが、時間の許す限り、プリント、ビデオ等を併用してヒスパニック圏全体の人々の物の考え方や習慣を紹介します。

履修上の留意点

適時、英語の語法との対比を行うことで理解を促進することを、本クラスの特徴としています。英語を得意とする、或は英語が好きな学生諸君の受講を特に歓迎します。

成績評価の方法

原則として中間と期末の2回のmajorなテストを行います。成績の評価に当ってはその結果のみに限定しません。むしろ日頃の出席状況と受講態度（受け答え）を重視して評価します。従って、年間を通じて欠席することが少ない学生の受講を希望します。

教 科 書

開講時に指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I B (1)(5)	佐藤麻里乃	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい	文法の基礎を習得する。
講義の内容・ 授業スケジュール	文法の説明の後、簡単な文の訳や練習問題をやらせよう。
履修上の留意点	教科書だけでなく辞書も毎回必ず持参すること。
成績評価の方法	試験、出席率、授業態度を総合して評価する。欠席の多い者は理由の如何を問わず単位を認めない。
教科書	宮本博司『簡単なスペイン語18課』（大学書林）
参考書等	『プログレッシブ スペイン語辞典』（小学館）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I B (2)(4)	米田博美	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい	<p>アジアの通貨・金融危機をはじめ世界的に困難な経済状況の中、さまざまな分野で国際的な協力がおこなわれ、各国間でも経済的相互依存関係が進んでいます。1999年の年史には EU（欧州連合）とラテンアメリカの首脳48人が集まるサミットも予定されるなど二国間、多国間に加えて、地域間の関係もますます深まっています。約4億の人々が話すスペイン語の重要性はますます高く、21世紀において、メキシコ、ペルー、アルゼンチン等のラテンアメリカ各国やスペインは、日本にとって更に重要度の高い国々となり、大きな経済成長を遂げられると思われまます。</p> <p>他方、音楽、文学、芸術などスペイン語圏諸国の文化は多様で豊かでありまます。このように将来性があり美しい言語であるスペイン語は、発音しやすく聞きとりやすいと言われまますますが、マスターするための意欲が最も大切でまます。強い目的意識をもつて、授業にのぞんで下さい。</p>
講義の内容・ 授業スケジュール	テキストは細川幸夫著『英語からスペイン語へ』（芸林書房）を使用し、1～7課までの範囲を学習しまます。
成績評価の方法	成績は、一般の授業態度、出席、テストなどにより総合的に判断しまます。
そ の 他	ビデオにより、スペイン語圏の文化に触れる機会もつくる考えでまます。

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語 I B (3)	栗林 ゆき絵	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

スペイン語の基本的な文法の学習を通してことばの面白さに触れていきます。

講義の内容・
授業スケジュール

基本的な文法をおさえながら、そこまでの学習内容で読めるテキストや話せる表現を随時学んでいきます。

履修上の留意点

文法事項を覚える際、日本語やそのほか自分の知っている言葉と対照させてみてください。

成績評価の方法

試験と平常点を合わせた評価となります。

教科書

小池和良・上野勝広『スペイン語を学びましょう』（朝日出版社）1,900円

その他

随時 Web 上のスペイン語の記事など、短いテキストを用意する予定です。

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語 I B (6)(8)	佐藤 玖美子	経済・商・法律 政治 1 年	2

講義のねらい

文法と講読をかねたテキストを用いて、やさしい読み物を通してスペイン語の発音、基礎的な文法、作文の勉強を行います。またテープを利用して、ネイティブ・スピーカーの発音に慣れ、1000語程度の語彙を身につけて簡単な日常的な表現が出来る位のレベルに到達することを目指します。

履修上の留意点

欠席するとクラスの進度について行けなくなります。出来る限り欠席しないように心掛けて下さい。

成績評価の方法

出席状況、日常の学習態度、並びに年間数回行う小テストと学年末テストによって成績評価を行います。

教科書

佐藤玖美子著『N・H・K 楽しいスペイン語』（芸林書房）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I B (7)(9)	ナバロ, ホワン J.	経済・商・法律 政治 1 年	2

講義のねらい

この一年を通して卒業後も実用可能なスペイン語の基礎学力を修得する。

講義の内容・
授業スケジュール

前期及び後期の約半分の時間は動詞の現在形、後期の残りの時間は動詞の過去形について、教師が一課毎に簡単な説明を行なう。その後学生諸君の動詞の活用練習を中心に、質疑応答形式の練習問題を解答して頂く。

履修上の留意点

毎回一課進むので必ず予習して頂きたい。この場合の予習とは、説明が理解でき練習問題をスムーズに行なう為の下調べ（辞書で調べる etc.）を意味する。疑問点は授業説明時、又は練習問題施行時に必要があれば質問し、確実に理解できるようにする。つまり授業自体が復習になるように心掛けて頂きたい。

成績評価の方法

練習問題の応答を通し、予習復習ができていないか否かで成績評価する。

教 科 書

Juan J. Navarro 著 *Español en laboratorio* 1,000円
この講義の初回授業時に、教室にて配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I C (会話)	ルイス ティノコ, C.	経営 1 年 法律・政治 2 年	2

講義のねらい

この授業でスペイン語の文章を読んで、練習をしながら文法の構造やスペイン語の表現に徐々に慣れ、基本的な会話能力を身につけることは目標である。
毎回の練習は重要なので出席を重視する。

教 科 書

SANCHEZ, RÍOS, DOMÍNGUEZ *ESPAÑOL EN DIRECTO, 1A* (SGEL) 2,550円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅡA	佐藤 玖美子	国文・地理・歴史・商 政治・経営2年	2

講義のねらい

1年次で習得した基礎知識を再確認しながら、日常即役に立つような口語表現を、絵を見ながら、又ゲーム感覚のやさしい練習問題を通して、徹底的に身につけることを目的とする。又これに伴って2000語を目標に語彙の増加を図りたい。

成績評価の方法

出席状況に加えて、授業毎に提出する小レポート、及び学年末試験の成績を主な評価の対象とする。

参考書等

スペインで発行されている外国人学生向け教科書 *Entre nosotros* (SGEL 発行) を教材として用いるが、学生諸君にはコピーを配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅡA	宮地 達郎	国文・地理・歴史・商 政治・経営2年	2

講義のねらい

一年次に学習した文法を生かした日常生活で使われる会話体文章を通じてスペイン語に慣れることを目的とする。

教科書

『新日本語の基礎Ⅰ、分冊スペイン語訳』（スリーエー・ネットワーク社）
及びサブテキストとして一年時に使用した文法教科書

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 II A	なか やま なお し 次 中 山 直 次	禅・仏教・英米文 経済・法律2年	2

講義のねらい

辞書を一冊座右に持つだけでスペイン語の諸文献を何とか読解できるようになることをねらいとする。

講義の内容・
授業スケジュール

「小話」や「笑い話」を講読して、その内容を楽しむ。文法については、テキスト形（変化形）から辞書形（基本形）を復元する作業に重点をおいて説明するなどしながら、読解力の増進を図りたい。毎回、短文演習をした後、関連する構文を含む小話類の講読へ移る。

履修上の留意点

毎時間必ず予習をして授業に臨んで欲しい。

成績評価の方法

授業中の演習や応答の状況を記録しておき、その合計を数値化して成績の評価とする（いわゆる学期末定期試験は行わない。）

教 科 書

中山著『その意味は…』・『応用すると…』（2冊組）（大学書林）

参 考 書 等

辞書・参考書等は、現在持っているもので十分間に合うと思う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 II A	ふく ちと く み こ 福 本 久 美 子	禅・仏教・英米文 経済・法律2年	2

講義のねらい

基礎文法の終了と平易な日常会話の表現の習得を目標とする。

履修上の留意点

出席が全授業回数の2/3以下の者には評価を与えない。始業時より30分以上の遅刻は入室を認めない。但し出席も遅刻も正当な理由がある時は考慮する。
授業を妨げるような振る舞い（私語・無断退出等）は慎むこと。場合によっては評価の対象から外す。

成績評価の方法

前・後期テストと授業中の平常点（宿題・小テスト）の合計に拠る。

教 科 書

佐藤惣平『楽しいスペイン旅行』（大学書林）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅡB	宮 地 達 郎 <small>みやち たつろう</small>	禅・仏教 経済・法律2年	2

講義のねらい

英語と比較して再度スペイン語に対する興味を持たせる。

教科書

宮本博司『ようこそスペイン語の世界へ』

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅡB	福 本 久 美 子 <small>ふくもと くみこ</small>	国文・歴史・商 政治 2 年	2

講義のねらい

基礎文法の終了と平易な日常会話の表現の習得を目標とする。

履修上の留意点

出席が全授業回数の2/3以下の者には評価を与えない。始業時より30分以上の遅刻は入室を認めない。但し出席も遅刻も正当な理由がある時は考慮する。
授業を妨げるような振る舞い(私語・無断退出等)は慎むこと。場合によっては評価の対象から外す。

成績評価の方法

前・後期テストと授業中の平常点(宿題・小テスト)の合計に拠る。

教科書

佐藤惣平『楽しいスペイン旅行』(大学書林)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語ⅡC (会話)	うえ の かつ ひろ 上 野 勝 広	経 営 2 年	2

講義のねらい

スペイン語ⅠCで培った基礎をさらに発展させるクラスです。スペイン語圏の生活で、ごく日常的な場面に対処できる聴解力と会話力を身につけてゆきます。

講義の内容・授業スケジュール

可能な限りビデオ教材を使い、視聴後に簡単な内容の説明といくつかの重要表現を選び、場面設定をして会話練習に入ります。

履修上の留意点

受講者は教師やビデオのスペイン語を理解するよう神経を集中して聴き、口頭練習ではしっかり声を出していくことが必要です。

成績評価の方法

平常点（出席と会話練習の受け答え）を重視します。またミニスピーチを含むオーラルテストを前・後期に1回ずつ行い、その結果を含めて総合的に評価します。

教 科 書

プリント使用。

参 考 書 等

最初の授業で紹介します。

そ の 他

可能な限りビデオ教場を使用します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 Ⅱ D	ナバ口, ホワン J.	法 律 ・ 政 治 2 年	2

講義のねらい

この一年を通じ、卒業後も実用可能なスペイン語の基礎学力を習得する。

講義の内容・授業スケジュール

動詞の過去系（不完了過去・不定過去）を中心に勉強する。各一課は、短い文章や会話及び練習問題で構成されている。

履修上の留意点

予習として単語の意味などは辞書で調べて頂きたい。

教 科 書

この講義の初回授業時間に教室にて配布するプリントを使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅢA	うえの かつひろ 上野 勝 広	経営3年	2

講義のねらい

2年間学んできたスペイン語の基礎力を総合的に発展させるクラスです。

講義の内容・
授業スケジュール

今年新刊の下記のテキストの講読を中心に授業を進めます。また、ビデオやテープを活用した聞き取りの練習も行ないます。

履修上の留意点

毎回の授業に一定量の予習が要求されます。

成績評価の方法

年間4回のテストと平常点を総合的に評価します。

教科書

エデルミラ・アマット／マヌエル・シルゴ『文化の違いを越えて』（白水社）2,100円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語LLI	ナバロ, ホワン J.	法律・政治2年	2

講義のねらい

授業対象者：基礎スペイン語終了者
 ※スペイン語を勉強したことがない方はご遠慮下さい。
 授業目的：ビデオ教材を使用し、音と映像を通じて実際のスペイン語会話に触れると同時に、
 スペインの習慣や情景を知り、スペイン語習得の上での基礎知識を増やして頂きたい。

教科書

Viaje al español
 テキスト及びVTR教材

ロシア語

よく一国を理解するにはその国の言葉を学べば、一番よくわかると人々の口に伝えられているように、現代ロシアの秘められた部分を理解するには、ロシア語を学ぶことが一番手っとり早い方法です。一口にロシア語と言ってもそれはモスクワを中心とした東スラヴ語をさします。ロシア語と兄弟の関係のように近い、よく似た言葉には、ポーランド語、ブルガリア語、ウクライナ語、チェコ語、スロヴァキア語、セルビア語、マケドニア語等、多くの言葉があります。これらの中東欧語を理解するうえでも、ロシア語は、もっとも基本的な言葉となります。またこれらのスラヴ諸国を理解するうえでもロシア語が最も中心的な位置を占めていると言っても過言ではありません。しかもロシア語人口はヨーロッパの全人口に匹敵し得る程の数にのぼっているため、これからの国際的時代にはどうしても見すごすことのできない言葉と言えます。21世紀に向かって、単にロシア語を学ぶことのみならず、その背後にある文化と広大な精神風土についても学ぶことは多に価値があることです。駒澤でのロシア語はこの国際化時代に向けて、実際に使えるロシア語の学習をめざします。ロシア語もどんどん変化しつつある昨今ですが、そのような流れにも常に敏感でありたいと願っています。駒澤での必修クラスのロシア語は1週間に2度しかありませんが、与えられた時間を最大限に有効に使うべく、次のような目標と年間スケジュールで授業はすすめられます。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語 I A (1) (4)	クロチコフ, I. B.	国文・地理・社会福祉・心理・経済・商法律・政治・経営1年	2
ロシア語 I A (2)	佐野朝子	禅・仏教・英米文歴史1年	
ロシア語 I A (3)	杉山秀子	経済・商1年	

講義のねらい

- 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号(力点)の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。
- 2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現(ボデー・ラングウエジを含む)を身につけます。
- 3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
- 4) 基礎的な初等文法を学びます。
- 5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。

はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返して練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらテープを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらいます。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥しげなことが大切。

講義の内容・授業スケジュール

4、5、6月でかんたんな単語や文章を復習しながら発音やイントネーションの型を学びます。やさしい語尾変化に馴れるようにし、7月頃から平易な文章を声を出して読めるようにします。9月には6、7月頃に学んだ初歩の文法をまとめをします。10月頃からより複雑な文章を声を出して読み、内容を把握するように努めます。毎回授業の始めには楽しいクイズをしてできるだけロシア語に馴れてもらうようにします。

成績評価の方法

何よりも授業の出席を重視。
平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。

教科書

『セメスターのロシア語』(白水社) 1,300円
杉山秀子他著『やさしいロシア語読本』(大学書林) 1,600円

参考書等

『露和辞典』

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語 I B (1) (2)	ひろ た ひで やす 廣 田 英 靖	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2
ロシア語 I B (3) (4)	き むら ひで あき 木 村 英 明	経済・商・法律 政 治 1 年	

講義のねらい

- 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号（力点）の法則、イントネーションの5つ型をみっちりやります。
- 2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現（ボデー・ラングウエジを含む）を身につけます。
- 3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
- 4) 基礎的な初等文法を学びます。
- 5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。

はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返し練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらテープを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥しがないことが大切。

講義の内容・授業スケジュール

4、5、6月でかんたんな単語や文章を復習しながら発音やイントネーションの型を学びます。やさしい語尾変化に馴れるようにし、7月頃から平易な文章を声を出して読めるようにします。9月には6、7月頃に学んだ初歩の文法をまとめをします。10月頃からより複雑な文章を声を出して読み、内容を把握するように努めます。毎回授業の始めには楽しいクイズをしてできるだけロシア語に馴れてもらうようにします。

成績評価の方法

何よりも授業の出席を重視。
平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。

教 科 書

『セメスターのロシア語』（白水社）1,300円
杉山秀子他著『やさしいロシア語読本』（大学書林）1,600円

参 考 書 等

『露和辞典』

科目名	担当者名	配当学科	単位
ロシア語 I C (会 話)	さ 野 の あさ 子 佐 野 朝 子	経 営 1 年 法 律 ・ 政 治 2 年	2

講義のねらい

このクラスはロシア語をはじめて学ぶ学生を対象とします。文法を学び、辞書を使ってテキストを読んでいくクラスよりロシア語をより身近に感じるよう、500ぐらいの単語だけを使って、発音、イントネーション、会話を学び、同時にやさしいテキストを読んでいきます。
会話クラスにありがちな簡単な日常会話以外のことはいっさいわからない、という結果にならぬよう努力するつもりです。

履修上の留意点

予習はまずいらないと思いますが、ロシア語の発音、イントネーションを少しでも多く耳にするよう、できるだけ授業には出席して下さい。

成績評価の方法

平常点を重視します。

教科書

絵や図がたくさん入っているロシアで出版された教科書を使って授業をすすめますが、手に入りにくい教科書ですので、コピーを用意します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ロシア語 II A	き むら ひで あさ 明 木 村 英 明	国 文 ・ 地 理 ・ 歴 史 商 ・ 政 治 ・ 経 営 2 年	2
ロシア語 II A	すぎ やま ひで こ 子 杉 山 秀 子	禪 ・ 仏 教 ・ 英 米 文 経 済 ・ 法 律 2 年	

講義のねらい

- アクセント記号のついた文章をすらすらと読めるようにします。
- 日常つかわれる会話のより複雑なヴァリエーションを学びます。
- やさしい文章を速読で大意がつかめる練習をします。
- かんたんな文を正しく聴きとる練習をします。
- 中等文法のエッセンスを勉強をします。

講義の内容・
授業スケジュール

1年次の文法事項の練習と、声を出してロシア語がスラスラ読めるように練習します。
ロシア語のかんたんな会話と、速読による文意の把握をめざします。

履修上の留意点

出席と平常点を重視します。

教科書

1年次に使用した教科書と文法表。

その他

プリント配布。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語ⅡB	木村英明	禅・仏教・経済 法律2年	2
ロシア語ⅡB	佐野朝子	国文・歴史 商・政治2年	2

講義のねらい

- アクセント記号のついた文章をすらすらと読めるようにします。
- 日常つかわれる会話のより複雑なヴァリエーションを学びます。
- やさしい文章を速読で大意がつかめる練習をします。
- かんたんな文を正しく聴きとる練習をします。
- 中等文法のエッセンスを勉強をします。

講義の内容・
授業スケジュール

正しい文法理解によってロシア語の文意を適確に把握してもらうようにする。
文法知識の練習と応用により、更にロシア語力を深めます。

教 科 書

1年で使用した教科書および1年のときに渡した文法表。

そ の 他

プリント配布。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語ⅡC(会話)	クロチコフ, I. B.	経営2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

- 1) 会話：講師と受講生、および受講生どおしの会話を通じて会話能力を高める。
- 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞きとる。
- 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教 科 書

プリント配布。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 II D	クロチコフ, I. B.	法律・政治 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

- 1) 会話：講師と受講生、および受講生どおしの会話を通じて会話能力を高める。
- 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞き取る。
- 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教 科 書

プリント配布。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 III A	クロチコフ, I. B.	経営 3 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

- 1) 会話：講師と受講生、および受講生どおしの会話を通じて会話能力を高める。
- 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞きとる。
- 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教 科 書

プリント配布。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ロシア語 L L I	安徳 ニーナ	法律・政治2年	2

講義のねらい

簡単な会話が出来る事を目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書にそったテーマで文法も含めて進める。

履修上の留意点

授業の復習をしておいて次の授業にのぞんでほしい。

成績評価の方法

授業の中で時々作文等の簡単な試験を行うと共に平常授業の学習態度を参考にする。

教科書

戸辺又方編『一年生のロシア語』（白水社）

参考書等

必要に応じてその都度資料コピーを配布する。

その他

授業の状況によりオーディオ、ビデオ等を使用する。

再履修クラス

〔英 語〕

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	小 堀 三 郎 <small>こぼり さぶ ろう</small>	全学科 2 年	2

講義の内容・ 授業スケジュール

ある学生にとっては英語は楽しい学科でないかもしれない。このクラスでは、もしそれが思いこみからくるものであれば、それからまず自分を解放つように心がけるつもりです。そのためにはつねに自分の経験から素直に学ぶ心に立って自分の言葉を見つけ、生活の営みの中で自分がどういう関わりをもっているかを見つめて欲しいのです。その中で言葉に、まず日本語に向けるようになれば、少しずつ文字の世界へ、そしてそのときには英語も身近かに感じるようになるでしょう。

成績評価の方法

まずは出席が重視されます。授業態度(辞書を努めて利用するようにします)、授業時の発評、さらに試験が加わります。

教 科 書

開講時に指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	佐 藤 勝 <small>さとう まさる</small>	全学科 2 年	2

講義のねらい

英作文基礎力の充実を図ります。英作文と英文法の関係を確認します。

講義の内容・ 授業スケジュール

毎時間 1 章ずつ進む予定です。

履修上の留意点

予習をして下さい。辞書を持参して下さい。

成績評価の方法

平常点(出席状況・授業態度) + 小テスト + 定期試験。

教 科 書

石黒 他『表現のための発信型英作文』(金星堂) 1,800円

参 考 書 等

推薦辞書：『ジーニアス英和辞典』(大修館書店)『プログレッシブ英和中辞典』(小学館)『ジーニアス和英辞典』(大修館書店)『プログレッシブ和英中辞典』(小学館)

英再
履
語
修

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	か 甲 い 斐 かつ 捷 こ 子	全学科 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

テキストは旅行篇、留学篇の二部構成です。ビデオ内容の難易度に合わせて、口語で自分を表現する技術を習得することを目指します。教材は解放されていますから、教室での授業はビデオによる個人学習を前提として進め、毎回小テストを行います。

成績評価の方法

全評価のうち前、後期試験50%、小テスト40%、出欠席等10%で総合的に評価します。ただし平常授業の欠席が3分の1を越えた場合、及び前、後期いずれかの試験を欠試した場合は不合格とします。

教 科 書

Viva! San Francisco (マクミランランゲージハウス) 2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	ひろ 広 かわ 川 おさむ 治	全学科 2 年	2

講義のねらい

映画、演劇、放送などで実際に使われている生の英語を聴き、英語の音に慣れ親しむことを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

映画のシナリオやテレビのインタビュー、洋楽のヒット曲の歌詩などを教材とする。

履修上の留意点

遅刻、居眠、私語等すべて欠席扱いとして厳重に処分、その上で翌週より授業の進行役、スタッフとして前に出て発表してもらう。かなり覚悟を決めた上で履習する必要がある。第1回の授業に必ず遅れないで来ること。

成績評価の方法

平常点を重視する。

教 科 書

プリント配布の予定。

参 考 書 等

授業内にて指示。

そ の 他

ビデオなど視聴覚設備を活用。映画の場面を前に出て演じてもらったり、英語の歌を歌ったりと全員参加型の授業なので、積極的に取り組めることが履習の前提条件。
座席は全席指定席にして、顔と名前を一致させてできるだけ限り指名していく。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I A 〔再クラス〕	やまぐち あきら 山口 晃	全学科 2 年	2

講義のねらい	書く練習と話す練習をなるべく多く行ないたいと考えております。
講義の内容・授業スケジュール	教材はプリントを渡しますので、各自で保管しておいてください。
履修上の留意点	辞書はかならずもってくること。
成績評価の方法	授業への出席・発表の他に、前期と後期にそれぞれレポート提出とテストを行なって成績評価とします。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I A 〔再クラス〕	てしま けいこ 手島 敬子	全学科 2 年	2

講義のねらい	本授業では、日常生活において実際に活用できる「ライティング」能力を習得することを目標とします。単なる単語の置き換え、日本文から英文への書き換えに陥ることのないように、身近なテーマを教材に、日常使用される会話英語を「書く」「聞く」「話す」というあらゆる面から学ぶことで段階的に自然な表現力を身につけます。
履修上の留意点	毎回、課題の提出が義務づけられます。
成績評価の方法	中間・定期試験、課題、出席状況、授業への参加度などに基づき総合的に評価します。
教科書	Easy Writing 『段階式実用英作文』（マクミランランゲージハウス）1,700円

英再
履
語修

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	たか はし ひろし 高 橋 寛	全学科2年	2

講義のねらい	英語の運用能力、特に「話す」能力を高めることを目標とします。
講義の内容・ 授業スケジュール	テキストに沿って、ダイアログの聞き取り、英語を用いた表現の練習を行っていきます。
履修上の留意点	演習形式の授業ですので、授業への参加態度、出席を重視します。
成績評価の方法	前期、後期試験の得点及び出席率に基づいて成績評価を行います。ただし、欠席が8回を越えた時点で不可とし、遅刻（授業開始後30分以内まで認める）は2回で1回の欠席とみなします。
教 科 書	佐々木誠治他 <i>The First Step to Communicative English</i> (Asahi Press) 1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	い とう こう いち 伊 藤 幸 一	全学科2年	2

講義の内容・ 授業スケジュール	真面目に出席する受講生には協力したいと思う。 着席順に当てるので、予習して出席されたい。復習の為に宿題レポートを3回（5月末、夏休み、学際後）課し、「まとめ」として、最終授業時にペーパーテストの予定。成績評価の詳細については最初の授業時に説明する。
教 科 書	<i>Brands New</i> (松柏社)

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I A 〔再クラス〕	はなわ 埴 美智子	全学科 2 年	2

講義のねらい

英語による意志伝達、つまり Writing あるいは Speaking を更に前進させる。英語の基礎学力をもとにして更に運用能力の向上をめざす。文章表現の場合はセンテンスからパラグラフへと会話練習の場合は日常基本表現から多様な会話に対する知識と理解、その運用能力をめざす。

講義の内容・
授業スケジュール

聴解力と発活力をめざす。英語を聞いて分かり、伝えたいことを口に出して言える英語の運用能力を身につける。英語音声聞きながら、同時に全文の意味を素早く理解する聴解、理解の基本の練習をする。

履修上の留意点

毎回予習して授業にのぞむ。文章の慣用表現、新しい語句などを確認する。

成績評価の方法

出度重視、普段の授業態度、レポート提出。前、後期試験。

教科書

テキスト L. A. Hill・安藤賢一『ストーリーから学ぶ総合英語』*Twenty Tales Reading and exercises* (成美堂) 1,648円

参考書等

その都度、必要に応じて黒板に板書する。

その他

講義中心、テープ使用。必要に応じてビデオも使用。会話練習も行う。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I A 〔再クラス〕	まきの 牧 野 輝 良	全学科 2 年	2

講義のねらい

英文読解に必要な基本的な英文法を再度習得することに努める。

講義の内容・
授業スケジュール

24章の英文法事項を1年間で終了する。

履修上の留意点

予習はしっかりとしておくこと。

成績評価の方法

毎時間のレポート提出、期末試験により成績評価を行なう。1/3以上の欠席は原則として評価しない。

教科書

田本建一著『基本英語表現法』(成美堂) 1,600円

英再
履
語
修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	ほん ま こう いち 本 間 孝 一	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

入学時の英語を基礎として、英語の運用能力をめざすを以て目的とするが、文章表現の場合、センテンスからパラグラフへ、会話表現の場合は日常基本表現からダイアログ（多様な会話表現の理解と運用能力）をめざす事とする。

講義の内容・
授業スケジュール

語学の進歩は一に drilling にあるから、毎回の出席を重視し、又演習形式をとり、成る可く多数の学生に当てて、テキストの語法の問題点を質疑応答し、組全体の実力向上に資する様にしたい。訳読と相俟って、文法、並びに和文英訳との関連の下にテキストの内容を base にした英語の speech, discussion 等をして、英語の総合的力をつける可く授業を進めて行きたい。なお、再履修のクラス故、ともすれば暗くなり勝ちな組の雰囲気を出るだけ明るくする様に心がけ、クラスとしての一体感をはかり、以って少しでも自信を持たせる可くユーモア豊かな授業を行って行きたい。

履修上の留意点

充分に予習、復習をしてきて貰いたい。

成績評価の方法

出席状況、レポート、普段行う小試験並びに前後期の定期試験を以って之を行う。なお平常授業中の発表も大いに重視し、出席に関しては欠席が3分の1を越えた場合は不合格とする。

教 科 書

未定

参 考 書 等

最初の授業の際、指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	まつ どう ひろ こ 松 堂 啓 子	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

高校までに培われた基礎力を、平易なライティングとリスニングの積み重ねにより強化する。

講義の内容・
授業スケジュール

一回の講義を前後45分づつに分けて、前半はリスニング、後半はライティングを中心に進める。

履修上の留意点

予習を前提とする。講義開始後20分以降の入室は認めない。

成績評価の方法

前期・後期2回の試験とともに出欠状況、発表姿勢なども評価に反映させる。

教 科 書

Easy Writing (マクミランランゲージハウス) 1,700円
Cubic Listening-Strange But True (マクミランランゲージハウス) 952円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	まえ だ おさむ 前 田 脩	全学科 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

会話を読みヒアリングを行います。基本的な英文の表現とイディオマティックな表現を学びます。毎回あてますので、予習は必須となります。

成績評価の方法

授業中における発表等日常評価を重視し、出席率、前期・後期テストを総合評価します。

教 科 書

『フォー・ウェディング』（松柏社）1,850円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	やま ぎし じ ろう 山 岸 二 郎	全学科 2 年	2

講義のねらい

講読・ライティングによる基礎力の演習。

IAで学んだことを復習しつつ、更に内容を豊かにしていきたい。しかし演習の大半はIAと重複させるつもりである。従ってIAと併せて履修すれば学習効果は確実に高まる。“学問に王道なし”くり返し学んで基本表現を正確に暗記することである。短文をいくつ覚えているかが、その人の実力になるのである。

言語材料として素敵な手紙や詩を紹介したい。熱い気持ちのある人にとって、教室は必ず応えるであろう。

成績評価の方法

出席と平常の学習を重視する。

教 科 書

未定

そ の 他

予習を欠かさぬこと。

英再
履
語修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	ほん ま とし かず 本 間 俊 一	全 学 科 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

教科書の英文の訳読とその構文理解を中心として学びながら、話題は英米文化圏の日常生活、そして彼らの思考、さらに日本との比較に及ぶ。通常の授業は、前もって学習する予定を発表し、予習を前提に授業を進める。さらに、年間を通じていくつか課題の提出を要求するつもりである。学習においては、もちろん細部にこだわるつもりであるが、あまり細部にこだわり過ぎて全体観を失うことは愚かなことであるから、時には相手に大きな誤解を与えない程度に大胆に要約する能力を養えるようにする。

成績評価の方法

前期と後期の2回の試験はもちろんのこととして、普段の授業での発表、さらに年間を通じての課題の提出で評価を決定する。授業の出席は3分の2以上、遅刻3回で1回の欠席と計算する。なお、課題の提出の仕方については、授業で細かく説明するつもりであるが、休暇中にパソコン・ネットワークでも可能であるから興味のある学生はそれに習熟されたい。

教 科 書

- (1) 『英語へのパスポート』(朝日出版社) 1,009円
- (2) *Stories For Better Understanding* (金星堂) 800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	にし はら かつ まさ 西 原 克 政	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

平易な英文を読みこなしながら、その英文を集約した形の模範的なダイアログで用いられる日常会話の熟語ないし表現をマスターして、口語体の英語に習熟する。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストの各章を2、3回の授業の中で、消化してゆくつもりです。

履修上の留意点

受講者は特に予習に力を入れてもらいたい。

成績評価の方法

授業中に適宜訳をつけてもらい、それを成績評価の対象にする。

教 科 書

Joan McConnell *Lessons on Life* (金星堂) 1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	て しま けい こ 手 島 敬 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

本授業では、リーディングとリスニングを通し、英語でコミュニケーションをとる上で必要とされる「受信する能力」の向上を目指します。よく知られているポップスやロックを教材にリスニングの練習を行うと同時に、それぞれの歌詞の持つ意味について考え、またアーティストに関する記事を読むことで読解力を高めていきます。

履修上の留意点

毎回、課題の提出が義務づけられます。

成績評価の方法

中間・定期試験、課題、出席状況、授業への参加度などに基つき総合的に評価します。

教 科 書

Hit Parade Listening 『楽しく学ぶロック&ポップス』（マクミランランゲージハウス）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	やま ぐち あきら 山 口 晃	全学科 2 年	2

講義のねらい

いろいろな英文を読み、聞きたいと思っています。やさしい表現の中にも、微妙なニュアンスを感じられるようになってもらいたい。

講義の内容・
授業スケジュール

教材はプリントを渡しますので、各自で保管しておいてください。

履修上の留意点

辞書は毎回かならずもってくること。

成績評価の方法

授業への出席・発表の他に、前期と後期にそれぞれレポート提出とテストを行なって成績評価とします。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	か 甲 斐 捷 子	全学科 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

21世紀に向けて着実に変貌を遂げつつある現代イギリス社会についてのレポートを読みます。再履習のクラスですから、文法や文の構造についての理解を深めながら、テキストの内容を正確に把握することを目指します。

成績評価の方法

全評価のうち前、後期試験60%、小テスト30%、出欠席等10%で総合的に評価します。ただし平常授業の欠席が3分の1を越えた場合、及び前、後期いずれかの試験を欠試した場合は不合格とします。

教科書

UK Report Today (鶴見書店) 1,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	まきの てるよし 牧野輝良	全学科 2 年	2

講義のねらい

英語構造の理解に再度努める。

講義の内容・
授業スケジュール

各章の英文を読み、ここに現われている重要構文、語句を出来るだけ覚え、これらを用いて英文が書けるようにすること。

履修上の留意点

毎時間レポート提出。

成績評価の方法

授業時間の発表、レポート、期末試験により成績評価を行なう。

教科書

ジョン H. ランドル著『イギリスの伝統と新しい文化』(成美堂) 1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	たけむら えつこ 竹 村 恵 都 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

やや平易な英文を精読することにより、徐々に実際の運用面も補っていきたい。テキストには各課ごとに練習問題があるが、これらを、本文を再読せずに解ければ、最も望ましいであろう。また、適宜、『エコノミスト誌』や『フォーチュン誌』の記事も訳読してゆきたい。

成績評価の方法

基本的には、前・後期の定期試験に因るが、それ以上に授業態度を重視する。私語厳禁。

教 科 書

Developing Reading Skills (朝日出版社) 1,700円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	きむら かつ ひこ 木 村 克 彦	全学科 2 年	2

講義のねらい

やや平易な英文を精読することにより、徐々に実際の運用面も補っていきたい。テキストには各課ごとに練習問題があるが、これらを、本文に再読せずに解ければ、最も望ましいであろう。また、適宜、「エコノミスト誌」や「フォーチュン誌」の記事も訳読してゆきたい。

成績評価の方法

基本的には、前・後期の定期試験に因るが、それ以上に授業態度を重視する。私語厳禁。

教 科 書

Developing Reading Skills (朝日出版社) 1,700円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	かわ うち けん りきょう 河 内 賢 隆	全学科2年	2

講義のねらい

世界の最先端をゆくのは、やはりニューヨークである。この大都市の政治、経済、科学、芸術等が世界をリードする。多分、現代のように世界が狭くなっている時代なのだから、たぶんいつか出かける機会がくると思う。本テキストはニューヨークの達人ロジャース氏がそと読者に教えて穴場、ニューヨーカーならではの裏話が満載されている。語学の場合、演習が基本なので発表を重視する。勿論出席は2/3以上を求める。

教科書

『安く楽しむニューヨークガイド』（南雲堂）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	しば た こう た ろう 芝 田 興 太 郎	全学科2年	2

講義のねらい

平明な英文の速読を通じて、高校までの語学的基本事項を確認してゆきたい。音声面にもできるだけ時間を割くつもりである。

講義の内容・授業スケジュール

教科書の順序に従って読み進めるが、随時、別の教材や活動を取り入れる。

履修上の留意点

出席、予習を最重要視する。

成績評価の方法

定期試験、エッセイ、クイズ、出席率を評価対象とする。

教科書

Brian Powle 著 *It Really Happened* (南雲堂) 1,607円

その他

5月初めに小班を結成し、年間を通じてグループ活動を行うので、必ずメンバーに加わること。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	おがさわら りゅう げん 小 笠 原 隆 元	全学科 2 年	2

講義のねらい

このクラスの受講者がこれまでに学んで来た英語力が将来、開花することを念願して千差万別と思われる諸事情に基いて授業を進めたい。

ⅡAの英語クラスは、「英語による意志伝達」の実力向上をめざすものである。このクラスは最履修クラスで受講生も全学部にわたるようなので、少なくともこれまで6～8年近くにわたる英語学習とその蓄積された潜在的实力が少しでも生かされることを念じたい。

成績評価の方法

諸君の関心事である単位認定・成績評価については、まず学生諸君は実績を示すことが必要であるが、授業出席、レポート、テープ提出等、あるいは試験と言った実力発揮の機会を何となく利用しなかった者が多いと思うので心してもらいたい。(例えば、次週のクラスでの演習に事前指名したのに、無断欠席するようでは困る。1頁程度の事前予習と発表の実績を示せば単位認定は心配することは無いものと心得よ。)

教科書

テキストは次の1冊を指定するが、受講生の実力により、順次指定する。

- ① 『日系アメリカ人の歩み』(北星堂) 1,600円
- ② 教場にて指示する。

そ の 他

授業にはテキスト・辞書等、あるいはテープを必ず持参することを強調したい。空手の出席は大学生としてはあるまじき事と知るべし。

① 第一回日授業には必ず出席して諸資料提出物を受取ること。同時に簡単な英語実力考査を実施するので辞書持参のこと。

再クラス受講生は、正直に自己の実力を示すべく各自努力すること。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	はやし あき と 林 明 人	全学科 2 年	2

講義の内容・ 授業スケジュール

各課が短い読み物と名句、及び練習問題で構成されています。内容は比較的簡単な英文で書かれていますので各課に入る前に練習問題をあらかじめ提出してもらいます。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、事前に提出する練習問題、小テスト、出席の総合評価。

教科書

『名句で英語を学ぶ』(南雲堂) 1,900円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	田中 保	全学科 2年	2

講義のねらい

より高度な構文の理解と文章の大意の把握に重点を置きながら読解力をつける。
また、サブ・テキストを使用して、リスニング力を養う。
授業は予習・復習を前提とした発表形式によって行なう。

成績評価の方法

成績評価の方法は、以下の項目を総合的に検討して評価する。

1. 授業時の発表
2. 授業時の小テスト
3. レポート
4. 前期・後期の筆記試験
5. 出席状況

教科書

使用教材

- ① *10minute Basic Listening* (桐原書店) 950円
- ② 『ビューリッシャー賞作家 ― 傑作短編集』(朝日出版社) 1,236円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	川崎 浩太郎	全学科 2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

前期は英字新聞の約束事を覚え、Head Line 及び Lead の読み方を中心に練習する。後期は Body の訳読を中心に進める。英文の大意の把握に努め、より多く、正確に読めるようになることを目標とする。毎時間全員に発表してもらうので予習は不可欠である。また、Listening 能力の向上をめざし、TOEFL、TOEIC などの問題、および Music Transcription など毎時間やってもらおう。

成績評価の方法

前期・後期の定期試験、授業中の発表、授業態度をもとに評価する。全授業日数のうち3分の1以上欠席したものは不可とする。

教科書

大月 実 編『News for You ― やさしいニュース英語』1,700円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	ひやま すずむ 松山 晋	全学科 2年	2

講義のねらい

英語での受信・発信の基礎力習得を目指す。

履修上の留意点

必ず予習の上、最低1時間に1回は発表して欲しい。欠席回数等の問合せには一切応じないので自己管理すること。携帯を授業中に鳴らした者は退室願う。

成績評価の方法

小テスト、授業参加、発表等の平常評価50%+前期・後期試験50%。遅刻2回⇒欠席1回。全授業日数の3分の1以上を欠席した者は不可。

教科書

《前期》George Wallace *Student Life in Britain* (松柏社) 1,500円
 《後期》James M. Vardaman, Jr. *Study Hard, Play Hard* (松柏社) 1,400円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	いわ はら やす お 岩原 康夫	全学科 2年	2

講義のねらい

インターネットが地球を駆け巡り、通信衛星が日常生活にまで及び、外国旅行も自国以外の人々との接触も一般化してきた。経済も政治ももはや国際関係抜きには考えられない。そのような時代のコミュニケーションの手段としての英語の役割を考えながら、英文読解力を養い、国際的な視野を広げることを目標にする。

講義の内容・
授業スケジュール

クラスは基本的にテキストに沿って読み進むが、必要な文化的歴史的背景や英語表現などについて説明する。またこのクラスは再履修でもあるので、できるだけ文法などの基礎力を鍛え直すことに配慮したい。

履修上の留意点

学生諸君の予習と積極的な学習姿勢を望む。辞書はかならずクラスに携帯すること。

成績評価の方法

前期・後期の試験60パーセント、平常点40パーセントを基準として、成績評価をする。平常点はクラスにおける participation によって判断する。

教科書

Joan MacConnell *English and International Communication* 『国際化とコミュニケーション』
 (成美堂) 1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	三浦眞理	全学科 2年	2

講義のねらい

やさしい英語文を多読し、英語の基礎を復習し、読解力の養成を目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

日本と日本以外の国がかかえている様々な問題を比較し、特にテレビや新聞で取り扱っている問題について考えていこうと思う。

最低限度必要な語彙、文の構成、文法等を再確認しながら能力の向上をはかりたいと思う。十分予習すれば必ず理解できるはずである。辞書を丹念に活用して予習し、授業に臨んでほしい。また、不断の努力と出席を特に重視し、採点するので、特別の理由のない限り欠席をしないこと。

成績評価の方法

授業中の発表、特に出席重視、必要に応じた小テスト、前・後期の定期試験によって評価する。ただし、平常授業時間の欠席率が3分の1を越えた場合は不合格とする。

教科書

WHAT'S YOUR OPINION? (金星堂) 1,300円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I C (会話) 〔再クラス〕	コーガン, T. J.	経営 2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

This is a beginning course in spoken English. In this class, we will focus on English as a tool for communication. We will practice such things as introducing ourselves, asking for information, giving our opinions, expressing our likes and dislikes, and talking about ourselves. In short, our goal will be to learn how to carry on simple but natural conversations in English.

成績評価の方法

Class Participation 30% : This is very important.
Attendance 30% : You will fail if you are absent five times during the entire year.
Interview 40% : I will give each student an interview test at the end of the year.

教科書

Speaking Strategies by Hisatake Jimbo and Thomas Cogan (Macmillan Language House) 1995

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I C (会話) 〔再クラス〕	テイラー, L.	経営 2 年	2

講義のねらい

The aims of the course will be to provide students with the basic language skills necessary for communication in English.

There will be no specific course book, but students will be supplied with various hand-outs with which they will practise numerous topics and situations.

Students should understand that the course is primarily a conversation course, and therefore they should be prepared to actively participate in all classroom activities. They will be expected to work in pairs and groups, and to operate fully in the practice of communicating in English. There will be a number of short progress checks throughout the course.

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I C (会話) 〔再クラス〕	ノーラン, D. J.	経営 2 年	2

講義のねらい

英会話を中心とし、ともに聴解力を育てるコースである。各レッスンのゴールを明確にし、学生同士、または個人で使用できる教材をもとにし、日常生活において英会話能力を高めようとする。自己紹介、情報交換、意思表示、好き嫌いを表現すること、またその他の身近な課題などが含まれている。

講義の内容・授業スケジュール

1 回の授業で教科書一章の予定。

履修上の留意点

原則的に遅刻は認めない。学生は、自分自身の教科書、英和・和英辞書、筆記具を持参すること。受講する学生は期日までに各自の写真（2 × 3 cm、スナップ可）を提出すること。

成績評価の方法

出席（評価の30%、但し、通年五回以上欠席の学生には単位を与えない）、授業参加（30%）、期末試験（面接方式、40%）。

教科書

Hisatake Jimbo, Thomas Cogan *Speaking Strategies* (Macmillan Language House) 1,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I C (会 話) 〔再クラス〕	レーン, C.	経 営 2 年	2

講義のねらい

To enhance English language skills, particularly in the areas of speaking, listening and vocabulary building. Emphasis will be placed on practical English for everyday situations and conversations.

講義の内容・
授業スケジュール

The following nine topics will be treated during the first semester: Introductions / clarifying meaning / comparing jobs / asking about ability / Hotel check in / office routines / making appointments / Recent experiences / Locations.

The next topics during the second Semester: Directions / Describing processes / Stating preferences / current activities / using the telephone / complaints / Advice / Asking permission / Future plans

履修上の留意点

This course is designed to help the students gain confidence in their ability to use English outside of class for both work and pleasure. An outgoing and positive attitude is necessary. Progress always depends on what a student does to help him or herself. Students should not expect an easy passing grade if they fail to participate or attend.

成績評価の方法

Evaluation; 30% Attendance and punctuality 40% Participation, dialogue presentations, monthly quizzes. 30% semester exams.

教 科 書

Workplace English, Office file by Helgesen / Adams. Published by Longman.

参 考 書 等

Dictionary

そ の 他

The course will focus on developing the listening and speaking skills necessary to communicate affectively when dealing with English speaking colleagues and clients. It will concentrate on pairwork and small group learning.

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I C (会話) 〔再クラス〕	レーン, C.	経営 2 年	2

講義のねらい

To enhance English language skills, particularly concentrating on building fluency, vocabulary and listening skills Emphasis will be placed on conversational and situational English.

講義の内容・
授業スケジュール

The course will follow the chosen text. Supplementary materials will be used to highlight the features of each chapter.

履修上の留意点

The course is designed for your benefit, so you are encouraged to ask questions and suggest issues you wish to discuss. The success of this course depends on your participation, in turn, the successful completion of this course promises a marked improvement in a wide range of communicative skills.

成績評価の方法

Grading will be based on attendance, classroom participation, home work and test scores – students should not expect an easy passing grade if they fail to participate or attend.

教科書

Interchange 2 (New) by Jack C. Richards with Jonathan Mull and Susan Proctor. Published by Cambridge University Press.

参考書等

Dictionary

その他

Each lesson will focus on a grammar function, and then examine the various social and cultural ways that it is used in everyday English. Short explanatory lectures will introduce each lesson, after which the students will be divided into pairs or groups to practice what they have just learned.

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I C (会話) 〔再クラス〕	ロンゴ, T.	経営 2 年	2

講義のねらい

The students will work on improving their communicative and listening skills.

成績評価の方法

Regular attendance and participation is expected of each student.

教科書

No textbook is required, but each student must have an English – Japanese dictionary.

参考書等

Prints, when necessary, will be given to each student.

英再
履
語修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	まさ の てる よし 牧 野 輝 良	全学科3年	2

講義のねらい

英文の構造理解のため再度英文法の基礎を学習する。

講義の内容・
授業スケジュール

英文法の重要事項30章を1年間で終了する。

履修上の留意点

説明文をよく読み、練習問題をやっておくこと。

成績評価の方法

毎時間のレポート提出、テストにより成績評価する。1 / 3 以上の欠席は原則として評価しない。

教 科 書

石黒・山内・北林著『大学英文法 A to Z』（金星堂）1,300円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	しば た こう た ろう 芝 田 興 太 郎	全学科3年	2

講義のねらい

間違いを気にせずに、のびのびと表現する力を養いたい。適切な疑問を自由に発する能力を併せて身につけたい。

講義の内容・
授業スケジュール

ある日の行動・予定、趣味、わが家、アルバイト、旅行、日本人としての誇りなどをテーマにする予定。

履修上の留意点

出席率と課題提出を最重視する。英和・和英辞書必携。

成績評価の方法

小レポート、年2回のエッセー、出席率などを評価対象にする。

教 科 書

教科書は必要ならば購入。

そ の 他

5月初めに小グループを組んで、グループ活動を多用するので、必ずメンバーに加わること。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	いし はら こう さい 石 原 孝 哉	全学科3年	2

講義の内容・
授業スケジュール

平易な英文を速読して、内容を理解できるよう訓練する。

履修上の留意点

授業は演習方式でやるので必ず十分な予習をして出席すること。出席重視。

成績評価の方法

中間、期末試験のほか、レポート、平常点による。出席を重視する。

教 科 書

Looking Backward (南雲堂) 1,800円+税

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	おう み あき ひさ 逢 見 明 久	全学科3年	2

講義のねらい

英語は表音文字です。つまり英語の文字は言葉の響きを伝える記号といえるでしょう。音読の実践は、英語という言語形態を理解する上で、もっとも基礎的な、しかしもっとも重要な作業なのです。それは聞き取りの力のみならず、読解力にもつながってゆきます。したがって、この授業では、英語の音読を徹底します。

成績評価の方法

平常点と前・後期の定期試験の結果から判断します。総合的な評価の割合は、平常点が50%、前・後期の定期試験が50%です。ただし、平常授業の欠席率が3分の1を越えた場合は、不合格となります。

教 科 書

Hit Parade Listening (マクミラン) 2,000円 (税別)

そ の 他

英語の音を学習する最適の教材は映画です。そのためには映画の台本が必要となりますが、様々なジャンルの映画を網羅しているスクリーンプレイ出版社のテキストが入手しやすいでしょう。

英再
履
修
語
修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	たが びし みね こ 高 橋 美 弥 子	全 学 科 3 年	2

講義のねらい

今日の社会生活の中で考えなくてはならない様々なトピックについて読み、聴き、資料を分析し、自分の意見やトピックと自分との関わりについて英語を意志伝達の道具として述べられるようにすることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール

テキストの読み、自分の意見を述べる人々のはなしの聴き取り、トピックに関連した表やグラフの活用などをします。

履修上の留意点

予習をして授業に臨むこと。授業中の課題には積極的に取り組むこと。

成績評価の方法

授業への出席と参加の態度、課題及び期末試験の結果を総合的に加味して評価します。

教科書

Issues and Answers (金星堂) 1,700円 (税別)

その他

その他受講生の興味関心に応じた副教材を併用する予定。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	た なか たもつ 田 中 保	全 学 科 3 年	2

講義のねらい

口語英語の極めて使用頻度の高い基本的な日常表現を通して、英語的発想を学び、英語としての自然な表現に慣れて、ダイアログからディスカッションへと英語の運用能力を培うようにする。教材はテキストとプリントを併用する。

講義の内容・授業スケジュール

授業は予習・復習を前提とした発表形式によって行なう。

成績評価の方法

成績評価の方法は、以下の項目を総合的に検討して評価する。

1. 授業時の発表
2. 授業時の小テスト
3. レポート
4. 前期・後期の筆記試験
5. 出席状況

教科書

- ① *10-minute Basic Listening* (桐原書店) 950円
- ② プリント

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	たか み よう こ 高 見 陽 子	全 学 科 3 年	2

講義のねらい

文法や構文、会話表現についての基本事項を整理しながら、ライティングとスピーキングの能力の向上を目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

授業では、英作文の基礎を確認しながら、より高度な内容の作文へと展開させること、さらに、英作文の基礎を効果的にスピーキングに応用する能力を身につけることを目標とします。

履修上の留意点

授業に必要な予習は、必ずしておいてください。

成績評価の方法

平常評価としての出席の状況、前期・後期試験のほか、小テストやレポートなどの課題を重視します。

教 科 書

教科書については未定です。教場にて指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	かわ しま ひろ ゆき 川 島 弘 之	全 学 科 3 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

学生は、長い間、受験英語のため、英語嫌いになっている者が非常に多い。しかし、この受験英語を生かして、英語を楽しんでもらうことを目指す。そのために、学生が強い関心と興味を抱いているロック音楽を教材として使う。テキストよりも学生1人1人のロック音楽等のリクエスト曲を中心に授業を行う。現代の若者にとっては、ロック音楽の歌詞はかつての英詩にとって代わっているばかりか、現代詩の一翼をになっている。ロックの歌詞の中には「生きがい（生きる目的、生きる意味、価値）」や「Love」について深い考え方や感性がこめられているので、味わってもらいたい。ロック音楽とコンサートの映像を通して、無垢の魂が響き合い、英語音声への感性が磨かれ、真の自分、人間と社会、人間と自然を見る眼が深まることを望む。

成績評価の方法

授業中における他の学生の発表に関心、興味を抱き、多様な感じ方、考え方があることを理解し学ぶことを重視する。発表、レポート、前後期の定期試験、に基づく。前期のテストは英語の歌を歌うことで行うこともできる。3分の2以上の出席が必要。

教 科 書

- ① 学生1人1人のリクエスト曲（歌詞、曲のCD、テープは私が用意する。）
- ② 『ロックの心』（大修館書店）1,339円

参 考 書 等

『ロックで読むアメリカ』（近代文芸社）『ロックの意味』（草思社）『ロックミュージックとアメリカ』シンコーミュージック『ロック音楽と現代社会』（マクミラン・ランゲージハウス）

そ の 他

ロック、コンサート 映像と音楽のビデオ、レーザーディスクで英語を楽しむ。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語Ⅱ A 〔再クラス〕	塚本利男	全学科3年	2

講義のねらい

IAを基礎として英語の運用能力を最大限に活用して、相手に自分の考えや意志を表現する英語力の習得を目指す。テキストとして Enjoy American English を取り上げ、日常生活に現われたウィット、ユーモアなどに富む本文を読み、①内容理解②再文構成③空所補充作文④クロスワードパズルなどの練習問題を解きながら、現代口語英語、とりわけ語彙に親しむ。1回の授業として、1課(4ページ)を目標として①～④までを演習方式で授業を進める。授業の最後に1回の授業の総仕上げとして、その日に学習した単語や表現を利用して、英作文の小テスト(15分から20分)を実施する。

成績評価の方法

授業中における発表(年約8回)、小テスト(毎回)と、前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち授業中における発表・小テストが50%、前・後期の定期試験が50%で評価する。特に、平常授業を重視するので、全授業数の2/3以上に満たない場合は不合格とする。

教科書

Bob D. More・岸田譲次郎編著 *Enjoy American English* (『語い力養成のための総合英語』)(成美堂) 1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語Ⅱ A 〔再クラス〕	朝川真紀	全学科3年	2

講義のねらい

英語独特の音声変化やリズム、ストレスに重点を置いたリスニング練習を行う。最終的には英語の歌や映画の会話が理解できるレベルまで到達できることを目指す。

Celine Dion, Whitney Houston, Michael Jackson など若い人達に人気のアーティストについて書かれた内容、また彼らの曲を聞くことで音楽への理解を深め、楽しんで英語の勉強をしてもらいたい。

履修上の留意点

必ず辞書を持参し、毎回予習をしてこよう。

成績評価の方法

平常点、前期後期試験と小テストの総合評価。全授業数の3分の2以上出席していることを条件とする。

教科書

Hit Parade Listening — Developing Listening Skills Through Rock and Pop (マクミランランゲージハウス) 2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	<small>あん</small> 安 <small>ざい</small> 齊 <small>よしみ</small> 芳	全学科3年	2

講義のねらい

書くことから話すことへ、つまり大学における英作文演習をただちに話せる力へと転化できるようにすることを目的に進めていく。授業では、基本となる表現法、短文の表現法、実際の場面を想定しての表現法へと段階的に進めていく。

成績評価の方法

授業に出席するにあたっては、必ず下準備をすること。年間授業回数の三分の二以上は出席すること。また、不正行為は一切認めないものとする。

成績評価の方法

授業中の態度、発表力、出席状況、前期後期の試験等の総合評価とする。

教 科 書

山口俊治、Timothy Minton（共著）*The Road From Writing to Speaking*（成美堂）1,300円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II B 〔再クラス〕	<small>え</small> 江 <small>だ</small> 田 <small>さち</small> 幸 <small>こ</small> 子	禅・仏・国・英・歴・経・商3年 H8以降入学生/法・政3年	2

講義のねらい

英語IBを基礎として、さらに精読と速読を同時に進めていくのがこの授業の目標です。長文を正確に速く読めること、つまり情報内容、思想等（の把握）を出来る限り正確、的確に読解出来るようになりたいと思います。そのためには、文章中のわからない、又は不明な語や語句はあらかじめよく辞書を調べ、語句になじむことを徹底させていきたいと思います。難しい構文のある箇所は、何度も読み返してその英文とじっくり付き合うこと——何度も音読して読むこと、目読していても、頭の中で音を出しながら読む——英文の持つリズム、イントネーション等とよくなじむことが正確な速読には欠かせない要素だと思います。最終的には、出来るだけ日本語に頼らずに、英文を英文のまま理解し、読解していけるような英文の長文読解の練習を目指します。テキストは年毎に小説、エッセイ、雑誌、新聞記事等、文のスタイルの各々に異なるもの——または年間に各々を取り混ぜる——を使用することになりますが基本的な授業方針は以上の通りです。

英再
履修
語

授業には積極的、自主的な姿勢で望んで頂きたいと思いますので、授業は自ら手をあげて発表（プレゼンテーション）していくかたちで進めていきます。間違いを恐れず堂々と発表する態度も授業方針の一貫とします。

成績評価の方法

最低、年間2回以上の発表をすること、出席は授業回数の2/3以上、前期、後期の筆記試験60点以上を合格点とします。加えて適宜、小テストを行います。

教 科 書

Erich Fromme *The Art Of Loving*（松柏社）1,250円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡB 〔再クラス〕	飯沼好永	禅・仏・国・英・歴・経・商3年 H8以降入学生/法・政3年	2

講義のねらい

英語の技能において、リーディングは、情報を得る重要な要素であり、情報化社会である現代においては、氾濫する情報の中から自分の必要とする情報を正確に、かつ迅速に収集することが求められている。この授業においては、英語の文章の構造に慣れながら、段落ごとの main idea を押え、文意を正確に把握していく技能を訓練していきたい。ただし、日本語と英語では、段落の構成だけでなく、それを構成する文自体に違いがあるので、文法・語法の助けを借り、正確に意味を把握していくことも心がけていきたい。

履修上の留意点

リーディングの力を向上させるには、多くの英文に触れることが大切であるが、受け身の姿勢では、自己の力を向上させることは困難であるので、予習と復習は欠かさないで欲しい。また、速読には、多くの語彙が不可欠なので、日ごろから英単語、英語の表現等を積極的に身につけるよう心がけて欲しい。

成績評価の方法

成績は、出席状況、授業への取り組み方、課題、定期試験等を考慮して行う。平常評価(50%)、前期・後期試験(50%)

教科書

プリント使用

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡB 〔再クラス〕	武藤久緒	禅・仏・国・英・歴・経・商3年 H8以降入学生/法・政3年	2

講義のねらい

英文法の基礎を固め、英文を正確に読む力を養います。

講義の内容・授業スケジュール

平易な英文で書かれたテキストを読み、日常ひんぱんに使われている良く知られた単語について、その語の由来、それぞれの特有な歴史などを学習しながら、随時、文法上の説明をし、読解力を高めていきます。

前期

単語はどのようにして作られたのか次のような項目にわけ実例により理解。

1. 新たに作り出す場合(例: abracadabra)
2. 接頭辞、接尾辞をつけて作る。(例: escalator)
3. 複合語(例: blackbird)
4. 短縮、(例: exam)
5. 頭文字をとる、(例: TV)
6. 混淆、(例: smog)
7. 異分析、(例: nickname)
8. 通俗語源(例: Kangaroo)

後期

英語にみる外来語からの借用とその歴史

1. ギリシャ語 2. ラテン語 3. オランダ語、4. スカンディナヴィア語 5. フランス語、6. イタリア語 7. スペイン語、8. ドイツ語、9. アメリカ・インディアン語 10. その他

語の由来について私たちの抱く素朴な興味に短い物語形式で答えていますので、楽しみながら学習をすすめます。

成績評価の方法

前・後期の定期試験と授業中の発表により評価します。

教科書

『ことばの由来』(朝日出版) 1,300円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡB 〔再クラス〕	佐藤孝一	禪・仏・国・英・歴・経・商3年 H8以降入学生/法・政3年	2

講義の内容・
授業スケジュール

授業の目標及びねらいの一つは日常生活の中で使用される基本英語表現の学習そして二つめはアメリカの社会や生活、歴史的な出来事など常識的な内容を実際の生活の中で話されている会話的文章になじみながら学習するという二つに絞って授業を進めていく。授業内容の根拠は1) 大学生の英語の目的はまずスピーキング・リスニングの習得を主たる大学での英語の目標としていることで、いままでの英語の力を基礎として、英語の運用力、つまり口頭で英語の基本的な会話表現、例えば感情表現や特有の機能的な場面の設定での基本的な会話表現、例えば感情表現や特有の機能的な場面の設定での基本英語表現、例えばレストランやショッピングなどでの会話表現を学習していく。更に自己紹介、映画、授業に関するやり取り、旅行などを想定して自己表現力を身につけて貰う。この活動はペアを中心に行う。2) 基本的表現を学習しても、学生の日常生活は日本語での生活の中で授業で学んだことが活用できない問題もある。大学生としての新しい知識や教養も学習し、その内容を英語で問答しながら、学習を定着させていく。基本英語表現だけでは生きた教養が身に付かないことも事実であるから。特に大学生の興味はアメリカ文化である。アメリカのスポーツ、生活、歴史的背景、音楽等なじみ深い話題を中心に見ていき、それらを通して英語への興味や関心を更に深めていく。

履修上の留意点

基本的に大学生としての学習態度や姿勢を厳守すること。遅刻、欠席、ガムを噛んだり、飲食したり、私語、携帯電話等の持ち込みなどしないようにすること。このような行為で他の学生に迷惑をかけるような場合は、教室から出て貰う。教材や辞書を忘れないように。授業の進め方等に関しては授業で説明する。

成績評価の方法

遅刻や欠席は減点。発表点のみ平常点と見なす。毎時間の小テストの点数と前期・後期の試験を総合して評価する。

教科書

- 1 基本会話表現に関する教材はプリントを授業中に適時配布する。
- 2 *It's as American as hot dogs, apple pie, and Chevrolet!* (ワールドコミュニケーションズ) 1,700円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡB 〔再クラス〕	かわうち けんりゅう 河内 賢 隆	禪・仏・国・英・歴・経・商3年 H8以降入学生/法・政3年	2

講義のねらい

本テキストは時事英語の入門書なので比較的易しい。口内外の新聞・放送の素材と幅広く選んであるので興味が持てると思う。内容把握・語彙力強化・記事の要約などの練習問題を通して、内容の理解を深める。再クラスなので、真面目な学習態度を評価する。成績は出席点、発表点それに前後期2回の試験による。

教科書

『大学生の時事英語基礎チェック』(金星堂)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II B 〔再クラス〕	丹 治 弘 昌 <small>たん し ひろ まさ</small>	禅・仏・国・英・歴・経・商3年 H8以降入学生/法・政3年	2

講義のねらい

みなさんに教場でお会いしてからすべてを決定いたします。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II B 〔再クラス〕	岸 本 茂 和 <small>きし もと しげ かず</small>	禅・仏・国・英・歴・経・商3年 H8以降入学生/法・政3年	2

講義の内容・
授業スケジュール

再履修というクラスの性格からテキストはやさしい英語で書かれたものを選んだ。やさしい英語ではあるが、しかし、内容はかならずしも易しいというわけではない。基礎文法のいっそうの理解、基本的語彙および慣用語句の理解と習得など、英語学習など、英語学習のすべての分野における〈基本〉と〈基礎〉を念頭から離さずに授業をすすめてゆきたい。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。総合評価60点以上をパスサブルとする。年間授業時間の3分の1を欠席した場合は不合格とする。

教 科 書

ローレンス・ダットン、重乃 皎著『日米文化の諸相』（南雲堂）定価1,300円

そ の 他

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡB 〔再クラス〕	すぎむら はつえ 杉村初枝	禅・仏・国・英・歴・経・商3年 H8以降入学生/法・政3年	2

講義のねらい

IBを基礎として、読む速度をあげて多くの量を読むことを目指します。授業は発表を中心にを行いますので、大意の把握と難解な英文の正確な理解に留意して十分予習をして授業に臨んで下さい。

履修上の留意点

毎回、全員に発表の機会があります。発表できない場合は出席とみなしませんので、積極的に参加するように心がけて下さい。なお、欠席回数が全授業回数の3分の1を超えた場合は評価の対象となりませんので気をつけて下さい。原則として遅刻は認めません。

成績評価の方法

授業時の発表(50%)と前後期の試験(50%)により評価します。必要に応じて中間試験を行います。

教科書

テキストは開講時に指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡB 〔再クラス〕	みわ ひさえ 三輪久恵	禅・仏・国・英・歴・経・商3年 H8以降入学生/法・政3年	2

講義のねらい

昨年のアンケート結果も考慮してテキストを選びました。実用化へと発展させていける学習の場としたい。

講義の内容・
授業スケジュール

会話の中で間違えやすい事柄を取り上げて、一つ一つ自然な言い方を学ぶことによって、より自然なコミュニケーションがとれるようにめざす。作品を読むだけでなく、ビデオを活用していく。

成績評価の方法

出席、予習重視。試験に代えて小テスト、小レポート数回の予定。

教科書

教場にて指示する。

英再
履
語修

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	ウエイド, D. A.	経営3年	2

講義のねらい

There are 60 one-page units in our textbook *Survival English: International Communication for Professional People* (by Viney and Curtin) and we will try to cover half of them during the first semester. Working in small groups and pairs, and in one-on-one practice with the instructor, you will master the conversational "building blocks" necessary to express yourself effectively in most common business, travel, and social situations.

成績評価の方法

You will also need the accompanying Student Practice Book since you will be required to complete homework assignments every week; in fact, you will need to work as much (if not more) on your own outside the classroom as in our weekly meetings. These workbooks will be regularly inspected in class and occasionally collected for more detailed marking. 40% of your final grade will be based on the successful completion of your homework assignments; 20% will be earned through your attendance, participation, and overall improvement in speaking; and 40% will be allotted to an in-class final exam.

教科書

Both the required textbook and the practice book will be available from the Co-op bookstore.

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	ハバード, W. D.	経営3年	2

講義のねらい

The aim of this course is to address the special needs of Japanese college-age students in developing their language skills further by giving them opportunities to practice using English they already know from previous studies. The 4-part lessons emphasize vocabulary, comprehension, and conversation ability. Topic covered during the academic year.

講義の内容・
授業スケジュール

Week
 1 & 2 Exchanging personal information
 3 & 4 Making friends
 5 & 6 Hometowns
 7 & 8 Talking about the past
 9 & 10 Personal experiences
 11&12 High school days
 13&14 Appearances
 15&16 Describing people
 17&18 Vacations
 19&20 Money
 21&22 Weekend activities
 23&24 The future
 25&26 Sports
 27&28 Traveling in Japan
 29&30 Interesting lifestyles

成績評価の方法

Final grade will be determined by attendance, class participation, and test scores.

教科書

Class textbook is *Changing Times* by Dale Fuller and Linda A. Fuller. Published by Macmillan Language House Ltd., Tokyo

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II C (会 話) 〔再クラス〕	ベンデイネリイ, P. A.	経 営 3 年	2

講義のねらい

An advanced course for students who really want to use the English which they have already studied.

講義の内容・
授業スケジュール

Students who take this course will be expected to read newspapers (in English or in Japanese) or watch the news on television and have a knowledge of current events.

履修上の留意点

Students will be expected to prepare for class each week and to participate in classroom activities. Activities include discussion, making speeches, role playing, listening practice (by video) etc. This is a class for active students only.

成績評価の方法

No more than four absences a year will be allowed.

教 科 書

No required text.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II C (会 話) 〔再クラス〕	マクフィー, N. P.	経 営 3 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

This course aims to develop students Love of English conversation through talk amongst themselves and reading outside of class.

Students will give a presentation each class and are expected to start and lead conversation.

Participation in class will be required in English.

The syllabus will follow the needs and interests of the students.

成績評価の方法

End of year grade participation 50%
end of year exam and attendance 25% each.

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	レイン, R. V.	経営3年	2

講義のねらい

This class will provide students with the opportunity to improve their reading and speaking ability with an emphasis on the usage of American idioms.

講義の内容・
授業スケジュール

Each class will consist of two parts. The first [approximately 30 minutes] consists of drill activities of basic language patterns based on handouts provided by the teacher. The second [approximately an hour] consists of activities derived from the textbook. Here students will work both individually and in pairs creating stories using idioms from the text and making class presentation of both original stories and advertisements using American idioms.

成績評価の方法

Student will be graded regularly during the year on both the drill activities and class presentations. Additionally, there will be an exam at the conclusion of each semester on the idioms studied from the textbook.

教科書

The Idiom Advantage by Dana Watkins. Addison-Wesley Publishers

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	ロンゴ, T.	経営3年	2

講義のねらい

The students will work on improving their communicative and listening skills.

成績評価の方法

Regular attendance and participation is expected of each student.

教科書

No textbook is required, but each student must have an English - Japanese dictionary. Prints, when necessary, will be given to each student.

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II D 〔再クラス〕	まえ だ おさむ 前 田 脩	法 律 3 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

テキストを読みすすめていきますが、英字新聞に掲載された民事、刑事事件もコピーしてとり上げます。毎回あてますので、予習は必須です。

成績評価の方法

前期テストを参考にして、授業中の発表等日常評価と後期テストによって評価します。

教 科 書

『推定無罪』（南雲堂フェニックス）880円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II D 〔再クラス〕	まし ちと しげ かず 岸 本 茂 和	法 律 3 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

日本語タイトルはすこしへんだ。なにか堅苦しい〈人生訓話〉がつまっているのではないかと誤解させるからだ。しかしほんとうはすばらしい12の短編小説が12のさまざまな人間模様を展開している、いわば〈人間喜劇〉の総和だ。文法も語彙も内容把握も英語表現力もためされるけれど、まずは、すこし時代遅れの〈文学の快楽〉に沈湎してみようか。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の2回。総合評価60点以上を合格とする。年間授業時間の3分の1以上を欠席した場合は不合格とする。

教 科 書

リチャード・ロスナー『英語で読む人生12話』（南雲堂フェニックス）1,600円

そ の 他

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

英再
履
語
修

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II D 〔再クラス〕	いし ほん こう さい 石 原 孝 哉	法 律 3 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

新聞英語を題材にして、日常的な表現に慣れるとともに、平易な構文を使って文章を書く訓練をする。

履修上の留意点

授業は演習方式でやるので必ず十分な予習をして出席すること。出席重視。新聞英語を中心にレポートの課題が多いので意欲的な学生の受講を望む。

成績評価の方法

中間・期末試験のほか、特にレポートを重視する。

教 科 書

Sketches of Life (三修社) 1,442円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II D 〔再クラス〕	し みず ゆう し 清 水 祐 次	法 律 3 年	2

講義のねらい

専門科目の傾向に沿った教材が望ましいとされている。したがって、下記のように裁判の内容を扱ったテキストを用いて、訴訟事件、判例などの実例及び法律的表現や専門用語に親しみながら、英文読解の能力を高めたいと思う。

成績評価の方法

成績評価は、前後期の試験のほか、小テスト、レポートおよび平常点などを総合して行う。従って毎時とくに予習を念入りにして行く必要がある。また、授業数の3分の1以上欠席すると単位の修得ができなくなるので注意すること。

教 科 書

『法廷百話(2)』(南雲堂) 1,068円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡD 〔再クラス〕	海老原 暁子 <small>えびはら あきこ</small>	法律3年	2

講義のねらい 実用的な聞き取り力と、平易な文を確実に読み取る、基本的な英語力の定着をめざす。

履修上の留意点 出席重視。しかし肉体だけが教室にいる状態の学生はお断り。

成績評価の方法 出席率、授業への参加度、定期試験を評定の材料にする。

教科書 1) *Figure it Out* (松柏社)
2) 『広告コピーのレトリック』(研究社)

その他 必要に応じて授業内容に関係した映画等を鑑賞する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡD 〔再クラス〕	河内 賢隆 <small>かわうち けんりゅう</small>	法律3年	2

講義のねらい 再履修クラスとの合併なので、英語に苦手な学生が多いと思われる。それだけに肩のこらないテキストを選んだ。構文・慣用語句などに注意を払い基礎力の充実に心がける。出席点・発表点を重視し、真面目な学習態度を評価する

教科書 『イギリスの民話』(成美堂)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II D 〔再クラス〕	あさ かわ ま き 朝 川 真 紀	政 治 3 年	2

講義のねらい

現代社会の価値観を見つめ直し、専門書を読める英語を身につけてもらいたい。

講義の内容・
授業スケジュール

連邦最高裁判所を含むアメリカ各地の裁判所で下した裁判例を集めたテキストを使用し、毎回一編ずつ読んでいく。日常よく使われる表現で書かれているので読み易く、話の内容も興味を引くものである。法律用語が数多く出てくるが、必ず用語をチェックし、意味を確認してくること。

成績評価の方法

レポート課題を前期後期一回ずつ与える。それらと定期試験の総合判断で評価する。また、出席が3分の2に満たない者は不合格とする。

教 科 書

『法廷百話 I』(南雲堂)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II D 〔再クラス〕	ほん ま とし かず 本 間 俊 一	政 治 3 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

教科書の英文の理解とその応用表現を中心として学びながら、話題は英米文化圏の日常生活、そして彼らの言語との思考、さらに日本との比較に及ぶ。言語はすべての学問の利用する道具であり、又言語によってすべてが制約される。使用する教科書によく説明されているように、60年代、70年代にはなばなく登場してきた社会言語学は言語を通して社会や、そこに住む人間の制約された思考をも明らかにしてきた。そして今、再び言葉の学習こそ話題の中心であり、言葉の制約を越えて創造的に人間の思考と社会を捕らえ直す営みであることを知っていただきたい。通常の授業は、前もって学習する予定を発表し、予習を前提に授業を進める。さらに、年間を通じていくつか課題の提出を要求するつもりである。学習においては、もちろん細部にこだわるつもりであるが、あまり細部にこだわり過ぎて全体観を失うことは愚かなことであるから、時には相手に大きな誤解を与えない程度に大胆に要約する能力を養えるようにする。

成績評価の方法

前期と後期の2回の試験はもちろんのこととして、普段の授業での発表、さらに年間を通じての課題の提出で評価を決定する。授業の出席は3分の2以上、遅刻3回で1回の欠席と計算する。なお、課題の提出の仕方については、授業で細かく説明するつもりであるが、休憩中にパソコン・ネットワークでも可能であるから興味のある学生はそれに習熟されたい。

教 科 書

Language Culture (『言葉と文化』) (成美堂) 980円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅲ A 〔再クラス〕	伊藤 幸一	経営4年	2

講義のねらい

「ブラビ」主演の同名の映画を見たなら、更に興味を持てるだろうか。平明で、生き生きした口語体と会話文を、そのまま覚えたい。

着席順に当てるので、予習して出席されたい。復習の為に宿題レポートを3回（5月末、夏休み、学祭後）課し、「まとめ」として、最終授業時にペーパーテストの予定。成績評価の詳細については最初の授業時に説明する。

教科書

Seven (英潮社)

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅲ A 〔再クラス〕	伊藤 美代子	経営4年	2

講義のねらい

ⅡAにおいて身に付いた英語運用能力を、さらに、実践的で、総合的に高めることを目的とする。テキストは実際の経済ニュースを集めたものを用い、前期は国内ニュース、後期は国際ニュースを学ぶ。経済時事問題についての理解を深めるとともに、それに関する自らの意見を書き、そして、発言できるようになることを目標とする。ボキャブラリーと表現方法の修得はもちろん、リスニング・スピーキング・リーディング・ライティングの全ての点から英語の運用能力の向上を目指す。予習を前提とした徹底的な演習形式を用い、授業中の発言および小テスト、課題作文の提出を重視する。

履修上の留意点

内容理解を深め、またクラスにおける英文作成の課題をスムーズに進めるためにも予習が絶対条件である。全授業日数の2/3以上の出席が必要。

成績評価の方法

全評価のうち、前・後期それぞれの中試験25%、各期末試験25%、発表と小テスト及び授業中の発言が50%である。出席が全授業（中間・期末試験を除く）の2/3に満たない場合は「不合格」とする。

教科書

『経済ニュースを読む（国内編）』（南雲堂）1,600円＋税
『経済ニュースを読む（国際編）』（南雲堂）1,500円＋税

英再
履
修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	いわい ひろみ 岩井洋美	経 営 4 年	2

講義のねらい

コミュニケーションの手段として、英語で書く、また話すことができるようにする。つまり目的をもって、自分の伝えたいことをわかりやすく表現することが目標。

講義の内容・授業スケジュール

与えられた日本語を英訳していく、または英文や英語ダイアログを読んで理解することにとどまらず、様々な表現を習得し、見たりせずに実際に応用し、使えるようにする。英語表現の習得・応用、英語による質疑応答、英語によるレポートと発表、英文法といった内容。

履修上の留意点

遅刻・欠席する者は評価できないので、単位は与えられない。授業に出ているもやる気のない者は、同様である。宿題、予習、復習をしていることが前提で授業を進める。講義形式ではなく、多くのクラス内外での練習問題と課題が中心となる。遅れた課題、提出物、発表等は評価しない。

成績評価の方法

出席・クラス参加、試験、レポート、発表、課題で評価。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	おがさわら りゅうげん 小笠原隆元	経 営 4 年	2

講義のねらい

これまで少なくとも6年～8年間もの英語学習による実力がどこにあるのかわからない学生諸君が多いが、何とか潜在的に蓄積された英語の読解力や表現力を開花してほしいものと願う立場で進めたいと思う。

また受講生の実力も千差万別である諸事情もあると思うので、個別的指導も必要であると思考する。

就職活動だから授業出席をしないと言うのは主客転倒であろう。(4年次生は研究室に出頭せよ)。

成績評価の方法

授業出席、レポート提出(日・英両文によるもの)、前期と後期実力試験の受験・答案提出は単位修得の必須条件である。さらにテープによる音読の提出などより各自が一応の実績を示すことが重要である。事前に指名する翌週に無断欠席するような小心者でも困るので心得てほしいと願う。せめて一度は自分から予習してやって見る姿勢を示してくれる受講生を期待します。

教科書

受講生の実力が不明なので最初の実力考査後に指定する。
当初はプリント配布で行う。(テキスト代は2,000円程度を用意しておくこと)

その他

授業出席時には、テキスト・辞書・ノートテープ等は必ず持参すべきものであり。(時に空手で出て来る者があるが大学生として恥を知るべし！)

特に第一回目授業には、必ず出席して諸資料・履修調査カードを受け取り提出することと同様に、簡単な英語実力考査を約30分間程実施するので辞書を持参することを忘れずに出席すること。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	お ぶ せ け き ぞう 小 布 施 圭 佐 三	経 営 4 年	2

講義のねらい

この授業科目の目的は、「読んで訳す」読解ではなく、英文を「読んで理解する」読解に重点を置いています。教科書の題材は、時事問題を中心に多岐にわたっているので、興味をもって飽きずに読めるでしょう。
教科書の構成は、text が中心になっているので、十分な予習をしてから授業に臨むようにしてください。

履修上の留意点

演習科目ですので、出席を重視します。出席日数が授業日数の3分の2に満たない場合は、不合格になります。レポーター制を採用します。
毎時間、英語の辞書を持参してください。

成績評価の方法

①出席点②平常点③レポート④定期試験などを加味して評価します。

教科書

- ① Karen Blanchard・Christine Root・森田彰 *News Stories Today* (SEIBIDO) 1,600円
- ② プリント

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	し みず ゆう じ 清 水 祐 次	経 営 4 年	2

講義のねらい

ⅡAの英語を基礎として、より高度な英語運用能力を養うことを目標とする。そのため、さまざまなジャンルのすぐれた模範的な英文を参考にして、より良い文章表現ができるように心掛けたい。

成績評価の方法

成績評価の方法は、前後期の試験のほか、小テスト、レポートおよび平常点などを総合して行う。従って毎時とくに予習を念入りにしておくことが必要である。また、授業時数の3分の1以上欠席すると単位の修得ができなくなるので注意すること。

教科書

『生きた英語の技法』(松柏社) 920円

英再
履
語修

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 III A 〔再クラス〕	たか はし ひろし 高 橋 寛	経 営 4 年	2

講義のねらい

自分の考えを適切な英語表現で相手に伝える力を養うことを目標とします。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストに沿って、ダイアログの聞き取り、英語表現の練習を行っていきます。

履修上の留意点

演習形式の授業ですので、授業への参加態度、出席を重視します。

成績評価の方法

前期、後期試験の得点及び出席率に基づいて成績評価を行います。ただし、欠席が8回を越えた時点で不可とし、遅刻（授業開始後30分以内まで認める）は2回で1回の欠席とみなします。

教 科 書

堀内克明他 *Think and Communicate* (三修社) 1,700円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 III A 〔再クラス〕	たか み よう こ 高 見 陽 子	経 営 4 年	2

講義のねらい

IIAを基礎として、より高度な英語の運用能力の養成を目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

授業では、文法や構文についての知識をひろげるとともに、内容のより高度な英作文をする能力を養うことを目標とします。さらに、グループ・ディスカッションでは、さまざまなトピックに触れるようにし、会話能力の向上とともに語彙の増加を目指します。

履修上の留意点

英作文についての課題は、必ず提出してください。

成績評価の方法

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席を必要とします。レポートやプレゼンテーションなどの課題を重視します。

教 科 書

教科書については未定です。教場にて指示します。

再英
履
修語

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	はなわ 美 智 子 埴 美 智 子	経 営 4 年	2

講義のねらい	ⅡAを基礎として、より高度な英語の運用能力を身につける。文章の表現練習、自由作文の提出を年に2、3回出来るようにする。会話表現はテープを使用したりして音声を明確にし、ダイアログからディスカッションへと進めていく
講義の内容・授業スケジュール	アメリカの実話から成る、日本とアメリカの文化を比較する内容や会話はおおいに役に立つ。
履修上の留意点	必ず予習しておくこと。文章の慣用表現、新しい語句などを確認しておく。
成績評価の方法	出席重視、普段の授業態度、レポート提出。前、後期試験。
教科書	ジム・クヌースン／黒澤一晃 <i>America at a glance</i> 『普段着のアメリカ』（南雲堂）1,500円
参考書等	必要に応じて黒板に板書する。
そ の 他	講義中心。テープ使用。必要に応じてビデオも使用。会話練習も行う。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	ひろ かわ おさむ 広 川 治	経 営 4 年	2

講義のねらい	2年生までの英語学習の応用として、より高度かつ実際的な英語に慣れ親しむことを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	映画、演劇、放送などで実際に使われている生の英語を聞き、リスニングの演習を中心とした授業としたい。
履修上の留意点	出欠席や授業中の参加度、積極性等を重視するので、私語、居眠りなどは厳重に処分する。
成績評価の方法	平常点、欠席数に前・後期のテストの点数を加えて総合的に評価する。(たとえば、仮に前・後期のテストが100点満点でも、5回以上欠席の場合は、「優」ではなく「良」程度の点数とする。
教科書	プリントの配布の予定。(必要に応じて購入の場合は指示する。)
参考書等	授業内に指示。
そ の 他	ビデオなどの視聴覚設備を活用する予定。

英再
履
修
語
修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	よし え まさ お 吉 江 正 雄	経 営 4 年	2

講義のねらい

英文を正しく読み、発音し、その上で英文を正しく理解することを目標とする。しかし、そこには当然、構文の理解、文法的な正しい解釈も伴わなければならない。これらのことを総合的に学びながら、文明の黎明期、言語の発達段階等についても学ぶことになる。

講義の内容・
授業スケジュール

一講時に進む範囲は大体決まってくるので、その範囲の読みと、解釈を中心に据え、後に文法・構文の説明を加える。

履修上の留意点

大体決まってくる一講時に進む範囲の予習をしてもらうことを望む。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均点をベースに、授業参加の積極度、発表回数等を鑑みて評価を出す。ただし、授業総数の三分之一を越える欠席のある学生の評価は出ないから注意すること。

教 科 書

『簡約世界史』（こびあん書房）

〔ドイツ語〕

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I A 〔再クラス〕	柴 野 博 子 <small>しば の ひろ こ</small>	全学科 2 年	2

講義のねらい

この授業は、初級文法の最も基本的な事柄のみを重点的に教え、ドイツ語の大枠がつかめるようにすることを目標にしています。

履修上の留意点

ドイツ語の勉強には、特に初級では、一步一步積み重ねて行くことが非常に大切です。従ってできるだけ休まずに出席することを希望します。

成績評価の方法

試験は、年に3回行います。この3回の試験と、平常の学習態度を総合して、成績評価を行います。

教科書

高木実『改訂版・高木ドイツ文法』（第三書房）1,200円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I A 〔再クラス〕	杉 本 正 俊 <small>すぎもと まさとし</small>	全学科 2 年	2

講義のねらい

再クラスだから決して難しいテキストは与えないが、ドイツという外国についての様々な知識を実際にドイツ語を読みながら得て行く。あわせて文法の知識を基礎から習得し直す。

履修上の留意点

必ずしも予習は必要でない授業をしますが、授業中は勉強に集中してほしい。私の方も皆さんの気を散らさないよう注意します。

成績評価の方法

前・後期2回のテストを行うが、成績は必ずしもテストのみには依らない。授業に出席する事が大切である。

教科書

河合節子・黒田 廉 著『ドイツを知って、ドイツ語を学ぼう』（三修社）2,200円

参考書等

なるべく『独和辞典』を用意してほしい。どの独和辞典でも良い。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I A 〔再クラス〕	志 真 斗 美 恵	全学科 2 年	2

講義のねらい

ドイツ語の初級文法を理解し、辞書を使って簡単な文を理解できるようになることをめざします。

履修上の留意点

授業を休まないこと。辞書を持って来ること。
再クラスを受講することになる最大の原因は出席不足にあるようです。授業に出て、積極的に学べばわからなくなることはありません。皆さんの今年度の努力を期待しています。

成績評価の方法

成績は、平常点（含、小テスト）と年 2 回の定期試験をあわせて総合的に評価しますが、平常点を重視します。

教科書

河合節子他『ドイツを知って、ドイツ語を学ぼう』（三修社）2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I A 〔再クラス〕	織 田 繁 美	全学科 2 年	2

講義のねらい

外国語の習得には、言うまでもなく、学習者がみずから手で辞書を引き、みずからの頭で考えるという地道な努力の積み重ねが何よりも必要である。しかし学習時間が絶対的に不足している現状では、学習者に過度の負担をかけることは、かえって学習意欲を減退させる結果にもなりかねない。

このクラスでは教科書の文法事項の説明だけでは平柄に走りかねないので、その都度、副教材（コピー）を用いて、ある時は強烈なエピソードを通じ、ある時は日常の話題によって授業にめりはりをつけたいと思う。

履修上の留意点

授業の前半で、テキストと副教材の説明をし、後半は学習者みずから辞書を引いて問題演習にあたることとするので、くれぐれも授業時間におくれないようにして欲しい。

成績評価の方法

平常点と前期、後期の期末テストを勘案して評価点を出す。

教科書

湯浅『12課で学ぶドイツ文法』（同学社）2,100円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B 〔再クラス〕	まつ 松 おか 岡 すすむ 晋	全学科2年	2

講義のねらい

あまり難しくはないドイツ語の文章を、文法事項に従って、ゆっくり読んでゆきます。それによってドイツ語への再チャレンジに成功していただければ、と願っております。

講義の内容・
授業スケジュール

下に挙げる教科書は、各課が読章と簡単な文法説明とからなっております。読章部分の理解が目標ですが、それに不可欠な限りである程度は文法の説明もおこないます。いずれにせよ、ゆっくりと、着実に進んでいきましょう。

成績評価の方法

年二回程度の筆記試験と平常点によって、成績評価をおこないます。

教 科 書

斉藤佑史・荒木詳二著『若葉のドイツ語』（三修社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B 〔再クラス〕	もち 百 すみ 済 いさむ 勇	全学科2年	2

講義のねらい

このクラスは、再履修だが1年次に授業に出席しなかっただけであろう。まずは出席することから外国語マスターが始まる。授業では徹底して声を出して読ませること、さらに毎時間学生同士が討議しながらの“テスト”を行い、それを採点して返す。それを成績評価とするが故に、前期・後期の定期試験は行わない。熱心な受講生を望む。

教 科 書

小塩節著『時事テーマで学ぶ初級ドイツ語読本』（朝日出版社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語 I C (会 話) 〔再クラス〕	<small>まつ</small> 松 <small>もと</small> 本 <small>よう</small> 洋 <small>こ</small> 子	経 営 2 年	2

講義のねらい

日常よく使われるドイツ語の基本的な文型を習得し、それらを応用した短文を暗記し、口頭練習を繰り返すことで、はじめてドイツ語を学ぶ学生でも、一年後には簡単な会話が出来るようにすることを旨とする。

履修上の留意点

受講者全員が口頭練習と参加するやり方で授業を行う。

成績評価の方法

平常点によって決める。

教 科 書

テキストを教室で配布する。カセット、ビデオも使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II A 〔再クラス〕	なか の たか まさ 中 野 隆 正	全学科3年	2

講義の内容・
授業スケジュール

ドイツ語講読

履修上の留意点

受講者は、各授業の前後に予習、復習が不可欠である。

成績評価の方法

出席及び試験

教 科 書

諏訪功『ドイツ語の探検』（朝日出版社）1,995円

そ の 他

授業は文法を補いながら、講読していくが、時間をかけて丁寧な授業をしていくつもりである。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II A 〔再クラス〕	もと はし う きょう 本 橋 右 京	全学科3年	2

講義のねらい

やさしい文章を読みながら、基本的な語彙や構文を理解・習得し、あわせて環境問題について考えていきます。

講義の内容・
授業スケジュール

20世紀も残すところわずかとなり、エコロジーに対する関心が高まっています。環境問題が眉の急になっているからです。それは、身近なゴミをはじめ、地球温暖化、オゾンホールの拡大など、地球規模の広がりを持っています。本年度用いるテキストは、もともと「地域や家庭でできる省資源・省エネルギーの知恵」と題されたパンフレットを基にしています。ここでは環境問題が、ミヒヤエル・エンデの小説『モモ』からヒントを得て、時間をキーワードに、わかりやすく論じられています。ドイツにおけるこの問題への先進的な取り組みについても、具体的に触れていきます。

履修上の留意点

みなさんの積極的な取り組みに期待します。

成績評価の方法

前期後期の試験や出席などで総合評価します。

教 科 書

村瀬／齋藤／ヴィットシュトック『環境時間』（同学社）1,600円

参 考 書 等

ミヒヤエル・エンデ『モモ』（岩波書店）など。

ド再
イツ
語修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 Ⅱ A 〔再クラス〕	もも ずみ いさむ 百 濟 勇	全学科3年	2

講義のねらい

このクラスは、再履修だが2年次に授業に出席しなかっただけであろう。まずは出席することから外国語マスターが始まる。授業では徹底して声を出して読ませること、さらに毎時間学生同志が討議しながらの“テスト”を行い、それを採点して返す。それを成績評価とするが故に、前期・後期の定期試験は行わない。熱心な受講生を望む。

教 科 書

Joachim Weiland、椿鉄夫、成田節著『ヴァイマルでの出会いから』（同学社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 Ⅱ B 〔再クラス〕	しの はら とし あき 篠 原 敏 昭	禅・仏・国・歴・経・商3年 H8以降入学生/法・政3年	2

講義のねらい

ドイツ語 IA・IB で習った基礎的なことからを復習しながら、簡単なドイツ文に取り組んでみたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

下記のテキストを用いて授業をおこないます。各人の予習が必要です。ドイツの文化や歴史、ドイツ人の考え方などもテキストをとおして学んでいきたいと思っています。

履修上の留意点

①できるだけ欠かさず出席すること。②予習をやってくること。③授業にドイツ語の辞書を必ずもってこること。(再履修者にはとくに①を強調しておきます。)

成績評価の方法

毎回の授業の予習や宿題の消化も評価に入れます。中間試験、学年末試験および出席なども含めて総合的に評価します。

教 科 書

西村・篠原・岡田『ドイツ語万華鏡』（三修社）

参 考 書 等

授業のなかで指示

そ の 他

テープをつかった授業をおこなう予定。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語ⅡB 〔再クラス〕	しばのひろこ 柴野博子	禅・仏・国・歴・経・商3年	2
		H8以降入学生/法・政3年	

講義のねらい	この時間は、初級文法で習った事柄を復習しながら、ある程度まとまった、やさしい文章を読んで行きます。テキストは、はじめてドイツに留学した日本の大学生の〈異文化との出会い〉を扱ったものです。
履修上の留意点	ドイツ語の学習には、一步一步積み重ねて行くことが非常に大切です。従ってできるだけ休まずに出席して下さい。
成績評価の方法	試験は、年に3回行います。この3回の試験と、平常の学習態度を総合して、成績評価を行います。
教科書	岩崎英二郎・山路朝彦・Wolf Gewehr『留学生のみたドイツ』（朝日出版社）1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語ⅡB 〔再クラス〕	もと はし う きょう 本橋右京	禅・仏・国・英・歴・経・商3年	2
		H8以降入学生/法・政3年	

講義のねらい	初級文法項目を確認しながら、比較的やさしいテキストを読むことで、読解力の向上を図ります。
講義の内容・授業スケジュール	CD-ROMとネイティブ・スピーカーが吹き込んだ録音テープを利用し、できるだけ多くの文章に触れましょう。その過程で、ドイツ語圏の社会や文化について学びます。 一貫して、基本的な語彙や構文を反復的に習得していきます。 まずは、発音や数字、それに日常的な挨拶表現から始めます。徐々にドイツ語の基本語彙や表現、さらに文法項目を学習します。
履修上の留意点	最初しばらくは、CD-ROMの使用法などに時間を割きます。欠席することなく、積極的に取り組んで下さい。
成績評価の方法	平常の出席と達成度に応じて総合評価します。
教科書	W. E. Schlecht&三宅次雄 共著『ハロー、ヴィーゲーツ?』準拠 CD-ROM（三修社）5,040円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語ⅡC (会 話) 〔再クラス〕	もも ずみ いさむ 百 濟 勇	経 営 3 年	2

講義のねらい

ベルリン・ドイツ経済研究所で仕事をしているが、そこには外国の大学から実習生が多く来ている。それには外国語履修が前提になっている。諸君もこれから学ぶ専門課程をさらに進める場合には外国の大学院で学ぶことも視野に入れる必要があろう。特に経営学を学ぶ学生であるだけに、会話能力がつくような授業を行う。加えて経済関係の専門用語の履修も行いたいと思っている。その場合にはコピーによるテキストを使用する。徹底して声を出して読ませるし、毎回の授業でテスト的なチェックを行い、それを総合的に踏まえて成績評価とする。それゆえ前期・後期の定期試験は行わない。熱心な受講生を望む。

教 科 書

三室次雄、Wolfgang Schlecht 著 CD 付き『ドイチュ・プラクテッシュ1』(三修社)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語ⅡD 〔再クラス〕	し ま と み え 志 真 斗 美 恵	法 律 ・ 政 治 3 年	2

講義のねらい

ドイツ語初級を終えた方たちが対象のクラスですが、最初は初級文法をしっかり復習しながらすすめます。最終的には中級程度の読解力をつけたいと思っています。

履修上の留意点

かならず自分で辞書をひいて、まず文の構造を確認すること、そして内容について考えを深めることの2点を念頭においた上で予習し、授業にのぞんで下さい。

成績評価の方法

平常点と定期試験で総合的に評価します。

教 科 書

Susanne Nishimura 他『ドイツ語万華鏡』(三修社) 2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語Ⅲ A 〔再クラス〕	お織 だ しげ み 織 田 繁 美	経営 4 年	2

講義のねらい

大抵の皆さんは一年二年とドイツ語を学習され、これまでかなり勉強してきたと自負しながら、さてドイツ人と向き合うという事態になり、自分の意図することを述べ、落ちついて相手の言葉を聞き取らなければならないという状況に立ち到った時、通常は何一言も表現できないのではないでしょうか。

講義の内容・
授業スケジュール

この授業では、日本の研究者や留学生がドイツの大学や研究所に入る前に会話の勉強をするドイツで権威のある会話学校「ゲーテ・インスティトゥート」で用いているテキスト〔Stufe〕からその都度教材を選び、授業の前半では、実生活に使われている言葉を例文にしたものを、文法の復習として、文法の基礎をより強固なものにし、授業の後半では、特に前期は簡単な会話のやりとりをテープを用いて耳の訓練をし、後期は非常に短い実生活のテーマを耳で聞き取る訓練をし、ドイツ語の会話に対する抵抗感をなくし、むしろ、ドイツ語を聞くことになつかしき、親しみを感じるように持っていきたいと思う。

履修上の留意点

授業時間におくれないこと、欠席しないこと。一回一回の授業に真剣に取り組むということに尽きます。

教科書

プリント

[フランス語]

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I A 〔再クラス〕	すが や ざとる 菅 谷 暁	全 学 科 2 年	2

講義のねらい フランス語のしくみを理解するとともに、基本的な応用力も身につけます。

履修上の留意点 文法は特に一つ一つ積み重ねが大事ですから欠席しないように。

成績評価の方法 前期末と後期末の試験、および小テストによります。

教 科 書 小倉他著『エスカール（文法・ディクテ編）』（駿河台出版社）1,800円

そ の 他 文法事項の説明と、「読む・書く・話す・聞く」練習を軸にして授業を進めます。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I A 〔再クラス〕	あし ほら けん 芦 原 眷	全 学 科 2 年	2

講義のねらい 初級フランス語を学ぶ学生を対象に、フランス語を基礎中心に総合的に復習する。

講義の内容・授業スケジュール 前期に、初級フランス語文法読本で基礎的な文法事項を確認する。
後期に、前期の成果をもとにして、初級から中級への移行として、やさしい中級読物を使う。

履修上の留意点 できるだけ授業に出席すること。教科書と辞書を持ってくること。

成績評価の方法 前期と後期の試験以外に、毎回、小テスト、書き取り、練習を行う。ときにレポート（宿題）も出す。

教 科 書 野村二郎『キャロット』（白水社）1,325円

参 考 書 等 なし。

そ の 他 辞書の引き方を確認したいので、毎回辞書を持ってくること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅠA 〔再クラス〕	竹 田 正 純 <small>たけ だ まさ すみ</small>	全学科2年	2

講義のねらい

いろいろな事情で再クラスにまわって来たと思われるので、可能な限り個別的な指導を心掛けていくつもりである。クラスの性質上、文法の復習が中心となるが、反復練習によって基礎的事項の徹底理解を目指したい。

実践的な授業も十分に考慮していくつもりである。簡単な文章なら楽に読み・書き・話せるようになることを目標にしている。

履修上の留意点

発音練習は、指定するカセット・テープをよく聴き、反復練習を心がけてほしい。

教 科 書

朝倉剛著『新訂・やさしいフランス語文法』（芸林書房）1,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅠA 〔再クラス〕	加 藤 節 子 <small>か とう せつ こ</small>	全学科2年	2

講義のねらい

基本文を通して文法を学ぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

最初に短い基本文があり、これをなるべく暗記してもらうことにする。
また「単語」欄にある単語を必ず辞典で調べてくる。
一時限日の授業であるが、遅刻しないこと。出席率を重視する。

成績評価の方法

ふだんの授業点を主として、前後期の試験により成績評価する。

教 科 書

『ふらんす語入門コース』（駿河台出版社）1,010円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A 〔再クラス〕	くわ 桑 た 田 のり 禮 あき 彰	全学科 2 年	2

講義のねらい

フランス語の基礎の習得

講義の内容・
授業スケジュール

もう一度ゼロから、しっかり確認していきましょう。あまり無理をしないで、基礎力を確実に身につけることをめざします。

履修上の留意点

最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法

ふだんの授業における評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教 科 書

大津俊克、楠瀬絢子、村岡正明『赤い風船』（朝日出版社）

参 考 書 等

そのつど授業で指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B 〔再クラス〕	まえ 前 だ 田 のり 祝 かず 一	全学科 2 年	2

講義のねらい

初めてフランス語を学ぶものとして、基本の音の勉強から始めます。ゆっくりと着実に学習レベルを上げてゆきます。

履修上の留意点

毎時間が新しいことの勉強なので、欠席しないこと。

成績評価の方法

人数によって、平常点とペーパー・テストを組み合わせます。

教 科 書

作田他編『トラント・セット』（駿河台出版社）2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B 〔再クラス〕	たけ だ まさ ずみ 竹 田 正 純	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

フランス語の再復習となるが、主に読みと発音に注意しつつ、応用力が身につくようにしたい。

講義の内容・
授業スケジュール

フランス語の動詞の変化は苦手の学生が多いので、繰り返し練習し、早く馴れてもらうように努める。応用面を考慮した副教材も同様に使用する。

履修上の留意点

授業はかなりのスピードで進むので、予習・復習を心がけてほしい。

成績評価の方法

前・後期の試験のほか、小テストも度々おこなうので、欠席しないよう注意されたい。

教 科 書

山村嘉己他著『微笑ふらんせ』（朝日出版社）1,650円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B 〔再クラス〕	き とう くみ こ 佐 藤 久 美 子	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

基本的文法事項を初歩から復習しながら、フランス語の文章に慣れることを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

発音練習も重視する。授業中に随時答えてもらうほか、練習問題や本文の解釈など、毎回なんらかの課題を課しその日に提出してもらう。

履修上の留意点

上記の方針から、仏和辞典は毎時間全員が必ず持参すること。毎回の提出物が肝要なので当然のことながら出席を重視する。理由なく全授業数の三分の一以上欠席した者は評価の対象からはずす。4年生でも条件は同じ。とりわけ初回の授業を欠席しないこと。

成績評価の方法

毎回の提出物で評価する。試験はおこなわない。

教 科 書

山崎ほか著『パリのどこかで』（第三書房）1,900円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B 〔再クラス〕	こ だ ま な り ち づ 夫 小 玉 齊 夫	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

やさしいフランス語の文を読んで、その表現のしかたに慣れてみたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

開講時に提示します。

履修上の留意点

何故、再履修になったのかについての熟慮反省のもとに、授業に出席してください。

教 科 書

プリントを配布して、これに基づいて授業を進めていきます。欠席（病欠以外は認めません）すると教材が手に入らない恐れがあります。毎回出席して、指定された課題を必ずこなし、提出することが要求されます。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B 〔再クラス〕	前 期 : か とう せつ こ 加 藤 節 子 後 期 : の ざ わ ち づ 野 沢 協	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

フランス語の基礎の習得

講義の内容・
授業スケジュール

基本文、文法、練習問題、スケッチの四つの部分からなる教科書を用いて、日常フランス語に慣れるようにします。

履修上の留意点

予習・復習を必ずしてくるここと。

成績評価の方法

前後期の試験とふだんの授業での成績

教 科 書

『F・コム・ファシル』（白水社）1,600円

そ の 他

前後期の担当者が異なります。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I C (会話) 〔再クラス〕	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	経 営 2 年	2

講義のねらい

耳で聞くこと、口に出すことの反復によって、音としてのフランス語に慣れ親しんでもらいます。

履修上の留意点

毎時間が新しいことの勉強なので、必ず出席すること。つまりそれまでの学習が分かっていることが前提です。

成績評価の方法

平常点で成績評価いたします。

教 科 書

石野他編『フランス語21 ― 話す・書く・読む ―』（白水社）2,472円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ A 〔再クラス〕	はた なか ち おき 畑 中 千 晶	全学科3年	2

講義のねらい

自分の力でフランス語を読む力を養う。また、音読できるようになる。

履修上の留意点

クラスの中でペアやグループで、朗読練習や会話練習などをするので、積極的に参加して下さい。

教 科 書

中山真彦著『デパール』（白水社）1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ A 〔再クラス〕	ぬま くら ひろ こ 沼 倉 広 子	全学科3年	2

講義のねらい

易しい文章を辞書を使って理解できるようになることを目的としています。

講義の内容・
授業スケジュール

フランス語を沢山読むことで読解力をつけると共に、フランスの最近の事情にも理解の及ぶ教科書を選びました。

履修上の留意点

練習問題に沿って文法的説明も行うので一年時に使用した教科書を参考に、辞書は必ず持参して下さい。

成績評価の方法

定期試験で行いますが、平常点、出席状況も評価します。

教 科 書

クリスチャン・ボームルー著 長谷川公昭編注『時事フランス語』99年度版（朝日出版社）1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語Ⅱ A 〔再クラス〕	加 藤 節 子	全学科3年	2

講義の内容・
授業スケジュール

四つのやさしいフランス語で書かれた物語を読み、各課の終りに文法問題の復習がある。

履修上の留意点

予習復習が必要。出席率を重視する。

成績評価の方法

平常点と前期後期の試験。

教 科 書

『ラスコーの洞窟』（白水社）950円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語Ⅱ B 〔再クラス〕	前期：遠山 博 雄	禅・仏・国・歴・経・商3年	2
	後期：野沢 協	H8以降入学生/法・政3年	

講義のねらい

前年度に履修し残した学生諸君向けの授業なので、可能なかぎりやさしい下記の教科書を用います。なお、担当者は前期と後期で異なります。

成績評価の方法

前期と後期の試験によって成績をつけます。

教 科 書

数江譲治編注『合体・愉快的なコント』（第三書房）1,100円

再履修
フランス語

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ B 〔再クラス〕	ぬま くら ひろ こ 沼 倉 広 子	禅・仏・国・歴・経・商3年	2
		H8以降入学生/法・政3年	

講義のねらい

辞書を使えば易しい文章が理解できるようになることを目的としています。

講義の内容・
授業スケジュール

多様な分野のフランス語に慣れるよう、パリおよびフランス事情、地理、観光、三面記事などの文章に接する教科書を使用します。

履修上の留意点

辞書は必ず持参して下さい。予習復習が効果的です。

成績評価の方法

定期試験で評価しますが、平常点、出席状況も評価の対象となります。

教 科 書

萩原 茂久他『ヴァリエテ』（駿河台出版社）1,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ B 〔再クラス〕	くわ た のり あき 桑 田 禮 彰	禅・仏・国・歴・経・商3年	2
		H8以降入学生/法・政3年	

講義のねらい

フランス語中級

講義の内容・
授業スケジュール

フランス語の基礎を復習・確認しながら、日常的なフランス語の文章を読み、フランス語の理解を深めます。

履修上の留意点

最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法

ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教 科 書

伊藤晃編注『ドライバーとは』（富岳書房）

参 考 書 等

そのつど授業で指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡC (会話) 〔再クラス〕	とお やま ひろ お 遠 山 博 雄	経 営 3 年	2

講義のねらい

そのつど文法知識を簡単に復習しながら、さまざまな状況の下での会話表現を学びます。

履修上の留意点

各スケッチはある程度の長さがありますが、意味を理解することで満足するのではなく、口でまねをして覚えてしまうことが目標です。自分が持っているフランス語の知識を動員して、応用を試みてください。

成績評価の方法

3回の口頭試問を行ないます。

教 科 書

牛場暁夫・朝吹出起子著『パリを訪れて』（朝日出版社）2,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡD 〔再クラス〕	たに がわ 谷 川 かおる	法 律 ・ 政 治 3 年	2

講義のねらい

時事社会的問題を扱った文章を講読し、フランス語の読解力を養う。一年間でフランス語の新聞が読めるようになることを目標にした。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は初級文法の復習もかねて比較的平易な文章を講読。後期には実際になるべく最近の新聞記事を取りあげて講読の予定。

履修上の留意点

出席を重視する。

成績評価の方法

年二回の試験。

教 科 書

未定。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語Ⅲ A 〔再クラス〕	とお やま ひろ お 遠 山 博 雄	経営 4 年	2

講義のねらい

2年次までに学んだフランス語をさらに詳しく学ぶ一方で、現代フランスの生活について、平易に書きおろされた教材を用いて、講読を行います。

履修上の留意点

必ず辞書を持って出席すること。

成績評価の方法

2回の筆記試験を行います。

教科書

クリスチャン・ボームルー著『時事フランス語（99年度版）』（朝日出版社）1,800円

[中国語]

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	らん 陳 しゅう 洲 きよ 挙	全学科 2 年	2

講義のねらい

基礎的な学習内容を発音練習を中心に、聞く、読む、話す、書く技能を養成するように心がけて授業を行なう。

講義の内容・授業スケジュール

授業開始から4回まで発音の基本を修得することに当て、その後、のこる16課を1回1課を目安にすすめる。

履修上の留意点

教科書のCDをよく聞き、まねをして読む練習をして欲しい。

成績評価の方法

期末テストを主として、授業態度を参考にした上で評価する。

教科書

王曙光編著『实用中国語の基礎』(中国文化出版センター) 2,200円 (CD付き)

参考書等

『中日、日中学習辞典』(中国文化出版センター) 3,800円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	ひら 平 いし 石 よし 淑 こ 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語の基礎的な発音、文法の習得を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

比較的やさしいテキストを用い、練習問題や小テストなどによって内容の習得をはかる。

履修上の留意点

①四分の三以上の出席を求める。②必ず予習・復習をすること。③授業には辞書を携帯すること。

成績評価の方法

小テストなどを含む平常点、及び期末試験による。

教科書

方如偉・王智新・鎧屋一著『中国語10課』(白水社) 1,900円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	佐藤 普美子	全学科 2年	2

講義のねらい

中国語の基礎になる発音、語彙、基本文法をしっかりと身につける。中国式ローマ字表記（ピンイン）を正確に読み、書けるようにする。

履修上の留意点

授業時は、耳、口はもちろん、手もフルに活用して言葉の整理定着をはかるので、気力及び体力がないと継続受講は難しくなるだろう。覚悟が必要。

成績評価の方法

学期末テストも行うが、小テスト、平常点（出席、授業時の意欲）を重視する。

教科書

守屋宏則他『フォーアップ初級中国語』（同学社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	小方 伴子	全学科 2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

この講座は、比較的やさしい会話中心のテキストを使い、それを完全にマスターすることを目標とする。三步進んで二歩戻るというやり方で、じっくりと、確実に中国語の基礎を身につけてもらう。毎回一人一人の発音をチェックし、本文はできる限り暗誦してもらう予定である。

成績評価の方法

成績は出席点・平常点を最重視し、年6回行うテストの結果と合わせて判定する。

教科書

遠藤光暁『話す中国語 スリム版』（朝日出版社）2,400円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	まえ かわ とおる 前 川 亨	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語の発音（ピンイン字母と声調）、初級文法をもう一度やり直そうとする科目である。到達目標は正規クラスと同一である。

履修上の留意点

昨年つまずいた理由をよく考えてから、しっかりした気持ちで授業に臨んでほしい。疑問点にぶつかった場合にはその都度解決していくこと、文法事項などを十分に復習することが不可欠である。欠席はとりわけつまづきの元となるから極力避けること。授業中に私語する者、授業に非協力的な者の聴講は認めない。積極的に、熱意をもってとり組めばも語学の授業も決して単に苦痛なだけではなくなるだろう。

成績評価の方法

前期・後期それぞれの期末考査と小テストによる。欠席・遅刻はその数の多少に応じて減点する。三回連続して欠席した場合には履修の意志を失ったものとみなす。

教 科 書

荒川清秀『中国語ステップバイステップ』（白水社）2,100円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	むら まつ てつ ふみ 村 松 哲 文	全学年 2 年	2

講義のねらい

中国語 IA-IB のやり直しクラス。

講義の内容・
授業スケジュール

発音と文法の基礎をゼロから学び直す。

履修上の留意点

1年生のとき、なぜ失敗したか、自分でその原因をしっかり反省して授業にのぞむこと。やり直しだからといってしょげする必要はないが、同じ失敗はくり返さないでほしい。授業ではまったくの基礎からていねいに学び直すので、やり直しの良い機会だと考えて、前向きに取りくんでもらいたい。

成績評価の方法

年間 4～5 回のテストと平常点。出席は最重視。必ず第 1 回の授業から出席すること。当たり前だが、遅刻・私語は厳禁。とくに卒業年次生は初回に指示を受けること。

教 科 書

竹島・尹『中国語はじめの一步』（白水社）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	李 雲	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語の発音、語彙、文法の基礎知識の習得を目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

最初の1カ月間は発音とピンインの練習。そのあとは語彙表現・文法事項を押えながら、教科書を進めていく。

履修上の留意点

再復習のクラスはとかく遅刻・欠席率が高いという傾向があるが、単位を取るには4/5以上の出席率を必要とする。

成績評価の方法

筆記試験、小テスト、出席率の三つで評価する。

教科書

守屋宏則・柴森『フォーアアップ初級中国語』（同学社）

参考書等

特になし。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	胡 玉 華	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語の発音と拼音表記を完全にマスターし、最も基本的な文法ルールを理解した上で、簡単な会話を修得する。

履修上の留意点

欠席しないこと。

教科書

董燕・遠藤光暁『話す中国語－基礎編－』（朝日出版社）2,400円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	丁 ほう 鋒	全学科 2 年	2

講義のねらい	一年次に学んだ発音・語彙・文法知識を活用し、発音の練習を積み重ね、中国語の理解を深め、初級中国語に必要な能力を養う。
講義の内容・授業スケジュール	テキストに沿って進む。発音の要領と文法・表現を日本語と比較しながら分かりやすく説明する。なるべく皆さんに多く練習してもらえようとする。テキストの内容に関する中国の社会・文化などの知識もふれる。
成績評価の方法	小テスト（筆記・口頭）、定期試験（年二回）及び出席率と学習態度などによって総合的に判断する。出席を学習の前提として特に重視する。
教科書	遠藤光暁『中国語プロムナード』（好文出版）2,400円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	さくら ぼ かず のり 櫻 庭 和 典	全学科 2 年	2

講義のねらい	日常生活でよく使う表現を選び、実生活に役立つ基礎的な中国語会話の習得を目指す。
講義の内容・授業スケジュール	始めは、発音（四声）・ピンイン表記（中国式ローマ字）の習得に重きをおき、初歩的な語法にはいり、平易な文型を通して表現力を高める。中国語文の反復・応用練習・暗誦により基礎語学の向上を計る。
履修上の留意点	授業の開始までに、教科書・辞書を必ず購入すること。
成績評価の方法	平常評価（授業態度・出席日数）、小テスト、学期末テスト（前期、後期各一回）。
教科書	小川都夫著『中国語初級対話64』（白帝社）1,550円
参考書等	辞書は当分必要ないが、必要になったら授業のなかで紹介する。
その他	授業中の私語は厳禁とする。

中再
国履
語修

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	ね ぎし まさ こ 根 岸 政 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語の正しい発音と基本文法を習得する。

履修上の留意点

最初の3、4回は中国語の発音をきちんと確認しながら進むので、必ず出席すること。また語学は毎日の反復練習が望ましいので、四分の三以上は出席すること。CD付きなので口だけでなく耳の力も養いながら、やさしい本文を極力覚えて使ってみること。
また、学習したことが力になっているかを確認するために随時小テストを行う。

成績評価の方法

前期後期のテストおよび小テスト、出席状況などで評価する。

教科書

守屋宏則・柴守『フォーアップ初級中国語』（同学社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	ふ せ なお こ 布 施 直 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語の発音及び初級段階の語法を学ぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

中国語の発音をローマ字表記によって表わす、ピンインに慣れることから始め、日常生活を通して中国語の構造を学ぶ。

履修上の留意点

授業時には大きな声で読み、反復練習をし、発音を定着させることを望む。

成績評価の方法

授業への出席状況及び適宜行うテストによって評価する。

教科書

陳真・李明著『生き生き中国語』（同学社）1,800円（税別）

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	遊 <small>のぼる</small> 佐 <small>ま</small>	全学科 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

中国語の学習には、入門段階では表音表記であるピンインと、それに対応する正確な発音の習得が最も重要である。4月、5月段階では、重点的に中国語の発音とピンイン表記の読みの練習を行う。受講生は基本的には再挑戦となるが、今年度の学習成果が出せるか否かは、この時期の学習にかかっているといても過言ではないので、最初のうちだからと侮らずに前向きに取り組んでほしい。授業では、言語の学習を通じて広く中国の文化にも目をむけていきたいと考えている。

成績評価の方法

定期テストと授業への出席を勘案する。

教科書

竹島・尹『中国語はじめの一步』（白水社）2,100円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	伊 <small>い</small> 禮 <small>れい</small> 智 <small>ち</small> 香 <small>か</small> 子 <small>こ</small>	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語の基礎を学ぶ。応用会話、会話練習に重点をおく。

履修上の留意点

故に、学生には授業への参加によるトレーニングを望む。

成績評価の方法

出席時の積極的な会話練習、定期試験、小テストなどで総合的に判断する。2 / 3 以上出席できない者は評価の対象としない。

教科書

守屋宏則・柴森著『フォーアアップ初級中国語』（同学社）2,500円

その他

ビデオを適宜使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	かわむらしょうこ 河村昌子	全学科 2年	2

講義のねらい

中国語の正確な発音と、基礎文法を身につける。教科書の例文がスラスラ読めるよう、基本構文が正しく作文できるよう、目指す。

履修上の留意点

授業方針を説明するので、第1回目の授業には必ず出席のこと。第2回目以降からの聴講は、原則として認めない。

成績評価の方法

年4回の定期試験の成績と平常点を総合して判断する。出席を重視する。

教科書

相原茂・玄宜青著『語法ルール66-漢語精粹-』（朝日出版社）1,600円

その他

金曜日1時限

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	かわむらしょうこ 河村昌子	全学科 2年	2

講義のねらい

中国語の正確な発音と、基礎文法を身につける。教科書の例文がスラスラ読めるよう、基本構文が正しく作文できるよう、目指す。

履修上の留意点

授業方針を説明するので、第1回目の授業には必ず出席のこと。第2回目以降からの聴講は、原則として認めない。

成績評価の方法

年4回の定期試験の成績と平常点を総合して判断する。出席を重視する。

教科書

董燕・遠藤光暁『話す中国語 基礎編』（朝日出版社）2,500円

その他

金曜日2時限

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	は た の ま や 波 多 野 真 矢	全学科 2 年	2

講義の内容・ 授業スケジュール	ピンインの学習後、全15課のテキストに沿って、総合的な基礎中国語を学んでゆく。随時小テストを行い、各課1回毎のペースで進める。
履修上の留意点	予習・復習は不可欠。出席は当然重視する。中国・中国語への関心と熱意を持って授業に参加すること。
成績評価の方法	小テスト・定期テスト・授業態度・出席等により総合的に評価する。
教 科 書	渡辺晴夫・楊幸雄・高村麻実『フレッシュ中国語 (改訂版)』(白水社) 2,000円
そ の 他	土曜日 4 時限

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	は た の ま や 波 多 野 真 矢	全学科 2 年	2

講義の内容・ 授業スケジュール	発音ピンインの学習後、簡潔な会話からなる本文と基礎文法を学んでゆく。二週間で1課程程度のペースで、じっくり進める。
履修上の留意点	予習・復習は不可欠。出席は当然重視する。中国・中国語への関心と熱意を持って授業に参加すること。
成績評価の方法	小テスト・定期テスト・授業態度・出席等により総合的に評価する。
教 科 書	方如偉・王智新・鎧屋一『中国語10課』(白水社) 1,900円
そ の 他	土曜日 3 時限

中再
国履
語修

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I C (会 話) 〔再クラス〕	<small>くま</small> 釜 <small>や</small> 屋 <small>おさむ</small> 修	経営 2 年	2

講義のねらい

並行履修している IA、IB の学習を補強し、中でも将来の会話能力の基礎となる発音の正確な習得、短文会話の暗記、対話実践を中心とする。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストなしの「耳と口」授業とする。前期中半からプリント使用。

履修上の留意点

恥ずかしさを捨て、大声を出し、自分の声に陶醉したい人歓迎！

成績評価の方法

平常点+小テスト（複数）

教科書

プリント配布。

参考書等

なし。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I C (会 話) 〔再クラス〕	<small>と</small> 戸 <small>ぼり</small> 張 <small>よし</small> 嘉 <small>かつ</small> 勝	経営 2 年	2

講義のねらい

中国語を学ぶ場合、発音と声調を正確に覚えるのが最も大切なことである。発音をしっかりマスターし、語彙を増やし、そして聞くと話すの基礎をつくるのがこの授業のねらいである。

講義の内容・
授業スケジュール

発音と声調に重点を置き、同時に簡単な会話を行なう。発音を聞いて、その声調やピンイン、漢字の書きとりなど、耳と口を中心とする授業を行ない、聞きとりと会話の基礎をつくる。

履修上の留意点

中間テスト、前期と後期の期末試験、出欠・授業態度などで評価する。

教科書

相原茂著『中国語へのパスポート』（朝日出版社）2,200円（CD 付き）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I C (会 話) 〔再クラス〕	しお はた しん いち ろう 塩 旗 伸 一 郎	経 営 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

週3回の授業という他学部生にない利点を十分に生かし、外国語学習で最も大事な入門期に発音の基本を徹底的に身につけるべく、しつこく懇切丁寧に発音を実技指導する。

履修上の留意点

鏡を必ず持参すること。学習歴のある英語と異なり、ゼロから学ぶ中国語は毎回出席が当然。

成績評価の方法

定期試験（前期は実技試験）＋小テスト－欠席点。欠席3回目から10点ずつ減点する。

教 科 書

日中友協東京都連講師団『中国語入門テキスト（発音篇）』（テープ付）（日本中国友好協会東京都連合会）1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅱ A 〔再クラス〕	江 林 英 基 <small>こう りん ひで もと</small>	全学科3年	2

講義のねらい	授業は発音とピンイン表記を再学習後、各課の文法を解説しながら本文と会話の文型を説明し、学生諸君に順番に朗読させ、正しい発音と声調を求める。
講義の内容・授業スケジュール	テキストは中国人が日常生活でよく使用する単語と簡単な文型を内容とするものであり、全25課、各課の本文のあとに会話の例文を付してある。その内容も易から難へと自然な順序で配列されている。
成績評価の方法	小テスト、宿題、年2回の定期試験及び出席状況と学習態度を総合して判定する。
教科書	張乃方、長谷川寛共著『中国語読本（初級編）』（白水社）1,200円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅱ A 〔再クラス〕	尹 景 春 <small>いん けい しゅん</small>	全学科3年	2

講義の内容・授業スケジュール	生きた中国語を習得するために欠かせない、会話とヒアリングと作文に重点をおく。授業の進め方として、設定した日常会話の場面で、さまざまな表現を取り上げ、反復練習を行う。また、応用力を高めるために、多くの文型を学び、自ら文章を組み立てる訓練も併せて行う。
履修上の留意点	語学は独学ではなかなか進歩しない。いちばん効果的な勉強は授業に積極的に参加すること。テープ等活用して十分練習すること。
成績評価の方法	年間4回程度のテストの成績と平常点（出席率、授業態度等）を合わせて評価する。
教科書	尹景春『見る・聞く・話す 中国語ワールド』（朝日出版社）1,700円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅱ A 〔再クラス〕	ひし かわ きよし 菱 川 清	全学科3年	2

講義のねらい

『中国風俗文化簡介』をテキストに、奇数課の順で発声と文意の理解を軸に授業を進めていく。発声の面では先の一語・句の発声と一文の発声を繰り返し聴く。そのあとに皆で実際に声を出して発声を繰り返し練習する。かくして正確で自然で、しかも音色のよいリズムカルな美しい中国語の修得を目指していく。

文意の理解では先に単語の意味を明らかにし、次いで語法を混えて、構文の特性を明確にすることによって正しい中国語の理解と活用を助長する。

テキストは金星堂発行の『中国風俗文化簡介』（丁秀山）を使用するので必ず持参の上授業に出席すること。

学年度の成績評価は前期後期の試験成績を主体にし、さらに出席の状況と学習意欲を加味して総合的に評価する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅱ A 〔再クラス〕	らん めい 蘭 明	全学科3年	2

講義の内容・
授業スケジュール

日本でもよく知られている中国の成語故事を通じて、中国の思想・文化を理解できるようになることを狙う。基礎文法をチェックした上で、中国人の最も基本的な語りのパターンを覚えるように練習を積む。

成績評価の方法

出席など授業態度に評価の重きを置く。さらに前・後期二回に分け試験を行う。

教科書

愛新覚羅毓嶠『語文』（白水出版センター）1,700円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅱ B 〔再クラス〕	李 雲	禅・仏・国・歴・経・商3年	2
		H8以降入学生/法・政3年	

講義のねらい

一年の時に習った語彙、文法、会話の能力を高めることを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

各課ごとに文型、本文、練習問題の順で教科書を進める。

履修上の留意点

再履修のクラスはとかく遅刻、欠席率が高いという傾向があるので、単位を取るには4/5以上の出席を必要とする。

成績評価の方法

筆記試験、小テスト、授業への参加などによって総合的に評価する。

教科書

竹島金吾監修『中国語はじめの一步』（白水社）2,000円

その他

予習と復習のできる学生に受講してもらいたい。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅱ B 〔再クラス〕	菱 川 清	禅・仏・国・歴・経・商3年	2
		H8以降入学生/法・政3年	

講義のねらい

『中国風俗文化簡介』をテキストに偶数課の順で発声と文意の理解を軸に授業を進めていく。
 発声の面では先に一語一句の発声と一文の発声を繰り返し聴き、そのあとに皆で実際に声を出して発声を繰り返し練習する。かくして正確で自然でしかも音色のよいリズムカルな美しい中国語の修得を目指していく。
 文意の理解では先に単語の意味を明らかにし、次いで語法を混えて構文の特性を明確にすることによって正しい中国語の理解と活用を助長する。
 テキストは金星堂発行の『中国風俗文化簡介』（丁秀山）を使用するので必ず持参の上授業に出席すること。
 学年度の成績評価は前後二期の試験成績を主体にし、さらに出席の状況と学習意欲を加味して総合的に評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中 国 語 II B 〔再クラス〕	らん 蘭	めい 明	2
		禅・仏・国・歴・経・商3年 H8以降入学生/法・政3年	

講義の内容・
授業スケジュール

前期は最初の1カ月（4回に分け）において、中国語の発音記号（ピンイン）をよめるように集中的練習をする。その後、簡単な会話の練習に進む。
後期は、やさしい日常会話の練習を中心に置き、授業を展開する。

成績評価の方法

出席など授業態度を高く評価する。さらに前期、後期二回に分け試験を行う。

教 科 書

華燕／遠藤光暁『話す中国語』（基礎篇）（朝日出版社）2,500円＋税

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 II C (会 話) 〔再クラス〕	いん 尹	けい しゅん 景 春	2
		経営 3 年	

講義の内容・
授業スケジュール

生きた中国語を習得するために欠かせない会話とヒアリングに重点をおく。授業の進め方としては、日常会話の場面を想定して、さまざまな表現を取り上げ、反復練習を行う。また、応用力を高めるために、多くの文型を学び、豊かな会話能力の習得を目指す。テキストは、帰国した王さんと彼女と同行して北京見物に出かけた山田君と高橋さんの会話からなる。

履修上の留意点

積極的に勉強をすること。テープ等活用して十分練習すること。

成績評価の方法

年間4回程度のテストの成績、平常点（出席率、授業態度等）を合わせて評価する。

教 科 書

竹島金吾『中国語さらなる一歩』（白水社）2,000円

中再
国履
語修

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	おおくぼ あきお 大久保 明 男	経営3年	2

講義のねらい

会話力の養成を目的とし、正確な発音と基本文型の習得を目指す。

履修上の留意点

予習、復習は必要。
授業に積極的な態度で参加すること。

成績評価の方法

以下の三項目で総合評価する。

- ① 出席率：全授業回数の四分の三以上出席すること。約6回以上欠席したら、単位放棄と見なす。
- ② 小テスト：1課終わるごとに小テストを行う。必ず受けること。
- ③ 学習態度：遅刻、早退、授業中の私語、指されて「わかりません」の即答など、授業への消極的な姿勢は減点される。

教科書

尹景春・竹島毅『中国語さらなる一歩』(白水社) 2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	さとう ふみこ 佐藤 普美子	経営3年	2

講義のねらい

簡単な語句を用いて場に応じた会話を行える表現能力とやや高度な読み物を理解できる読解力も合わせた全般的応用能力を養成する。

履修上の留意点

授業では口頭練習が中心になるので、体力・気力ともに充実させて授業にのぞむことが何より大切である。予習・復習に際しては各自テープを活用すること。

成績評価の方法

学期末テストの他、小テスト、平常点(出席、授業時の意欲)を合わせて総合的に評価。

教科書

荒川清秀『美香 in China』(同学社) 1,900円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語ⅡD 〔再クラス〕	布施直子	法律・政治3年	2

講義のねらい

一年間の初級段階の中国語学習の基礎の上に、新聞の文章を通して中国及び中国人のいまに触れると同時に読解力を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

最近の新聞の記事の中からの十数篇の文章を読む。

履修上の留意点

初出の単語について調べたのち、読解を各自に分担してもらう。これまで見ることのなかった単語も多く現れることと思う。辞書を引き意欲的に取り組んでほしい。

成績評価の方法

授業への出席状況、課題提出、適宜行うテストによって評価する。

教科書

三瀧正道・陳祖菴著『時事中国語の教科書-99年度版』（朝日出版社）1,650円＋税。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語ⅡD 〔再クラス〕	伊禮智香子	法律・政治3年	2

講義のねらい

中国の最新事情について書かれた文章を読解する。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書の課文を適宜選んで進める。

履修上の留意点

辞書を用意すること、2/3以上出席すること、予習をしてくること。

成績評価の方法

定期試験を中心にその他総合的に判断する。

教科書

三瀧正道・陳祖菴著『時事中国語の教科書-99年度版』（朝日出版社）1,650円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中 国 語 II D 〔再クラス〕	曾 根 博 隆 <small>そねひろたか</small>	法律・政治3年	2

講義のねらい

1年生で学習した中国語の基礎の上に、さらに中国語の新聞が読めるように読解力を養成する。

講義の内容・
授業スケジュール

時事中国語の文章をレベル別に編集してある教科書を用いて、それを講読することによって文章体の中国語になれてもらう。必要に応じて教科書以外の材料を補充することもある。

履修上の留意点

履修者は辞書を利用したの予習が欠かせない。

成績評価の方法

成績は出席状況・平常点・テストを総合して評価する。

教 科 書

『現代中国拡大鏡 バージョンII』(朝日出版社) 1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中 国 語 III A 〔再クラス〕	尹 景 春 <small>いんけいしゅん</small>	経営4年	2

講義の内容・
授業スケジュール

本講は日常的に目にする記事・文章を読むことを通して、生きた中国語の習得を目的とする。

履修上の留意点

語学は独学ではなかなか進歩しない。いちばん効果的な勉強は授業に積極的に参加すること。

成績評価の方法

年間4回程度のテストの成績、平常点(出席率等)を合わせて評価する。

教 科 書

砂岡和子他『語ろう中国はてな物語』(白帝社) 1,700円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅲ A 〔再クラス〕	おおくほあきお 大久保明男	経営4年	2

講義のねらい

中国の最新情報を伝える新聞記事を読みながら、正確な発音、基本文型慣用句のマスターを目指す。

履修上の留意点

予習、復習は必要。
辞書は必携。

成績評価の方法

以下の三項目で総合評価する。

- ① 出席率：全授業回数の四分の三以上出席すること。6回以上の欠席は単位放棄とみなす。
- ② 小テスト：教科書は全12課で、各課終了後に小テストを行う。
- ③ 学習態度：遅刻、早退、私語、回答回避などの授業に対する消極的な姿勢はマイナス評価される。

教科書

車麗『最新中国あれこれ』（白水社）1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅲ A 〔再クラス〕	さとうふみこ 佐藤普美子	経営4年	2

講義のねらい

現代中国の政治・経済・文化等の状況について様々な角度から理解を深める。合わせて時事文の読解力を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書の講読を中心に進めるが、必要に応じて補充教材を用いる。

履修上の留意点

難解な文章も多いので必ず予習をし、文意を把握しておくこと。

成績評価の方法

学期末テストの他、小テスト、平常点（予習の有無等）により総合的に評価。

教科書

守屋宏則他『北京の夕暮れ』（東方書店）2,400円

〔スペイン語〕

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	みやち たつろう 宮 地 達 郎	全学科 2 年	2

講義のねらい

英語と比較して再度スペイン語に対する興味を持たせる。

教 科 書

宮本博司『ようこそスペイン語の世界へ』

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	Navaro-Polo, L.S. (ナバロ-ポロ, L. S.)	全学科 2 年	2

講義のねらい

スペイン語の基本的知識・能力をもとに、スペイン語の書き言葉および話し言葉の両面にわたって理解し、表現する実力を養う。文法・語彙については網羅的ではなく、必要と思われるものを集中的に練習する。

講義の内容・ 授業スケジュール

1. 母音の文字と発音・子音の文字と発音
2. 名詞の性・冠詞（不定冠詞・定冠詞）・名詞の数・形容詞の語尾変化
3. 動詞 SER・主語人称代名詞・疑問文
4. 動詞 ESTAR・SER と ESTAR の相違点・HAY と ESTAR の相違点・指示詞・否定文
5. 動詞 TENER・所有詞・TAMBIÉN と TAMPOCO・数詞・時間についての副詞句
6. 直説法現在の規則動詞（AR 動詞・ER 動詞・IR 動詞）・不定語
7. 直説法現在の不規則動詞Ⅰ・TENER QUE と HAY QUE
8. 直説法現在の不規則動詞Ⅱ・IR A+不定詞・不定詞とともに用いられる動詞・天候や天気
の表現・SABER・CONOCER
9. 直接目的の人称代名詞・間接目的の人称代名詞
10. 直接目的と間接目的の人称代名詞についての規則・動詞 GUSTAR
11. 前置詞の後ろに置かれる人称代名詞・比較の表現・最上級
12. 再帰動詞・再帰代名詞の位置・過去を表す時制

履修上の留意点

定期試験 ― 7月と1月 ―

教 科 書

石崎優子／フェリサ・レイ *Ventana al mundo hispanico I*、『スペイン語世界への窓口Ⅰ』（芸林書房）

参 考 書 等

辞書、参考書については、最初の授業のとき紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I A・I B 〔再クラス〕	なか やま なお し 中 山 直 次	全学科 2 年	2

講義のねらい

ごくごく簡単な、しかしより実際的なスペイン語の口語表現を学んで、スペイン語に対するアレルギーを取り除き、自信をつけることをねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール

まず、スペイン語の発音や基本表現を学習する。次いで、家庭・路上・銀行・駅・郵便局・ホテル・カフェ・レストラン・各種のお店など、いろいろな場面を想定して、そこで交わされるであろう最大公約数的な口語表現を演習する。必要に応じて文法説明を加えるが、文法学習を主眼とはしない。

履修上の留意点

1度履修すると決めたら、意識を明確に持って出席を励行して欲しい（無遅刻・無欠席者に対しては、成績評価の際に特別な加点を考える予定）。

成績評価の方法

授業中の演習や応答の状況を記録しておき、その合計を数値化して成績の評価とする（いわゆる学期末定期試験は行わない）。

教 科 書

中山著『250語のできるやさしいスペイン会話』（白水社）

参 考 書 等

特にこれと指定しないが、辞書はもちろん、手頃な参考書も一冊利用することを勧めたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I A・I B 〔再クラス〕	うり たに 瓜 谷 アウロラ	全学科 2 年	2

講義のねらい

スペイン語の初級文法をベースに会話表現を覚えます。必要に応じてプリントによる練習も行います。

成績評価の方法

前期、後期末に試験を行い、評価の基準とします。授業中の態度、宿題も成績の対象として考慮します。語学の修得には継続的な訓練が欠かせず、欠席は減点とします。とくに7回以上欠席したものは、期末試験の受験資格を失いますので欠席には十分注意して下さい。

教 科 書

宮本博司『ようこそスペイン語の世界へーミニ会話と初級文法ー』（大学書林）1,648円

参 考 書 等

『スペイン語中辞典』（小学館）『プログレッシブ・スペイン語辞典』等。
『現代スペイン語辞典』（白水社）『新スペイン語辞典』（研究社）『スペイン語ミニ辞典』（白水社）等。

再履修
スペイン語

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	さ とう ひろ こ 佐 藤 紘 子	全学科2年	2

講義のねらい

1年間で、必要最低限の文法事項に一通り目を通し、コミュニケーションのためのスペイン語運用能力の基礎を習得する。

履修上の留意点

欠席すると授業についていけなくなるので、できるだけ出席すること。

成績評価の方法

前期・後期試験の成績に、平常点を合わせて評価する。

教科書

坂東省次他『コミュニケーションのためのスペイン語』（第三書房）

参考書等

最初の授業で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	さ とう ま り の 佐 藤 麻 里 乃	全学科2年	2

講義のねらい

文法の基礎を習得する。

講義の内容・
授業スケジュール

文法説明の後、簡単な文の訳や練習問題をやらせてもらう。

履修上の留意点

教科書だけでなく辞書も毎回必ず持参すること。

成績評価の方法

試験、出席率、授業態度を総合して評価する。欠席の多い者は理由の如何を問わず単位を認めない。卒業年次の学生でも例外は認めない。

教科書

宮本博司『簡単なスペイン語18課』（大学書林）

参考書等

『プログレッシブ スペイン語辞典』（小学館）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅠC (会話) 〔再クラス〕	ルイズ ティノコ, C.	経営 2 年	2

講義のねらい

この授業でスペイン語の文章を読んで、練習をしながら文法の構造やスペイン語の表現に徐々に慣れ、基本的な会話能力を身につけることは目標である。
毎回の練習は重要なので出席を重視する。

教科書

SANCHEZ, RIOS, DOMINGUEZ *ESPAÑOL EN DIRECTO, 1A* (SGEL) 2,550円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅡA〔再クラス〕	ふくもと くみこ 福本久美子	全学科 3 年	2
スペイン語ⅡB〔再クラス〕		禅・仏・国・歴・経・商3年	
		H8以降入学生/法・政3年	

講義のねらい

基礎文法の充実とスペイン語圏の文化に触れることを目的とする。前期は文法を、後期は講読を中心とした授業とする。

履修上の留意点

出席が全授業回数の 2 / 3 以下の者には評価を与えない。始業時より30分以上の遅刻は入室を認めない。但し出席も遅刻も正当な理由がある時は考慮する。
授業を妨げるような振る舞い（私語・無断退出等）は慎むこと。場合によっては評価の対象から外す。

成績評価の方法

前・後期テストと授業中の平常点（宿題・小テスト）の合計に拠る。

教科書

西川喬『スペイン語ゼミナール』（第三書房）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語Ⅱ A〔再クラス〕	なか やま なお じ 中 山 直 次	全 学 科 3 年	2
スペイン語Ⅱ B〔再クラス〕		禅・仏・国・歴・経・商3年 H8以降入学生/法・政3年	

講義のねらい	これまでに学習したスペイン語の文法力を補強しつつ、それを各種の表現に応用できるようになることをねらいとする。
講義の内容・授業スケジュール	毎回、場面別の対話文を訳読する。次いで、そこから抽出した文法事項を説明し、練習問題を解く。そして最後に、関連した応用表現を演習する。
履修上の留意点	一度履修すると決めたら、意識を明確に持って出席を励行して欲しい（無遅刻・無欠席者に対しては、成績評価の際に特別な加点を考える予定）。
成績評価の方法	授業中の演習や応答の状況を記録しておき、その合計を数値化して成績の評価とする（いわゆる学期末定期試験は行わない）。
教科書	中山著『トーレス一家の人たちと』（芸林書房）
参考書等	辞書・参考書等は、現在持っているもので十分間に合うと思う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語Ⅱ A〔再クラス〕	なか がわ きよし 中 川 清	全 学 科 3 年	2
スペイン語Ⅱ B〔再クラス〕		禅・仏・国・歴・経・商3年 H8以降入学生/法・政3年	

講義のねらい	再履修者によって十分に理解されるよう、初級スペイン語の復習を終えたのち、中級スペイン語の文法と講読を学習する。
履修上の留意点	出席者は毎回一回以上あてられるので、予習が必要である。
成績評価の方法	各期末テストを実施する。更に、受講生の平常の授業参加態度を重視する。従って、たとえテストの成績が悪くても、平常点が評価される。
教科書	児玉悦子ほか『改訂スペイン語読本 初・中級編』（晴耕舎）2,300円
参考書等	小学館『プログレッシブ スペイン語辞典』など、西和辞典の購入が望ましい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語ⅡC (会話) 〔再クラス〕	うえ の かつ ひろ 上 野 勝 広	経 営 3 年	2

講義のねらい	スペイン語ⅠCで培った基礎をさらに発展させるクラスです。スペイン語圏の生活で、ごく日常的な場面に対処できる聴解力と会話力を身につけてゆきます。
講義の内容・ 授業スケジュール	可能な限りビデオ教材を使い、視聴後に簡単な内容の説明といくつかの重要表現を選び、場面設定をして会話練習に入ります。
履修上の留意点	受講者は教師やビデオのスペイン語を理解するよう神経を集中して聴き、口頭練習ではしっかり声を出していく必要があります。
成績評価の方法	平常点（出席と会話練習の受け答え）を重視します。またミニスピーチを含むオーラルテストを前・後期に1回ずつ行い、その結果を含めて総合的に評価します。
教科書	プリント使用。
参考書等	最初の授業で紹介します。
その他	可能な限りビデオ教場を使用します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語ⅡD 〔再クラス〕	ナバ口, ホワン J.	法 律 ・ 政 治 3 年	2

講義のねらい	この一年を通じ、卒業後も実用可能なスペイン語の基礎学力を習得する。
講義の内容・ 授業スケジュール	動詞の過去形（不完了過去・不定過去）を中心に勉強する。各一課は、短い文章や会話及び練習問題で構成されている。
履修上の留意点	予習として単語の意味などは辞書で調べて頂きたい。
教科書	この講義の初回授業時間に教室にて配布するプリントを使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語Ⅲ A 〔再クラス〕	うえ の かつ ひろ 上 野 勝 広	経営 4 年	2

講義のねらい

2年間学んできたスペイン語の基礎力を総合的に発展させるクラスです。

講義の内容・
授業スケジュール

今年新刊の下記のテキストの講読を中心に授業を進めます。また、ビデオやテープを活用した聞き取りの練習も行います。

履修上の留意点

毎回の授業に一定量の予習が要求されます。

成績評価の方法

年間4回のテストと平常点を総合的に評価します。

教科書

エデルミラ・アマット／マヌエル・シルゴ『文化の違いを越えて』（白水社）2,100円

〔ロシア語〕

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語 I A・I B 〔再クラス〕	さきの野朝子 き木むらひで英あき明	全学科 2 年	2

講義のねらい

1年次に授業に全く来なかった人、あるいは不幸にして落してしまった諸君、がっかりしないで下さい。どこが悪かったのか、じっくり考えてみましょう。自分で考えてわからなければ担当の先生に遠慮なく、訊いてみて下さい。まだまだ、十分に追いつくことができますので心配しないで下さい。1年間位でロシア語の勝負などつく筈はないのですから。ロシア語の再クラスはどれも少人数クラスですから、この機会をプラス思考で利用して下さい。先生方はいずれも心の優しいベテランの教員があたっていますから、家庭教師についたような気持ちで気長にやして下さい。諸君の気持ち一つで必ずや道は開けるものです。

講義の内容・授業スケジュール

もう1度基礎をみっちりやり直し、ロシア語という言葉がどんな特徴をもった言葉なのかを把握してもらいます。

履修上の留意点

- 前期○母音、子音の区別
- ウダレーニエの法則
 - インタナーツィアの法則
 - かんたんな名詞、形容詞、動詞の活用
- 後期○やさしいロシア語の挨拶をおぼえてもらいます。
- ロシア語の基本型を練習します。
 - やさしいロシア語文に馴れるようにします。
 - かんたんなロシア語の質問がロシア語で答えられるようにします。
 - ロシア語で時間とルーブリの表現法をおぼえます。

成績評価の方法

出席と毎回のミニテストとの総計

教 科 書

米重文樹著『話すロシア語入門』（白水社）1,300円
 ※なお、担当の教員以外でも第1研究館6Fの1600号室に杉山がおりますから、何か相談ごと、質問のある方はいらして下さい。不在の時は、伝言メモを書いておいて下さい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語 I A・I B 〔再クラス〕	あん たく ニーナ 安 徳 ニーナ	全学科 2 年	2

講義のねらい

基本的な文法、発音、読み、書き、が出来る事を目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

教科書に基づいて講義を勤める。

履修上の留意点

要点の復習は必ずしてほしい。

成績評価の方法

講義の中で時々行う練習問題を主として学習態度を参考にする。

教 科 書

桑野隆『はじめてのロシア語』（白水社）

参 考 書 等

必要に応じてその都度資料を配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語ⅠC(会話) 〔再クラス〕	佐 野 朝 子 <small>さ の あさ こ</small>	経 営 2 年	2

講義のねらい

このクラスはロシア語をはじめて学ぶ学生を対象とします。文法を学び、辞書を使ってテキストを読んでいくクラスよりロシア語をより身近に感じるよう、500ぐらいの単語だけを使って、発音、イントネーション、会話を学び、同時にやさしいテキストを読んでいます。
会話クラスにありがちな簡単な日常会話以外のことはいっさいわからない、という結果にならぬよう努力するつもりです。

履修上の留意点

予習はまずいらないと思いますが、ロシア語の発音、イントネーションを少しでも多く耳にするよう、できるだけ授業には出席して下さい。

成績評価の方法

平常点を重視します。

教 科 書

絵や図がたくさん入っているロシアで出版された教科書を使って授業をすすめますが、手に入りにくい教科書ですので、コピーを用意します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語ⅡA〔再クラス〕	クロチコフ, I. B.	全 学 科 3 年	2
ロシア語ⅡB〔再クラス〕		禅・仏・国・歴・経・商3年 H8以降入学生/法・政3年	

講義のねらい

1年次の基礎ロシア語をもう一度復習し、中級程度のロシア語の力をつけます。

講義の内容・
授業スケジュール

- 格変化の復習をします。
- 形動詞の練習をします。
- 1年次に学んだ語い力を上げます。
- 基本文型をつかった会話文を復習し、身につけます。

履修上の留意点

- 出席の重視。毎回提出してもらうディクタント(聞取り)、その他のミニテストの総計で評価します。

教 科 書

教場にて指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語Ⅱ A〔再クラス〕	あん たく ニーナ	全学科 3年	2
ロシア語Ⅱ B〔再クラス〕		禅・仏・国・歴・経・商3年 H8以降入学生/法・政3年	

講義のねらい	一般的な文法、発音、読み、書き、ができる事を目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	教科書に基づいて講義を進める。
履修上の留意点	要点の復習は必ずしてほしい。
成績評価の方法	講義の中で時々行う練習問題を主として学習態度を参考にする。
教科書	桑野隆『はじめてのロシア語』（白水社）
参考書等	必要に応じてその都度資料を配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語Ⅱ C (会話) 〔再クラス〕	クロチコフ, I. B.	経営 3年	2

講義の内容・授業スケジュール	1) 会話：講師と受講生、および受講生どおしの会話を通じて会話能力を高める。 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞きとる。 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。
履修上の留意点	出席を重視します。
成績評価の方法	平常点で評価します。
教科書	プリント配布。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 Ⅱ D 〔再クラス〕	クロチコフ, I. B.	法律・政治3年	2

講義の内容・
授業スケジュール

- 1) 会話：講師と受講生、および受講生とおしの会話を通じて会話能力を高める。
- 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞きとる。
- 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教 科 書

プリント配布。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	クロチコフ, I. B.	経 営 4 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

- 1) 会話：講師と受講生、および受講生とおしの会話を通じて会話能力を高める。
- 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞き取る。
- 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教 科 書

プリント配布。

選 択 科 目

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 文 講 読	まえ だ おさむ 前 田 脩	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経・商1・2・3・4選	4

講義の内容・
授業スケジュール

19世紀イギリス文化を扱います。ただしイギリス庭園を主としてとり上げますので、17世紀、18世紀のイギリスにおける文化現象も見なければなりません。テキストは初歩的ですので、三、四回の授業ですませ、あとはコピーを使用します。

成績評価の方法

授業中の日常評価を重視し、後期のテストを参考とします。

教 科 書

『イギリス庭園物語』（南雲堂フェニックス）880円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 文 講 読	まきの てる よし 牧 野 輝 良	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経・商1・2・3・4選	4

講義のねらい

英語による著作の正確な内容把握を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

近年国際間の交流は盛んで、外国への人々の往来は増加の一途を辿っている。いかなる国も孤立しては存在し得ない。そこで各国間の、各国民間の交流の仕方が問題になってくる。ただ相手方の言葉を習得しさえすればよいという時代は終わった。特に工業技術は発達しているが天然資源の乏しい日本にとっては他の世界諸国との係わり方、すなわち真の交流、国際化が重要な問題である。ライシャワー元駐日アメリカ大使は日本の若者に期待を込めて日本の「真の国際化」について提言する。We must see ourselves as citizens of a world community of nations which cooperate with one another for their common goods. 博士は共存共栄の切実な事を訴えている。この一年間博士の提言を学んでいく。

履修上の留意点

受講はよく予習し、博士の主張を理解しておくこと。

成績評価の方法

授業中の読解と期末テストによって評価する。

教 科 書

ライシャワー著『真の国際化とは』（成美堂）1,009円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 文 講 読	矢 島 直 子 <small>や しま なお こ</small>	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経・商1・2・3・4選	4

講義の内容・
授業スケジュール

現在のイギリス演劇界の大家の一人、トム・ストッパードの初期の作品を取りあげる。頭の切れる劇作家であるから、話が複雑で少々難しいが、面白い戯曲である。生きた会話の勉強にもなる。短い作品なので、読み終えたら、次の作品は学生と相談して決めたい。

履修上の留意点

学生に当てて授業を進めるので、予習がぜひとも必要になる。

成績評価の方法

前期末試験と後期末試験とで90%、平常点が10%の配分。欠席が全出席数の3分の1を越えると、受験資格がなくなる場合があるので、注意すること。

教 科 書

Tom Stoppard *The Real Inspector Hound* (Samuel French Ltd.)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
時 事 英 語 研 究	宇 都 宮 秀 和 <small>う つの みや ひて かず</small>	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経・商1・2・3・4選	4

講義のねらい

この授業ではアメリカ CBS ニュース、イギリス BBC ニュースなど、衛星放送で放映されたものを“主に”使用する。

講義の内容・
授業スケジュール

かなりスピードの早い英語なので、ヒアリングにかなり自信のある学生にとって欲しい。受身的な学生、教室へ来て座っているだけの学生にはついて行けない。

成績評価の方法

毎日がテストのつもりで授業をするので、学期末のテストは行わない。

教 科 書

プリント使用

科目名	担当者名	配当学科	単位
時事英語研究	かわ うち けん りゅう 河 内 賢 隆	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経済・商・経営1・2・3・4選	4

教科書

本テキストは政治、経済、文化、スポーツ等多岐にわたる分野の世界情勢を的確につかめる重要ニュースが精選されている。量が多く、少し難しいかも知れないが、詳しい脚注に加え、必要に応じて背景知識も解説されているので、真剣に取り組めば容易に理解出来るであろう。評価は出席点、発表点に加え、前後期の二回の試験による。
『世界ニュース展望'99』（金星堂）

科目名	担当者名	配当学科	単位
時事英語研究	はやし あき と 林 明 人	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経済・商・経営1・2・3・4選	4

講義の内容・
授業スケジュール

CNN、Asahi Evening News などから集めたニュース英語によく使用される語をキーとした単文をたくさん読むことによりそのキーワードの意味、および使い方をおぼえることを目的とします。そのほかに市販されているテキスト、また実際に英字新聞を読んだりします。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、小テスト、レポート、出席の総合評価です。

教科書

主に教員が作成したものをしますが、市販の教科書は『見出しと書き出して読む英字新聞』（南雲堂フェニックス、1,600円）用います。

参考書等

Sanseido's Dictionary of News English（三省堂）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
マルチ・メディア	おの 逢 見 明 久	全学科1・2・3・4選	2

講義の内容・
授業スケジュール

英語文化圏の映画から生きた口語表現を学ぶ。

成績評価の方法

平常点と前・後期の定期試験の結果から判断します。総合的な評価の割合は、平常点が50%、前・後期の定期試験が50%です。ただし、平常授業の欠席率が3分の1を越えた場合は、不合格となります。

教 科 書

プリント使用。

そ の 他

最適の英語教材は映画です。そのためには映画の台本が必要となりますが、様々なジャンルの映画を網羅しているスクリーンプレイ出版社のテキストが入手しやすいでしょう。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
マルチ・メディア	おおば なおき 大 庭 直 樹	全学科1・2・3・4選	2

講義の内容・
授業スケジュール

このクラスでは、ネットで流れている「大庭直樹のホームページ」(www.komazawa-u.ac.jp/Gakubu/gaikoku.html)上の「Lecture notes 1999」に従って課題をこなしていく。

第一の課題は、Office98を使いこなすことである。Office 98はWord (ワープロ)、Excel (表計算)、PowerPoint (プレゼンテーション)、Schedule+ (スケジュール管理)を中心としたアプリケーションである。Word95と電子辞書を使いながら、論文、公式文書、ビジネス文、手紙、英文等の書き方を訓練する。また、このソフトが持つ機能、アウトライン・プロセッサ、テンプレート「思考の道具」として利用するノウハウを体得する。更に、Excelでの表、グラフ、データベースの作成、また、図形、画像、デザイン文字の作成を学び、それらをリンクさせた複合文書を作成する訓練をする。

第二の課題は、インターネット(マルチメディア)の世界を体験することである。インターネットという広大な情報空間を探検し、各分野ごとに有用なサイトを紹介していく。しかし、ネット・サーフィンで大切なことは、インターネットを一人歩きし、必要な情報探策ができるようになることである。したがって、このクラスでは、受講生が様々なサーチ・エンジンを使って、学術ネットワークの情報検索のための基本的なテクニックを身につけることに重点を置く。

第三の課題は、Windowsのネットワーク(リモートアクセス、ファイルの共有、Fax機能、電子メール、LAN)を理解して、それらの機能を活用することである。受講生は、コンピュータの操作と通信の知識を身につけ、時間と距離を超えて、居ながらにして情報の交換を可能にする方法を学ぶ。受講生は、各自全員がEメール・アドレスを取得し、電子メールの交換をする。

第四の課題は、データベース・ソフト「ファイルメーカー」を使いこなすことである。このソフトは、カード型のデータベースをつくることを目的とし、受講生は各自の研究、文献・資料整理等、それぞれの必要に合った「メモ・カード」の作り方を学び、またその有効的な使い方を身につける。

第五の課題は、ホームページの基本的な概念を理解し、受講生全員が自分のホームページを作成する。

英語に特に興味がある学生は、マルチメディア語学教材「マイクロ・イングリッシュ Windows版、その他CDなど」、インターネットの語学学習のホームページを使って、英会話、英文読解、英文作成、TOEFL、TOEICの問題に挑むことができる。教室では、コンピューターを使った語学教材を紹介していくので、受講生は、それらを自主的に利用することである。

受講生は、一年間の課題をこなせば、コンピューターを活用した知的な活動において、相当なレベルに達するはずである。従って、このクラスを受講するには、年間を通じて毎週クラスに出席する、ことが第一条件である。

成績評価の方法

試験、定期試験なるものは行わない。受講生には、サーバーの自分のフォルダに、一年間に20程度のドキュメントを提出してもらう。インターネットで各自が検索する情報もすべて、サーバーの自分のフォルダに入れてもらう。成績は、各学生が一年間にフォルダにセーブされたファイルの成果をもって評価する。

教科書

受講者が購入するもの 教場で指示する。

その他

受講者は、教室以外、各自の必要度にあわせて総合情報センターの自習室(朝9時より夜9時まで閉館)で補習すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
マルチ・メディア	ひ やま すずむ 松 山 晋	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

コンピューターを使つての情報収集・自己表現能力の習得を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

タイピングの基礎から始め、HTML 言語の初歩、ホームページの作成を扱う。

履修上の留意点

25名程度に受講者を制限する。第一回目の授業でアンケートを取り、それを基に受講者を決定し、名前を掲示する。

成績評価の方法

課題等をきっちりこなすことが要求される。情報センターでの講習会に出席し、電子メールのアカウントを取得しておくこと。

教 科 書

教場で指示。

英 会 話 II

〈英会話Ⅱの授業内容と履修上の留意点〉

英会話Ⅰのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。関心のあるトピックを話したり、議論できることを目指した大学中級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検準1級合格、TOEFLのスコア500点程度。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 II	ジグラー, P. M.	全学科2・3・4選	2

講義の内容・ 授業スケジュール

The focus of this course will be the comprehensive development of student English skills. The text to be used is a popular collection of thought provoking short stories that will make this an enjoyable class. Students will gain a deeper understanding of American values and society in addition to improving their English skills.

成績評価の方法

Students will be assessed on attendance, notes, reports and presentations.

教 科 書

A Third Serving of Chicken Soup for the Soul (Health Communications Inc.)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 II	ピアス, D. M.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

This is an advanced class for English conversation, but it is also a good course for students at the elementary level. This is a continuation of the basic conversation practice of English Conversation I ; we will practice conversation patterns for everyday situations. Intensive review of the grammar in the TOEFL, EIKEN, AND TOEIC examinations will be made so that you can get high scores in these exams. Time will also be devoted to English composition, and listening comprehension. The principal activity will be the practice of advanced conversation. Every week we will have various types of opportunity for carrying on intelligent dialogues about interesting topics that are a level beyond everyday conversation. Short lectures will be given on the culture contrasts of Japan and America, following which you will express to each other your reactions to the ideas in these topics. The advanced conversation practice is especially good for students who need to show their English speaking ability when searching for employment.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 II	ベンダイネリイ, P. A.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

An advanced course for students who really want to use English which they have already studied.

講義の内容・
授業スケジュール

Students who take this course will be expected to read newspapers (in English or in Japanese) or watch the news on television and have a knowledge of current events.

Students will be expected to prepare for class each week and to participate in classroom activities. Activities include discussion, making speeches, role playing, listening practice (by video) etc. This is a class for active students only.

履修上の留意点

No more than four absences a year will be allowed.

教 科 書

No required text.

英 会 話 III

〈英会話Ⅲの授業内容と履修上の留意点〉

英語を母国語とする外国人教師が担当します。英会話Ⅱのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。自分の専門分野のトピックを発表し、論じられる表現力を目指した大学上級レベルの英会話の授業です。達成目標は英検1級合格、TOEFLのスコア550点以上。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 III	ウェルズ, J. K.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

Hello Students,

Welcome to my class! You are unique as you already speak English pretty well. This class is for students who have a good command of the language. I hope to create an even greater interest through open group discussion and interesting topics. You should not be shy to be a member of this class. Class attendance is very important. See you in April! John Wells

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 III	デンドウ, G.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

This course will concentrate on developing the oral skills of students through discussion. This class is recommended for only those students who have a sincere desire to study challenging materials and work hard to improve their language skills.

講義の内容・授業スケジュール

Students will participate in discussions focusing on current events, controversial issues, and personal interests. Special emphasis will be put on the study of news and current events throughout the academic year. Students will study relevant vocabulary to assist in comprehension and discussion of class materials. Sources for class materials will include various textbooks, magazine and newspaper articles, as well as units developed by the teacher.

Details of class activities will be explained at the first class meeting.

履修上の留意点

Regular attendance and active participation are absolutely necessary. Students will be expected to keep themselves informed of news and current events as well as review materials on a regular basis.

成績評価の方法

Grades will be based on daily class performance and attendance.

教科書

No text will be used. Bringing dictionaries to class is highly recommended.

参考書等

Various types of handouts will be used to facilitate discussion.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 III	レーン, C.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

There are two important aims of this course. First, and most important, is to help students develop their English conversation skills and to learn to express their opinions spontaneously on a number of topics with confidence. However, as the majority of misunderstandings between different nationalities stems not only from language difficulties but also from cultural ones, the second aim is to promote knowledge and awareness of the cultural heritages of other countries.

講義の内容・授業スケジュール

Throughout the year, a number of different themes will be covered. These will range from simple personal issues, current trends and cultural issues to deeper more involved international problems included throughout the course will be research projects wherein the students will be expected to write questionnaires, collect information and present it to the class. Presentations through the use of video work will also be required.

履修上の留意点

This course offers students an opportunity to express their ideas on a variety of everyday matters. However, as this course is based on fluency and discussion, it is not recommended for students who want to concentrate on grammar skills or for students who are unwilling to participate fully in pair work, role plays or group activities.

成績評価の方法

Evaluation 25% attendance, 25% semester exams, 50% participation and presentations

教科書

to be chosen later

参考書等

Dictionary

その他

Every lesson will have a central theme. A short explanatory lecture will introduce the topic and then students will be invited through pair work or group discussions to express their opinions. Depending on the interest generated by the topic within the groups, students will be encouraged to produce short presentations role plays, Situational conversations and video work. All classes will be conducted entirely in English.

英 語 L L II

＜英語 LLIIの授業内容と履修上の留意点＞

中級：LLI程度の基礎訓練を修得していることを前提とします。テープ教材またはビデオ教材を用いて、ニュース等の時事問題、やや専門的なテーマの英語スピーチ等の聴解力を集中的に訓練します。また、英語で要約・説明できる表現力を習得します。英検準1級合格程度をめざします。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L II	かざま のりひこ 風 間 則 比 古	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

この科目の目的は、英語によるコミュニケーション能力を向上させ、TOEFLの問題にも対応出来るように、その基本であるリスニングの能力を強化することです。

授業は、「テーマ」や「大意」の推測や、「音」をつかむトレーニングに重点を置いて、英語を英語のまま理解出来るように毎回その日の内容を繰り返して練習する方法で進めます。

また、随時、トピックの練習問題を行います。

履修上の留意点

各自、空テープ（60～90分程度）を用意して、家で復習すること。

成績評価の方法

成績評価は、授業内での復習テストや定期テストなどの結果を総合して判断します。尚、出席が全授業の3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教 科 書

Listening In (英宝社)
『TOEIC 聴き取り対策の要点』(マクミラン出版) 865円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L II	たか やなぎ ふみ え 高 柳 文 江	全学科2・3・4選	2

講義の内容・ 授業スケジュール

LLIに続く中級レベルとして、英語国(特にアメリカ)でのさまざまな場面で意思疎通ができる英語力の習得を目的とします。前期は、主にリスニング、及び、慣用表現を使ったコントロールされた会話を中心に行い、後期では、状況に応じて自分の意見を自由に表現できるようなコミュニケーション能力の向上をめざします。

履修上の留意点

授業を理解していくには、必ず予習をして下さい。授業の性質上、出席点が重視されます。

成績評価の方法

成績は、日常点(50%・出席点を含む)試験(40%・前期試験、後期試験、小テスト)提出物(10%)で評価します。

教 科 書

Getting Ready to Go Abroad (成美堂) 1,800円

そ の 他

テープレコーダー、ビデオ教材使用

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L II	ピアス, D. M.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

This is an advanced class for English conversation, but if you are at the elementary level, it is still a good course for you. In this class we will continue the basic conversation practice of English Conversation I ; we will practice conversation patterns for everyday situations and practice elementary dialogues. We will also spend some time reviewing grammar, particularly for TOEFL, EIKEN, etc., some time on English composition, and some time practicing listening comprehension. Most of all we will also practice advanced conversation. Every week we will have conversation practice for holding "intelligent" dialogues about interesting topics instead of simple everyday conversation. I will also give short lectures on the differences between Japanese and American culture, and you will have practice talking to each other about what you think about these topics. The advanced conversation practice will give you very good preparation for the English III classes in the next year. You will love the course ; please join in !

英 語 L L III

〈英語 LLⅢの授業内容と履修上の留意点〉

上級：LLⅡを修得、またはそれと同等以上のレベルであることを前提とします。英語圏の大学の教養／専門科目等の授業が聞き取れ、演習で議論できる程度の英語の表現力を養成します。英検1級、TOEFL550点以上を目指した訓練コースです。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L III	いわ やま よし はる 岩 山 義 春	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

この科目では授業の前半はCNNやNBC等のニュースを聞き、アウトラインを英文で書く練習をする。

授業の後半は英国や米国の社会や文化を語るビデオを見て、アウトラインをまとめたり、種々の問題に答えてもらう。

成績評価の方法

全評価のうち、毎回提出するペーパー等を80%、前・後期末の試験を20%とする。前・後期末試験は口頭発表。出席が全授業の3分の2に満たない場合は不合格となる。

教 科 書

プリントを配布します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L III	く ぼ ひ さ こ 久 保 ひ さ 子	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

lecture が聞きとれ、議論できる程度をめざしたい。
LLⅡレベルを習得しているのを前提とする。

講義の内容・ 授業スケジュール

テキストをヒアリング、ディクテーション、スピーキング等で、訓練する。

履修上の留意点

LLは、実習授業のため、ラボによる練習を、欠席しないようお願い致します。

成績評価の方法

試験50% 授業50%

教 科 書

Michigan Action English Step 6 (World Times of Japan)

そ の 他

小テスト、スピーチ、ディスカッションを含む。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L III	まち だ なお こ 町 田 尚 子	全学科2・3・4選	2

講義の内容・
授業スケジュール

このコースはLL応用（上級）編として、次の2点を中心に展開します。
 (a) 人文、社会、科学分野の問題に関する英文講義を聴き取り、大要をまとめる練習。講義内容は広い視野にたった一般概論的なものを選びます。
 (b) Cambridge Preparation for the TOEFL Test から選んだテスト。

成績評価の方法

毎授業の口頭発表と提出する英文概要（エッセイ）の評価（A-D）を主とし、それに(2)のテスト成績を加味して評価点を出します。

教 科 書

必要な場合はプリントを使用します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語外国書講読	しばの 柴野 博子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経済・商3・4選	4

講義のねらい

異文化を理解し、またそれを介して自国の文化を反省することは、国際化の進展する今日、非常に大切なことです。そこでこの授業では、日本とドイツの間の異文化理解の問題を扱ったいくつかの文章を読んで行きます。それによって、ドイツ語の文章に慣れると同時に、日独の文化の相違についても、理解を深めることができればと思っています。

成績評価の方法

平常点で行います。

教科書

教科書は使用しません。教材はコピーしてお渡しします。

科目名	担当者名	配当学科	単位
時事ドイツ語	まつおが 松岡 晋	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経済・商・経堂3・4選	4

講義のねらい

ドイツ語の現代文（雑誌や新聞のドイツ語文）の講読練習をおこなうことが、この授業の目指すところです。

講義の内容・授業スケジュール

教材として選ばれた雑誌論文ないし新聞記事を読んでゆくわけですが、あらかじめわかりにくい語句、社会的背景、文法事項などを説明したコピー（授業担当者作成）を配布して理解を助けるつもりです。受講者は毎回の訳読部分を必ず予習して来るようお願いします。

成績評価の方法

授業への参加の度合いに基づく平常点によって、成績を評価いたします。

教科書

教材はコピーにて配布しますが、初回の授業に数点示した中から、受講者の希望によって決定いたします。

参考書等

参考文献はとくに指定しませんが、一年次に用いた文法の教科書を常に手元に置かれるよう希望します。

選択科目
ドイツ語

科目名	担当者名	配当学科	単位
上級ドイツ語	まつもと ようこ 松本洋子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経済・商・経営3・4選	2

講義のねらい

ドイツ語の雑誌、新聞を教材にして、2年間ドイツ語を学んだ学生の語学力をさらに高めていきたいと思う。

成績評価の方法

平常点を重点に評価する。

教科書

コピーしたものを配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 L L I	こばやし 小林ゲアリンデ	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

ドイツ語の基礎的な知識を履修するとともにドイツおよびドイツ語を国語とするオーストリア、スイスの国情について知識を身につけることを目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

日常的な状況でのドイツ語を話し、理解することに重点をおく。そのため発音練習やパートナー練習を数多く取り入れる。基本的な文法の習得と並んでドイツ語を読む楽しみにも触れたい。適宜宿題を課す。

教科書

テキストは教室で配布する。

その他

ビデオ、カセットを使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 LL II	小林 ^{こばやし} ゲアリンデ	全学科2・3・4選	2

講義のねらい	ドイツ語を1年(LLまたは他のドイツ語科目)学んだ学生を対象とする。ドイツ語を話し、理解する能力をさらに伸ばし、ドイツ語圏諸国についての知識を拡げることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	話す力、とくに正しい発音を習得する。ややこみ入った状況での会話、中級テキストを読む練習をする。
教科書	<i>Themen I neu</i>
その他	ビデオを使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 IA (選)	清水 ^{しみず} 修 ^{おさむ}	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい	ドイツ語の文法を、特に日本語および英語と比較対照させながら理解し、身に付け、また基礎的な語彙を習得する。この授業においては「読む・書く」に重点をおいて授業を進める。語学の学習においては「聞く・話す」「読む・書く」という要素のバランスが重要であることはいまでもない。しかし、初めて、しかも第二外国語としてドイツ語を学ぶには、まず文法と語彙を学ぶことが重要です。 ほとんどの学生が大学生になって初めて第二外国語としてドイツ語を学び始めるということを考慮して、常に「なぜ」という問題意識を提起しながら授業を進めていきます。そこでは当然、日本語や英語との比較対照が問題になり、これが日本語や英語への理解をさらに深める契機になればと考えています。 また、常に参加者の意欲と関心が反映される授業を心がけますので、進度は予測ができません。したがって、やむを得ず欠席した時は必ず自分の責任で補っておいください。
成績評価の方法	年に2回試験等で総合的に判断する。
教科書	早川東三『完全ドイツ文法(改訂版)』(朝日出版社)
参考書等	ヴォルフガング・シュレヒト『独検突破単語集』(三修社)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語 I B (選)	お 織 だ しげ み 織 田 繁 美	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

ドイツ語は日本語とまったく違う仕組みを持つ言語ですから、努力も工夫もなしに学べるはずはありません。しかしドイツ語は英語に近い親戚にあたる言語ですから、あなたの英語の知識をうまく活用して、英語との共通点と相違点を確めながら勉強を進めるならば、ドイツ語の学習がずっとはかどることと思います。

しかし、ドイツ語は一見複雑に見える規則もっています。いったん要領をのみこんでしまえば、決して難しすぎるものではないのです。何よりも大切なことは、初めのうち手抜きをして後でまとめて勉強しようという気持ちを持たないで、最初の数課をしっかりと学んで基礎固めをしてしまえば、ドイツ語は案外に学び易い言語なのです。

講義の内容・
授業スケジュール

最初3～4回は発音練習をし、発音の規則をしっかりと勉強します。後はテキストの内容に沿って勉強します。授業後半の僅かな時間を利用して副教材を用いて耳で聞き取る訓練もしてみたいと思っています。

履修上の留意点

授業時間に遅れないこと、欠席しないこと、辞書を必ず持って来ること。

成績評価の方法

平常点にかなりのウエイトが置かれます。

教 科 書

宮下『イラストドイツ語入門』（郁文堂）1,900円＋税

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語 II (選)	し ま と み え 志 真 斗 美 恵	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

ドイツ語初級を終えた方たちが対象のクラスですが、最初は初級文法をしっかりと復習しながらすすめます。最終的には中級程度の読解力をつけたいと思っています。

履修上の留意点

かならず自分で辞書をひいて、まず文の構造を確認すること、そして内容について考えを深めることの2点を念頭においた上で予習し、授業にのぞんで下さい。

成績評価の方法

平常点と定期試験で総合的に評価します。

教 科 書

Susanne Nishimura 他『ドイツ語万華鏡』（三修社）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語外国書講読	竹 田 正 純 <small>たけ だ まさ すみ</small>	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経済・商3・4選	4

講義のねらい

特に読解力を中心に、これまでに培ったフランス語の力を発展させていく授業である。正確かつスピーディーな読解を可能にする応用力の涵養を目指したい。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストは、フランス元首相レーモン・パール氏が東京でおこなった講演「ドイツ統一とヨーロッパの未来」である。明確な構成と平明な語り口によって、難しい内容が大変わかりやすいものになっているので、フランス語の強化と同時に、ヨーロッパ事情の理解にも役立つであろう。

教科書

三浦信孝編注『ドイツ統一とヨーロッパの未来』(白水社) 1,000円

科目名	担当者名	配当学科	単位
時事フランス語	加 藤 節 子 <small>か とう せつ こ</small>	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経済・商・経営3・4選	4

講義のねらい

フランスの社会、歴史、政治あるいは文学をも含めた基本的な知識、基礎的用語を修得するテキストを読むつもりである。更に随時フランスの新聞などの抜粋を配布して読解力をつける。時間があればフランスの歴史と文化に関するビデオ教材を用いて、ヒヤリングの訓練もしたい。

成績評価の方法

平常点および試験

教科書

履修する学生の傾向をみた上でテキストを決定する。最初はプリントを配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
上 級 フ ラ ン ス 語	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経済・商・経営3・4選	2

講義のねらい

初級・中級フランス語を履修し終った学生を対象に、さらなる学力を身につけるために開講される科目です。

講義の内容・
授業スケジュール

こつこつとテキストを読み続けてフランス語の世界の広さと深さを学んでゆきます。

成績評価の方法

平常点で成績評価をいたします。

教 科 書

現代フランス人作家ル・クレジオの捕鯨を扱った小説を読みます。
ル・クレジオ『パヴァナ』（朝日出版社）1,300円
[パヴァナ pawana はインディアン語で鯨の意]

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 L L I	ラリア・三倉, M. みくら	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

フランス人講師や教材のフランス語を開きながら、学生が簡単なフランス語で表現力を身につけることを学ぶ。

成績評価の方法

筆記試験はしない。授業の平常評価と簡単な口頭面接評価。

教 科 書

H. TAKAHASHI, S. GIUNTA PPP (ペーペーパー) *Présenter Pratiquer Produire* (第三書房)
新宿区矢来町106 (03)3267-8531 2,800円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 L L II	ラリア・三倉, M.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

少しフランス語を、学んだことのある学生を対象とするクラス・日常生活で使われる有用なフランス語を具体例で多く示すことにより、学生が実践的なフランス語を身につける。
例えば、フランスでの海外旅行をするさい、この講義で学んだことは大変役立つことになろう。

成績評価の方法

筆記試験はしない。授業の平常評価と口頭面接評価。

教科書

倉方秀憲、S. GIUNTA 著『Objectif オブジェクティブ』（早美出版社）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I A (選)	井 田 清 子	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

フランス語をはじめて学ぶ学生のための文法中心の授業です。文章を理解するための基本的な文法事項の動詞、名詞、冠詞、形容詞の用法などを、一年間で習得して、生きたフランス語を、無理なく正確に学ぶのが目標です。

講義の内容・授業スケジュール

文法を中心にしながら、できるだけ総合的にフランス語を習得できるようにします。パリを一巡するコースをたどりながら平易な文章を理解し、フランス人の日常生活に親しむことのできるような初歩の会話も学びます。こうして身につけた文法知識を実際に使って、さてどれだけ文章が読めるでしょうか。

履修上の留意点

辞書をひく手間を惜まず、自分で面白さを味わってください。

成績評価の方法

前期・後期の試験を中心に、通常点も加味します。

教科書

野村二郎著『パリー一周12課』（白水社）を使用します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (選)	か とう せつ こ 加 藤 節 子	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

フランス語の基礎の修得。

講義の内容・
授業スケジュール

基本文、文法、練習問題、スケッチの四つの部分からなる教科書を用いて、日常生活で使われるフランス語に慣れるようにする。四課毎にシャンソンが付されていて、フランス語のリズムや発音を覚える役に立てる。一時間をフランスの町のビデオを見ることに使う。

成績評価の方法

前期・後期の試験と平常点。

教 科 書

『F・コム・ファシル』(白水社) 1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 II (選)	たに かわ 谷 川 かおる	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

時事社会的問題を扱った文章を講読し、フランス語の読解力を養う。一年間でフランス語の新聞が読めるようになることを目標にしたい。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は初級文法の復習もかねて比較的平易な文章を講読。後期には実際になるべく最近の新聞記事を取りあげて講読の予定。

履修上の留意点

出席を重視する。

成績評価の方法

年二回の試験。

教 科 書

Tahar Ben Jelloun (三浦信孝編) *Le racisme expliqué à ma fille* (娘に語るラシズム) (白水社) 1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語外国書講読	いわ 岩 さま 崎 ひろし 皇	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経済・商3・4選	4

講義の内容・
授業スケジュール

前半は「漢語倶楽部」から、いくつかの漫才を選んで読みます。この本は、中国にいる外国人留学生のために編纂されたものですが、学習上の問題点や中国の世相を面白おかしい笑劇や漫才に仕立てたものです。実際に演じることを目的にしたものですが、読むだけでも面白いと思います。

後半は、前半で読んだ文章を材料にして、パソコンで中文を扱う際の基礎知識、及び用例の検索、索引の作成等資料整理の技術を実習します。後半の授業は情報センターで行います。

履修上の留意点

前半の授業には辞書を持参して下さい。

教科書

コピーを配布します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
時事中国語	しお 塩 はた 旗 しん 伸 いち 一郎 ろう	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経済・商・経営3・4選	4

講義の内容・
授業スケジュール

教科書と並行してインターネットの新華社速報など実際の新聞記事をリアルタイムで追う。また中国中央テレビの番組から中国の新しい言葉や社会動向を読み解く。併せて中国語ワープロの体験学習も行う。

履修上の留意点

総合情報センターとビデオ教場を使用するので、その日の教場を確認すること。

成績評価の方法

平常点および定期試験。

教科書

三瀧正道『現代中国放大鏡バージョンⅡ』（朝日出版社）1,800円

参考書等

辞書は『中日大辞典』（大修館書店）、『中日辞典』（小学館）或いはそれと同レベルのものが望ましい。

科目名	担当者名	配当学科	単位
上級中国語	かまや おさむ 釜屋修	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経済・商・経営3・4選	2

講義のねらい

これまでに習得したすべての能力を伸ばし、より高度な領域へ挑戦する。今年度は口語表現能力に重点をおく。

講義の内容・授業スケジュール

下にテキストを指定するが、これは自宅での予、復習用である。教室では耳と口で勝負する覚悟をすること。

履修上の留意点

中国語が「三時のオヤツ」くらいに好きな人、連続して出席する人歓迎。

成績評価の方法

平常点。

教科書

(予、復習用として)
遠藤光暁・董燕『話す中国語』（初級～中級篇）（朝日出版社）2,500円
◎「基礎篇」ではない。まちがえないように。

参考書等

中辞典以上の辞書が必要。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 L L I	おがわ たかし 小川隆	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

初級用のビデオ、テープ教材を用い、会話と聴き取りの基礎訓練を行う。すでに IA-IB の単位を取得しているか、それと同程度の学習経験のある人を対象とする。

講義の内容・授業スケジュール

授業では基礎的な文法・文型の知識の、徹底的に習得を目ざす。耳と口の反復練習を大量に行い、中国語の基礎を、文字でなく音で身につけてほしい。

履修上の留意点

予習は必要ないが、復習と自習は不可欠。授業で学んだ内容は次回までにすべて暗誦すること。また教科書付録の CD や、テレビ・ラジオの講座などを活用して、毎日欠かさず、中国語を口にし耳にしてほしい。自主的な復習と反復練習がなければ、いかなる効果も期待できない。

教科書

相原茂『北京上海リスニングツアー（CD 付）』（朝日出版社）2,136円

参考書等

中川正之『はじめての人の中国語文法』（くろしお出版）

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 L L II	まつ松 もと本 あつ丁 とし俊	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

比較的高度な中国語会話・聞き取り等の授業を行うので、既に4科目8単位、LLI又は1C程度の音声学習経験を持ち、基礎中国語学力がある者を対象とする。中国映画ビデオを楽しみながら、生きた中国語会話を習得するのがねらいである。

講義の内容・授業スケジュール

字幕の付いている中国映画ビデオを見ながら講義を進める。最初は短かく2～3分程度で、完全に理解出来てから次の2～3分へ進む方式でやる。又必要に応じて句の説明・関連語句・文法・文型の解説なども行う。できれば前期に1本、後期に1本のビデオを終わらせたい。

履修上の留意点

LL教室を使用するので、教室で禁止している事項を遵守すること。会話の練習を行うので各自カラ・テープを持参すること。

成績評価の方法

出席は成績評価において重要な判断材料となる。又授業中に見られる実際の習熟度に基づいて評価する。

教科書

中国語映画ビデオ 『良家婦女』
貴州省の山奥の村へ嫁いできた杏仙の生・性・愛・目覚めを叙情的に描いて、中国最大の滝、壮麗な黄果樹瀑布を背景に“女の性”に大胆に取り組んだ異色作。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (選)	かま釜 や屋 おさむ修	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

入門の最も基礎となる発音と基本文法の学習に重点を置く。

講義の内容・授業スケジュール

テキスト本体は会話体になっており、ここで思いっきり大声で発音をきたえる。同時に文法説明において講読力確得の基礎を固める。

履修上の留意点

休まない人、聞いて理解する意志のある人、大声でしゃべる人のみ歓迎

成績評価の方法

平常点プラス試験

教科書

渋谷祐子・孟若燕『キャンパス的中国語』（同学社）2,500円

参考書等

開講後に説明。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅠB(選)	お <small>かわ</small> 川 <small>たかし</small> 隆	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

必修のワケ以外に自発的に中国語を学ぼうとする人のための初級クラス。この一時間で中国語の発音と文法の最低限の基礎を一通り学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

はじめ数回ピンインとよばれる中国語独自のローマ字表記法を学ぶ。その後1日1課平均のペースで基礎的な文法項目とそれを使った易しい会話・文章を学んでゆく。毎回、新しい内容を学び、それが次の項目の基礎になってゆくので、休まず出席し、その課の内容は必ずその週のうちに身につけてしまうよう努めてほしい。

履修上の留意点

週1コマのこの時間内でもかく一通りの基礎を学べるよう進めるが、これだけでは練習量が絶対的に不足である。時間が許すかぎり、ⅠA(選)と併せて履修するようにしてほしい。またテレビ、ラジオの講座なども利用して中国語にじかに触れる時間をなるべく多く確保してほしい。

成績評価の方法

成績評価の方式その他は一般のⅠA-ⅠBクラスに準ずる。

教科書

興水優『ワンポイント初級中国語』(郁文堂) 1,648円

参考書等

上野恵司『標準中国語辞典(第2版)』(白帝社) 2,300円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅱ(選)	ゆ <small>さ</small> 遊 <small>のぼる</small> 佐昇	全学科2・3・4選	2

講義の内容・授業スケジュール

中国語の学習を始めた初歩の段階にあつては、正しい発音と発音に合わせた拼音の習得は最も大事なことです。先に進むことを急がずに、基本ができているかも一度確認しましょう。それからゆっくと、だが確実に自分のものになら先に進んでいくことにしましょう。

教科書

中野達『中国語教本』(白水社) 2,039円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語外国書講読	うえ の かつ ひろ 上 野 勝 広	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経済・商3・4選	4

講義のねらい

スペインを代表する詩人・劇作家の一人であるガルシア・ロルカの『ベルナルダ・アルバの家』を講読します。アンダルシアの農村を舞台に女たちの様々な本能の愛が引き起こすロルカの代表的な戯曲で、三大民衆悲劇の一つです。

履修上の留意点

毎回必ず受講者は指名され、発表が求められます。従って、一定量の予習が受講の必須条件です。

成績評価の方法

平常点で評価します。テストやレポートは課しません。

教 科 書

Federico García Lorca *La casa de Bernarda Alba* (Alianza Editorial)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
時事スペイン語	うえ の かつ ひろ 上 野 勝 広	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経済・商・経営3・4選	4

講義のねらい

インターネットを通じて入手できる最新のニュースを中心に、生きのいいマスコミのスペイン語を講読します。精読と多読を並行して行います。受講者自身が独力で辞書を効率的に使いながら、記事の内容を理解できるように時事文の特徴や表現法を体得してもらいます。

履修上の留意点

毎回必ず受講者は指名され、訳読・記事の要旨・コメントなどの発表が求められます。従って、授業時に指示される予習を怠らず、休まないで出席できる人以外は、受講を控えて下さい。

成績評価の方法

出席を含む平常点を特に重視します。テストは実施せず、年間2回のレポートを提出してもらい、総合的に評価します。

教 科 書

プリント使用。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
上 級 ス ペ イ ン 語	さ とう く み こ 佐 藤 玖 美 子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経済・商・経営3・4選	2

講義のねらい

主にスペイン語の接続法の勉強を行います。接続法はとかく難解で、また日常の簡単な会話には無縁と思われて敬遠されがちですが、実際には会話で必要欠くべからざる命令をはじめとして、日常の表現の中でふんだんに使われるものです。しかも接続法の動詞の活用はむしろ簡単で、初級から接続法を学ぶべきだという意見さえあります。今回は、スペイン語の笑い話を読みながら、肩のこらない形で接続法をマスターしましょう。

講義の内容・
授業スケジュール

皆さんが、1、2年で習得した文法知識の復習を用いながら、順次接続法の用法の勉強へと進んでいきます。

成績評価の方法

出席状況、普段の学習態度によって成績評価を行います。

参 考 書 等

佐藤玖美子著『スペイン語で笑いましょう』（芸林書房）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 L L I	ナバロ, ホワン J.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

授業対象者：基礎スペイン語終了者
 ※スペイン語を勉強したことがない方はご遠慮下さい。
 授業目的：ビデオ教材を使用し、音と映像を通じて実際のスペイン語会話に触れると同時に、スペインの習慣や情景を知り、スペイン語修得の上での基礎知識を増やして頂きたい。

教 科 書

Viaje al espanol
 テキスト及びVTR教材

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 L L II	ナバロ, ホワン J.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

授業対象者：中級スペイン語終了者
 ※スペイン語を勉強したことのない方及び初級程度の学力の方には困難、御遠慮頂きたい。
 授業目的：ビデオ教材を使用し、音と映像を通して上級スペイン語会話に接して頂く。

教 科 書

Viaje al español 上級編
 テキスト及びビデオ教材

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I A (選)	Navarro-Polo, L. S. (ナバロ-ポロ, L. S.)	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

スペイン語の基本的知識・能力をもとに、スペイン語の書き言葉および話し言葉の両面にわたって理解し、表現する実力を養う。文法・語彙については網羅的ではなく、必要と思われるものを集中的に練習する。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 母音の文字と発音・子音の文字と発音
2. 名詞の性・冠詞（不定冠詞・定冠詞）・名詞の数・形容詞の語尾変化
3. 動詞 SER・主語人称代名詞・疑問文
4. 動詞 ESTAR・SER と ESTAR の相違点・HAY と ESTAR の相違点・指示詞・否定文
5. 動詞 TENER・所有詞・TAMBIEN と TAMPOCO・数詞・時間についての副詞句
6. 直説法現在の規則動詞（AR 動詞・ER 動詞・IR 動詞）・不定語
7. 直説法現在の不規則動詞 I・TENER QUE と HAY QUE
8. 直説法現在の不規則動詞 II・IR A+不定詞・不定詞とともに用いられる動詞・天候や天気
の表現・SABER と CONOCER
9. 直接目的の人称代名詞・間接目的の人称代名詞
10. 直接目的と間接目的の人称代名詞についての規則・動詞 GUSTAR
11. 前置詞の後ろに置かれる人称代名詞・比較の表現・最上級
12. 再帰動詞・再帰代名詞の位置・過去を表す時制

履修上の留意点

定期試験-7月と1月-

教 科 書

佐々木克実『スペイン語との出会い』（芸林書房）

参 考 書 等

辞書、参考書については、最初の授業のときに紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語ⅠB(選)	うり かに 瓜 谷 アウロラ	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

スペイン語の初級文法をベースに会話表現を覚えます。必要に応じてプリントによる練習もを行います。

成績評価の方法

前期、後期末に試験を行い、評価の基準とします。授業中の態度、宿題も成績の対象として考慮します。語学の修得には継続的な訓練が欠かせず、欠席は減点とします。とくに7回以上欠席したものは、期末試験の受験資格を失いますので欠席には十分注意して下さい。

教 科 書

宮本博司『ようこそスペイン語の世界へーミニ会話と初級文法一』(大学書林) 1,648円

参 考 書 等

『スペイン語中辞典』(小学館)、『プログレッシブ・スペイン語辞典』等。
『現代スペイン語辞典』(白水社)、『新スペイン語辞典』(研究社)、『スペイン語ミニ辞典』(白水社)等。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語Ⅱ(選)	ナバロ, ホワン J.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

この一年を通じ、卒業後も実用可能なスペイン語の基礎学力を修得する。

講義の内容・
授業スケジュール

動詞の過去形(不完了過去・不定過去)を中心に勉強する。各一課は、短い文章や会話及び練習問題で構成されている。

履修上の留意点

予習として単語の意味などは辞書で調べて頂きたい。

教 科 書

この講義の初回授業時間に教室にて配布するプリントを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語外国書講読	すぎ やま ひで こ 杉 山 秀 子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経済・商3・4選	4

講義のねらい

1～2年で得たロシア語の基礎力のうえにさらに読解や表現力の応用を身につけることを目標とします。最新ロシア情勢をふまえた読みもの、クロコデイル、ノーヴォエ・プレーミヤ等を取りあげて、様々なスタイルのロシア語文に馴れるようにします。ロシア語の文章を眼で追うだけでなく、その中に書かれている内容を正しく伝達できることも重要です。このためには正しいイントネーション、発音、表現が必要なことは言うまでもありません。

授業では簡単な読みものを読むだけでなく、ナチュラル・スピードで話しているロシア人の声もきき、発話の練習もしてもらいます。

成績評価の方法

出席を重視します。平常点で評価します。

教 科 書

プリント配布。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
時事ロシア語	き むら ひで あき 木 村 英 明	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経済・商・経営3・4選	4

講義のねらい

ソ連邦の出現と消滅が20世紀の世界に及ぼした影響は、政治や経済のシステムに限られず文化領域においても計り知れないものがある。ロシアの生きてきた世紀、生きていこうとする世紀は我々日本人の来し方、行く末とも分かち難く結びついているのである。現在のロシアは混迷の淵をさまよっているが、そのオリジナルな文化、国際政治舞台での発言力等々は依然注視するに値する。そんなロシアの動向にじかにロシア語で接する練習を積むことは極めて意義深いと思われる。

講義の内容・
授業スケジュール

ロシアの政治や経済、文化についての比較的平明な記事や論文をじっくり講読する。テキストは適宜プリントの形で配付する。

履修上の留意点

各自が、授業を通じて自分の問題意識と出会えるよう、アクティブな態度で参加して欲しい。

成績評価の方法

試験は行わず、平常点とレポートで評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
上 級 ロ シ ア 語	クロチコフ, I. B.	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経済・商・経営3・4選	2

講義の内容・
授業スケジュール

会話練習。
新聞、雑誌の記事、文学書を辞書を用いて講読する。
講読した内容について自由会話をを行う。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教 科 書

教場にて指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 L L I	^{あん} 安 ^{とく} 徳 ニーナ	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

簡単な会話が出来る事を目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書にそったテーマで文法も含めて進める。

履修上の留意点

授業の復習をしておいて次の授業にのぞんでほしい。

成績評価の方法

授業の中で時々作文等の簡単な試験を行うと共に平常授業の学習態度を参考にする。

教 科 書

戸辺又方著『一年生のロシア語』（白水社）

参 考 書 等

必要に応じてその都度資料コピーを配布する。

そ の 他

授業の状況によりオーディオ、ビデオ等を使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語 L L II	安 ^{あん} 徳 ^{とく} ニーナ	全学科2・3・4選	2

講義のねらい	日常の会話が出来る事を目標とする。
講義の内容・ 授業スケジュール	教科書にそったテーマで文法も含めて進める。
履修上の留意点	授業の復習をしておいて次の授業にのぞんでほしい。
成績評価の方法	授業の中で時々作文等の簡単な試験を行うと共に平常授業の学習態度を参考にする。
教科書	戸辺又方著『一年生のロシア語』（白水社）
その他	授業の状況によりオーディオ、ビデオ等を使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語 I A (選)	佐 ^さ 野 ^の 朝 ^{あさ} 子 ^こ	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい	ロシア語の初級文法を学ぶと共にかんたんなロシア語らしい表現も身につけてもらいます。
講義の内容・ 授業スケジュール	必修クラス IA に準じますが、このクラスでは初歩の文法を徹底的にやります。
成績評価の方法	出席、平常点、期末の二回のテストで評価します。
教科書	中島由美他著『ロシア語へのパスポート』（白水社）2,200円 その他プリント配布。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語 I B (選)	木 村 英 明 <small>きむら ひであき</small>	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

隣国ロシアと日本の関係は文化交流や地域間協力など様々な領域で拡大しつつあります。ロシアの人々と直接にコミュニケーションできる機会、必要性は徐々に高まっています。また、現在政治経済の分野で混乱が続いているものの、ロシアの国際的な発言力、独特な文化は依然として高い水準にあります。ロシア語の学習は、政治や文化をひっくるめたそんな「ロシア」という総体にアプローチするために最も手取り早く、かつ最も重要な足掛かりになると思います。

講義の内容・授業スケジュール

この授業では、簡単な日常的表現を用いながら初歩の文法を速修することになります。音声面にも留意して、できるだけコミュニケーションに役立つロシア語の修得を計ります。

成績評価の方法

平常点を重視します。

教科書

桑野隆著『エクスプレス・ロシア語』（白水社）をもとに、必要に応じ適宜プリントを配付します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語 II (選)	クロチコフ, I. B.	全学科2・3・4選	2

講義の内容・授業スケジュール

- 1) 会話：講師と受講生、および受講生とおしの会話を通じて会話能力を高める。
- 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞きとる。
- 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教科書

プリント配布。

4 保健体育科目

4 保健体育科目

《必修科目》

健康・スポーツ実習〔トレーニング〕	(秋田 浩一・光永 吉輝)	… 501
健康・スポーツ実習〔サッカー〕	(秋 田 浩 一)	… 502
健康・スポーツ実習〔ジョギング〕	(佐藤 政之・森本 葵)	… 503
健康・スポーツ実習〔体操〕	(竹田 幸夫・三幣 晴三)	… 504
健康・スポーツ実習〔卓球〕	(田中 佳孝・長濱 友雄)	… 505
健康・スポーツ実習〔室内球技〕	(川村 正義・竹田 幸夫・牧野 茂・村松 誠)	… 506
健康・スポーツ実習〔テニス〕	(江 口 淳 一)	… 507
健康・スポーツ実習〔ソフトボール〕	(佐藤 政之・館岡 儀秋・森本 葵)	… 508
健康・スポーツ実習〔空手道〕	(高 橋 俊 介)	… 509
健康・スポーツ実習〔ゴルフ〕	(佐藤 政之・館岡 儀秋・三幣 晴三・森本 葵)	… 510
健康・スポーツ実習〔ハンドボール〕	(村 松 誠)	… 511
健康・スポーツ実習〔簡化太極拳・太極推手〕	(大 石 武 士)	… 511
健康・スポーツ実習〔再クラス〕	(竹田 幸夫・長濱 友雄・牧野 茂・宮沢 栄作)	… 512
健康・スポーツ実習〔再クラス〕集中授業コース〔室内球技〕	(川村 正義・竹田 幸夫)	… 513
健康・スポーツ実習〔再クラス〕集中授業コース〔卓球〕	(長 濱 友 雄)	… 514
健康・スポーツ実習〔再クラス〕集中授業コース〔ソフトボール〕	(村 松 誠)	… 515
健康・スポーツ実習〔再クラス〕集中授業コース〔サッカー〕	(秋 田 浩 一)	… 516
健康・スポーツ実習〔再クラス〕集中授業コース〔太極拳〕	(大 石 武 士)	… 517

《 選 択 科 目 》

健康・スポーツ実習〔サッカー〕	(秋田浩一)	521
健康・スポーツ実習〔簡化太極拳・太極推手〕	(大石武士)	522
健康・スポーツ実習〔室内球技〕	(竹田幸夫)	523
健康・スポーツ実習〔ゴルフ〕	(館岡儀秋・森本葵)	524
健康・スポーツ実習〔トレーニング〕	(秋田浩一)	525
健康・スポーツ実習〔ソフトボール〕	(森本葵)	526
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・基礎)〔バドミントン〕	(長濱友雄)	527
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・基礎)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・基礎)〔トレーニング&ニュースポーツ〕	(大石武士)	528
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・基礎)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・基礎)〔簡化太極拳〕	(大石武士)	529
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・基礎)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・基礎)〔室内球技〕	(宮沢栄作)	530
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・基礎)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・基礎)〔卓球〕	(長濱友雄)	531
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・基礎)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・基礎)〔室内球技〕	(牧野茂)	532
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・基礎)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・応用)〔バドミントン〕	(長濱友雄)	533
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・応用)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・応用)〔トレーニング&ニュースポーツ〕	(大石武士)	534
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・応用)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・応用)〔室内球技〕	(宮沢栄作)	535
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・応用)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・応用)〔卓球〕	(長濱友雄・宮沢栄作)	536
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・応用)		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(前期・応用)〔室内球技〕	(牧野茂)	537
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ(後期・応用)		
生涯スポーツ実習(集中前期・基礎)〔テニス集中〕	(江口淳一)	538
生涯スポーツ実習(集中前期・応用)		
生涯スポーツ実習(集中後期・基礎)〔テニス集中〕	(江口淳一)	539
生涯スポーツ実習(集中後期・応用)		
生涯スポーツ実習(集中後期・基礎)〔ゴルフ集中〕	(三幣晴三)	540
生涯スポーツ実習(集中後期・応用)		
生涯スポーツ演習(シーズン前期・基礎)〔ゴルフ〕	(館岡儀秋他)	541
生涯スポーツ演習(シーズン前期・応用)		
生涯スポーツ演習(シーズン後期・基礎)〔スキー〕	(江口淳一他)	543
生涯スポーツ演習(シーズン後期・応用)		
健康・スポーツ論1(佐藤政之)		545
健康・スポーツ論1(森本葵)		546
健康・スポーツ論1(高橋俊介)		547
健康・スポーツ論1(川村正義)		548
健康・スポーツ論1(館岡儀秋)		549
健康・スポーツ論1(秋田浩一)		550
健康・スポーツ論1(江口淳一)		551

健康・スポーツ論 1	(光 永 吉 輝)	552
健康・スポーツ論 2	(大 石 武 士)	553
健康・スポーツ論 2	(牧 野 茂)	554
健康・スポーツ論 2	(宮 沢 栄 作)	555
健康・スポーツ論 2	(村 松 誠)	556
余 暇 学	(竹 田 幸 夫)	557
余 暇 学	(宮 沢 栄 作)	558

保健体育科目の目標

本学の『保健体育科目』は、総合的人間性の形成を目指し以下の点に留意して開設されています。

人間がひととして生きていくうえで、自己の身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や、体力の向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤であります。スポーツは、単に楽しみとしてではなく、健康や体力づくりの手段として、また、身体を認識する手段としても重要であると考えられます。本学の『保健体育科目』は、様々なスポーツ種目を通して展開し、その種目の特性に沿った活動や経験を通して、生涯を通じて健康の増進や体力の向上を図ると共に、スポーツを享受する能力を高め、ゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを目標としています。

さらに、人間疎外条件の多い現代社会において、運動実践の過程で習得される公正、協調、克己、決断、集中などのスポーツの本質的要素であるパーソナリティーを共通の体験を通して得ることで、学生時代でなければ得られない人間関係を構築し、社会性を養い、人間愛豊かな人間を形成することを目指しています。

必修科目

健康・スポーツ実習開講種目一覧

(於：玉川校舎)

		月 曜 日		火 曜 日		木 曜 日	
1 時 限	禪・仏教・国文	※秋田	サッカー	商	江 口	テニス	
		江 口	テニス		佐 藤	ゴルフ	
		高 橋	空手道		※川村	室内球技	
		竹 田	体操		館 岡	ソフトボール	
		館 岡	ゴルフ		長 濱	卓球	
		田 中	卓球		光 永	トレーニング	
		光 永	トレーニング		三 幣	体操	
		村 松	室内球技				
	佐 藤	ジョギング					
2 時 限	英米文・地理	秋 田	サッカー	経 済 1	江 口	テニス	経 営 1
		※江口	テニス		川 村	室内球技	
		佐 藤	ジョギング		佐 藤	ジョギング	
		高 橋	空手道		高 橋	空手道	
		竹 田	体操		館 岡	ソフトボール	
		田 中	卓球		※長濱	卓球	
		光 永	トレーニング		三 幣	ゴルフ	
		村 松	室内球技				
	森 本	ゴルフ					
3 時 限	歴史・社会・福祉・心理	秋 田	サッカー	経 済 2	江 口	テニス	経 営 2
		江 口	テニス		高 橋	空手道	
		森 本	ジョギング		佐 藤	ソフトボール	
		※高橋	空手道		館 岡	ゴルフ	
		竹 田	体操		長 濱	卓球	
		館 岡	ゴルフ		※光永	トレーニング	
		田 中	卓球		三 幣	体操	
		光 永	トレーニング				
	村 松	室内球技					

※は、科目の主担当者

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔トレーニング〕	あきた こういち みつなが よしてる 秋田 浩一・光永 吉輝	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

トレーニングとは、運動刺激に対する、人体の適応性を利用して、人体の作業能力をできるだけ発達させる過程であると定義されている。骨、筋肉、靭帯、腱、心臓、肺臓など身体の形態や機能を強化発達させる過程をいい、社会生活をするうえで必要な心身の力を向上させるために行なう練習、訓練である。

近年、科学の著しい発展に伴う様々な社会的環境の変化などから、日常の筋肉運動量が少なくなり、かつまた知育偏重の傾向が一段と高まり、進学競争を低年齢化させ、加えて、栄養の過剰によって肥満傾向となるなど、日常生活における身体運動の必要性が盛んに論じられてきている。一般に日常生活以外に運動を行なわないでいると成長発育期では、体格の発達に体力が伴わない、いわゆる体力低下が見られ若年者でありながら成人病に罹り易い。したがって、これらに対する対策の一つとしてトレーニングが必要とされるのである。

講義の内容・授業スケジュール

始めに体力測定を行ない、各自の体力に応じたトレーニングメニューを作成し、毎時間、ストレッチ体操・エアロビクス(有酸素運動)・ウエイトトレーニングなどを行なう。

ウエイトトレーニングは、米航空宇宙局(NASA)で宇宙飛行士のトレーニングマシンとして開発されたカイザーカムⅡという空気抵抗を利用したマシンを用いて行なう。このマシンは、ダイヤル調整だけで負荷の調節が可能であり簡単でかつ安全なトレーニングマシンである。

授業計画

- 1時限目：オリエンテーション、体力測定
- 2時限目：カイザーカムⅡ最大筋力測定
- 3時限目：〃
- 4時限目：トレーニング開始 毎時間、最大筋力の1/3～2/3の負荷を各自で選び5～8種類のマシンを、2～3セット行なう
- 5時限目：トレーニング
- 6時限目：トレーニング
- 7時限目：トレーニング
- 8時限目：負荷を男子は、2 kg up 女子は1 kg up
- 9時限目：トレーニング
- 10時限目：トレーニング
- 11時限目：トレーニング
- 12時限目：負荷を男子は、2 kg up 女子は1 kg up
- 13時限目：トレーニング
- 14時限目：トレーニング
- 15時限目：体力測定、まとめ

履修上の留意点

服装、トレーニングウェア、体育館シューズ(室内専用)を用意すること。

成績評価の方法

出席、トレーニング内容(毎時間記録をする)、授業への参加意欲、態度を総合的に判断して成績評価とする。

そ の 他

ストレッチ体操の各種、器具のいらないトレーニング方法(単独法、対人法)などを各時間に詳しく講義する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔サッカー〕	あき たい こう いち 秋 田 浩 一	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

サッカーのゲームは、ボールを蹴ること(キック)、止めること(トラッピング)、運ぶこと(ドリブル)から成り立っている。週一回の授業で全てをマスターすることは難しいが、各々の技術の要領を知ることによって数段ボール扱いがうまくなり、ゲームもまた楽しいものになる。本授業では、毎時間基本技術の練習とゲームを行ない、サッカーの楽しさを実感する。また、正しいルールを学び、ゲームに生かすことやJリーグ等の試合観戦の理解度を高める。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容、服装等の説明
- 2 時限目：班分け、インサイドキック、トラッピング(グランダー)
- 3 時限目：インサイドキック、練習ゲーム
- 4 時限目：浮き玉のトラッピング1、リーグ戦1
- 5 時限目：インステップキック、リーグ戦2
- 6 時限目：インフロントキック、リーグ戦3
- 7 時限目：オフサイドルールの理解、リーグ戦4
- 8 時限目：浮き玉のトラッピング2、リーグ戦5
- 9 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦6
- 10 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦7
- 11 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦8
- 12 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦9
- 13 時限目：基礎技術の応用練習、優勝決定戦
- 14 時限目：基礎技術の応用練習、優勝決定戦
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装で良いが必ずアップシューズもしくはゴム底のスパイクシューズを用意すること(6本ポイントのスパイクは不可)。靴下は厚手のものがよい。

成績評価の方法

評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点はチーム対抗リーグ戦の結果と受講態度により採点する。個人に実技テストは、行なわない。

そ の 他

雨天の場合は、室内にて他種目の運動もしくは、ルールの説明、ビデオによるプロゲームの観戦。
注) 運動服装は雨天時でも持参すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔ジョギング〕	さとう まさゆき もりもと まちる 佐藤 政之・森本 葵	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

健康、体力の維持増進を目的として行なわれる走運動、それがジョギングである。普及し始めて約25年位になる比較的新しい種目でもある。健康作りの運動はひとりひとりの体力に応じた運動処方が必要であり、指導者任せのトレーニングにすることなく、その処方を自分自身の手によって立案し、安全に実施することのできる能力を高めることを学習目標とする。実際の内容については、エクササイズ・ウォーキング（速歩）によってジョギングに必要な技術と体力を高めながら、30～60分程度のジョギングを実施することとする。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1時限目：心拍数測定・諸注意・体重測定
- 2時限目：エクササイズ・ウォーキング（速歩）
- 3時限目：〃
- 4時限目：〃
- 5時限目：ジョギング（時間走、距離走、初歩のインターバルランニング）
- 6時限目：〃
- 7時限目：〃
- 8時限目：12分間走
- 9時限目：ジョギング（前半より幾分高度な時間走、距離走、初歩のインターバルランニング、
野外走、クロスカントリー）
- 10時限目：〃
- 11時限目：〃
- 12時限目：〃
- 13時限目：〃
- 14時限目：12分間走
- 15時限目：まとめ

履修上の留意点

事前にメディカルチェック（心電図、負荷心電図、その他）を受けることが望ましいが、体調を整えての受講とする。（食事をとること、睡眠時間の充分なこと）ジョギングによって相当量の発汗を伴うため着替えの用意が必要である。

成績評価の方法

出席を最重視するが、12分間走に於ける走行距離を得点に加えて評価する。

そ の 他

雨天時は走のための補強トレーニング

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔体 操〕	たけだ ゆきお みねはら ほるみ 竹田 幸夫・三幣 晴三	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

「体操」という種目を広義に捉え、健康体操やストレッチ体操、ならびに器械運動を含めた体操の実技を行なう。健康体操については、体のバランスをチェックし矯正するための体操とマッサージ法を紹介する。器械運動では、マットや鉄棒、さらにトランポリンという種目を中心にして、初心者を対象としたやさしい技から難しい技へと段階的に技を習得する。受講者の希望があれば、能力に応じてマット上での後転とび（バック転）まで発展させる。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容の説明
- 2 時限目：健康体操とストレッチ体操
- 3 時限目：ク
- 4 時限目：マッサージ法
- 5 時限目：ストレッチ体操・マット・トランポリン
- 6 時限目：ストレッチ体操・マット・トランポリン
- 7 時限目：ストレッチ体操・男子：あん馬／女子：平均台
- 8 時限目：ストレッチ体操・男子：つり輪／女子：トランポリン
- 9 時限目：ストレッチ体操・男子：トランポリン／女子：鉄棒
- 10 時限目：ストレッチ体操・男子：平行棒／女子：トランポリン
- 11 時限目：ストレッチ体操・男女とも鉄棒
- 12 時限目：発展技の練習
- 13 時限目：自主練習
- 14 時限目：自主練習
- 15 時限目：まとめと評価

履修上の留意点

服装は、一般的なスポーツウェアを用意する。底の薄い体操シューズを用意するのが望ましいが、ソックスでも良い。実技は、玉川体育館1階アリーナの体操場で行なう。なお、体操場にセットされている鉄棒やトランポリンなどの器械は、扱い方を誤ると怪我や事故につながるので、授業時間内の指示を守ること。

成績評価の方法

健康体操および器械運動ともに、毎回授業に出席して実践することに大きな意味がある。とくに器械運動は、技を習得していく過程にも魅力を見出すことのできるスポーツ種目である。したがって、成績は出席点70%、実技点30%の割合で評価する。実技点は、男女それぞれの課題の達成度によって評価していく。易しい技から難しい技まで約40～50の課題を設定してあるので、受講生はそこから自分で習得したい技、能力に応じた技を選択する。技の達成度の評価は、受講生同士で行なう。

そ の 他

授業の進行状況に応じて、課題となっている技のビデオ、ならびに体操競技の競技会のビデオを観る。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔卓 球〕	たなか よしたか なぎほま ともお 田中 佳孝・長濱 友雄	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

卓球の様々な技術の向上を図る事により、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルール（シングルス、ダブルス）を理解し、将来、生涯スポーツの一つとしての基盤をつくる。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明
- 2 時限目：ラケットイング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形
- 3 時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム
- 4 時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム
- 5 時限目：バックハンドショートの打ち方。バックハンドゲーム
- 6 時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム
- 7 時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム
- 8 時限目：スマッシュ（3球目）、シングルスゲーム
- 9 時限目：シングルスゲーム
- 10時限目：ダブルスゲームのやり方。ダブルスゲームの練習
- 11時限目：ダブルスゲーム（5人一組でのリーグ戦）
- 12時限目：ダブルスゲーム（5人一組でのリーグ戦）
- 13時限目：ダブルスゲーム（5人一組でのリーグ戦）
- 14時限目：ダブルスゲーム（5人一組でのリーグ戦）
- 15時限目：まとめ

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装が良いが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は授業を受けることはできない。

成績評価の方法

評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行わない。

そ の 他

30分以上の遅刻は認めない。とくにゲームの班分けをした後の授業参加は認めない。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔室内球技〕	川村 正義・竹田 幸夫 牧野 茂・村松 誠	全学科 1 必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

バスケット・ボール、バレーボール、バドミントンを教材とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールを学びながら、健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深め、ゲームを通じて、これらの競技を理解すると共に、豊かな人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容の説明
(バスケット・ボール)
- 2 時限目：ボール・ハンドリング、ドリブル・シュート、グループ分け
- 3 時限目：ハーフ・コート 2 対 1、ゲーム (1 次リーグ)
- 4 時限目：ハーフ・コート 3 対 2、ゲーム (1 次リーグ)
- 5 時限目：ハーフ・コート 4 対 3、ゲーム (1・2 次リーグ)
- 6 時限目：ハーフ・コート 3 対 3、ゲーム (2 次リーグ)
- 7 時限目：実技テスト、ゲーム (2 次リーグ)
(バレーボール)
- 8 時限目：オーバー・アンダーパス、ゲーム (リーグ戦)
- 9 時限目：レシーブ・スパイクの基本、ゲーム (リーグ戦)
- 10 時限目：サーブ・レシーブ・スパイクの応用、ゲーム (リーグ戦)
- 11 時限目：実技テスト、ゲーム (トーナメント)
(バドミントン)
- 12 時限目：ラケットティング、ミニラリー、スマッシュ、ドロップショット
- 13 時限目：クリアー、ネット・ショット、ダブルスのルール
- 14 時限目：サービス、ストロークの応用、ダブルスのゲーム
- 15 時限目：実技テスト、ダブルスのゲーム

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装とする。体育館シューズを用意すること。担当教員によって時間配分を多少変更することがある。

成績評価の方法

出席点 (70点)、実技テスト (20点)、態度点 (10点)、60点以上を合格とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔テニス〕	え 江 ぐち 口 しゅん 淳 いち 一	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

テニスは、華やかなプロスポーツから、ファミリーテニスまで色々な技術レベルによって楽しむことができ、我が国の生涯スポーツとして完全に定着したスポーツの1つである。本実習においては、フォアハンド・バックハンドグラウンドストローク、ボレー、サーブ、スマッシュなど基本的なテニスの技術の習得と、ゲームに関するルール、マナーを学ぶことによって生涯を通じて楽しくテニスが行なえる能力と、態度を養うことを目標にしている。

また、テニスを教材にスポーツを楽しむという活動や経験を通してスポーツのもつ価値を実感し、自分の能力や技術に合わせた楽しみ方を身に付け、自律的にスポーツを生活化する態度を養うことを目指す。さらに、テニスという共通の体験を通して大学時代でなければ得られない人間関係を作り社会性を養うと共に、総合的な人間形成を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業の日標の説明
- 2 時限目：ラケットイング、ミニラリー
- 3 時限目：フォアハンドグラウンドストロークの基本技術
- 4 時限目：バックハンド
- 5 時限目：フォアハンドボレー、バックハンドボレー
- 6 時限目：スマッシュ、サーブ、ストロークの応用
- 7 時限目：ストロークの応用とミニゲーム
- 8 時限目：半面でのシングルスゲーム（ゲームを楽しむ）
- 9 時限目：（戦術と応用）
- 10 時限目：
- 11 時限目：ダブルスのルールとポジショニング
- 12 時限目：ダブルスのゲームを楽しむ
- 13 時限目：より高度なダブルスのゲームへ
- 14 時限目：トーナメント形式の試合の進め方
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

1. 服装は一般的な運動服装とする。
2. テニスシューズを必ず用意すること。
3. ラケットは貸与する。

成績評価の方法

出席状況、授業参加態度から総合的に判断する。

そ の 他

雨天の場合は、テニスの歴史、技術の科学的な解説、ビデオによる戦術の解説及び分析などの講義を行なうか、または、テニスに必要なトレーニングを解説を交えながら行なう予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔ソフトボール〕	佐藤 政之・縮岡 儀秋 森本 葵	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

ソフトボールは野球と同様1チーム9名で2組が得点を争うゲームである。野球が体育実技で取り上げづらいのは、ある種の経験を要するからであり、ソフトボールは、チームの中で1～2名の未経験者がいてもゲームはある程度成立する。野球は、9回の攻守に対してソフトボールは7回と、時間の区切られた実技に適している。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：基本練習（キャッチボール、フライ・ゴロの補球、打撃練習：トス・ハーフ・フリーバッティング、走塁練習、その他）
- 2 時限目： 〃 〃
- 3 時限目：試合（勝ち点制）
- 4 時限目： 〃
- 5 時限目： 〃
- 6 時限目： 〃
- 7 時限目： 〃
- 8 時限目：審判の仕方（球審、1・3塁審）
- 9 時限目： 〃
- 10時限目：試合（勝ち点制）
- 11時限目： 〃
- 12時限目： 〃
- 13時限目： 〃
- 14時限目： 〃
- 15時限目：まとめ

履修上の留意点

用具：貸与
 服装：ユニフォームの着用が必要はないが、実技のできる服装とする。
 シューズ：ランニングシューズ、アップシューズは可。野球のスパイクシューズは不可とする。

成績評価の方法

出席を重視し、試合毎の勝ち点も加えて評価する。

そ の 他

雨天時は、視聴覚室において、ルールの解説とビデオ観戦とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔空手道〕	たか 橋 しゅん すけ 高 橋 俊 介	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

空手道は、男子、女子を問わずに誰でもができ、空手道を通して礼節を重んずる精神を養成することを目的とする。また、身体各部を均等に動かし呼吸運動を伴うことによって内臓諸器官の機能を向上させることができる優れた健康法でもある。さらに護身術としても楽しく特殊な技術を習得する授業である。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：空手道の歴史と技の説明
- 2 時限目：自然体での上段直突、中段直突、上段揚受、中段外受
- 3 時限目：閉足立ちによる前蹴り、前屈立ちによる逆突、下段払い
- 4 時限目：前屈立ちによる移動基本、追突、前蹴り
- 5 時限目：前屈立ちにて後方に下がって上段揚受、中段外受、下段払い、下段払い受
- 6 時限目：自然体から左右の猿臂、前屈立ちで身体を回転してからの猿臂打
- 7 時限目：総合的に反復して練習
- 8 時限目：総合的に反復して練習
- 9 時限目：2人組で相対して攻撃技と防禦技をかけ合う約束組手に入る。
- 10 時限目：約束組手の中に猿臂打、手刀打を入れて護身術に入る。
- 11 時限目：総合的に反復して練習
- 12 時限目：総合的に反復して練習
- 13 時限目：総合的に反復して練習
- 14 時限目：総合的に反復して練習
- 15 時限目：実技試験

履修上の留意点

服装は、全員が授業用の空手衣を着用する。

成績評価の方法

授業出席状況、授業の参加態度、実技テストにて総合的に評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔ゴルフ〕	佐藤 政之・館岡 儀秋 み 聡 ほる み もり もと まもる 三 幣 晴三・森本 葵	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

ゴルフゲームは、現在将来ともにより豊かな余暇時間体験を持つことのできる活動として最良の生涯スポーツである。
生涯スポーツとして、ゴルフのラウンドを楽しくプレーすることのできる基礎的知識、技術、及び態度を身につける。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：グリップ、アドレス、スイング
- 3 時限目：打撃練習（7・9アイアン）
- 4 時限目：打撃練習（7・9アイアン）・ビデオによるスイング理論の解説
- 5 時限目：打撃練習（5アイアン）
- 6 時限目：打撃練習（5アイアン）
- 7 時限目：打撃練習（W1・W3）
- 8 時限目：打撃練習（W1・W3）
- 9 時限目：打撃練習（アプローチ）
- 10 時限目：打撃練習（アプローチ）
- 11 時限目：打撃練習（パッティング）・ルールの解説
- 12 時限目：打撃練習（パッティング）・ラウンドにおけるマナー、エチケットの解説
- 13 時限目：ラウンド（模擬コース）
- 14 時限目：ラウンド（模擬コース）
- 15 時限目：実技テスト

履修上の留意点

1. 服装は、一般的な運動服装とする。
2. シューズは、運動靴とする。
3. ゴルフ用グローブを各自用意すること。

成績評価の方法

授業に出席して実習することが重要である。したがって成績は、出席点70%・実技点（実技テストを含む）30%の割合で評価する。

そ の 他

雨天時及び強風などの場合は、教場を変更する場合がありますので掲示板を確認すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔ハンドボール〕	むら まつ 村 松	まこと 誠	全学科1必 (法律・政治除く)
			2

講義のねらい

ハンドボール競技の面白さを体験するため、ゲームを中心とした展開を行なう。
パスキャッチ、シュートなどの基礎技能の習得から、2対1、2対2などのグループ戦術まで高めていく。
また、ルールと審判法を理解し、グループで協力してゲームが運営できることを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：コート準備とパスキャッチ
- 3 時限目：ジャンプシュート
- 4 時限目：基本的なルールとリードアップゲーム
- 5 時限目：チーム分けとミニゲーム
- 6 時限目：ランニングパスとミニゲーム
- 7 時限目：速攻2対1とミニゲーム
- 8 時限目：リターンパスとミニゲーム
- 9 時限目：1対1の突破とミニゲーム
- 10時限目：速攻法とミニゲーム
- 11時限目：ゴールキーピングとミニゲーム
- 12時限目：審判法とミニゲーム
- 13時限目：リーグ戦
- 14時限目：リーグ戦
- 15時限目：実技テストとリーグ戦

履修上の留意点

服装は動き易いものとし、運動靴を用意すること。必ず爪を短く切っておくこと。また、金具類、ネックレス、ピアスなどは、身につけないこと。

成績評価の方法

出席状況、受講態度、ゲームへの貢献、実技テストを加味して評価する。

そ の 他

雨天の場合は、室内でボールを使ったトレーニングを行なう。また、ハンドボールのビデオ鑑賞や詳細なルールにより、ハンドボール競技の理解を深める。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔簡化太極拳・太極推手〕	おお いし たけ 大 石 武 士	し 士	全学科1必 (法律・政治除く)
			2

講義のねらい

太極拳は、中国古来の武術であるが、筋骨を鍛えるだけでなく、屈伸運動・円運動を基本とした一種のバランス運動であり、呼吸法にのっとり行なう健康体操である。起勢から収勢間での24の動作を行ない、現在及び将来の健康・体力の維持増進を目的とする。また、太極拳動作の活発性や反応能力、技術水準を高めるためにゆっくり円滑に二人で対になって行なう一定の対抗性を具えた太極推手と組み合わせ、生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：重心の移動・腹式深呼吸運動
- 3 時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬃・白鶴亮翅
- 4 時限目：第二組 左右掙膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5 時限目：第三組 左攬雀尾・右攬雀尾
- 6 時限目：第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7 時限目：第五組 高探馬・右蹬脚・双峰貫耳・轉身左蹬脚
- 8 時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9 時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10時限目：第八組 轉身搬攔捶・如封似閉・十字手・收勢
- 11時限目：総合・太極推手（基本動作）
- 12時限目：総合・太極推手（単推手）
- 13時限目：総合・太極推手（双手平円）
- 14時限目：総合・太極推手（定歩推手）
- 15時限目：テスト

履修上の留意点

服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。

成績評価の方法

出席及び実技試験で評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕	竹 田 幸 夫 なが はま ゆき お なが はま ゆき お 長 濱 友 雄 まさ の 野 しげ まき の 野 しげ 牧 さわ 茂 みや 沢 さく 宮 栄 作	全 学 科 (H10以降入学生) (法律・政治除く)	2
健康・スポーツ実習 (前期)(後期)〔再クラス〕			各 1

講義のねらい

室内で行なう球技(卓球、バドミントン、バレーボール、バスケットボール)の基本技能の習得をベースにして、各種目ともゲーム中心の授業を展開する。いずれの種目とも、将来さまざまな場で「生涯スポーツ」として楽しむことができる種目である。したがって、それぞれの種目の基本的な練習方法や楽しいゲームの展開のしかたについての理解も深めたい。

講義の内容・
授業スケジュール

【前期】

- 1 時限目：オリエンテーション、前期授業内容の説明
- 2 時限目：卓 球 (ラケットの握り方、フットワーク、ミニゲーム)
- 3 時限目： 〃 (サーブとリターン、ルールの解説、シングルスゲーム)
- 4 時限目： 〃 (シングルスゲーム)
- 5 時限目： 〃 (シングルスゲーム)
- 6 時限目： 〃 (ダブルスゲームの進め方、ゲーム)
- 7 時限目： 〃 (ダブルスゲーム)
- 8 時限目： 〃 (まとめと評価)
- 9 時限目：バドミントン (ラケットの握り方、フットワーク、半面コートでのミニゲーム)
- 10時限目： 〃 (ストローク、ドロップショット、スマッシュの練習、シングルス)
- 11時限目： 〃 (ルール解説、シングルスゲーム)
- 12時限目： 〃 (ダブルスゲームの進め方、ダブルスゲーム)
- 13時限目： 〃 (ダブルスゲーム)
- 14時限目： 〃 (ダブルスゲーム)
- 15時限目： 〃 (まとめと評価)

【後期】

- 1 時限目：オリエンテーション、後期授業内容の説明
- 2 時限目：バレーボール (パスとサーブの技術、ミニゲーム)
- 3 時限目： 〃 (アタックとブロックの技術、ルール解説)
- 4 時限目： 〃 (フォーメーション、ゲーム)
- 5 時限目： 〃 (ゲーム)
- 6 時限目： 〃 (ゲーム)
- 7 時限目： 〃 (ゲーム)
- 8 時限目： 〃 (まとめと評価)
- 9 時限目：バスケットボール (パス、ドリブル、ショットの基本技術)
- 10時限目： 〃 (レイアップショット、ジャンプショットの技術、ルール解説)
- 11時限目： 〃 (ファウルの種類と罰則の解説、ゲーム)
- 12時限目： 〃 (ゲーム)
- 13時限目： 〃 (ゲーム)
- 14時限目： 〃 (ゲーム)
- 15時限目： 〃 (まとめと評価)

履修上の留意点

実技は、本校第1体育館で行なう。一般的なスポーツウェア、ならびに室内球技に適した体育館シューズを用意する。なお、卓球、バドミントンで使うラケットは、貸与する。

成績評価の方法

基本的な練習方法や楽しいゲームの展開のしかたについて理解するためには、毎回授業に出席して、実技を実践することが重要である。したがって成績は、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。実技点は、各種目における個人別の技能、およびゲームの結果を加味して評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース 〔室内球技〕	川村 正義・竹田 幸夫 <small>かわむら まさよし たけだ ゆきお</small>	全 学 科 (H10以降入学生) (法律・政治除く)	2

講義のねらい

バスケット・ボール、バレーボール、バドミントンを教材とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールを学びながら、健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深め、ゲームを通じて、これらの競技を理解すると共に、豊かな人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1日目午前：授業内容の説明、バスケットボールの基礎
- 1日目午後：ボールハンドリング、ドリブルシュート、ミニゲーム
- 2日目午前：ミニゲーム、戦術の解説
- 2日目午後：ゲーム（リーグ戦）
- 3日目午前：バレーボール、基本練習（アンダーパス、オーバーパス、スパイク）
- 3日目午後：6人制ゲーム（リーグ戦）
- 4日目午前：6人制ゲーム（トーナメント）
- 4日目午後：バドミントン、基礎打球技術
- 5日目午前：シングルスゲーム
- 5日目午後：ダブルスゲーム

履修上の留意点

- (1) 服装は、一般的な運動服装とする。
- (2) 体育館シューズを用意すること。
- (3) ラケットは貸与する。

成績評価の方法

出欠は午前午後の二回確認する。成績は授業参加態度から総合的に判断する。

そ の 他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月20日(火)～24日(土)
(後期) 12月19日(日)～23日(木)
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：生涯スポーツ実習と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配当学科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース 〔卓 球〕	なが はま とも お 長 濱 友 雄	全 学 科 (H10以降入学生) (法律・政治除く)	2

講義のねらい

卓球の様々な技術の向上を図る事により、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルール（シングルス、ダブルス）を理解し、将来、生涯スポーツの一つとしての基盤をつくる。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 日目午前：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明。ラケットイング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形。
- 1 日目午後：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム。
- 2 日目午前：バックハンドショットの打ち方。バックハンドゲーム。
- 2 日目午後：カットの打ち方と返球の方法。シングルスゲーム。
- 3 日目午前：シングルスゲーム。ダブルスゲームのやり方。
- 3 日目午後：ダブルスゲームの練習。
- 4 日目午前：ダブルスゲーム。
- 4 日目午後：ダブルスゲーム。(5人組でのリーグ戦)
- 5 日目午前：トーナメント形式の試合。
- 5 日目午後：まとめ。

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装で良いが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は、授業を受けることはできない。
30分以上の遅刻は認めない。とくにゲームの班分けをした後の授業参加は認めない。

成績評価の方法

評価は出席点70点。実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。

そ の 他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月20日(火)～24日(土)
(後期) 12月19日(日)～23日(木)
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：生涯スポーツ実習と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース 〔ソフトボール〕	むら まつ まこと 村 松 誠	全 学 科 (H10以降入学生) (法律・政治除く)	2

講義のねらい

補強運動、練習及びゲームなどを積極的に行い、体力や運動能力を高める。技術やルールを習得し、ソフトボールのゲームを行う基本的能力を身につける。また、ソフトボールの楽しさをゲームや技術の習得を通して体験する。さらに、クラスの仲間と協力して練習やゲームを行う中で社会的態度を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

第1日目午前：チーム分け、基本練習（キャッチボール、フライ・ゴロの捕球、トスバッティング、走塁練習、その他）
午後：同上
第2日目午前：ゲーム
午後：〃
第3日目午前：〃
午後：審判法・ゲーム
第4日目午前：〃
午後：〃
第5日目午前：〃
午後：〃

履修上の留意点

一般的の体育服装を用意すること。野球用ユニフォームでも良い。運動靴は必ず用意すること。スパイクシューズは認めない。用具は貸与する。

成績評価の方法

出席を重視し、総合的に評価する。

そ の 他

雨天の場合は、室内において補強トレーニングまたは視聴覚機材を用いて、ルールや競技の理解を深める。

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月20日(火)～24日(土)
(後期) 12月19日(日)～23日(木)
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川グラウンド集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川グラウンド
- (4) 申込方法：生涯スポーツ実習と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース 〔サッカー〕	あき 秋 た 田 こう 浩 いち 一	全 学 科 (H10以降入学生) (法律・政治除く)	2

講義のねらい

サッカーのゲームは、ボールを蹴ること(キック)、止めること(トラッピング)、運ぶこと(ドリブル)から成り立っている週一回の授業で全てをマスターすることは難しいが、各々の技術の要領を知ることによって数段ボール扱いがうまくなり、ゲームもまた楽しいものになる。本授業では、毎時間基本技術とゲームを行ない、サッカーの楽しさを実感する。また、正しいルールを学び、ゲームに生かすことへの理解度を高める。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 日目 午前：基本技術練習(キック、トラップ、ヘディング、ドリブル) チーム分
- 1 日目 午後：〃
- 2 日目 午前：パス練習、ゲーム
- 2 日目 午後：ロングキック、ゲーム
- 3 日目 午前：ドリブル、ゲーム
- 3 日目 午後：シュート、ゲーム
- 4 日目 午前：ルールの解説、ゲーム
- 4 日目 午後：ゲーム(リーグ戦)
- 5 日目 午前：〃
- 5 日目 午後：〃

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装で良いが必ずアップシューズもしくはゴム底のスパイクシューズを用意すること(6本ポイントのスパイクは不可)。靴下は厚手ものがよい。

成績評価の方法

出欠は午前午後の二回確認する。成績は授業参加態度から総合的に判断する。

そ の 他

再クラス 集中授業コースについて

- (1) 実施機関：(前期) 7月20日(火)～24日(土)
(後期) 12月19日(日)～23日(木)
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：生涯スポーツ実習と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース 〔太極拳〕	おお いし たけ し 大 石 武 士	全 学 科 (H10以降入学生) (法律・政治除く)	2

講義のねらい

太極拳は、中国古来の武術であるが、筋骨を鍛えるだけでなく、屈伸運動・円運動を基本とした一種のバランス運動であり、呼吸法にのっとって行なう健康体操である。起勢から収勢間での24の動作を行ない、現在及び将来の健康・体力の維持増進を目的とする。また、太極拳動作の活発性や反応能力、技術水準を高めるためにゆっくり円滑に二人で対になって行なう一定の対抗性を具えた太極推手と組み合わせ、生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1日目午前：重心の移動・複式深呼吸運動
：第一組 起勢・左右野馬分鬃・白鶴亮翅
1日目午後：第二組 左右撻膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
：第三組 左攬雀尾・右攬雀尾
2日目午前：第四組 单鞭・雲手・单鞭
：第五組 高探馬・右蹬脚・双峰貫耳・轉身左蹬脚
2日目午後：第六組 左下勢独立・右下勢独立
：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
3日目午前：第八組 轉身搬攔捶・如封似閉・十字手・收勢
：総合・太極推手（基本動作）
3日目午後：総合・太極推手（単推手）
4日目午前：総合・太極推手（双手平円）
4日目午後：総合・太極推手（定歩推手）
5日目午前：総合練習
5日目午後：テスト

履修上の留意点

服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。

成績評価の方法

出欠は午前午後の二回確認する。成績は授業参加態度から総合的に判断する。

そ の 他

- 再クラス 集中授業コースについて
- (1) 実施機関：(前期) 7月20日(火)～24日(土)
(後期) 12月19日(日)～23日(木)
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
 - (2) 実施時間：午前 10:00～12:00
午後 13:00～15:30
 - (3) 実施場所：玉川体育館
 - (4) 申込方法：生涯スポーツ実習と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。
土曜日・8時限
 - (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

選 択 科 目

健康・スポーツ実習 開講種目一覧 (法律・政治)

(於：玉川校舎)

		1 時限		2 時限		3 時限			
水曜日	政治(選択)	秋田	サッカー	法律1(選択)	秋田	トレーニング	法律2(選択)	秋田	トレーニング
		大石	太極拳		竹田	室内球技		※大石	太極拳
		※竹田	室内球技	※館岡	ゴルフ	竹田	室内球技		
		森本	ゴルフ	森本	ソフトボール	館岡	ゴルフ		
								森本	ソフトボール

※は、科目の担当教員

生涯スポーツ実習 I～IV 開講種目一覧

(於：本校体育館)

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日		
1 時限								
2 時限	長	前期・基礎	大	前期・応用	宮	前期・応用	牧	前期・応用
		バドミントン		トレーニング&ニュースポーツ※		卓球		室内球技
	濱	後期・基礎	後期・応用	後期・応用		卓球		室内球技
		バドミントン	トレーニング&ニュースポーツ※	卓球		室内球技		
3 時限	長	前期・応用	大	前期・基礎	宮	前期・基礎	牧	前期・基礎
		バドミントン		簡化太極拳※		室内球技		卓球
	濱	後期・応用	後期・基礎	後期・応用		後期・基礎		室内球技
		バドミントン	簡化太極拳※	室内球技		卓球		室内球技
4 時限	大	前期・基礎	宮	前期・基礎	宮	前期・基礎	濱	前期・応用
		トレーニング&ニュースポーツ※		室内球技		卓球		
	石	後期・基礎		後期・基礎		後期・基礎		後期・応用
		トレーニング&ニュースポーツ※		室内球技		室内球技		卓球

※は、本校第2体育館にて実施し、それ以外は、本校第1体育館で実施します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔サッカー〕	あき た こう いち 秋 田 浩 一	政治 1 選	2

講義のねらい

サッカーのゲームは、ボールを蹴ること(キック)、止めること(トラッピング)、運ぶこと(ドリブル)から成り立っている。週一回の授業で全てをマスターすることは難しいが、各々の技術の要領を知ることによって数段ボール扱いがうまくなり、ゲームもまた楽しいものになる。本授業では、毎時間基本技術の練習とゲームを行ない、サッカーの楽しさを実感する。また、正しいルールを学び、ゲームに生かすことやJリーグ等の試合観戦の理解度を高める。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容、服装等の説明
- 2 時限目：班分け、インサイドキック、トラッピング(グラウンダー)
- 3 時限目：インサイドキック、練習ゲーム
- 4 時限目：浮き玉のトラッピング1、リーグ戦1
- 5 時限目：インステップキック、リーグ戦2
- 6 時限目：インフロントキック、リーグ戦3
- 7 時限目：オフサイドルールの理解、リーグ戦4
- 8 時限目：浮き玉のトラッピング2、リーグ戦5
- 9 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦6
- 10 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦7
- 11 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦8
- 12 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦9
- 13 時限目：基礎技術の応用練習、優勝決定戦
- 14 時限目：基礎技術の応用練習、優勝決定戦
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装で良いが必ずアップシューズもしくはゴム底のスパイクシューズを用意すること(6本ポイントのスパイクは不可)。靴下は厚手のものがよい。

成績評価の方法

評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点はチーム対抗リーグ戦の結果と受講態度により採点する。個人に実技テストは、行なわない。

そ の 他

雨天の場合は、室内にて他種目の運動もしくは、ルールの説明、ビデオによるプロゲームの観戦。

注) 運動服装は雨天時でも持参すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔簡化太極拳・太極推手〕	おお いし たけ し 大 石 武 士	法律・政治1選	2

講義のねらい

太極拳は、中国古来の武術であるが、筋骨を鍛えるだけでなく、屈伸運動・円運動を基本とした一種のバランス運動であり、呼吸法にのっとり行なう健康体操である。起勢から収勢間での24の動作を行ない、現在及び将来の健康・体力の維持増進を目的とする。また、太極拳動作の活発性や反応能力、技術水準を高めるためにゆっくり円滑に二人で対になって行なう一定の対抗性を具えた太極推手と組み合わせ、生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：重心の移動・腹式深呼吸運動
- 3 時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬃・白鶴亮翅
- 4 時限目：第二組 左右搂膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5 時限目：第三組 左攬雀尾・右攬雀尾
- 6 時限目：第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7 時限目：第五組 高探馬・右蹬脚・双峰貫耳・轉身左蹬脚
- 8 時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9 時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10時限目：第八組 轉身搬攔捶・如封似閉・十字手・收勢
- 11時限目：総合・太極推手（基本動作）
- 12時限目：総合・太極推手（単推手）
- 13時限目：総合・太極推手（双手平円）
- 14時限目：総合・太極推手（定歩推手）
- 15時限目：テスト

履修上の留意点

服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。

成績評価の方法

出席及び実技試験で評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔室内球技〕	たけだゆきお夫 竹 田 幸 夫	法律・政治1選	2

講義のねらい

バスケット・ボール、バレーボール、バドミントンを教材とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールを学びながら、健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深め、ゲームを通じて、これらの競技を理解すると共に、豊かな人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容の説明
(バスケット・ボール)
- 2 時限目：ボール・ハンドリング、ドリブル・シュート、グループ分け
- 3 時限目：ハーフ・コート2対1、ゲーム (1次リーグ)
- 4 時限目：ハーフ・コート3対2、ゲーム (1次リーグ)
- 5 時限目：ハーフ・コート4対3、ゲーム (1・2次リーグ)
- 6 時限目：ハーフ・コート3対3、ゲーム (2次リーグ)
- 7 時限目：実技テスト、ゲーム (2次リーグ)
(バレーボール)
- 8 時限目：オーバー・アンダーパス、ゲーム (リーグ戦)
- 9 時限目：レシーブ・スパイクの基本、ゲーム (リーグ戦)
- 10 時限目：サーブ・レシーブ・スパイクの応用、ゲーム (リーグ戦)
- 11 時限目：実技テスト、ゲーム (トーナメント)
(バドミントン)
- 12 時限目：ラケットティング、ミニラリー、スマッシュ、ドロップショット
- 13 時限目：クリアー、ネット・ショット、ダブルスのルール
- 14 時限目：サービス、ストロークの応用、ダブルスのゲーム
- 15 時限目：実技テスト、ダブルスのゲーム

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装とする。体育館シューズを用意すること。担当教員によって時間配分を多少変更することがある。

成績評価の方法

出席点 (70点)、実技テスト (20点)、態度点 (10点)、60点以上を合格とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔ゴルフ〕	たておか 館岡 よしあき 儀秋・ もりもと 森本 まもる 葵	法律・政治1選	2

講義のねらい

ゴルフゲームは、現在将来ともにより豊かな余暇時間体験を持つことのできる活動として最良の生涯スポーツである。

生涯スポーツとして、ゴルフのラウンドを楽しくプレーすることのできる基礎的知識、技術、及び態度を身につける。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：グリップ、アドレス、スイング
- 3 時限目：打撃練習（7・9アイアン）
- 4 時限目：打撃練習（7・9アイアン）・ビデオによるスイング理論の解説
- 5 時限目：打撃練習（5アイアン）
- 6 時限目：打撃練習（5アイアン）
- 7 時限目：打撃練習（W1・W3）
- 8 時限目：打撃練習（W1・W3）
- 9 時限目：打撃練習（アプローチ）
- 10 時限目：打撃練習（アプローチ）
- 11 時限目：打撃練習（パッティング）・ルール of 解説
- 12 時限目：打撃練習（パッティング）・ラウンドにおけるマナー、エチケットの解説
- 13 時限目：ラウンド（模擬コース）
- 14 時限目：ラウンド（模擬コース）
- 15 時限目：実技テスト

履修上の留意点

1. 服装は、一般的な運動服装とする。
2. シューズは、運動靴とする。
3. ゴルフ用グローブを各自用意すること。

成績評価の方法

授業に出席して実習することが重要である。したがって成績は、出席点70%・実技点（実技テストを含む）30%の割合で評価する。

そ の 他

雨天時及び強風などの場合は、教場を変更する場合がありますので掲示板を確認すること。

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・基礎) (後期・基礎) [バドミントン]	なが はま とも お 長 濱 友 雄	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

講義のねらい

1. 補強運動、練習およびゲームを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
2. バドミントンの技術やルールを習得し、生涯スポーツとして取り組むことができる基本的能力を身につける。
また、技術課題として、以下の点に留意して行なう。
(1)フォアハンド、バックハンドとも使うことができる。
(2)ゲームの中で各種技術を効果的に使えるようにする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：ルールの説明、サーブ、ハイクリヤー
- 3時限目：サーブ、ハイクリヤー、ドロップショット
- 4時限目：半面での簡易ゲーム
- 5時限目：ク
- 6時限目：サーブ、ハイクリヤー、スマッシュ
- 7時限目：サーブ、ドライブ、スマッシュ
- 8時限目： } 総合練習・シングルスゲーム
- 11時限目： }
- 12時限目： } 総合練習・ダブルスゲーム
- 15時限目： }

履修上の留意点

1. 定員は40名とする。
2. 実技は本校第1体育館で行なう。
3. 服装はできるだけ身軽に動作できるものがよい。
4. シューズは体育館専用のものを用意すること。
5. その他のものは用意しなくてもよい。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名	担当者名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	おお いし たけ し 大 石 武 士	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ		全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ		全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ		全学科4選	

講義のねらい

太極拳は中国古来の武術であるが、筋骨を鍛えるものではなく、屈伸運動・円運動を基本とした一種のバランス運動であり、呼吸法にのっとっておこなう健康体操である。起勢から取勢までの24の動作を行い、現在および将来の健康・体力の維持増進を目的とする。また、太極拳動作の活発性や反応能力、技術水準を高めるためにゆっくり円滑に二人で対になって行う一定の対抗性を具えた太極推手と組み合わせ、生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：重心の移動・腹式深呼吸運動
- 3時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬃・白鶴亮翅
- 4時限目：第二組 左右撻膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5時限目：第三組 左攏雀尾・右攏雀尾
- 6時限目：第四組 単鞭・雲手・單鞭
- 7時限目：第五組 高探馬・右蹬脚・双峰貫耳・轉身左蹬脚
- 8時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10時限目：第八組 轉身搬攔捶・如封似閉・十字手・收勢
- 11時限目：総合
- 12時限目：総合
- 13時限目：総合
- 14時限目：総合
- 15時限目：テスト

履修上の留意点

- 1) 定員：40名とする。
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。
- 3) 教場：第二体育館2階

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行う。

科 目 名	担当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	みやざわ えい さく 宮 沢 栄 作	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ (前期・基礎)		全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ (後期・基礎)		全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ 〔室内球技〕		全学科4選	

講義のねらい

文明発達の著しい今日、日常生活の中での動的プログラムは、益々減少しつつある。このような生活環境を改善して、出来るだけ身体を動かすことが心身の健康につなげることを認識させ、その実践をはかる。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業の目標の説明
- 2 時限目：実技各種目の競技の性格、ルールの説明
- 3 時限目：バスケットボール競技の構成基礎技術実習
- 4 時限目：3：3の簡易ゲーム
- 5 時限目：3：3の簡易ゲーム
- 6 時限目：バレーボール競技の構成基礎技術実習
- 7 時限目：簡易ゲーム
- 8 時限目：簡易ゲーム
- 9 時限目：卓球の基本技術
- 10時限目：シングルス、ダブルスでのゲーム
- 11時限目：シングルス、ダブルスでのゲーム
- 12時限目：バドミントンの基礎技術実習
- 13時限目：シングルス、ダブルスでの簡易ゲーム
- 14時限目：シングルス、ダブルスでの簡易ゲーム
- 15時限目：評価（全種目を通して）

履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 本校第1体育館で行う。
- (3) 服装は一般的な運動服装とする。体育館用シューズを用意すること。
- (4) 用具は貸与する。

成績評価の方法

出席点70%、実技点30%とする。

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・基礎) (後期・基礎) 〔卓 球〕	なが はま とも お 長 濱 友 雄	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

講義のねらい

1. 補強運動、練習およびゲームなどを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
2. 卓球の技術やルールを習得し、生涯スポーツとして取り組むことが出来る基本的技能を身につける。
3. クラスの仲間と協力して練習やゲームを行なう中で社会的態度を養う。
技術的課題として、以下の点に留意して行なう。
(1)フォアハンド、バックハンドとも使うことが出来る。
(2)スマッシュを打つことが出来る。
(3)ゲームの中で各種技術を使うことが出来る。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
 - 2時限目：ラケットの持ち方、サーブ
 - 3時限目：サーブ、サーブレシーブ、ラリー
 - 4時限目：サーブ、フォアハンドドライブ
 - 5時限目：サーブ、バックハンドの使い方、ラリー
 - 6時限目：サーブ、フォアハンド、バックハンド
 - 7時限目：シングルスゲームの練習
 - 8時限目：
 - 9時限目：
 - 10時限目：
 - 11時限目：
 - 12時限目：
 - 13時限目：
 - 14時限目：
 - 15時限目：
- 総合練習、シングルスゲーム
- 総合練習、ダブルスゲーム

履修上の留意点

1. 定員は50名とする。
2. 実技は本校第1体育館で行なう。
3. 服装は身軽で動きやすいものがよい。
4. シューズは体育館専用のものを用意する。
5. その他のものは用意しなくてもよい。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名	担当者名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	まき の 野 しげる 茂	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ		全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ		全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ		全学科4選	

講義のねらい

バスケットボールとバドミントンを教材とし、基本的な技術やルールを学びながらゲームの楽しみ方を身につけるとともに、体力や運動能力の向上をはかる。また、仲間づくりを通して社会的態度を養うとともにスポーツを生涯にわたって、生活の中に取り入れ実践していく基礎的能力をも養うことを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：授業内容の説明（バスケットボール）
- 2 時限目：ボール・ハンドリング、ドリブル・シュート、ハーフコート2メン・ダッシュ
- 3 時限目：ランニング・パス、ハーフ・コート2対1、ミニゲーム
- 4 時限目：ランニング・パス、ハーフ・コート3対2、ゲーム（リーグ戦）
- 5 時限目：レイアップ・シュート・ドリル、フル・コート3対2、ゲーム（リーグ戦）
- 6 時限目：初歩的なマンツーマン・オフENSE①、ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 7 時限目：初歩的なマンツーマン・オフENSE②、ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 8 時限目：実技テスト、ゲーム（トーナメント）
- 9 時限目：（バドミントン）ラケットイング、ストロークの基本技術（回内、回外）
- 10 時限目：オーバー・ヘッド・ストローク（スマッシュ、ドロップ、クリアー）
- 11 時限目：アンダー・ハンド・ストローク（クリアー、ヘアピン）
- 12 時限目：サーブ、ストロークの応用とミニゲーム、ダブルスのルール
- 13 時限目：総合練習、ダブルスのゲーム
- 14 時限目：総合練習、ダブルスのゲーム
- 15 時限目：実技テスト、ダブルスのゲーム

履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 実技は本校第1体育館にて行う。
- (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

出席点（70点）、実技テスト（20点）、態度点（10点）

科 目 名	担当者名	配当学科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	なが はま とも お 長 濱 友 雄	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ (前期・応用)		全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ (後期・応用)		全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ [バドミントン]		全学科4選	

講義のねらい

1. 補強運動、練習およびゲームなどを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
2. バドミントンの楽しさをゲームや技術の習得など通して体験することから、これからの活動欲求を高める。
3. クラスの仲間と協力して練習やゲームを行なう中で社会的態度を養う。
また技術的課題として、以下の点に留意して行なう。
 - (1) スマッシュ、ドロップショットを打つことが出来る
 - (2) ゲームの中で各種技術を効果的に使えるようする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：サーブ、ハイクリヤー、ドライブ
- 3時限目：サーブ、ハイクリヤー、スマッシュ
- 4時限目：総合練習
- 5時限目：総合練習
- 6時限目：

}	総合練習・ゲーム（シングルス）
---	-----------------
- 10時間目：

}	総合練習・ゲーム（ダブルス）
---	----------------
- 11時間目：

}	総合練習・ゲーム（ダブルス）
---	----------------
- 15時間目：

履修上の留意点

1. 定員は40名とする
2. 実技は本校第1体育館で行なう。
3. 服装は身軽に動作できるものがよい。
4. シューズは体育館専用のものを用意する。
5. その他のものは用意しなくてもよい。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう

科 目 名		担当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用)	おお یش たけ し 大 石 武 士	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ	(後期・応用)		全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ	[トレーニング&		全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ	ニュースポーツ]		全学科4選	

講義のねらい

体力づくりは、トレーニングマシンがなくてもできるメディシンボールやユニットダンベル等、簡単な器具で行う体力づくりを正しく行い、現在及び将来の健康・体力の維持増進を目的とする。また、ニュースポーツとして現在静かなブームをおこしている簡単で安全、手軽にできるスポーツチャンバラやバウンドテニス等を余暇ゲーム感覚で行い、楽しみながら生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。基礎の反復を行いながら応用動作に移行する。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：基本姿勢
- 3 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：受け、体捌きの基本動作
- 4 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：足捌き、打の基本動作
- 5 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：応用打法
- 6 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：受打の基本動作
- 7 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：バウンドテニス・ゲーム
- 8 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：〃
- 9 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：〃
- 10 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：〃
- 11 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：〃
- 12 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：〃
- 13 時限目：まとめ
- 14 時限目：まとめ
- 15 時限目：テスト

履修上の留意点

- 1) 定員：40名とする。
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不要。
- 3) 教場：第二体育館2階

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用) (後期・応用) 〔室内球技〕	みやざわ えい さく 宮 沢 栄 作	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

講義のねらい

文明発達の著しい今日、日常生活の中での動的プログラムは、益々減少しつつある。このような生活環境を改善して、出来るだけ身体を動かすことが心身の健康につながることを認識させ、その実践をはかる。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション、授業の目標の説明
- 2時限目：バスケットボール競技の基本応用技術の全般についての実習
- 3時限目：正式ゲーム
- 4時限目：正式ゲーム
- 5時限目：バレーボール競技の基本応用技術について
- 6時限目：正式ゲーム（6人制）
- 7時限目：正式ゲーム（6人制）
- 8時限目：卓球の基礎応用技術について
- 9時限目：シングルス、ダブルスのゲーム
- 10時限目：シングルス、ダブルスのゲーム
- 11時限目：バドミントン技術について
- 12時限目：シングルス、ダブルスの正式ゲーム
- 13時限目：シングルス、ダブルスの正式ゲーム
- 14時限目：まとめとして、希望種目の実施
- 15時限目：評価（全種目を通して）

履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 本校第1体育館で行う。
- (3) 服装は一般的な運動服装とする。体育館用シューズを用意すること。
- (4) 用具は貸与する。

成績評価の方法

出席点70%、実技点30%とする。

科 目 名	担当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	なが はま とも お 長 濱 友 雄	全学科 1 選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ		全学科 2 選	
生涯スポーツ実習Ⅲ	みや ざわ えい さく 宮 沢 栄 作	全学科 3 選	
生涯スポーツ実習Ⅳ		全学科 4 選	

講義のねらい

- (1) 補強運動、練習およびゲームなどを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
- (2) 卓球の楽しさやゲームを通して、これからの活動欲求を高める。
- (3) クラスの仲間と協力して練習やゲームを行なう中で社会的態度を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：サーブ、サーブレシーブ
- 3 時限目：サーブ、ラリー
- 4 時限目：
 - } 総合練習・シングルスゲーム
- 8 時限目：
- 9 時限目：総合練習、ダブルスゲーム練習
- 10 時限目：
 - } 総合練習・ダブルスゲーム
- 13 時限目：
- 14 時限目：総合練習、シングルス勝ち抜き戦
- 15 時限目：総合練習、ダブルス勝ち抜き戦

履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする
- (2) 実技は本校第1体育館で行なう。
- (3) 服装は身軽で動きやすいものがよい。
- (4) シューズは体育館専用のものを用意する。
- (5) その他のものは用意しなくてよい。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用) (後期・応用) 〔室内球技〕	まきの野 牧 野 茂	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

講義のねらい

バスケットボールとバドミントンを教材とし、体力や運動能力の向上をはかりながら、基本的な技術を復習し、より高度な技術の習得を旨とする。また、審判法やゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより次元の高いゲームを実施できる能力を養うことを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：授業内容の説明（バスケットボール）
- 2 時限目：ボール・ハンドリング、レイアップ・シュート・ドリル、ハーフ・コート2対1
- 3 時限目：シューティング・ドリル、フル・コート3対2、ゲーム（リーグ戦）
- 4 時限目：著名なマンツーマン・オフENSE①ハーフ・コート2対2、ゲーム（リーグ戦）
- 5 時限目：著名なマンツーマン・オフENSE②ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 6 時限目：モーション・オフENSE・ドリル①ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 7 時限目：モーション・オフENSE・ドリル②ハーフ・コート4対4、ゲーム（リーグ戦）
- 8 時限目：実技テスト、ゲーム（トーナメント）
- 9 時限目：（バドミントン）ストロークの基本技術（回内、回外）
- 10 時限目：オーバ・ヘッド・ストローク（スマッシュ、ドロップ、クリアー、ドライブ、カット）
- 11 時限目：サイド・ハンド・ストローク（ドライブ、クリアー）、シングルスゲーム
- 12 時限目：アンダー・ハンド・ストローク（クリアー、ネット・ショット）、シングルスゲーム
- 13 時限目：サービス、ストロークの応用、ダブルスのゲーム
- 14 時限目：総合練習、ダブルスのゲーム
- 15 時限目：実技テスト、ダブルスのゲーム

履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 実技は本校第1体育館にて行う。
- (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

出席点（70点）、実技テスト（20点）、態度点（10点）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習（集中後期・基礎）	え ぐち じゅん いち 江 口 淳 一	全 学 科 選	1
生涯スポーツ実習（集中後期・応用）			

テニス集中

講義のねらい

テニスは、我が国の生涯スポーツとして完全に定着したスポーツの1つである。本実習では、フォアハンド・バックハンド グラウンドストローク、ボレー、サービス、スマッシュなど応用技術の習得と、ゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより高度な次元でテニスに関わる能力と、態度を養うことを目標にしている。

また、テニスは、打球技術の習得ばかりでなく《あたり》や《プレッシャー》といったメンタル面を克服することが重要視される心理ゲームで、それゆえに奥が深く、勝敗の行方が読めないスポーツとなっている。本実習においては、このテニスにおけるメンタルトレーニングの重要性を実技と解説を交えながら理解し、さらなるステップアップを目指す。さらに、5日間集中的に行なうことでテニスを通じた人間関係を広げ深めることの楽しさを知ることを目標とする。

（基礎）…初心者を対象とする。「テニスを楽しむ」という観点から段階的に技術を習得し、ゲームを楽しむことを目標とする。

（応用）…エキスパートを対象とし、「ゲームに勝つ」ことや指導法などを学びながらHighでFullにテニスと関わる態度を養う。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 日目午前：フォアハンド・バックハンド グラウンドストロークの基本技術の確認
- 1 日目午後：ラリーの応用練習
- 2 日目午前：より高度なフォア・バックハンドボレー、スマッシュ、サーブ
- 2 日目午後：より正確でスピーディーなテニスを目指して
- 3 日目午前：ダブルスのルールとポジショニング
- 3 日目午後：ダブルス（平行陣への移行）
- 4 日目午前：ダブルス・ゲーム（メンタル面を考慮した）
- 4 日目午後：シングルス・ゲーム（メンタル面を考慮した）
- 5 日目午前：団体戦形式の試合
- 5 日目午後：まとめ

履修上の留意点

- (1) 履修者の技術レベルは問わない。
- (2) 服装は一般的な運動服装とする。
- (3) テニスシューズを必ず用意すること。
- (4) ラケットは貸与する。

成績評価の方法

出席状況（出欠は午前午後の二回確認する。）、授業参加態度から総合的に判断する。

そ の 他

雨天の場合は、テニスの歴史、技術の科学的な解説、ビデオによる戦術の解説及び分析などの講義を行なうかまたは、テニスに必要なトレーニングを解説を交えながら行なう予定である。

集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：12月19日(日)～23日(木)、12月19日更衣の上、午前10時にテニスコート集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川グラウンドのテニスコート
- (4) 定 員：40名とする
- (5) 申込方法：生涯スポーツ実習と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。
土曜日・8時限（後期）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習（集中後期・基礎）	み ぬ さ ほ る み 三 幣 晴 三	全 学 科 選	1
生涯スポーツ実習（集中後期・応用）			

ゴルフ集中

講義のねらい

ゴルフは、今や国民的のスポーツになりつつある。本講義は、初めてゴルフを体験しようとする初心者から、すでに体験している学生までを対象として実施する。

ゴルフの技術的な上達は、本講義の主たるねらいとなるが、それ以外のゴルフのもつ重要なねらいとしての、マナーやエチケット、さらに練習仲間とのコミュニケーションも本講義の重要なねらいである。

生涯スポーツ実習として、大学卒業後もゴルフの良さを十分に楽しみ、かつ社会人としてゴルフを通して良き人間関係を作っていくための基本を学んでほしい。

基礎：初心者を対象として、ゴルフスイングの基本を理解させる。

応用：経験者を対象として、ゴルフスイングの応用を理解させる。

講義の内容・授業スケジュール

- 1日目：オリエンテーション・打席練習（7番アイアン／グリップ・アドレス・スイングの基本練習）
講義・ビデオ：ゴルフスイングの基本
- 2日目：打席練習（7番アイアン・9番アイアン）、アプローチ練習、打席練習（ウッド）、パッティング練習
講義・ビデオ：マナーとエチケット
- 3日目：打席練習（5、7、9番アイアン、ウッド）、アプローチ練習（PW、7番アイアン）、パッティング練習
講義：ゴルフルール
- 4日目：打席練習（5、7、9番アイアン、ウッド）／近隣のゴルフ練習場での打席練習
講義：ゴルフラウンドの基礎知識
- 5日目：グラウンドでのコースラウンド（6ホール）

履修上の留意点

服装：一般的な運動服装（セーター・ウインドブレーカーも天候によって必要）
シューズ：運動靴（ゴルフシューズは禁止する）

成績評価の方法

出席を主体とし、それに技術、ルール、マナーなどの理解度を加える。

そ の 他

集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：12月19日(日)～23日(木)、12月19日更衣の上、午前10時に玉川グラウンド集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川グラウンド
- (4) 費 用：練習場での打席練習代として、¥1,000が必要である。（4日目に持参すること）
- (5) 定 員：40名とする。
- (6) 申込方法：生涯スポーツ実習と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。
土曜日・8時限（後期）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ演習 (シーズン前期・基礎)	たて におか よし あき 館 岡 儀 秋	全 学 科 選	2
生涯スポーツ演習 (シーズン前期・応用)			

ゴ ル フ

講義のねらい

ゴルフは、今や国民的スポーツになりつつある。本講義は、大学内で行われているゴルフ授業を一步進めて、自然の中での実際のゴルフを基本からラウンドまで体験することをねらいとする。したがって、初めてゴルフを体験しようとする初心者から、すでに大学内の授業やその他で体験している学生までを対象として実施する。

ゴルフの技術的な上達は、本講義の主たるねらいとなるが、それ以外のゴルフのもつ重要なねらいとしての、マナーやラウンドにおけるエチケット、さらに同伴競技者（パートナー）とのコミュニケーションも本講義の重要なねらいである。生涯スポーツ演習として、大学卒業後もゴルフの良さを十分に楽しみ、かつ社会人としてゴルフを通して良き人間関係を作っていくための基本を学んでほしい。

講義の内容・授業スケジュール

- ① 事前講義：5月14日(金)P.M.12:10~12:50 2研-101教場「オリエンテーション、ゴルフの基本的知識1」
7月21日(水)P.M.1:00~3:30 玉川-101教場「ゴルフの基本的知識2」
※上記の事前講義は、オリエンテーションを兼ねるので必ず出席すること。
- ② 実習内容

1日目《9月6日(月)》	P.M.2:00~5:00オリエンテーション・打撃練習 (7番アイアン/グリップ・アドレス・スイングの基本練習)
講義	P.M.7:00~9:00《ゴルフスイングの基本》
2日目《9月7日(火)》	A.M.9:00~12:00/P.M.1:30~4:30打撃練習 (7番アイアン・9番アイアン)、アプローチ練習、打撃練習(ウッド)、パッティング練習
講義	P.M.7:00~9:00《ゴルフのエチケット・マナー》
3日目《9月8日(水)》	A.M.9:00~12:00/P.M.1:30~4:30打撃練習 (5、7、9番アイアン、ウッド)、アプローチ練習 (PW、SW、7番アイアン)、パッティング練習
講義	P.M.7:00~9:00《ゴルフルール・ラウンドについて》
4日目《9月9日(木)》	A.M.9:00~12:00/P.M.1:30~4:30ラウンド (本コース・ショートコース)
講義	P.M.7:00~9:00《ラウンドの反省と総括》
5日目《9月10日(金)》	A.M.9:00~11:00/P.M.12:30~2:30ラウンド (本コース・ショートコース)

履修上の留意点

- (1) 服装：一般的なゴルフ服装 (セーター・ウインドブレーカーも天候によって必要)
シューズ/グローブ：練習は運動靴でもよいが、ラウンドはゴルフシューズが必要。特に経験者は、正式の本コースをラウンドするので、ゴルフシューズ及びグローブは、必ず各自で用意すること。
※ゴルフクラブ・キャディーバッグ・ボール・ティーは大学で用意するが、自分のものを持参してもよい。
- (2) 場所：宿 泊：軽井沢スケートセンターホテル ☎(0267)46-1111
練習場：軽井沢ゴルフ練習場 (アプローチ練習場を含む) ☎(0267)48-1211
コース：馬越ゴルフコース/和美パー3コースその他
- (3) 期日：平成11年9月6日(月)~10日(金)4泊5日
- (4) 募集人員：30名 (定員になり次第締め切る)
- (5) 集合/解散：現地 (軽井沢スケートセンターホテル) /詳細 (時間：道順など) は下記のオリエンテーションで説明するので必ず出席すること。
- (6) 費用：49,000円 (ラウンド費用を含む) ※交通費は含まれない。(現地集合・解散)
- (7) 納入方法：上記49,000円を、経理部窓口で、平成11年5月17日(月)~5月28日(金)までに納入すること。
- (8) オリエンテーション：上記の事前講義5月14日(金)、7月21日(水)で実習の説明を行うので必ず出席すること。

- (9) 生涯スポーツ演習（基礎）（応用）の区分
生涯スポーツ演習（基礎）：初心者を対象とする。ゴルフの基本的知識を理解し、ゴルフスイングの基本的運動を実習してショートコースをラウンドする。
生涯スポーツ演習（応用）：既にゴルフラウンドを2～3回経験した者を対象とする。ゴルフの全般的な知識を理解させ、さらにゴルフスイングの実際のラウンドでのさまざまな応用を実習し、ラウンドを主体にして体験させる。
- (10) 申し込み・期日：教務部窓口／事前登録受付期間

成績評価の方法

単位数は、事前講義と実習の参加で2単位。出席を主体とし、それに技術、ルール、マナーなどの理解度を加える。

そ の 他

都合で参加できなくなった場合には、早急に保健体育部（☎03-3709-0717）に連絡すること。尚、実習に不参加の場合、受講料の一部は、返却されないことがある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ演習（シーズン後期・基礎）	えぐちじゅんいち 江口 淳 一 他	全 学 科 選	2
生涯スポーツ演習（シーズン後期・応用）			

ス キ ー

講義のねらい

現在、わが国においてスキーは国民のスポーツといわれるまでに普及し、「生涯スポーツ」として楽しむことのできる種目として定着している。将来においても、スキーを楽しむ為に、実習および講義によって基礎技術や練習方法、並びにゲレンデにおけるマナーについての理解を深めていきたい。

実習は、スキー技能レベルに応じて、1班10名程度にグループ分けをして実施する。各班とも本学教員、および全日本スキー連盟指導員の指導によって行う。

コース内容は、基礎コースではシュテムターンの習得、応用コースではウェーデルンと斜面に応じた総合滑降技術の習得、および完成を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

- 生涯スポーツ演習（基礎）（応用）の区分
 - 生涯スポーツ演習（基礎）：初心者・初級者を対象とする。
歩行、直滑降、ブルーク、ブルーク・ボーゲン、斜滑降、横滑り、ブルーク・ターン、シュテム・ターン
 - 生涯スポーツ演習（応用）：中級者・上級者を対象とする。
斜滑降、横滑り、シュテム・ターン、パラレル・ターン、ウェーデルン、様々な斜面へ対応する総合滑降技術
- 事前講義：5月14日（金）12:10～12:50 2研-102教場「オリエンテーション、スキーの基本的知識1」
12月20日（月）13:00～15:30 玉川-306教場「スキーの基本的知識2」
- 実習内容

1日目〈2月21日（月）〉	10:30	軽井沢スケートセンターホテル集合
	14:00～17:00	班別の実習
	19:00～21:00	講義（スキー場におけるマナー）
2日目〈2月22日（火）〉	9:00～12:00	各班毎の実習
	13:30～17:00	〃
	19:00～21:00	講義（スキーの基本技術）
3日目〈2月23日（水）〉	9:00～12:00	各班毎の実習
	13:30～17:00	〃
	19:00～21:00	講義（スキーの応用技術）
4日目〈2月24日（木）〉	9:00～12:00	各班毎の実習
	13:30～16:30	〃
	19:00～21:00	講義（スキー実習の総括）
5日目〈2月25日（金）〉	9:00～12:00	各班毎の実習・評価
		軽井沢プリンスホテルスキー場解散

履修上の留意点

- シーズンコース・スキーの授業は、下記の要領で実施する。
- 日程：平成12年2月21日（月）～2月25日（金）の4泊5日
 - 場所：実習 軽井沢プリンスホテルスキー場
宿泊・講義 軽井沢スケートセンターホテル ☎(0267)46-1111
 - 受講料：49,000円 ※尚、現地集合・解散の為、交通費は含まれない。
※受講者は、費用を納入期間の平成11年5月17日（月）から5月28日（金）までに経理部窓口で納入すること。
 - 定員：90名
履修希望者は、教務部窓口にて事前登録受付期間に手続きを済ませること。
定員になり次第締め切る。
 - 『履修届（事前登録）』に関する注意：教務部窓口へ提出する『事前登録申請書』には、シーズンコース用に設定された『土曜日8時限（後期）』で記入すること。
 - オリエンテーション：上記の事前講義（5月14日（金）・12月20日（月））で実習の説明を行うので、必ず出席すること。
 - スキー用具とウェア：スキー用具は、現地でレンタル可能（有料）。ウェアは、各自で事前に準備しておくこと。

8)学部及び短大卒業年次生：成績発表及び再試験申込み受付・成績質疑応答期間と重なるので、学部及び短大の卒業年次生は卒業取得単位を十分に考慮して履修すること。

成績評価の方法

事前講義および実習（5日間）に参加終了し、2単位が認められる。成績評価方法は、各班において実施する実技テストと実習参加態度、並びにスキーの基本技術や理解度も含めて総合的に成績評価がなされる。

教科書

DSK（大学スキー研究会）編『スキー教本』1,155円

その他

都合で参加できなくなった場合は、早急に保健体育部（☎03-3709-0717）に連絡すること。尚、実習に不参加の場合、受講料の一部は、返却されないことがある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論1 (前期)	佐 藤 政 之 さとうまさゆき	禅・仏教・国文 英米文・地理1選	2

講義のねらい

現代社会は早いテンポで激しく移り変わり、新しい健康問題が次つぎと生じてきている。若年者を含む人々の中に成人病が増えてきている。もはや最先端の医療技術だけでは抑え込めぬ時期にきている。このような時代の中で、健康とは何か、なぜ大切であるのかという、しっかりした健康観を持ち、「自からの健康は自からで守る」という自覚が必要である。本講義は日常の学生生活内容を豊かにするため、運動・スポーツの基礎的な知識を正しく理解し、心身をリフレッシュし、体力、健康の維持、増進につとめるための手助けとなる事を目的にする。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：講義の概要説明
- 2 ♪：現代生活と健康（食生活と健康）
- 3 ♪： ♪（食生活と栄養）
- 4 ♪： ♪（運動不足と成人病）
- 5 ♪： ♪（平均余命と寿命の伸び）
- 6 ♪： ♪（健康のための生活習慣）
- 7 ♪： ♪（喫煙・飲酒）
- 8 ♪： ♪（ストレス社会と健康障害）
- 9 ♪： ♪（ストレスと健康測定）
- 10 ♪：現代生活と運動（健康づくり運動）
- 11 ♪： ♪（スポーツマンのトレーニング）
- 12 ♪： ♪（スポーツマンの運動処方）
- 13 ♪： ♪（スポーツ医学の一般知識）
- 14 ♪： ♪（スポーツと環境・条件）
- 15 ♪：まとめ

成績評価の方法

- ①「レポート」の提出2回
- ②「筆記試験」
- ①・②で成績評価とする

教 科 書

教科書は使用しない。配布プリントにて授業を進める。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論1 (前 期)	もり森 もと本 まもる葵	歴史・社会 福祉・心理1選	2

講義のねらい

人生に於て『体力』は生涯ついてまわる財産である。その『体力』は20才前からのトレーニングに負う所が大きい。その方法を『体力づくり』として講座を進めてゆきたい。
又、タイムリーな話題として『近代オリンピック』を取り上げてみたい。

講義の内容・
授業スケジュール

- 〈体力づくり〉
- 1 時限目：体力のメカニズム
 - 2 時限目：若年時に於ける体力づくりの必要性
 - 3 時限目：

}	体力づくりの方法	{	筋力
			持久力
			調整力
 - 7 時限目：
 - 8 時限目：体力と疲労
 - 9 時限目：　　〃
 - 10 時限目：疲労の判定法
 - 11 時限目：　　〃
 - 〈近代オリンピック〉
 - 12 時限目：近代オリンピックの歴史
 - 13 時限目：　　〃　　〃　　の問題点
 - 14 時限目：　　〃　　〃　　の将来展望
 - 15 時限目：テスト

成績評価の方法

出席を重視する。

教 科 書

- 『保健体育理論』（科学書院）
- 『スポーツトレーナー教本』（日本体育協会）
- 『スポーツとからだ』（岩波書店）
- 『オリンピックの回想』（B・B マガジン社）

そ の 他

レポート提出・ビデオによる講義

科目名	担当者名	配当学科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前期)	たが 高 橋 俊 介 ほし しゅん すけ	経済 1 選	2

講義のねらい

健康スポーツ論学習の内容は健康で楽しい社会生活を送るためにもスポーツを行なうことは心身をリフレッシュさせ、体力の維持、健康の増進には欠かすことのできないことですが、体育とは何か、体育とは何をめざして行うのか、又現在のスポーツがどのような変革の道を辿って今日に至ったのか、その歴史を知ることによって体育の意義を知り、健康を考えることに役立つものである。

- I 1時限目：運動はなぜ必要か
- 2時限目：人類が生命を維持するのに必要な労働本能から生まれた運動
- 3時限目：一人の人間の健康が、国家、社会、団体に与える問題と運動
- 4時限目：体育によってどのような教育が考えられるか
- 5時限目：学校体育による教育
- 6時限目：社会体育による教育
- 7時限目：生涯体育による教育
- 8時限目：現在行なわれている運動がどのような経緯で生まれてきたか
- 9時限目：実用の面から生まれてきた運動
- 10時限目：健康の面から生まれてきた運動
- 11時限目：ホモルーデンスの面から生まれてきた運動
- II “レポート提出” 授業時間内に課題に対する独自の見解をレポートする。
- 12時限目：(例) スポーツの文化性、芸術性について
- 13時限目：(例) スポーツマン精神について
- 14時限目：(例) 大衆スポーツ論
- 15時限目：(例) スポーツと政治

成績評価の方法

出席を重視し、特にペーパーテストは行なわないが、レポート提出によって試験に代え評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前 期)	かわむらまさよし 川 村 正 義	経済・商1選	2

講義のねらい

「健康は人間が自分に贈れる最大のプレゼントである」ことを忘れず、生涯にわたり健康的でより豊かな生活の実現に必要な知識を習得することをねらいとする。

講義内容の主なポイントは下記の通り。

- ① 日本人の平均寿命は今や世界一。4人に1人は65歳以上で占める高齢化社会にしばらくするとなるといふ。
本当に、豊かで健康的な生活を営んできた結果だろうか。
- ② 身体運動は本当にからだによいのだろうか、「……のために運動しよう」は日常一般的な表現であるか。
- ③ 現代社会は「便利」が売り物、それに慣れた我々は頭で考えて「食べ」、頭で考え「からだを動かす」しか健康問題の解決はないのであろうか。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目 講義のねらいと内容説明
- A. 今、なぜ健康が問題になるのか
- 2 時限目 (1)健康づくりの考え方の変化
- 3 時限目 (2)長寿と医療問題
- B. 身体活動量からみた健康について
- 4 時限目 (1)寝て暮らしたらどうなる
- 5 時限目 (2)寿命と身体活動量
- 6 時限目 (3)若い時の運動は生活習慣病を防げるか
- C. 運動することが健康につながるか
- 7 時限目 (1)有酸素運動の有効性
- 8 時限目 (2)ダンベル体操の意味するもの
- 9 時限目 (3)ころへの効力
- 10 時限目 (4)どんなことに注意すればよいか
- D. 脂肪が少ないと健康か
- 11 時限目 (1)脂肪の種類とその役割 (食を含めて)
- 12 時限目 (2)運動と脂肪
- 13 時限目 (3)悪役脂肪
- 14 時限目 まとめⅠ 生涯スポーツとしてのニュースポーツの紹介
- 15 時限目 まとめⅡ 「自分の意志で自由に行動できる長生きほど幸せな生涯はない」

成績評価の方法

出席状況とレポートによる評価

教 科 書

特に指定しません。資料を配布。

参 考 書 等

『フィットネススポーツの科学』(朝倉書店)
『健康と運動の科学』(大修館書店)
若い時に知っておきたい
『運動・健康とからだの秘密』(近代科学社)

そ の 他

講義形式を基本とするが、運動生理の医学ビデオも使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前期)	たて ぐん よし あき 館 岡 儀 秋	法律 1 選	2

講義のねらい

健康を保持することは、すべての個人の願望にほかならないが、現代社会においては健康そのものの捉えかたが多様化している。また、運動やスポーツが健康増進の手段として考えられてきたが、その方法を誤ると健康を阻害する一面も内在している。健康管理を人に頼るのではなく、自主管理していくための基礎的知識を解説する。

人間の根源とも言える性と関連するエイズの諸問題を解説し、HIV感染者・エイズ患者を差別することなく、偏見を抱くことなく、エイズと共存する社会の実現のための知識・態度を解説する。

私たちは、いつ、どこで、どのような急病・事故・災害に出会うかわからない。このようなときに、医師以外の一般人でも、器具や薬品を使わずにできる一次救命処置の基礎的知識を解説する。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：人間と健康（体力と健康）
- 3 時限目： 〃 （寿命と健康）
- 4 時限目： 〃 （運動不足症）
- 5 時限目： 〃 （健康管理法）
- 6 時限目：献血と血液製剤
- 7 時限目：エイズ（エイズの現状と推移）
- 8 時限目： 〃 （エイズの予防・検査・治療）
- 9 時限目： 〃 （人権と差別）
- 10 時限目：体力とトレーニング（トレーニングの方法・運動処方）
- 11 時限目：救命救急（一次救命処置）
- 12 時限目： 〃 （一次救命処置）
- 13 時限目： 〃 （一次救命処置）
- 14 時限目： 〃 （救急処置）
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

- ① 「小テスト」を1、2回実施する。
- ② 「レポート」の提出1、2回

成績評価の方法

「小テスト」70%、「レポート」30%で総合評価する。

教 科 書

特に指定しない。

参 考 書 等

駒澤大学保健体育部編『保健体育概論』
『学生のための性とエイズ』（朝倉書店）
『救命救急』（小学館）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論1 (前期)	あき 秋 田 浩 一 た こう いち	法律・政治1選	2

講義のねらい

健康を保持することは、人間の願望である。健康は心と体の両面が大切である、現代社会において心の問題は深刻である。学生時代は、生涯の健康生活を築くチャンスである。心の悩みや体の悩みを解決する方法を考え、自己を確立し自立できる環境（人的、物的）を学習する。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：健康の成立条件
- 3 時限目：人間の健康（心と体）
- 4 時限目：〃（心の問題）
- 5 時限目：学生の健康（心の問題）
- 6 時限目：〃（日常生活）
- 7 時限目：〃（栄養と食事）
- 8 時限目：〃（〃 〃）
- 9 時限目：〃（エイズと性の問題）
- 10 時限目：〃（酒とたばこ）
- 11 時限目：〃（酒とたばこ）
- 12 時限目：〃（精神的自立）
- 13 時限目：〃（自立について）
- 14 時限目：運動障害と救急法（突き指、捻挫、脱臼、骨折等）
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

- ① 「小テスト、レポート」を3、4回講義中に実施提出する。
- ② 「レポート」提出

成績評価の方法

「小テスト」70%、「レポート」30%で総合評価する。

教 科 書

特に指定しない。

参 考 書 等

駒澤大学保健体育部編『保健体育概論』
『学生の健康学』（小学館）

そ の 他

授業は主に講義形式で行うが、ビデオ等も活用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前期)	えぐちじゅんいち 江口 淳 一	経営 1 選	2

講義のねらい

現代文明は、経済性、利便性、効率性の名の下に人間を身体運動から遠ざけ、結果として運動不足症候群と呼ばれる様々な現象を生んできた。本講義では、このような社会において、より良く、たくましく生きて行く為に人間生活の基本である健康、体力、身体運動に対する理解を科学的アプローチで深め、さらには身体運動を自律的に生活の中に位置づけていく態度と能力の育成を図ることを目的とする。また、運動・スポーツの文化的意義について学ぶことで、Quality of life を実践するための基礎を養うことを主眼に講義を進めるつもりである。

人が生きて行くためには、自らの身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や体力の向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤であると考えられる。スポーツを単に楽しみとしてではなく、健康や体力づくりの手段として、また身体を認識する手段としてとらえ、更に、スポーツを楽しむ能力とゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを本講義の目標とする。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：講義の目標の説明、学生の学習目標設定
- 2 時限目：ゆとり時代の LIFE STYLE (To have or To be)
- 3 時限目：生涯学習社会と大学保健体育科目の意義
- 4 時限目：現代社会と健康・スポーツ (余暇社会、高齢化社会と健康阻害要因)
- 5 時限目：健康と体力の概念
- 6 時限目：人体 1) 骨格の構造
- 7 時限目：2) 筋肉の構造
- 8 時限目：3) 運動と呼吸循環器系
- 9 時限目：4) 運動と代謝
- 10 時限目：5) 運動エネルギー供給の仕組み
- 11 時限目：スポーツ・トレーニングの筋、骨格に及ぼす効果
- 12 時限目：スポーツ・トレーニングの呼吸循環器系に及ぼす効果
- 13 時限目：運動処方計画のための基礎 (パワートレーニング、エアロビクストレーニング)
- 14 時限目：スポーツ科学分野におけるトピックス、21世紀に向けての健康づくり
- 15 時限目：まとめ-学生自身による授業評価-

成績評価の方法

出席状況及び授業最終日に行うアンケートにて評価する。

参 考 書 等

配布プリントにより授業を進めるため教科書はないが、以下の文献は参考図書となる。
『運動処方』(朝倉書店) 3,500円
『運動生理学20講』(朝倉書店) 2,884円
『ゆとり』時代のライフスタイル』(日本経済新聞社) 1,300円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前 期)	みつ なが よし てる 光 永 吉 輝	経営 1 選	2

講義のねらい

健康と長寿を願う心は、太古の昔より人類普遍の願望であるが、日常生活においては自分が現在健康である事を意識して行動していける人は少ないのではないだろうか、病気やけがをしてはじめて健康の重要性を知るのではなく、常日頃から健康を意識し健康に関心の目を向けることが必要である。

文明先進国における疾病や運動不足に起因するさまざまな健康障害、スポーツ医学の面から人体を運動器としてとらえ、骨格、筋肉、靭帯を中心に、頭部、体幹、手、足各部分の身体的特長や、その欠点とスポーツ障害について講義する。

自己や他人の生命そして健康は何物にもまして大切なものである事の理解を深める事を目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：授業ガイダンス、講義の概要説明
- 2 時限目：健康の概念
- 3 時限目：身体運動と健康
- 4 時限目：運動不足の害
- 5 時限目：運動の効果・骨と健康
- 6 時限目：トレーニング論 1)
- 7 時限目：　　　　　　　　　　　　　　　 2)
- 8 時限目：運動と栄養
- 9 時限目：健康管理
- 10 時限目：エイズ
- 11 時限目：骨格と健康 1) 頭蓋
- 12 時限目：　　　　　　　　　　　　　　 2) 体幹
- 13 時限目：　　　　　　　　　　　　　　 3) 体幹
- 14 時限目：　　　　　　　　　　　　　　 4) 下肢
- 15 時限目：　　　　　　　　　　　　　　 5) 下肢/まとめ

成績評価の方法

出席および筆記試験によって行なう。またレポートなど課題提出物によって試験に変える場合もある。

教 科 書

教科書は指定するが、必ずしも教科書に沿って講義を進めるわけではない。

参 考 書 等

『保健体育概論』（カヅサ出版部）
医学面の人体解剖図などその他必要な資料は、こちらで配付する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 2 (前期)	おお いし たけ し 大 石 武 士	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

生涯を通じての健康や体力・身体運動の効果、体育・スポーツの概念やエイズ問題にふれていき、スポーツ・レクリエーション時や日常生活において、我々はいつどこで、どのような急病や傷害に出会うかもしれない。このような時、救急車が来るまでにしなければならない処置、とっさの処置が生命の別れ目になる。また、小さい怪我でも最初の手当が悪ければ経過が長引く。救命救急のための知識や技術を身につける事によって、病人や怪我人の生命、病気や怪我の経過に大きな差が生じてくる。このことをよく理解し、主な病気・傷害に対する救急処置法について講義を行う。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：講義内容の説明
- 2時限目：体育の概念
- 3時限目：身体運動と体育運動
- 4時限目：健康の概念、身体運動の効果
- 5時限目：人体構造の概略、エイズ問題
- 6時限目：救急処置の目的、一次救命処置
- 7時限目：一次救命処置
- 8時限目：一次救命処置実習
- 9時限目：出血多量、ショック
- 10時限目：熱中症、やけど（熱傷）、凍傷
- 11時限目：R・I・C・E 処置、創傷、創傷のない障害
- 12時限目：挫滅傷、打撲、刺し傷
- 13時限目：中毒、鼻出血、咬傷、虫や毒魚
- 14時限目：体力について
- 15時限目：テスト

成績評価の方法

出席および学期末試験で評価する。

参 考 書 等

- 1 駒澤大学保健体育部編『保健体育概論』（カヅサ出版）1,700円
- 2 『最新図解救命救急－応急手当の手引き－』（小学館）700円

そ の 他

救急処置法については、心肺蘇生訓練用マネキンを使った実習や、ビデオを交えながら講義を展開していく。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 2 (前 期)	まきの野 しのぶ 牧 野 茂	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

現代社会における健康の意義と認識を深めるとともに、ますます高齢化していく社会において、学生生活を含め生涯にわたって健康な生活を送るための基礎的な知識と、自己の健康管理能力を高めることを目的とする。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：目的と課題の把握 全体ガイダンス、アンケートとその解説
- 2 時限目：健康とは何か① 語源・定義・性格
- 3 時限目：健康とは何か② WHO の健康の要素①
- 4 時限目：健康とは何か③ WHO の健康の要素②
- 5 時限目：恒常性と適応 ストレス学説
- 6 時限目：健康の成立条件 健康を規定する条件
- 7 時限目：健康の保持増進① 科学的研究、健康教育
- 8 時限目：健康の保持増進② 保健衛生サービス、健康の獲得
- 9 時限目：健康指標 WHO の総合健康指標
- 10 時限目：日常生活と健康① 運動・栄養・休養①
- 11 時限目：日常生活と健康② 「 「 「 ②
- 12 時限目：日常生活と健康③ 嗜好品と健康
- 13 時限目：感染症について① インフルエンザ、結核
- 14 時限目：感染症について② 性行為感染症
- 15 時限目：筆記試験

成績評価の方法

筆記試験において、60点以上を合格とする。

教 科 書

教科書は使用しない。必要に応じてプリントを配布するが、主として黒板を用いるので、出席し、ノートを整理しておくこと。

参 考 書 等

『保健体育概論』（カツサ出版部）1,700円
他は、講義のなかで紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 2 (前 期)	みやざわ えい さく 宮 沢 栄 作	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

健康としての具備すべき条件（13項目）の追求と、それに深くかかわる体育、スポーツの本質を見つめて、その科学的、医学的知識を持って、将来の社会的・生活拡充化の意識の育成を図る。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時間目：体育の発生と今日までの各々の時代的変遷と併わせて古代体育の目的と現代の体育の具体的目標について。
- 2 時間目：健康のための条件を再確認し、健康と身体運動の意義を人間以外の動物の寿命等を例として認識させる。
- 3 時間目：スポーツの発生経緯、発案者、命名の様相、各々の特徴、分類について
- 4 時間目：スポーツと体力の関係について
- 5 時間目：運動能力発達の原理
- 6 時間目：運動能力の領域
- 7 時間目：運動能力の構造
- 8 時間目：運動能力とスポーツ技能の分析
- 9 時間目：総合体力の定義と要素
- 10 時間目：スポーツ実施上の功罪、その一つとしてのスポーツ障害について
- 11 時間目： 〃
- 12 時間目：トレーニング理論全般
- 13 時間目： 〃
- 14 時間目： 〃
- 15 時間目：まとめ

成績評価の方法

成績評価は学期末の筆記試験による。

教 科 書

参考書は不要。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 2 (前期)	むら まつ まこと 村 松 誠	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

現代は健康の時代の不健康な時代と言われる。健康に関する情報は、テレビに、雑誌にと、世に溢れている。健康情報が商品になる時代である。また、民間療法による健康法も数多く存在している。このような状況の中で、健康とは何であるかという、しっかりした健康観をもつことは、間違った選択をしないためにも大切なこととなる。そして、学生時代は人生の中でもっとも健康な時期と言われるが、現代の健康問題とされる成人病は、この学生時代より多くは始まると言われている。このような認識のもとに、現代における健康問題も話題に取り上げながら、生涯に渡っての健康を考えて行く。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：健康観の変遷
- 3 時限目：現代の健康観
- 4 時限目：健康の成立要因
- 5 時限目：健康の成立条件
- 6 時限目：病気の原因
- 7 時限目：疾病構造の変遷と病気の予防
- 8 時限目：現代の感染症
- 9 時限目：喫煙と健康
- 10 時限目：飲酒と健康
- 11 時限目：ストレスと健康
- 12 時限目：食べ物と健康
- 13 時限目：運動と健康
- 14 時限目：環境と健康
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

原則として出席は取らないが、数回の小テストを行なう予定

成績評価の方法

定期試験とその他を加味して評価する。

教 科 書

教科書は特に指定しないが、保健体育部編『保健体育概論』を参考図書とする。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
余暇学（前期）	たけだ ゆきお 竹 田 幸 夫	経営2・3・4選	2

講義のねらい

現代社会の急激な変貌、とくに科学技術の進歩にともなう産業構造の変化、所得水準の向上などによって、近年わが国におけるレジャーやレクリエーションの普及や多様化はめざましい。「余暇をいかに生きるか」は、21世紀において健康で豊かな生活を送る上でますます重要なテーマとなってくると予想される。

大学生の年代は、世界観やライフスタイルの基礎を確立する大切な時期でもある。講義と実技による授業を通じて、余暇とレクリエーション、スポーツに関する基礎的な知識と考え方についての理解を深めてもらいたい。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容の説明
- 2 時限目：現代社会における「余暇」
- 3 時限目：日本における社会体育の現状
- 4 時限目：レクリエーション実習
- 5 時限目：生涯スポーツ、Sports for all、市民スポーツ
- 6 時限目：レクリエーションの多様化、ウォーキングエクササイズ
- 7 時限目：レクリエーション実習
- 8 時限目：地域・職場におけるスポーツ
- 9 時限目：生活におけるスポーツの楽しみ方
- 10 時限目：レクリエーション実習
- 11 時限目：公共スポーツ施設とスポーツクラブ
- 12 時限目：ニュースポーツ
- 13 時限目：レクリエーション実習
- 14 時限目：「余暇」の考え方、将来の展望
- 15 時限目：試験

履修上の留意点

授業において扱う内容を、知識として聞くだけではなく、将来の自分の具体的な問題として捉えながら講義を聞いてほしい。実習については、第1体育館において球技やニュースポーツ、屋外においてウォーキングエクササイズ等を実施する。その際には、一般的なスポーツウェアとシューズを用意する。なお、体育館における実習の場合には、体育館シューズが必要となる。

成績評価の方法

授業の最後の時間に実施する試験と平素の学習態度で成績評価を行なう。

教科書

現代における余暇に関わりのあるトピックスを中心に扱うので、とくに教科書は用いない。

参考書等

生涯スポーツに関する以下の書籍を参考図書として上げておきたい。
池田幸應ほか『実践・生涯スポーツ』（不昧堂出版）3,000円
関春南・唐木國彦編『スポーツは誰のために』（大修館書店）2,266円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
余 暇 学 (前 期)	みやざわ えい さく 宮 沢 栄 作	経営2・3・4選	2

講義のねらい

現代社会は科学技術の急速な進歩にともない、産業構造の変化、所得水準の向上などによって、近年我が国における労働時間の短縮が急速に図られてきた。それにもなう余暇時間の増大や国民の生活意識の変化によって現代におけるレジャーやレクリエーションの普及や多様化はめざましい。

余暇をいかに過ごすかは21世紀において、健康で豊かな生活を送る上で益々重要なテーマとなってくると予想される。大学生の年代は、世界観やライフスタイルの基礎を確立する大切な時期でもある。講義と実技による授業を通じて、余暇とレクリエーション、スポーツに関する基礎的な知識と考え方についての理解を深めさせる。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：現代社会における余暇
- 3 時限目：日本における社会体育の現状
- 4 時限目：レクリエーション実習
- 5 時限目：生涯スポーツの在り方
- 6 時限目：レクリエーション実習
- 7 時限目：地域、職場におけるスポーツ
- 8 時限目：レクリエーション実習
- 9 時限目：生活におけるスポーツ
- 10 時限目：レクリエーション実習
- 11 時限目：ニュースポーツについて
- 12 時限目： 〃
- 13 時限目：ニュースポーツの実践
- 14 時限目： 〃
- 15 時限目：まとめ、テスト

履修上の留意点

講義は教室で、実習は主として第一体育館で実施する。用具等はすべて貸与する。実習時は運動着、体育館用シューズを用意。

成績評価の方法

評価は主として筆記テストによる。

参 考 書 等

参考書は不要。